（公財）岐阜市教育文化振興事業団報告書第 19 集

鷺山遺跡群

—岐阜市都市計画事業鷺山・下土居土地区画整理事業における区画道路建設に伴う緊急発掘調査—

第 4 分冊

鷺山市場遺跡

2012

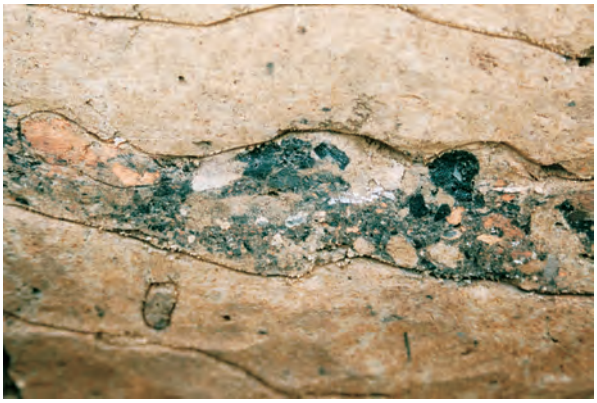
岐阜市鷺山・下土居土地区画整理組合

公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団

鷺山市場遺跡全景（北東から）

Ｉ３区ＳＫ 392 焼土、炭出土状況（南から）

Ｉ３区ＳＫ 392 焼土、骨片出土状況（西から）



Ｉ３区ＳＫ 392 焼土、炭、骨片堆積状況（西から）

巻頭カラー２

Ｇ１区ＳＫ６出土銅鏡（鏡背）

Ｇ１区ＳＫ６出土銅鏡（鏡面）

Ｇ１区ＳＫ６出土銅鏡（鏡背）

Ｇ１区ＳＫ６出土鏡箱蓋（天板）

Ｇ１区ＳＫ６出土鏡箱蓋（天板）

例　言

１．本書は、鷺山市場遺跡に所在する埋蔵文化財の発掘調査報告書で、鷺山遺跡群発掘調査報告書全５分冊の内、第４分冊鷺山市場遺跡編である。

２．調査は、岐阜市都市計画事業鷺山・下土居土地区画整理事業における区画道路建設に伴う緊急発掘調査として、業務委託契約に基づき、委託者・岐阜市鷺山・下土居土地区画整理組合の調査経費負担により、受託者・（公財）岐阜市教育文化振興事業団（平成23年４月１日に移行）が実施した。

３．本書の編集・執筆は梅村大輔・高木晃・業天唯正が行った。

凡　例

１．図中の方位は真北を示し、座標は日本測地系国家座標第Ⅶ座標系に準拠した。

２．遺構の略号は下記のとおり用いた。

竪穴住居・掘立柱建物；ＳＢ　井戸；ＳＥ　溝；ＳＤ　土坑；ＳＫ

土塁状遺構・柵列；ＳＡ　石垣；ＳＶ　柱穴・小穴・ピット；Ｐ　その他；ＳＸ

３．遺物実測図の縮尺は１／３を基本とし、１／４・１／２を使用した。

４．遺物実測図中の一点鎖線は施釉範囲を示す。

５．土師器皿の実測図中、外面の横ナデ調整の範囲は実線で示し、断面図のみのものは引出線で範囲を示した。また黒く塗った部分はタール痕である。

目　次

第８章　鷺山市場遺跡の遺構と遺物

第１節　Ⅰ期の遺構と遺物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

第２節　Ⅱ期の遺構と遺物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

第３節　Ⅲ期の遺構と遺物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　52

第４節　Ⅳ期の遺構と遺物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・106

第５節　Ⅴ期の遺構と遺物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・122

第６節　Ⅵ期の遺構と遺物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・142

第７節　Ⅶ期の遺構と遺物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・175

第８節　時期不明の遺構と遺物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・177

第９節　層中から出土した遺物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・200

遺物図版・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・207

遺物観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・253

遺物集計表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・275

遺構一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・299

写真図版・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・313

挿図目次

第 1 図　SK173 ～ 175 実測図
第 2 図　SB147 実測図
第 3 図　SB155 実測図
第 4 図　SB166 実測図
第 5 図　SB42,SK126 実測図
第 6 図　SB43 実測図
第 7 図　SB135,153,156 実測図
第 8 図　SB170,171 実測図
第 9 図　SB171,173,SK276,280,288 実測図
第 10 図　SB38 実測図
第 11 図　SB44,46 実測図
第 12 図　SB41,47 実測図
第 13 図　SB124,125,134 実測図
第 14 図　SB128 実測図
第 15 図　SB140 実測図
第 16 図　SB149 実測図
第 17 図　SB60 実測図
第 18 図　SB112 実測図
第 19 図　SB116,117,141,SK224 実測図
第 20 図　SB137,138 実測図
第 21 図　SB121,122,123,145,146,151 実測図
第 22 図　SB143,148,150 実測図
第 23 図　SB152 実測図
第 24 図　SB161,162,163 実測図
第 25 図　SB164 実測図
第 26 図　SB165,SK281 実測図
第 27 図　SB167 実測図
第 28 図　SB169,172 実測図
第 29 図　SB199,200,201,202 実測図
第 30 図　SB213 実測図
第 31 図　SB194,203,SK333,SX14,SB210 実測図
第 32 図　SB72,61 ～ 64,66,73 実測図
第 33 図　SB136,114,115 実測図
第 34 図　SB105,126 実測図
第 35 図　SB195 実測図
第 36 図　SB196 実測図
第 37 図　SB197,198,SK362 実測図
第 38 図　SD117,146 実測図
第 39 図　SD102 実測図
第 40 図　SD95,96,98 実測図
第 41 図　SK193 実測図
第 42 図　SK40 実測図
第 43 図　SK160,165,167 ～ 169 実測図
第 44 図　SK314 実測図
第 45 図　SB1 ｶﾏﾄﾞ実測図
第 46 図　SB1 実測図
第 47 図　SB3 実測図
第 48 図　SB12,21,22 実測図
第 49 図　SB26 ～ 28,34 実測図
第 50 図　SB29,33 実測図
第 51 図　SB39,53,57 実測図
第 52 図　SB68,69 実測図
第 53 図　SB71 実測図
第 54 図　SB74 実測図
第 55 図　SB75 実測図
第 56 図　SB80,81,SK213 実測図
第 57 図　SB82,91 実測図
第 58 図　SB83,84 実測図
第 59 図　SB85,88,93,SK204 実測図
第 60 図　SB86,87,94,SD81,SK206 実測図
第 61 図　SB90,SK212 実測図
第 62 図　SB102 実測図
第 63 図　SB103,104,SK228 実測図
第 64 図　SB101,106,129 実測図
第 65 図　SB106,129 土層断面実測図
第 66 図　SB109,110 実測図
第 67 図　SB118 実測図
第 68 図　SB131 実測図

第 69 図　SB144 実測図
第 70 図　SB168,176,177,179 実測図
第 71 図　SB178,181,182,183 実測図
第 72 図　SB175,180,185 実測図
第 73 図　SB184,186 実測図
第 74 図　SB193,207,SX17 実測図
第 75 図　SB209 実測図
第 76 図　SB9 実測図
第 77 図　SB70 実測図
第 78 図　SD74 実測図
第 79 図　SD75 実測図
第 80 図　SD80 実測図
第 81 図　SD106 実測図
第 82 図　SB212,SD130 実測図
第 83 図　SD94 実測図
第 84 図　SD104,109 実測図
第 85 図　SK59,87 実測図
第 86 図　SK128 実測図
第 87 図　SK210 実測図
第 88 図　SK316 実測図
第 89 図　SK396 実測図
第 90 図　SK411 実測図
第 91 図　SB11,13 実測図
第 92 図　SB14 実測図
第 93 図　SB15 実測図
第 94 図　SB16,17,18,55 実測図
第 95 図　SB19 実測図
第 96 図　SB20 実測図
第 97 図　SB24,25 実測図
第 98 図　SB30 実測図
第 99 図　SB54 実測図
第 100 図　SB56 実測図
第 101 図　SB208 実測図
第 102 図　SB204,205,SX15,16,18,19 実測図
第 103 図　SD45 実測図
第 104 図　SK66,67 実測図
第 105 図　SK68 実測図
第 106 図　SK103 実測図
第 107 図　SK354,SX12 実測図
第 108 図　SD71 実測図
第 109 図　SD144 実測図
第 110 図　SD145 実測図
第 111 図　SD58 実測図
第 112 図　SD70,73 実測図
第 113 図　SD142 実測図
第 114 図　SD143 実測図
第 115 図　SB52,SK6,15 ～ 18 実測図
第 116 図　SB36,SK119 実測図
第 117 図　SK125,200 実測図
第 118 図　SK273,394 実測図
第 119 図　SK398,400 実測図
第 120 図　SK401,402,404,405 実測図
第 121 図　SK406,412 実測図
第 122 図　SK413,415 実測図
第 123 図　SK392 実測図
第 124 図　SK393 実測図
第 125 図　SK187,SX2 実測図
第 126 図　SB214 実測図
第 127 図　SD1 実測図
第 128 図　SD29,SK58 実測図
第 129 図　SD30 実測図
第 130 図　SD43 実測図
第 131 図　SD48 実測図
第 132 図　SD57 実測図
第 133 図　SD63 実測図
第 134 図　SD72 実測図
第 135 図　SD101 実測図
第 136 図　SD105 実測図
第 137 図　SD111 実測図
第 138 図　SD120,P1369,1370 実測図

第 139 図　SD126,127 実測図
第 140 図　SD129 実測図
第 141 図　SD128 実測図
第 142 図　SD141,SK395,397 実測図
第 143 図　SE1 実測図
第 144 図　SB35,50,51,P807 実測図
第 145 図　SK19 実測図
第 146 図　SK45 実測図
第 147 図　SK46 実測図
第 148 図　SK50,56,81 実測図
第 149 図　SK84,85 実測図
第 150 図　SK120 実測図
第 151 図　SK115 実測図
第 152 図　SK127 実測図
第 153 図　SK135 実測図
第 154 図　SK137,142,186 実測図
第 155 図　SK391 実測図
第 156 図　SX6 実測図
第 157 図　SX10 実測図
第 158 図　P281,311,321-1,514,576,580,667 ﾋﾟｯﾄ列・P431,434,450,452 ～ 455,476,504 ﾋﾟｯﾄ列実測図
第 159 図　SK82,83 実測図
第 160 図　SB7 実測図
第 161 図　SB23 実測図
第 162 図　SB32 実測図
第 163 図　SB45 実測図
第 164 図　SB48,SK134 実測図
第 165 図　SB191,192 実測図
第 166 図　SB206 実測図
第 167 図　SD36 実測図
第 168 図　SD40,42,41 実測図
第 169 図　SD44 実測図
第 170 図　SD59 実測図
第 171 図　SD60,61,92,93 実測図
第 172 図　SD100 実測図
第 173 図　SK4 実測図
第 174 図　SK131 実測図
第 175 図　SK194,222 実測図
第 176 図　SK306 実測図
第 177 図　SK322,323,327,328,329,337,338,340,342,358,360,407 実測図
第 178 図　SX1 実測図
第 179 図　SX7,33 実測図
第 180 図　SX8,P30,32 実測図
第 181 ～ 226 図　遺物実測図 (1) ～ (46)

表目次

第 1 ～ 22 表　遺物観察表 (1) ～ (22)
第 23 ～ 46 表　遺物集計表 (1) ～ (24)
第 47 ～ 59 表　遺構一覧表 (1) ～ (13)

写真図版目次

図版１　B1 区北半 ･H1 区全景／ B1 区南半全景／ D 区西半全景／ D 区東半全景

図版２　B2･F1 区全景／ C1･G2 区全景

図版３　B2･F1 区全景／ E2･J1 区全景

図版４　E3･F3 区全景／ F2 区全景／ G1 区西部全景／ G1 区東部全景／ F2 区全景

図版５　I1 区全景／ I3 区全景（上層遺構面）／ I3 区全景（下層遺構面）／ J2 区全景

図版６　B1 区 SB3 ／ B1 区 SD29 ／ B1 区 SD29,SK58 ／ B1 区 SK16 ／ B1 区 SK18 ／ B1 区 SK46 ／ B1 区 SK56

図版７　B1 区 P63 ／ H1 区 SB1 ／ H1 区 SB1 カマド／ B2 区調査前／ C1･G2 区調査前／ F1･G2 区調査前／ B2 区 SB39,53

図版８　B2 区 SB41 ／ B2 区 SB42 ／ B2 区 SB43 ／ B2 区 SB44 ／ B2 区 SB47 ／ B2 区 SB53 ／ B2 区 SD43 ／ B2 区 SD45

図版９　B2 区 SK115 掘削状況／ B2 区 SK115 重機掘削状況／ B2 区 SK125 ／ B2 区 SK127 ／ C1 区 SB54 ／ C1 区 SB12 遺物出土状況／ C1 区 SB14 遺物出土状況／ C1 区 SB15

図版 10　C1 区 SB16 ／ C1 区 SB19 ／ C1 区 SB20 ／ C1 区 SE1 ／ C1 区 SE1 ／ C1 区 SE1 底部桶／ C1 区 SD34

図版 11　C1 区 SK67,68 ／ F1 区 SB38 ／ F1 区 SD48 ／ F1 区 SK120 ／ G2 区 SB21,22 ／ G2 区 SB22 遺物出土状況／ G2 区 SK81

図版 12　G2 区 SK84,85 掘削状況／ G2 区 P514,281,311,321 ／ D 区調査前／ D 区 SD55 ／ D 区 SD55

図版 13　E1･H3 区調査前／ E1 区 SB109 ／ E1 区 SB121-123 ／ E1 区 SB130 ／ E1 区 SB131 ／ E1 区 SB145,146,151 ／ H3 区 SB101 ／ H3 区 SB102

図版 14　H3 区 SB102 カマド付近遺物出土状況／ H3 区 SB103 ／ H3 区 SB104 遺物出土状況／ H3 区 SB105 ／ H3 区 SB125,129,134 ／ H3 区 SB128 ／ H3 区 SB128 遺物出土状況／ H3 区 SB135,143

図版 15　H3 区 SB140 炭検出状況／ H3 区 SB140 遺物出土状況／ H3 区 SB143 ／ H3 区 SB149 ／ H3 区 SD94 ／ H3 区 SD95-98,102 ／ H3 区 SD101

図版 16　H3 区 SD105 ／ H3 区 SK228 ／ E2 区調査前／ E2 区 SB165 ／ E2 区 SB166 ／ E2 区 SK276 ／ E3 区調査前／ E3 区 SB192

図版 17　E3 区 SB210 ／ E3 区 SK306 ／ E3 区 SB314 ／ F2 区調査前／ F2 区 SBSB80,81,SK200 ／ F2 区 SB80 ｶﾏﾄﾞ／ F2 区 SB90 ／ F2 区 SB90 遺物出土状況

図版 18　F3 区調査前／ F3 区 SB193,194,203,SX14 ／ F3 区 SB198 ／ F3 区 SB2047,SX15 など／ F3 区 SB213 遺物出土状況／ F3 区 SB213 完掘状況／ F3 区 SD128 ／ F3 区 SD128 断面

図版 19　F3 区 SD128 礫出土状況／ F3 区 SD126 断面／ F3 区 SD126,127 ／ F3 区 SD130 ／ F3 区 SD129

図版 20　F3 区 SK352 ／ F3 区 SX12 検出状況／ F3 区 SX12 完掘状況／ G1 区調査前／ G1 区 SB9 ／ G1 区 SB9 ｶﾏﾄﾞ遺物出土状況／ G1 区 SB9 ｶﾏﾄﾞ完掘状況／ G1 区 SD1 作業状況

図版 21　G1 区 SD1 ／ G1 区 SD28 ／ G1 区 SK4 ／ G1 区 SK6 遺物出土状況／ G1 区 SK6 銅鏡出土状況／ G1 区 SK6 銅鏡確認状況／ G1 区 SK39 遺物出土状況
図版 22　G1 区 P30,32 ／ G3 区調査前／ G3 区 SD120 ／ G3 区 SD120 底部／ G3 区 SB180 ／ G3 区 SB184 ／ G3 区 SB184 遺物出土状況
図版 23　G3 区 SB186 ／ I1 区調査前／ I1 区 SB61-64,SK187 ／ I1 区 SB68 ／ I1 区 SD71 ／ I1 区 SD73
図版 24　I1 区 SD72 ／ I1 区 SD74 ／ I1 区 SD75 ／ I1 区 SK193 ／ I3 区調査前／ I3 区 SD141
図版 25　I3 区 SD142 礫出土状況／ I3 区 SD142 ／ I3 区 SD143 ／ I3 区 SD146 ／ I3 区 SD146 断面／ I3 区 SK391 ／ I3 区 SK391 遺物出土状況
図版 26　I3 区 SK392 検出状況／ I3 区 SK392 南北断面／ I3 区 SK392 掘削状況／ I3 区 SK392 東西断面／ I3 区 SK392 遺物出土状況／ I3 区 SK392 完掘状況
図版 27　I3 区 SK392 底部検出小穴／ I3 区 SK393 炭化材出土状況／ I3 区 SK393 完掘状況／ I3 区 SK393 出土炭化材／ I3 区 SK393 炭化材堆積状況／ I3 区 SK396 遺物出土状況／ I3 区 SK404 掘削状況
図版 28　J1 区調査前／ J1 区 SB161 ／ J1 区 SB162 ／ J1 区 SB163 ／ J1 区 SB161-163 ／ J1 区 SD111 ／ J1 区 SX8
図版 29　J2 区 SK381 ／ J2 区 SX33 ／鷺山市場遺跡内で工事中に確認した区画溝／現地公開の様子
図版 30 ～ 31　遺物

別添図

別添図１　鷺山市場遺跡Ｄ区全体図
別添図２　鷺山市場遺跡Ｅ２・Ｊ１・Ｊ２区全体図
別添図３　鷺山市場遺跡Ｅ３・Ｆ３区全体図
別添図４　鷺山市場遺跡Ｅ３・Ｆ３区土層図・Ｆ２区全体図
別添図５　鷺山市場遺跡Ｂ２・Ｃ・Ｆ１・Ｇ２区全体図
別添図６　鷺山市場遺跡Ｂ２・Ｃ・Ｆ１・Ｇ２区土層図
別添図７　鷺山市場遺跡Ｇ１・Ｇ３区全体図
別添図８　鷺山市場遺跡Ｅ１・Ｈ３区全体図
別添図９　鷺山市場遺跡Ｅ１区全体図・Ｅ１・Ｈ３区土層図
別添図 10　鷺山市場遺跡Ｂ１・Ｈ１区全体図
別添図 11　鷺山市場遺跡Ｉ１・Ｉ３区全体図
別添図 12　鷺山市場遺跡Ｄ区ＳＤ 66,85,86 全体図

第８章　鷺山市場遺跡の遺構と遺物

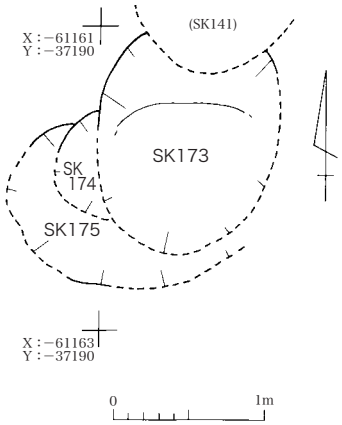
第１節　Ⅰ期の遺構と遺物

ＳＫ 173 ～ 175（第１図）

Ｄ区西部に位置し、地山上面で確認した。いずれもＳＤ 55 に切られる。３遺構とも平面形は不明で、深さは 0.35 ｍを測り、ＳＫ 174、175 は楕円形と推測される。

出土遺物は弥生時代中期～後期の土器のみが出土しているが、図示できるものはなかった。

以上のことから、これらの遺構を４～５期に比定した。



第１図　ＳＫ 173 ～ 175 実測図

第２節　Ⅱ期の遺構と遺物

ＳＢ 147（第２図　第 181 図）

Ｅ１区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 109、110、ＳＤ 102 に切られる。平面形は方形を呈するが、削平などにより詳細は不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土には炭が少量混じる。残存している深さは 0.27 ｍを測る。

出土遺物は土師器のみである。1 は壺で、内面口縁部にミガキ調整が施される。2 は器台で、外面と杯部内面にミガキ調整が施される。脚部には２方向２対の穿孔がある。3 は鉢のミニチュアである。

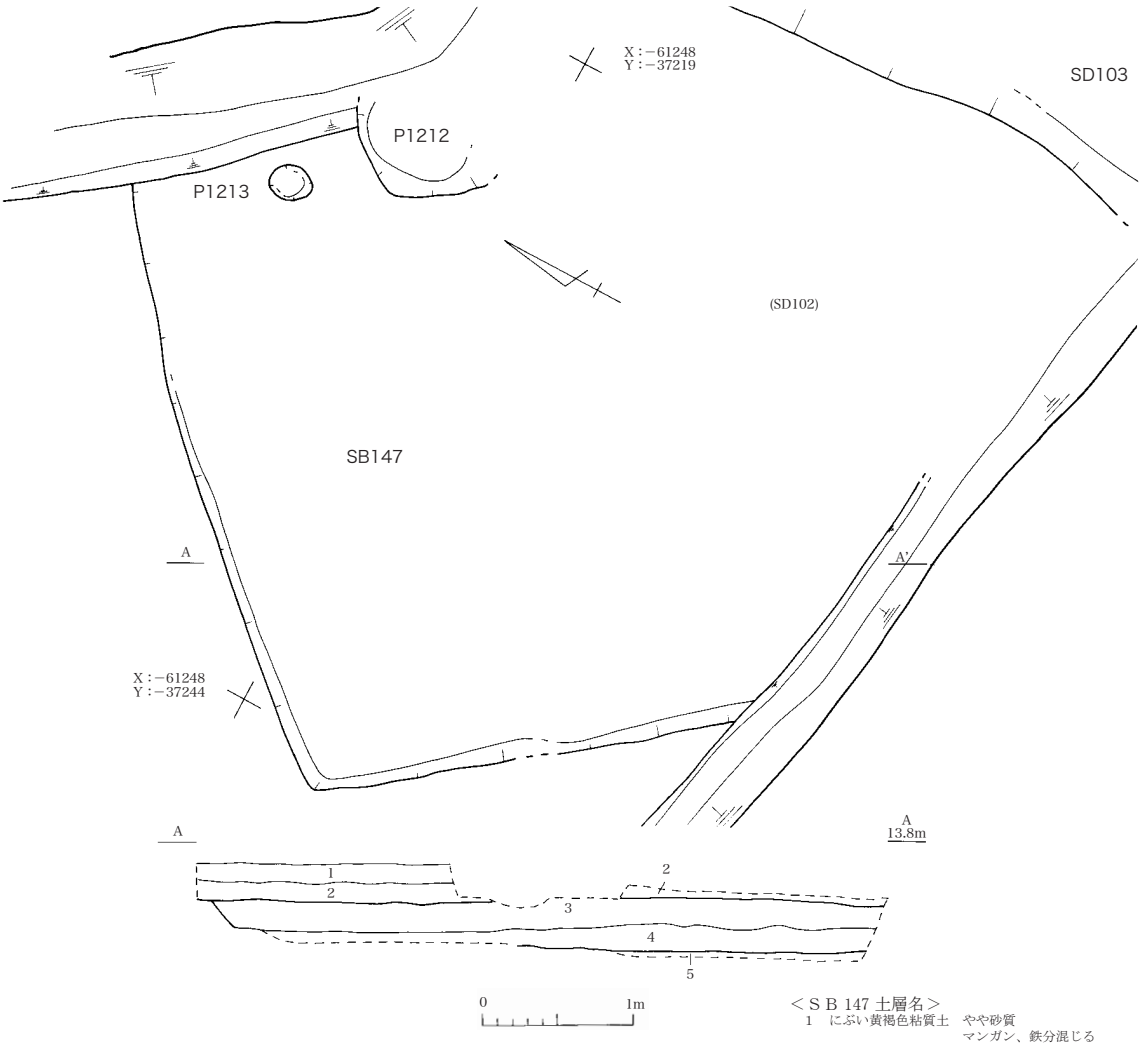
以上のことから、本遺構を５～６期に比定した。

ＳＢ 155（第３図　第 181 図）

Ｅ１区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 118、147、152 などに切られる。平面形は方形を呈すると思われるが、削平により詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.16 ｍ程度残存している。

出土遺物は土師器のみである。4 は土師器の壺の口縁部で、外面口縁部には横ナデ調整、内面口縁部には横方向にハケ調整を施している。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を５～６期に比定した。



＜ＳＢ 147 土層名＞

1	にぶい黄褐色粘質土	やや砂質 マンガン、鉄分混じる
2	灰褐色砂質土	黄褐色砂質土ブロック混じる 鉄分少量、マンガン含む
3	にぶい黄褐色粘質	炭含む
4	明黄褐色シルト	炭少量含む
5	黄褐色細砂	マンガン、鉄分混じる

１，２：ＳＢ 131　３，４：ＳＢ 147　５：地山

第２図　ＳＢ 147 実測図

ＳＢ 166（第４図　第 181 図）

Ｅ２区南部に位置し、地山上面で確認した。Ｐ 1281 などに切られる。平面形は不明で、北西－南東方向の辺が、北東－南西方向の辺に対して短い。南西側は調査区外である。底部には凹凸が目立ち、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.41 ｍを測る。

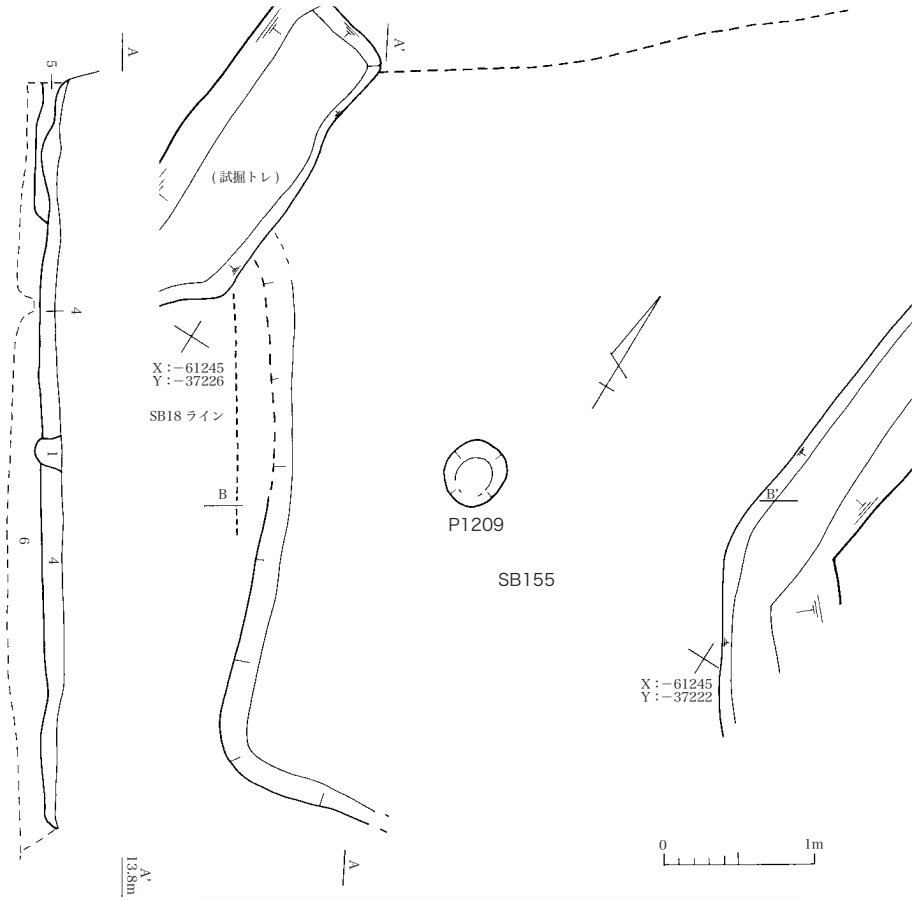
出土遺物は土師器のみである。5 はＳ字甕Ａ類で、外面口縁部には列点文、内面頸部は横ハケ調整を行っている。

以上のことから、本遺構を６期に比定した。

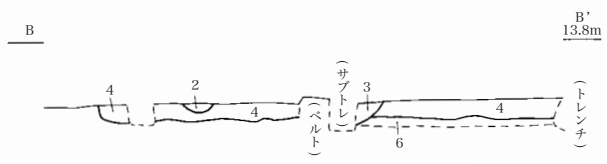
ＳＢ 42（第５図　第 181 図）

Ｂ２区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 126 に切られ、ＳＫ 133 を切る。平面形は方形を呈するが、東側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らで、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.35 ｍを測る。

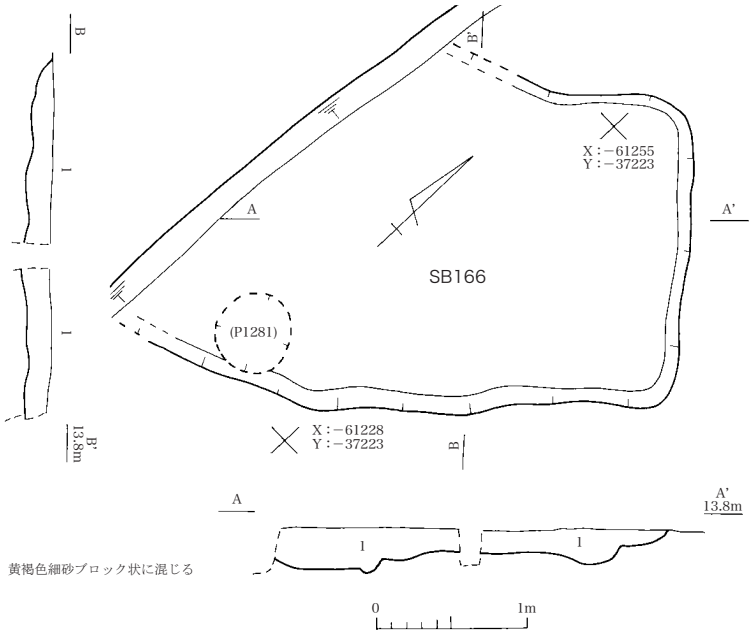
出土遺物は土師器がほとんどである。6 ～ 9 は壺である。6 は壺の口縁部である。7 は



＜ＳＢ 155 土層名＞
1　灰褐色砂質土
2　灰黄褐色砂質土
3　にぶい黄褐色砂質土
　やや粘質　マンガン混じる　炭まばらに含む
4　灰黄褐色細砂
　にぶい黄褐色粘質土ブロック混じる
5　明灰黄褐色砂質土
　にぶい黄褐色粘質土ブロック混じる
6　観察なし
　３：Ｐ 1208　４：ＳＢ 155　５：ＳＢ 152



第３図　ＳＢ 155 実測図



＜ＳＢ 166 土層名＞
1　黒褐色砂質土　やや粘性あり　黄褐色細砂ブロック状に混じる

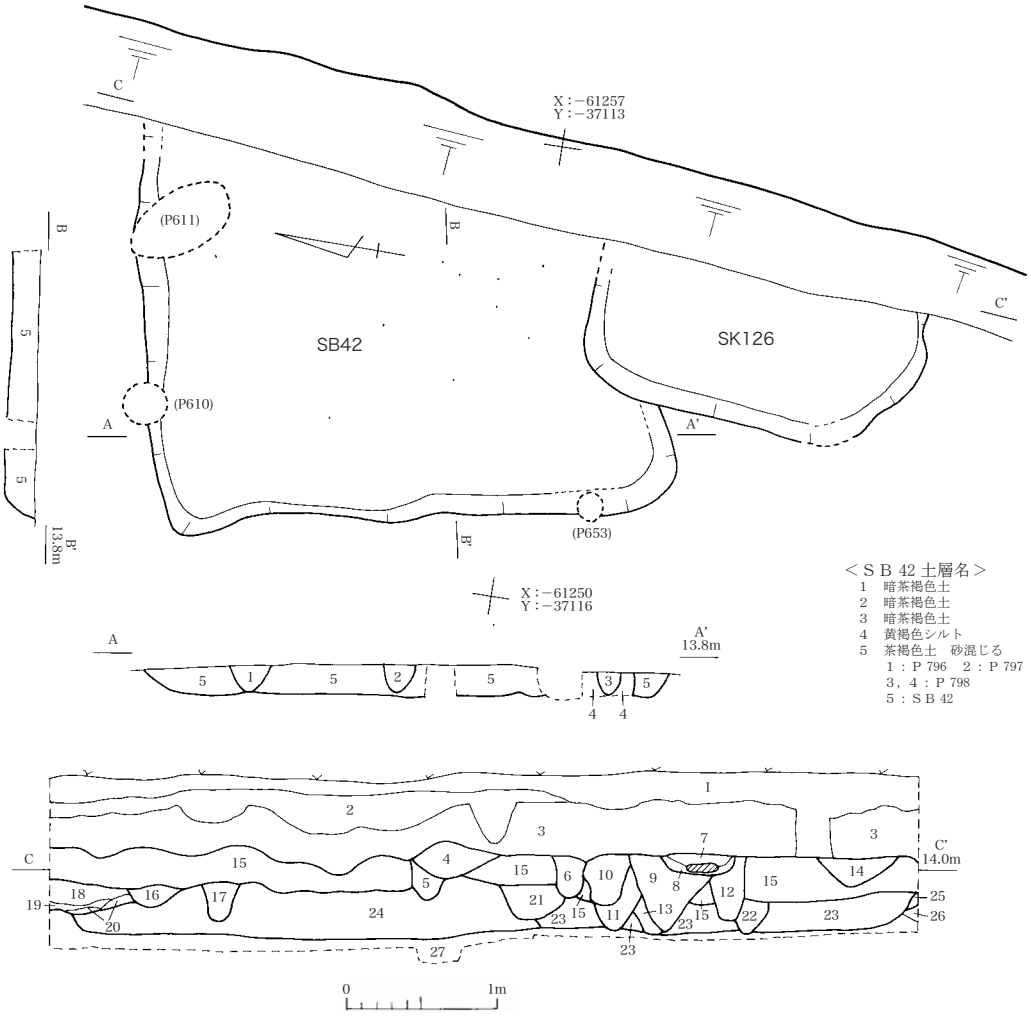
第４図　ＳＢ 166 実測図

壺で横ナデにより調整されている。8は加飾壺で外面は口縁部に沈線、頸部に横ナデ調整があり、内面は口縁部に羽状沈線、頸部に横ハケを施す。９は壺の口縁部であり、外面に沈線がめぐり、棒状浮文を貼りつけている。10は甕の脚台である。11～13は有段高杯で、13はミニチュアの高杯脚部である。

以上のことから、本遺構を６～７期に比定した。

ＳＢ 43（第６図　第181図）

Ｂ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。平面形は方形を呈するが、西側が調査区外であるため詳細な形状は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは0.17ｍを測る。

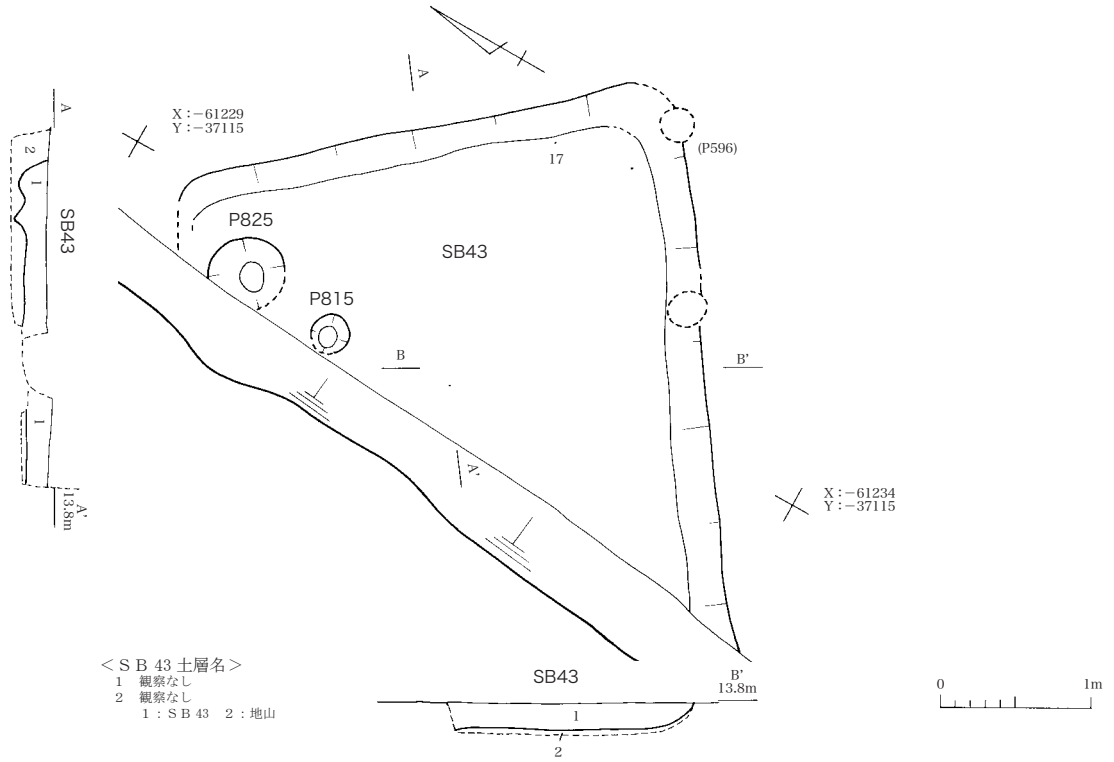


＜ＳＢ 42，ＳＫ 126 土層名＞

1	表土		
2	暗茶褐色土	ややしまりなし	炭わずかに含む
3	暗茶褐色砂質シルト	ややしまりなし	
4	茶褐色シルト	ややしまる	
5	茶褐色シルト	しまる	
6	茶褐色シルト	しまる	
7	観察なし		
8	淡茶褐色シルト	しまる	
9	淡茶褐色砂質シルト	しまる	
10	淡茶褐色シルト	しまる	
11	淡茶褐色砂質シルト		
12	茶褐色シルト	しまる	やや粘性強い
13	茶褐色土	しまる	
14	茶褐色シルト	しまる	
15	茶褐色シルト	しまる	砂混じる
16	茶灰色シルト	しまる	
17	茶褐色シルト	しまる	
18	淡茶褐色土	しまる	
19	灰色砂質シルト	しまる	
20	灰橙褐色シルト	非常に硬くしまる	
21	茶褐色シルト	しまる	
22	淡茶褐色砂質シルト	しまる	
23	茶褐色シルト	しまる	淡黄褐色斑
24	観察なし		
25	茶褐色シルト	しまる	
26	淡茶褐色シルト	しまる	
27	淡茶褐色砂質シルト		

23：ＳＫ 126　24：ＳＢ 42　27：地山

第５図　ＳＢ 42，ＳＫ 126 実測図



第６図　ＳＢ 43 実測図

出土遺物は土師器がほとんどで、他は須恵器、灰釉陶器などが少量ある。14 ～ 18 は土師器である。14 は柳ヶ坪型壺で、外面は頸部に縦方向の沈線、体部には沈線と波状文が施される。15 と 16 はＳ字甕ＢＣ類で､16 はミニチュア甕の脚部である。17 は有段高杯で、脚部には穿孔を４方向に穿つ。18 は平底甕Ｂ３類の口縁部である。

本遺構の時期は土師器の様相から６～８期に比定できる。少量ではあるが、13 ～ 18 期の遺物も出土していることから、この時期の遺構が存在していた可能性が残る。

ＳＢ 122（第 21 図　第 181 図）

Ｅ１区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 121、123 などに切られる。平面形は方形を呈する。後世の削平が著しく、遺存状況は悪かった。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められない。深さは 0.11 ｍである。

遺物は主に土師器が出土している。19 ～ 21 は土師器である。19 は加飾壺で、外面口縁部に沈線があり、内面は口縁部から頸部まで横方向にミガキ調整が施される。20 と 21 は有段高杯で、20 は内面にミガキ調整が施される。21 は外面にミガキ調整、内面口縁部に多条沈線がある。22 は美濃須衛窯須恵器の蓋で混入と判断される。

以上のことから、本遺構を６～７期に比定した。

ＳＢ 135（第７図　第 181 図）

Ｈ３区東端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 107 に切られる。平面形は正方形を呈し、一辺 3.15 ｍ、深さ 0.26 ｍを測る。床面はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。床面でＰ 1144、1191 を検出したが、本遺構に伴うものかは不明である。

出土遺物は主に土師器であり、須恵器が１点出土している。23 ～ 29 は土師器である。23 は受口甕で、口縁部内外面に横ナデ調整が施される。24 はくの字状台付甕の脚台で、内外面にナデ調整が施される。25 は甕の脚台である。26 と 27 は有段高杯で、外面にミガキ調整が施される。26 は内面に多条沈線がある。28 は鉢？で、内外面にミガキ調整が施される。

以上のことから、本遺構を６～７期に比定した。

ＳＢ 156（第７図　第 181 図）

Ｈ３区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 135、ＳＤ 92、93 に切られる。平面形は方形を呈するが、削平と南側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.22 ｍを測る。

出土遺物は主に土師器であり、須恵器と焼塩土器が１点ずつ出土している。29 は美濃式２類の焼塩土器である。切り合い関係から考えると、須恵器と焼塩土器は混入である。

以上のことから、本遺構を６～７期に比定した。

ＳＢ 170（第８図　第 181 図）

Ｅ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 167、168、ＳＫ 282 などに切られ、ＳＢ 174 を切る。平面形は不整方形を呈すると思われるが、削平により詳細は不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。床面でＳＫ 295 を検出し、長さ約 60㎝の礫が出土したが、本住居に伴うかは不明である。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器と土錘が少量出土している。30 ～ 34 は土師器である。30 はパレス壺で、外面は赤彩され、羽状刺突文がある。31 は甕の口縁部である。32 は高杯とみられる。33 と 34 は土錘である。

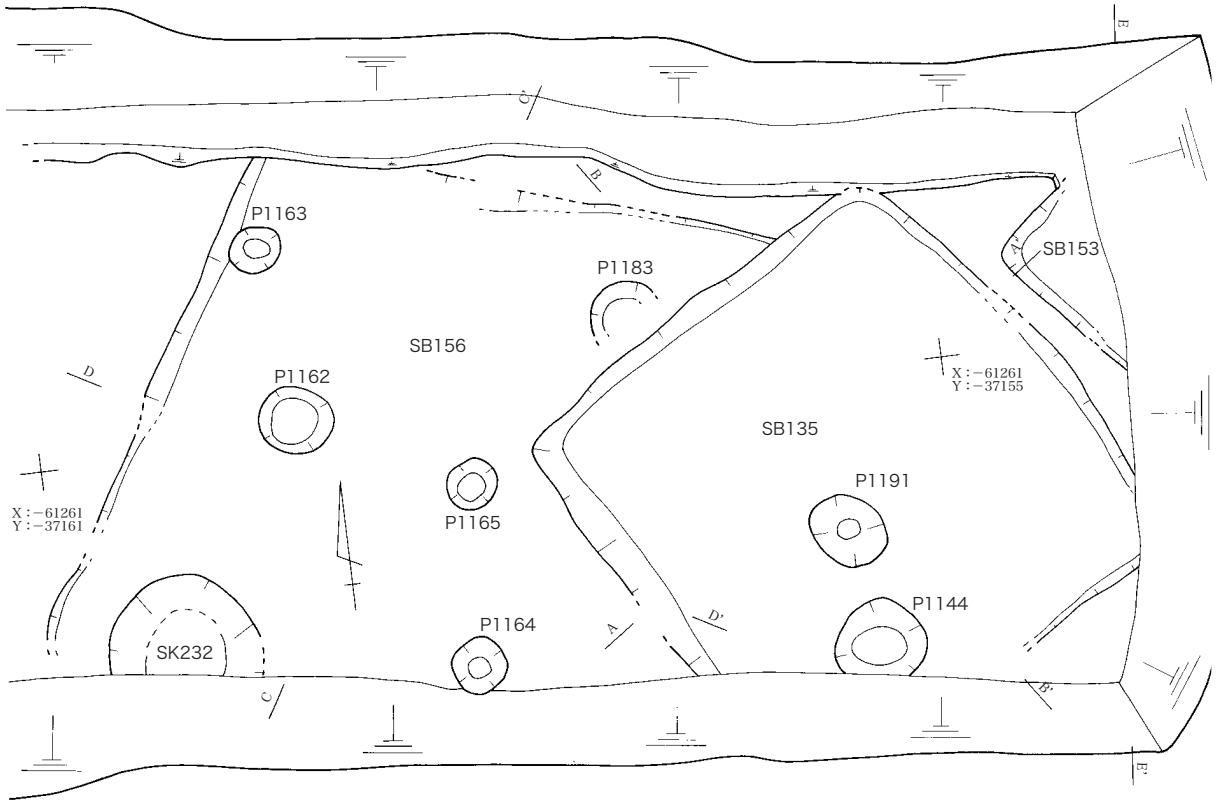
以上のことから、本遺構を６～７期に比定した。

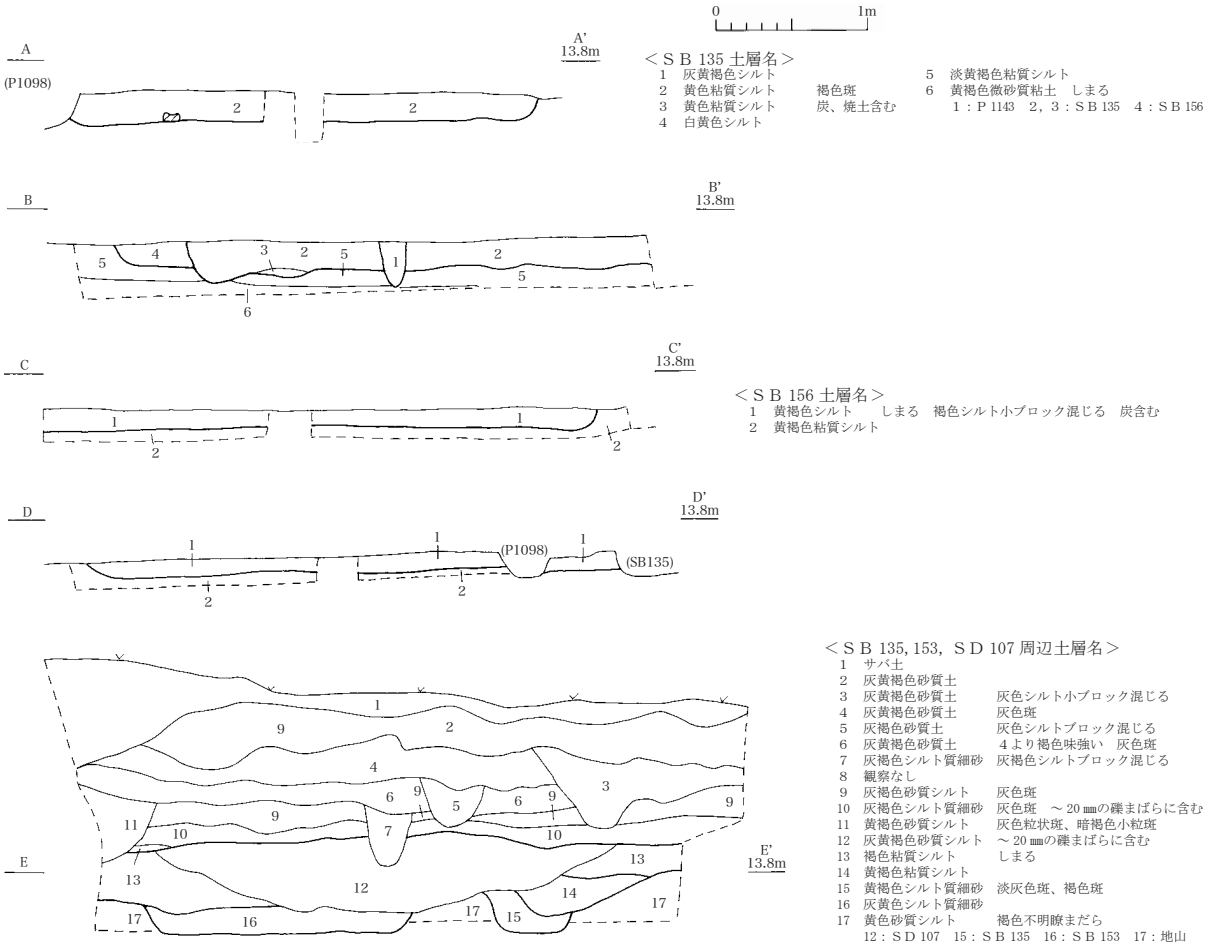
ＳＢ 173（第９図　第 181 図）

Ｅ２区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 276 に切られ、ＳＫ 285 を切る。平面形は方形を呈する。深さは 0.12 ｍを測る。

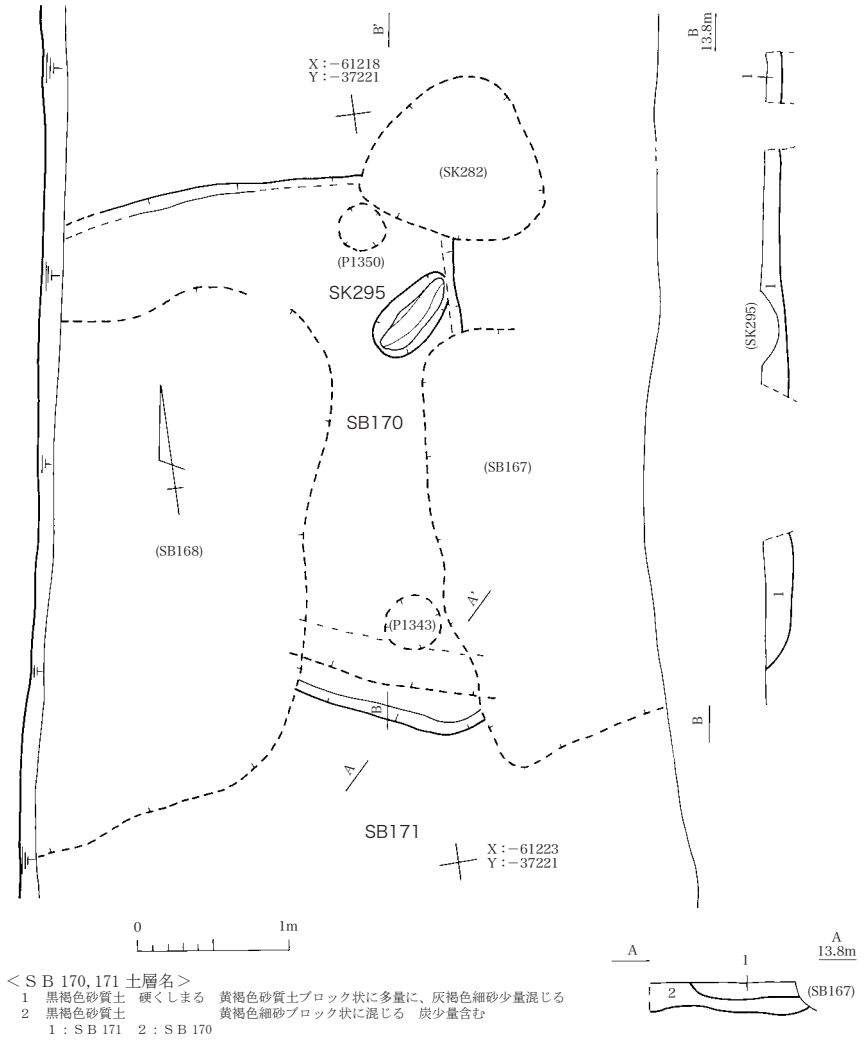
出土遺物は主に土師器であり、須恵器が１点出土している。35 は土師器の有段高杯である。内面はミガキ調整をし、外面はハケ調整の後にミガキ調整を施している。

以上のことから、本遺構を６～７期に比定した。





第７図　ＳＢ 135，153，156 実測図



第８図　ＳＢ 170，171 実測図

ＳＢ 38（第 10 図　第 182 図）

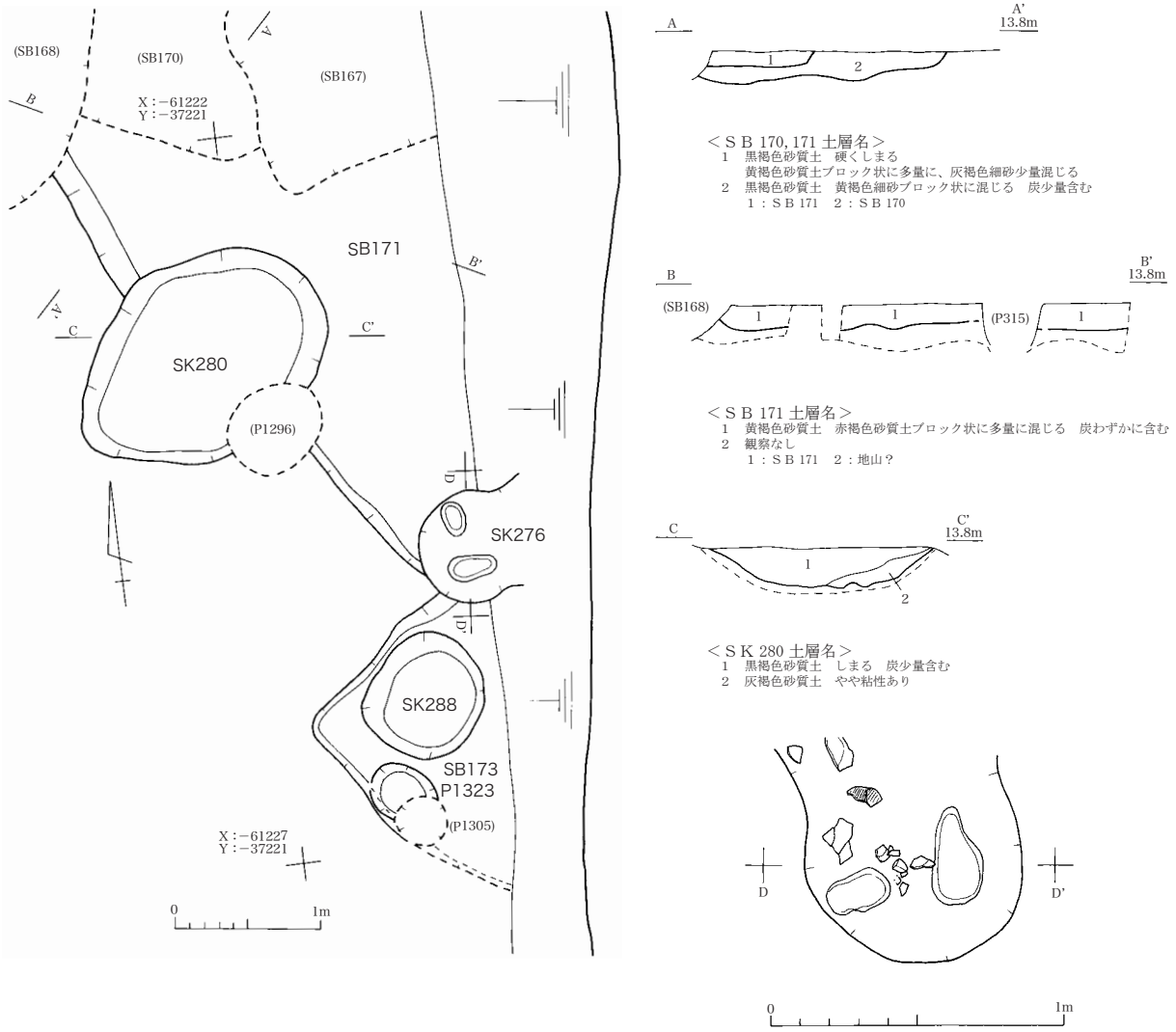
Ｆ１区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 111、112、116、120 などに切られる。平面形は長方形を呈し、北東－南西方向 4.00 ｍ、北西－南東方向 3.33 ｍを測る。深さは 0.13 ｍ程度が残存していた。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。

出土遺物は土師器のみである。36 は柳ヶ坪型壺で、口縁部内外面に羽状刺突文が施される。37 はＳ字甕ＢＣ類である。38 は鉢で、体部にハケ調整が施される。

以上のことから、本遺構を７期に比定した。

ＳＢ 44（第 11 図　第 182 図）

Ｂ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 45、46、ＳＤ 44、ＳＫ 122 などに切られる。平面形は方形を呈する。西側は後世の削平と調査区外となるため詳細は不明である。北西－南東方向は 3.70 ｍ、深さは 0.41 ｍを測る。床面はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。



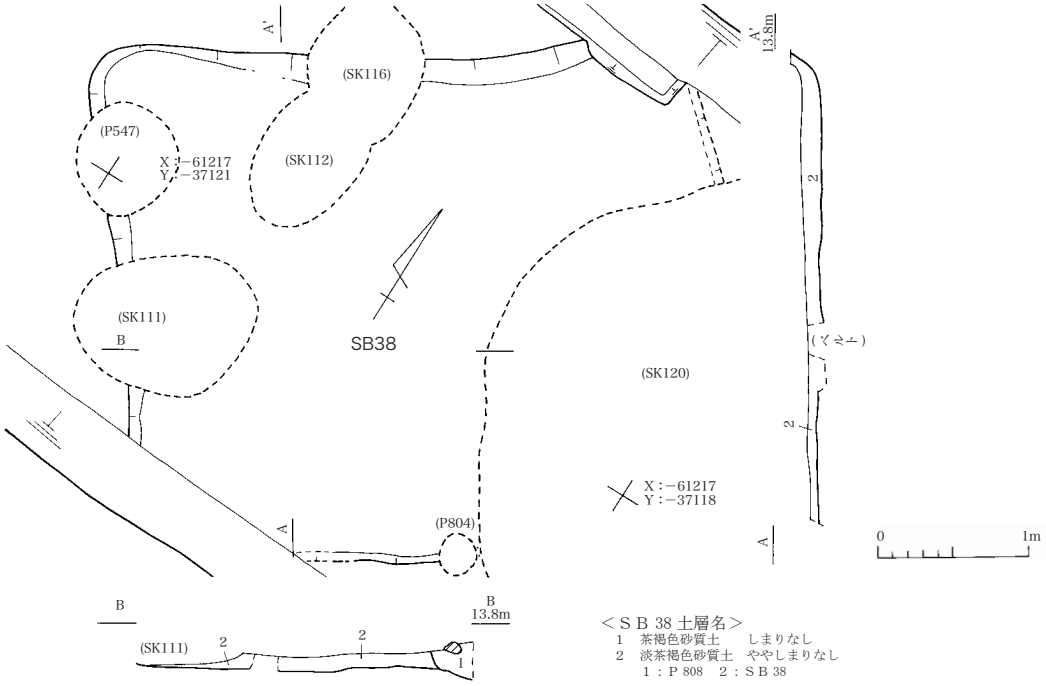
第９図　ＳＢ 171，173，ＳＫ 276，280，288 実測図

出土遺物は土師器のみで、Ｓ字甕ＢＣ類が目立つ。39 はくの字甕で、口縁部内外面に横ナデ調整が施される。以上のことから、本遺構を７～８期に比定した。

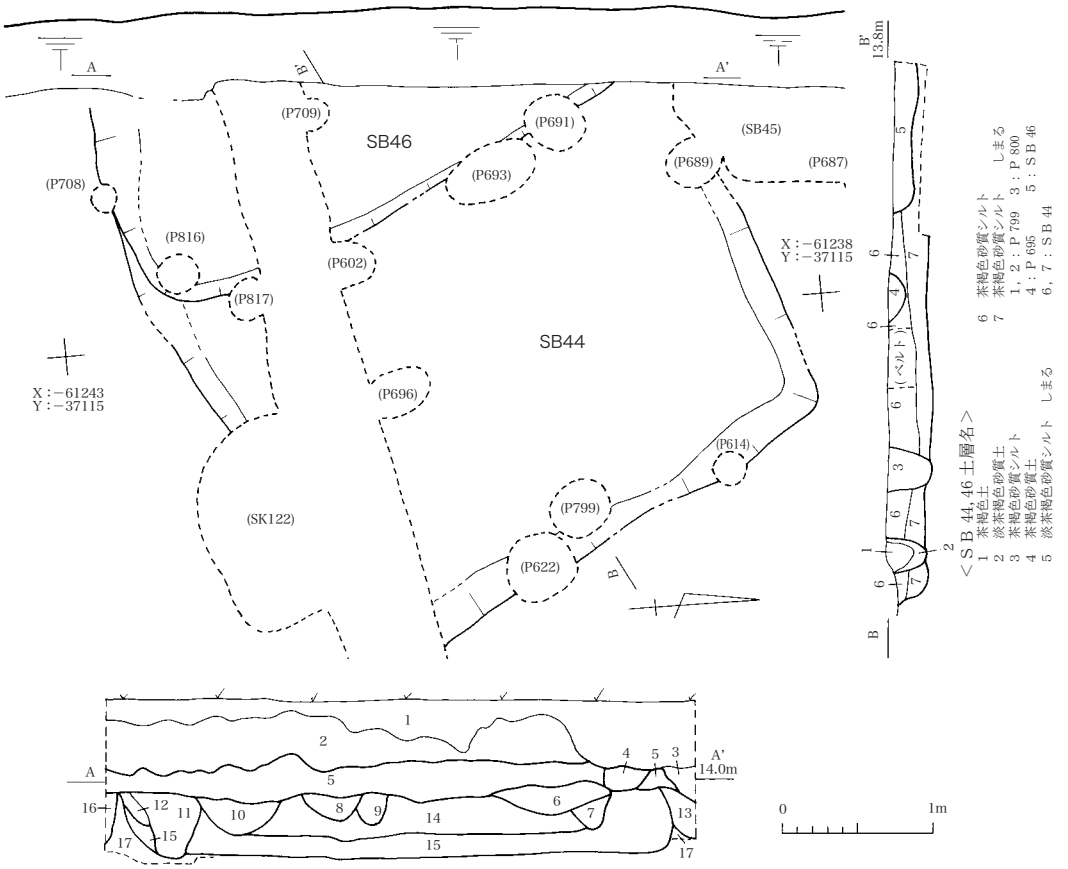
ＳＢ 47（第 12 図　第 182 図）

Ｂ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 41、ＳＤ 47、ＳＫ 123 などに切られる。平面形は方形を呈するが、東側は調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.28 ｍを測る。

出土遺物は土師器がほとんどである。40 ～ 43 は土師器である。40 は壺の口縁部である。41 はＳ字甕ＢＣ類の口縁部である。42 は有段高杯脚部で、外面はミガキ調整が施され、穿孔は１段である。43 は屈折脚高杯で、赤彩されていた可能性がある。Ｐ 605 のものと接合した。その他須恵器、東濃型山茶碗、土師器皿が数点ずつ出土したが混入と考えられる。



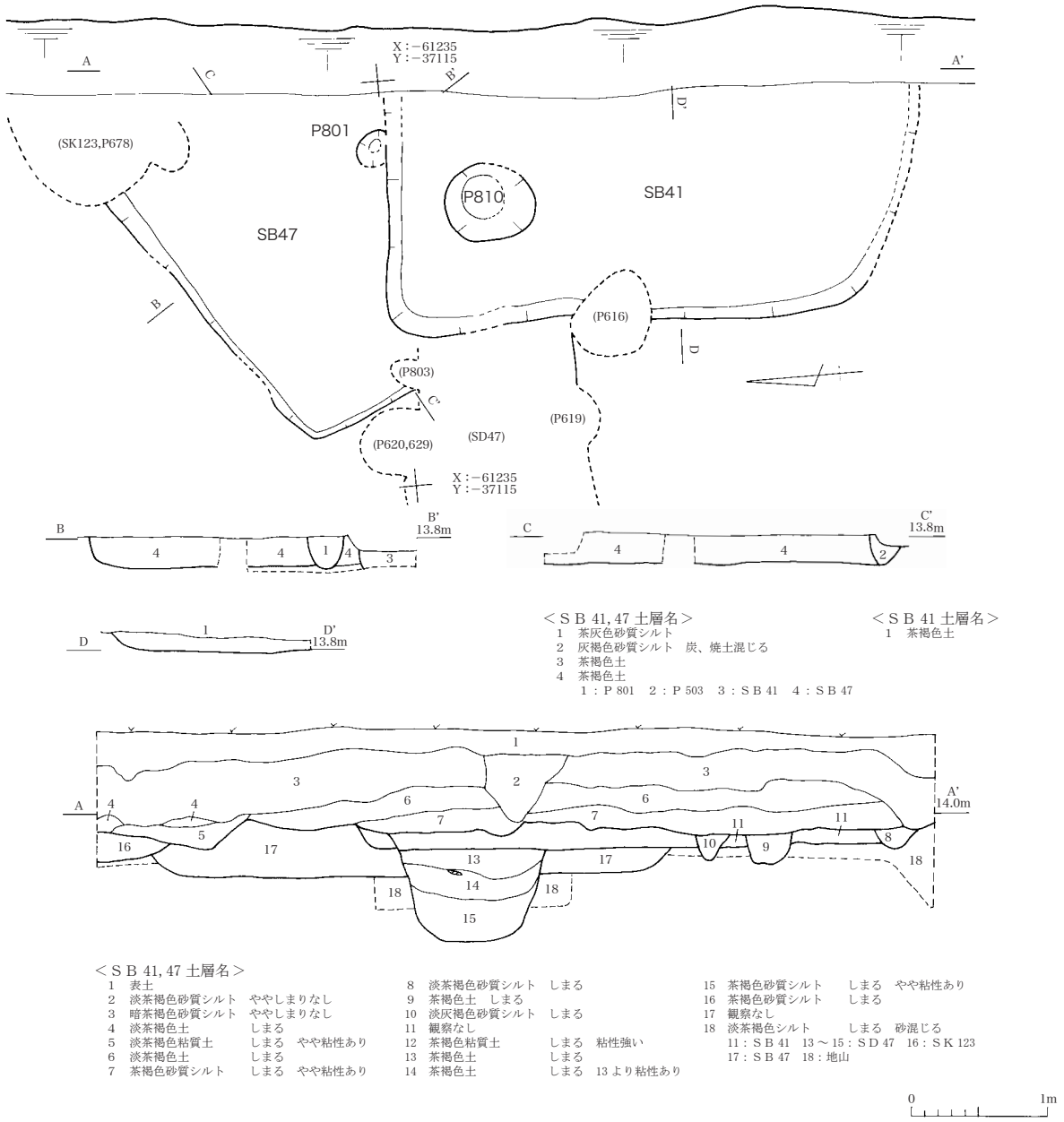
第 10 図　ＳＢ 38 実測図



＜ＳＢ 44, 46 土層名＞

1	表土		7	茶褐色砂質シルト	しまる	13	茶褐色土　しまる	
2	暗茶褐色砂質シルト	ややしまりなし	8	茶褐色土	しまる	14	茶褐色砂質シルト　しまる　灰色シルト斑	
3	茶灰色砂	しまりなし	9	茶褐色土	ややしまる	15	淡茶褐色砂質シルト　ややしまる	
4	茶褐色粘質土	しまる	10	茶褐色土	しまる	16	淡茶褐色土　しまる	
5	淡茶褐色土	しまる	11	淡茶褐色土	しまる	17	茶褐色砂質シルト　ややしまる	
6	茶褐色土	しまる	12	茶褐色砂質シルト	しまる　紫味帯びる		14：ＳＢ 46　15：ＳＢ 45　17：地山	

第 11 図　ＳＢ 44，46 実測図



第 12 図　ＳＢ 41，47 実測図

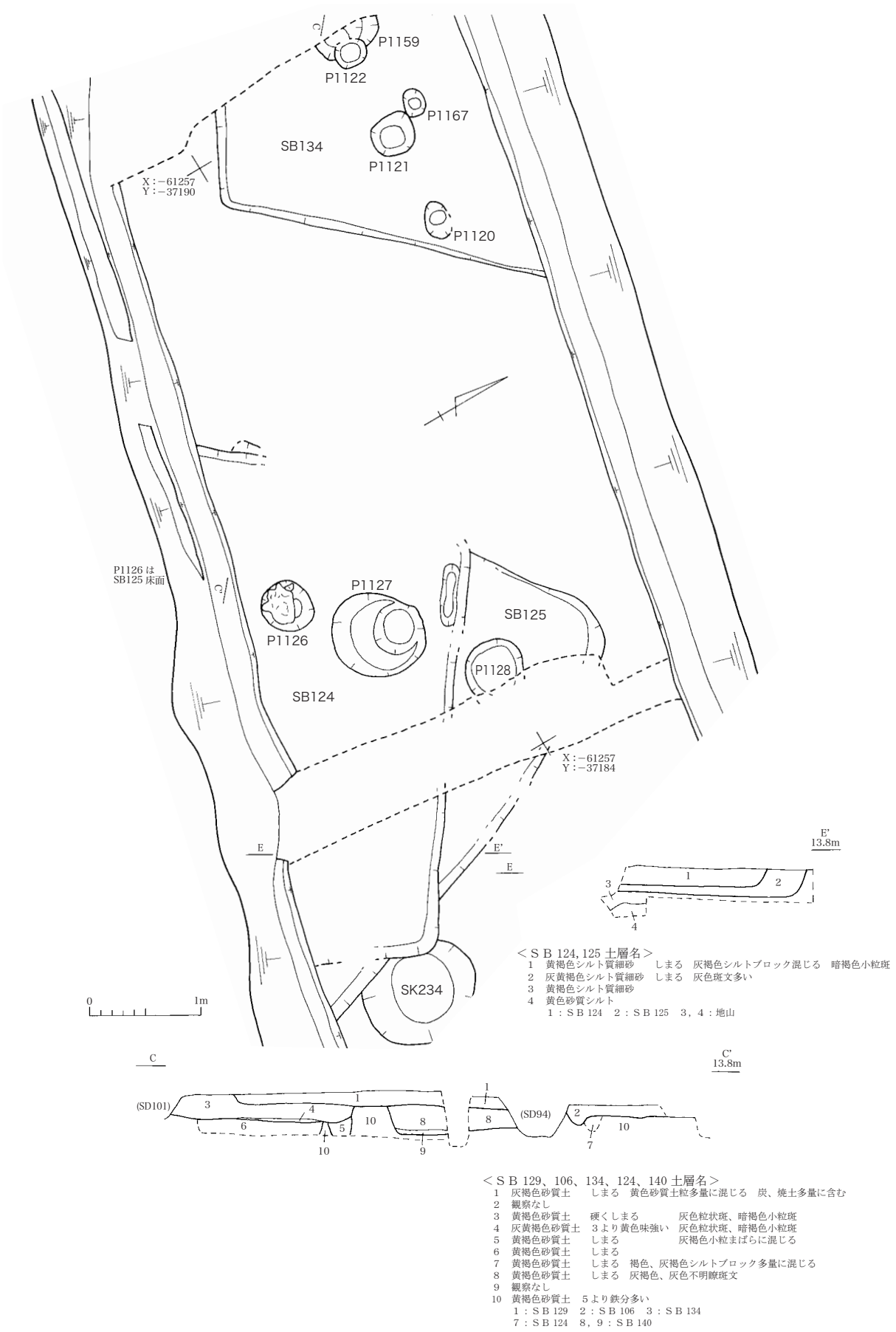
以上のことから、本遺構を７～９期に比定した。

ＳＢ 124（第 13 図　第 182 図）

Ｈ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 101、106 に切られ、ＳＢ 125 を切る。平面形は方形を呈するが、南側が調査区外であるため詳細は不明である。北壁の一部に周溝を検出した。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。また床面でＰ 1127 を確認したが、本遺構に伴うものかは判断できない。

出土遺物は土師器のみである。44 はＳ字甕ＢＣ類である。

以上のことから、本遺構を７～８期に比定した。



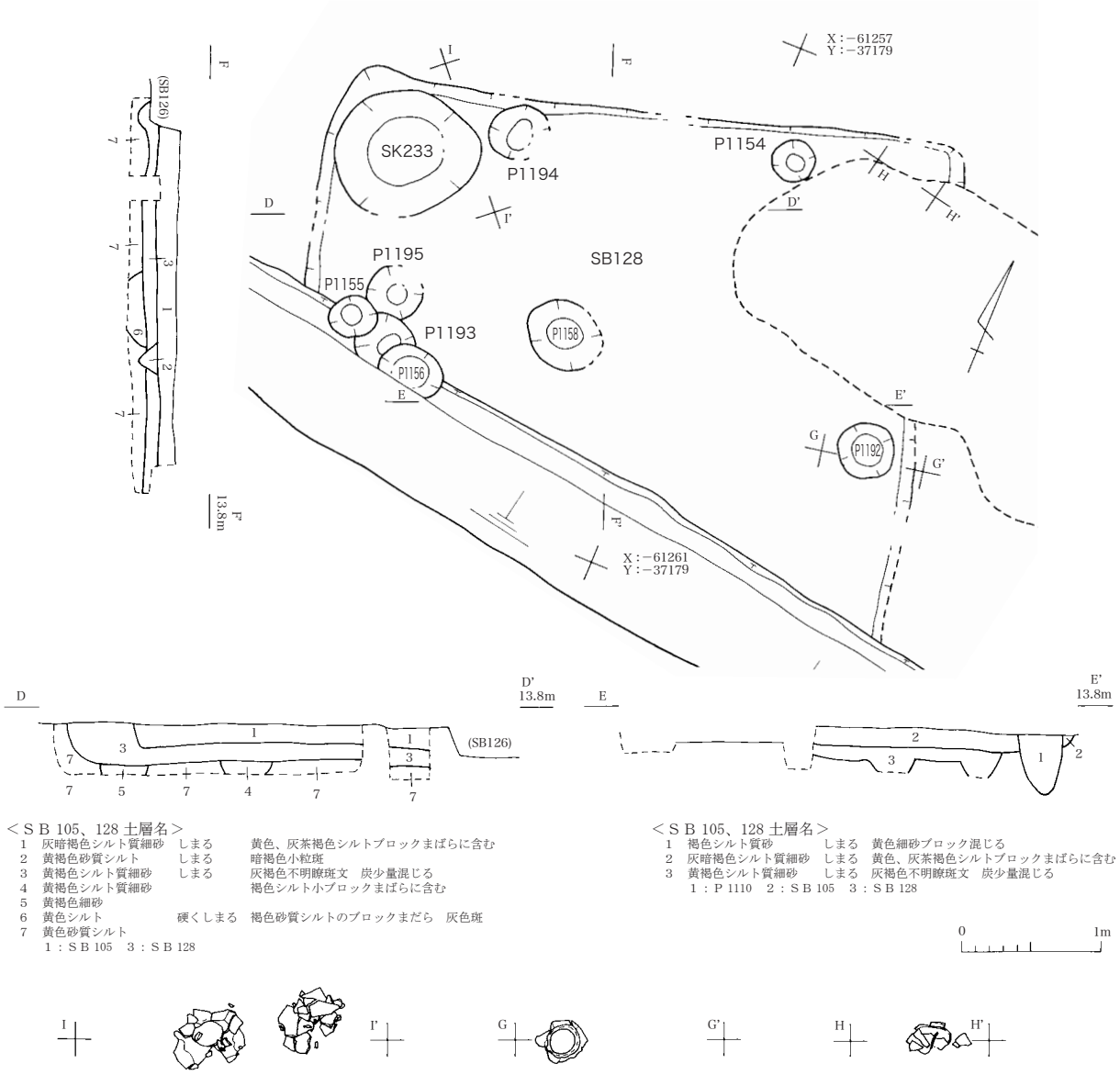
第 13 図　ＳＢ 124，125，134 実測図

ＳＢ 125（第 13 図　第 182 図）

Ｈ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 101、106、124 に切られる。平面形は方形を呈すると思われるが、削平などにより詳細は不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。床面でＰ 1126 を検出したが、本遺構に伴うものかは不明である。

出土遺物は土師器がほとんどで、他は鉄製品が２点あるのみである。45 と 46 は土師器である。45 は受口甕、46 はＳ字甕ＢＣ類の脚部である。

以上のことから、本遺構を７～８期に比定した。



第 14 図　ＳＢ 128 実測図

ＳＢ 128（第 14 図　第 182 図）

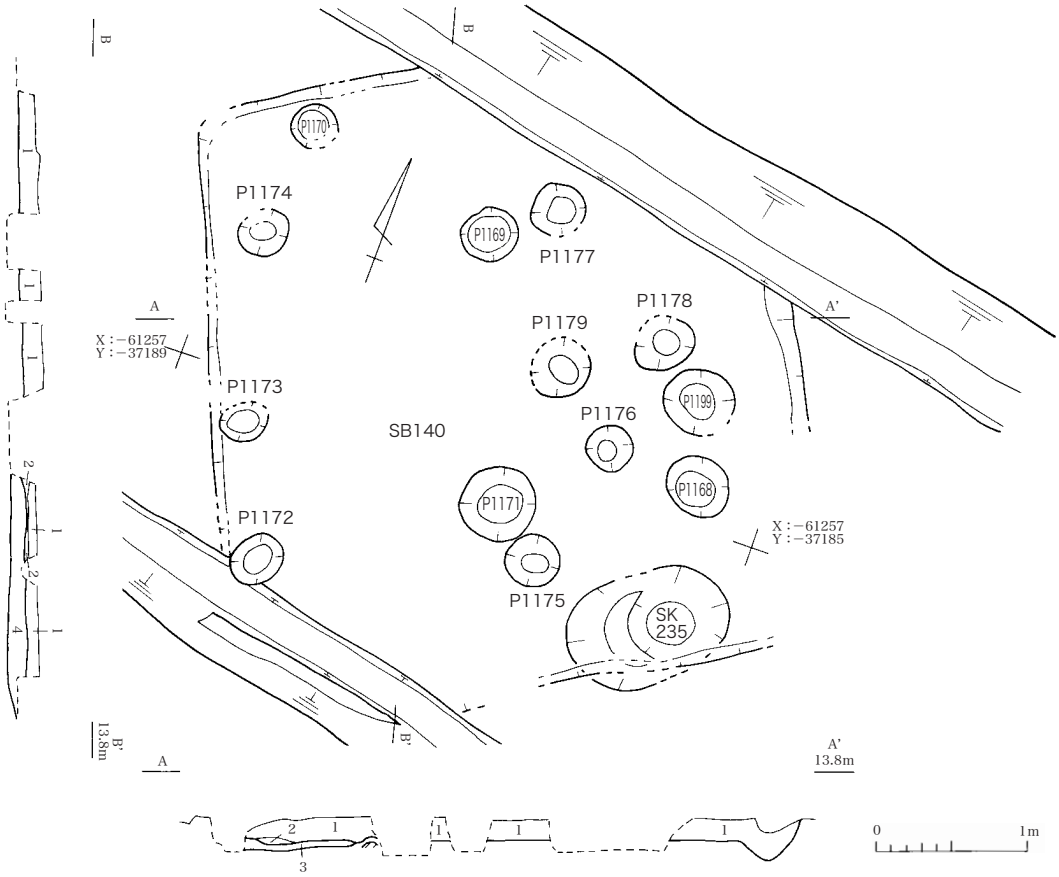
Ｈ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 102、103、105、126、144 に切られる。平面形は方形を呈するが、南側が調査区外であるため詳細は不明である。東西方向は 4.60 ｍ、深さは 0.31 ｍを測る。底部はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。住居の北西角、北東角、東壁付近から遺物がまとまって出土した。また、床面で多くのピットを検出したが、住居に伴うものはないと思われる。

出土遺物は土師器のみである。47 ～ 49 はＳ字甕ＢＣ類である。

以上のことから、本遺構を７～８期に比定した。

ＳＢ 140（第 15 図　第 182 図）

Ｈ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 149、ＳＫ 235 を切り、ＳＢ 101、106、129 に切られる。平面形は長方形を呈し、北西－南東方向 4.19 ｍ、北東－南西方向 3.90 ｍ、深さ 0.25 ｍを測る。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。床面で多くのピットを検出したが、住居に伴うと断定できるものはない。



＜ＳＢ 140 土層名＞
1　黄褐色砂質土　　しまる　灰褐色、灰色不明瞭斑文
2　灰色砂質シルト　　炭多量に混じる
3　褐灰色砂質シルト　　灰色斑
4　灰黄褐色シルト質細砂　しまる　暗褐色小粒斑、灰色斑　灰褐色シルト小ブロック混じる　一部上面が硬くしまる（硬化面）
1～3：ＳＢ 140　4：ＳＢ 149

第 15 図　ＳＢ 140 実測図

出土遺物は土師器がほとんどで、他は須恵器、焼塩土器、鉄製品が数点ずつある。50はＳ字甕のＢＣ類である。51は二重口縁壺で口縁部が垂下する。52は美濃式２類の焼塩土器で、外面体部に布目圧痕が認められる。

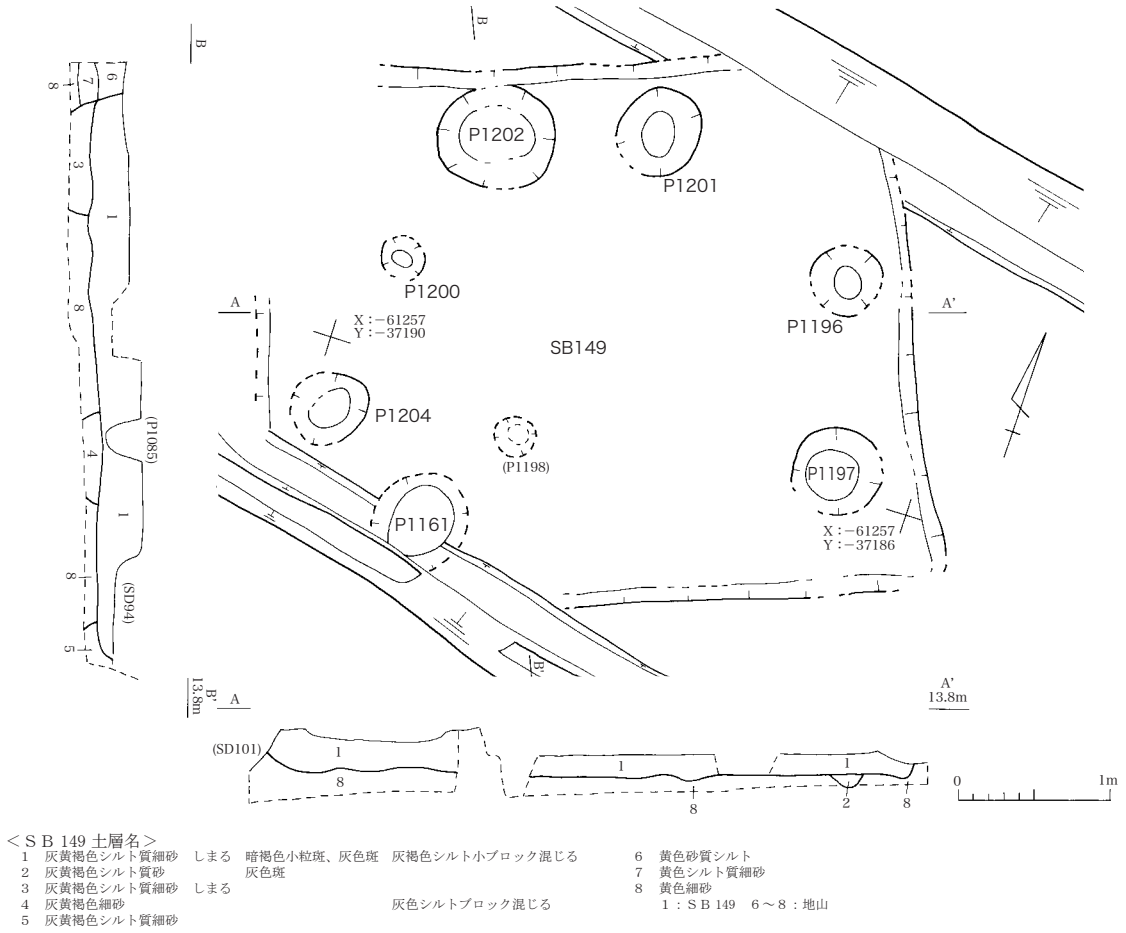
以上のことと切り合い関係から、本遺構を７～８期に比定した。

ＳＢ 143（第22図　第182図）

Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ105に切られ、ＳＢ148、150を切る。平面形は方形を呈する。後世の削平と南側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは0.15ｍ程度が残存する。埋土中から遺物が密集して出土した部分がある。また床面でＳＫ236を確認したが、本住居に伴うものかは不明である。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器が１点のみある。53～56は土師器である。53はＳ字甕Ａ類で、口縁部外面に列点文がある。54と55はＳ字甕ＢＣ類である。56は有段高杯で、内外面にミガキ調整が施される。

以上のことから、本遺構を７～８期に比定した。



＜ＳＢ149土層名＞
1　灰黄褐色シルト質細砂　しまる　暗褐色小粒斑、灰色斑　灰褐色シルト小ブロック混じる
2　灰黄褐色シルト質砂　灰色斑
3　灰黄褐色シルト質細砂　しまる
4　灰黄褐色細砂　灰色シルトブロック混じる
5　灰黄褐色シルト質細砂
6　黄色砂質シルト
7　黄色シルト質細砂
8　黄色細砂
1：ＳＢ149　6～8：地山

第16図　ＳＢ149実測図

ＳＢ 149（第 16 図　第 183 図）

Ｈ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 140、ＳＤ 101 に切られる。平面形は方形を呈する。北西－南東方向は 3.56 ｍを測り、深さは 0.45 ｍを測る。底部はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。床面で多くのピットを確認したが、その中でＰ 1161、1197 は、位置から考えて住居の主柱穴になる可能性がある。出土遺物は土師器のみである。57 と 58 は壺で、57 は口縁部内面に横方向のハケ調整を施している。58 は壺の底部とみられる。外面体部にハケ調整、内面底部にヘラケズリと不定方向のハケ調整が施される。59 はＳ字甕ＢＣ類である。

以上のことから、本遺構を７～８期に比定した。

ＳＢ２（別添図 10）

Ｈ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 26 を切る。平面形は方形を呈する。北側が調査区外であるため詳細は不明である。南東辺の一部に周溝を検出した。底部はほぼ平らであるが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.32 ｍを測る。

出土遺物は少量で、土師器 20 点、須恵器１点のみである。図示できるものはなかった。

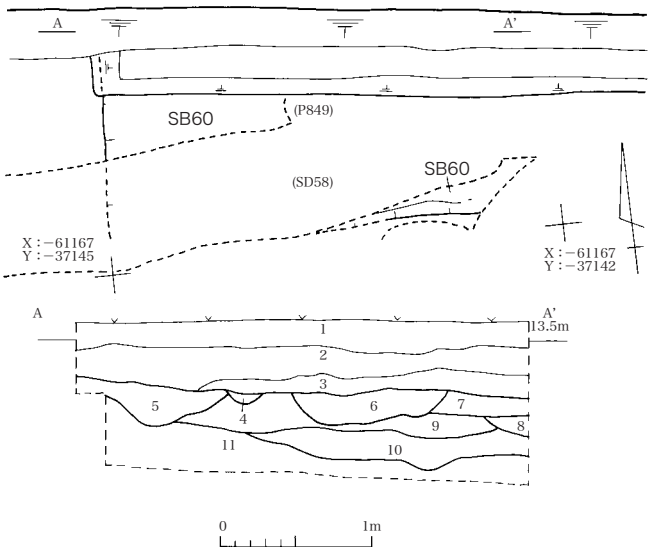
以上のことから、本遺構を５～８期に比定した。

ＳＢ 60（第 17 図　第 183 図）

Ｄ区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 58、ＳＫ 160 などに切られる。平面形は、削平と北側が調査区外であるため不明である。床面はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.26 ｍである。

出土遺物は土師器のみである。60 と 61 は甕の口縁部、62 はミニチュアの高杯脚部であり、未貫通の穿孔を残す。

以上のことから、本遺構を５～８期に比定した。



＜ＳＢ 60 土層名＞

1	茶褐色土	
2	黄茶褐色砂質土	小礫含む
3	黄茶褐色砂質土	やや粘性あり
4	やや暗い灰黄褐色砂質土	やや粘性あり
5	黄褐色砂質土	やや粘性あり
6	灰褐色砂質シルト	
7	黄茶褐色砂質土	
8	灰褐色砂質シルト	
9	黄褐色砂質土	粘性あり
10	茶褐色砂質土	粘性あり　しまる
11	灰茶褐色砂質シルト	粘性あり　粒子細かい

６：ＳＤ 58？　８：ＳＫ 160　９：ＳＢ１？　11：地山

第 17 図　ＳＢ 60 実測図

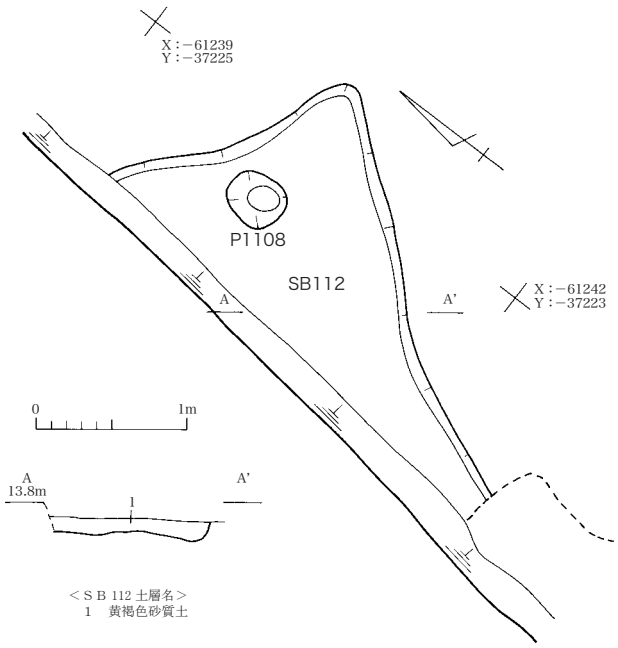
ＳＢ 111（別添図８　第 183 図）

Ｅ１区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 154 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、西側が調査

区外であるため詳細は不明である。底部はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.38 ｍを測る。

遺物は主に５～８期に属する土師器の破片が出土しており、図化できるものはなかった。63 の須恵器無蓋高杯は混入したものとみられる。

以上のことから、本遺構を５～８期に比定した。



第 18 図　ＳＢ 112 実測図

ＳＢ 112（第 18 図　第 183 図）

Ｅ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。平面形は方形を呈すると思われるが、西側が調査区外であるため詳細は不明である。深さは 0.15 ｍを測る。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。床面でＰ 1108 を検出した。住居の北東角に位置することから、主柱穴と考えられる。

出土遺物は土師器のみである。64 は把手である。

以上のことから、本遺構を５～８期に比定した。

ＳＢ 113（別添図８）

Ｅ１区南端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 109 に切られ、ＳＢ 154 を切る。平面形は方形を呈する。西側と南側が調査区外であるため詳細は不明である。床面に貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.45 ｍを測る。

出土遺物は土師器のみである。図示できるものはなかった。

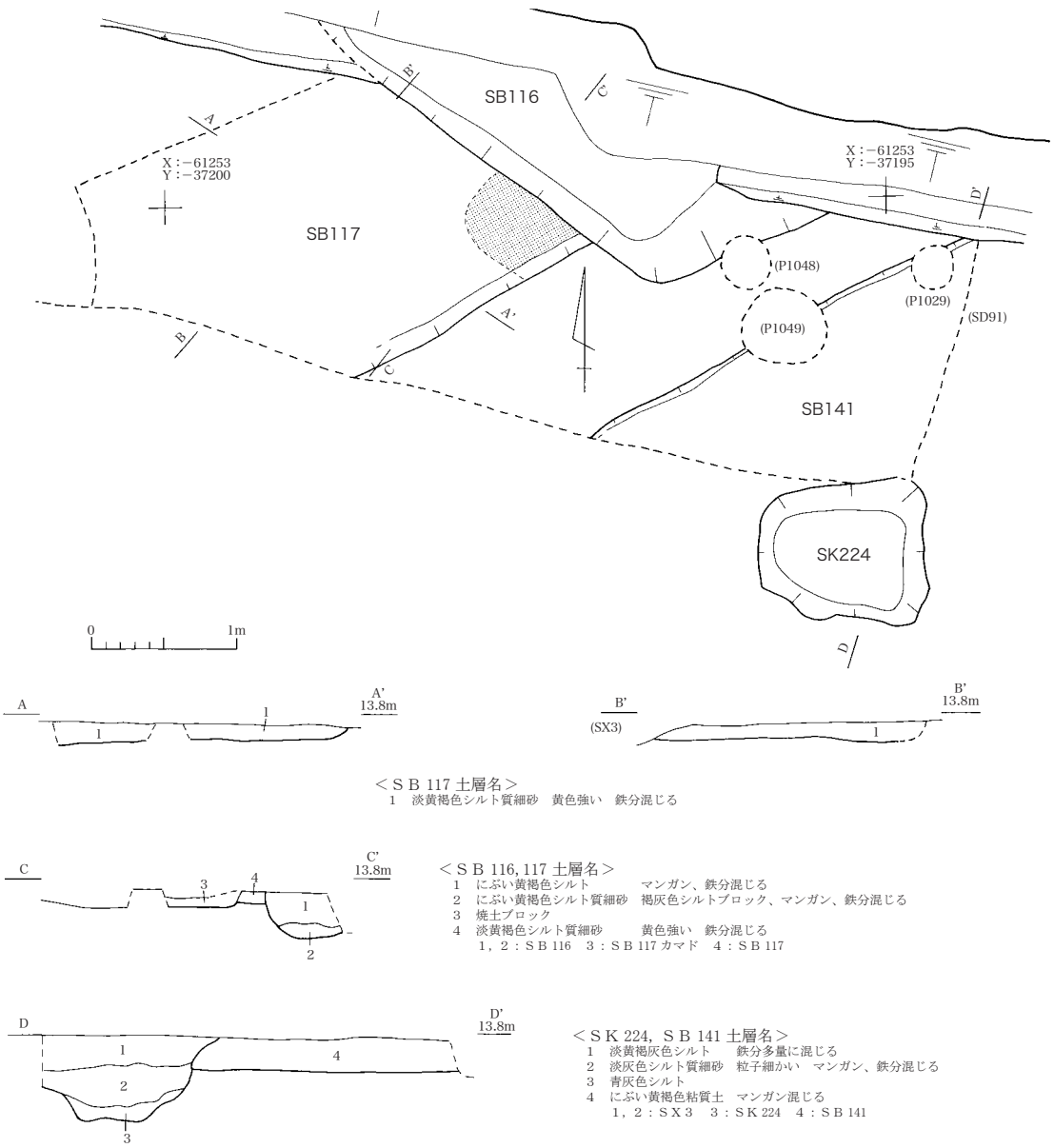
ＳＢ 116（第 19 図）

Ｈ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 115、117 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、北側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.53 ｍを測る。

遺物は土師器の破片が出土したが、図示できるものはなかった。

ＳＢ 133（別添図８）

Ｅ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 112 に切られ、ＳＢ 152 を切る。東



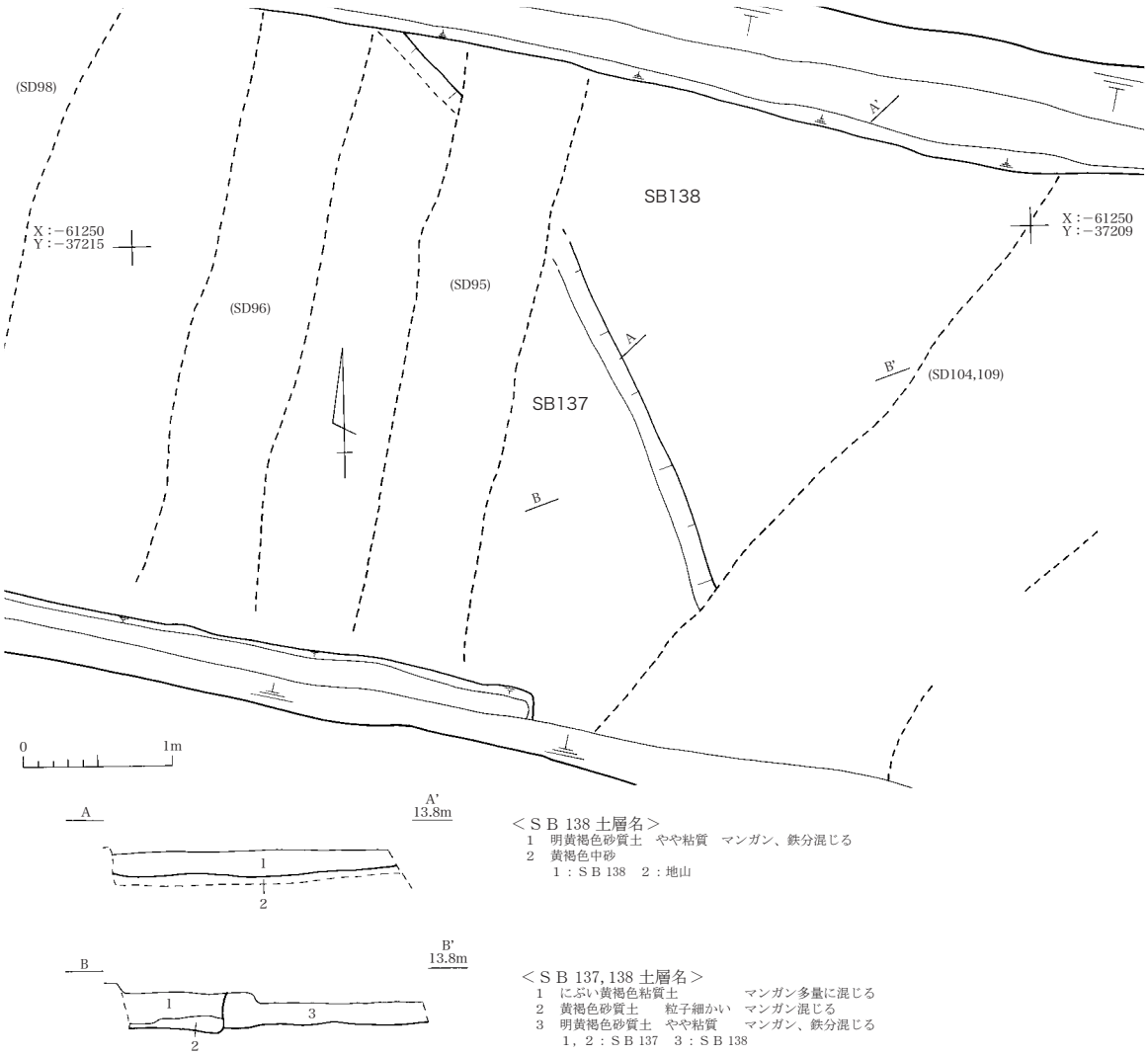
第 19 図　ＳＢ 116，117，141，ＳＫ 224 実測図

側の掘り方のみ確認した。北側の掘り方は確認できなかったが、調査区北壁ではＳＫ 237 付近まで埋土が認められる。平面形は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.25 ｍを測る。

出土遺物は土師器がほとんどで、他に須恵器、瀬戸美濃産陶器、近世陶磁器が数点ずつある。図示できるものはなかった。

ＳＢ 134（第 13 図）

Ｈ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 101、129、ＳＤ 101 に切られる。平面形は方形を呈するが、削平と北側が調査区外であるため詳細は不明である。底部はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.20 ｍを測る。



第 20 図　ＳＢ 137，138 実測図

出土遺物は土師器がほとんどで、他は須恵器が１点のみである。図示できるものはなかった。

ＳＢ 137（第 20 図　第 183 図）

Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 138、143、148、150 を切り、ＳＢ 142、ＳＤ 95、96、104 に切られる。東側の掘り方は確認したが、西側の掘り方については確認できなかったため平面形は不明である。底部は平らであるが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.45 ｍを測る。

出土遺物はほとんどが土師器で、須恵器が１点のみある。65 と 66 は土師器である。65 は壺の口縁部である。66 はくの字状台付甕の脚部である。67 は須恵器の高杯で焼成不良である。須恵器は混入したものみられる。

以上のことから、本遺構を５～８期に比定した。

ＳＢ 138（第 20 図　第 183 図）

Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 137、ＳＤ 104 に切られる。平面形は、削平と北側が調査区外であるため不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.44 ｍ程度が残存する。

出土遺物は土師器片 18 点、須恵器片３点である。土師器で図示できるものは無かった。68 は美濃須衛窯と思われる須恵器の杯である。出土遺物と切り合い関係を考えると、須恵器は混入の可能性が高い。

以上のことから、本遺構を５～８期に比定した。

ＳＢ 145（第 21 図　第 183 図）

Ｅ１区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 121、122、130、146、151 などに切られる。平面形は方形を呈すると思われるが、北側は調査区外であるため詳細は不明である。深さは 0.20 ｍである。ＳＢ 145 の南西角部分と南西壁付近で貼り床と考えられる範囲を確認した。また調査区北壁においても、底部直上に厚さ 8㎝ 程度堆積する黄灰色シルト質細砂を確認し、同様の貼り床と考えられるが、どの範囲まで貼られていたか不明である。床面で焼土密集部分を確認した。炉の可能性がある。南西角部分の床面でＰ 1205 を検出した、住居の主柱穴になる可能性がある。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器が１点のみある。69 は土師器の壺の口縁部で、内外面を横ナデで調整している。

以上のことから、本遺構を５～８期に比定した

ＳＢ 146（第 21 図　第 183 図）

Ｅ１区北端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 122、123 に切られ、ＳＢ 145 を切る。平面形は、西側と北側が調査区外であるため不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.20 ｍを測る。

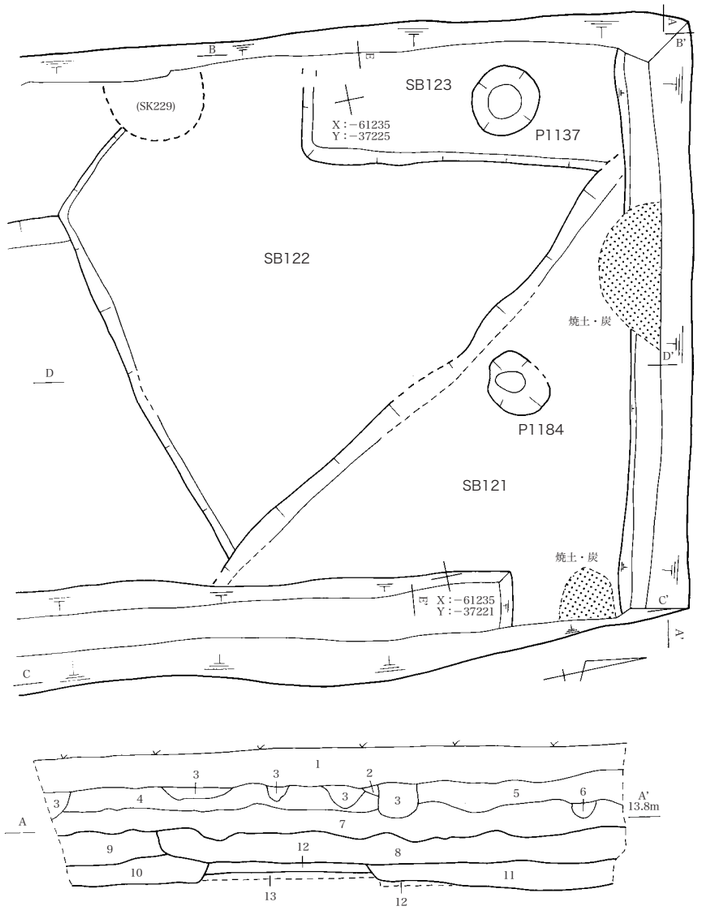
出土遺物は土師器のみである。70 は加飾壺で、外面口縁部に沈線、内面口縁部に沈線と刺突文が施される。

以上のことから、本遺構を５～８期に比定した。

ＳＢ 148（第 22 図）

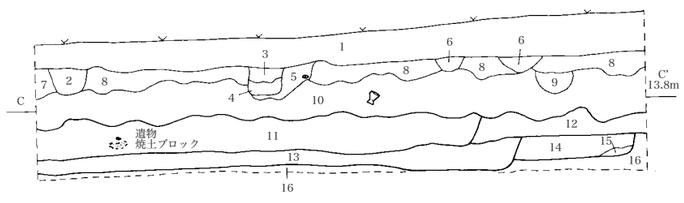
Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 137、143、ＳＤ 96、98 に切られる。平面形は方形を呈するが、後世の削平などにより詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.20 ｍである。

出土遺物は土師器のみで、図示できるものはなかった。



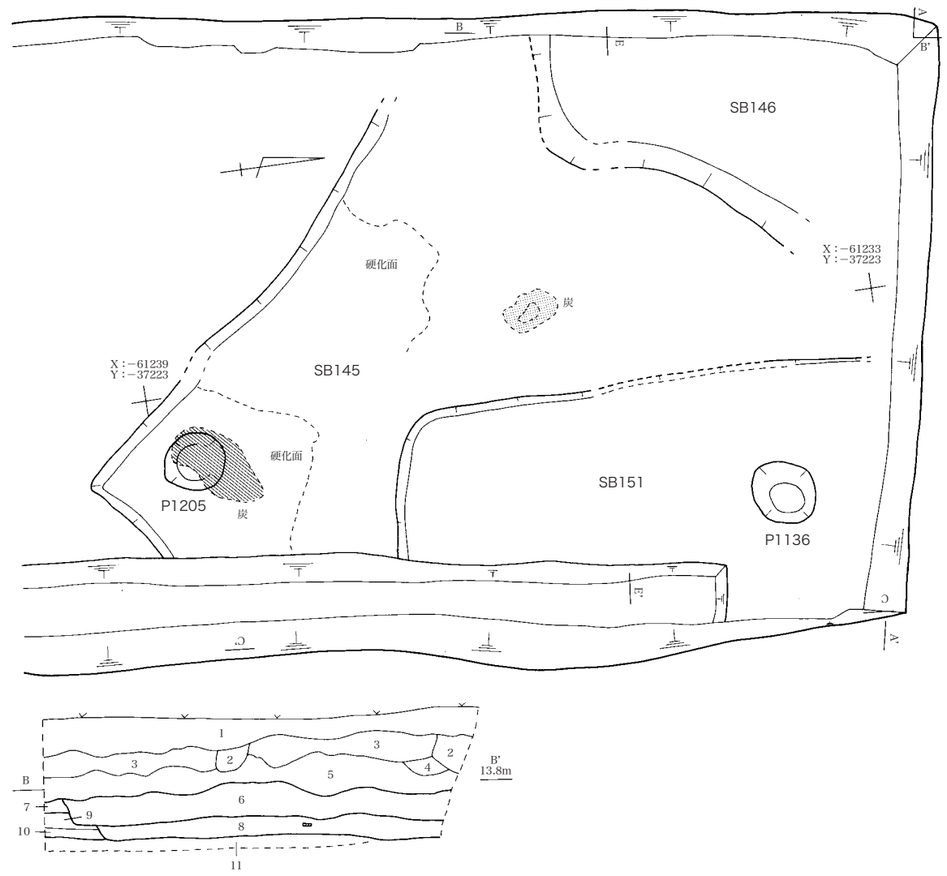
＜ＳＢ 121，123（Ｅ２区北壁）土層名＞

1　黄褐色砂質土
2　観察なし
3　褐灰色砂質土　礫混じる　炭含む
4　灰黄褐色砂質土　炭含む
5　淡黄灰色砂質土　しまりなし　鉄分多量に混じる
6　褐灰色粘質土　マンガン、鉄分混じる
7　灰褐色砂質土　ややしまりなし
8　灰黄褐色砂質土　やや粘質　マンガン、鉄分混じる　炭、焼土多量に含む
9　にぶい黄褐色粘質土　炭含む
10　黄褐色砂質土　粒子細かい
11　黄褐色細砂　にぶい黄褐色砂質土ブロック混じる　マンガン、鉄分含む
12　黄褐色砂質土　灰黄褐色シルトブロック混じる
13　黄褐色細砂　マンガン、鉄分混じる
8：ＳＢ 121　9：ＳＢ 123　10：ＳＢ 146　11：ＳＢ 151　12：ＳＢ 143　13：地山



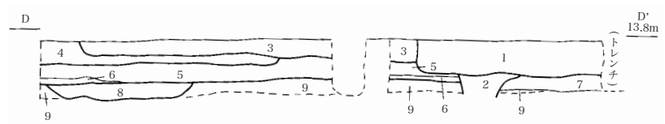
＜ＳＢ 121 周辺（Ｅ２区東壁）土層名＞

1　黄褐色砂質土
2　灰褐色砂質土　鉄分多量に混じる　炭少量含む
3　灰褐色砂質土　マンガン、鉄分混じる
4　青灰色粘質土　マンガン、鉄分混じる
5　褐灰色砂質土　礫、マンガン、鉄分混じる
6　褐灰色砂質土　礫混じる　炭含む
7　淡黄灰色砂質土　しまりなし　鉄分多量に混じる
8　灰黄褐色砂質土　炭含む
9　灰褐色粘質土　マンガン、鉄分混じる
10　灰褐色砂質土　ややしまりなし
11　灰黄褐色砂質土　やや粘質　マンガン、鉄分混じる　炭、焼土多量に含む
12　にぶい黄褐色砂質土
13　黄褐色細砂　にぶい黄褐色砂質土ブロック混じる　マンガン、鉄分含む
14　黄褐色砂質土　黄色強い　灰黄褐色シルトブロック混じる
15　黄灰色シルト質細砂　炭含む
16　黄褐色細砂　マンガン、鉄分混じる
11：ＳＢ 121　12：ＳＢ 130　13：ＳＢ 151　14,15：ＳＢ 145　16：地山



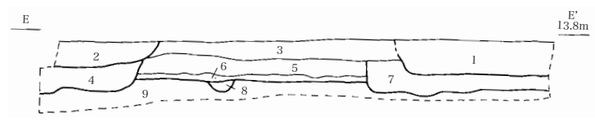
＜ＳＢ 122，123，145，146 周辺土層名＞

1　黄褐色砂質土
2　褐灰色砂質土　礫混じる　炭含む
3　灰黄褐色砂質土　鉄分混じる　炭含む
4　にぶい黄褐色砂質土　淡灰色粘質土ブロック、マンガン、鉄分混じる
5　灰褐色砂質土　ややしまりなし　マンガン、鉄分混じる
6　にぶい黄褐色粘質土　マンガン、鉄分混じる　炭含む
7　にぶい黄褐色砂質土　マンガン混じる　炭少量含む
8　黄褐色砂質土　粒子細かい　マンガン、鉄分混じる
9　黄褐色砂質土　黄色強い　灰黄褐色シルトブロック混じる
10　黄灰色シルト質細砂　炭含む
11　黄褐色細砂　マンガン、鉄分混じる
6：ＳＢ 123　7：ＳＢ 122　8：ＳＢ 146　9，10：ＳＢ 145　11：地山



＜ＳＢ 121，122，130，145，151 土層名＞

1　灰黄褐色砂質土　やや粘質　マンガン、鉄分混じる　炭、焼土多量に含む
2　観察なし
3　にぶい黄褐色砂質土　マンガン混じる　炭少量含む
4　にぶい黄褐色砂質土　やや粘質　マンガン混じる
5　黄褐色砂質土　黄色強い　灰黄褐色シルトブロック混じる
6　黄灰色シルト質細砂　炭含む
7　黄褐色細砂　にぶい黄褐色砂質土ブロック混じる　マンガン、鉄分含む
8　明黄褐色砂質土
9　黄褐色細砂　マンガン、鉄分混じる
1：ＳＢ 121　2：Ｐ 1184　3：ＳＢ 122　4：ＳＢ 130
5，6：ＳＢ 145　7：ＳＢ 151　9：地山

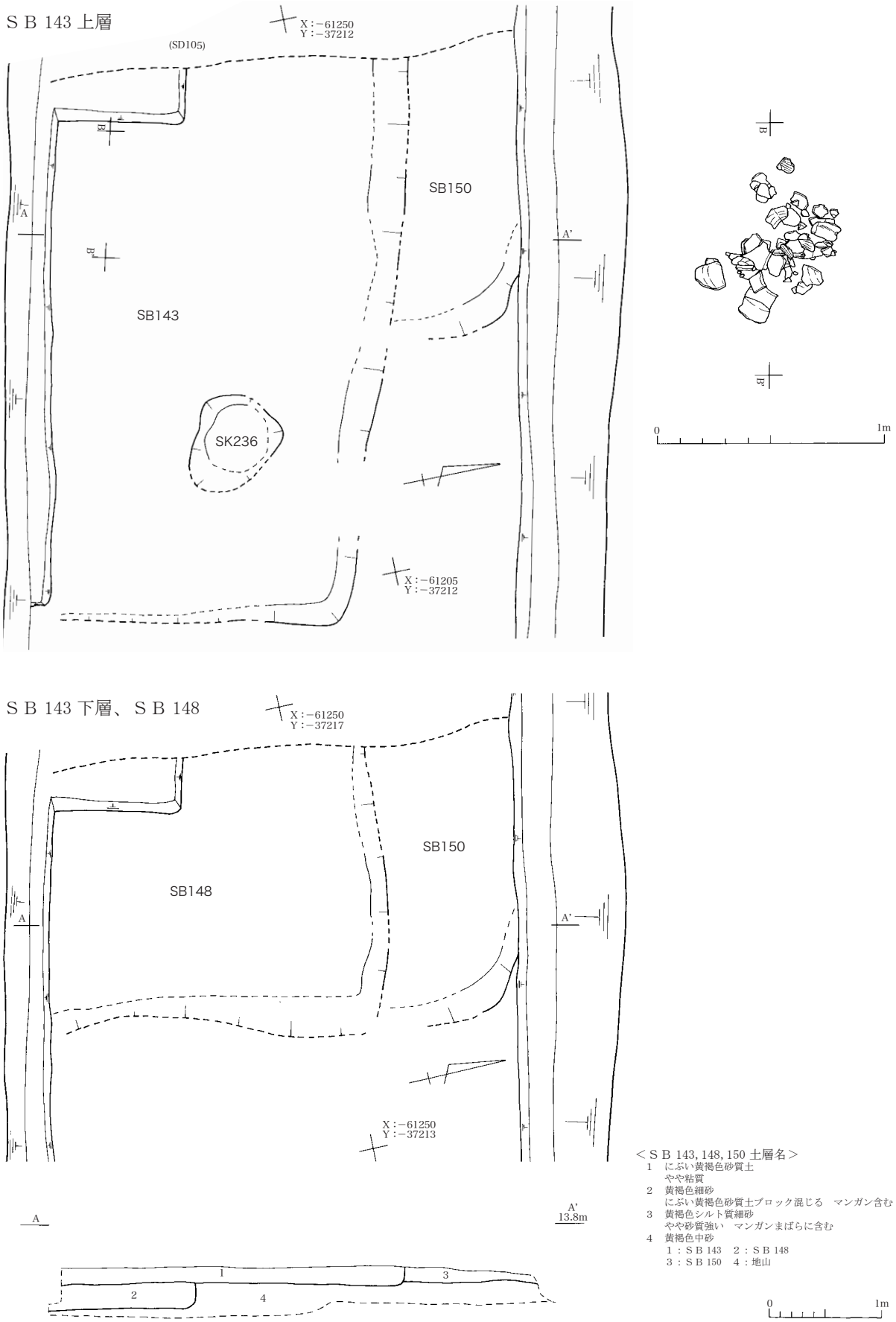


＜ＳＢ 121 ～ 123，145，146，151 土層名＞

1　灰黄褐色砂質土　やや粘質　マンガン、鉄分混じる　炭、焼土多量に含む
2　にぶい黄褐色粘質土　マンガン、鉄分混じる　炭含む
3　にぶい黄褐色砂質土　マンガン混じる　炭少量含む
4　黄褐色砂質土　粒子細かい　マンガン、鉄分混じる
5　黄褐色砂質土　黄色強い　灰黄褐色シルトブロック混じる
6　黄灰色シルト質細砂　炭含む
7　黄褐色細砂　にぶい黄褐色砂質土ブロック混じる　マンガン、鉄分含む
8　にぶい黄褐色砂質土
9　黄褐色細砂　マンガン、鉄分混じる
1：ＳＢ 121　2：ＳＢ 123　3：ＳＢ 122　4：ＳＢ 146
5，6：ＳＢ 145　7：ＳＢ 151　9：地山

0　1m

第21図　ＳＢ121、122、123、145、146、151実測図



第 22 図　ＳＢ 143，148，150 実測図

ＳＢ 150（第 22 図）

Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 137、143、ＳＤ 96 に切られる。平面形は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.20 m である。

出土遺物は少量で、土師器のみである。図示できるものはなかった。

ＳＢ 151（第 21 図）

Ｅ１区北端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 121、122 に切られる。平面形は方形を呈するが､北側と東側が調査区外であるため詳細は不明である。底部はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.26 m である。床面でＰ 1136 を検出したが、住居に伴うものかは判断できなかった。

出土遺物は土師器のみで、図示できるものはなかった。

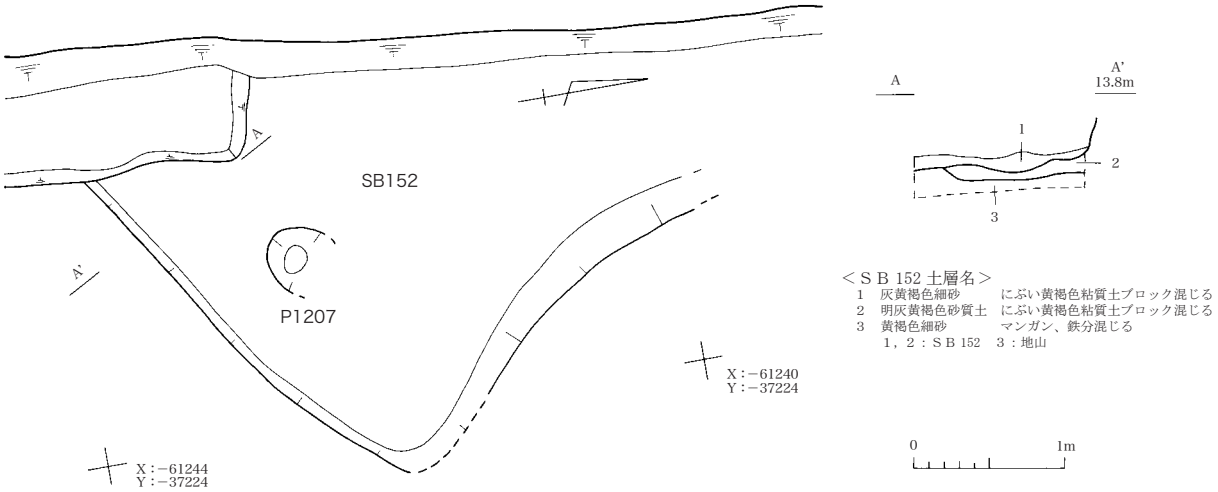
ＳＢ 152（第 23 図）

Ｅ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 133 に切られ、ＳＢ 155 を切る。平面形は方形を呈するが、西側が調査区外であるため詳細は不明である。床面はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.28 m である。

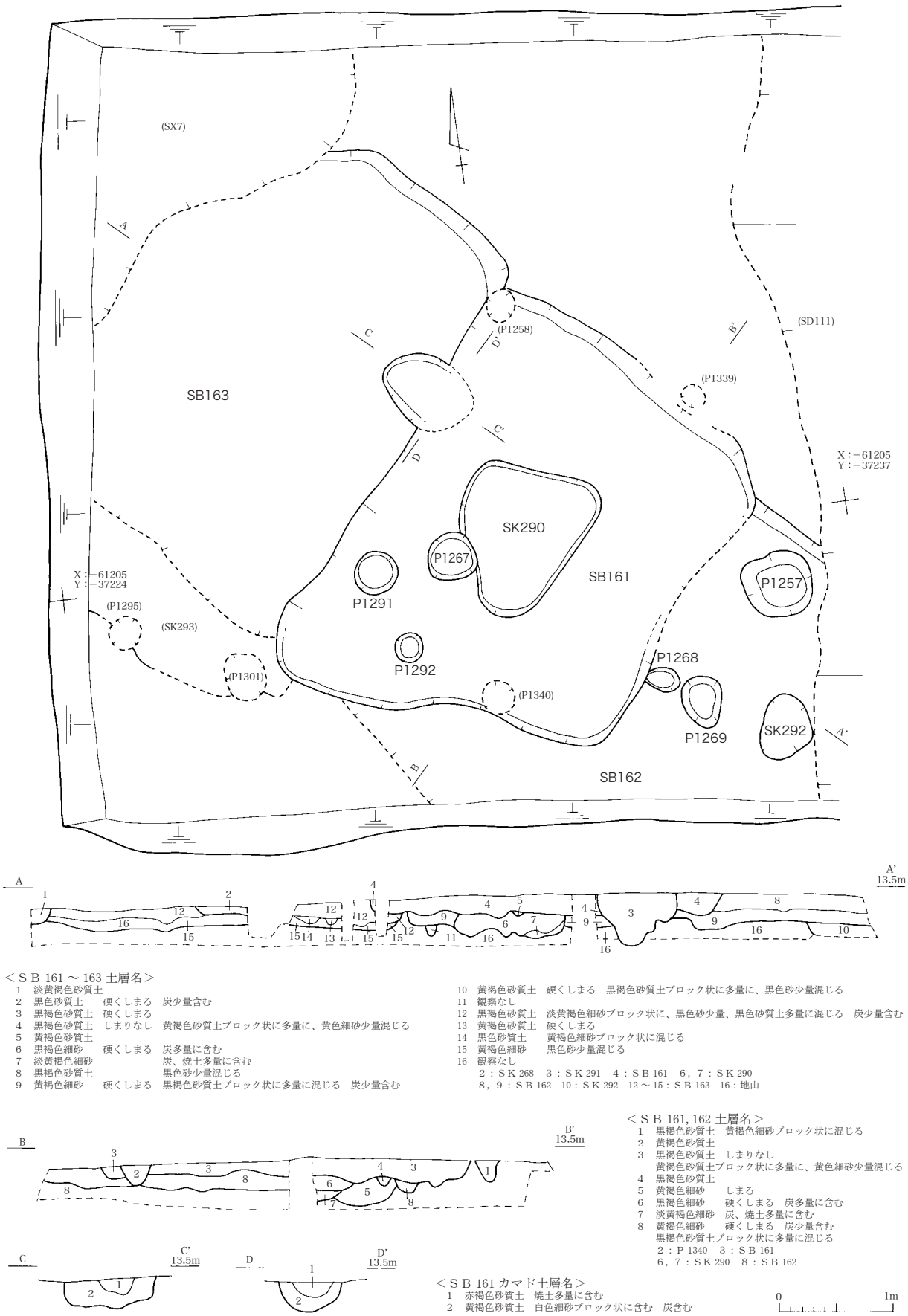
出土遺物は土師器のみで、図示できるものはなかった。

ＳＢ 162（第 24 図）

Ｊ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 161、ＳＤ 111 に切られる。平面形は方形を呈すると思われるが、後世の削平と南側が調査区外であるため詳細は不明である。床面はほぼ平らであるが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.32 m である。



第 23 図　ＳＢ 152 実測図



＜ＳＢ 161 ～ 163 土層名＞
1　淡黄褐色砂質土
2　黒色砂質土　硬くしまる　炭少量含む
3　黒褐色砂質土　硬くしまる
4　黒褐色砂質土　しまりなし　黄褐色砂質土ブロック状に多量に、黄色細砂少量混じる
5　黄褐色砂質土
6　黒褐色細砂　硬くしまる　炭多量に含む
7　淡黄褐色細砂　炭、焼土多量に含む
8　黒褐色砂質土　黒色砂少量混じる
9　黄褐色細砂　硬くしまる　黒褐色砂質土ブロック状に多量に混じる　炭少量含む
10　黄褐色砂質土　硬くしまる　黒褐色砂質土ブロック状に多量に、黒色砂少量混じる
11　観察なし
12　黒褐色砂質土　淡黄褐色細砂ブロック状に、黒色砂少量、黒色砂質土多量に混じる　炭少量含む
13　黄褐色砂質土　硬くしまる
14　黒色砂質土　黄褐色細砂ブロック状に混じる
15　黄褐色細砂　黒色砂少量混じる
16　観察なし
2：ＳＫ 268　3：ＳＫ 291　4：ＳＢ 161　6，7：ＳＫ 290
8，9：ＳＢ 162　10：ＳＫ 292　12 ～ 15：ＳＢ 163　16：地山

＜ＳＢ 161, 162 土層名＞
1　黒褐色砂質土　黄褐色細砂ブロック状に混じる
2　黄褐色砂質土
3　黒褐色砂質土　しまりなし
黄褐色砂質土ブロック状に多量に、黄色細砂少量混じる
4　黒褐色砂質土
5　黄褐色細砂　しまる
6　黒褐色細砂　硬くしまる　炭多量に含む
7　淡黄褐色細砂　炭、焼土多量に含む
8　黄褐色細砂　硬くしまる　炭少量含む
黒褐色砂質土ブロック状に多量に混じる
2：Ｐ 1340　3：ＳＢ 161
6，7：ＳＫ 290　8：ＳＢ 162

＜ＳＢ 161 カマド土層名＞
1　赤褐色砂質土　焼土多量に含む
2　黄褐色砂質土　白色細砂ブロック状に含む　炭含む

第 24 図　ＳＢ 161，162，163 実測図

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器が１点のみある。図示できるものはなかった。

ＳＢ 163（第 24 図　第 183 図）

Ｊ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 161、ＳＸ７などに切られ、ＳＫ 293 を切る。平面形は不整方形を呈すると思われるが、後世の削平を受け詳細は不明である。床面はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.23 ｍである。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器が１点ある。71 ～ 74 は土師器である。71 はくの字甕である。72 ～ 74 は壺である。72 は外面体部にハケ調整、ミガキ調整、刺突文がある。73 は外面にミガキ調整､内面にハケ調整が施される。74 はＳＫ 293 のものと接合した。外面にミガキ調整、内面にケズリ調整が施される。

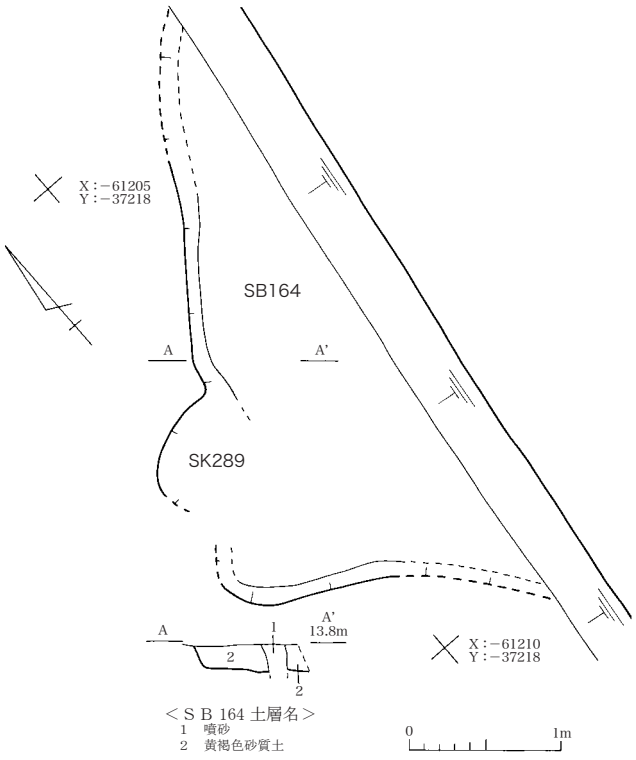
以上のことと切り合い関係から、本遺構を５～８期に比定した。

ＳＢ 164（第 25 図　第 183 図）

Ｅ２区北部に位置し、地山上面で確認した。平面形は方形を呈すると思われるが、東側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.18 ｍである。南西角部分にＳＫ 289 があるが、住居に伴う遺構とは考えにくく、当初遺構と認識できずに同時に掘削したものと考えられる。

出土遺物は少量で土師器のみである。75 は有稜高杯で、外面口縁部には沈線と羽状沈線があり、内面にはミガキ調整が施される。

以上のことから、本遺構を６～８期に比定した。



第 25 図　ＳＢ 164 実測図

ＳＢ 165（第 26 図　第 183 図）

Ｅ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 167、170、ＳＫ 282 に切られる。平面形は方形を呈するが、削平と東側が調査区外であるため詳細は不明である。床面はやや起伏が目立ち、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土は砂質土に炭を少量含む。深さは 0.15 ｍである。

出土遺物はほとんど土師器で、須恵器が数点ある。76 は土師器の壺で、外面はミガキ

調整、内面はハケ調整が施される。77は畿内系須恵器の蓋、78は畿内系と思われる須恵器の杯である。土師器の様相を見ると77と78は混入の可能性が高い。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を５～８期に比定した。

ＳＢ167（第27図　第183図）

Ｅ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ165、170、174を切る。平面形は方形を呈するが、東側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土は砂質土に炭を少量含む。深さは0.17ｍである。

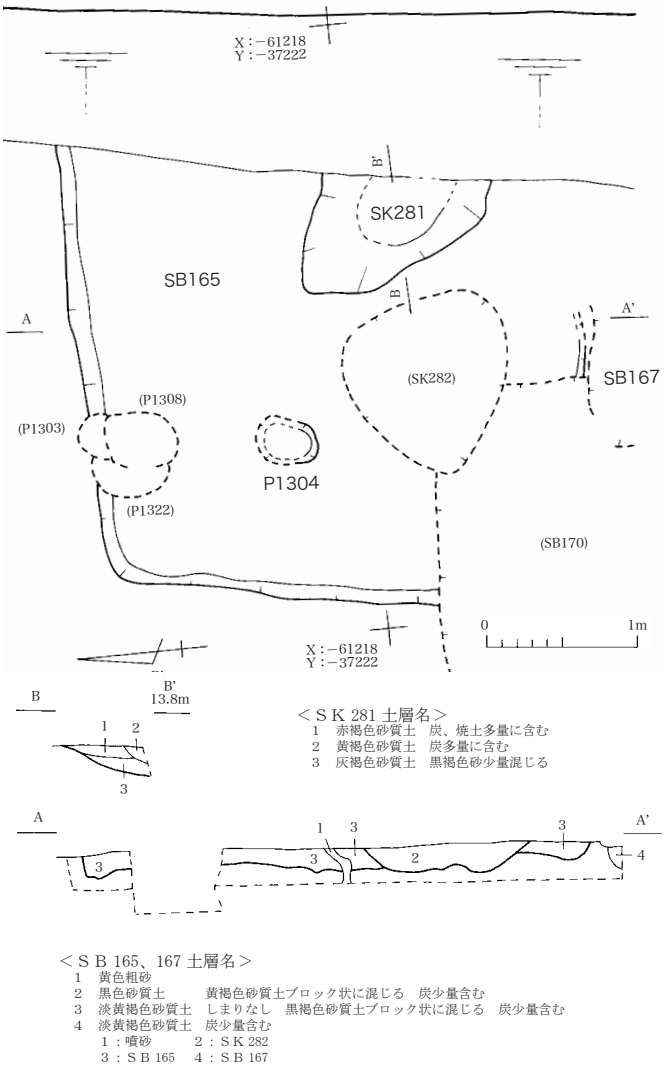
出土遺物は土師器片を中心にし、須恵器片が数点含まれる。ＳＢ170、171と同様に土錘がやや多く出土した。土師器は破片のため図示できるものはなかった。79は畿内系須恵器の瑕で、体部外面には刺突文がある。80～82は土錘である。土師器の様相を見ると79は混入と考えられる。

以上のことから、本遺構を５～８期に比定した。

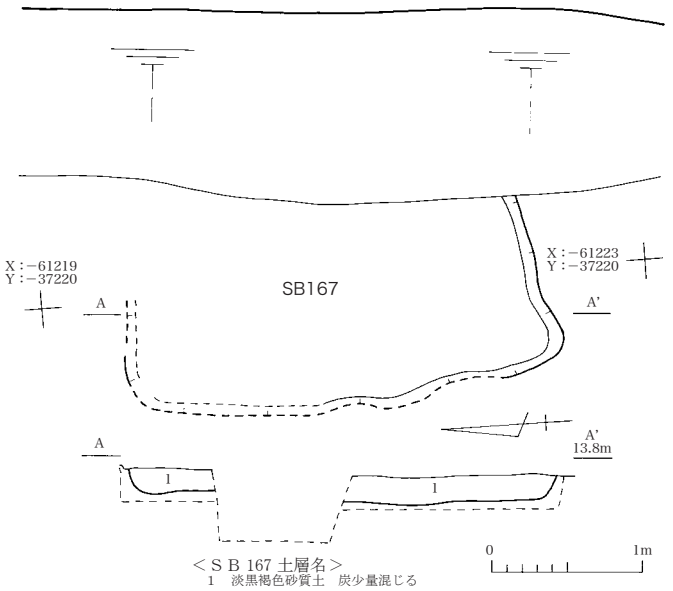
ＳＢ169（第28図　第183図）

Ｅ２区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ172を切り、Ｐ1282に切られる。平面形は不整形な土坑状を呈するが、底部が平らで、また埋土が非常に硬くしまることから、竪穴住居の貼り床の残欠と判断した。

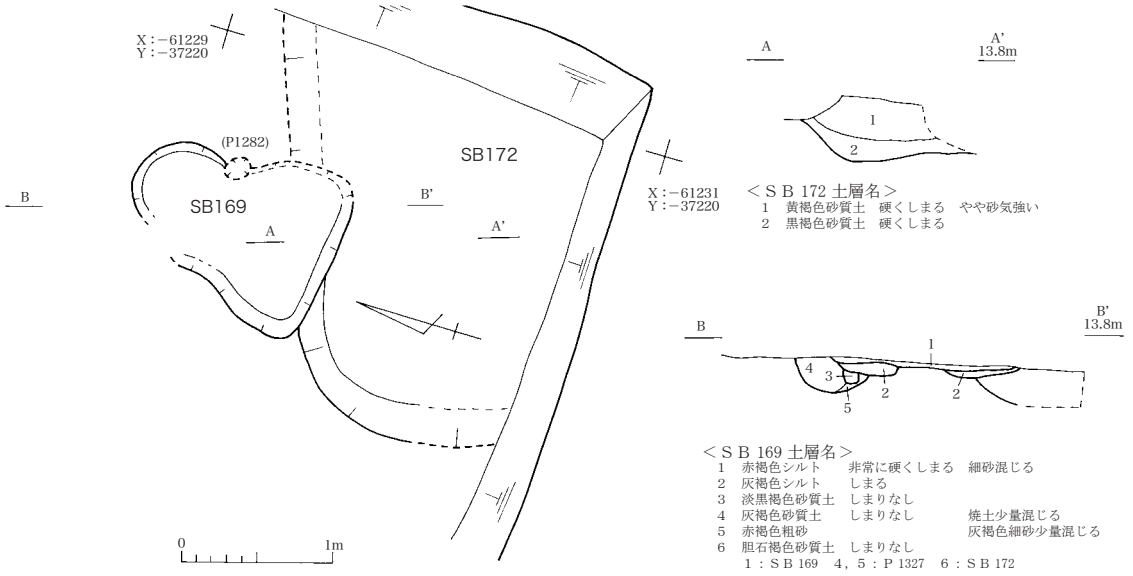
出土遺物は土師器と須恵器のみであ



第26図　ＳＢ165，ＳＫ281実測図



第27図　ＳＢ167実測図



第 28 図　ＳＢ 169，172 実測図

る。83 は畿内系須恵器の椀である。土師器の様相を見ると混入の可能性がある。

以上のことから、本遺構を５～８期に比定した。

ＳＢ 172（第 28 図）

Ｅ２区南端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 169 に切られる。平面形は、東側と南側が調査区外であるため不明である。床面はやや平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.44 ｍである。

出土遺物は土師器のみで、図示できるものはなかった。

ＳＢ 174（別添図２）

Ｅ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 167、168、170、ＳＫ 295 などに切られる。平面形は削平により不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.19 ｍを測る。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器は１点のみある。図示できるものはなかった。須恵器は混入とみられる。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を６期以前と考える。

ＳＢ 199（第 29 図）

Ｅ３区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 200、201 に切られ、平面形は不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.25 ｍである。

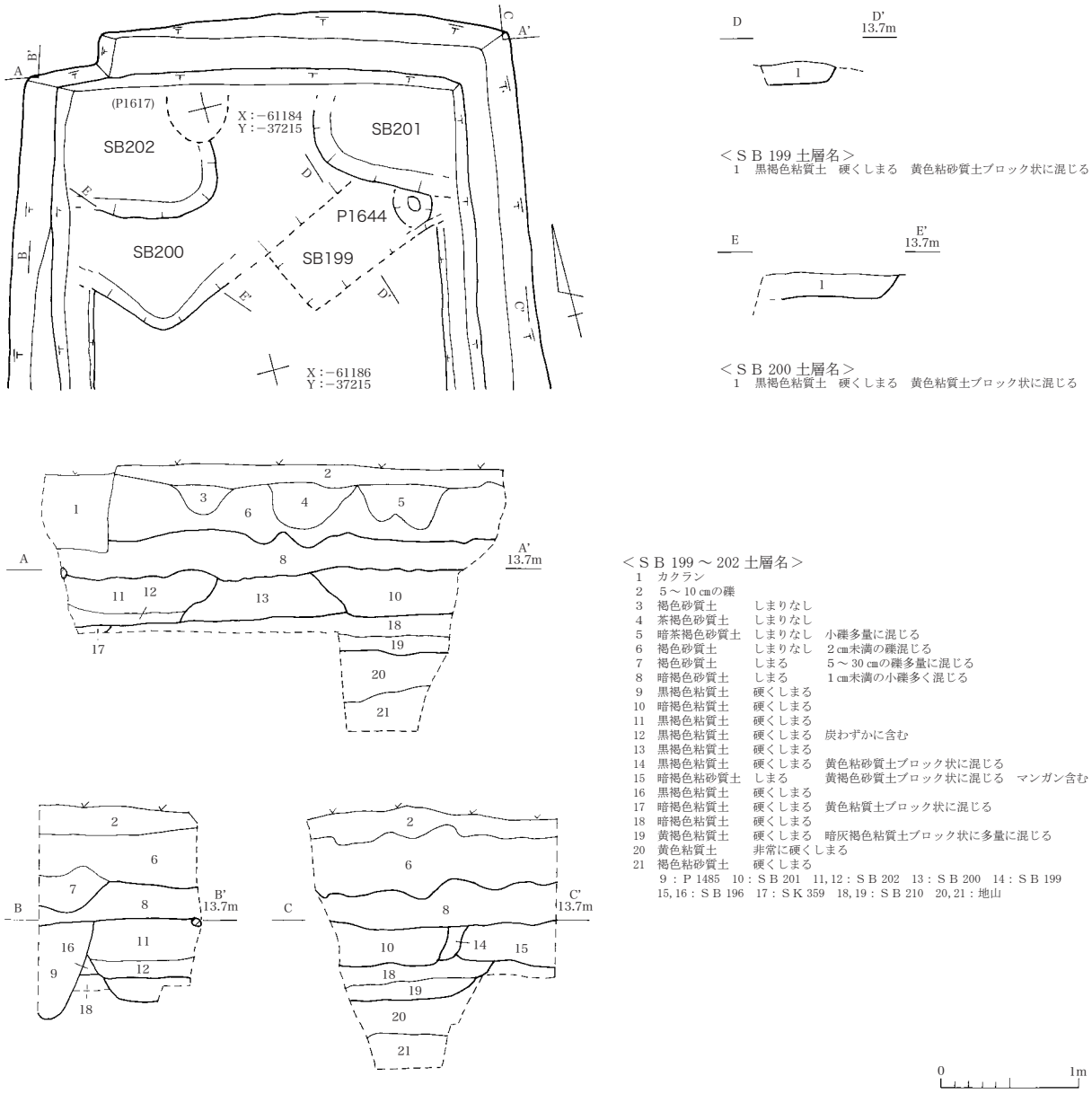
出土遺物は土師器のみで、図示できるものはなかった。

ＳＢ 203（第 31 図　第 184 図）

Ｆ３区東端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 194 を切り、ＳＫ 332、347、ＳＸ 14 などに切られる。平面形は方形を呈すると思われるが、南側が調査区外であるため詳細は不明である。床面に貼り床や硬化面は認められなかった。埋土中からは遺物が多量に出土した。深さは 0.14 ｍを測る。

出土遺物は土師器のみである。84 はくの字甕の脚部で、外面はナデ調整、内面はヘラケズリ調整が施される。85 はＳ字甕ＢＣ類である。86 と 87 は有段高杯で、86 は内面口縁部に多条沈線がある。両方とも脚部に２方向２対１段の穿孔がある。

以上のことから、本遺構を６～８期に比定した。



第 29 図　ＳＢ 199，200，201，202 実測図

ＳＢ 210（第 31 図　第 184 図）

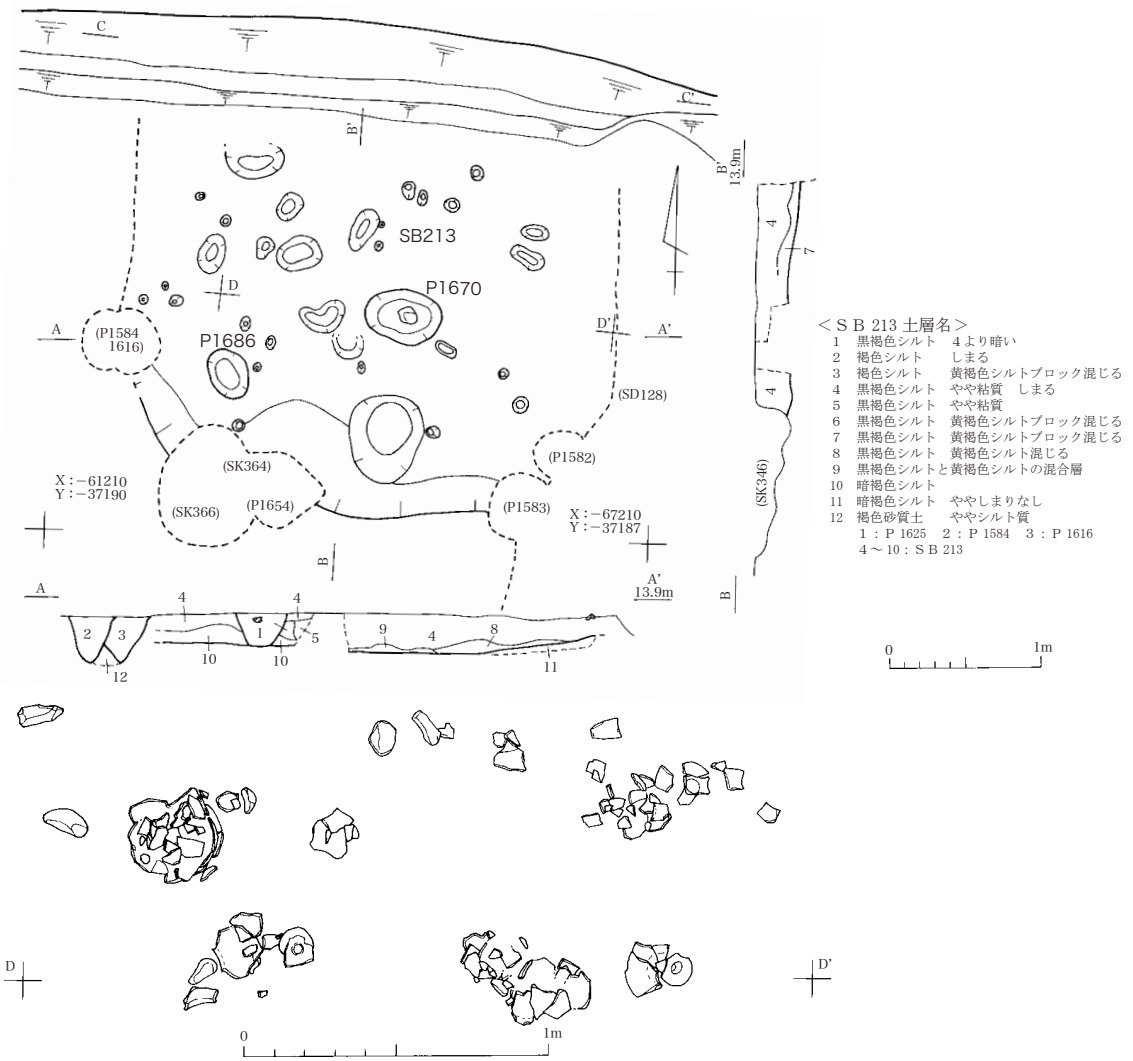
Ｅ３区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 196、199、200 ～ 202、ＳＫ 359、363 などに切られる。平面形は、北西側が調査区外であるため不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.28 ｍを測る。

遺物は縄文土器と土師器が同量出土している。土師器に図示できるものはなかった。88 と 89 は縄文土器（晩期）の深鉢である。88 は西之山式で、口縁部に刻みがある。

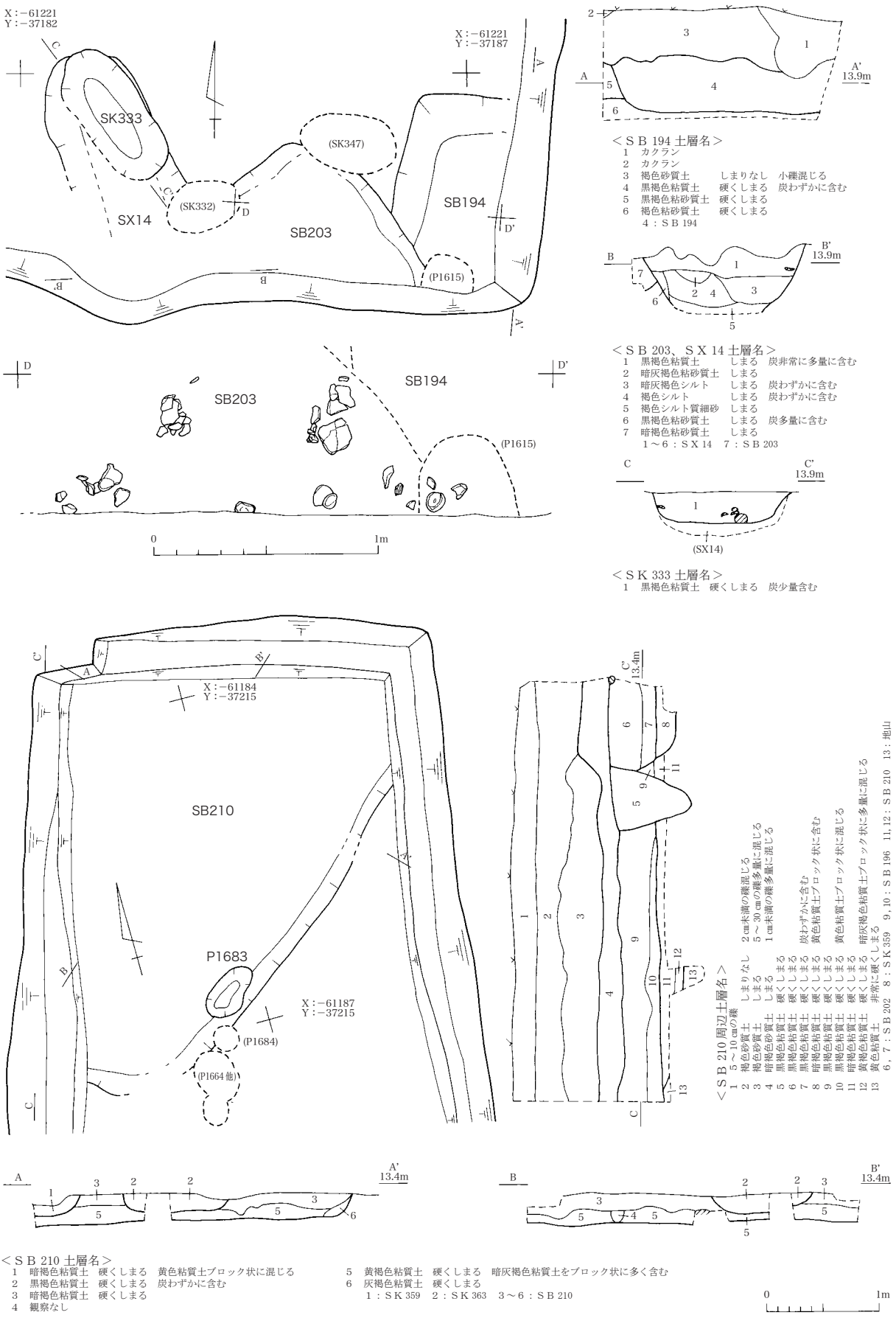
以上のことと、切りあい関係から本遺構を５～８期に比定した。

ＳＢ 213（第 30 図　第 185 図）

Ｆ３区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 128、130、ＳＫ 366 などに切られる。平面形は、削平と北側が調査区外であるため不明である。床面ではＰ 1668、1670 を確認したが、そのほか浅い小穴を多数確認した。貼り床や硬化面は認められなかった。深さは



第 30 図　ＳＢ 213 実測図



第 31 図　ＳＢ 194，203，ＳＫ 333，ＳＸ 14，ＳＢ 210 実測図

0.7ｍを測る。床面直上から遺物が集中して出土した。器種は土師器の甕、壺、高杯などがあり、その出土状況は個体を認識しやすいものであったことから、本住居は土器を置いたままの状態で廃棄されたと考えられる。

90 ～ 100 は土師器である。90 は口縁部内外面に横ナデ調整、体部内外面にヘラケズリ調整が施される。91 は丸底壺で、外面の口縁部～体部上半はハケ調整、体部下半はミガキ調整が施される。92 と 96 は小型丸底壺で、96 は外面にミガキ調整が施される。95 は体部の内外面ともに上半は横ハケ調整、下半はヘラケズリ調整が施される。93 はＳ字甕Ｄ２～３類、94 はＳ字甕Ｄ３類で、脚部外面は羽状ハケの後ヘラケズリ調整がされている。97 ～ 100 は屈折脚高杯である。97 は内面に放射状のハケがあり、98 は外面と杯部の内面に赤彩される。100 の杯部は垂下稜になる。101 は産地不明の須恵器の杯部で、ＳＤ 130 のものと接合した。ｉ層出土の 1248 と同一個体の可能性がある。

以上のことから、本遺構を７～９期に比定した。

ＳＢ 72（第 32 図　第 185 図）

Ｉ１区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 71 を切り、ＳＫ 186、194、Ｐ 914 に切られる。方形を呈すると思われるが、北側が調査区外であるため詳細は不明である。深さは 0.42 ｍを測る。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。底部でＰ 900 を検出し、埋土中から土師器Ｓ字甕の上半部が出土した。ＳＫ 193 から出土したＳ字甕の下半部と接合した（ＳＫ 193 で記述）。後述する遺物の様相よりも若干古いため、本遺構には伴わないピットの可能性が高い。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器が数点ある。102 と 103 は土師器のＳ字甕で、102 はＤ１類である。103 はＤ３類で、調査区西部で確認したＳＢ 73 のものと接合した。104 は中国製青磁碗で、外面に鎬蓮弁文がある。混入と判断される。

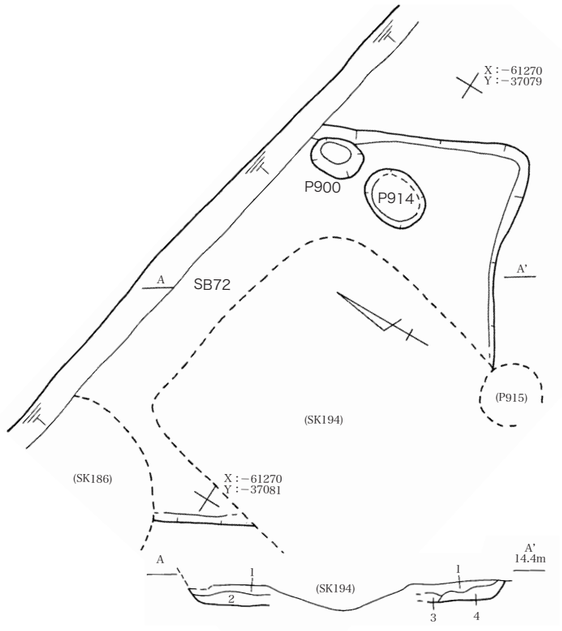
以上のことから、本遺構を９期に比定した。

ＳＢ 66（第 32 図　第 185 図）

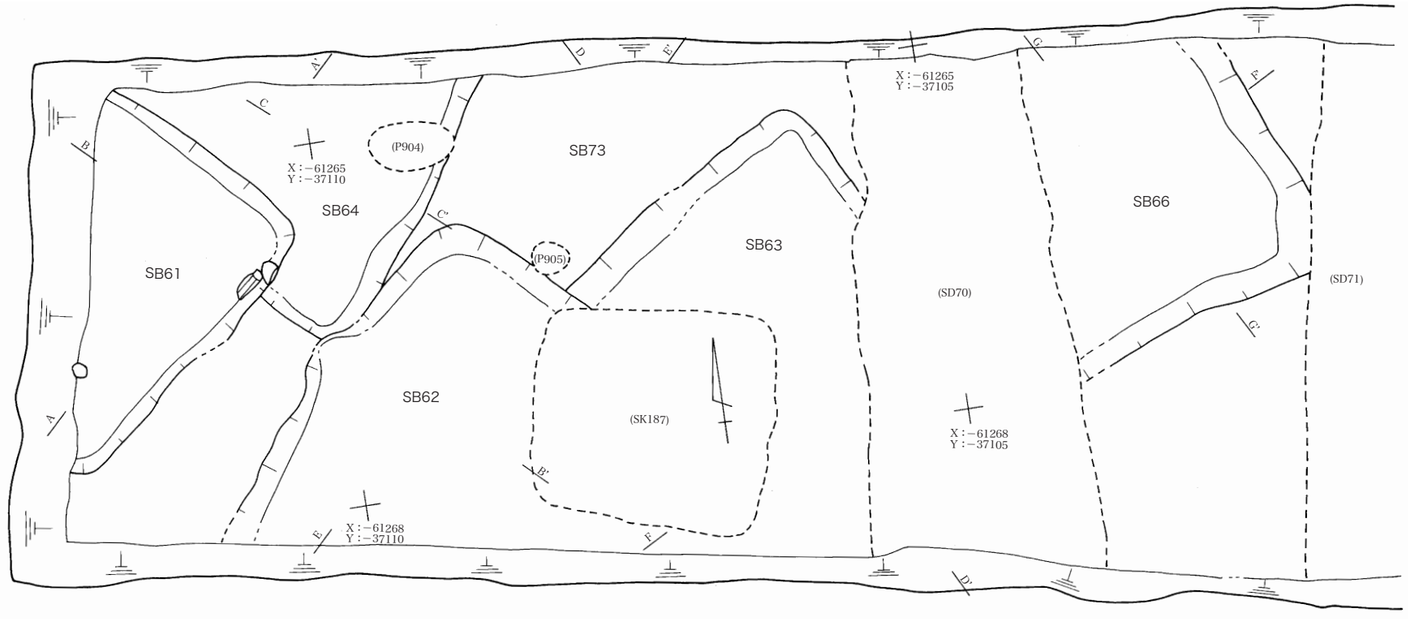
Ｉ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 70、71 に切られ、ＳＤ 75 を切る。ＳＤ 70 以西ではプランが認められないことから、ＳＢ 63 に切られると考えられる。ただし、ＳＢ 73 との切り合い関係は不明で、同一遺構の可能性もある。床面はやや凹凸があるが、平らである。貼り床や硬化面は認められなかった。

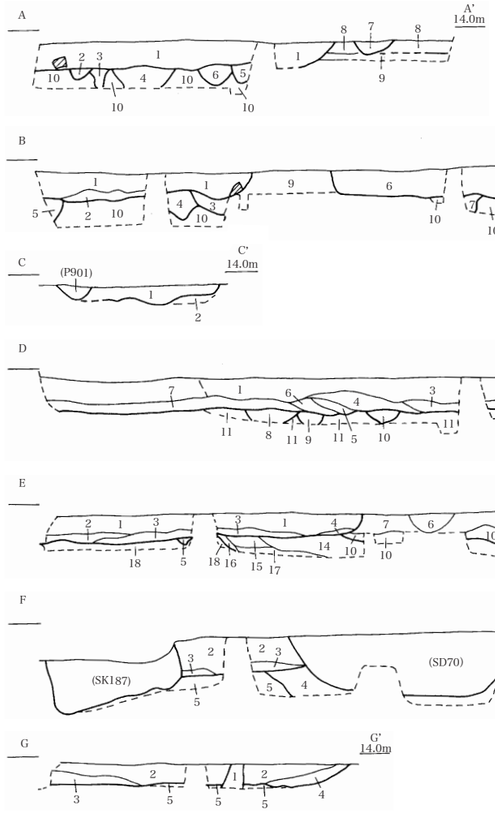
105 と 106 は土師器である。105 は屈折脚高杯で、内外面に横ナデ調整が施される。106 は杯部椀形高杯で外面にミガキ調整が施される。107 は産地不明の須恵器の脚部である。

以上のことから、本遺構を 10 ～ 12 期に比定した。



＜ＳＢ 72 土層名＞
1　茶褐色シルト
2　褐色シルト
3　灰褐色シルト
4　暗灰褐色シルトと黄色シルトの混合層





＜ＳＢ 61, 64 土層名＞
1　黒褐色粘質シルト　粘質強い
2　灰褐色シルト　しまり強い
3　茶褐色シルト
4　褐色シルト
5　暗黄褐色シルト
6　暗灰褐色シルト
7　暗茶褐色シルト
8　灰褐色シルト　しまり強い
9　褐色シルト　黄色シルトブロック混じる
10　褐色砂質土
1：ＳＢ 61　2～6：ピット状遺構
7：Ｐ 901　8，9：ＳＢ 64　10：地山

＜ＳＢ 61, 62, 64 土層名＞
1　黒褐色粘質シルト　粘質強い
2　暗茶褐色シルト　しまり強い
3　黒灰褐色シルト　しまる　粘性強い
4　暗黄褐色シルト
5　茶褐色シルト
6　茶褐色シルト　やや砂質
7　暗灰褐色砂質シルト
8　茶褐色シルト
9　茶褐色シルト
10　褐色砂質土
1，2：ＳＢ 61　3，4：遺構　6：ＳＢ 62
7，8：ＳＤ 74？　9：ＳＢ 64　10：地山

＜ＳＢ 64 土層名＞
1　茶褐色シルト
2　暗灰褐色シルト

＜ＳＢ 63, 73 土層名＞
1　茶褐色シルト
2　褐色シルト　やや砂質
3　茶褐色シルト
4　黄灰褐色シルト
5　茶褐色砂質シルト
6　褐色砂質シルト
7　灰茶色シルト
8　暗黄褐色シルト
9　暗茶色シルト
10　暗灰褐色砂質シルト
11　褐色砂質土
1～7：ＳＢ 63, 73
8～10：ピット状
11：地山

＜ＳＢ 62, 73 土層名＞
1　黄褐色シルト
2　茶褐色シルト
3　褐色砂質シルト
4　暗黄褐色シルト
5　暗灰褐色シルト
6　茶褐色シルト
7　茶色シルト
8　観察なし
9　暗褐色シルト
10　茶褐色シルト
11　黄褐色シルト
12　灰褐色シルト
13　暗灰色粘質シルト
14　茶褐色シルト
15　茶褐色シルト　やや砂質
16　暗灰色粘質シルト
17　観察なし
18　褐色砂質土
1～4：ＳＢ 62　7～13：ＳＢ 73
14～17：ＳＤ 74？　18：地山

＜ＳＢ 63, 66 土層名＞
1　灰褐色シルト
2　黄褐色シルト
3　茶褐色砂質シルト
4　暗褐色シルト
5　褐色シルト　やや砂質
1～3：ＳＢ 63　4，5：ＳＢ 66

0　1m

第32図　ＳＢ72、61、62、63、64、66、73実測図

ＳＢ 105（第 34 図）

Ｈ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 102、103、126 に切られ、ＳＢ 128 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、後世の削平と南側が調査区外であるため詳細は不明である。床面はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。東西方向は 3.67 m、深さは 0.23 mである。

出土遺物は土師器がほとんどで、他は須恵器が少量、尾張型山茶碗が１点ある。

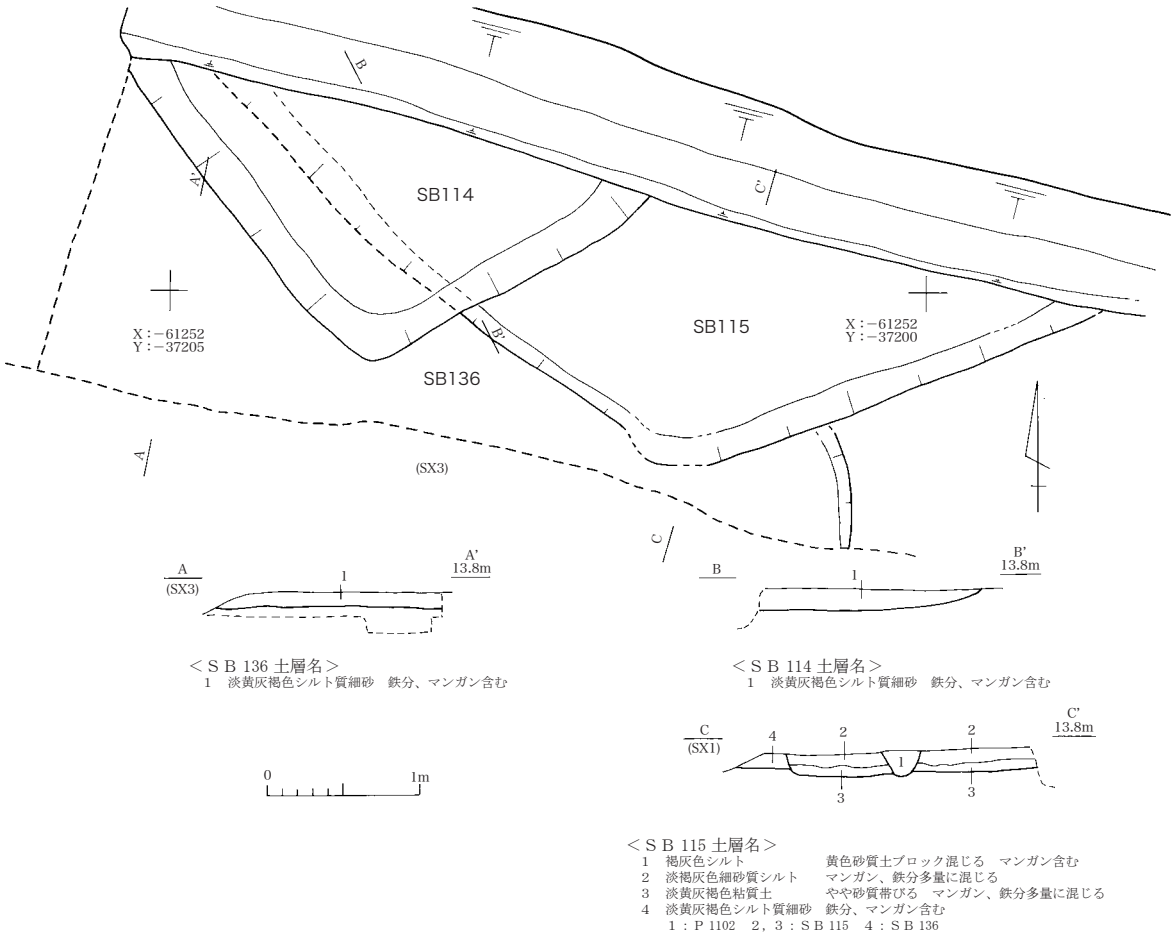
図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構をⅡ期で考えたい。

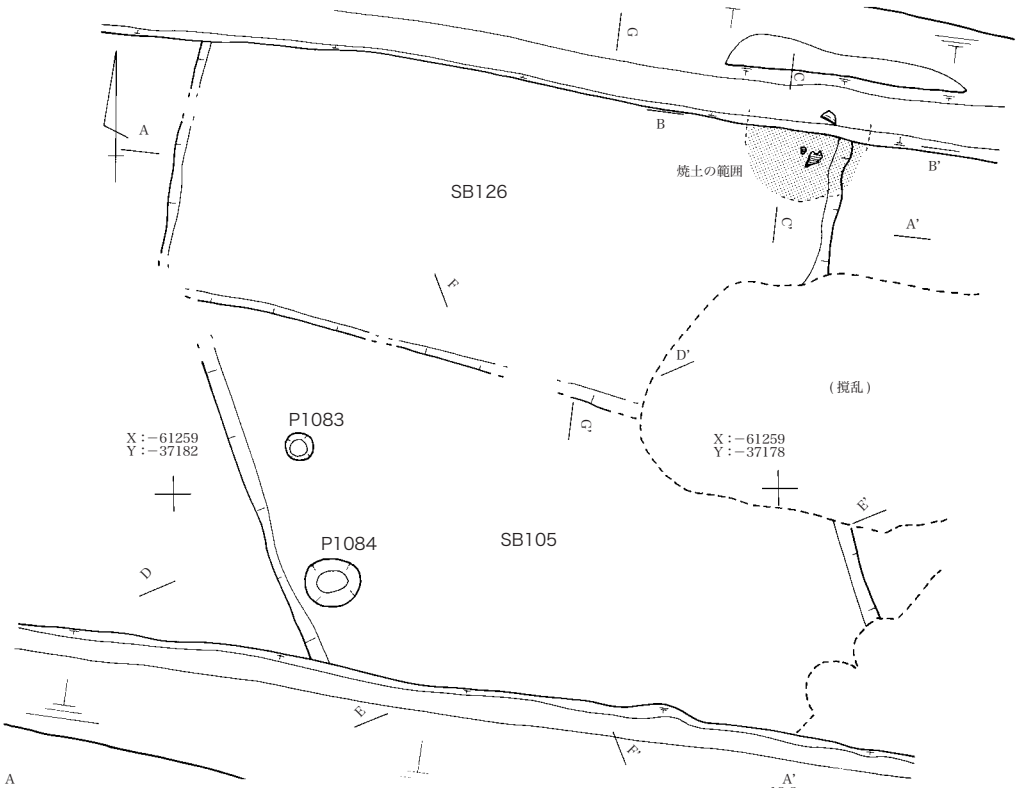
ＳＢ 114（第 33 図　第 185 図）

Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 106 に切られ、ＳＢ 115、136 を切る。平面形は方形を呈するが､北側が調査区外であるため詳細は不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.17 mを測る。

出土遺物は土師器 10 点、須恵器１点、ロクロ土師器１点のみである。108 は産地不明の須恵器の長頸瓶である。

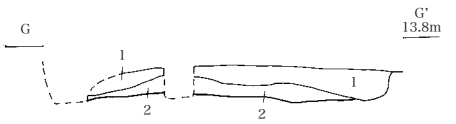


第 33 図　ＳＢ 136，114，115 実測図



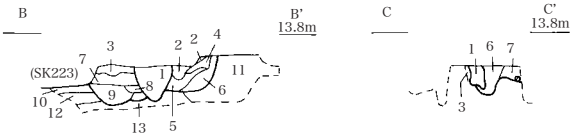
＜ＳＢ 126 土層名＞

1	褐色砂質シルト	しまる	黄褐色砂質シルトブロックまだら
2	黄褐色砂質シルト	硬くしまる	灰褐色土粒混じる　暗褐色小粒斑
3	灰黄褐色細砂	ややしまる	灰褐色土粒混じる
4	褐色砂質シルト	しまる	黄褐色砂質シルトブロックまだら　黄色砂ブロック混じる
5	黄色砂		



＜ＳＢ 126 土層名＞

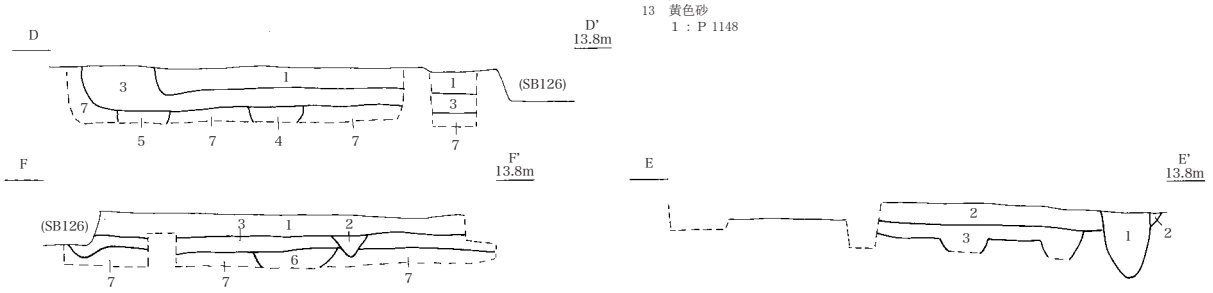
1	黄褐色シルト質細砂	しまる	灰褐色シルトブロックまばらに混じる　炭まばらに含む
2	黄褐色砂質シルト	しまる	１より黄味強い　暗褐色小粒斑



＜ＳＢ 126 カマド土層名＞

1	灰褐色砂質シルト		炭、焼土混じる
2	灰褐色砂質シルト		黄白灰色シルトブロックまだら
3	灰褐色砂質シルト	しまる	黄色砂質シルトブロック混じる　炭、焼土多量に混じる
3’	３に多量の●混じる		
4	黄白灰色シルト		焼土含む
5	灰褐色シルト		炭含む
6	灰黄褐色砂質シルト	しまる	褐色、黄色小粒混じる　炭、焼土まばらに含む
7	灰黄褐色砂質シルト	しまる	褐色、黄色小粒混じる　暗褐色小粒斑
8	黄褐色シルト質細砂	硬くしまる	
9	黄褐色細砂	シルトブロック混じる	
10	黄色細砂		
11	灰黄褐色砂質シルト		
12	黄色砂	シルト小粒混じる	
13	黄色砂		

１：Ｐ 1148



＜ＳＢ 105 土層名＞

1	灰暗褐色シルト質細砂	しまる	黄色、灰茶褐色シルトブロックまばらに含む
2	黄褐色砂質シルト	しまる	暗褐色小粒斑
3	黄褐色シルト質細砂	しまる	灰褐色不明瞭斑文　炭少量混じる
4	黄褐色シルト質細砂		褐色シルト小ブロックまばらに含む
5	黄褐色細砂		
6	黄色シルト	硬くしまる	褐色砂質シルトのブロックまだら　灰色斑
7	黄色砂質シルト		

１：ＳＢ 105　３：ＳＢ 128

＜ＳＢ 105 土層名＞

1	褐色シルト質砂	しまる	黄色細砂ブロック混じる
2	灰暗褐色シルト質細砂	しまる	黄色、灰茶褐色シルトブロックまばらに含む
3	黄褐色シルト質細砂	しまる	灰褐色不明瞭斑文　炭少量混じる

１：Ｐ 1110　２：ＳＢ 105　３：ＳＢ 128

第 34 図　ＳＢ 105，126 実測図

切り合い関係から、本遺構の時期はⅡ期で考えたい。

ＳＢ 115（第 33 図）

Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 114、116 などに切られ、ＳＢ 117、136 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、北側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.25 ｍである。

出土遺物は土師器と須恵器のみである。図示できるものはなかった。

切り合い関係から、本遺構の時期はⅡ期で考えたい。

ＳＢ 117（第 19 図）

Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 115、116、136 などに切られる。平面形は削平などにより不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.25 ｍを測る。南東壁に焼土が密集する部分があることから、ここにカマドがあったと考えられるが、カマドの構造は認められなかった。

出土遺物は土師器と須恵器が数点ずつあるのみである。図示できるものはなかった。

切り合い関係から、本遺構の時期はⅡ期で考えたい。

ＳＢ 129（第 64 図）

Ｈ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 101、106、ＳＤ 94、101 に切られ、ＳＢ 140 を切る。平面形は削平により不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.24 ｍを測る。

出土遺物は土師器がほとんどでＳ字甕ＢＣ類が目立つ。その他は須恵器が少量ある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構をⅡ期で考えたい。

ＳＢ 136（第 33 図）

Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 114、115、117、ＳＤ 106、ＳＸ３に切られる。平面形は削平により不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.12 ｍを測る。

出土遺物は土師器と須恵器が少量あるのみである。図示できるものはなかった。

以上のことと切り合い関係から、本遺構をⅡ期で考えたい。

ＳＢ 194（第 31 図）

Ｆ３区東端部に位置し、地山上面で確認した。平面形は方形を呈すると思われるが、東側と南側が調査区外であるため詳細は不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認

められなかった。埋土は黒褐色粘質土に炭を微量に含む。深さは 0.50 ｍである。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどで、石製品が１点ある。図示できるものはなかった。

以上のことと切り合い関係から、本遺構をⅡ期で考えたい。

ＳＢ 195（第 35 図）

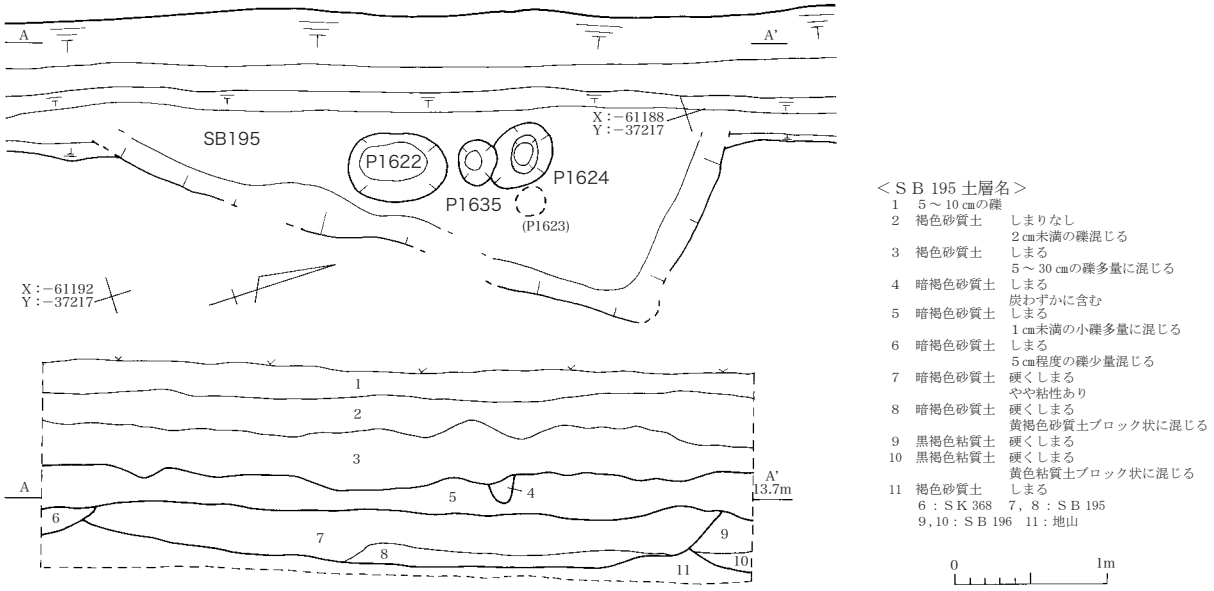
Ｅ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 196、197、ＳＫ 362 などを切り、ＳＫ 368 に切られる。平面形は方形を呈すると思われるが、西側が調査区外であるため詳細は不明である。床面はほぼ平らであるが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.35 ｍを測る。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器や土師器皿が少量ある。図示できるものはなかった。以上のことから、本遺構をⅡ期に比定した。

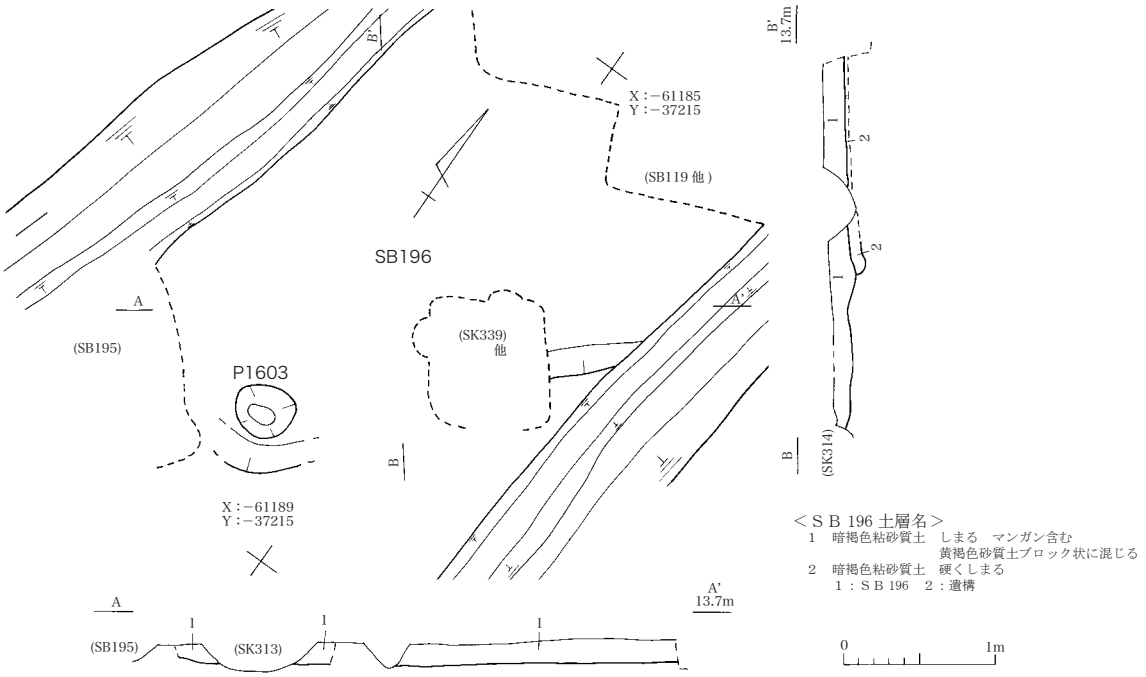
ＳＢ 196（第 36 図　第 185 図）

Ｅ３区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 195、199 ～ 202 などに切られる。平面形は方形を呈すると思われるが、北西側が削平と調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.41 ｍである。

出土遺物は土師器がほとんどで、縄文土器、須恵器、常滑産陶器が少量ずつある。109 は縄文土器（西之山式）の深鉢で、口縁部外面に沈線がある。ＳＢ 210、ＳＫ 313、Ｐ 1601 のものと接合した。110 は須恵器の杯である。111 は土師器の杯で、ＳＢ 210 のものと接合した。112 は下呂石製の打製石鏃である。



第 35 図　ＳＢ 195 実測図



第 36 図　ＳＢ 196 実測図

以上のことから、本遺構をⅡ期に比定した。

ＳＢ 197（第 37 図）

Ｅ３区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 195、196、198 に切られ、ＳＫ 362 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、削平により詳細は不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.10 ｍである。

出土遺物は土師器が５点のみである。図示できるものはなかった。

以上のことと切り合い関係から、本遺構をⅡ期と考える。

ＳＢ 198（第 37 図）

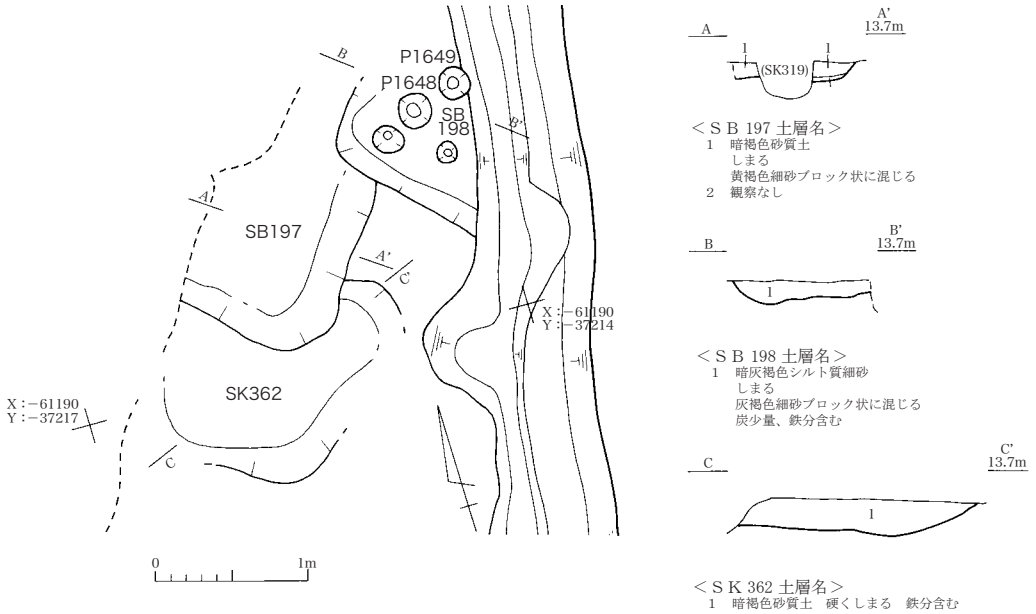
Ｅ３区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 197 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、東側が調査区外であるため詳細は不明である。底部はやや凹凸があり、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土はシルト質細砂に炭をわずかに含む。深さは 0.24 ｍである。

出土遺物は土師器が少量出土している。図示できるものはなかった。

以上のことと切り合い関係から、本遺構をⅡ期で考えたい。

ＳＢ 200（第 29 図　第 185 図）

Ｅ３区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 201、202 に切られ、ＳＢ 196、199、210 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、北側が調査区外であるため詳細は不明



第 37 図　ＳＢ 197，198，ＳＫ 362

である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.30 ｍである。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器が 1 点のみある。113 は土師器の有段高杯脚部、114 は尾張産と思われる須恵器の蓋である。

以上のことから、本遺構をⅡ期に比定した。

ＳＢ 201（第 29 図　第 185 図）

Ｅ３区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 199、200 を切る。平面形は、北側と東側が調査区外であるため不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.35 ｍを測る。

出土遺物は土師器がほとんどで、他に弥生土器、須恵器、石製品が数点ずつある。115 は尾張産と思われる須恵器の蓋である。

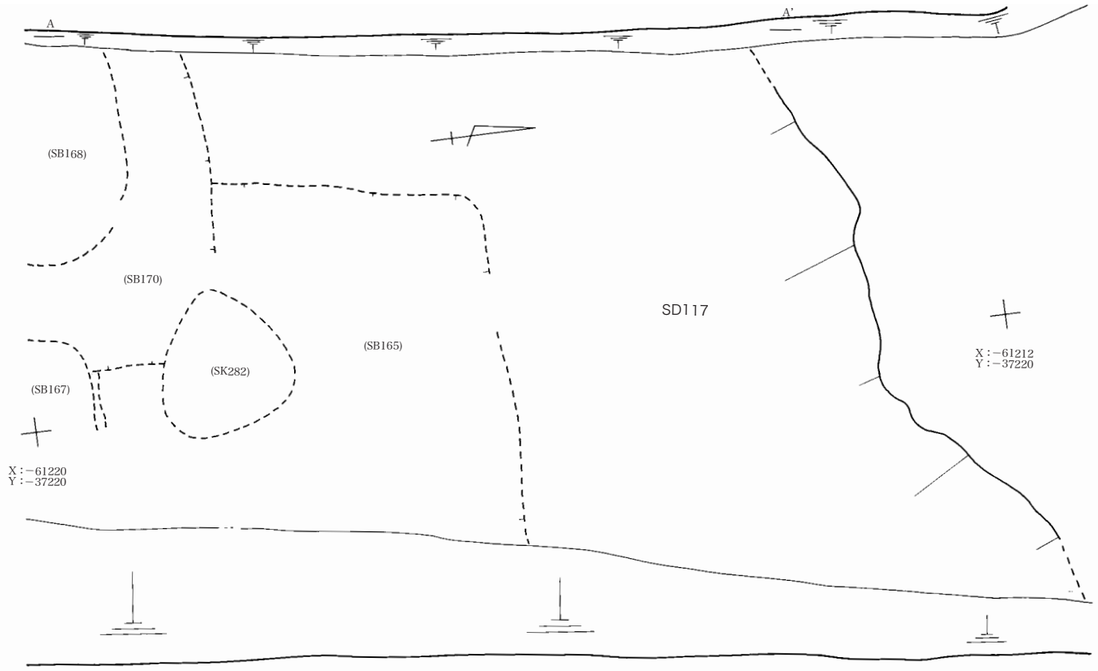
以上のことから、本遺構をⅡ期に比定した。

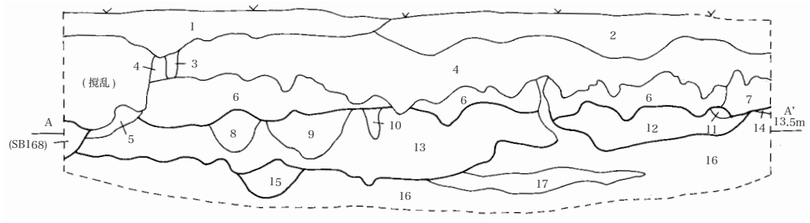
ＳＢ 202（第 29 図　第 186 図）

Ｅ３区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 200 を切り、Ｐ 1617 に切られる。平面形は、北側と西側が調査区外であるため不明である。底部は平らだが、床面に貼り床や硬化面は認められなかった。埋土は粘質土が主で炭を微量に含む。深さは 0.43 ｍを測る。

出土遺物は土師器のみである。116 はＳ字甕Ａ類で、口縁部外面に横ナデ調整と列点文、口縁部内面に横ナデ調整が施される。

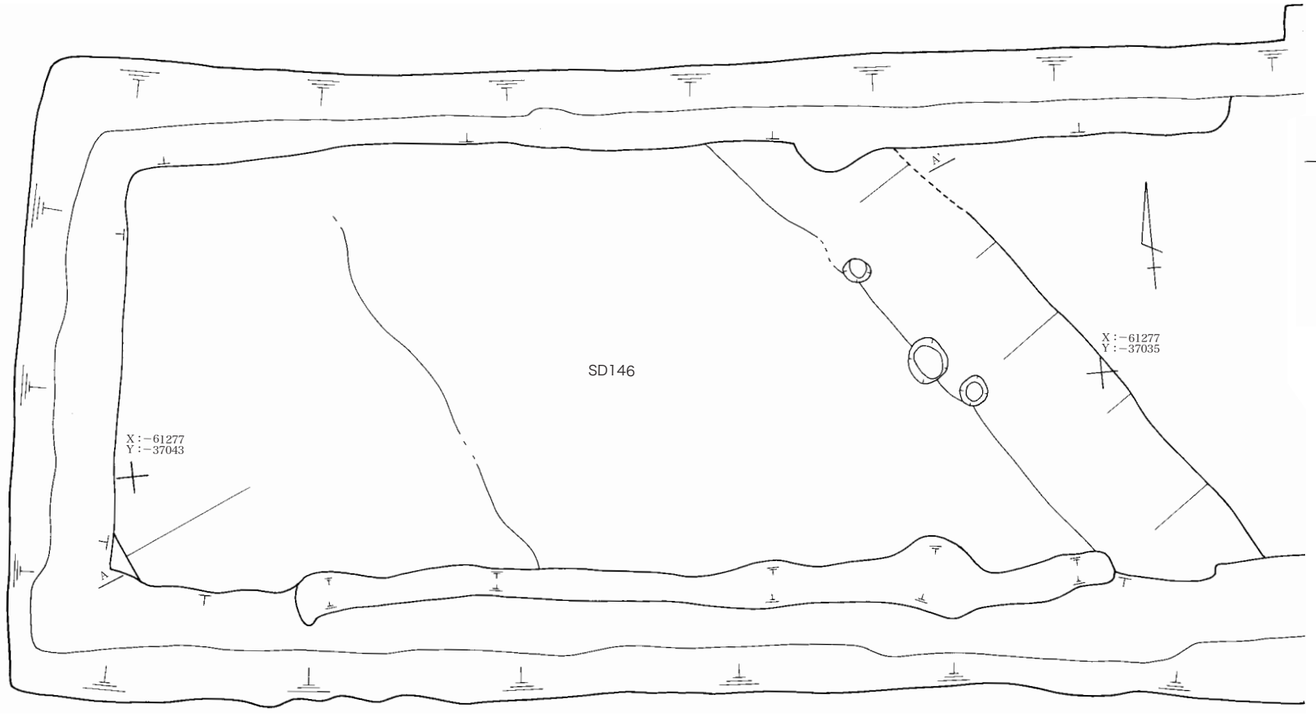
以上のことから、本遺構をⅡ期に比定した。

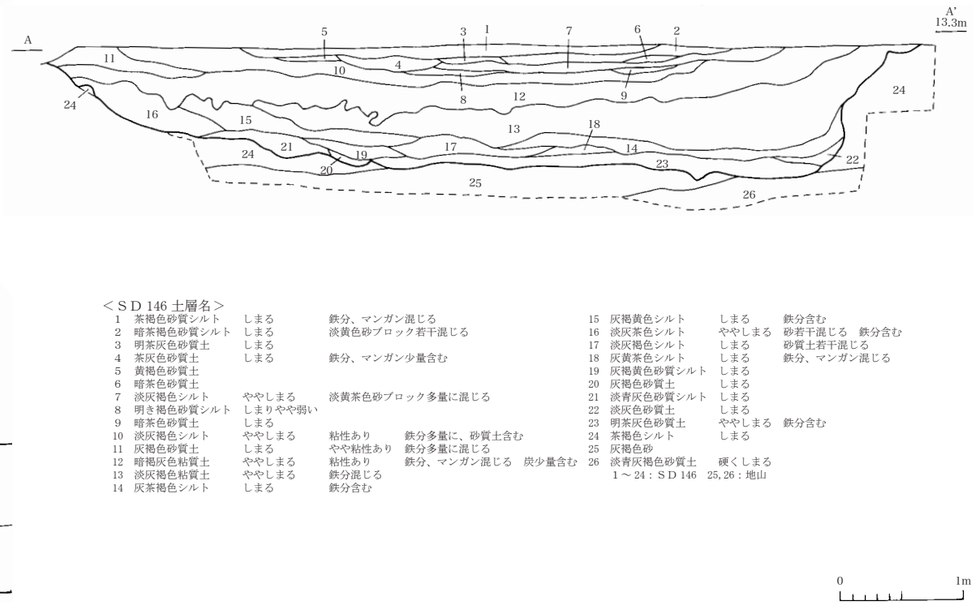




＜ＳＤ 117 土層名＞

1	観察なし		10	観察なし	
2	褐色土		11	暗褐色砂質土	
3	観察なし		12	暗灰色砂質シルト	暗灰褐色シルトブロック混じる
4	褐色土	しまりなし	13	茶褐色砂質シルト	砂粒細かい
5	観察なし		14	観察なし	
6	褐色シルト	やや粘質	15	茶褐色砂質シルト	白色粘土ブロック状に混じる　Ｓ字甕片多量に混じる
7	茶色シルト		16	褐色砂層	砂粒粗い
8	黄褐色シルト		17	黄褐色粗砂	
9	黄褐色シルト			12, 13：ＳＤ 117　16, 17：地山	





＜ＳＤ 146 土層名＞

1	茶褐色砂質シルト	しまる	鉄分、マンガン混じる
2	暗茶褐色砂質シルト	しまる	淡黄色砂ブロック若干混じる
3	明茶灰色砂質土	しまる	
4	茶灰色砂質土	しまる	鉄分、マンガン少量含む
5	黄褐色砂質土		
6	暗茶色砂質土		
7	淡灰褐色シルト	ややしまる	淡黄茶色砂ブロック多量に混じる
8	明き褐色砂質シルト	しまりやや弱い	
9	暗茶色砂質土	しまる	
10	淡灰褐色シルト	ややしまる	粘性あり　鉄分多量に、砂質土含む
11	灰褐色砂質土	しまる	やや粘性あり　鉄分多量に混じる
12	暗褐灰色粘質土	ややしまる	粘性あり　鉄分、マンガン混じる　炭少量含む
13	淡灰褐色粘質土	ややしまる	鉄分混じる
14	灰茶褐色シルト	しまる	鉄分含む
15	灰褐黄色シルト	しまる	鉄分含む
16	淡灰茶色シルト	ややしまる	砂若干混じる　鉄分含む
17	淡灰褐色シルト	しまる	砂質土若干混じる
18	灰黄茶色シルト	しまる	鉄分、マンガン混じる
19	灰褐黄色砂質シルト	しまる	
20	灰褐色砂質土	しまる	
21	淡青灰色砂質シルト	しまる	
22	淡灰色砂質土	しまる	
23	明茶灰色砂質土	ややしまる	鉄分含む
24	茶褐色シルト	しまる	
25	灰褐色砂		
26	淡青灰褐色砂質土	硬くしまる	

1～24：ＳＤ 146　25, 26：地山

第38図　ＳＤ117、146実測図

ＳＤ 117（第 38 図　第 186 図）

Ｅ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 165 など多くの遺構に切られる。北側の掘り方のみ確認し、南側は竪穴住居などの遺構に削平されている。北東－南西方向に軸があり、掘り方のラインは直線的でなく不整形である。断面形も凹凸が目立つ不整形を呈する。深さは 0.57 ｍである。

本遺構の底部から掘り込まれるピット状の掘り込み（Ａ－Ａ’セクションの 15 層）を確認した。埋土は砂質シルトで、白色粘土ブロックを含む。埋土中からは多量のＳ字甕片が出土し、ＳＤ 117 出土のものと接合した。深さは 0.30 ｍを測る。

出土遺物は土師器のみである。117 は土師器のＳ字甕Ａ類で、上述のピット状の掘り込みの埋土から出土したものと接合した。外面の口縁部には横ナデ調整と列点文がある。内面の頸部には横ハケ調整が施される。

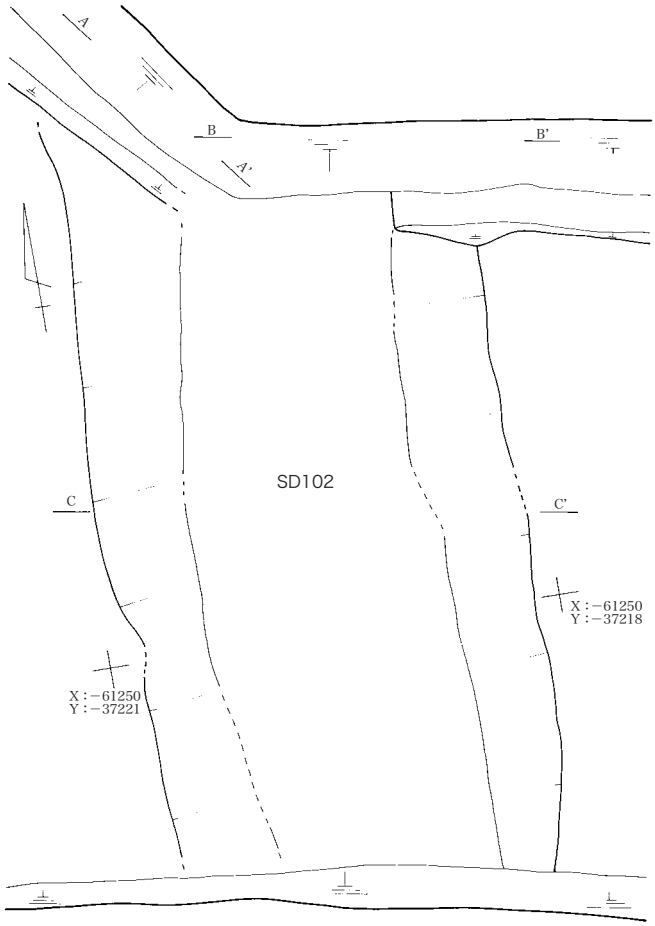
以上のことから、本遺構をⅡ期と考える。

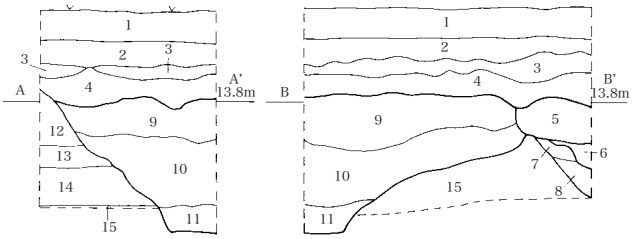
ＳＤ 146（第 38 図　第 186、187 図）

Ｉ３区西部に位置し、地山上面で確認した。北西－南東方向に軸があり、幅 7.32 ｍ、深さ 1.06 ｍを測る。断面形は逆台形を呈する。西側の掘り方は緩傾斜であるが、東側の掘り方は急傾斜になる。東側の掘り方底部付近でピットを３基確認したが、土留めなどの構造があった可能性がある。埋土は砂質土、砂質シルト、シルト、粘質土など様々で、12 層からは多量の土器が出土した。特に西側に集中していたことから、溝の西側から投棄されたと考えられる。

出土遺物はほとんどが土師器で、石製品が１点のみある。118 と 119 は受口甕、120 と 121 はくの字甕で、それぞれ口縁部の内外面に横ナデ調整が施される。122 と 123 はくの字台付甕で、同一個体か。124 ～ 126 はＳ字甕Ａ類で、口縁部外面に列点文、口縁部内面に横ハケ調整が施される。127 はパレス壺で、外面は赤彩され、口縁部には沈線、頸部には縦ハケ調整が施される。内面は口縁部に羽状沈線、頸部にミガキ調整が施される。128 と 129 は加飾壺で、128 は口縁部の外面に沈線、内面に羽状沈線が施される。129 は外面の体部上半には横ハケと連続する線刻文、下半にはミガキ調整が施される。内面の体部にはヘラケズリ調整が施される。130 は壺である。131 と 132 は有段高杯で外面にミガキ調整が施され、132 は２対１段の穿孔がある。133 と 134 は器台で、133 は内外面にミガキ調整が施される。134 はＳＫ 393 のものと接合した。外面は全体にミガキ調整がされ、脚部には２方向２対１段の穿孔がある。杯部の内面にはミガキ調整があり、脚部の内面には横ハケ調整が施される。135 は砥石で、使用面は２面認められる。

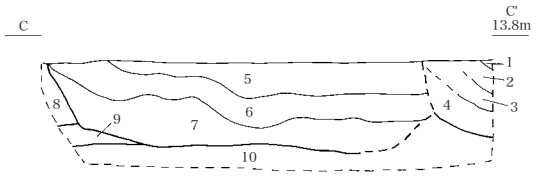
以上のことから、本遺構を５～７期に比定した。





＜ＳＤ 102 土層名＞

1	黄褐色砂質土		10	灰褐色粘質土	黄褐色細砂、マンガン混じる　炭少量含む
2	灰黄褐色砂質土	炭含む	11	黄褐色細砂	にぶい黄褐色砂質土ブロック混じる
3	灰褐色砂質土	しまりなし	12	にぶい黄褐色粘質土	やや砂質　マンガン、鉄分混じる
4	灰褐色砂質土	ややしまりなし	13	灰褐色砂質土	黄褐色砂質土ブロック、マンガン混じる　炭少量含む
5	にぶい黄褐色粘質土	マンガン、鉄分混じる	14	にぶい黄褐色粘質土	マンガン混じる　炭含む
6	褐灰色細砂質シルト	マンガン多量に混じる	15	黄褐色中砂	
7	灰褐色細砂質シルト	マンガン多量に混じる		５，６：ＳＤ 105　７，８：ＳＤ 103　９～11：ＳＤ 102	
8	にぶい黄褐色砂質土	マンガン混じる		12, 13：ＳＢ 131　14：ＳＢ 147　15：地山	
9	にぶい黄褐色砂質土	マンガン混じる			



＜ＳＤ 102, 103 土層名＞

1	にぶい黄褐色粘質土	青灰色シルトブロック、マンガン混じる	7	黄褐色細砂	にぶい黄褐色砂質土ブロック混じる
2	にぶい黄褐色粘質土	マンガン、鉄分混じる	8	観察なし	
3	褐灰色細砂質シルト	マンガン多量に混じる	9	にぶい黄褐色粘質土	マンガン混じる　炭含む
4	褐灰色シルト	マンガン混じる	10	黄褐色中砂	
5	にぶい黄褐色砂質土	マンガン混じる		１～４：ＳＤ 105　５～７：ＳＤ 102　９：ＳＢ 147　10：地山	
6	灰褐色粘質土	黄褐色細砂、マンガン混じる　炭少量含む			

0　1m

第 39 図　ＳＤ 102 実測図

ＳＤ 102（第 39 図　第 187 図）

Ｈ３区西端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 105 に切られ、ＳＢ 110、131、147 を切る。南北方向に軸があり、北側のＦ３区では対応する溝は確認できなかった。断面形は逆台形を呈し、深さは 0.92 ｍである。

出土遺物はほとんどが土師器で、他は須恵器と灰釉陶器が少量あるのみである。土師器の出土した状況から考えると、須恵器と灰釉陶器は混入と判断できる。

136 ～ 139 は土師器である。136 は壺、137 は壺のミニチュア、138 は有段高杯である。

139 は上層から出土した土師器の有稜高杯で、脚部外面に沈線と羽状沈線がある。

以上のことから、本遺構を７～８期に比定した。

ＳＤ 96（第 40 図　第 187 図）

Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 137 を切る。南北方向に延びており、方位は真北より東に振る。方向はＳＤ 101、105、106 などと同じである。断面形はＶ字形を呈し、深さは 0.62 ｍである。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器が少量、土製品が１点ある。140 はくの字台付甕のミニチュアとみられ脚台部である。外面はヘラケズリ調整、内面はハケ調整が施される。141 は土錘である。

以上のことから、本遺構をⅡ期に比定した。

ＳＫ 287（別添図２　第 187 図）

Ｅ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 117 を切る。平面形は不整形な円形を呈し、深さは 0.07 ｍ程度しか残存していなかった。

142 と 143 は土師器である。142 は加飾壺で、外面体部には沈線、山形沈線、横ハケ調整が施され、内面体部にはヘラケズリ調整が施される。143 は高杯とみられる。

以上のことから、本遺構を６～７期に比定した。

ＳＫ 12（別添図 10　第 187 図）

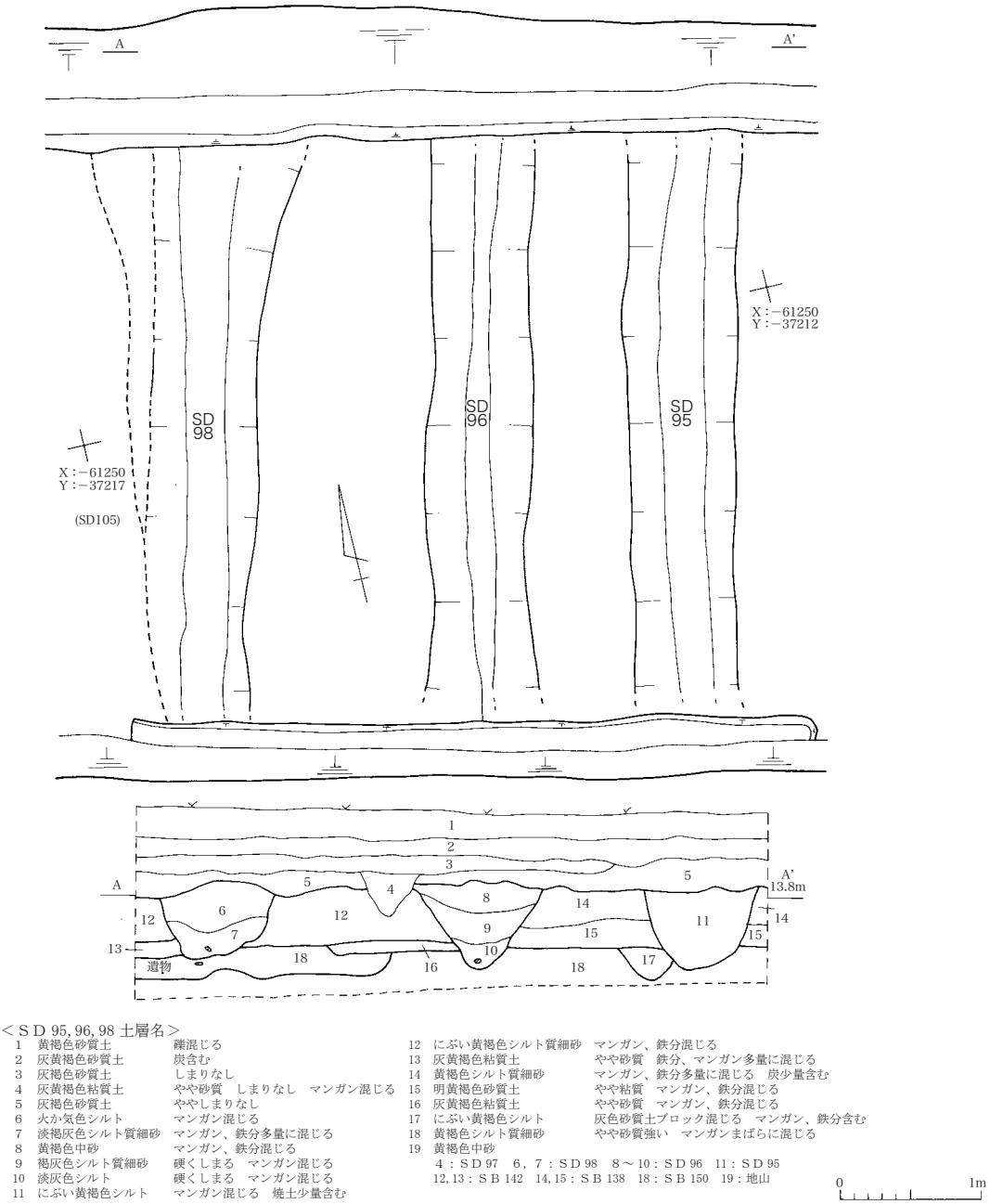
Ｈ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 14 に切られる。平面形は不整楕円形を呈し、深さは 0.13 ｍを測る。

出土遺物は土師器のみである。144 はＳ字甕ＢＣ類である。

以上のことから、本遺構を７～８期に比定した。

ＳＫ 14（別添図 10　第 187 図）

Ｈ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 12 を切り、ＳＢ１、ＳＫ 13 などに切られる。平面形は、南側が調査区外であるため不明である。深さは 0.24 ｍ程度残存して



第 40 図　ＳＤ 95，96，98 実測図

いる。出土遺物は土師器のみである。145 はＳ字甕ＢＣ類である。146 は山陰系と思われる複合口縁の甕で、口縁部内外面に横ナデ調整、外面体部にハケ調整が施される。

以上のことから、本遺構を７～９期に比定した。

ＳＫ 25（第 187 図）

Ｂ１区で確認した遺構であるが、位置も含め平面や断面の記録が不十分であるため詳細は不明である。

出土遺物は土師器のみである。147 はＳ字甕ＢＣ類、148 は有段高杯で、脚部には３方

向１段の穿孔がある。

以上のことから、本遺構を６～８期に比定した。

ＳＫ 39（別添図７　第 188 図）

Ｇ１区西端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ９、35、Ｐ 114 に切られ、ＳＤ 32 を切る。平面形は不整形な円形を呈し、深さは 0.18 ｍである。

出土遺物は土師器のみである。149 は土師器の加飾壺で、外面は口縁部が垂下し、突帯が巡る。頸部には刻み目、肩部には沈線を施す。内面は口縁部に連続刺突文が施される。

以上のことから、本遺構を７～８期に比定した。

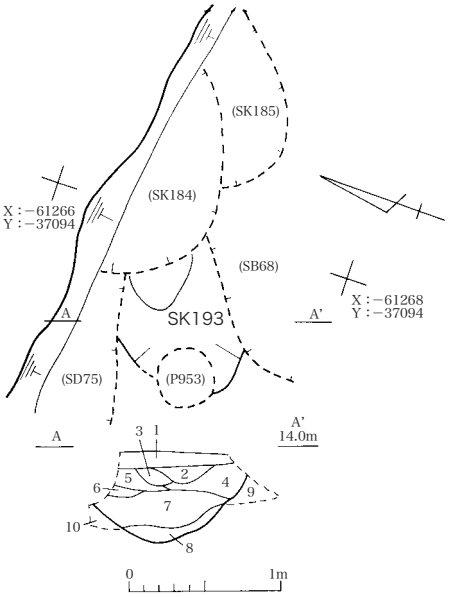
ＳＫ 193（第 41 図　第 188 図）

Ｉ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 68、ＳＤ 75、ＳＫ 184、Ｐ 953 に切られる。平面形は削平により不明で、底部は平らではない。深さは 0.47 ｍである。埋土はシルトや砂質シルトが主で、焼土や炭は含まない。埋土中からは多量の遺物が出土し、完形に近い土器を含むことから、祭祀行為に関連する土坑か、もしくは祭祀後の埋納土坑と推定できる。

出土遺物はほとんどが土師器で、縄文土器と須恵器が２点ずつある。出土した土師器の様相から、須恵器は混入したものと考えられる。

150 ～ 155 は土師器である。150 は柳ヶ坪型壺で、底部が欠損している。外面は口縁部に羽状刺突文、頸部には縦ハケ、体部上半に波状沈線、下半にはミガキ調整が施される。内面は口縁部に羽状刺突文、頸部にミガキ調整、体部にヘラケズリ調整が施される。151 と 152 はＳ字甕ＢＣ類である。151 は完形で、上半はＳＢ 72 の床面で検出したＰ 900 の埋土中から、下半は本遺構から出土したものが接合した。意識的に廃棄された結果と考えられる。土器の調整や文様は一般的なＳ字甕と同じで、口縁部内外面は横ナデ調整、体部外面にはハケ調整、脚台外面は羽状ハケ、脚台内面はヘラケズリ調整が施される。153 と 154 はＳ字甕脚台である。155 は有段高杯脚部である。外面にはミガキ調整が施され、３方向２段の穿孔がある。156 は美濃須衛窯須恵器の蓋である。

以上のことから、本遺構を７～８期に比定した。



＜ＳＫ 193 土層名＞
1　黄茶色シルト
2　灰茶色シルト
3　灰褐色シルト
4　茶色シルト　黒灰褐色シルトブロック混じる
5　黄褐色シルト
6　茶色砂質シルト
7　褐色シルト
8　褐色砂質シルト
9　暗黄灰褐色シルト
10　褐色砂質シルト
１～８：ＳＫ 193　9，10：地山

第 41 図　ＳＫ 193 実測図

ＳＫ 233（第 14 図　第 188 図）

Ｈ３区中央部に位置し、ＳＢ 128 の床面で確認した。平面形は不整形を呈し、深さは 0.14 ｍである。本遺構はＳＢ 128 に伴う可能性がある。

出土遺物は土師器のみである。157 は小型器台で、外面にはミガキ調整が施され、脚部には３方向１段に穿孔がある。

以上のことから、本遺構を７期に比定した。

ＳＫ 281（第 26 図　第 188 図）

Ｅ２区中央部に位置し、ＳＢ 165 床面で確認した。平面形は、東側が調査区外であるため不明である。埋土は砂質土が主で、炭と焼土を多量に含む。深さは 0.20 ｍである。

出土遺物は土師器のみである。158 は有段高杯の脚部で、２段の穿孔がある。159 は伊勢型甕Ａ１類である。出土した土師器の様相を見ると 159 は混入したものと考える。

以上のことから、本遺構を６～８期に比定した。

ＳＫ 212（第 61 図）

Ｆ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 90 に切られる。西側の掘り方の確認ができなかったため、平面形は不明である。底部は平らで、深さは 0.19 ｍである。

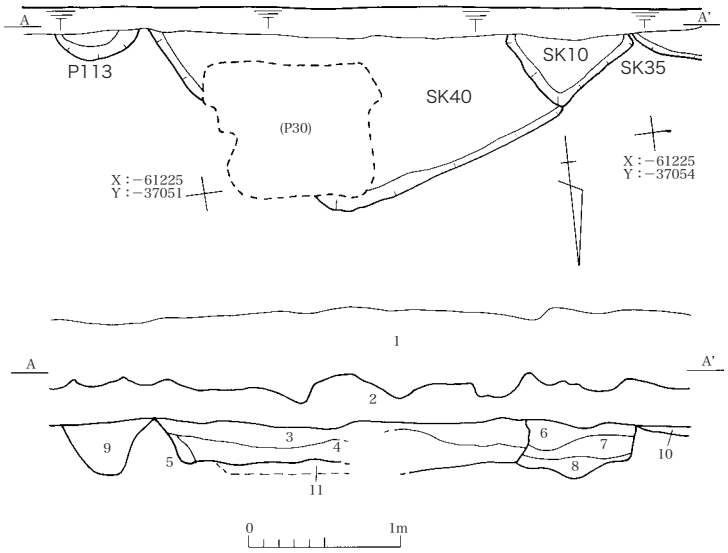
出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器が少量ある。

以上のことから、本遺構をⅡ期に比定した。

ＳＫ 40（第 42 図）

Ｇ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 10、Ｐ 30 に切られる。平面形は、南側が調査区外であるため不明である。底部は平らで、深さは 0.46 ｍである。竪穴住居の可能性があるが、貼り床や硬化面は認められなかった。

出土遺物は土師器のみで、図示できるものはなかった。

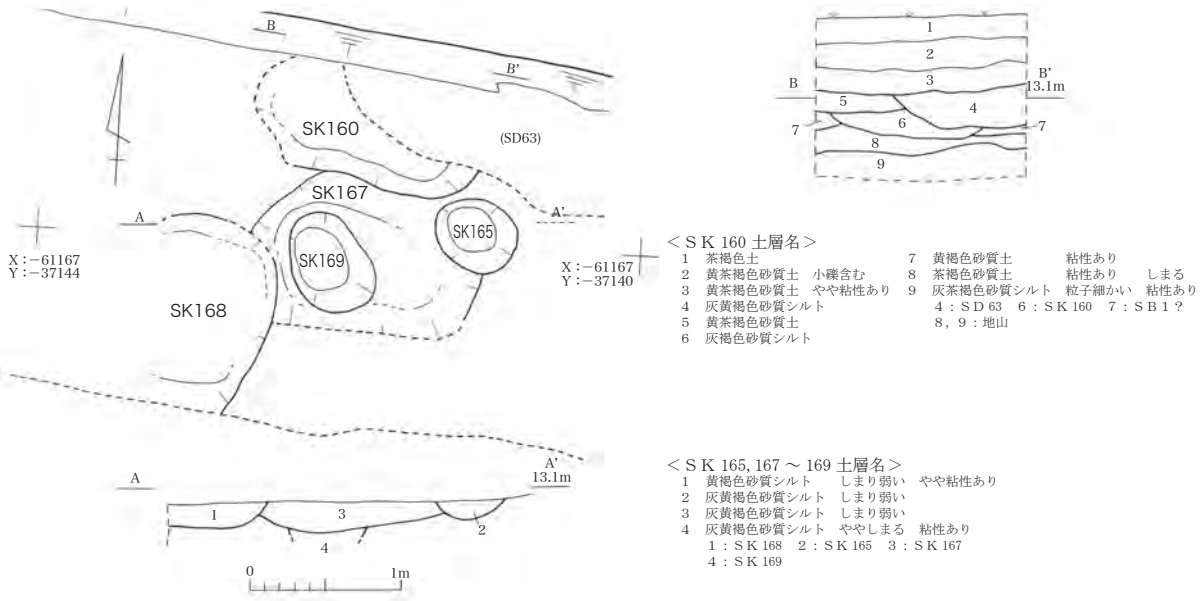


＜ＳＫ 40 土層名＞
1　暗灰色土
2　黄褐色砂質土
3　茶褐色土　黒色土ブロック混じる
4　黄色砂質土　黒色土ブロック混じる
5　黒褐色土
6　暗茶褐色土
7　黒褐色土
8　茶褐色粘質土
9　暗褐色粘質土
10　暗茶褐色粘質土
11　黄色粘質土
3～5：ＳＫ 40
9：Ｐ 113　10：ＳＫ 35

第 42 図　ＳＫ 40 実測図

ＳＫ 167～169（第 43 図　第 188 図）

Ｄ区中央部に位置し、地山上面で確認した。いずれもＳＤ 59 に切られる。ＳＫ 169 はＳＫ 167 の



第 43 図　ＳＫ 160，165，167 ～ 169 実測図

底部で確認した。平面形と深さについて、ＳＫ 167 は不明で 0.20 ｍ、ＳＫ 168 は不明で 0.17 ｍ、ＳＫ 169 は不整楕円形で 0.13 ｍを測る。

出土遺物について、ＳＫ 168、169 からは土師器のみが出土した。160 はＳＫ 168 出土の土師器の受口甕である。ＳＫ 167 からは遺物が出土していない。

以上のことと切り合い関係から、これらの遺構を５～８期に比定した。

ＳＫ 232（第７図　第 188 図）

Ｈ３区東部に位置し、ＳＢ 156 の床面で確認した。平面形は南側が調査区外であるため不明である。深さは 0.29 ｍである。

出土遺物は土師器のみである。161 は壺の底部とみられる。底部内面はケズリ調整を行っている。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を５～８期に比定した。

ＳＫ 285（別添図２　第 188 図）

Ｅ２区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 173 に切られる。平面形は不整形な円形を呈し、深さは 0.03 ｍと浅い。

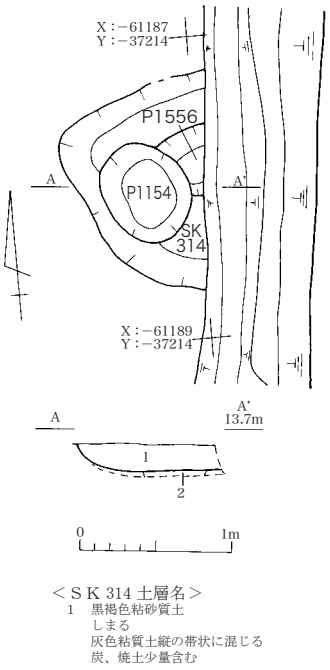
162 は畿内系と思われる須恵器の甕である。本遺構をⅡ期に比定する。

ＳＫ 290（第 24 図）

Ｊ１区西部に位置し、ＳＢ 161 床面で確認した。Ｐ 1267 に切られる。平面形は不整形を呈し、底部は平らではない。深さは 0.25 ｍである。埋土の土質は細砂が主で、炭と焼

土が多量に混じる。位置からＳＢ 162 もしくはＳＢ 163 に伴う炉跡の可能性がある。

出土遺物は土師器のみである。図示できるものはなかった。



第 44 図　ＳＫ 314 実測図

ＳＫ 314（第 44 図）

Ｅ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。平面形は、東側が調査区外であるため不明である。底部は平らで、深さは 0.34 ｍである。

出土遺物は土師器のみで、図示できるものはなかった。

ＳＫ 333（第 31 図　第 189 図）

Ｆ３区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＸ 14 を切る。平面形は不整楕円形を呈し、底部は平らである。埋土は黒褐色粘質土に炭を少量含む。深さは 0.29 ｍである。

出土遺物はほとんどが土師器で、須恵器が１点のみある。163 は有段高杯で、脚部の外面と杯部の内面はミガキ調整が施され、また脚部には２方向２対１段の穿孔がある。

以上のことから、本遺構を５～８期に比定した。

ＳＫ 362（別添図３）

Ｅ３区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 197 に切られる。平面形は不整形を呈し、底部は平らである。深さは 0.24 ｍを測る。

出土遺物は須恵器と土師器皿Ｂ２－ｂ類が１点ずつあるのみである。図示できるものはなかった。遺構の切り合い関係からⅡ期に属すると判断した。

ＳＸ４（別添図８　第 189 図）

Ｅ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 118 を切る。平面形は削平などにより不明である。深さは 0.37 ｍを測る。

出土遺物は土師器のみである。164 は土師器の山陰系の甕である。

以上のことから、本遺構を５～８期に比定した。しかし、ＳＢ 118（11 ～ 12 期）との切り合い関係に矛盾が生じる。よって、①切り合い関係の誤認、②ＳＸ４は 11 ～ 12 期に比定できる、という２つの可能性を残しておきたい。

ＳＸ 14（第 31 図　第 189 図）

Ｆ３区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 333 に切られ、ＳＢ 203 を切る。調査

区南壁の崩落により本遺構の南側が消滅したため、平面形は不明である。深さは遺構の検出面から 0.60 m以上を測る。

出土遺物は土師器がほとんどで、他に弥生土器、須恵器、灰釉陶器、瓦が少量ある。切り合い関係を考えると、土師器と弥生土器以外は混入の可能性が高い。165 ～ 168 は土師器である。165 と 166 はくの字甕の脚台で、166 はミニチュアである。167 は有段高杯で、内外面にミガキ調整が施され、口縁部内面には沈線がある。168 は鉢のミニチュアである。169 は猿投窯と思われる須恵器の短頸壺、170 は灰釉陶器の椀である。

以上のことから、本遺構を５～８期に比定した。

ＳＸ 20（別添図３　第 189 図）

Ｆ３区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 212、213、ＳＤ 128 に囲まれる範囲において遺物が出土したことから遺構と判断した。西側の範囲は不明である。深さは 0.25 mである。

出土遺物は土師器のみである。171 は有段高杯で、外面にミガキ調整、口縁部内面に多条沈線がある。172 は口縁部が受口状になる鉢とみられ、口縁部内外面に横ナデ調整が施される。

以上のことから、本遺構を６～７期に比定した。

Ⅱ期のピットから出土した遺物（第 189 図）

173 ～ 187 は土師器である。173 はＰ 547 のＳ字甕ＢＣ類である。174 ～ 176 はＰ 794 の遺物で、174 と 175 はＳ字甕ＢＣ類、176 はくの字甕で、外面体部にミガキ調整、内面体部にヘラケズリがある。177 はＰ 1127 のＳ字甕のミニチュアである。178 はＰ 1144 の畿内系の有段高杯で、外面は口縁部に多条沈線があり、脚部には３方向の穿孔がある。内面にはミガキ調整が施される。179 はＰ 1257 のくの字甕､180 はＰ 1300 出土の受口甕である。181 はＰ 1309 から出土した。種類、器種ともに不明の遺物で、外面にヘラ描き文がある。182 と 183 はＰ 1326 の土師器で、182 はくの字甕、183 は壺の底部である。184 と 185 はＰ 1632 出土の土師器で、184 は受口甕、185 は有段高杯で、外面は口縁部に多条沈線がある。186 はＰ 1505 出土の打製石鏃で石材は下呂石である。

Ⅰ３区ⅲ層（第 189 図）

Ⅰ３区で確認した。第１遺構検出面の基盤層で、地山上面に堆積する。シルト、砂質シルト､砂質土などの堆積で､厚さは 0.40 ～ 0.75 mを測る。地山上面ではＳＤ 146（５～７期）を確認し、本層上面では 11 ～ 24 期の遺構を確認している。

187 は土師器皿Ｂ１類である。本層を掘り下げる際に出土した遺物には土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、瀬戸美濃産陶器、土師器皿などがあるが、検出できなかった遺構から

出土したものが混入している可能性が十分考えられる。

地山上面で確認したＳＤ 146 の時期と本層上面で確認した遺構の時期から考えて、本層の形成は７～ 11 期と判断した。

第３節　Ⅲ期の遺構と遺物

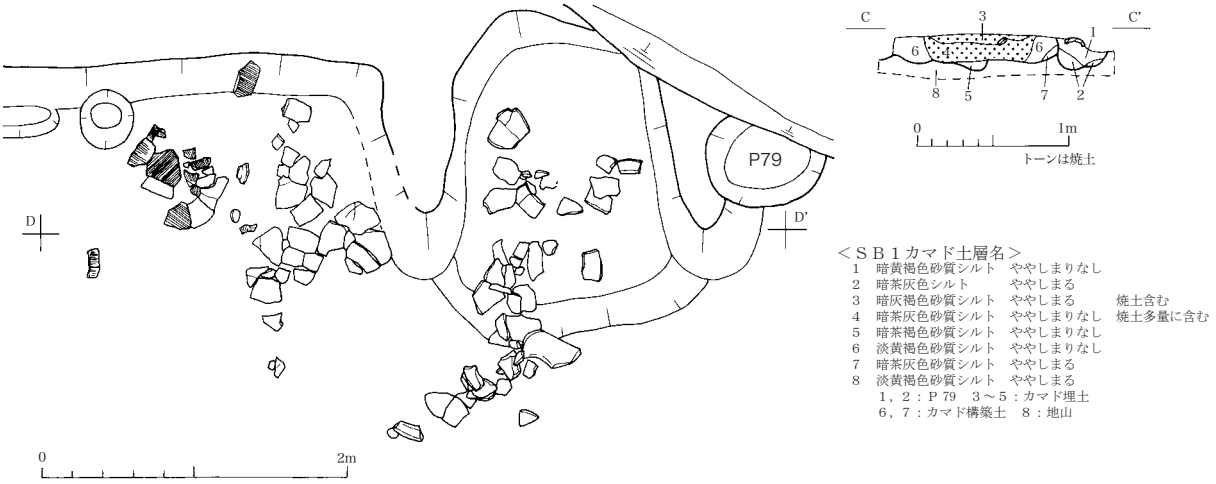
ＳＢ１（第 45、46 図　第 189、190 図）

Ｈ１区に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 22 などに切られ、ＳＢ４、ＳＫ 14、29 などを切る。平面形は正方形を呈し、一辺は 7.30 ｍを測る。床面はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.23 ｍである。床面で確認したピットの中で、Ｐ 83 とＰ 87 は位置から考えて住居の主柱穴である。Ｐ 87 からは石が出土しており、根石の可能性が考えられる。北西壁でカマドを確認した。カマドの上部は破壊されており残存しておらず、基底部分を残すのみであった。カマドの袖部分は地山を掘り残し、底部はＳＢ１の床面より 0.10 ～ 0.15 ｍ掘り込んでいる。Ａ－Ａ’セクションの８層は支脚石の抜き取り痕とみられる。埋土は砂質シルトに炭と焼土を多く含む。カマド内とその周辺からは多量の遺物が出土しており、この住居を移動する際に廃棄したと推定される。北西角と南西角に周溝を確認した。

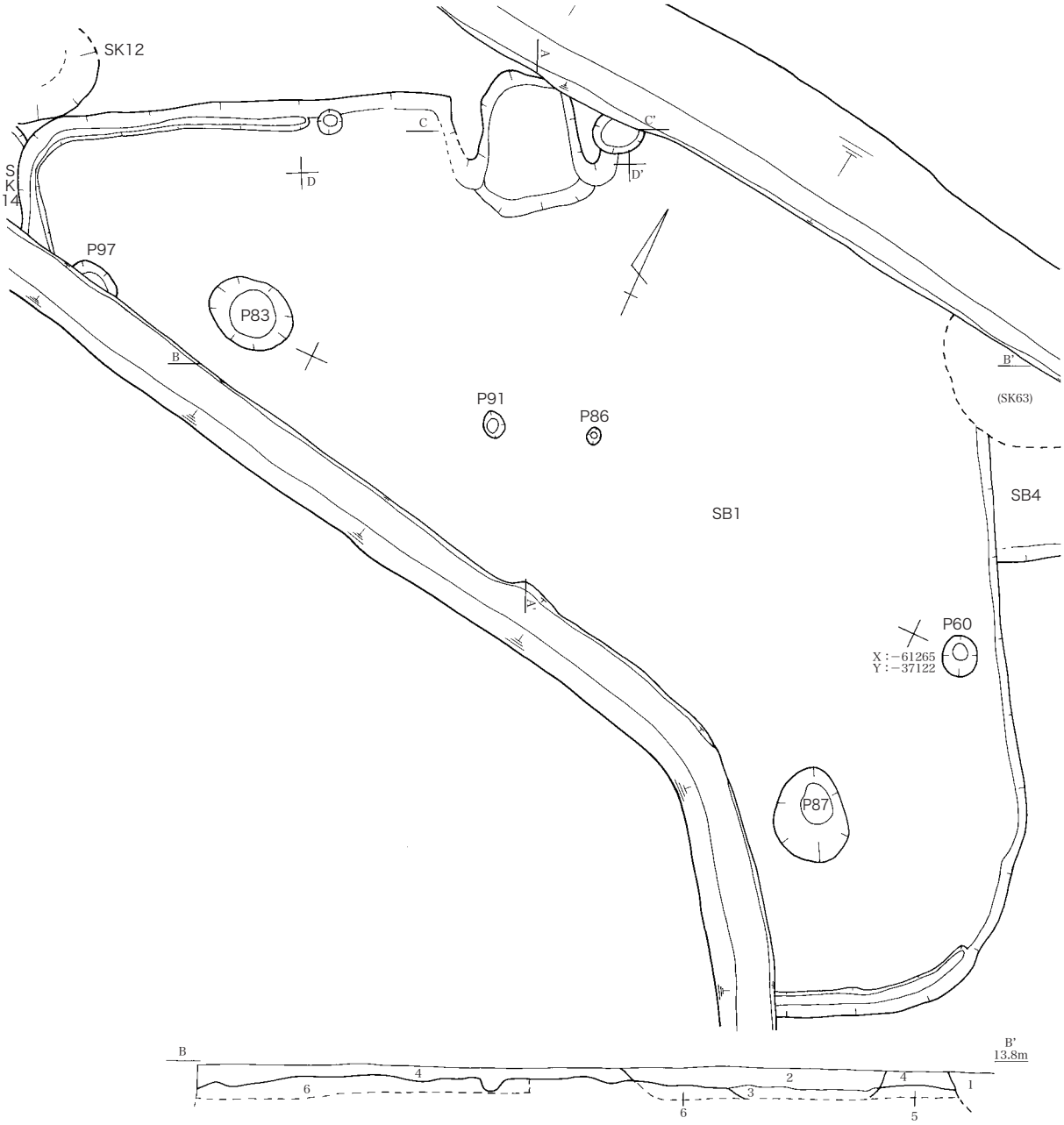
188 ～ 194 は住居内から出土した遺物である。188 は壺で、底部外面に木葉痕が認められる。189 と 190 は伊勢型甕Ａ１類である。191 と 192 はカマドから出土した土師器の伊勢型甕Ａ１類である。192 の外面底部にはヘラ記号がある。

193 は尾張型山茶碗の碗で、内面底部に使用痕が認められる。194 はＳ字甕のＢＣ類である。これら２点は混入と考えられる。

以上のことから、本遺構を 11 期に比定した。

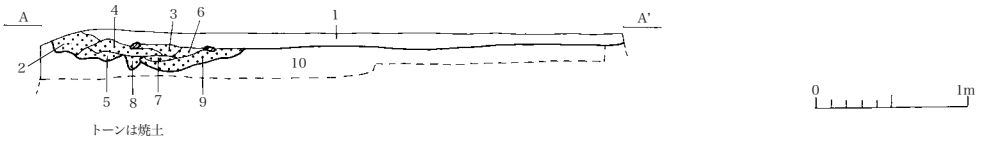


第 45 図　ＳＢ１　カマド実測図



＜ＳＢ１土層名＞

1　暗茶灰色砂質シルト　ややしまる
2　淡茶褐色砂質シルト　ややしまる
3　灰色砂質土　ややしまりなし
4　灰色砂質土　ややしまりなし　炭含む
5　淡茶褐色砂質シルト　ややしまる
6　淡黄褐色砂質シルト　ややしまる
1：ＳＫ63　2，3：ＳＫ22　4：ＳＢ１
5：ＳＫ29　6：地山



トーンは焼土

＜ＳＢ１土層名＞

1　灰色砂質土　ややしまりなし　炭含む
2　暗茶褐色砂質シルト　ややしまる　焼土多量に含む
3　暗赤褐色砂質シルト　ややしまりなし　焼土多量に含む
4　暗茶灰色砂質シルト　ややしまりなし　焼土多量に含む
5　暗茶褐色砂質シルト　ややしまりなし　炭、焼土多量に含む
6　暗茶灰色砂質シルト　ややしまりなし
7　暗赤褐色砂質シルト　ややしまる　粘性強い
8　暗黒褐色砂質シルト　ややしまる　炭、焼土多量に含む
9　暗茶灰色砂質土　ややしまる　炭、焼土わずかに含む
10　淡黄褐色砂質シルト　ややしまる
1：ＳＢ１　2～9：ＳＢ１カマド　10：地山

第 46 図　ＳＢ１実測図

ＳＢ４（別添図 10）

Ｈ１区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ１に切られる。平面形は、削平と北側が調査区外であるため不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.25 ｍである。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器、尾張型山茶碗、土師器皿Ｍ類が数点ずつあるのみである。図示できるものはなかった。

切り合い関係から、本遺構の時期は 11 期以前と考えられる。

ＳＢ３（第 47 図　第 190 図）

Ｂ１、２区に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 11、125 などに切られる。平面形は方形を呈すると思われるが、東側が調査区外であるため詳細は不明である。床面はほぼ平らであるが、貼り床や硬化面は認められなかった。

195 は畿内系須恵器の蓋、196 は土師器の伊勢型甕Ａ１類、197 は土錘である。

以上のことから、本遺構を 11 期に比定した。

ＳＢ５（別添図 10　第 190 図）

Ｂ１区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 31、ＳＫ 16、17 などに切られる。平面形は、東側が調査区外であるため不明である。床面に貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.32 ｍである。

198 と 199 は畿内系須恵器で、198 は有蓋高杯蓋、199 は杯である。200 は土師器皿Ｍ４類で、混入と考えられる。201 は砂岩製の砥石で、使用面は１面認められる。

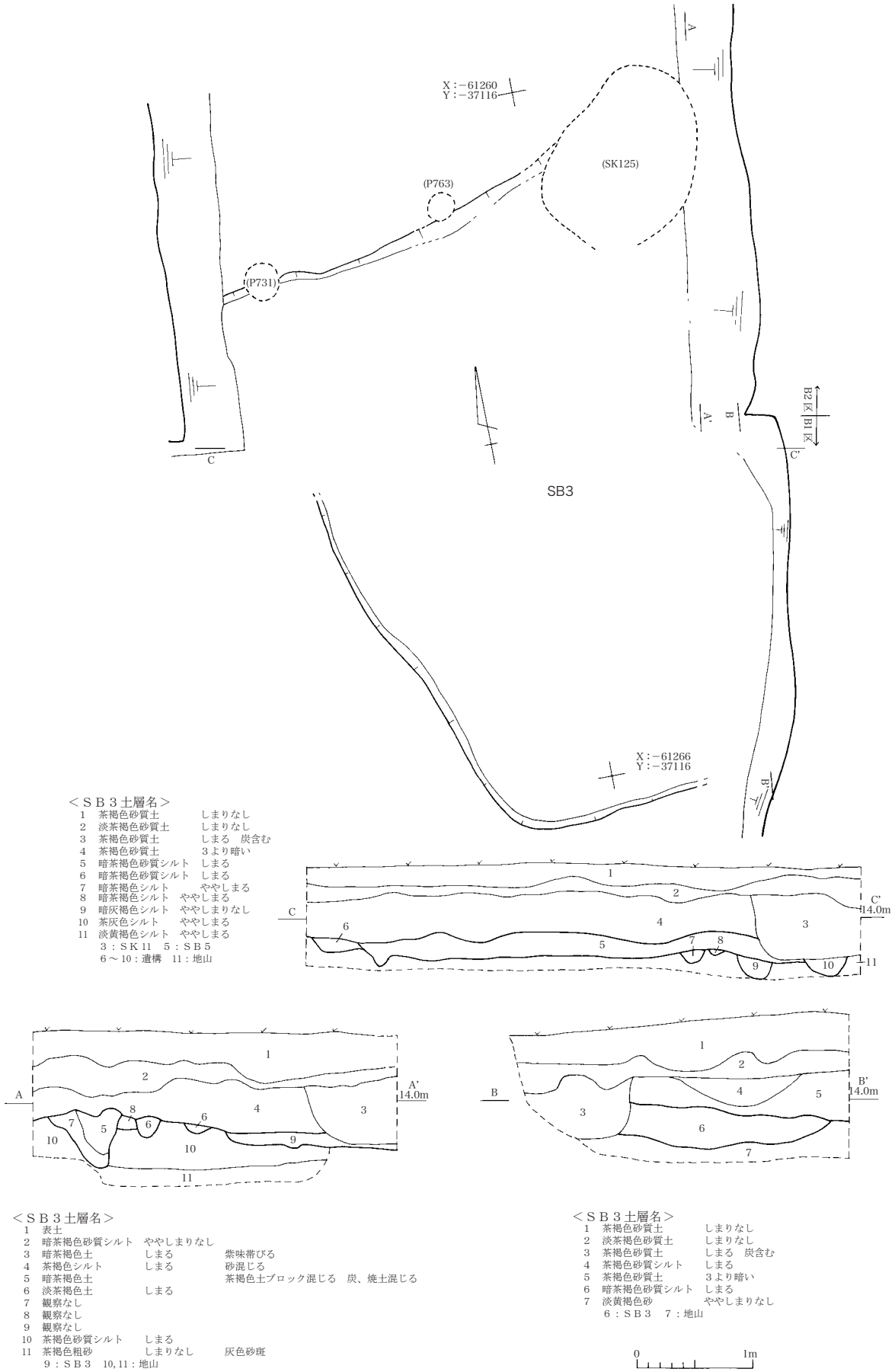
以上のことから、本遺構を 11 期に比定した。

ＳＢ 12（第 48 図　第 190・191 図）

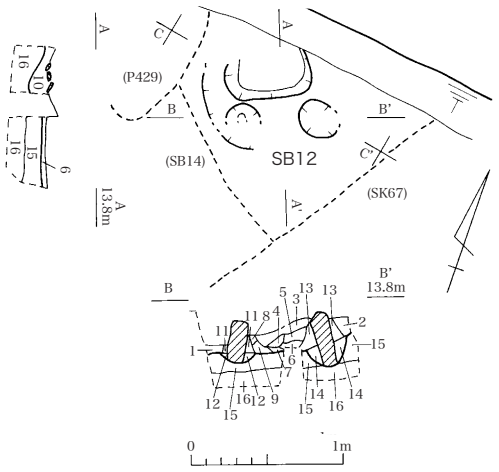
Ｃ１区北端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 14、ＳＫ 67、68 などに切られる。平面形は、削平と北側が調査区外であるため不明である。検出した遺構の範囲内に、焼土と炭が密集する部分を確認した。その部分からは遺物がまとまって出土し、また石が２つ出土した。礫は地山をやや掘り込んだ穴に据えられ、周囲を粘質土もしくは砂質土が覆っている様子が確認できた（Ｂ－Ｂ’セクション 11 ～ 14 層）。以上の状況から、この部分はカマドと考えられ、破棄された後に礫のみが残ったと考えられる。上述の礫は袖の補強に利用された可能性が高い。住居の床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。

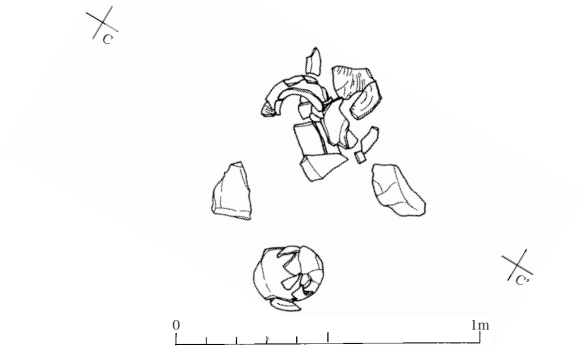
202 はカマドから出土した伊勢型甕Ａ１類である。

203 は畿内系須恵器の壺で、体部下半から底部に回転ヘラケズリの痕跡が認められる。204 と 205 は土師器で、204 は伊勢型甕Ａ１類、205 は甑で胎土や技法は伊勢型甕Ａ１類の製品と酷似する。


X：−61260
Y：−37116
(SK125)
(P763)
(P731)
A
A'
B
B'
C
C'
B2区
B1区
SB3
X：−61266
Y：−37116
＜ＳＢ３土層名＞
1　茶褐色砂質土　しまりなし
2　淡茶褐色砂質土　しまりなし
3　茶褐色砂質土　しまる　炭含む
4　茶褐色砂質土　３より暗い
5　暗茶褐色砂質シルト　しまる
6　暗茶褐色砂質シルト　しまる
7　暗茶褐色シルト　ややしまる
8　暗茶褐色シルト　ややしまる
9　暗灰褐色シルト　ややしまりなし
10　茶灰色シルト　ややしまる
11　淡黄褐色シルト　ややしまる
３：ＳＫ11　５：ＳＢ５
６～10：遺構　11：地山
C'
14.0m
A'
14.0m
B'
14.0m
＜ＳＢ３土層名＞
1　表土
2　暗茶褐色砂質シルト　ややしまりなし
3　暗茶褐色土　しまる　紫味帯びる
4　茶褐色シルト　しまる　砂混じる
5　暗茶褐色土　茶褐色土ブロック混じる　炭、焼土混じる
6　淡茶褐色土　しまる
7　観察なし
8　観察なし
9　観察なし
10　茶褐色砂質シルト　しまる
11　茶褐色粗砂　しまりなし　灰色砂斑
９：ＳＢ３　10,11：地山
＜ＳＢ３土層名＞
1　茶褐色砂質土　しまりなし
2　淡茶褐色砂質土　しまりなし
3　茶褐色砂質土　しまる　炭含む
4　茶褐色砂質シルト　しまる
5　茶褐色砂質土　３より暗い
6　暗茶褐色砂質シルト　しまる
7　淡黄褐色砂　ややしまりなし
６：ＳＢ３　７：地山
0
1m

第 47 図　ＳＢ３実測図

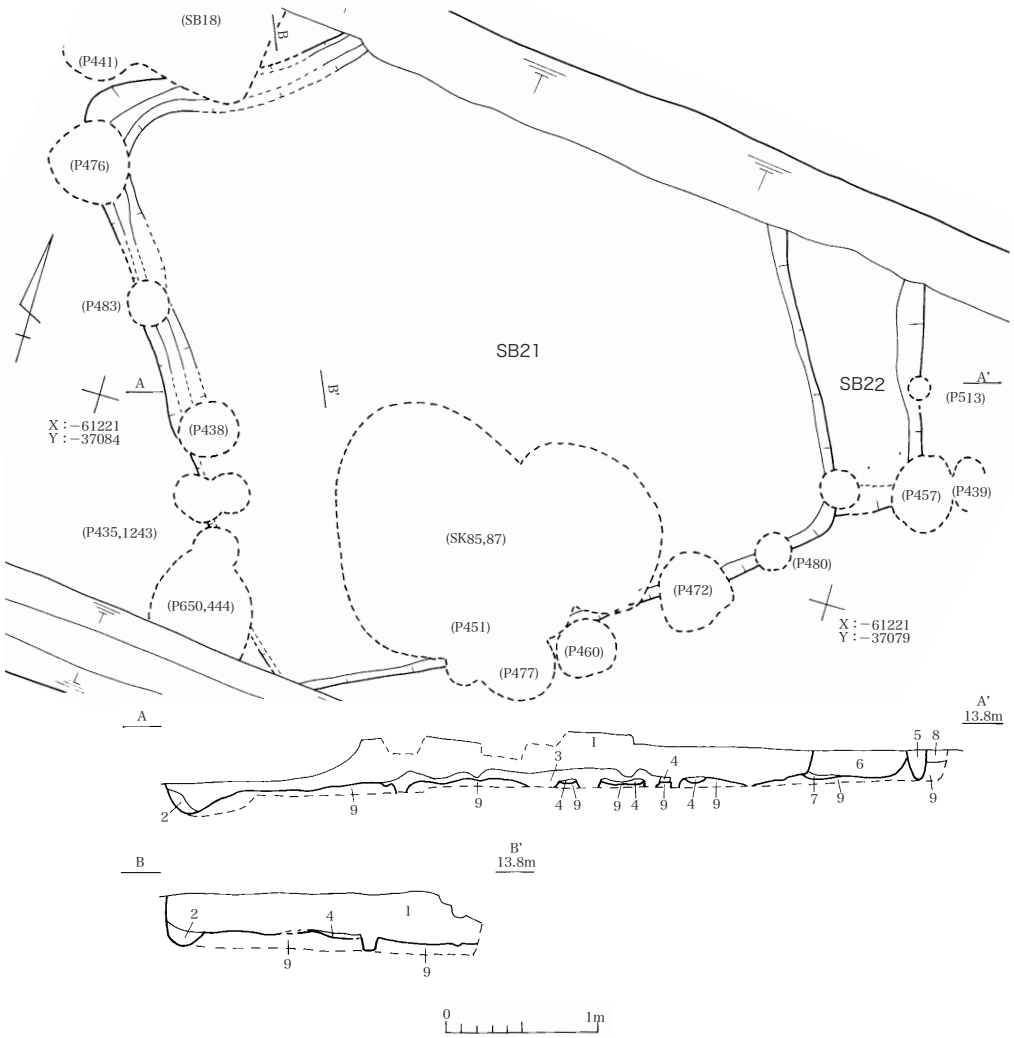




＜ＳＢ 12 カマド土層名＞

1	暗茶褐色弱粘質土	しまる	鉄分少量含む
2	暗茶褐色弱粘質土	しまる	灰色土部分的に混じる　鉄分少量混じる
3	暗茶褐色弱粘質土	しまる	炭、鉄分少量含む
4	暗茶褐色弱粘質土	５よりしまりなし	炭部分的に少量含む
5	暗茶褐色弱粘質土	しまる	炭部分的に少量含む
6	暗茶褐色弱粘質土	４よりしまりなし	炭部分的に少量含む
7	茶褐色弱粘性砂質土	硬くしまる	灰白色弱粘性砂質土部分的に混じる
8	暗茶褐色弱粘質土	１よりしまる	鉄分少量含む
9	暗茶褐色弱粘質土	しまる	炭少量、焼土多量に含む
10	茶褐色砂質土		炭、焼土多量に含む
11	暗茶褐色粘質土	しまる	鉄分少量含む
12	暗茶褐色粘性砂質土	しまる	灰色粘性砂質土少量混じる
13	暗茶褐色粘質土		灰色粘質土部分的に混じる　２と似る
14	暗茶褐色弱粘質土	３よりしまる	炭、鉄分少量含む
15	茶褐色砂質土	しまる	黄褐色土混じる　鉄分含む
16	淡茶褐色砂質土		黄褐色砂質土混じる

１～14：ＳＢ 12 カマド　15, 16：地山



＜ＳＢ 21, 22 土層名＞

1	茶灰色砂質シルト	ややしまる	
2	灰褐色砂質土	ややしまりなし	灰褐色シルトブロック混じる
3	茶褐色シルト	ややしまる	炭多量に混じる
4	茶褐色砂質土	硬くしまる	
5	暗灰褐色砂質シルト	しまる	
6	茶褐色砂質シルト	しまる	黄褐色シルトブロック混じる
7	灰黄褐色砂質シルト	しまる	
8	茶褐色砂質シルト	ややしまる	
9	淡茶褐色砂質シルト	ややしまりなし	

１～４：ＳＢ 21　６，７：ＳＢ 22

第 48 図　ＳＢ 12，21，22 実測図

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 17（第 94 図　第 191 図）

Ｃ１区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 11、13、16、56 などに切られる。平面形は削平により不明である。検出した範囲の底部が平らであることから竪穴住居と判断したが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.21 ｍである。

206 は畿内系須恵器の杯である。出土遺物はこの他に土師器が１点あるのみである。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を 11 期に比定した。

ＳＢ 21（第 48 図　第 191 図）

Ｇ２区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 55、ＳＫ 81、84、85 などに切られ、ＳＢ 22 などを切る。平面形は方形を呈し、北西－南東方向は 4.26 ｍ、北東－南西方向は 4.17 ｍ、深さは 0.41 ｍである。床面はやや凹凸が目立ち、底部上面に堆積する硬くしまる茶褐色砂質土は貼り床の可能性がある。住居の北西角部分に周溝を確認した。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどで、瀬戸美濃産陶器や土師器皿などが少量混入する。207 は周溝から出土した畿内系須恵器の杯である。208 ～ 210 は土師器である。208 はミニチュアと思われるが器種は不明である。穿孔が２つあり、１つは未貫通である。209 は受口甕で、外面口縁部はハケ調整の後に横ナデ調整を施している。210 は伊勢型甕Ａ１類である。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 22（第 48 図　第 191 図）

Ｇ２区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 21 などに切られる。平面形は、削平と北側が調査区外であるため不明である。床面は平らで、底部上面に灰黄褐色砂質シルト（セクションの７層）が堆積するが、貼り床の可能性がある。深さは 0.53 ｍである。

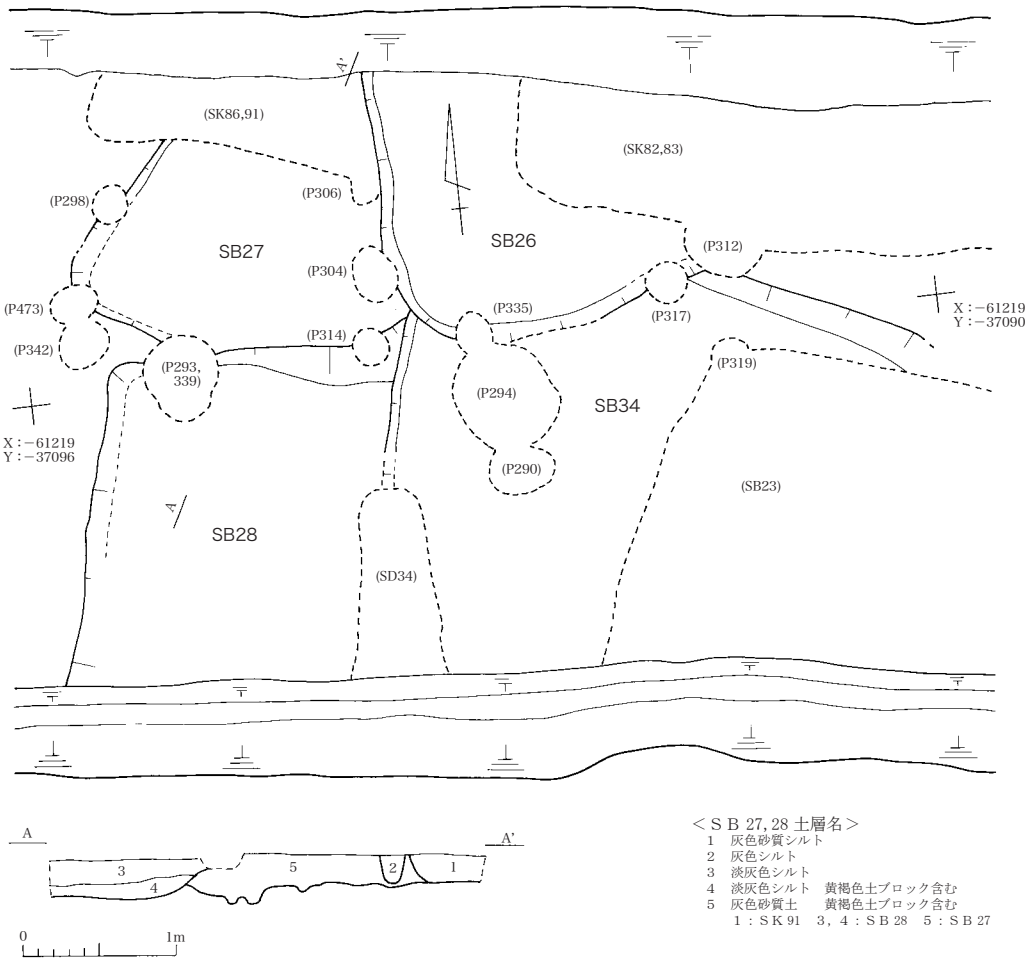
出土遺物は土師器がほとんどで、石製品が１点ある。211 は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。212 は砂岩製の砥石で、使用面は３面認められる。

以上のことから、本遺構を 11 期に比定した。

ＳＢ 28（第 49 図　第 191 図）

Ｇ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 34、ＳＤ 34 －１、ＳＫ 179 などに切られ、ＳＢ 27 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、削平と南側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.25 ｍを測る。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどである。213 は須恵器の蓋であり、畿内系もしく



第 49 図　ＳＢ 26，27，28，34 実測図

は美濃須衛窯とみられる。214 は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 29（第 50 図　第 191 図）

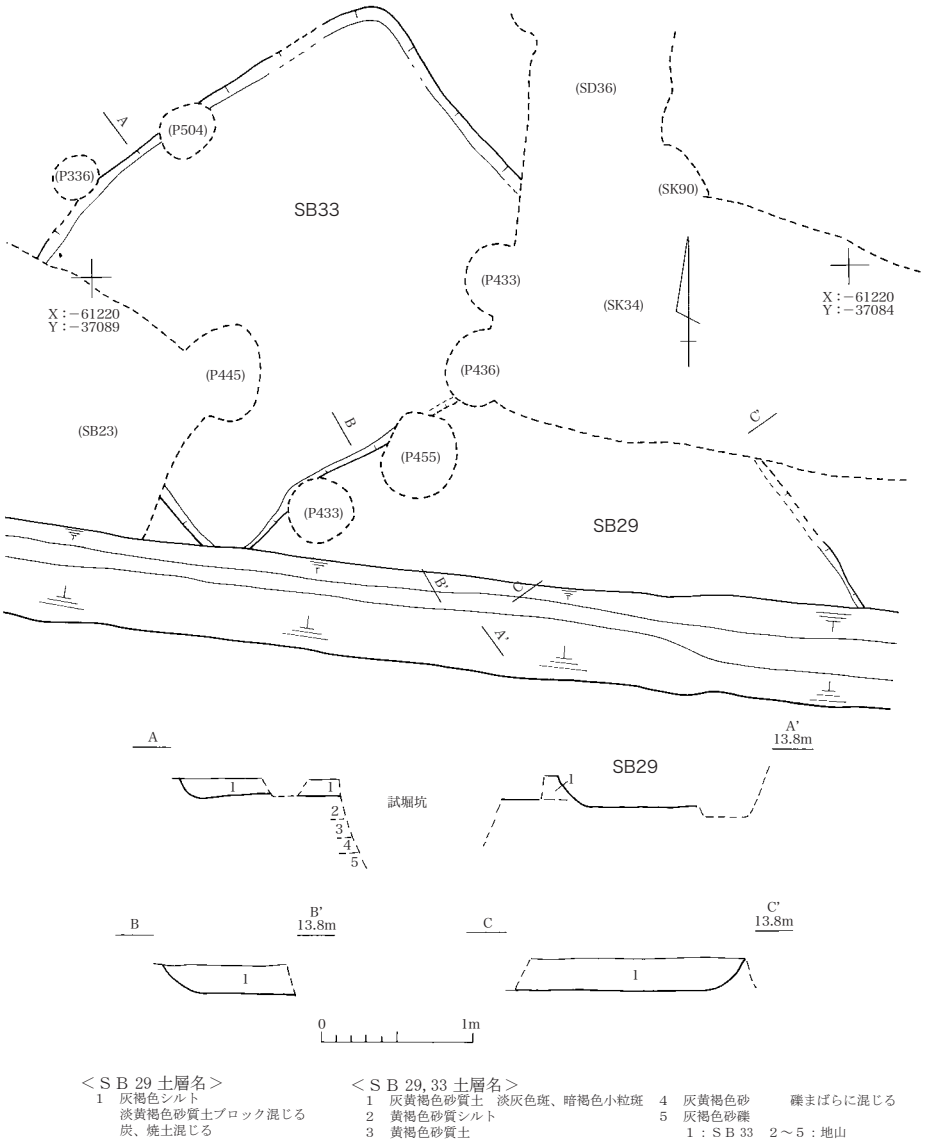
Ｇ２区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 84 などに切られ、ＳＢ 33 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、南側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土はシルトで、炭と焼土が混じる。深さは 0.35 ｍである。

出土遺物は須恵器２点、瀬戸美濃産陶器１点のみで混入とみられる。215 は畿内系須恵器の蓋である。

以上のことと切り合い関係から、本遺構と 11 期で考える。

ＳＢ 33（第 50 図　第 191 図）

Ｇ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 23、29、ＳＤ 36、ＳＫ 84 などに切られる。平面形は方形を呈し、北東－南西方向は 3.15 ｍ、深さは 0.21 ｍである。床面は



第 50 図　ＳＢ 29，33 実測図

平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。

出土遺物は少量で、土師器５点、須恵器２点、土師器皿２点である。土師器皿は混入と思われる。216 は畿内系須恵器の長脚高杯の脚部で、透かしは３方向２段穿つ。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 39（第 51 図　第 191、192 図）

Ｂ２区北端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 127 などに切られ、ＳＢ 53、ＳＫ 128 を切る。平面形は方形を呈し、北西－南東方向は 3.40 ｍ、北東－南西方向は 3.05 ｍ、深さは 0.30 ｍを測る。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。

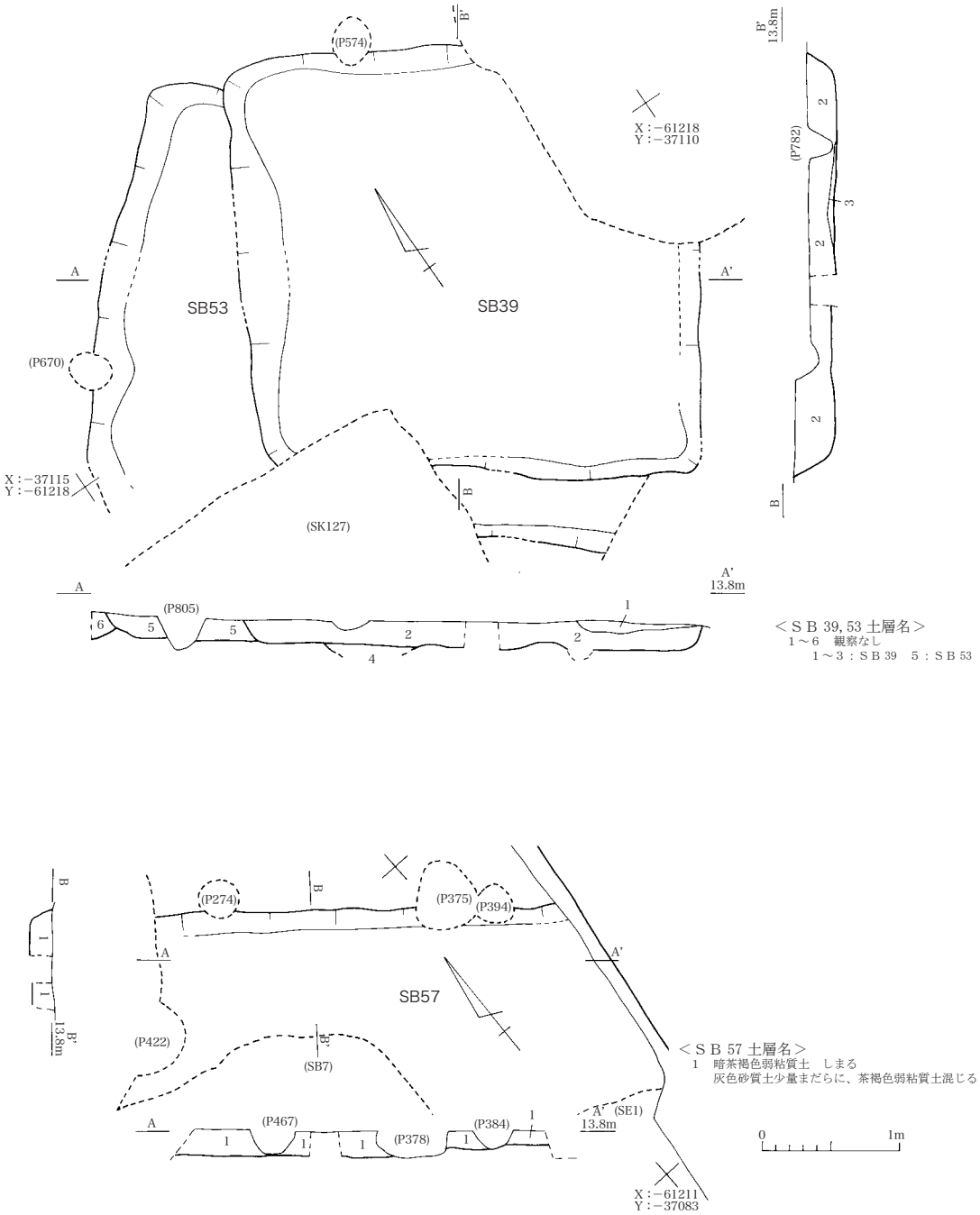
出土遺物は土師器、須恵器がほとんどである。217 は畿内系須恵器の鼎である。外面の体部上半には沈線とクシ状工具による刺突文があり、下半にはヘラケズリの痕跡が認めら

れる。また、注口を穿孔する際にできたと思われる粘土塊が容器内に残存していた。218 と 219 は土師器で、218 は伊勢型甕Ａ１類、219 はＳ字甕である。220 は未完成の石製品である。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 53（第 51 図　第 192 図）

Ｂ２区北端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 39、ＳＫ 127、128 などに切られる。平面形は方形を呈し、底部は平らであるが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは



第 51 図　ＳＢ 39，53，57 実測図

0.18 ｍである。

出土遺物は土師器、須恵器などがある。221 と 222 は畿内系須恵器で、221 は杯である。222 は瑕であり、体部上半に沈線、下半に静止ヘラケズリの痕跡が認められる。223 と 224 は土師器で、223 はＳ字甕の脚台である。224 は二重口縁壺で、内面に赤彩がされる。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 57（第 51 図　第 192 図）

Ｃ１区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 20、54、ＳＥ１などに切られ、ＳＫ 103 などを切る。平面形は削平により不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.20 ｍである。検出した遺構の範囲内（ＳＢ 20 との切り合い部分付近）で、焼土と炭が密集する部分を確認した。カマドの可能性があったが十分な検討を行うことができなかった。この付近からは多数の遺物が出土した。225 ～ 231 はその付近から出土した遺物である。225 ～ 229 は土師器で、225 ～ 228 は伊勢型甕Ａ１類で、228 はＳＢ 20 のものと接合した。229 は長胴甕である。230 は畿内系須恵器の甕、231 は土錘である。

232 は灰釉陶器の椀で内面底部に使用痕が認められる。233 は段皿形のロクロ土師器で、底部は残存していないため形状は不明である。

出土遺物は土師器がほとんどであるが、須恵器、灰釉陶器、ロクロ土師器が少量ある。カマドから出土した遺物は伊勢型甕の時期のものが主であることから、本遺構の時期を反映する遺物と考えたい。住居内から出土している灰釉陶器やロクロ土師器は、周囲の遺構に帰属するものと考えられる。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 61（第 32 図　第 192 図）

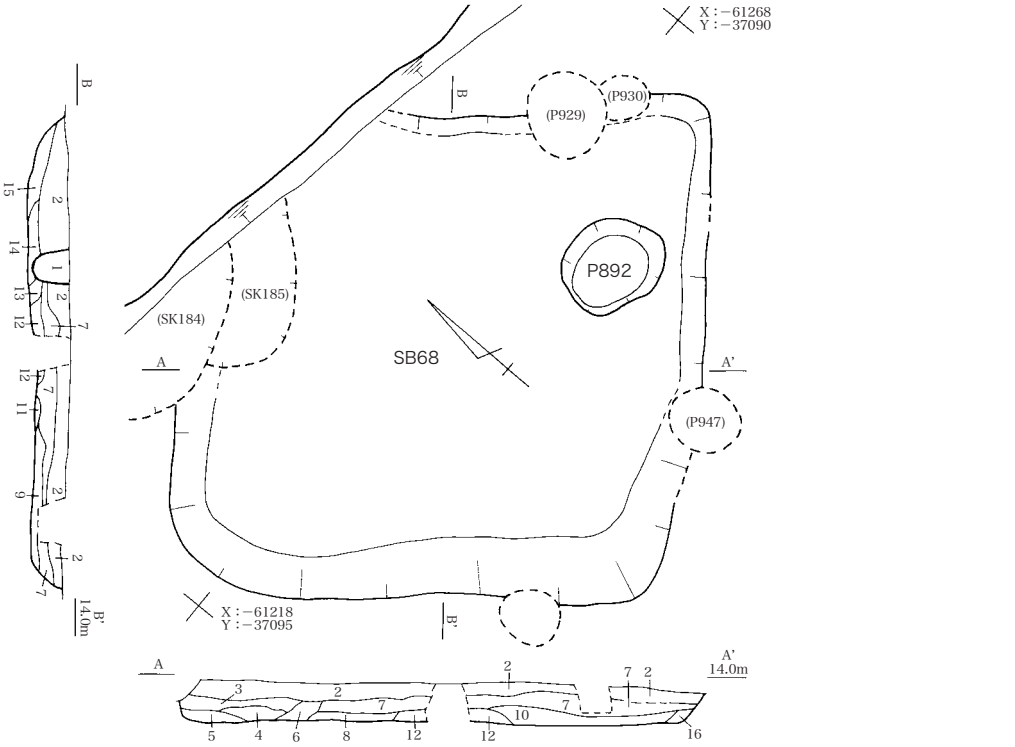
Ｉ１区西端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 64 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、西側が調査区外であるため詳細は不明である。西側のＢ１区ではプランはなく、ＳＢ３に切られる可能性がある。床面はやや平らであるが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.39 ｍである。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器が少量ある。234 は土師器の伊勢型甕Ａ１類で、ＳＢ 69 のものと接合した。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 64（第 32 図　第 192 図）

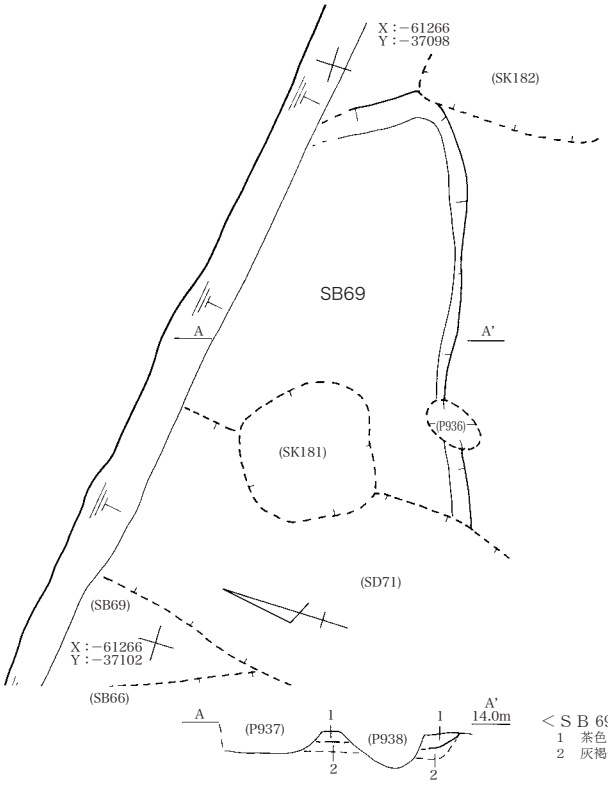
Ｉ１区西端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 61、62、Ｐ 901、902、904 に切られ、ＳＢ 73 を切る。平面形は方形を呈するが、北側が調査区外であるため詳細は不明である。



＜ＳＢ 68 土層名＞

1	茶褐色シルト　黄色ブロック混じる	7	暗灰褐色シルト	13	黄茶色シルト
2	黄褐色シルト	8	黄褐色シルト　やや砂質	14	黄褐色シルト
3	灰褐色シルト	9	褐色シルト	15	黄色シルトと茶色シルトの混合層
4	茶褐色シルト　やや砂質	10	黄褐色砂質シルト	16	褐色粘質シルト
5	茶灰色シルト	11	黄褐色砂質シルト		２～16：ＳＢ 68
6	暗灰褐色シルト	12	茶色シルト　やや砂質		

0　1m



＜ＳＢ 69 土層名＞
1　茶色シルト
2　灰褐色シルト

第 52 図　ＳＢ 68，69 実測図

床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.22 ｍである。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどである。235 は畿内系須恵器で、詳細な器種は不明であるが脚部の破片と考えられる。236 は土師器の屈折脚高杯で、外面にミガキ調整が施される。

以上のことから、本遺構を 11 期に比定した。

ＳＢ 68（第 52 図　第 193 図）

Ｉ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 184、185 などに切られ、ＳＢ 76、ＳＫ 193 などを切る。平面形は不整正方形を呈し、北西－南東方向は 3.51 ｍ、北東－南西方向は 3.12 ｍ、深さは 0.40 ｍを測る。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。床面でＰ 899 を確認したが、本遺構に伴うものかは不明である。

出土遺物は土師器と須恵器のみである。237 と 238 は畿内系須恵器で、237 は蓋、238 は杯である。239 は美濃須衛窯須恵器の杯である。240 と 241 は土師器で、240 は伊勢型甕Ａ１類、241 は甑である。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 69（第 52 図）

Ｉ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 66、ＳＤ 71、ＳＫ 181 などに切られ、ＳＤ 75 を切る。平面形は方形を呈するが、北側は調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.15 ｍを測る。

出土遺物はほとんどが土師器で、須恵器が１点のみある。また本遺構から出土した伊勢型甕Ａ１類の破片が、ＳＢ 61 のものと接合している。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 71（第 53 図　第 193 図）

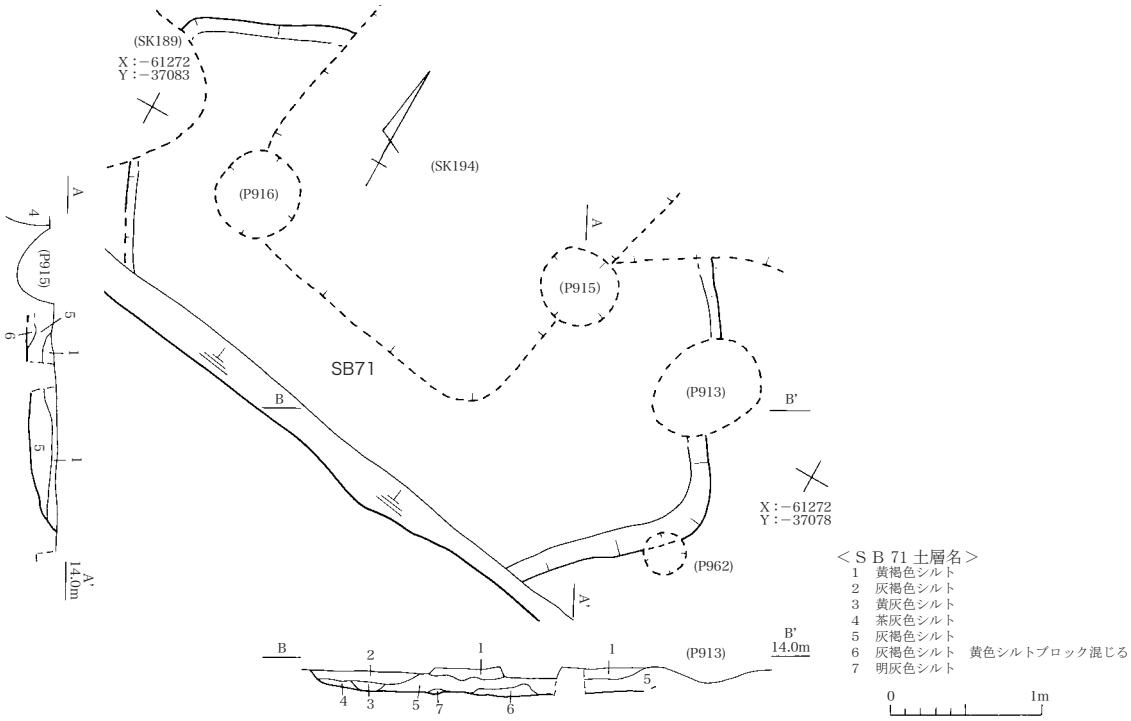
Ｉ１区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 72、ＳＫ 189、194 などに切られ、ＳＢ 75 を切る。平面形は方形を呈する。北東－南西方向は 3.91 ｍ、深さは 0.17 ｍである。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。

出土遺物は土師器と須恵器のみである。242 と 243 は畿内系の須恵器である。242 は蓋と考えられ、天井部のみが残存している。焼成は不良であり、大型の杯蓋である。243 は小型無蓋高杯の杯部であり脚部は欠損している。244 は土師器の甕の脚台である。

以上のことから、本遺構を 11 期に比定した。

ＳＢ 73（第 32 図　第 193 図）

Ｉ１区西部に位置し、地山上面で確認した。西側はＳＢ 69、南側はＳＢ 62、63、東側



第 53 図　ＳＢ 71 実測図

はＳＤ 70 にそれぞれ切られる。北側は調査区外であるため、プランは確認できていないことになるが、地山とは異なるシルトが、底部に平坦な状態で堆積していたことから竪穴住居と判断した。ＳＤ 70 の東にあるＳＢ 66 と同一遺構の可能性もある。深さは 0.35 m を測る。

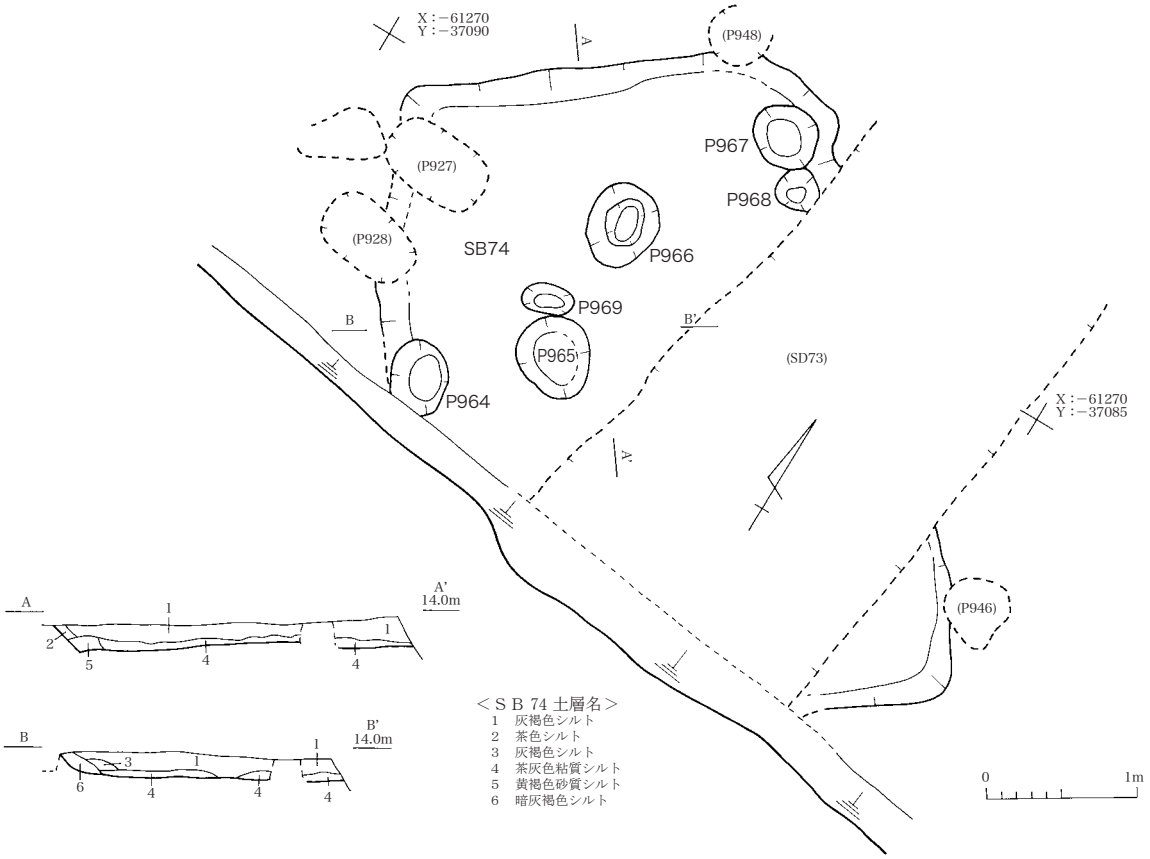
出土遺物は土師器と須恵器がほとんどで、灰釉陶器とロクロ土師器が数点含まれる。245 ～ 247 は須恵器である。245 は畿内系の蓋、246 と 247 は美濃須衛窯で、246 は杯、247 は小型高杯の脚柱部である。透かし孔は確認できない。248 と 249 は灰釉陶器の椀で、249 は内面底部に擦られた使用痕が認められる。250 は皿形のロクロ土師器で、底部には柱状高台が付く。

11 期（６世紀末～７世紀前葉）と 17 期（10 世紀中葉～ 11 世紀前葉）の遺物があるが、切り合い関係と出土遺物の様相から後者は混入の可能性が高く、11 期に比定できる。

ＳＢ 74（第 54 図　第 193 図）

Ｉ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 73、Ｐ 927、928 に切られる。平面形は長方形を呈し、南側の一部は調査区外である。北西－南東方向は 4.45 m、北東－南西方向は 3.16 m、深さは 0.17 m程度残存している。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。床面でＰ 964 ～ 969 を検出したが、本遺構に伴うかは不明である。本遺構の掘削途中でＳＤ 73 を確認したため、遺物の一部が混同してしまった。

出土遺物は土師器と土師器皿の量が多く、他は須恵器、灰釉陶器、山茶碗などがある。土師器皿はＣ１類が特に多いことからＳＤ 73 の遺物と考えられ、他のＶ期の遺物につい



第 54 図　ＳＢ 74 実測図

ても同様と考えられる。ただし、灰釉陶器については混入かどうかの判断ができない。251 と 252 は畿内系須恵器の杯、253 は尾張型山茶碗の碗で、内面底部に使用痕が認められる。254 は常滑産陶器の甕である。

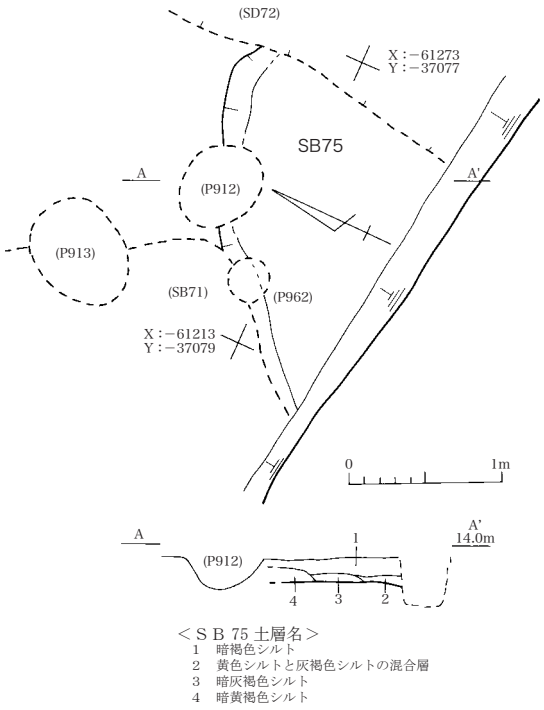
以上のことから、11 期に比定できる。

ＳＢ 75（第 55 図　第 193 図）

Ｉ１区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 71、ＳＤ 72、Ｐ 912、962 に切られる。平面形は、南側が調査区外であるため不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.18 ｍを測る。

出土遺物は少量だが、土師器と須恵器のみである。255 と 256 は畿内系須恵器で、255 は有蓋高杯の蓋であり、256 は杯である。257 は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。

以上のことから、本遺構を 11 期に比定した。



第 55 図　ＳＢ 75 実測図

ＳＢ 76（第 193 図）

Ｉ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 68 に切られる。平面形は、北側が調査区外であるため不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。

258 と 259 は畿内系須恵器で、258 は蓋、259 は高杯である。260 は畿内系もしくは美濃須衛窯須恵器の蓋である。261 は灰釉陶器の小瓶である。

12 期と 15 ～ 17 期の遺物が出土しているが、切り合い関係から考えると後者は混入の可能性が高い。このため、本遺構を 12 期と考える。

ＳＢ 80（第 56 図　第 193、194 図）

Ｆ２区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 200、214 に切られる。平面形は、北東－南西方向に長軸がある長方形を呈する。北東－南西方向 4.06 m、北西－南東方向 2.98 m、深さ 0.18 mである。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。北西壁付近において、埋土に焼土を含むＳＫ 213 を確認した。ＳＢ 80 のカマドと考えられる。焚き口は東側にあり、その両側からは袖を強化するための石が出土した。石は地山を若干掘り込んだ穴に据えられ、焚き口に向かって内傾している。石の大きさは北側が 0.45 m、南側が 0.33 mを測る。ＳＫ 213 内もしくはその付近からは多量の土器が集中して出土した。

本遺構については、北東－南西方向に長すぎるため竪穴住居としてはやや不自然であること、カマドが住居内に完全に入っていること、さらに後述するＳＢ 81 と埋土の質や堆積の厚さがほぼ同じであることから考えると、ＳＢ 80、81 周辺についてはプランを誤認している可能性がある。

262 と 263 は美濃須衛窯須恵器の杯である。264 ～ 267 は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。267 はカマドから出土した。

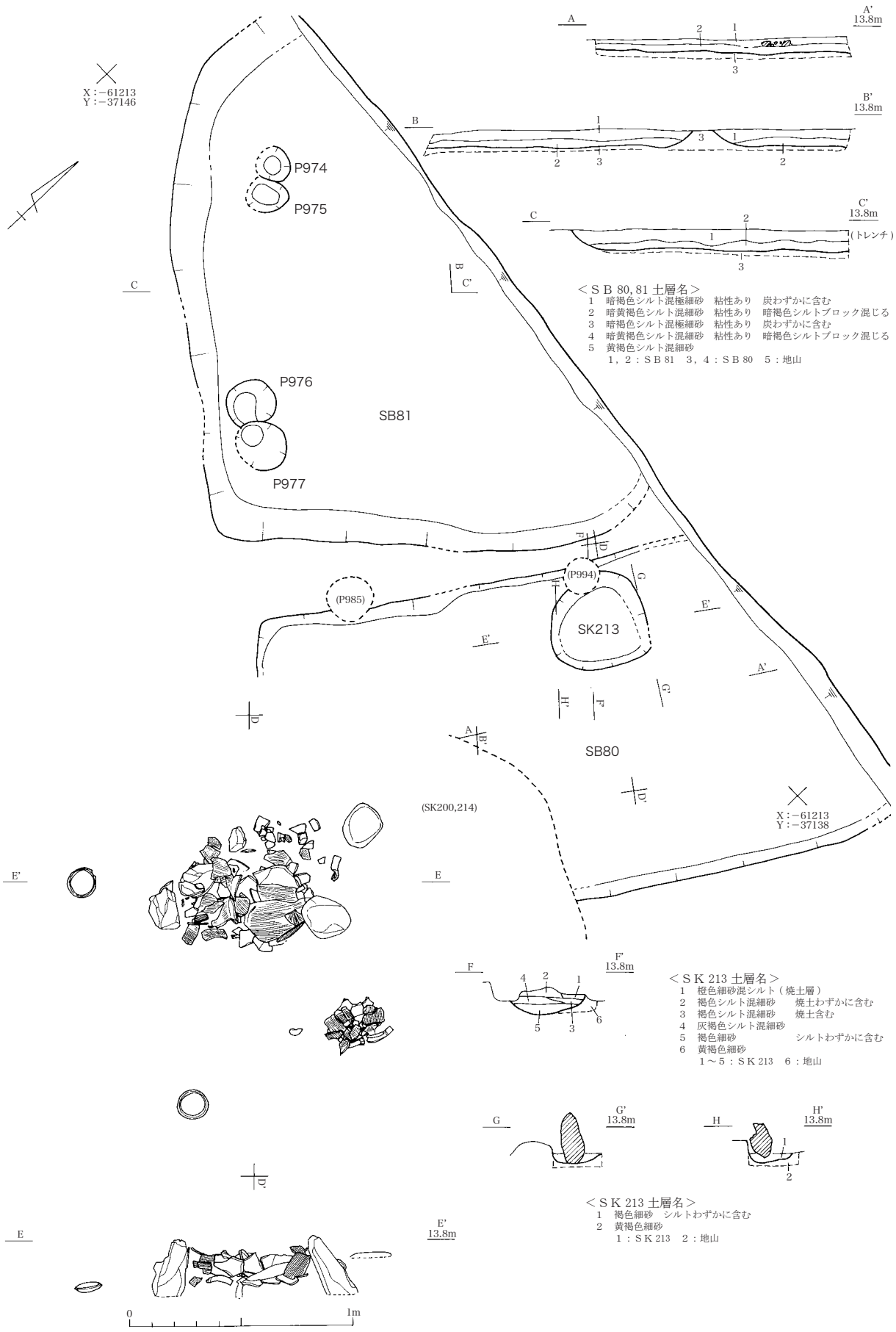
以上のことから、本遺構を 11 期に比定した。

ＳＢ 82（第 57 図　第 194・195 図）

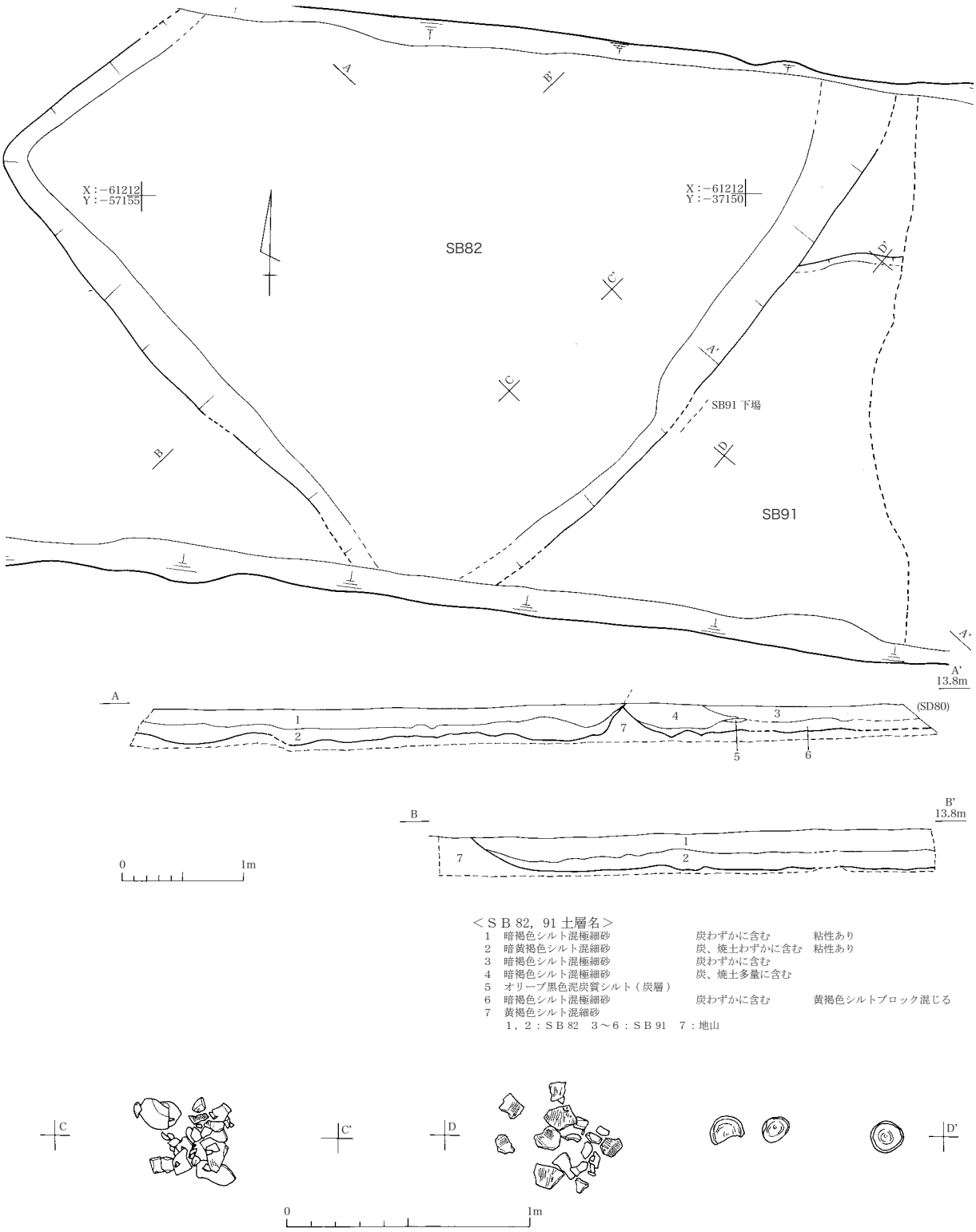
Ｆ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 91、92 －１を切る。平面形は方形を呈し、北西－南東方向は 5.30 mを測る。底部はやや凹凸があるがほぼ平らで、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土はシルトが混じる細砂～極細砂で、炭と焼土をわずかに含む。深さは 0.36 mである。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどである。269 と 270 は畿内系須恵器の蓋である。271 ～ 275 は土師器である。271 は把手である。272 は壺の口縁部とみられる。273 は柳ヶ坪型壺で、口縁部内面に羽状線刻文がある。274 は加飾壺で、外面は口縁部に沈線、頸部に縦ハケ、体部上半に沈線と山形沈線、体部下半にミガキ調整が施される。内面は口縁部に横ナデ調整、体部下半に横ハケ調整が施される。275 はＳ字甕ＢＣ類である。

遺構の切り合い関係と遺物から、本遺構を 11 ～ 12 期に比定したが、Ⅱ期と判断できる



第 56 図　ＳＢ 80，81，ＳＫ 213 実測図



第 57 図　ＳＢ 82，91 実測図

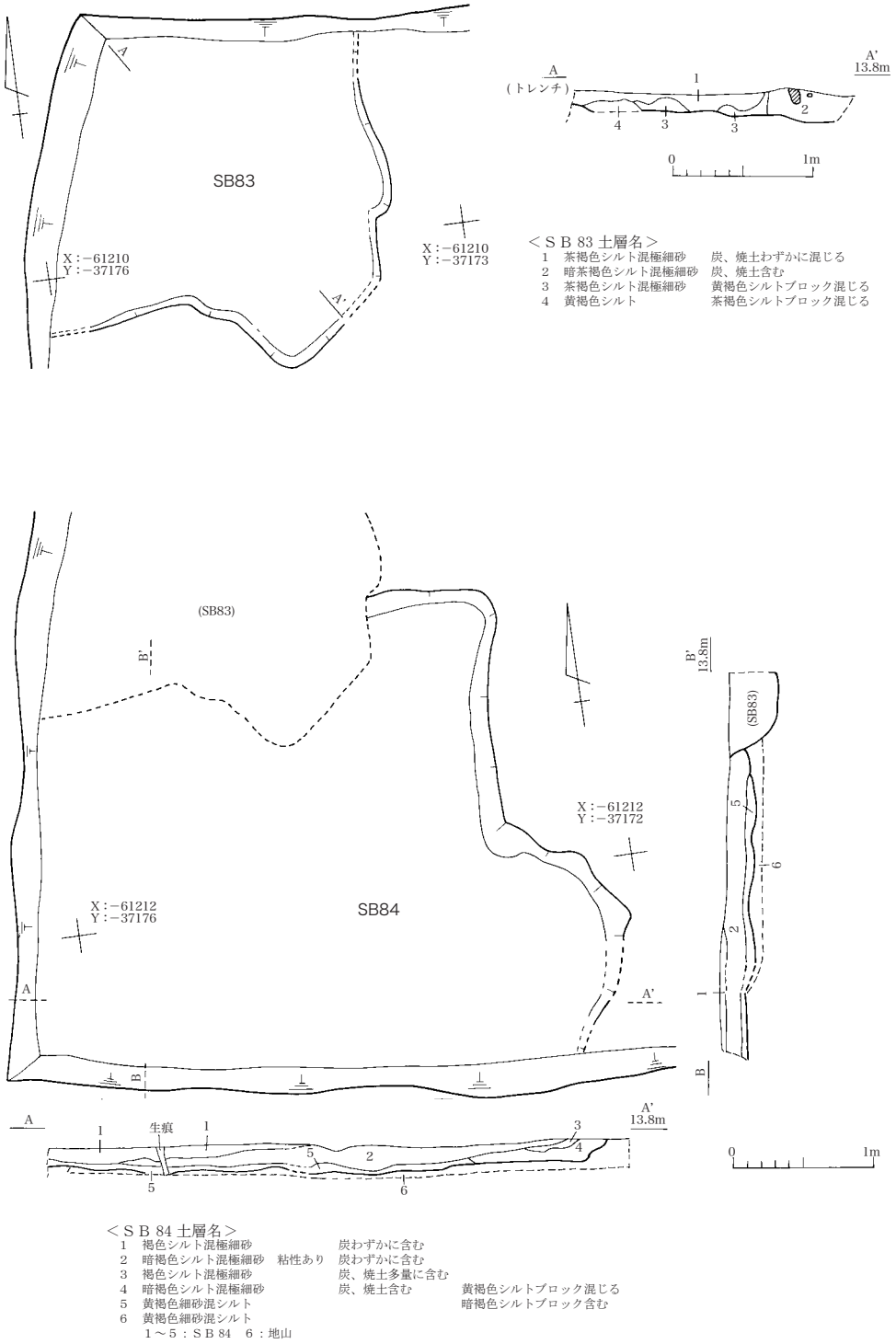
土器も出土していることから、検出し得なかった遺構が存在していた可能性が高い。

ＳＢ 83（第 58 図　第 194・195 図）

Ｆ２区西端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 84、88 を切る。平面形は、西側と

北側が調査区外であるため不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは0.36ｍである。南東角に、焼土と炭を含むシルト混じり極細砂の堆積がある。この部分はカマドがあった可能性があるが、明確に検出はできなかった。

出土遺物は土師器、須恵器などのほか、焼塩土器（美濃式１類）が52点出土している。276は須恵器の蓋である。277は焼土を含んだ層から出土した砂岩製の砥石で、使用面は



第58図　ＳＢ 83，84 実測図

２面認められる。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 84（第 58 図　第 194 図）

Ｆ２区西部に位置し、地山上面で確認した。平面形は、西側と南側が調査区外であるため不明であるが隅丸方形を呈するものと推定される。ＳＢ 83 に北側を切られている。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.30 ｍである。埋土はおもに、シルトが混じる極細砂で炭と焼土を含んでいた。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどである。278 は土師器の伊勢型甕Ａ１類、279 は伊勢型甕Ａ２類である。280 は土師器の土錘である。ＳＢ 83、84 は埋土が酷似していることから、掘削段階でプランが変更になった。そのため、280 はどちらに帰属するのか判断し得ないものである。

以上のことから、本遺構を 11 期に比定した。

ＳＢ 85（第 59 図　第 195 図）

Ｆ２区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 93 などを切る。平面形は、南側が調査区外であるため不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.22 ｍである。埋土はシルトが混じる細砂で、炭をわずかに含む。

出土遺物は土師器と須恵器である。281 は畿内系須恵器で小型無蓋高杯の杯部とみられる。282 ～ 284 は土師器である。282 は伊勢型甕Ａ１類の口縁部である。283 と 284 は有段高杯で、283 は外面にミガキ調整が施され、脚部には２方向２対１段の穿孔がある。284 は外面にミガキ調整が施され、口縁部内面には多条沈線がある。

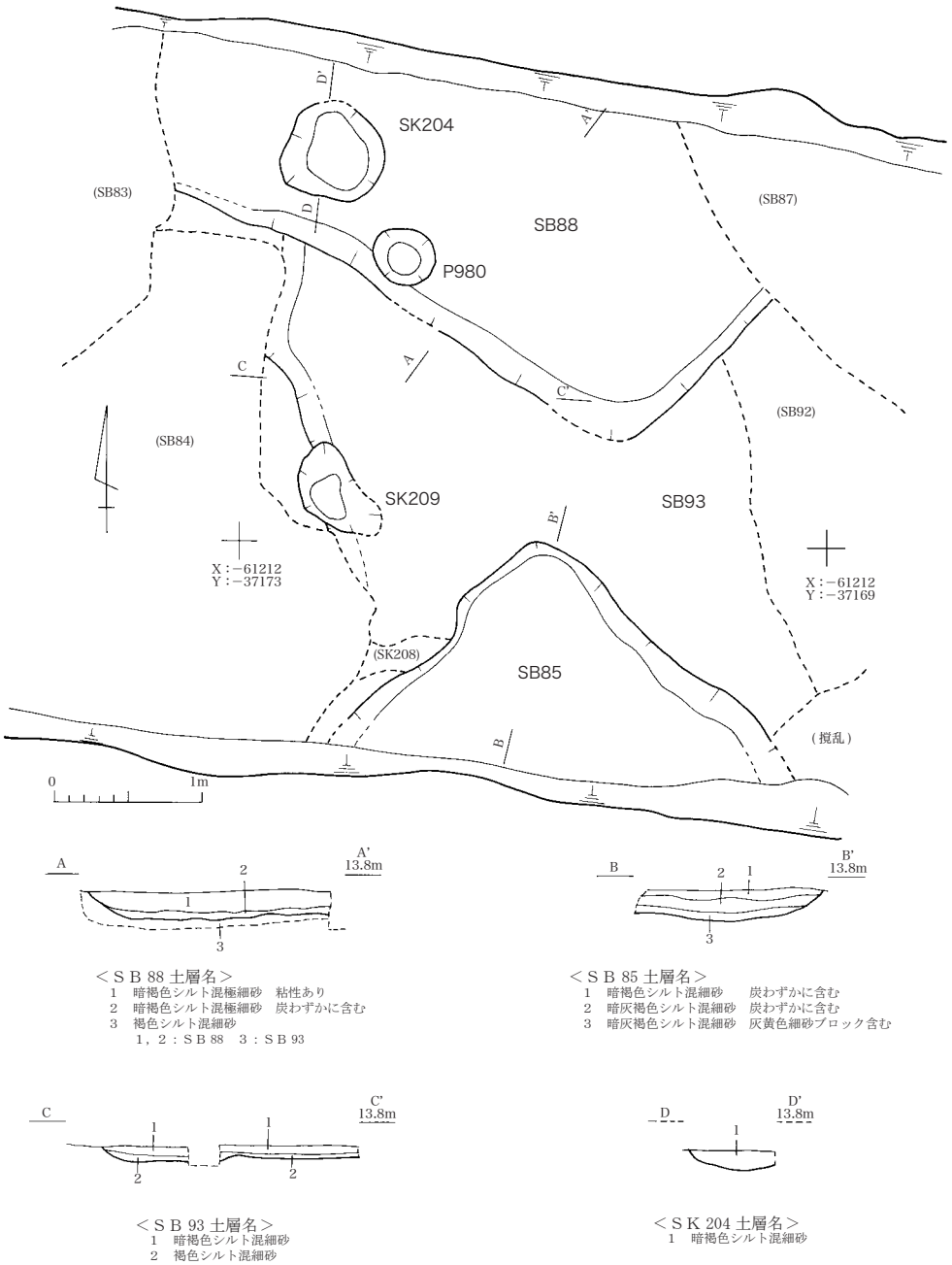
遺物と遺構の切り合い関係、埋土から本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。しかし、Ⅱ期に属する遺物も出土しており、検出し得なかった遺構が存在する可能性が高い。

ＳＢ 86（第 60 図　第 195、196 図）

Ｆ２区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 87、89、ＳＤ 81 を切る。平面形は、北側が調査区外であるため不明である。底部はほぼ平らで、深さは 0.27 ｍである。埋土はシルトが混じる細砂で、炭と焼土を含む。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどで、灰釉陶器が２点ある。285 ～ 287 は須恵器である。285 と 286 は畿内系で、285 は杯、286 は鉢である。287 は美濃須衛窯須恵器の甕であり、外面は格子目のタタキ痕が、内面には同心円の当て具痕が残る。288 は灰釉陶器の椀である。289 は窯体と思われる。本遺構とＳＤ 81 に設定したセクションベルトを除去する際に出土した。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

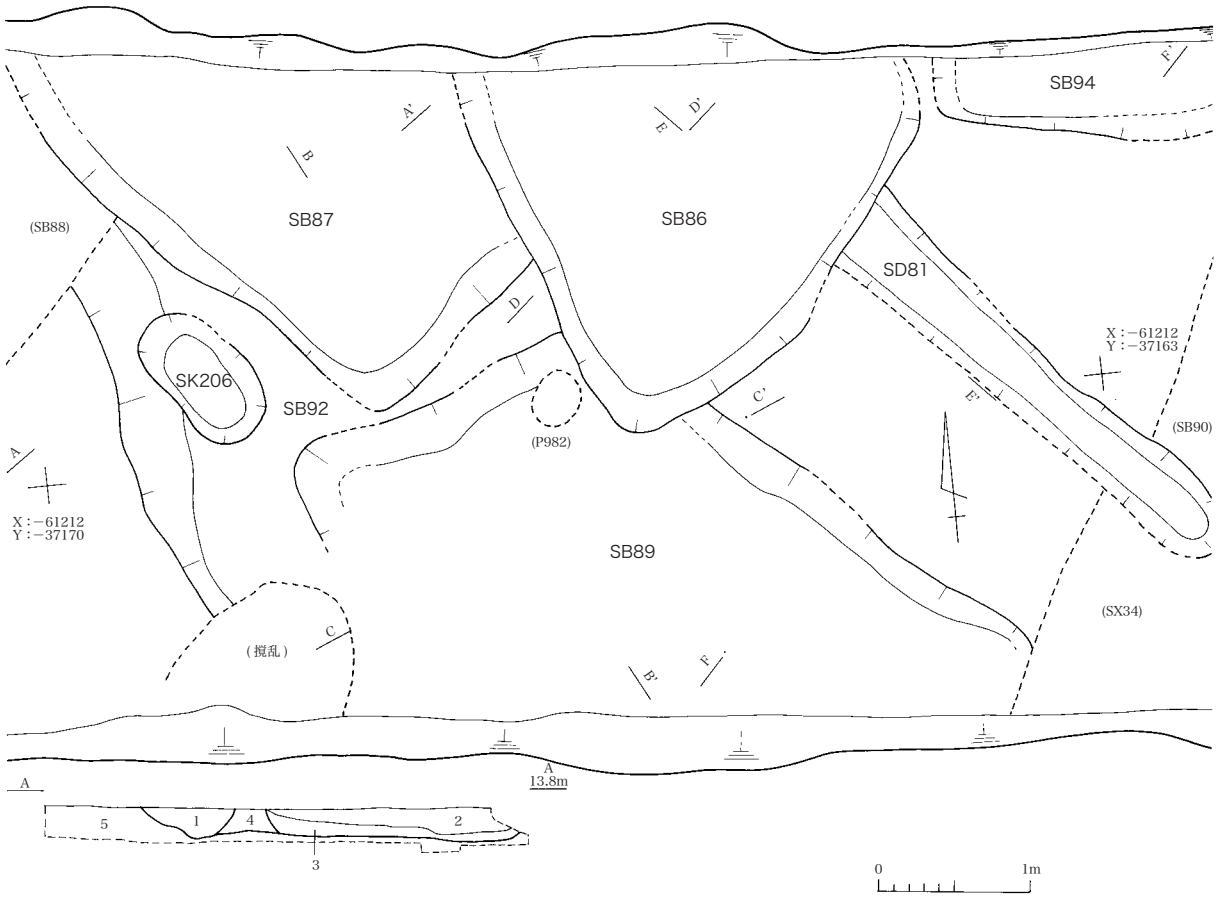


第 59 図　ＳＢ 85，88，93，ＳＫ 204 実測図

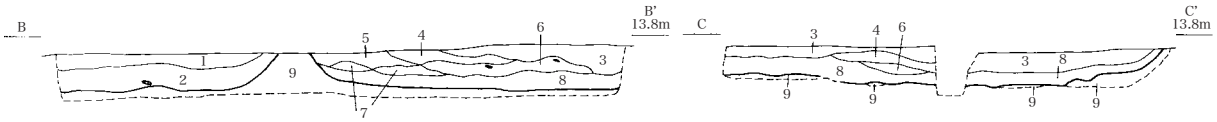
ＳＢ 87（第 60 図、196 図）

Ｆ２区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 86 に切られ、ＳＢ 88、92 を切る。平面形は方形を呈するが、北側が調査区外であるため詳細は不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.25 ｍである。

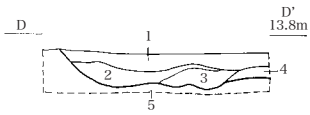
出土遺物は土師器がほとんどで、他に須恵器、灰釉陶器などが少量ある。290 は畿内系須恵器の蓋である。291 は土師器の有稜高杯の脚部で、上段に１つと下段に２つの組み合わせで、２方向２段に穿孔がある。高杯は混入とみられる。



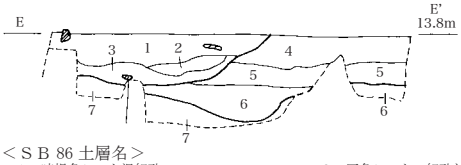
＜ＳＢ 87, 92 土層名＞
1　暗茶褐色シルト混極細砂
2　暗褐色シルト混極細砂　炭わずかに含む
3　暗褐色シルト混極細砂　黄褐色シルトブロック混じる
4　褐色シルト混極細砂
5　黄褐色シルト　細砂わずかに含む
1：ＳＫ 206　2，3：ＳＢ 84　4：ＳＢ 92　5：地山



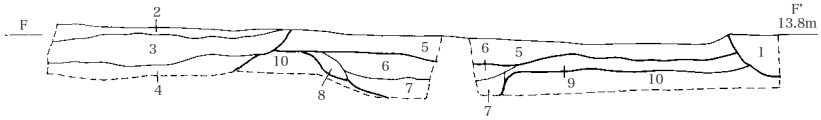
＜ＳＢ 87, 89 土層名＞
1　暗褐色シルト混極細砂　粘性あり
2　褐色シルト混細砂　粘性あり
3　褐色シルト混極細砂　焼土わずかに含む
4　暗赤褐色シルト混極細砂　炭、焼土含む
5　褐色シルト混極細砂　焼土わずかに含む
6　暗褐色シルト混極細砂　炭、焼土含む
7　暗褐色シルト混極細砂　炭含む
8　褐色シルト混細砂
9　黄褐色シルト混細砂
1，2：ＳＢ 87　3～8：ＳＢ 89　9：地山



＜ＳＢ 86 土層名＞
1　暗褐色シルト混細砂
2　灰褐色シルト混細砂　炭わずかに含む
3　観察なし
4　灰褐色シルト混細砂　炭、焼土含む
5　灰褐色細砂　シルトわずかに含む
1～4：ＳＢ 86　5：地山



＜ＳＢ 86 土層名＞
1　暗褐色シルト混細砂
2　灰褐色シルト混細砂　炭わずかに含む
3　灰褐色シルト混細砂　炭、焼土含む
4　灰褐色シルト混細砂
5　灰褐色シルト混細砂
6　灰色シルト　細砂わずかに含む
7　灰褐色細砂　シルトわずかに含む
1～3：ＳＢ 86　4：遺構？
5，6：ＳＤ 81　7：地山



＜ＳＢ 89, 94，ＳＤ 81 土層名＞
1　茶褐色シルト混極細砂
2　暗褐色シルト混極細砂　炭わずかに含む
3　褐色シルト混極細砂　炭わずかに含む
4　褐色シルト混極細砂　灰黄色砂ブロック含む
5　灰褐色シルト混細砂
6　灰褐色シルト混細砂
7　灰色シルト　細砂わずかに含む
8　灰色細砂混シルト
9　灰褐色シルト混細砂　炭わずかに含む
10　灰黄色細砂　シルトわずかに含む
1：ＳＢ 94　2，3：ＳＢ 89　4，5，8，9：遺構？
6，7：ＳＤ 81　10：地山

第 60 図　ＳＢ 86，87，94，ＳＤ 81，ＳＫ 206 実測図

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 88（第 59 図）

Ｆ２区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 83、87 に切られ、ＳＢ 92、93 を切る。平面形は、北側が調査区外であるため不明である。底部はやや凹凸があるがほぼ平らである。貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.28 ｍである。埋土はシルトが混じる極細砂が主で、底部付近には炭を含む。

出土遺物は土師器と須恵器のみである。図示できるものはなかった。

以上のことと切り合い関係から、本遺構をⅢ期と考えられる。

ＳＢ 89（別添図４　第 196 図）

Ｆ２区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 86、ＳＸ 34 に切られ、ＳＢ 92 を切る。平面形は不整方形を呈すると思われるが、南側が調査区外であるため詳細は不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土はシルトが混じる極細砂が主で、炭と焼土を含む。深さは 0.26 ｍである。

出土遺物は土師器と須恵器のみである。292 は産地不明の須恵器の蓋である。293 ～ 296 は土師器の伊勢型甕Ａ２類である。

以上のことから、本遺構を 12 期に比定した。

ＳＢ 90（第 61 図　第 196 図）

Ｆ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 81 に切られ、ＳＢ 89、ＳＫ 212、ＳＸ 34 を切る。平面形は不整形を呈する。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.30 ｍを測る。埋土はシルトが混じる極細砂が主で、炭をわずかに含む。

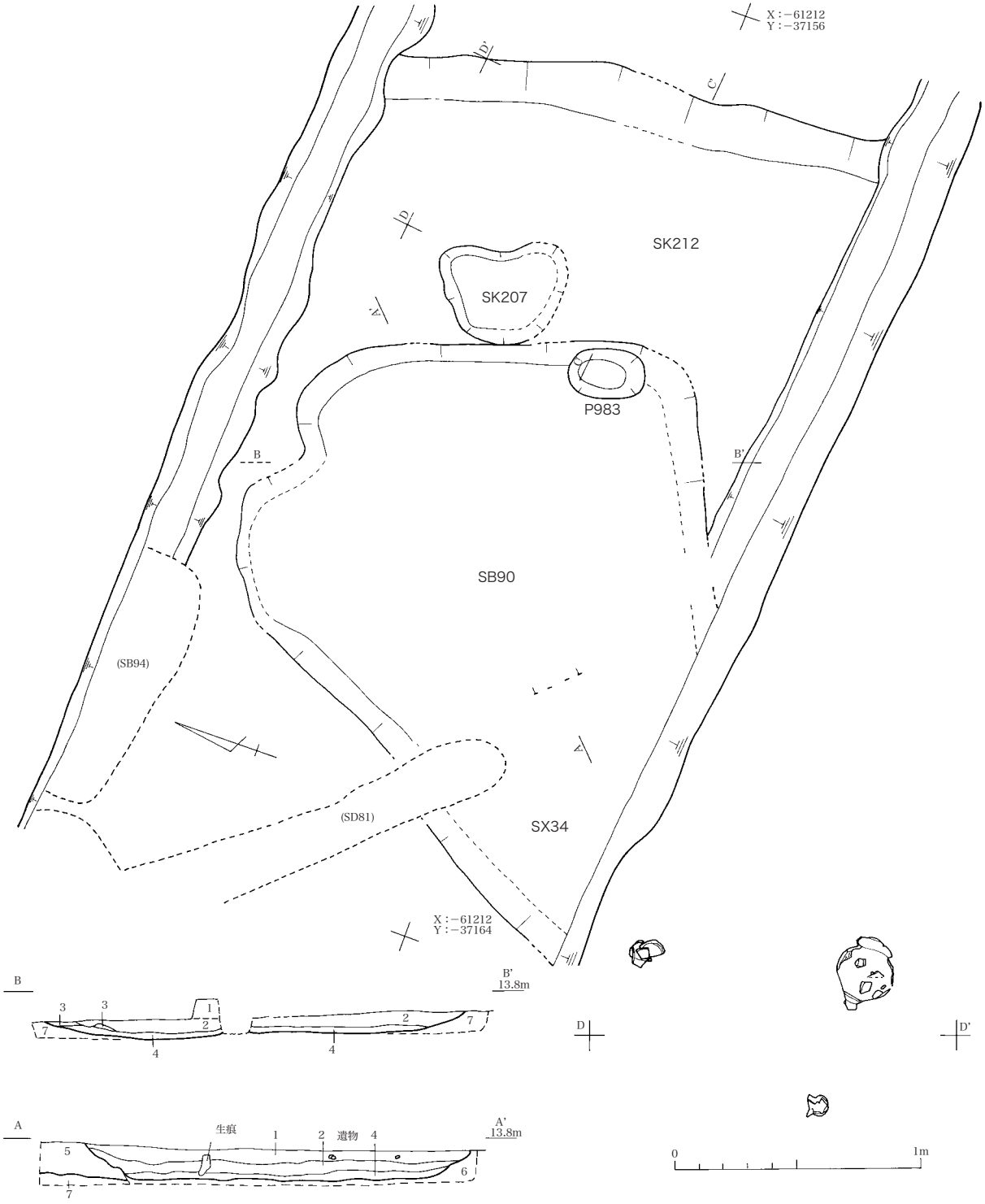
297 ～ 299 は猿投窯系と思われる須恵器の壺である。300 は猿投窯須恵器の長頸瓶で、外面体部には沈線、波状沈線、ヘラケズリ調整が施される。301 ～ 304 は土師器である。301 と 302 は伊勢型甕Ａ２類である。303 はくの字甕である。304 は下層から出土した土師器の受口甕である。305 は砥石で、使用面は２面認められる。

以上のことから、本遺構を 12 期に比定した。

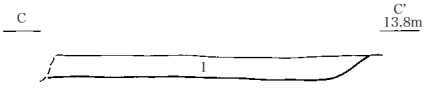
ＳＢ 91（第 57 図　第 197 図）

Ｆ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 82、ＳＤ 80 に切られ、ＳＢ 92 を切る。平面形は方形を呈するものと思われるが、後世の削平と南側が調査区外であるため不明である。断面を記録していないため、深さ、貼り床や硬化面の有無など詳細は不明である。

出土遺物は土師器と須恵器のみである。306 ～ 309 は美濃須衛窯と思われる須恵器である。306 と 307 は蓋で、308 と 309 は杯、307 と 309 は生焼け製品である。310 は伊勢型甕



＜ＳＢ 90 土層名＞
1　暗褐色シルト混極細砂
2　褐色シルト混極細砂　炭わずかに含む
3　褐色シルト混極細砂　炭、焼土含む
4　褐色シルト混極細砂　灰黄色細砂ブロック混じる
5　灰褐色シルト混極細砂
6　灰黄色細砂　シルトわずかに含む
7　観察なし
1～4：ＳＢ 90　5：ＳＸ 34　6：ＳＫ 212
7：地山



＜ＳＫ 212 土層名＞
1　灰褐色細砂混シルト

第 61 図　ＳＢ 90，ＳＫ 212 実測図

Ａ１類である。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 92（第 60 図　第 197 図）

ＳＢ 92 はＦ２区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 87 ～ 89 に切られ、ＳＢ 93 を切る。平面形は不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.22 ｍである。

出土遺物は須恵器の杯 311 であるが、周辺の遺構との切り合いを誤認している可能性があり、どの遺構に帰属するか明確にしがたい。

以上のことから、本遺構をⅢ期の範疇と考える。

ＳＢ 93（第 59 図）

Ｆ２区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 84、85、88、92 に切られる。平面形は不明である。底部は平らになるが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.10 ｍである。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器が２点ある。図示できるものはなかった。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を 12 期以前と考える。

ＳＢ 101（第 64 図　第 197 図）

Ｈ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 94 に切られ、ＳＢ 106、129、140、144 を切る。平面形は方形を呈し、北西－南東方向は 3.88 ｍ、深さは 0.28 ｍである。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さ 0.10 ｍ程度の周溝が廻る。

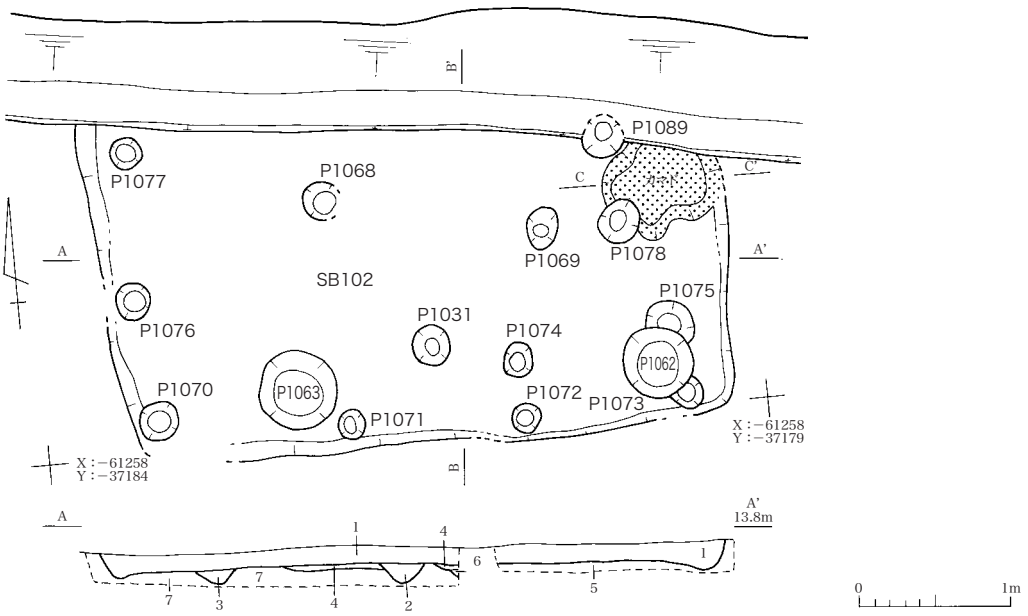
床面で確認したピットの中で、Ｐ 1079 はその位置から住居の主柱穴になる可能性がある。深さは 0.17 ｍである。

312 は床直上から出土した須恵器の蓋である。313 と 314 は上層から出土した須恵器の甕で、313 は尾張産とみられ、体部の下方からヘラケズリしている。314 は美濃須衛窯の甕である。

土師器の様相はやや古くⅡ期のものが多い。これは下層の遺構を一部掘削したためと思われる。以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 102（第 62 図　第 197 図）

Ｈ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 105、126 を切る。平面形は方形を呈するが、北側が調査区外であるため詳細は不明である。東西方向は 4.17 ｍ、深さは 0.31 ｍである。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土は砂質シルトが主で、焼土と炭を含む。東壁にカマドがある。袖などの構造は残存していないが、住居の床



＜ＳＢ 102 土層名＞

1	灰黄褐色砂質土	ややしまる	マンガン斑、灰色粒状斑	5	黄褐色砂質土	しまる	灰褐色まだら　マンガン斑
2	黄褐色砂質土		灰褐色まだら　暗褐色小粒斑多い	6	褐灰色シルト質砂	ややしまる	黄色砂ブロック混じる
3	黄褐色砂質土		灰褐色まだら　マンガン斑	7	黄色砂	しまる	灰褐色砂質シルトブロック混じる
4	黄褐色砂質土	しまる	灰褐色まだら　マンガン斑				

＜ＳＢ 102 土層名＞

1	灰黄褐色砂質土	ややしまる	灰色粒状斑　暗褐色小粒斑多い
2	黄褐色砂質土	しまる	灰褐色まだら　暗褐色小粒斑多い
3	黄褐色シルト質砂		灰褐色まだら　暗褐色小粒斑多い
4	黄灰色細砂	ややしまる	褐色斑
5	黄色砂質土	ややしまる	褐色斑
6	黄色細砂		褐色斑
7	黄色砂		

＜ＳＢ 102 カマド土層名＞

1	灰褐色砂質シルト	しまる	焼土ブロック含む
2	灰黄褐色砂質シルト	ややしまる	炭、焼土含む
3	黄灰色砂質シルト、黒灰色シルト、焼土の層状まだら		しまりなし
4	黄褐色シルト質砂	灰茶褐色シルトブロック混じる	
5	黄褐色砂質シルト		

第 62 図　ＳＢ 102 実測図

面を 0.10 ｍほど掘り込んで構築されている。床面で多くのピットを検出した。その中でＰ 1062、1063 は位置から考えて、住居の主柱穴と考えられる。

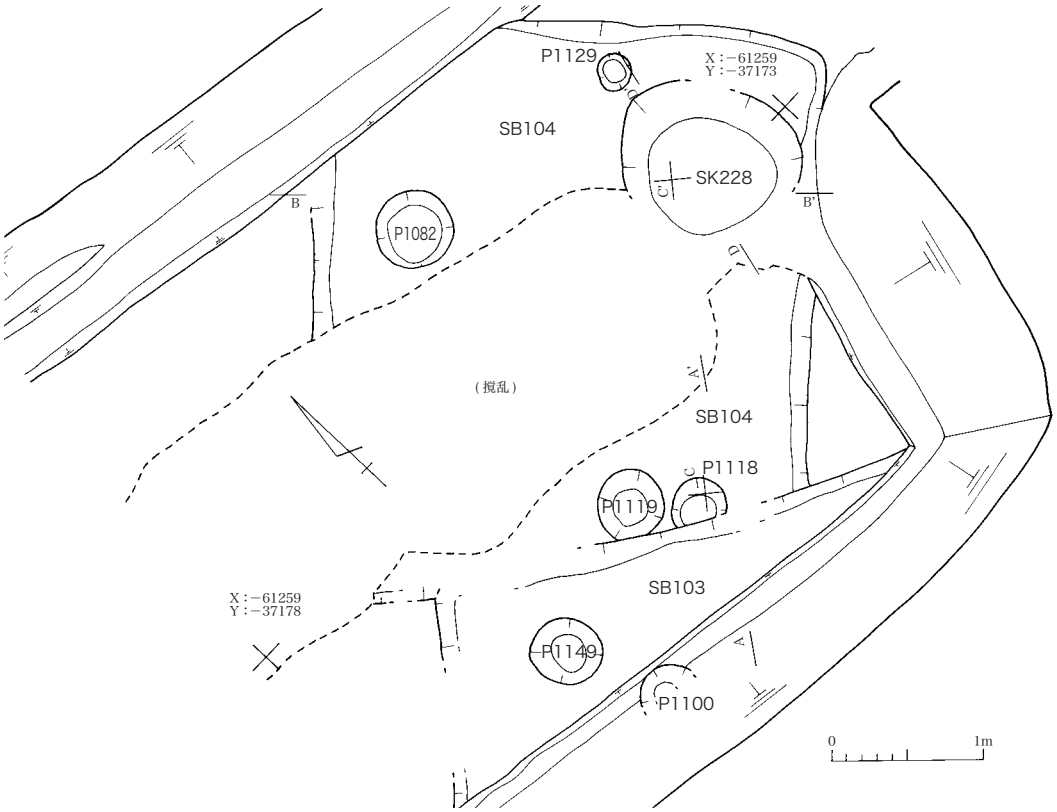
315 と 316 はカマドから出土した遺物である。315 は須恵器の蓋で、316 は土師器の平底甕Ｂ３類である。

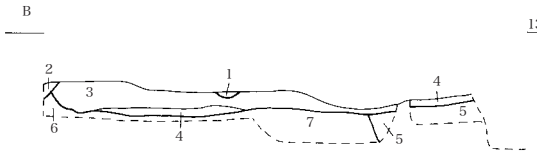
317 ～ 320 は須恵器である。317 と 318 は産地不明で、317 は甕、318 は有台杯である。319 と 320 は尾張産と思われ、319 は蓋、320 は無台杯である。321 は土錘である。

322 は上層から出土した土師器で、有段高杯のミニチュアの脚部である。外面はミガキ調整、内面はケズリ調整が施される。

323 はＰ 1062 から出土した須恵器で、尾張産と思われる有台杯である。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 13 期に比定した。

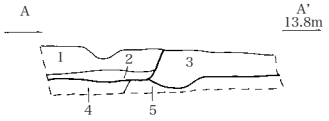




＜ＳＢ 104 土層名＞

1	褐色砂質シルト	しまる	
2	黄褐色砂質シルト		灰褐色斑
3	黄褐色砂質シルト	しまる	褐色シルトブロック混じる
4	灰黄褐色砂質シルト	しまる	灰色まだら
5	黄褐色シルト	ややしまる	黄色小粒多量に混じる
6	灰黄褐色細砂	しまる	
7	黄灰色砂		一部青灰色

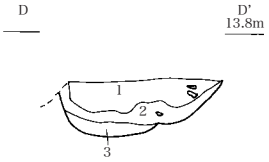
１：Ｐ 1081　２：Ｐ 1087　３：ＳＢ 104



＜ＳＢ 103 土層名＞

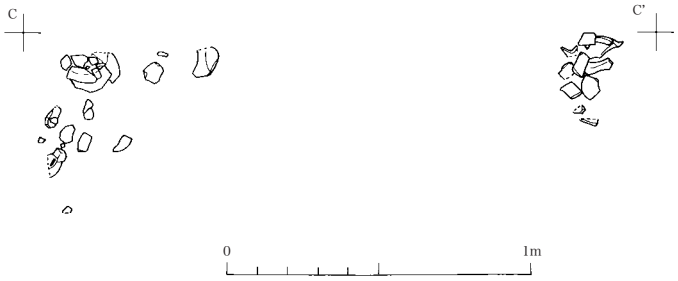
1	灰黄褐色シルト	しまる	灰色まだら	茶褐色小斑
2	灰黄褐色砂質シルト	しまる		黄色砂混じる
3	灰褐色シルト質細砂	しまる	灰色不明瞭まだら	炭少量含む
4	灰黄褐色シルト質砂	ややしまる	灰色不明瞭まだら	シルトブロック混じる
5	灰黄色砂	しまる		灰褐色シルトブロック混じる

１，２：ＳＢ 103　３：ＳＢ 144



＜ＳＫ 228 土層名＞

1	褐色砂質シルト	しまる	黄色砂ブロック混じる	灰色斑　炭、焼土少量含む
2	黄褐色砂	ややしまる	褐色砂質シルトブロック混じる	
3	黄色砂		灰色シルト層状ブロック	



第 63 図　ＳＢ 103，104，ＳＫ 228 実測図

ＳＢ 104（第 63 図　第 197 図）

Ｈ３区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 103 に切られ、ＳＢ 144 を切る。平面形は長方形を呈し、北東－南西方向 3.80 ｍ、北西－南東方向 3.31 ｍ、深さ 0.20 ｍである。床面はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。南東壁付近で遺物が集中して出土した。

324 ～ 326 は須恵器である。324 は畿内系の蓋、325 は尾張産と思われる杯である。326 は尾張産の高杯脚部である。327 ～ 330 は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 106（第 64・65 図　第 198 図）

Ｈ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 101、ＳＤ 94 に切られる。ＳＢ 124、125、129 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、南側が調査区外であるため詳細は不明である。底部直上に貼り床を確認した（Ｄ－Ｄ’セクション 13 層）。深さは 0.15 ｍである。

331 と 332 は須恵器の杯である。331 は美濃須衛窯、332 は尾張産である。この他の出土遺物は全て土師器である。

以上のことから、本遺構を 12 期に比定した。

ＳＢ 109（第 66 図）

Ｅ１区南端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 110、113、131、147、154 を切る。平面形は方形を呈するが、南側が調査区外であるため詳細は不明である。東西方向は 3.02 ｍ、深さは 0.21 ｍである。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土には炭が少量混じる。

出土遺物は土師器がほとんどで、Ｓ字甕ＢＣ類が多く出土しているのは、下層のＳＢ 147 の埋土を一部掘削したためと推定される。その他、須恵器と伊勢型甕Ａ１類がそれぞれ少量出土したが、図示できるものはなかった。

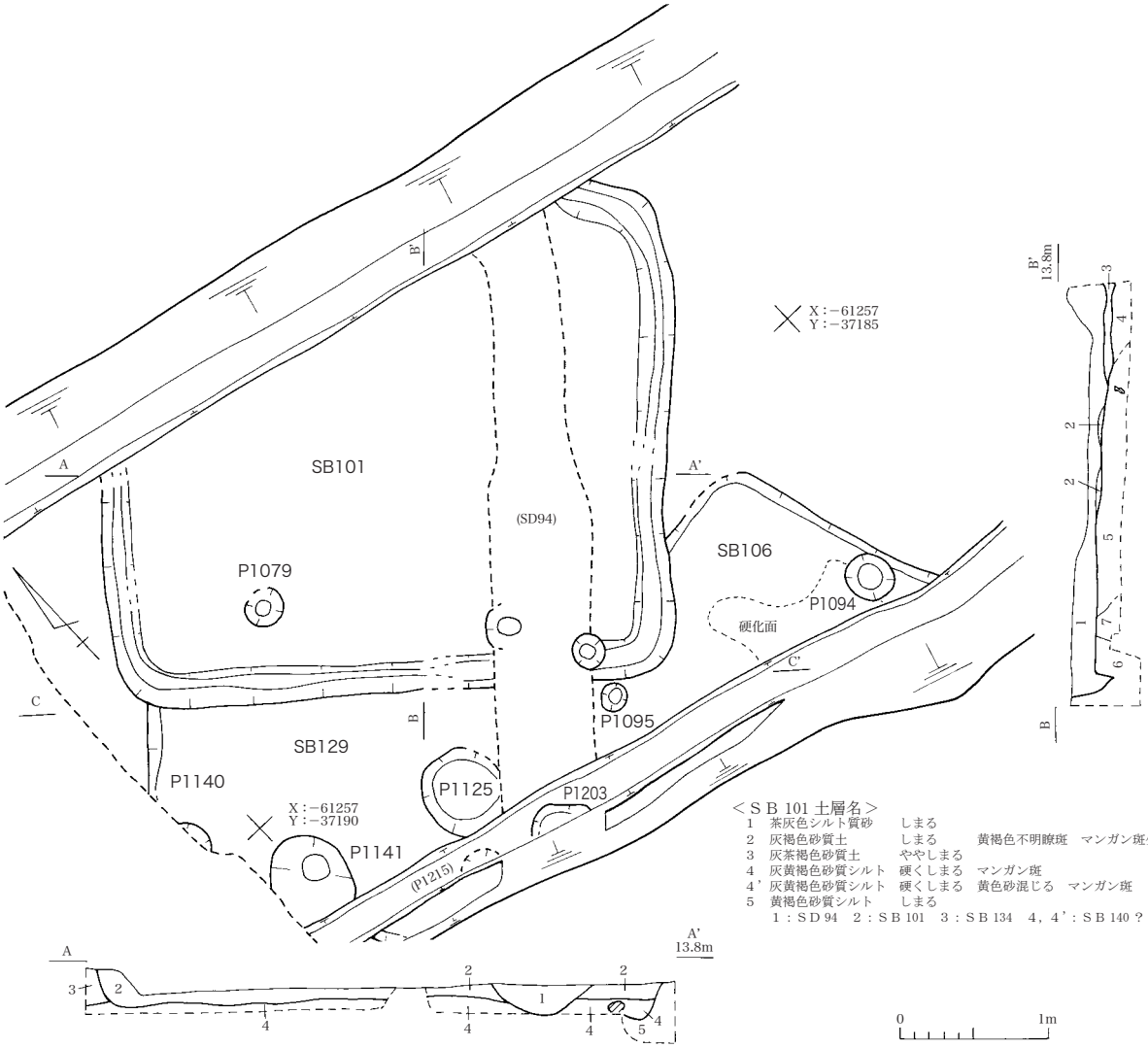
以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期と考える。

ＳＢ 110（第 66 図）

Ｅ１区南端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 109、ＳＤ 102 に切られ、ＳＢ 131、147 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、削平などにより詳細は不明である。底部はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.23 ｍである。

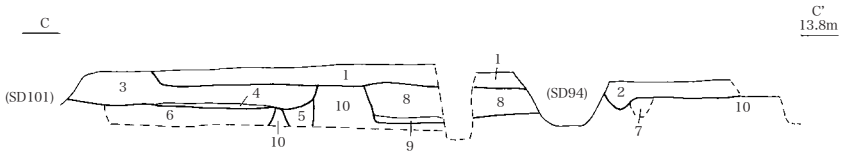
出土遺物は土師器のみで、図示できるものはなかった。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を 11 ～ 12 期で考えたい。



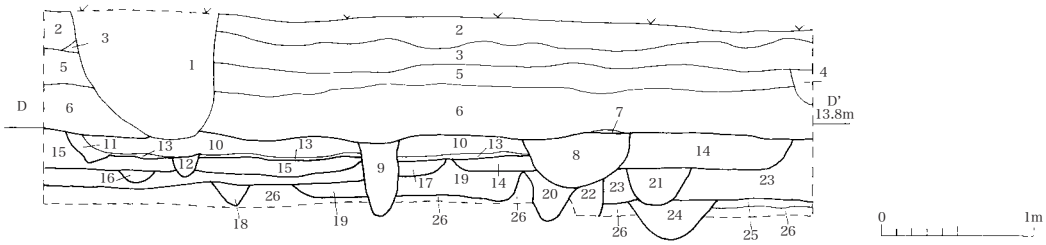
＜ＳＢ 101 土層名＞
1　茶灰色シルト質砂　　しまる
2　灰褐色砂質土　　しまる　　黄褐色不明瞭斑　マンガン斑少量
3　灰茶褐色砂質土　　ややしまる
4　灰黄褐色砂質シルト　硬くしまる　マンガン斑
4’灰黄褐色砂質シルト　硬くしまる　黄色砂混じる　マンガン斑
5　黄褐色砂質シルト　　しまる
1：ＳＤ 94　2：ＳＢ 101　3：ＳＢ 134　4，4’：ＳＢ 140？

＜ＳＢ 101 土層名＞
1　灰褐色砂質土　　しまる　　黄色、褐色不明瞭小ブロックまだら
2　褐灰色シルト　　硬くしまる　灰褐色小粒混じる
3　褐灰色シルト　　硬くしまる　黄色砂質土、褐色シルト粒混じる
4　黄褐色砂質シルト　しまる　　灰褐色シルトブロック、黄色砂ブロック混じる　マンガン斑多量
5　黄褐色砂質シルト　しまる　　灰褐色シルトブロック、黄色砂質土ブロック混じる
6　灰黄褐色砂質シルト　しまる　　灰褐色シルトブロック混じる
7　黄色シルト質砂　　褐色小粒混じる
3：ＳＢ 101or ＳＢ 129　4～7：ＳＢ 140？



＜ＳＢ 129 土層名＞
1　灰褐色砂質土　　しまる　　黄色砂質土粒多量に混じる　炭、焼土多量に含む
2　観察なし
3　黄褐色砂質土　　硬くしまる　灰色粒状斑、暗褐色小粒斑
4　灰黄褐色砂質土　　３より黄色味強い　灰色粒状斑、暗褐色小粒斑
5　黄褐色砂質土　　しまる　　灰褐色小粒まばらに混じる
6　黄褐色砂質土　　しまる
7　黄褐色砂質土　　しまる　　褐色、灰褐色シルトブロック多量に混じる
8　黄褐色砂質土　　しまる　　灰褐色、灰色不明瞭斑文
9　観察なし
10　黄褐色砂質土　　５より鉄分多い
1：ＳＢ 129　2：ＳＢ 106　3：ＳＢ 134
7：ＳＢ 124　8，9：ＳＢ 140

第 64 図　ＳＢ 101，106，129 実測図

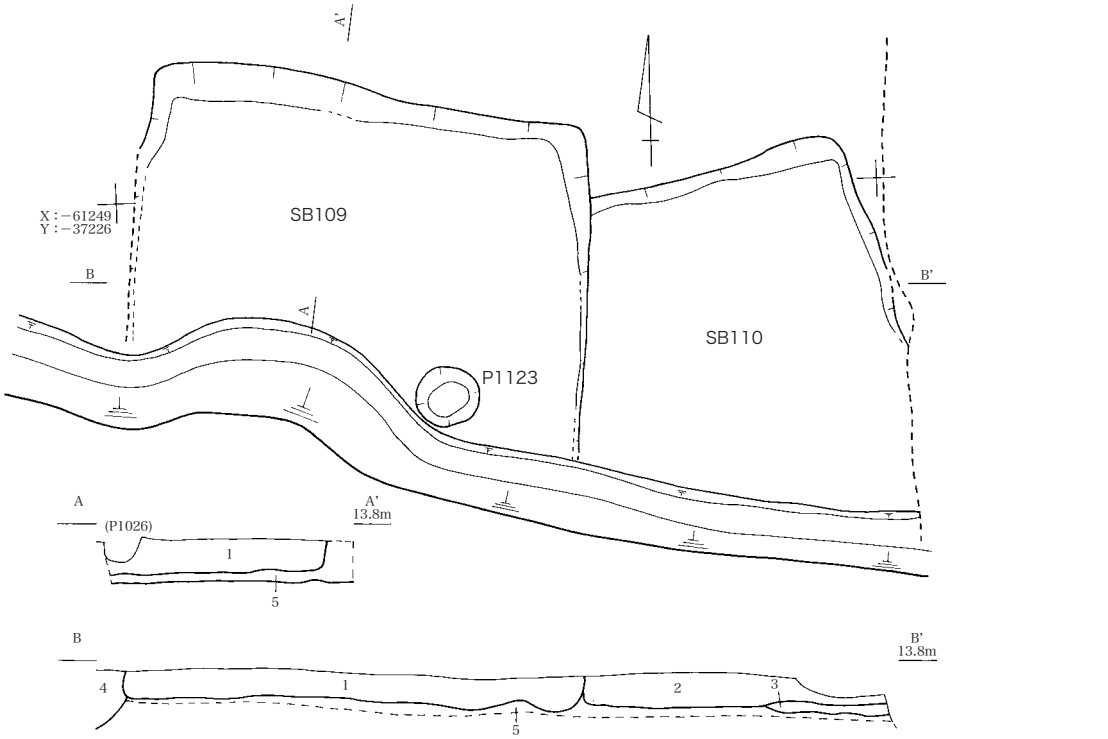


＜ＳＢ 106, 129 土層名＞

1	カクラン			
2	灰褐色砂質土			
3	褐灰色細砂			
4	暗渠			
5	褐灰色細砂		黄褐色砂質シルトブロック混じる	
6	灰褐色シルト質細砂		灰色粒状斑	
7	観察なし			
8	灰褐色砂質シルト	しまる	黄褐色小粒まばらに混じる	
9	褐灰色シルト質細砂	しまる	暗褐色小粒斑　焼土まばらに含む	
10	灰褐色シルト質細砂	しまる	黄色シルト小ブロック多量に混じる	灰色斑
11	灰褐色砂質シルト		黄褐色シルト質細砂ブロックまだらに混じる	暗褐色小粒斑
12	灰褐色砂質シルト		黄褐色シルト質細砂ブロックまだらに混じる	暗褐色小粒斑
13	観察なし			
14	灰褐色砂質土			
15	褐色砂質シルト			
16	灰黄褐色シルト		褐色斑、暗褐色小粒斑少量混じる	
17	黄褐色シルト	しまる	褐色砂質シルト小ブロック混じる	
18	灰黄褐色シルト		褐色斑、暗褐色小粒斑少量混じる	
19	灰黄褐色シルト質細砂		灰色ブロック混じる	褐色斑
20	黄褐色砂質シルト	しまる	褐色シルトブロック混じる	
21	灰黄褐色砂質シルト	しまる	褐色小粒混じる	暗褐色小粒斑
22	観察なし			
23	観察なし			
24	灰黄褐色シルト質細砂	しまる	褐色小粒シルト混じる	暗褐色小粒斑
25	黄色砂質シルト			
26	黄色シルト質細砂			褐色斑

８：ＳＤ 94　９：Ｐ 1142　10～13：ＳＢ 106　14：ＳＢ 129
15：ＳＢ 124　17：ＳＢ 125　19：ＳＢ 140　20：Ｐ 1203
21：Ｐ 1215　23：ＳＢ 140　24：Ｐ 1161　25, 26：地山

第 65 図　ＳＢ 106，129 土層断面実測図

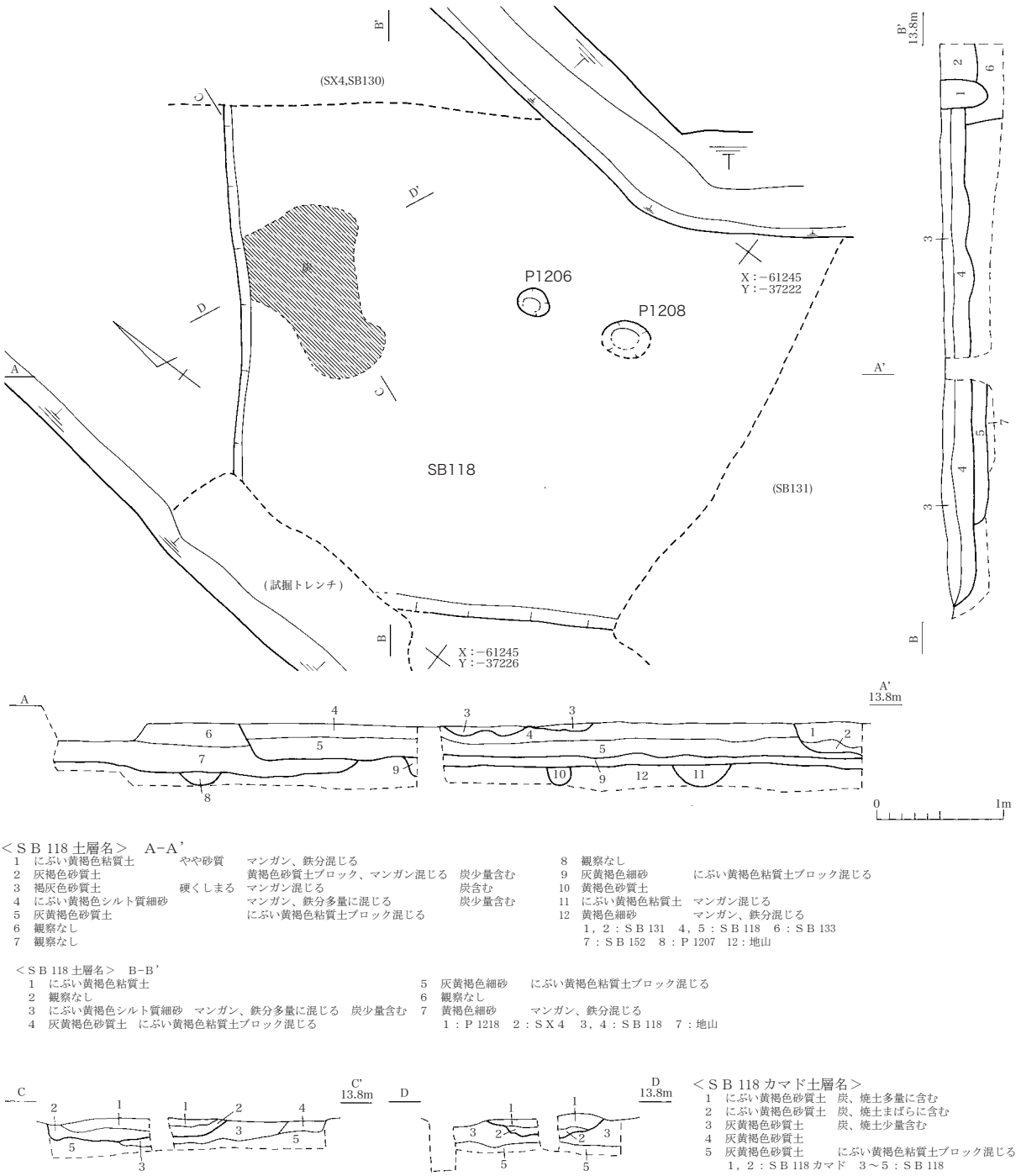


＜ＳＢ 109, 110 土層名＞

1	にぶい黄褐色砂質土	マンガン、鉄分混じる　炭少量含む	
2	にぶい黄褐色砂質土	マンガン、鉄分混じる	
3	観察なし		
4	黄褐色砂質土	黄色強い　マンガン含む	
5	観察なし		

2：ＳＢ 110　3：ＳＢ 110or131　4：ＳＢ 113
5：ＳＢ 131or147

第 66 図　ＳＢ 109，110 実測図



第 67 図　ＳＢ 118 実測図

ＳＢ 118（第 67 図　第 198 図）

Ｅ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 155 などを切り、ＳＢ 131、ＳＸ４に切られる。平面形は方形を呈するが、東側は調査区外であるため不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土は砂質土に炭を少量含む。深さは 0.43 ｍである。また北西壁付近において、埋土に炭と焼土が多量に混じる土坑を確認した。位置から考えてカマドの可能性が高いが、ＳＢ 118 の埋土が土坑埋土の下部に入るため、①全く別の遺構、②分層の際の誤認の２つの可能性が考えられる。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどである。333 と 334 は美濃須衛窯と思われる須恵器で、333 は瑕、334 は鉄鉢で内面底部に使用痕が認められる。335 は土師器の伊勢型甕Ａ２類である。336 は焼成された粘土塊で、不規則に折り重ねられた様子が確認できる。土器製作に関連するものか。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を 12 ～ 13 期に比定した。

ＳＢ 121（第 21 図　第 198 図）

Ｅ１区北端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 122、123、130、151 などを切る。平面形は、北側と東側が調査区外であるため不明である。北側のＥ２区において対応する遺構は認められなかった。床面は平らであるが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.30 ｍを測る。埋土は砂質土で炭と焼土を多く含む。また、調査区北壁際と東壁際で、焼土と炭が密集する部分を確認し、後者からは遺物がまとまって出土した。

337 と 338 は美濃須衛窯須恵器で、337 は無台杯、338 は長頸瓶である。339 は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。340 は土錘である。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 13 期に比定した。

ＳＢ 123（第 21 図　第 198 図）

Ｅ１区北端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 121 に切られ、ＳＢ 122 を切る。平面形は、北側と西側が調査区外であるため不明である。北側のＥ２区において対応する遺構は認められなかった。底部はほぼ平らであるが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.28 ｍである。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器が少量ある。341 と 342 は須恵器である。341 は畿内系と思われる蓋、342 は猿投窯と思われる壺である。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を 12 ～ 13 期に比定した。

ＳＢ 131（第 68 図　第 198 図）

Ｅ１区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 109、110、ＳＤ 102 などに切られ、ＳＢ 118、147 などを切る。平面形は方形を呈するが、削平により詳細は不明である。底部はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.53 ｍである。

343 と 344 は須恵器である。343 は畿内系の杯、344 は畿内系もしくは猿投窯の杯類である。345 は土師器のＳ字甕ＢＣ類である。

346 と 347 は埋土の下部出土遺物である。346 は土師器の鉢のミニチュア、347 は銅製品である。円形を呈し、中央と思われる部分には鈕が付く。

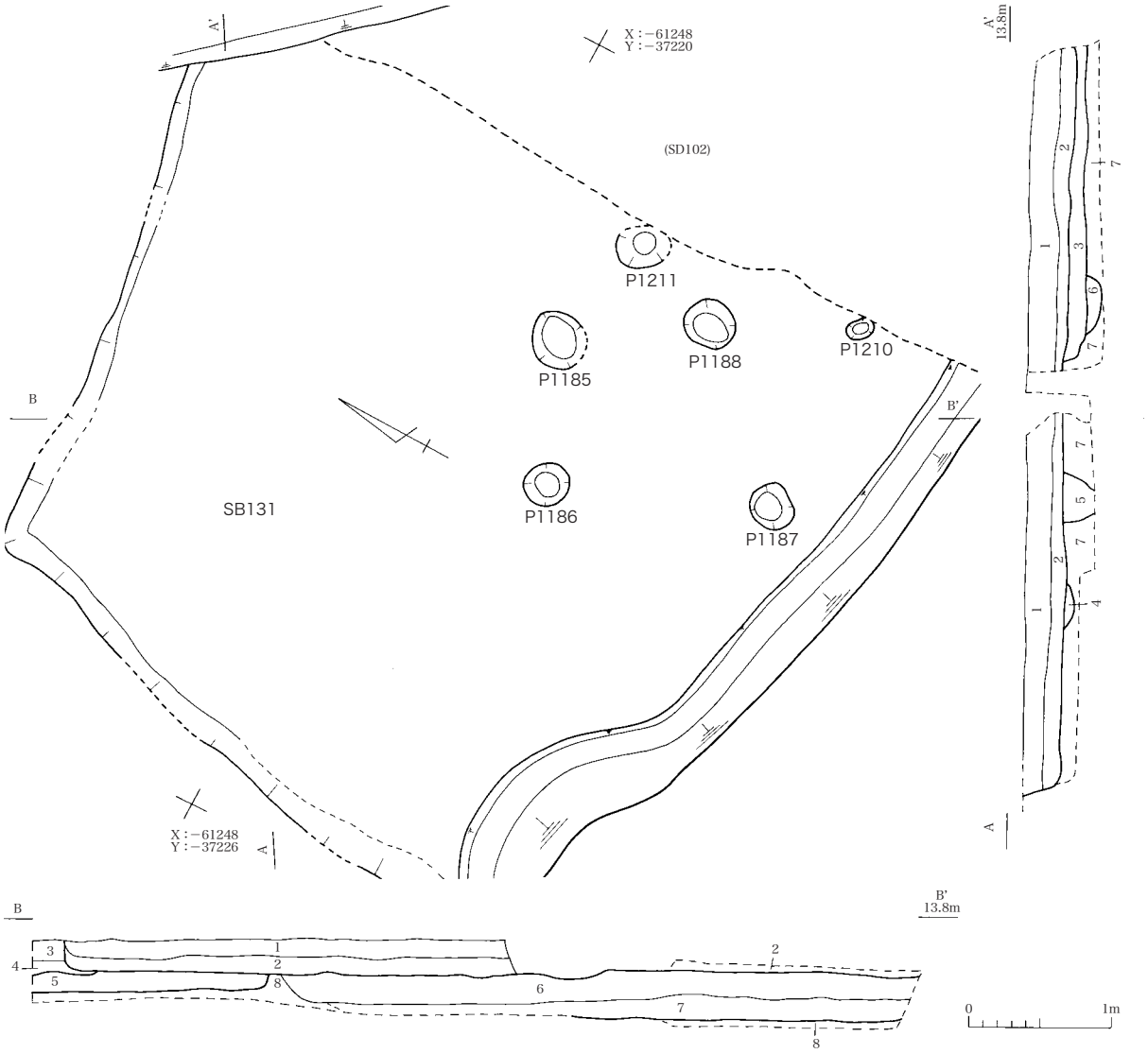
以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期（７世紀代）に比定した。

ＳＢ 144（第 69 図　第 198 図）

Ｈ３区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 128 を切り、ＳＢ 103、104 に切られる。平面形は、南側が調査区外であるため不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。

348 は畿内系須恵器の杯である。349 は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を 11 期に比定した。



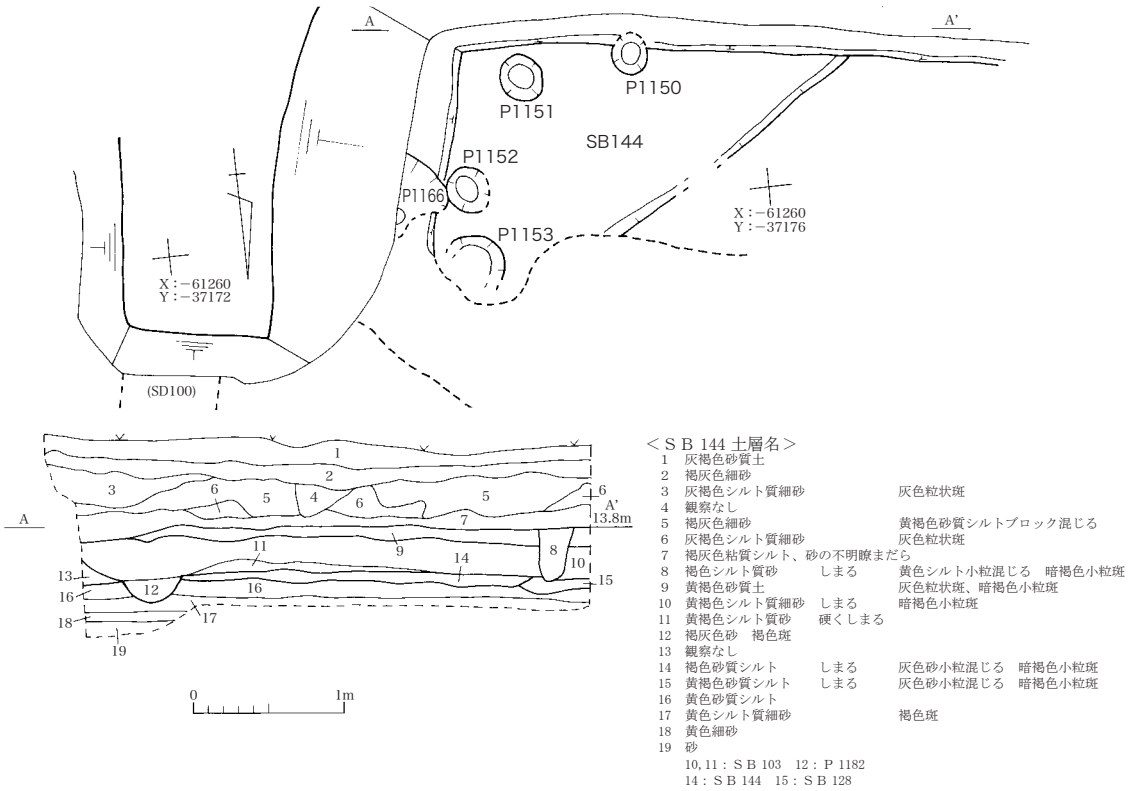
＜ＳＢ 131 土層名＞　A−A'

1　にぶい黄褐色粘質土　やや砂質　マンガン、鉄分混じる
2　灰褐色砂質土　黄褐色シルトブロック、マンガン混じる　炭少量含む
3　にぶい黄褐色シルト質細砂　マンガン、鉄分混じる　炭少量含む
4　灰黄褐色砂質土　にぶい黄褐色粘質土ブロック混じる
5　灰黄褐色細砂　にぶい黄褐色粘質土ブロック混じる
6　にぶい黄褐色粘質土　炭含む
7　明黄褐色シルト　炭少量混じる
8　黄褐色細砂　マンガン、鉄分混じる
1，2：ＳＢ 131　3，4：ＳＢ 118
5：ＳＢ 155？　6，7：ＳＢ 147　8：地山

＜ＳＢ 131 土層名＞　B−B'

1　にぶい黄褐色粘質土　やや砂質　マンガン、鉄分混じる
2　灰褐色砂質土　炭少量含む　黄褐色砂質土ブロック、マンガン混じる
3　にぶい黄褐色粘質土　炭含む
4　灰黄褐色砂質土　マンガン混じる
5　黄褐色砂質土　マンガン混じる　やや粘質
6　黄褐色砂質土　マンガン混じる
7　黄褐色細砂　マンガン、鉄分混じる
1，2：ＳＢ 131　3：ＳＢ 147　4：Ｐ 1220　5：Ｐ 1221　6：Ｐ 1222　7：地山

第 68 図　ＳＢ 131 実測図



第 69 図　ＳＢ 144 実測図

ＳＢ 161（第 24 図　第 198 図）

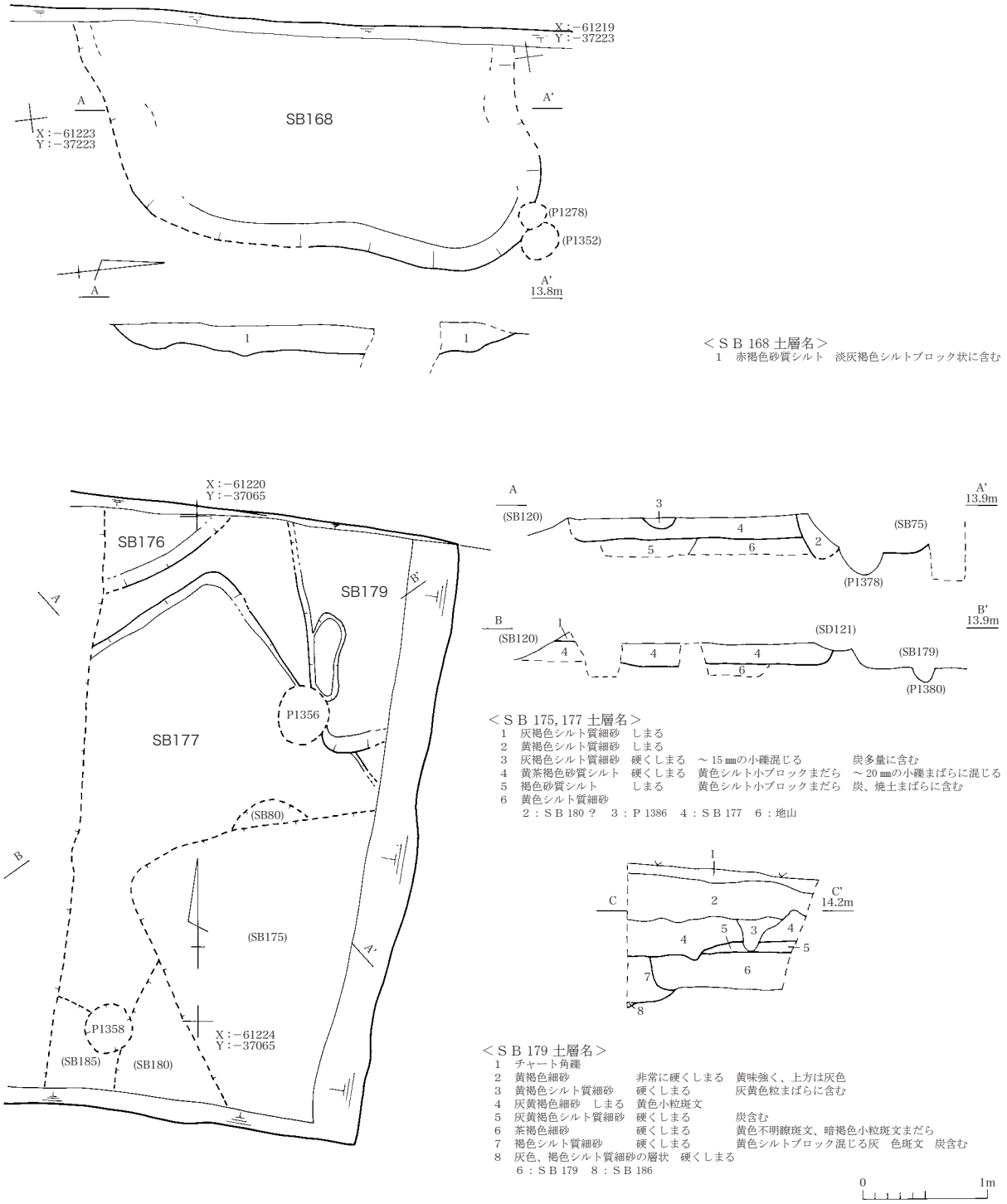
Ｊ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 162、163 を切り、Ｐ 1258 などに切られる。平面形は不整方形を呈し、南西隅がやや突出する。床面はやや凹凸が目立ち、貼り床や硬化面は認められなかった。北西壁のやや北寄りにカマドを確認した。袖などの構造は確認できなかったが、埋土に炭と焼土を多量に含む。床面でＳＫ 290、Ｐ 1267、1291、1292 を検出したが、本住居に伴うかは不明である。

出土遺物は土師器と須恵器のみである。350 は美濃須衛窯と思われる須恵器の杯である。351 ～ 358 は土師器である。351 と 352 は甕で、351 は口縁部外面に横ナデ調整と刺突文、口縁部内面に横ナデ調整が施される。353 と 354 はくの字甕で、354 はミニチュアと思われる。355 は伊勢型甕Ａ２類である。356 はヒサゴ壺で、外面の口縁部から頸部にハケ調整が施される。357 は有段高杯で、内外面にミガキ調整が施される。358 は鉢で、外面体部に沈線と列点文がある。

以上のことから、本遺構を 12 期に比定した。

ＳＢ 168（第 70 図　第 199 図）

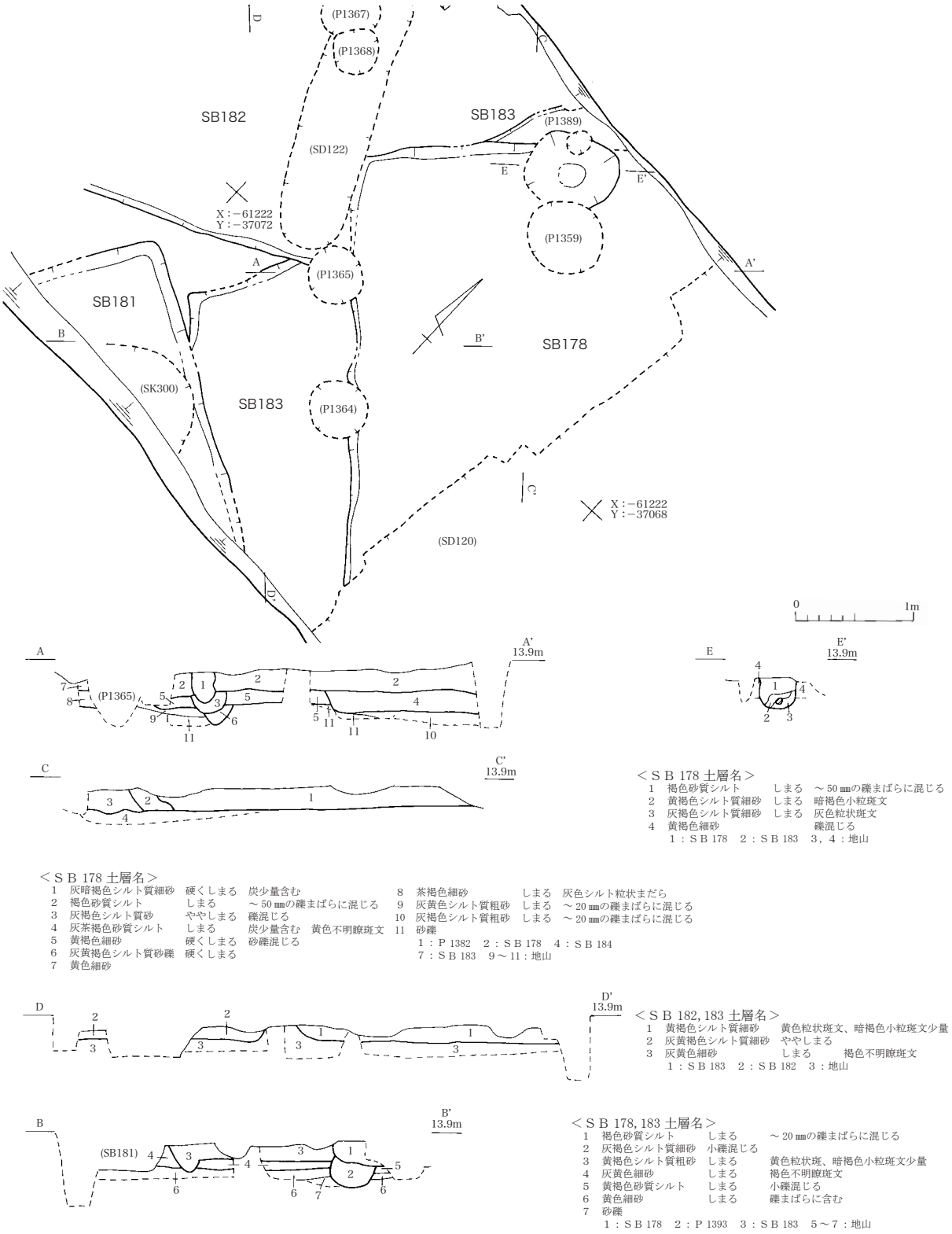
Ｅ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 170、171、174 を切る。平面形は、西側が調査区外であるため不明である。床面はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。



第 70 図　ＳＢ 168，176，177，179 実測図

遺物は主に土師器が出土しており、須恵器も少量含まれていた。また土錘が数点出土している。359 は土錘である。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。



第 71 図　ＳＢ 178，181，182，183 実測図

ＳＢ 171（第８図　第 199 図）

Ｅ２区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 167、168、170、ＳＫ 276、280 などに切られる。平面形は、削平と東側が調査区外であるため不明である。床面はやや凹凸があり、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.17 ｍである。埋土は砂質土で、炭を

わずかに含む。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器が数点ある。ＳＢ 167、170 と同様に土錘がやや多く出土している。360 と 365 は土師器である。361 は伊勢型甕Ａ１類である。365 はくの字台付甕の脚台である。362 ～ 364 は土錘である。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 176（第 70 図　第 199 図）

Ｇ３区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 186 を切り、ＳＤ 120 に切られる。平面形は、北側が調査区外であるため不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。

出土遺物は土師器のみである。366 は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。

以上のことから、本遺構を 11 期に比定した。

ＳＢ 177（第 70 図　第 199 図）

Ｇ３区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 175、179、180、185、ＳＤ 120 に切られ、ＳＢ 186 を切る。平面形は方形を呈する。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.21 ｍである。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器、灰釉陶器、東濃型山茶碗、土師器皿が数点ずつある。須恵器以外は混入の可能性が高い。367 は伊勢型甕Ａ１類である。

以上のことから、本遺構を 11 期に比定した。

ＳＢ 178（第 71 図　第 199 図）

Ｇ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 182、183、184、186 を切り、ＳＤ 120 などに切られる。平面形は方形を呈する。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。北西壁にカマドがあり、埋土には焼土と炭を大量に含むほか、礫なども多く出土した。

368 は畿内系須恵器の高杯である。369 ～ 371 は土師器の伊勢型甕Ａ１類で、370 はカマド部分から出土した。373 は土師器の甑の把手で、胎土は伊勢型甕のものと酷似する。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 180（第 72 図）

Ｇ３区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 175 に切られ、ＳＢ 177 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、南側と東側は調査区外であるため詳細は不明である。床面はほぼ平らであるが、貼り床や硬化面は認められなかった。

出土遺物は土師器がほとんどで、伊勢型甕などがある。また須恵器が１点ある。図示で

きるものはなかった。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 182（第 71 図）

Ｇ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 178 に切られ、ＳＢ 183 を切る。北東の掘り方が削平により確認できなかったため、平面形は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.10 ｍである。

出土遺物は土師器と灰釉陶器が１点ずつあるのみである。図示できるものはなかった。

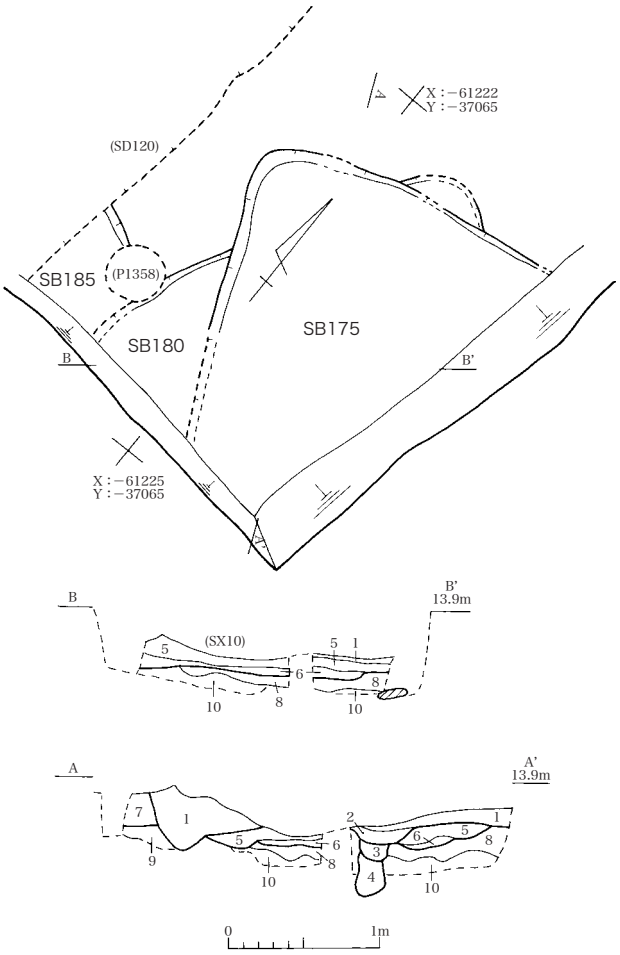
切り合い関係から、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 183（第 71 図　第 199 図）

Ｇ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 178、181、182、ＳＤ 120 に切られる。平面形は不明で、深さは 0.33 ｍである。床面に貼り床や硬化面は認められなかった。

374 は須恵器の蓋である。この他の出土遺物はすべて土師器である。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。



＜ＳＢ 175 土層名＞

1	黄褐色シルト質細砂	しまる	灰色、灰黄色不明瞭斑文	～ 20 ㎜の礫まばらに混じる
2	灰黄褐色砂質シルト	硬くしまる	灰色不明瞭斑文	～ 30 ㎜の礫少量混じる
3	黄褐色砂質シルト	しまる	小礫混じる	炭わずかに含む
4	褐色砂質シルト			
5	灰茶褐色シルト	炭含む	灰色不明瞭粒状斑文	～ 20 ㎜の小礫混じる
6	黄褐色砂質シルト	しまる		
7	黄茶褐色シルト質細砂	しまる	炭、焼土まばらに含む	
8	茶褐色シルト	しまる	～ 70 ㎜の礫まばらに混じる	
9	灰黄色細砂		暗褐色小粒斑文	
10	灰褐色シルト混じる砂礫		100 ㎜以上の礫混じる	

1，2：ＳＢ 175　3：Ｐ 1379　4：Ｐ 1398
5，6：ＳＢ 180　7：ＳＢ 177　8～ 10：地山

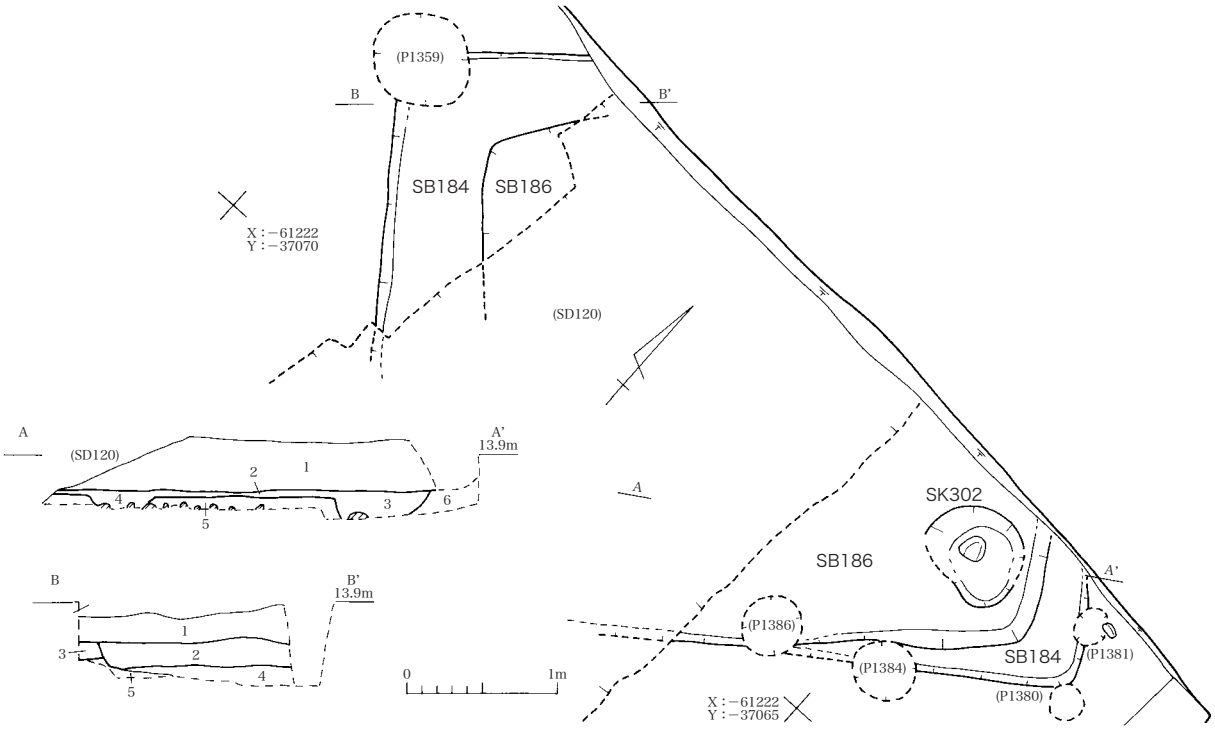
第 72 図　ＳＢ 175，180，185 実測図

ＳＢ 184（第 73 図　第 199 図）

Ｇ３区中央～東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 186 を切り、ＳＢ 177 ～ 179 に切られる。平面形は長方形を呈する。北西－南東方向は 3.85 ｍ、北東－南西方向は 4.85 ｍ、深さは 0.34 ｍである。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器が数点ある。375 は畿内系須恵器の杯、376 は土師器の伊勢型甕Ａ１類、377 は下層出土の遺物で、土師器の伊勢型鍋Ａ１類である。

以上のことから、本遺構を 11 期に比定した。



＜ＳＢ 184 土層名＞　B−B'
1　褐色細砂シルト　硬くしまる　炭少量含む
2　灰茶褐色砂質シルト　しまる　炭少量含む　黄色不明瞭斑文
3　黄褐色細砂　硬くしまる　砂礫混じる
4　灰褐色シルト質粗砂　しまる
5　砂礫
1：ＳＢ 178　2：ＳＢ 184
4，5：地山

＜ＳＢ 184, 186 土層名＞　A−A'
1　褐色シルト質細砂　硬くしまる　褐色、茶色、灰色斑文　黄色シルト不明瞭小ブロック混じる
2　褐色、灰色シルト質細砂の層状　硬くしまる
3　２と５の混合層
4　１と２の混合層
5　黄色シルト質細砂の混合層　硬くしまる
6　黄色細砂　しまる　灰色斑文、暗褐色小粒斑文
1：ＳＢ 184　2，3：ＳＢ 186　5，6：地山

第 73 図　ＳＢ 184，186 実測図

ＳＢ 186（第 73 図　第 199 図）

Ｇ３区中央～東部に位置し、ＳＢ 184 の床面で確認した。平面形は方形を呈し、深さは 0.12 ｍ程度しか残存していない。床面にはやや凹凸があるが、ほぼ平らである。貼り床や硬化面は認められなかった。

出土遺物は土師器のみである。378 は伊勢型甕Ａ１類である。379 は甕である。

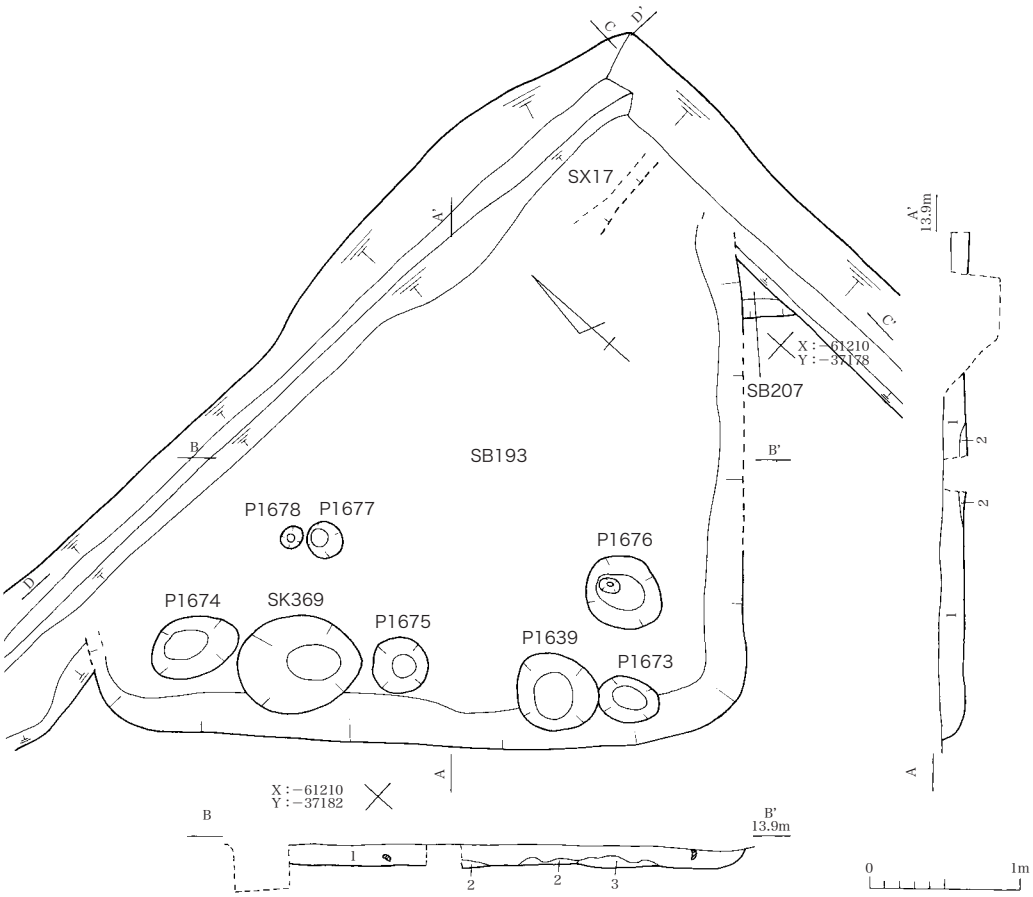
以上のことから、本遺構を 11 期に比定した。

ＳＢ 193（第 74 図　第 199 図）

Ｆ３区東端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 207、ＳＸ 17 などを切る。平面形は方形を呈する。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土はシルトが主で、深さは 0.37 ｍである。床面で多くのピットを確認したが、その中でＰ 1676 は住居の主柱穴になる可能性がある。

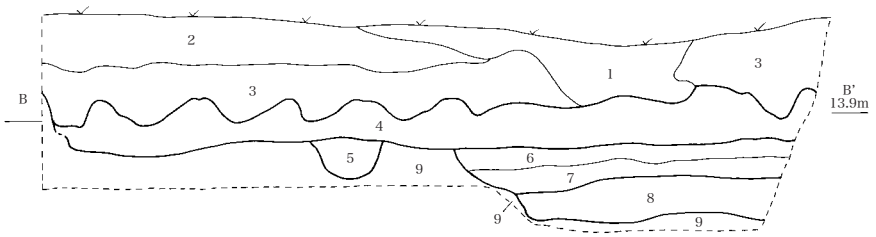
出土遺物は土師器と須恵器がほとんどである。380 と 381 は尾張産と思われる須恵器で、380 は無台杯、381 は椀である。382 ～ 384 は土師器で、382 はくの字甕、383 は伊勢型甕Ａ２類である。384 は把手である。

以上のことから、本遺構を 12 期に比定した。



＜ＳＢ 193 土層名＞

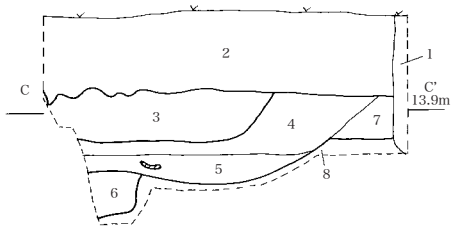
1	褐色シルト	やや砂質　しまる	
2	褐色シルト	やや砂質　しまる	黄褐色砂質シルトブロック混じる
3	暗灰褐色シルト		灰色、黄褐色シルト混じる



＜ＳＢ 193, 207 土層名＞

1	カクラン		
2	明褐色土	硬くしまる	0.５～２㎝の砂岩含む
3	褐色砂質土	しまりなし	小礫含む
4	黒褐色粘砂質土	しまる	褐色細砂ブロック状に混じる
5	暗褐色砂質土	しまる	
6	暗褐色砂質土	しまる	炭含む
7	暗褐色砂質土	しまる	黄褐色細砂ブロック状に混じる
8	褐色粘砂質土		暗褐色砂質土ブロック状に含む
9	褐色細砂		

４：ＳＢ 193　６，７：ＳＢ 207

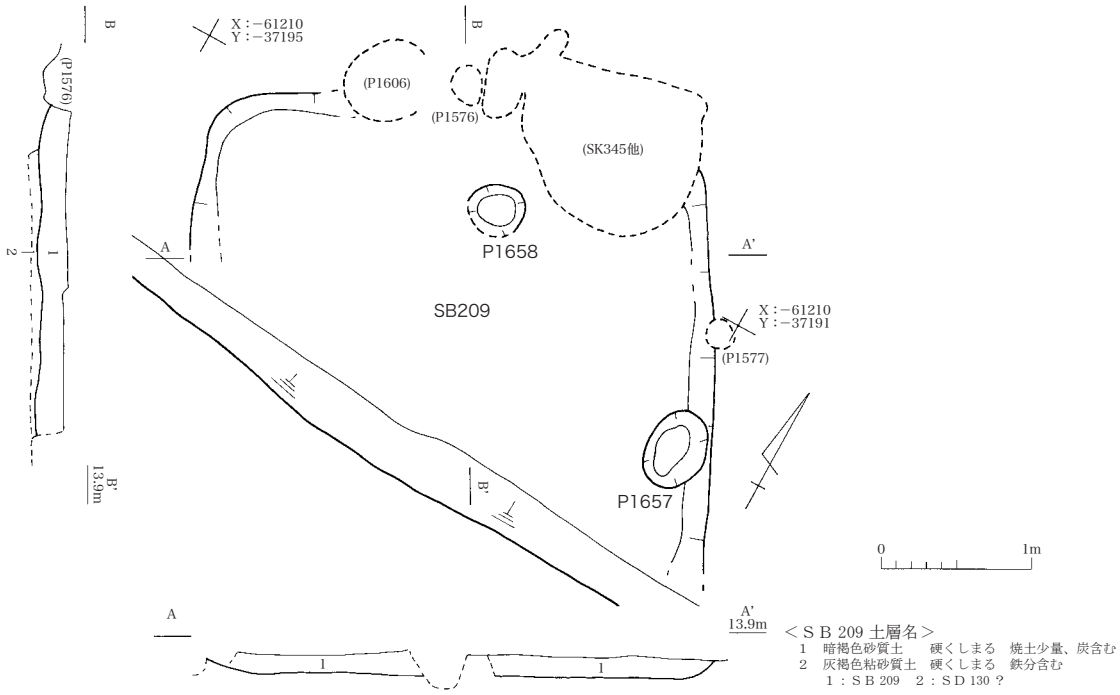


＜ＳＢ 193, 207，ＳＸ 17 土層名＞

1	カクラン		
2	褐色砂質土	しまりなし	小礫含む
3	黒褐色粘砂質土	しまる	褐色細砂ブロック状に含む
4	暗褐色砂質土	しまる	炭含む
5	暗褐色砂質土	しまる	黄褐色細砂ブロック状に混じる
6	褐色粘砂質土		暗褐色砂質土ブロック状に含む
7	黒褐色粘砂質土	硬くしまる	
8	黒褐色粘砂質土	しまる	

３：ＳＢ 193　４，５：ＳＢ 207　６：ＳＸ 17

第 74 図　ＳＢ 193，207，ＳＸ 17 実測図



第 75 図　ＳＢ 209 実測図

ＳＢ 207（第 74 図　第 199、200 図）

Ｆ３区東端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 193 に切られ、ＳＸ 17 を切る。平面形は、トレンチによる削平や北東側が調査区外であることにより不明である。床面はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.60 ｍである。

385 は畿内系の蓋、386 は尾張産と思われる杯である。387 は土師器の有段高杯の脚部である。外面はミガキ調整、内面はハケ調整が施され、２方向２対１段の穿孔がある。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 209（第 75 図　第 200 図）

Ｆ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 345 などに切られ、ＳＢ 212、ＳＤ 130 などを切る。平面形は方形を呈するが、南側が調査区外であるため詳細は不明である。東西方向は 3.47 ｍを測る。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土は砂質土で炭と焼土を含む。深さは 0.25 ｍを測る。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどで、灰釉陶器が２点あるが混入と考えられる。388 と 389 は尾張産と思われる須恵器の長頸瓶で、389 はＳＢ 212、ＳＤ 128 下層、ＳＤ 130 のものと接合した。390 は土師器の伊勢型甕Ａ２類である。391 は灰釉陶器の椀である。

以上のことから、本遺構を 12 期に比定した。

ＳＢ 212（第 82 図　第 200 図）

Ｆ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 209、ＳＤ 130 に切られる。平面形

は方形を呈すると思われるが、南側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.58 ｍである。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどである。392 は尾張産須恵器の無蓋高杯と思われる。393 は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。394 は砂岩製の砥石で、使用面は２面認められる。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＢ 126（第 34 図　第 200 図）

Ｈ３区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 102 に切られ、ＳＢ 105 を切る。平面形は方形を呈するが、北側が調査区外であるため詳細は不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。東壁にカマドがある。袖などの構造は残存していないが、住居の床面を若干掘り込んで構築されている。埋土は砂質シルトが主で、焼土と炭をまばらに含む。

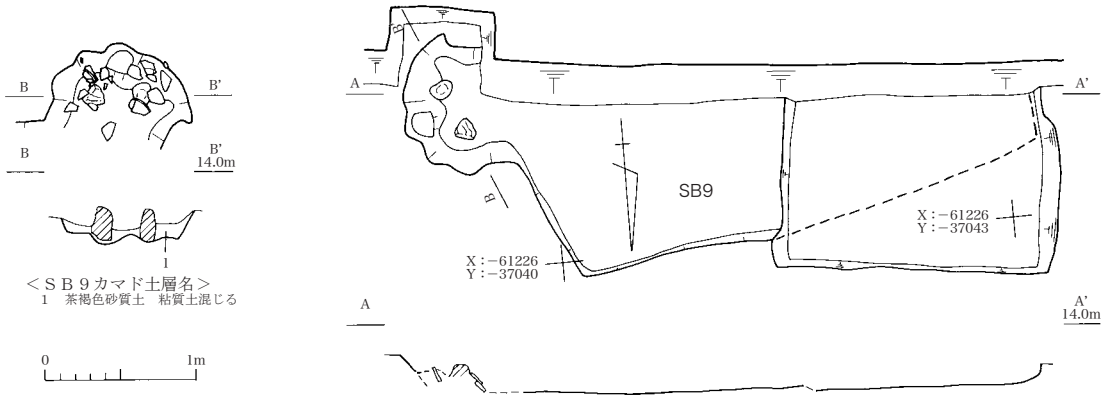
395 は尾張産須恵器の蓋である。396 は美濃式２類の焼塩土器である。

397 と 398 はカマドから出土した遺物である。397 は産地不明の須恵器で、脚部と思われる。398 は美濃式２類の焼塩土器である。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を 12 ～ 15 期に比定した。

ＳＢ９（第 76 図　第 200 図）

Ｇ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。平面形は方形を呈するが、南側は調査区外であるため詳細は不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.25 ｍである。東辺にカマドがある。焚き口から見て横に並んだ状態で支脚石が２つ出土した。カマドの底部を若干掘り込んで石を据え、粘質土混じりの茶褐色砂質土で埋めて固定している。煙道は確認できなかったが、カマド東壁の中央部分（支脚石の間）に小さなテラスがあり、ここから煙道が延びていたと考えられる。カマド部分からは多量



第 76 図　ＳＢ９実測図

の須恵器が出土したが、多くは二次被熱している。中には割れ口に煤が付着し、さらに煤の付き方が不連続なものもあることから、カマド使用時に須恵器の破片を何らかの目的で利用していた可能性が高い。

399 ～ 407 はカマドから出土した須恵器である。399 は畿内系須恵器の甕で、割れ口に煤が付着している。400 ～ 407 は美濃須衛窯須恵器で、400 は壺、体部に回転ヘラケズリの痕跡が認められる。401 は蓋で 402 ～ 405 は有台盤である。402 は高台に透かしがある。また 402 と 403 は内外面と割れ口に煤が付着していた。403 は外面底部に回転ヘラケズリの痕跡が認められる。煤の付き方が不連続である。404 は内面底部に使用痕が認められる。また高台に透かしが３ヶ所以上あり、高台を故意に打ち欠いている可能性がある。405 は有台盤の脚部である。406 は金属器を写した椀である。407 は鉢で、体部に回転ヘラケズリの痕跡が認められる。また内外面と割れ口に煤が付着し、煤の付き方が不連続である。408 は住居内から出土した美濃須衛窯須恵器の有台杯である。

以上のことから、本遺構を 15 期（８世紀後葉～９世紀前葉）に比定した。

ＳＢ 179（第 70 図　第 201 図）

Ｇ３区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 177、184 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、北側と東側は調査区外であるため詳細は不明である。西壁の一部に周溝を確認した。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。

出土遺物は土師器と須恵器のみである。409 は美濃須衛窯須恵器の盤である。

以上のことから、本遺構を 14 ～ 15 期に比定した。

ＳＢ 62（別添図 11　第 201 図）

Ｉ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 187 に切られ、ＳＢ 63、64、73 を切る。平面形は方形を呈するが、南側が調査区外であるため詳細は不明である。床面はやや平らであるが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.24 ｍである。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどだが、灰釉陶器が少量ある。410 は畿内系須恵器で、長脚高杯の脚部である。

以上のことから、本遺構をⅢ期に比定した。

ＳＢ 63（別添図 11　第 201 図）

Ｉ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 62、ＳＤ 70、ＳＫ 187 に切られ、ＳＢ 73 を切る。平面形は方形を呈するが、削平と南側が調査区外であるため詳細は不明である。底部は南西方向に傾斜しているが、ほぼ平らである。貼り床や硬化面は認められなかった。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどだが、山茶碗、瀬戸美濃産陶器、土師器皿が数点

ずつある。ＳＤ 70 の遺物が混入したか。411 と 412 は須恵器である。411 は美濃須衛窯の甕である。412 は美濃須衛窯と思われる甑の把手である。

以上のことから、本遺構をⅢ期に比定した。

ＳＢ 70（第 77 図）

Ｉ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。Ｐ 910 などに切られる。平面形は方形を呈するが、南側が調査区外であるため詳細は不明である。底部はほぼ平らであるが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.15 ｍである。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどで、他に尾張型山茶碗などがあるが、混入の可能性がある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構をⅡ～Ⅲ期に比定した。

ＳＢ 175（第 72 図　第 201 図）

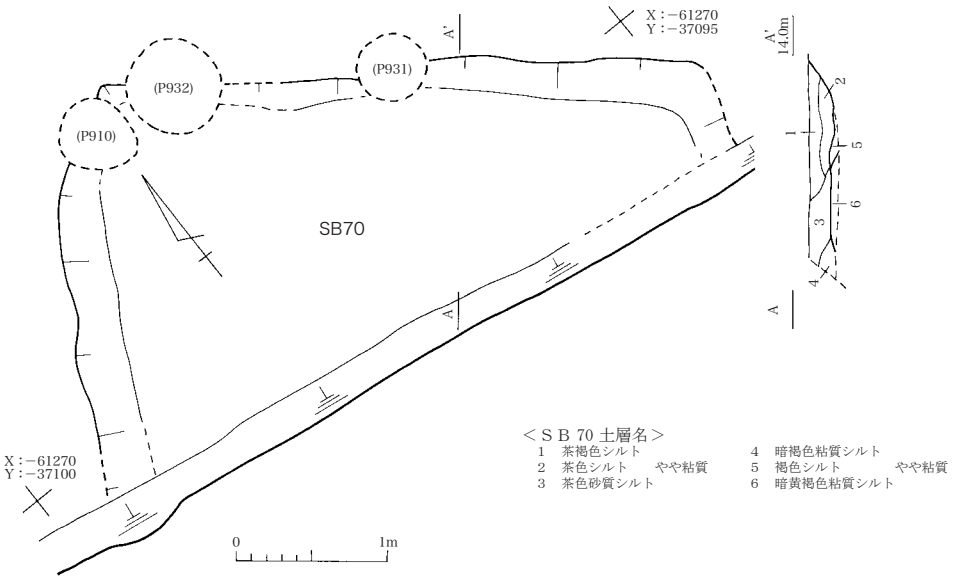
Ｇ３区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 177、180 を切る。平面形は方形を呈するが、南側と東側は調査区外であるため詳細は不明である。床面はやや凹凸が目立ち、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.35 ｍを測る。

出土遺物は土師器がほとんどで、他に須恵器、灰釉陶器、土師器皿Ｂ１類が数点ずつある。413 は畿内系須恵器の瓿、414 は灰釉陶器の椀と思われる。

本遺構の時期はⅢ～Ⅳ期と思われるが、詳細な時期の特定は難しい。

ＳＢ 181（第 71 図）

Ｇ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 300 に切られ、ＳＢ 183 を切る。平面



第 77 図　ＳＢ 70 実測図

形は方形を呈すると思われるが、南側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。

出土遺物は少量だが、土師器がほとんどで、灰釉陶器が１点ある。図示できるものはなかった。

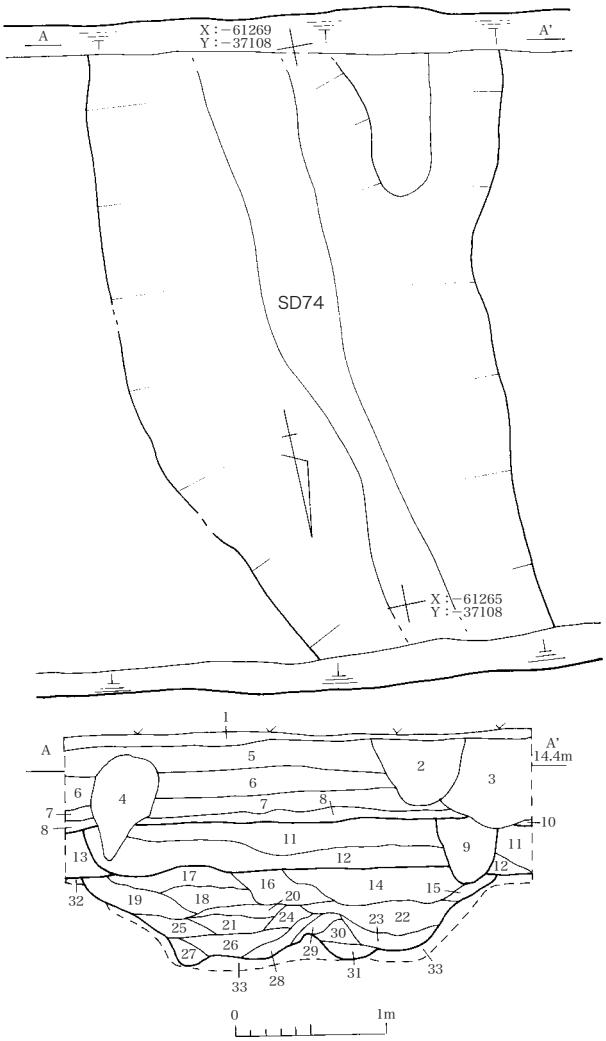
以上のことと切り合い関係から、本遺構の時期はⅢ期と思われる。

ＳＤ 74（第 78 図　第 201 図）

Ｉ１区西部に位置し、ＳＢ 62 ～ 64、73 の底部で確認した。南北方向に軸があり、若干西に振る。東側の掘り方は湾曲している。断面形は北側は緩いＶ字形、南側は不整逆台形を呈し、ともに凹凸がかなり目立つ。深さは 0.55 ｍを測る。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどだが、灰釉陶器が少量ある。切り合い関係を考えると、ＳＫ 187 などからの混入の可能性が高い。415 ～ 417 は土師器である。415 は壺である。416 と 417 は伊勢型甕Ａ２類である。418 は産地不明の須恵器の甕である。419 は灰釉陶器の椀で、混入と考えられる。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。



＜ＳＤ 74 土層名＞

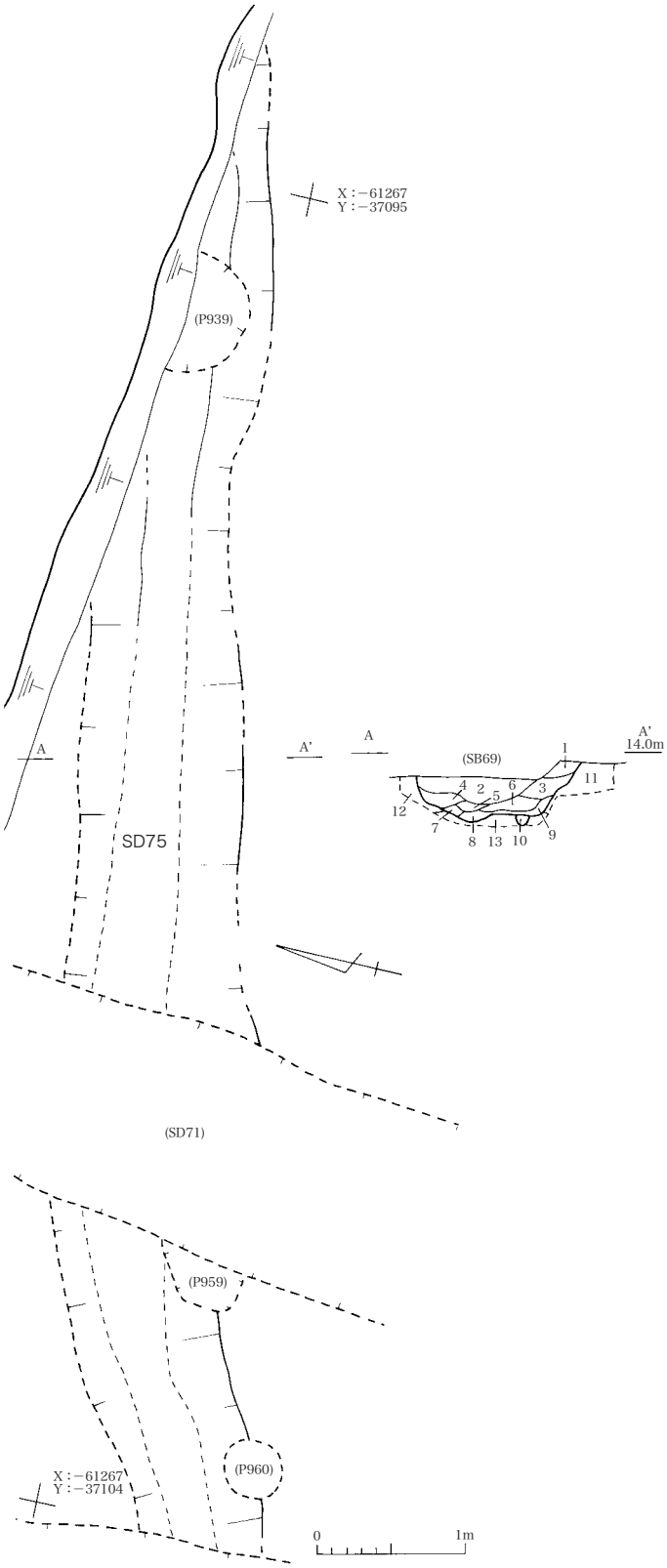
1	褐色土	19	暗黄褐色シルト
2	茶褐色シルト	20	明灰褐色シルト　やや粘質
3	灰黄色シルト	21	明灰色粘質シルト
4	黄褐色シルト	22	茶色シルト
5	暗灰褐色シルト	23	灰褐色砂質シルト
6	黄灰褐色シルト	24	黄褐色シルト
7	灰色粘質シルト	25	黄褐色シルト
8	暗褐色シルト	26	灰黄色砂質シルト
9	褐色シルト	27	茶褐色粘砂質土　暗灰色粘質土ブロック混じる
10	黄褐色シルト	28	茶色砂質シルト
11	褐色シルト　焼土含む	29	暗黄褐色砂質シルト
12	茶褐色シルト	30	褐色砂質土
13	黄褐色シルト	31	茶色粘砂質土
14	茶色シルト	32	黄褐色シルト
15	茶褐色砂質シルト	33	褐色砂質土
16	茶褐色シルト		11, 12：ＳＢ 62　　13：ＳＢ 63
17	灰褐色シルト		14 ～ 31：ＳＤ 74　32, 33：地山
18	黄褐色粘質シルト		

第 78 図　ＳＤ 74 実測図

ＳＤ 75（第 79 図　第 201 図）

Ｉ１区西～中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 66、69、ＳＤ 70、71、ＳＫ 182、184 などに切られ、ＳＫ 193 を切る。北東－南西方向に軸があり、北東側は調査区外に延びる。南西側はＳＢ 62 もしくはＳＢ 63 に切られるか。断面形は扁平Ｕ字形を呈し、深さは 0.49 ｍである。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどである。420 ～ 423 は須恵器である。420 は畿内系の杯、421 は畿内系もしくは美濃須衛窯の杯である。422 は畿内系もしくは猿投窯の蓋、



＜ＳＤ 75 土層名＞

1	灰褐色シルト	8	茶色砂質土
2	茶灰色シルト	9	茶褐色砂質シルト
3	暗灰褐色シルト	10	褐色砂質土　　暗灰色粘質土ブロック混じる
4	灰褐色シルト	11	黄褐灰色シルト
5	黄灰色シルトと黄色砂質土の混合層	12	灰褐色シルト
6	暗灰褐色シルト　黄色シルト混じる	13	褐色砂質土
7	茶褐色シルト		

１～10：ＳＤ 75　11, 12：遺構 or 地山　13：地山

第 79 図　ＳＤ 75 実測図

423 は美濃須衛窯の高杯脚端部である。424 と 425 は土師器である。424 は伊勢型甕Ａ１類、425 は壺の底部と思われる。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＤ 80（第 80 図　第 201 図）

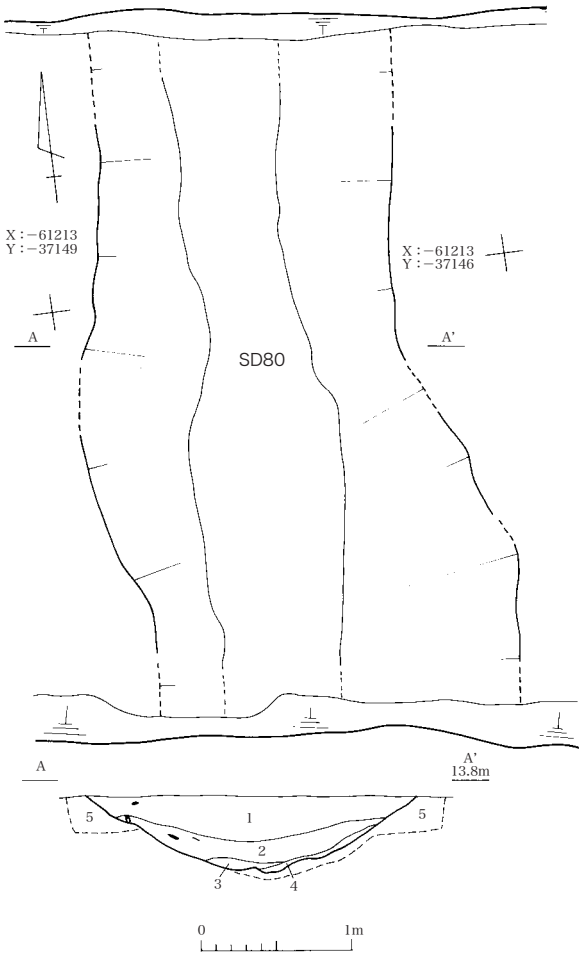
Ｆ２区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 91、92 － １、ＳＫ 210 を切る。南北方向に軸があり、若干東に振る。西側の掘り方は検出した範囲の中程で西に湾曲し、また東側の掘り方は調査区南壁付近で東に湾曲する。断面形は緩いＶ字形を呈し、深さは 0. 45 ｍを測る。

出土遺物は土師器と須恵器のみである。426、427、429 は須恵器である。426 は猿投窯と思われる椀で、金属器を写したものである。427 は畿内系の甕である。428 は美濃須衛窯と思われる壺もしくは鉢である。429 は土師器の受口甕である。

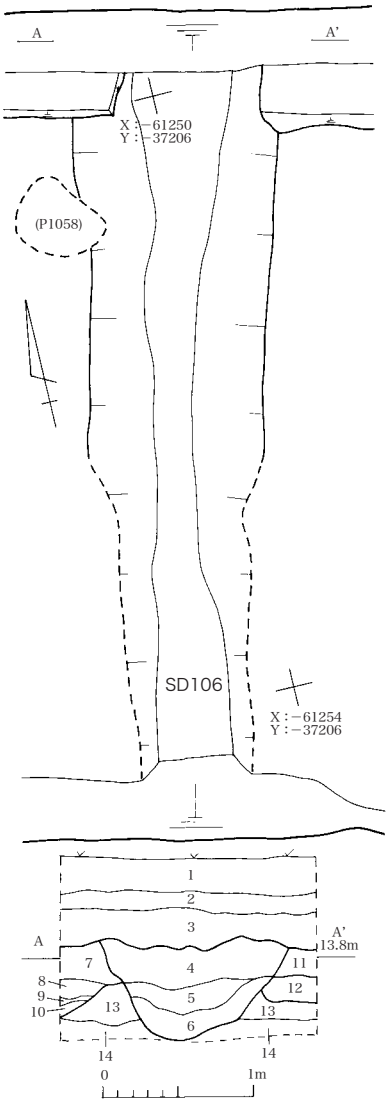
溝の方向は周辺の調査区で確認している 24 期の区画溝などと同じであるが、遺物の様相から本遺構を 12 期に比定した。

ＳＤ 95（別添図８　第 201 図）

Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 137 を切る。南北方向に軸があり、やや東に振る。方向はＳＤ 96、98、106 などと同じである。断面形は不整Ｕ字形を呈し、深さは 0. 59 ｍを測る。埋土はシルトで、下部に焼



第 80 図　ＳＤ 80 実測図



第 81 図　ＳＤ 106 実測図

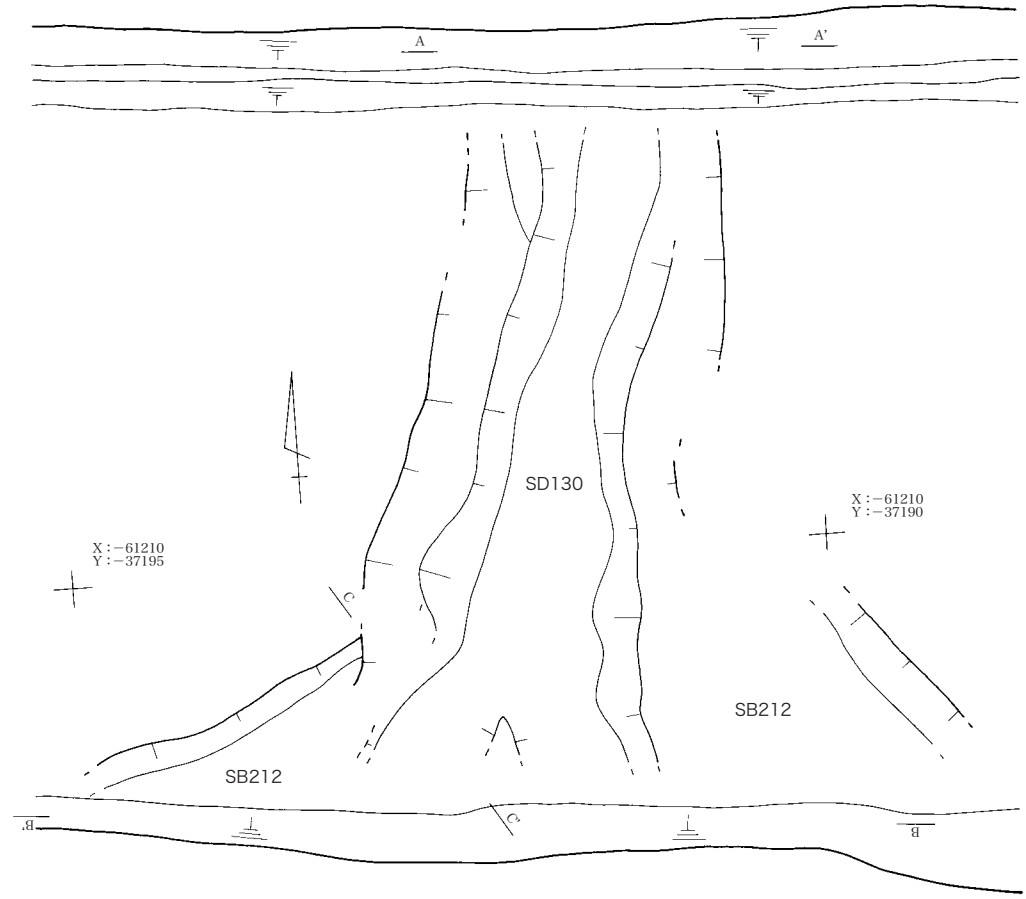
土を少量含む。

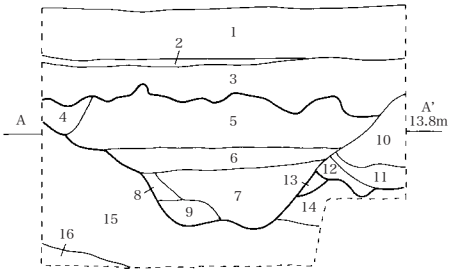
430 と 431 は須恵器の杯で、430 は猿投窯、431 は産地不明である。432 と 433 は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。434 は上層から出土した粘板岩製の石包丁である。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期（６世紀後葉～７世紀末）に比定した。

ＳＤ 106（第 81 図　第 201 図）

Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＸ３などに切られ、ＳＢ 114、136 などを切る。南北方向に軸があり、やや東に振る。断面形は不整Ｖ字形を呈し、深さは 0.68 ｍである。

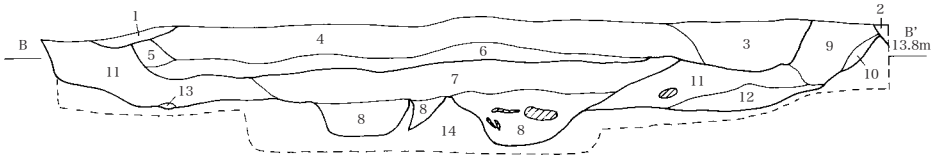




＜ＳＤ 130 土層名＞

1	明褐色土	硬くしまる	0.５～２㎝の砂岩多量に混じる
2	灰色シルト質細砂	硬くしまる	
3	褐色砂質土	しまりなし	小礫混じる　炭少量含む
4	黒褐色粘砂質土	しまりなし	炭、焼土非常に多量に含む
5	暗褐色砂質土	硬くしまる	炭わずかに含む
6	褐色砂質土	非常に硬くしまる	褐色粗砂ブロック混じる
7	灰色シルト	硬くしまる	底部に鉄分沈着
8	暗褐色シルト質細砂	硬くしまる	褐色細砂ブロック状に混じる
9	暗褐色シルト質細砂	硬くしまる	炭わずかに含む
10	褐色砂質土	硬くしまる	
11	暗褐色砂質土	硬くしまる	灰褐色細砂ブロック状に混じる
12	暗灰褐色粘砂質土	しまる	黄褐色細砂ブロック状に混じる
13	暗褐色砂質土	しまる	
14	褐色細砂	しまる	
15	褐色砂質土	しまる	
16	褐色粗砂		

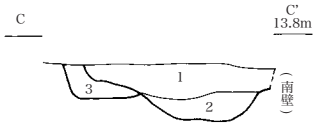
５～９：ＳＤ 130　10～12：ＳＢ 213　14～16：地山



＜ＳＢ 209, 212 土層名＞

1	暗茶褐色砂質土	しまる	明褐色細砂ブロック状にわずかに混じる
2	黒褐色粘砂質土	しまる	褐色砂質土ブロック混じる
3	黒褐色粘質土	しまる	炭、焼土含む
4	暗褐色粘砂質土	硬くしまる	褐色細砂ブロック混じる
5	暗灰褐色粘砂質土	硬くしまる	
6	灰褐色シルト	しまる	炭わずかに含む　褐色細砂ブロック状に混じる
7	暗灰褐色シルト	しまる	炭わずかに含む
8	灰色細砂シルト	しまる	
9	暗褐色砂質土	しまる	褐色細砂混じる
10	黄褐色粘砂質土	しまる	
11	暗灰褐色シルト質細砂	しまる	褐色シルト質細砂混じる
12	黄褐色シルト質細砂	しまる	褐色シルト質細砂混じる
13	黒褐色シルト質細砂	しまりなし	
14	褐色粗砂	しまりなし	

３～６：ＳＢ 209　７，８：ＳＤ 130　９～13：ＳＢ 212



＜ＳＢ 212 土層名＞

1	暗褐色シルト質細砂	しまりあり	褐色細砂シルトブロック混じる
2	灰褐色シルト	しまりあり	
3	褐色シルト質細砂	しまりあり	灰褐色シルトブロック混じる

１、２：ＳＤ 130　２：ＳＢ 212

0　1m

第 82 図　ＳＢ 212，ＳＤ 130 実測図

出土遺物は土師器と須恵器のみである。435 は猿投窯と思われる須恵器の高杯である。

以上から、本遺構を 11 期（７世紀前半）に比定した。

ＳＤ 109（第 84 図　第 201 図）

Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 104、ＳＸ１に切られる。北東－南西方向に軸があり、方向はＳＤ 94 と同じである。断面形は不明で、深さは 0.59 ｍを測る。溝の東側の掘り方に沿って、Ｐ 1056、1058、1104 を確認した。本遺構もしくはＳＤ 104 と関連するピット列の可能性がある。

出土遺物は土師器と須恵器のみである。436 は畿内系須恵器の瓹である。外面体部には沈線があり、下半はヘラケズリされる。

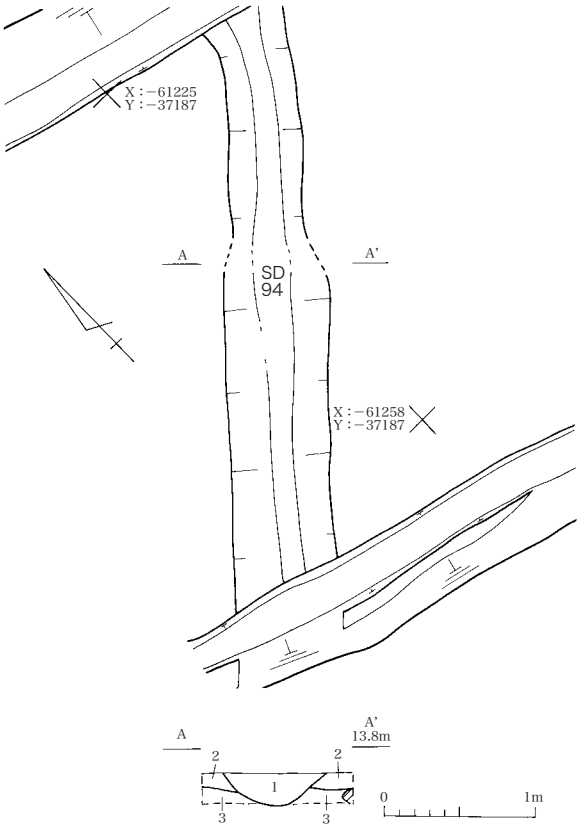
以上のことから、本遺構を 11 期に比定した。

ＳＤ 130（第 82 図　第 202 図）

Ｆ３区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 209、ＳＫ 345 に切られ、ＳＢ 212、213 などを切る。南北方向に軸があり、やや東に振る。断面形は不整逆台形を呈し、不明瞭な二段掘りになる。また調査区南壁付近から、２方向に分かれるような様相を呈する。深さは 0.88 ｍを測る。

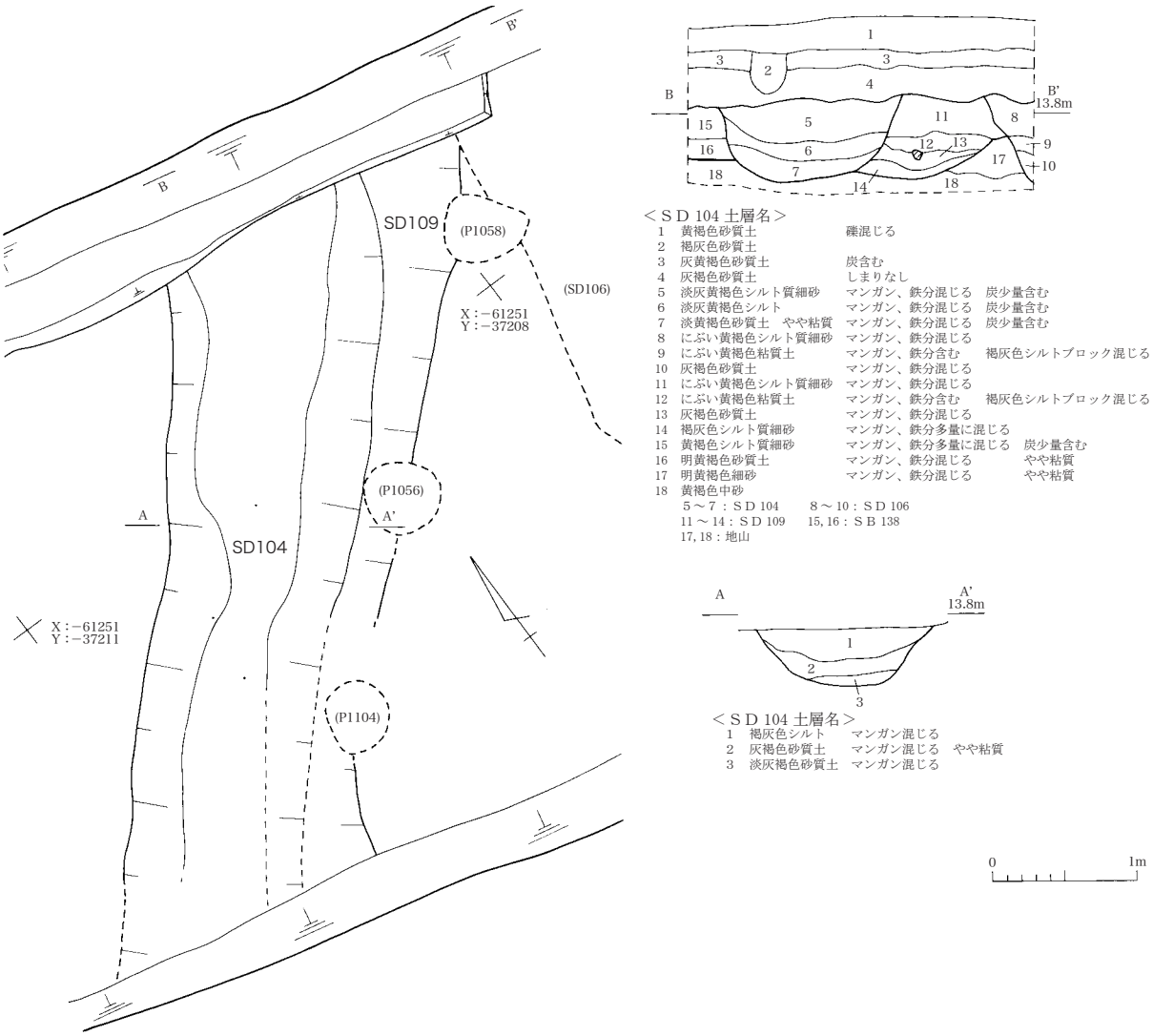
出土遺物は土師器と須恵器がほとんどで、石製品が１点ある。437 ～ 442 は須恵器である。437 は畿内系と思われる高杯の蓋、438 は尾張産と思われる金属器を写した椀である。439 ～ 441 は尾張産である。439 は無台杯で内面底部に使用痕が認められる。440 は有台杯で、底部外面は手持ちヘラケズリで調整されていた。441 は甕である。442 は高杯とみられ、欠損部分は故意に打ち欠かれた可能性がある。443 と 444 は土師器で、443 は伊勢型甕Ａ１類である。444 は加飾壺で、外面の体部には山形沈線と円形の刺突文が施される。445 はチャート製の二次加工のある剥片である。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。



＜ＳＤ 94 土層名＞
1　茶灰色シルト質砂　　しまる
2　灰褐色砂質土　　しまる　　マンガン斑少量　黄褐色不明瞭斑
3　灰黄褐色砂質シルト　硬くしまる　マンガン斑
1：ＳＤ 94　2：ＳＢ 101　3：ＳＢ 140

第 83 図　ＳＤ 94 実測図



第 84 図　ＳＤ 104，109 実測図

ＳＤ 94（第 83 図　第 202 図）

Ｈ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 101、106、129 を切る。北東－南西方向に軸があり、方向はＳＤ 104、109 と同じである。断面形は緩いＶ字形を呈し、深さは 0.34 ｍを測る。

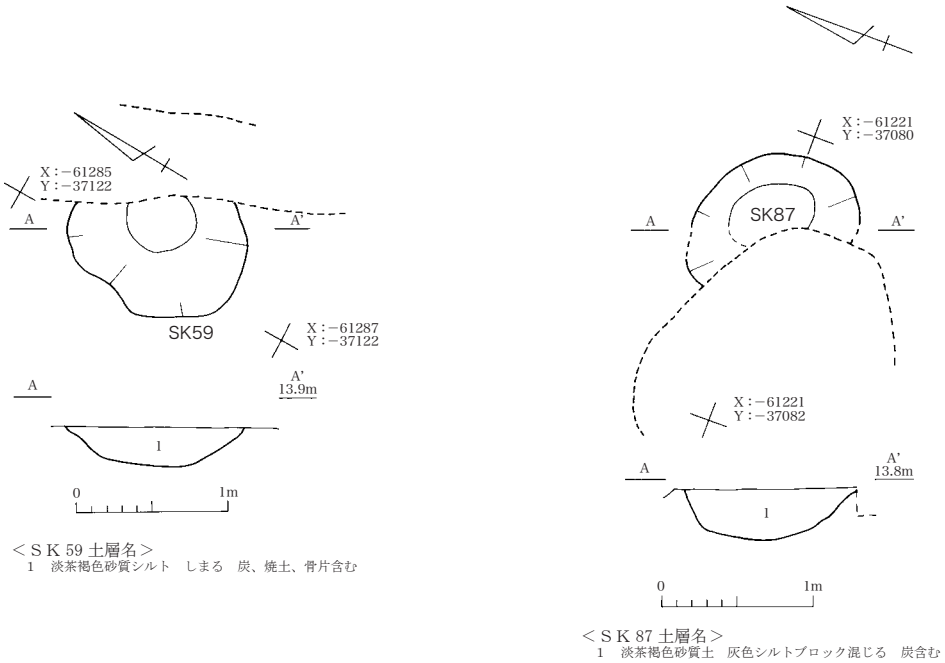
447 は尾張産須恵器の椀、448 は土師器の平底甕Ｂ３類、449 は土錘である。

以上のことから、本遺構を 12 ～ 13 期に比定した。

ＳＤ 104（第 84 図　第 202 図）

Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 137、138、ＳＤ 109 を切る。北東－南西方向に軸があり、方向はＳＤ 94 と同じである。断面形は扁平Ｕ字形を呈し、深さは 0.58 ｍを測る。ＳＤ 109 の掘り直しの溝の可能性が考えられる。溝の東側の掘り方に沿って、Ｐ 1056、1058、1104 を確認した。本遺構もしくはＳＤ 109 と関連する柱穴列の可能性がある。

出土遺物は土師器と須恵器のみである。外面口縁部に赤彩がされている。450 ～ 453 は



第 85 図　ＳＫ 59，87 実測図

須恵器である。450 は尾張産と思われる瓶である。体部上半には連続線刻文があり、下半にはヘラケズリがされている。451 と 452 は産地不明で、451 は無台杯で内面底部に使用痕が認められる。452 は鉄鉢である。453 は猿投窯と思われる甕である。454 は土師器の加飾壺である。

以上から、本遺構を 12 ～ 14 期に比定した。

ＳＫ 13（別添図 10　第 202 図）

Ｈ１区西端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 14、27 を切る。平面形は不明で、深さは 0.22 ｍである。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器と尾張型山茶碗が数点ずつある。455 は畿内系須恵器の長脚高杯で、脚が折れた後も使用している可能性がある。

以上のことから、本遺構を 11 期（７世紀前葉）に比定した。

ＳＫ 59（第 85 図　第 202 図）

Ｂ１区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 30 に切られる。平面形は不整形を呈し、底部に平らな部分が狭い範囲に認められる。深さは 0.25 ｍである。

出土遺物は少量で、土師器と須恵器のみである。456 は美濃須衛窯と思われる須恵器の蓋で、天部は回転ヘラケズリにより調整されている。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期（７世紀中葉）に比定した。

ＳＫ 87（第 85 図　第 202 図）

Ｇ２区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 85 に切られ、ＳＢ 21 を切る。平面形は不明で、底部は平らではない。埋土は砂質土が主で、炭を含む。深さは 0.35 ｍを測る。

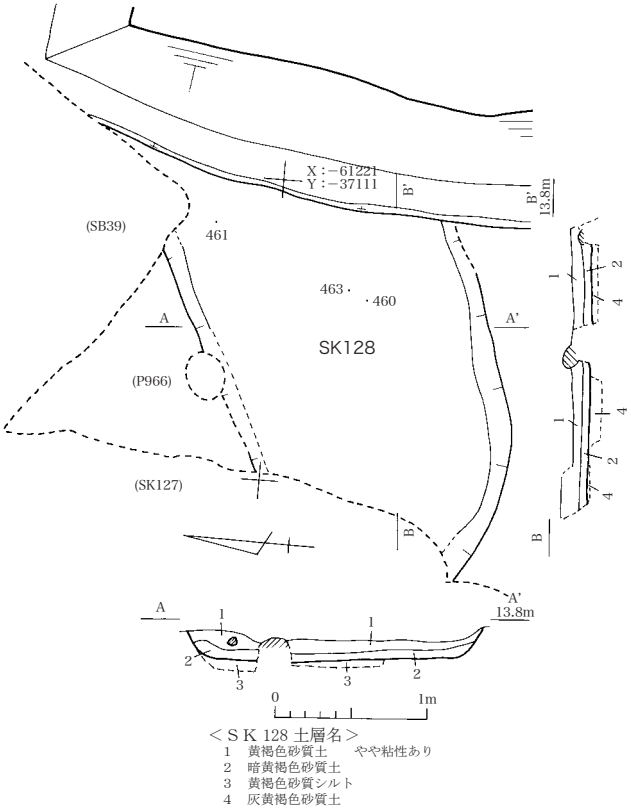
遺物は土師器と須恵器が少量出土した。457 は畿内系もしくは美濃須衛窯の須恵器の蓋で、生焼け製品である。458 と 459 は土師器で、458 は小型壺、459 は受口甕である。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＫ 128（第 86 図　第 202 図）

Ｂ２区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 39、ＳＫ 127 などに切られ、ＳＢ 53、ＳＫ 134 を切る。平面形は不明で、底部は平らである。深さは 0.19 ｍである。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどである。460 ～ 463 は須恵器である。460 は畿内系の瓹で、外面体部には沈線があり、下半は回転ヘラケズリの痕跡が認められる。461 は畿内系もしくは猿投窯の高杯の蓋である。462 は畿内系もしくは美濃須衛窯の蓋である。463 は美濃須衛窯の甕である。464 は土師器の伊勢型甕Ａ１類で、ＳＫ 126 のものと接合した。465 は土師器の羽釜である。図示していないが、本遺構出土の須恵器とＳＫ 130 のものが接合している。



第 86 図　ＳＫ 128 実測図

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期（６世紀後葉～７世紀後葉）に比定した。

ＳＫ 185（別添図 11　第 203 図）

Ｉ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 184 に切られ、ＳＢ 68 を切る。平面形は、北側が調査区外であるため不明である。

466 は畿内系須恵器の杯で、生焼け製品である。出土遺物はこの他に土師器が少量ある。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期（６世紀末～７世紀前半）に比定した。

ＳＫ 192（別添図 11　第 203 図）

Ｉ１区中央部に位置し、ＳＢ 76 の床面で確認した。平面形は不整形で、深さは 0.22 ｍである。

出土遺物は少量だが、土師器と須恵器のみである。467 は畿内系須恵器の蓋である。

以上のことから、本遺構を 11 ～ 12 期（６世紀後葉～７世紀前葉）に比定した。

ＳＫ 205（別添図４　第 203 図）

Ｆ２区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 93 を切る。平面形は不整形を呈し、深さは 0.15 ｍである。

出土遺物は土師器のみである。468 は土師器の伊勢型甕Ａ２類である。

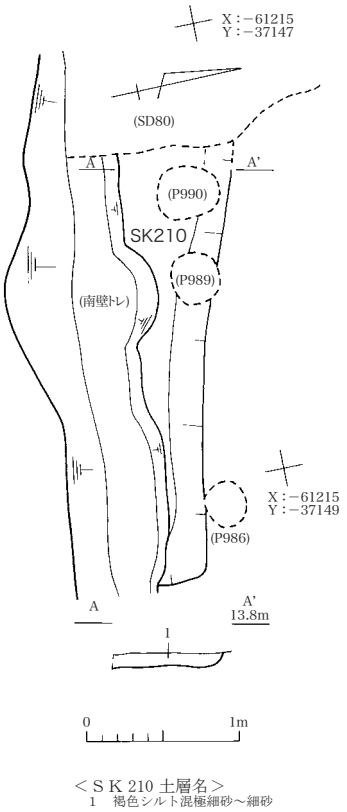
以上のことと切り合い関係から、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＫ 210（第 87 図　第 203 図）

Ｆ２区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 80 などに切られる。平面形は、南側がトレンチに削平されるため不明である。深さは 0.10 ｍ程度の残存であった。

出土遺物は少量で、土師器と須恵器のみである。469 は猿投窯系の須恵器であり、器種は不明である。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。



第 87 図　ＳＫ 210 実測図

ＳＫ 211（別添図４　第 203 図）

Ｆ２区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 83、84 に切られる。平面形は不整形を呈し、深さは 0.23 ｍを測る。

470 は下層出土の土師器の伊勢型甕Ａ２類である。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＫ 228（第 63 図　第 203 図）

Ｈ３区東部に位置し、ＳＢ 104 床面で確認した。住居内の遺構としてはやや規模が大きいため、ＳＢ 104 とは無関係の遺構と考えられる。平面形は不整形を呈し、深さは 0.37 ｍである。埋土はシルトと砂で、炭と焼土を少量含む。

471 と 472 は尾張産と思われる須恵器の杯である。473 ～ 475 は土師器である。473 は把手である。474 と 475 は伊勢型甕で、474 はＡ１類、475 はＡ２類である。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を 11 ～ 12 期に比定した。

ＳＫ 263（別添図２　第 203 図）

Ｅ２区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 267 に切られる。平面形は不整長方形

を呈し、東西方向に長軸がある。深さは0.50ｍである。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどである。476は美濃須衛窯と思われる須恵器の蓋である。

以上のことから、本遺構を12期（７世紀後葉）に比定した。

ＳＫ264（別添図２　第203図）

Ｅ２区北部に位置し、地山上面で確認した。平面形は不整長方形を呈し、南北方向に長軸がある。深さは0.26ｍである。規模と方向は、本遺構の東側にあるＳＫ265とほぼ同じである。ＳＫ263、266なども含め、これらの土坑は同じ性格を持つ可能性があるが、判断できなかった。

出土遺物はおもに土師器で須恵器が１点ある。477は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。

以上のことから、本遺構を11～12期に比定した。

ＳＫ276（別添図２　第203図）

Ｅ２区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ171、173を切る。焼土と炭が密集する部分として確認し、平面形は不整形を呈する。住居に伴うカマドの残存部である可能性が高く、住居はおそらく東側の調査区外にあると考えられる。円礫が２点出土しているが、支脚などカマドで使用されたものか。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどである。478は美濃須衛窯と思われる須恵器の杯、479は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。

以上のことから、本遺構を11～12期に比定した。

ＳＫ316（第88図　第203図）

Ｅ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ312に切られる。平面形は不整方形を呈すると思われるが、東側が調査区外であるため詳細は不明である。底部は平らではなく、深さは0.30ｍである。埋土は暗褐色砂質土に礫を含む。

出土遺物は須恵器３点のみである。480は猿投窯か尾張産と思われる須恵器の壺である。

以上のことから、本遺構を11～12期（７世紀代）に比定した。

ＳＫ396（第89図　第203図）

Ｉ３区東部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＫ397に切られる。平面形は不明で、底部は平らである。深さは0.30ｍを測る。埋土中から、ほぼ完形の伊勢型甕Ａ１類（短胴）が出土した。

481は畿内系須恵器の無蓋高杯の杯部とみられる。482は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。他に灰釉陶器や尾張型山茶碗があるが、混入と思われる。

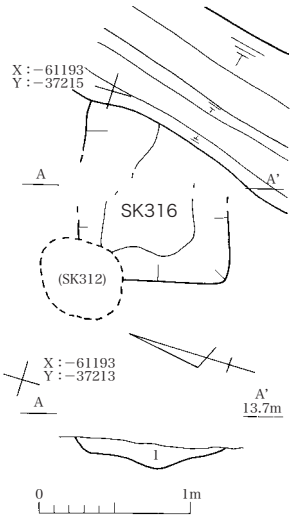
以上のことから、本遺構を 11 期に比定した。

ＳＫ 411（第 90 図　第 203 図）

Ｉ３区西部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＤ 144 などに切られる。平面形は、北側がトレンチにより削平されたため不明である。底部は平らで、深さは 0.27 ｍを測る。埋土は灰色シルトに炭を少量含む。

出土遺物は土師器と須恵器のみである。483 と 484 は畿内系須恵器で、483 は杯である。484 は有蓋高杯で、脚部が完全に欠損しており、欠けた後も再利用した痕跡が認められる。485 は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。

以上のことから、本遺構を 11 期に比定した。



＜ＳＫ 316 土層名＞
1　暗褐色砂質土
硬くしまる
３～ 10 ㎝の礫混じる
鉄分含む

第 88 図　ＳＫ 316 実測図

ＳＫ 184（別添図 11　第 203 図）

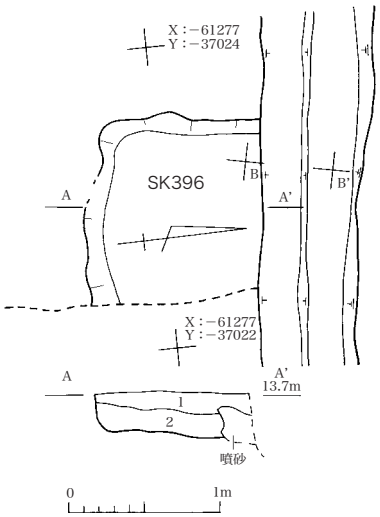
Ｉ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 68、ＳＤ 75、ＳＫ 185、193 を切る。平面形は、北側が調査区外であるため不明である。深さは 0.36 ｍを測る。

出土遺物は少量である。土師器がほとんどで、須恵器が数点ある。486 は土師器の壺である。

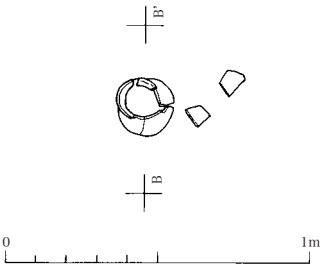
以上のことと切り合い関係から、本遺構をⅢ期に比定した。

Ⅲ期のピットから出土した遺物（第 203、204 図）

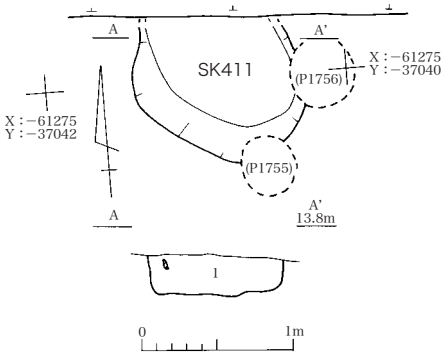
487 はＰ 31 の土師器の伊勢型甕Ａ１類、488 はＰ 79 の畿内系須恵器の杯で、生焼け製品である。489 はＰ 92 の土師



＜ＳＫ 396 土層名＞
1　茶灰色砂質土　硬くしまる
2　暗灰褐色砂質土　硬くしまる　黄灰色砂ブロック状に混じる



第 89 図　ＳＫ 396 実測図



＜ＳＫ 411 土層名＞
1　暗褐灰色シルト　しまる　炭少量含む

第 90 図　ＳＫ 411 実測図

器の伊勢型甕Ａ１類である。490 ～ 492 は須恵器である。490 はＰ 584 から出土した畿内系の高杯脚部、491 はＰ 630 出土で畿内系の杯、492 はＰ 813 から出土した畿内系もしくは美濃須衛窯の杯、493 はＰ 914 の美濃須衛窯の杯である。494 と 495 はＰ 919 の遺物で、494 は畿内系須恵器の鍋で、495 は伊勢型甕Ａ１類である。496 はＰ 1134 の畿内系の杯で、二次被熱している可能性がある。497 はＰ 1296 の畿内系と思われる高杯の蓋もしくは杯、498 は美濃須衛窯の蓋である。499 はＰ 1361 の土師器の伊勢型甕Ａ１類、500 はＰ 1371 の畿内系須恵器の蓋、501 はＰ 1483 の美濃須衛窯と思われる須恵器の杯である。

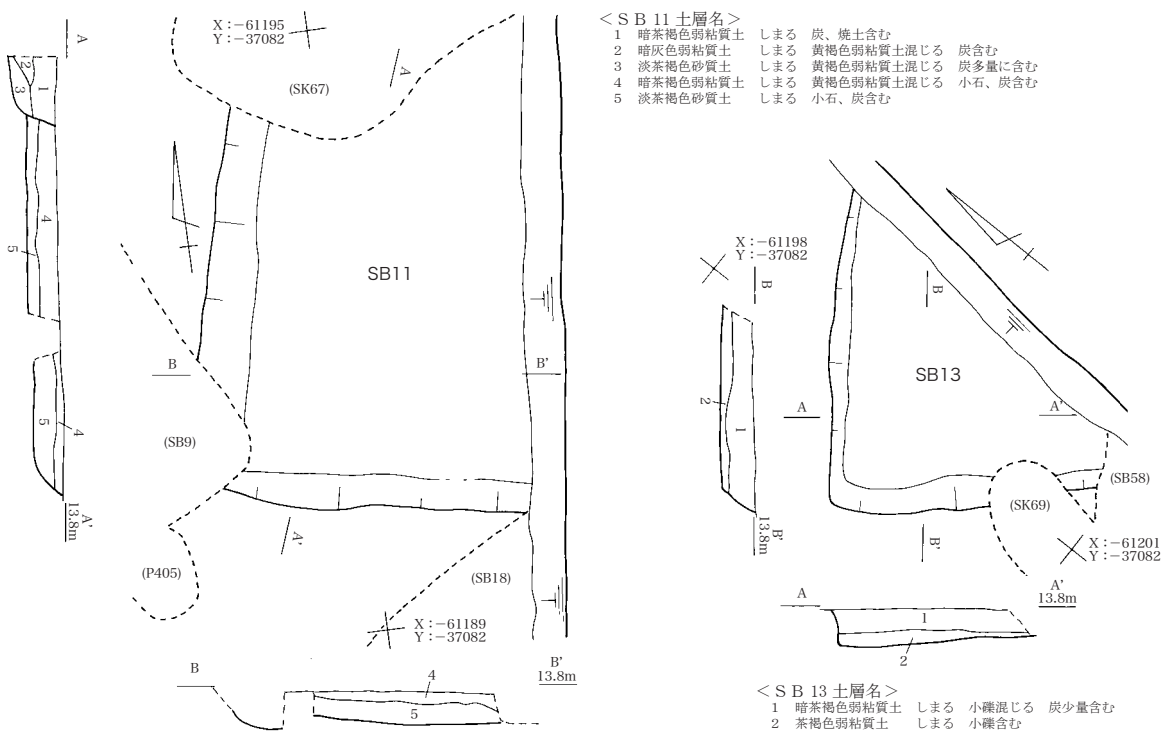
第４節　Ⅳ期の遺構と遺物

ＳＢ 11（第 91 図　第 204 図）

Ｃ１区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 56、ＳＫ 67 に切られ、ＳＢ 14、17、ＳＫ 108 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、東側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土は粘質土で、炭と焼土が混じる。深さは 0.20 m程度が残存していた。

503 ～ 505 は灰釉陶器の椀で、504 は割れ口も含めて全体にタールが付着している。506 は土師器の清郷型鍋である。507 と 508 はロクロ土師器で、杯部の形状はともに不明である。底部の形状は、507 は平底、508 は輪高台が付く。

以上のことから、本遺構を 17 期（10 世紀後葉～ 11 世紀前葉）に比定した。



第 91 図　ＳＢ 11，13 実測図

ＳＢ 13（第 91 図　第 204 図）

Ｃ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 58、ＳＫ 69 に切られ、ＳＢ 16、17 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、東側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土は弱粘質土に礫と炭が混じる。深さは 0.25 ｍである。

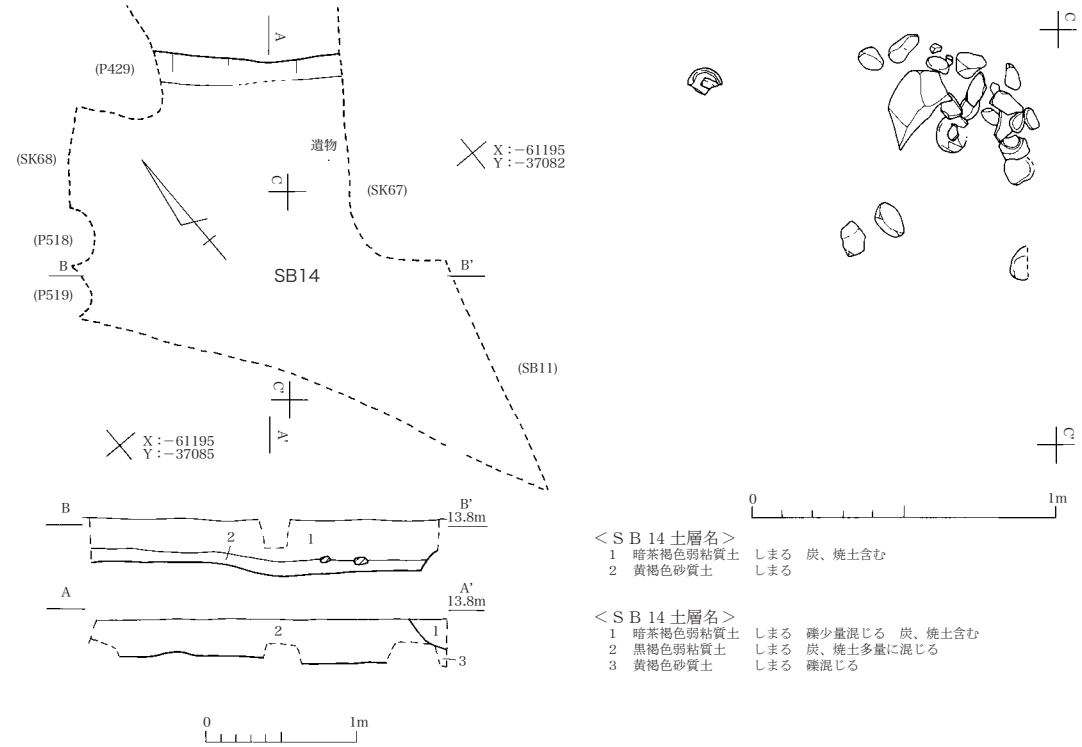
出土遺物は少量で、土師器、灰釉陶器、ロクロ土師器がある。509 はロクロ土師器で、柱状高台が付き、杯部の形状は残存していないため不明である。

以上のことから、本遺構を 17 期（10 世紀中葉～ 11 世紀初め）に比定した。

ＳＢ 14（第 92 図　第 204 図）

Ｃ１区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 11、56、ＳＫ 67、68 などに切られ、ＳＢ 12、ＳＫ 108 などを切る。平面形は削平により不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土は弱粘質土で、炭と焼土が多く混じる。

510 と 511 は灰釉陶器で、510 は皿で内面底部に使用痕が認められる。511 は椀である。512 と 513 はロクロ土師器である。ともに杯部が残存しておらず、底部については、512 は輪高台、513 は柱状高台と考えられる。514 と 515 は須恵器で、514 は畿内系の蓋、515 は美濃須衛窯の杯である。516 は土師器の屈折脚高杯である。杯部の内外面には横ナデ、脚部の外面にはヘラ状の工具により面取りが施される。



第 92 図　ＳＢ 14 実測図

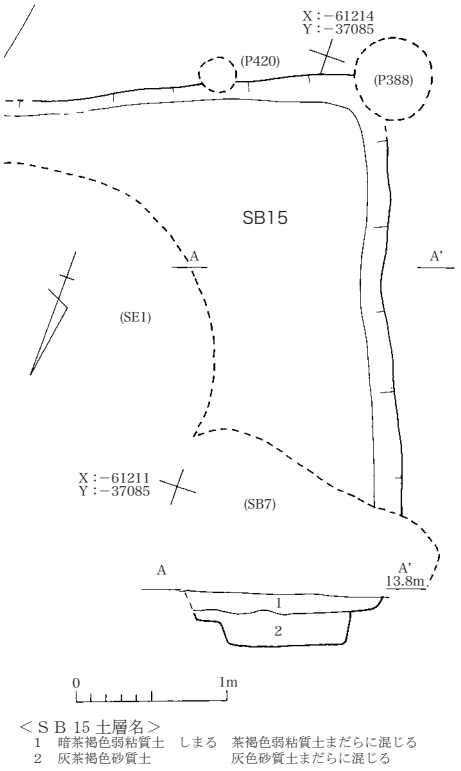
Ⅲ期に比定される須恵器や土師器が出土しており、検出できなかった遺構が存在していた可能性は残るが、本遺構を 17 期（10 世紀後葉～ 11 世紀初め）に比定した。

ＳＢ 15（第 93 図　第 204 図）

Ｃ１区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 54、ＳＥ１に切られ、ＳＢ 18 を切る。平面形は方形を呈するが、北側は削平のため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.33 ｍである。

出土遺物は土師器、須恵器、灰釉陶器がある。517 は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。

以上のことから、本遺構を 16 ～ 17 期に比定した。



第 93 図　ＳＢ 15 実測図

ＳＢ 16（第 94 図　第 204 図）

Ｃ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 13、30、56、58 に切られ、ＳＢ 17 などを切る。平面形は削平などにより不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.38 ｍである。埋土は弱粘質土で、炭と焼土を多く含む。

518 と 519 は灰釉陶器の椀で、518 は内面底部に使用痕が認められる。520 は皿形のロクロ土師器で、底部は残存していないため形状は不明である。

以上のことから、本遺構を 17 期（10 世紀後葉～ 11 世紀前葉）に比定した。

ＳＢ 18（第 94 図）

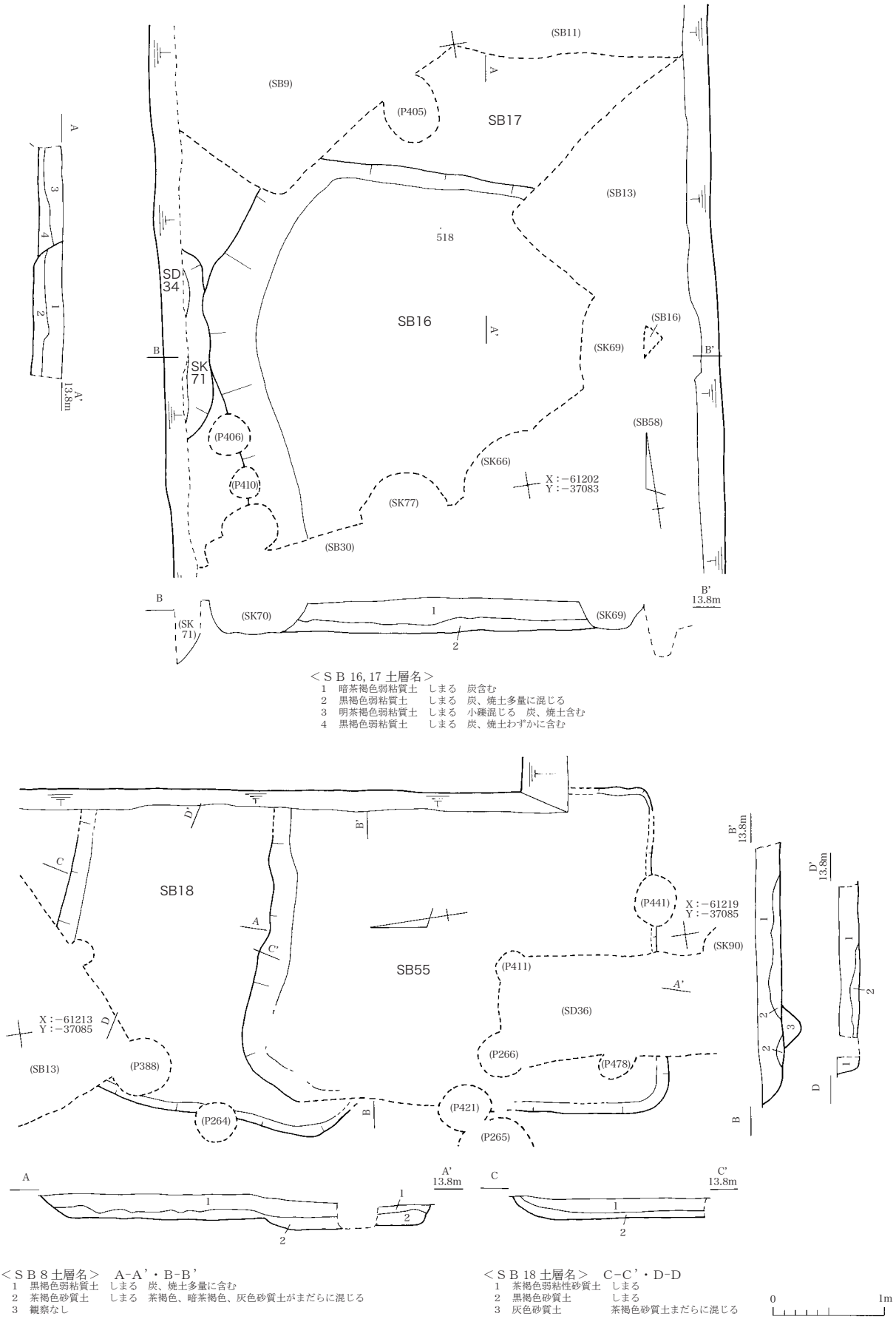
Ｃ１区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ８、15 に切られる。平面形は方形を呈するとみられるが、後世の削平と東側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.38 ｍである。

出土遺物は土師器がほとんどで、他に須恵器、灰釉陶器、ロクロ土師器が少量ある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構を 16 ～ 17 期に比定した。

ＳＢ 19（第 95 図　第 204 図）

Ｃ１区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 106、Ｐ 264 などに切られる。平面形は方形を呈するが、西側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り



第 94 図　ＳＢ 16，17，18，55 実測図

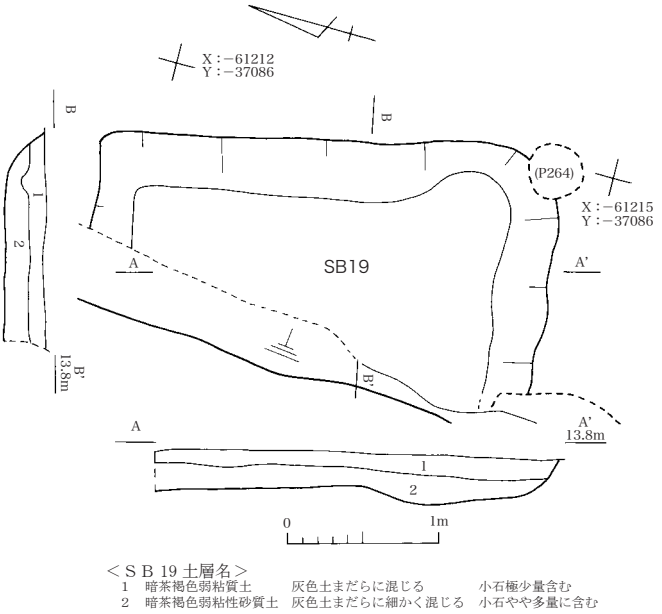
床や硬化面は認められなかった。南北方向は3.05ｍを測り、深さは0.32ｍである。

521は灰釉陶器の椀の口縁部である。

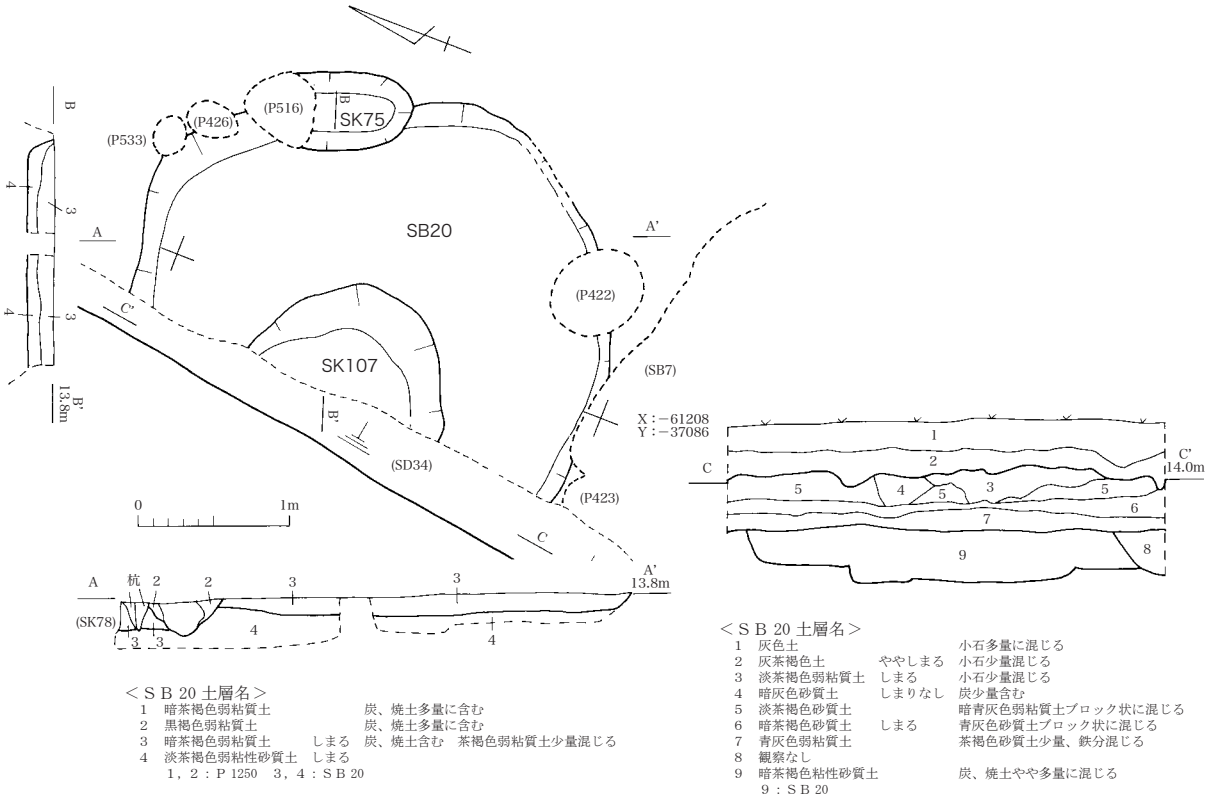
以上のことから、本遺構を16～17期に比定した。

ＳＢ20（第96図　第204、205図）

Ｃ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ54、ＳＫ75などに切られ、ＳＢ57、ＳＫ103を切る。調査区西壁際にＳＫ107がある（Ｃ－Ｃ’セクションの掘り方が１段下がる部分）が、本遺構との切り合い関係は不明である。平面形は不整円形を呈すると思われるが、西側が調査区外であるため詳細は不明である。底部が平らで



第95図　ＳＢ19実測図



第96図　ＳＢ20実測図

あることから竪穴住居と判断したが、平面形や規模から考えると別の性格を持つ遺構の可能性もある。床面に貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.20 ｍである。

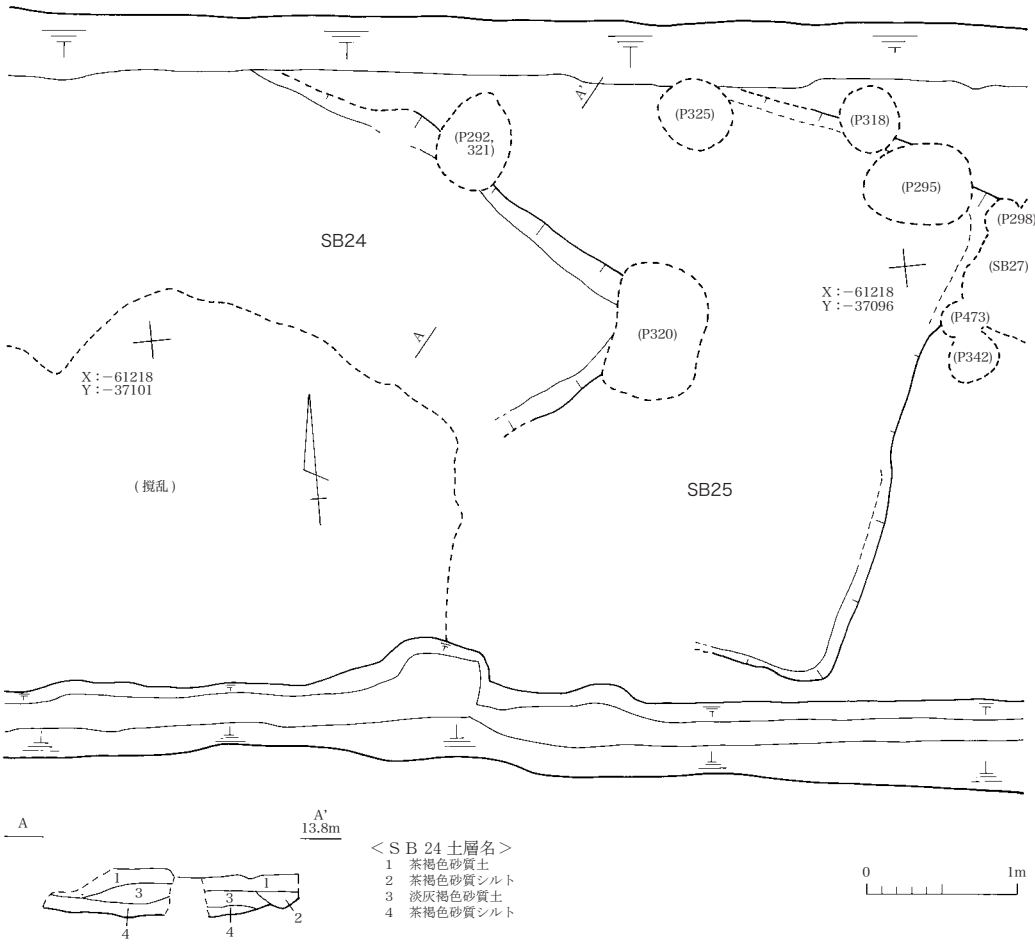
522 は灰釉陶器の皿である。523 ～ 525 は灰釉陶器の椀で、524 はＳＫ 75 のものと接合した。526 と 527 は椀形のロクロ土師器で、底部について 526 は柱状高台が付き、527 は残存していないため不明である。528 は畿内系須恵器の蓋である。529、530 は伊勢型甕Ａ１類である。

以上のことから、本遺構を 16 ～ 17 期（10 世紀前葉～ 11 世紀後葉）に比定した。

ＳＢ 24（第 97 図　第 205 図）

Ｇ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 25 を切り、ピットなどに切られる。平面形は方形を呈するが、南側を削平されるため詳細は不明である。また掘り方の西側は確認できなかったため、遺構の範囲は不明である。底部はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.28 ｍである。

出土遺物は、土師器、須恵器、灰釉陶器、ロクロ土師器などがある。531 は灰釉陶器の椀で、内面底部に使用痕が認められる。532 はロクロ土師器で、底部には柱状高台が付く。杯部は残存していないため不明である。533 は土師器の清郷型甕である。



第 97 図　ＳＢ 24，25 実測図

以上のことから、本遺構を 17 期（10 世紀中葉～ 11 世紀初め）に比定した。

ＳＢ 25（第 97 図）

Ｇ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 24 などに切られる。平面形は方形を呈するが、西側がＳＢ 24 により削平されるため詳細は不明である。南北方向は 3.68 ｍ、深さは 0.22 ｍである。床面に貼り床や硬化面は認められなかった。

出土遺物は土師器、須恵器、灰釉陶器、ロクロ土師器がある。図示できるものはなかった。

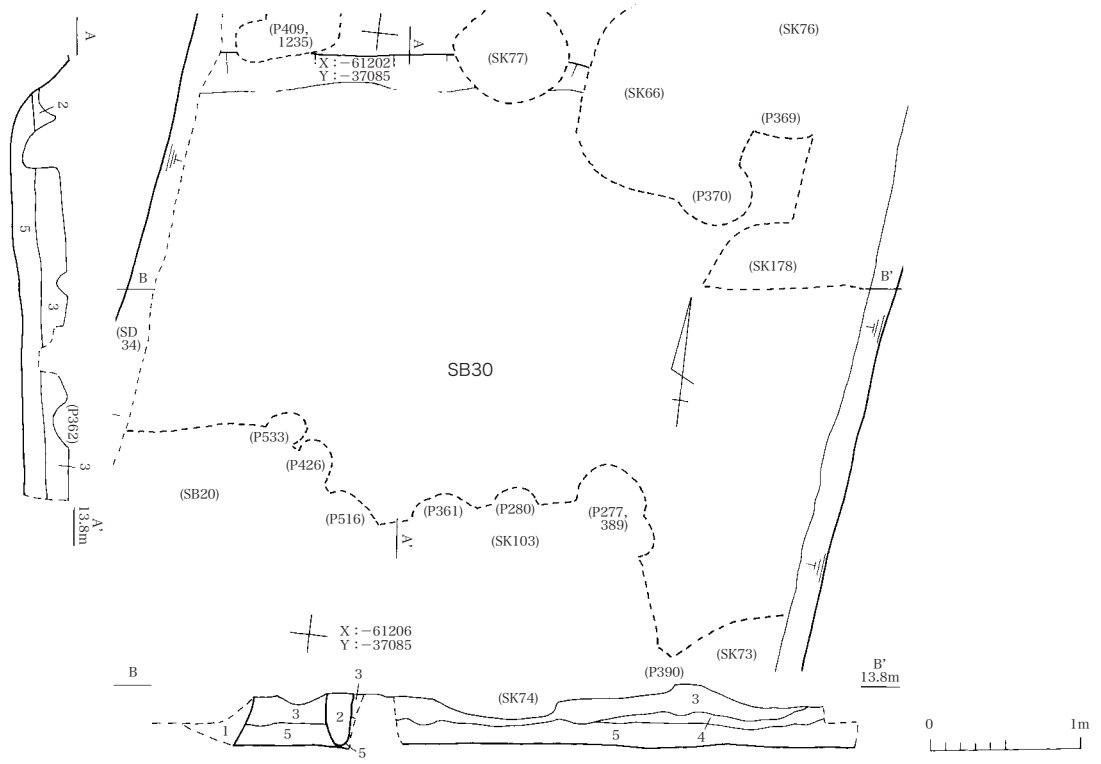
以上のことから、本遺構を 16 ～ 17 期に比定した。

ＳＢ 26（第 49 図）

Ｇ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 82、83 などに切られ、ＳＢ 27、34 を切る。平面形は、削平と北側が調査区外であるため不明である。床面はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.24 ｍである。

出土遺物は土師器、須恵器、灰釉陶器などがある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構を 16 ～ 17 期に比定した。



＜ＳＢ 30 土層名＞

1	暗灰色弱粘質土	しまる	黄褐色弱粘質土ブロック状に混じる
2	暗灰色弱粘質土	しまる	黄褐色弱粘質土ブロック状に混じる
3	暗灰褐色弱粘質土	しまる	黄褐色弱粘質土ブロック状に混じる
4	淡灰色弱粘質土	しまる	黄褐色弱粘質土まだらに混じる
5	黄褐色砂質土		灰色、灰白色砂質土まだらに混じる

1：Ｐ 496　2：Ｐ 403　3～5：ＳＢ 30

第 98 図　ＳＢ 30 実測図

ＳＢ 27（第 49 図）

Ｇ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 25 を切り、ＳＢ 26、28、34、ＳＫ 86、91 などに切られる。ＳＢ 28 はⅢ期に属する遺構であることが判明した。このため、発掘作業中には切り合いを誤認して掘削を行ったと考えられる。

平面形は不明で、底部には凹凸が目立つ。貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.32 ｍである。

出土遺物は土師器と灰釉陶器のみで、図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構を 16 ～ 17 期に比定した。

ＳＢ 30（第 98 図　第 205 図）

Ｃ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 20、ＳＫ 66、72 ～ 74、76、78、103 などに切られ、ＳＢ 16、58 を切る。平面形は掘り方の北辺を確認したのみで不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.41 ｍを測る。

534 は灰釉陶器の椀である。535 はロクロ土師器で、底部は平底を呈し、杯部は残存していない。

本遺構を 17 期（10 世紀後葉～ 11 世紀前葉）に比定した。

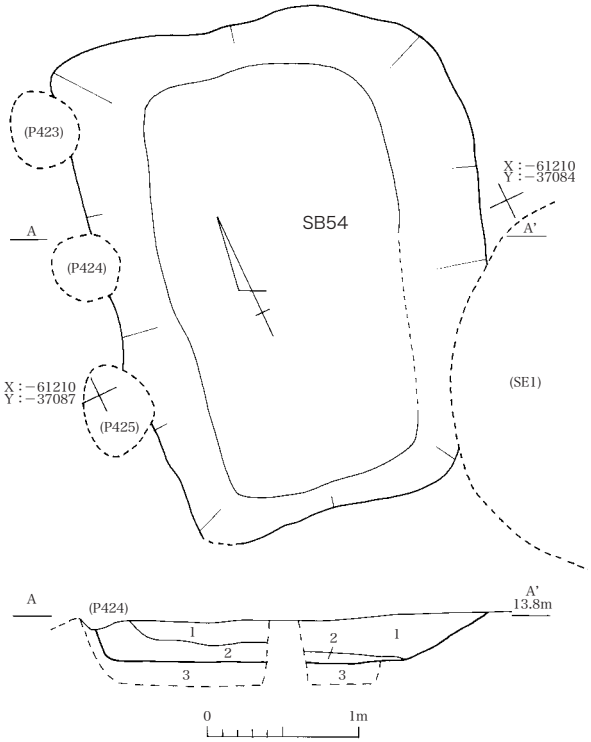
ＳＢ 34（第 49 図）

Ｇ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 23、26 などに切られ、ＳＢ 27、28 などを切る。平面形は方形を呈すると思われるが、削平と南側が調査区外であるため詳細は不明である。床面に貼り床や硬化面は認められなかった。出土遺物は土師器が１点のみで、図示できなかった。

ＳＢ 26 ～ 28 との切り合い関係から、本遺構の時期は 16 ～ 17 期と考えられる。

ＳＢ 54（第 99 図　第 205 図）

Ｃ１区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＥ１、Ｐ 423 ～ 425 に切られ、ＳＢ 15、57 を切る。平面形は不整長方形を呈し、南北 3.27 ｍ、東西 2.60 ｍ、深さ 0.33 ｍを測る。床面は平らだが貼り床や硬化面は認められなかった。埋土は粘質土が主で、炭と焼土が多量に



＜ＳＢ 54 土層名＞
1　黒褐色弱粘質土　しまる　炭、焼土多量に含む
2　茶褐色弱粘質土　しまる　黄褐色弱粘質土混じる　炭、焼土多量に含む
3　灰色砂質土　しまる
1，2：ＳＢ 54　3：地山

第 99 図　ＳＢ 54 実測図

混じる。本遺構の北辺には西からＰ 532、422、467 が、西辺には北からＰ 532、423、424、425、463 が並ぶように見える。本遺構に関連するピット列の可能性も考えられる。

536 ～ 540 は灰釉陶器の椀で、536 ～ 538 は内面底部に使用痕が認められる。541 ～ 544 はロクロ土師器で、541 と 542 は椀形、543 と 544 は皿形である。底部の形状について、541 と 543 は平底、542 は輪高台が付く。544 は残存していないため不明である。また 544 は内面に煤が付着している。547 は中国製白磁碗である。546 は土師器の清郷型鍋である。545 は産地不明の須恵器の蓋である。

以上のことから、本遺構を 17 期（10 世紀中葉～後葉）に比定した。

ＳＢ 55（第 94 図　第 205 図）

Ｃ１区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 36 などに切られ、ＳＢ 18、21 などを切る。平面形は不整長方形を呈し、南北 3.50 ｍ、東西 2.92 ｍ、深さ 0.33 ｍを測る。床面はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土は弱粘質土と砂質土で、炭と焼土を多量に含む。

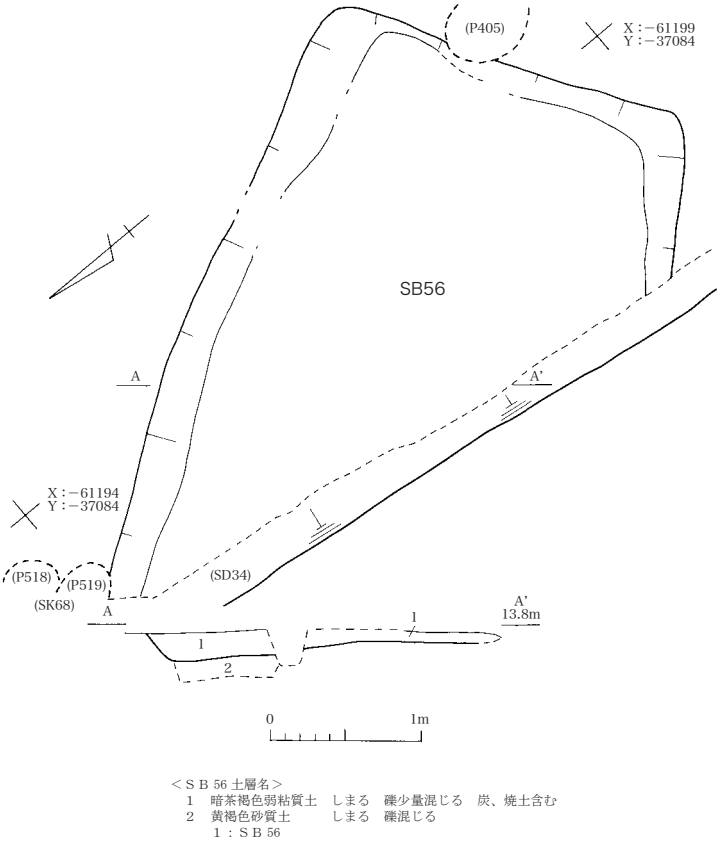
548 ～ 551 は灰釉陶器の椀で、548 と 549 は内面底部に使用痕が認められる。552 と 553 は土師器の清郷型鍋である。554 は椀形のロクロ土師器で、底部は平底である。555 は土錘である。

以上のことから、本遺構を 17 期（10 世紀後葉～ 11 世紀初め）に比定した。

ＳＢ 56（第 100 図　第 205 図）

Ｃ１区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 11、14、16、17 などを切る。平面形は長方形を呈すると思われるが、西側が調査区外であるため詳細は不明である。北東－南西方向は 2.82 ｍ、深さは 0.19 ｍを測る。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。埋土は弱粘質土に炭と焼土を含む。

556 は灰釉陶器の椀で、内面底部に使用痕が認められる。557 と 558 はロクロ土師器である。557 は椀形を呈すると思われ、底部は輪高台が付く。558 は柱状高台が付き、杯部は残存していない。559 は土師器の



第 100 図　ＳＢ 56 実測図

清郷型鍋である。

以上のことから、本遺構を 17 期（10 世紀中葉～ 11 世紀初め）に比定した。

ＳＢ 81（第 56 図　第 205、206 図）

Ｆ２区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 203 を切る。平面形は不整方形を呈すると思われるが、北側が調査区外であるため詳細は不明である。深さは 0.36 ｍである。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。床面でＰ 974 ～ 977 を確認した。位置から考えると、Ｐ 977 は住居の柱穴になるか。

ＳＢ 80 の説明で記述したが、本遺構とＳＢ 81 の埋土の質や堆積の厚さがほぼ同じであることから考えると、ＳＢ 80、81 周辺についてはプランを誤認している可能性がある。

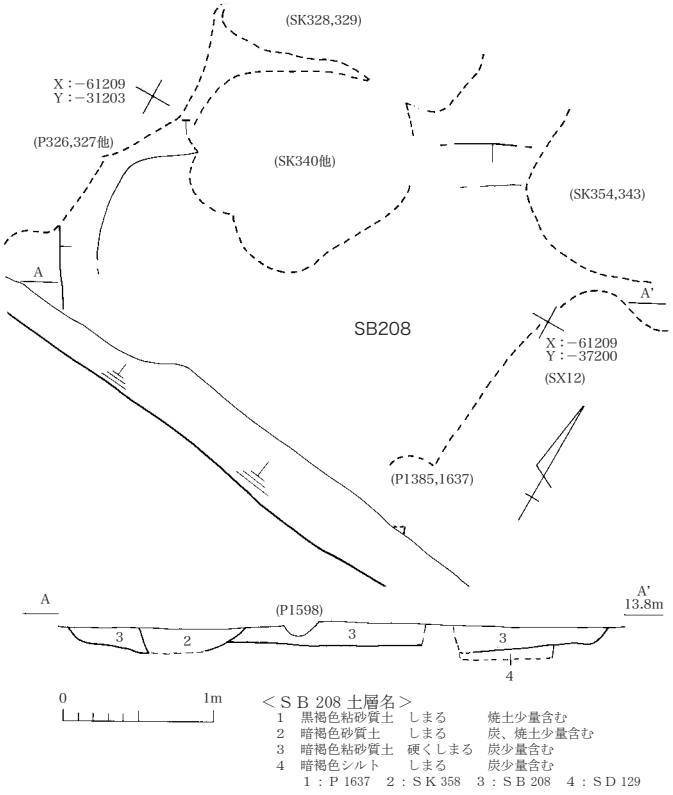
出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器と灰釉陶器などが少量ある。560 と 561 は灰釉陶器の椀で、561 は内面底部に使用痕が認められる。562 と 563 は須恵器である。562 は美濃須衛窯と思われる杯、563 は猿投窯と思われる甕である。564 と 565 は土師器で、564 は加飾壺、565 は伊勢型甕Ａ１類である。566 は粘板岩もしくは泥岩製の砥石で、使用面は５面認められる。

以上のことから、本遺構を 17 期（10 世紀後葉～ 11 世紀中葉）に比定した。

ＳＢ 103（第 63 図　第 206 図）

Ｈ３区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 104、105、144 を切る。平面形は方形を呈するが、南側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.25 ｍを測る。床面でＰ 1149 を検出した。位置から考えて住居の柱穴になる可能性がある。深さは 0.32 ｍを測る。

出土遺物は土師器がほとんどで、他は須恵器、灰釉陶器などが少量ある。567 は土師器の清郷型鍋である。568 と 569 は石製品で、569 は下呂石製の打製石鏃、568 は砥石で、使用面が５面認められる。Ⅳ期の遺物は 567 の清郷型鍋と数点の灰釉陶器のみで、他はⅢ期以前のものである。



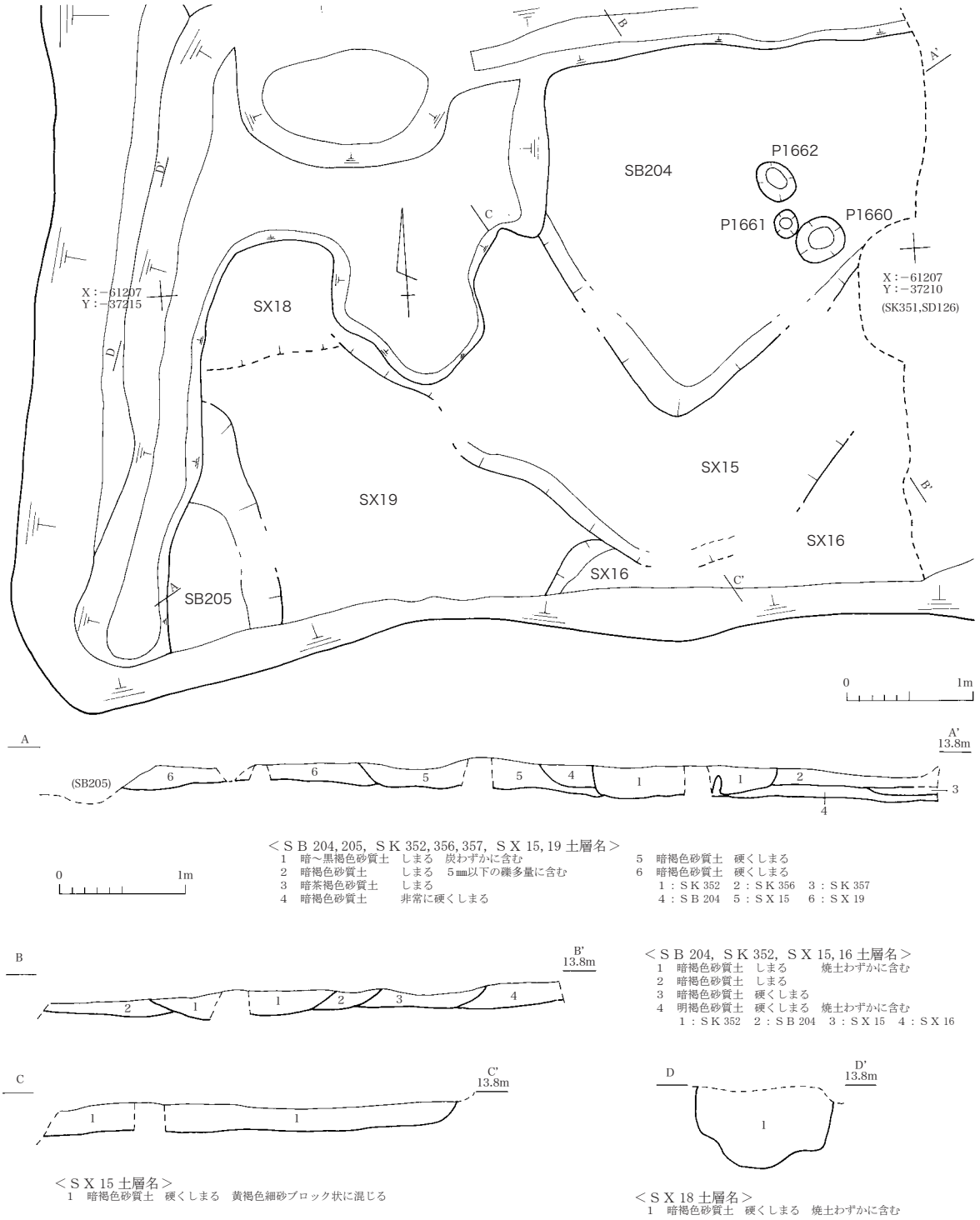
第 101 図　ＳＢ 208 実測図

以上のことと切り合い関係から本遺

構を 12 ～ 17 期と考えるが、検出し得なかったⅢ期の遺構が存在した可能性は残る。

ＳＢ 204（第 102 図）

Ｆ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 126、ＳＫ 351、352 などに切られる。平面形は方形を呈すると思われるが、北側が調査区外であるため詳細は不明である。床面はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。



第 102 図　ＳＢ 204，205，ＳＸ 15，16，18，19 実測図

出土遺物は土師器がほとんどで、他に須恵器と灰釉陶器が少量ある。図示できるものはなかった。

本遺構の時期は 16 ～ 17 期と思われるが断定は難しい。

ＳＢ 208（第 101 図）

Ｆ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 354 などに切られる。平面形は方形を呈するが、南側が調査区外であるため詳細は不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.20 ｍを測る。埋土は砂質土が主で、炭と焼土が少量混じる。

出土遺物は少量である。土師器が多く、須恵器と灰釉陶器は数点ずつあるのみである。図示できるものはなかった。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を 16 ～ 17 期以前と考えたいが、詳細な時期の特定は難しい。

ＳＤ 45（第 103 図　第 206 図）

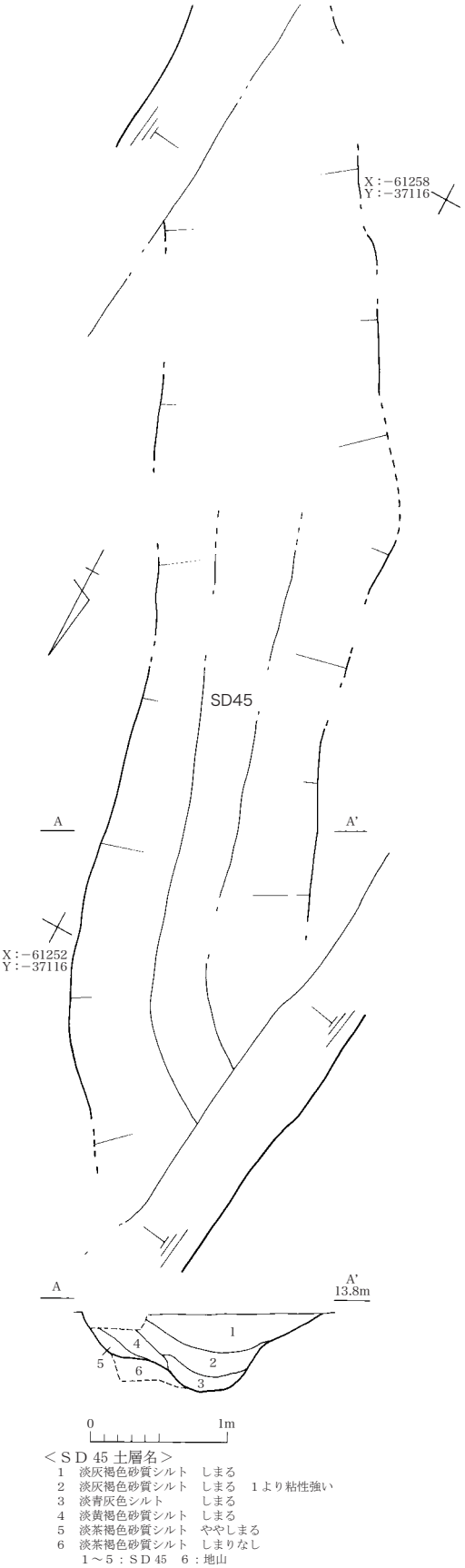
Ｂ２区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 129、131、132 など多くの遺構に切られる。北西－南東方向に軸があり、やや南に湾曲する。断面形は不整形を呈し、南側の掘り方は二段掘りになるか、もしくは掘り直している可能性がある（Ａ－Ａ’セクション４、５層）。深さは 0.55 ｍを測る。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器と灰釉陶器が少量ずつある。570 と 571 は椀形のロクロ土師器である。底部の形状について、570 は平底、571 は柱状高台が付く。570 は内外面にタールが付着している。571 は上層から出土した。

以上のことから、本遺構を 16 ～ 17 期に比定した。

ＳＫ 36（第 206 図）

Ｇ１区西部に位置し、ⅲ層上面から掘り込む。平



第 103 図　ＳＤ 45 実測図

面形は不明で、深さは 0.14 ｍを測る。

572 は完形の灰釉陶器の椀で、内面底部に使用痕が認められる。出土遺物はこの１点のみである。

以上のことから、本遺構を 17 期（10 世紀後葉～ 11 世紀前葉）と考えたい。

ＳＫ 66（第 104 図　第 206 図）

Ｃ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 16、30、58 などを切る。平面形は不整形な方形を呈し、長軸 1.37 ｍ、短軸 1.16 ｍを測り、深さ 0.58 ｍである。底部にはやや平らである。573 と 574 は灰釉陶器の椀である。575 は皿形のロクロ土師器で、底部は残存していないため形状は不明である。

以上のことから、本遺構を 17 期（10 世紀中葉～ 11 世紀初め）に比定した。

ＳＫ 67（第 104 図　第 206 図）

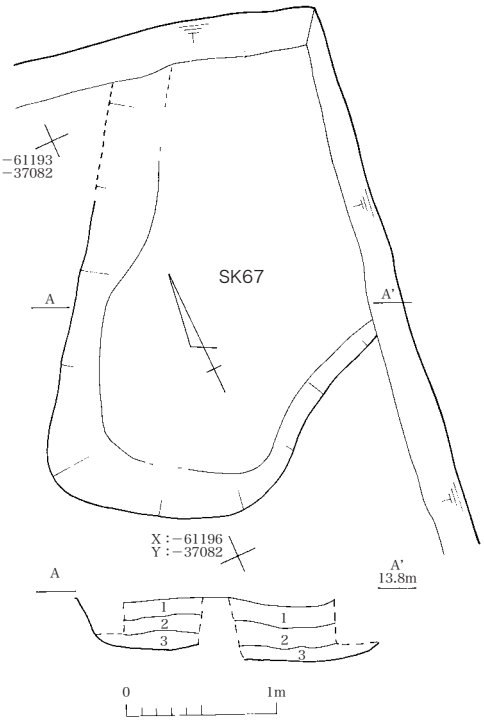
Ｃ１区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 11、12、14 を切る。平面形は北東側が調査区外であるため不明である。底部は平らで、深さは 0.58 ｍを測る。埋土は弱粘質土と砂質土が主で、焼土と炭を含む。

576 ～ 579 は灰釉陶器で、576 は皿、577 ～ 579 は椀である。580 と 581 はロクロ土師器で、580 は皿形で底部は柱状高台が付き、581 は平底で、杯部の形状は不明である。582 と 583 は須恵器である。582 は畿内系もしくは猿投窯の杯で、Ｐ 253 のものと接合した。583 は美濃須衛窯と思われる瑳で、注口を穿孔する際にできたと思われる粘土塊が容器内に残存する。

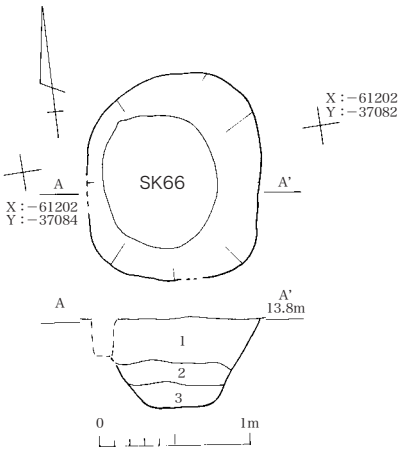
以上のことから、本遺構を 17 期（10 世紀後葉～ 11 世紀初め）に比定した。

ＳＫ 68（第 105 図　第 206 図）

Ｃ１区北西端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 12、14、56 を切る。平面形は北西部が調査区外であるため不明である。掘削が遺構の底部まで達しなかったため、深さや形状は不明である。竪穴住居もしく

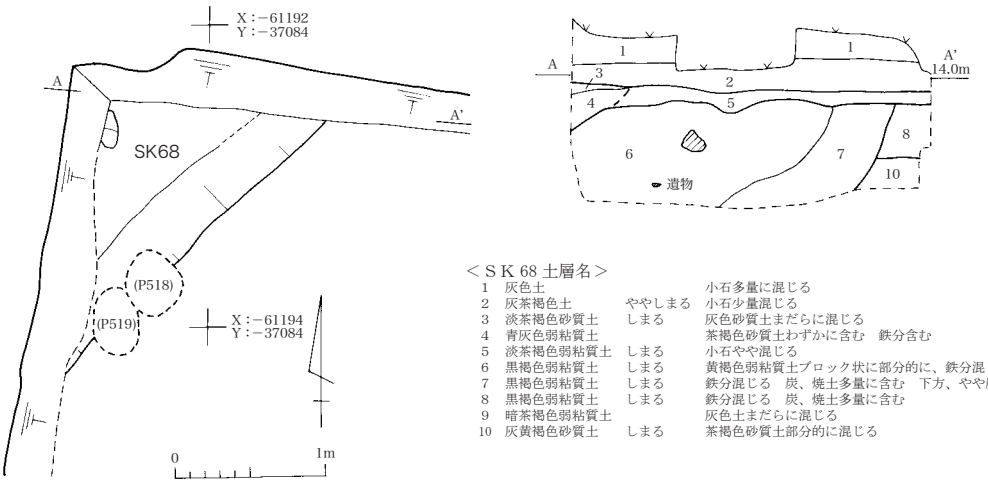


＜ＳＫ 67 土層名＞
1　茶褐色弱粘質土　非常に硬くしまる　礫混じる　炭、焼土含む
2　暗茶褐色弱粘質土　炭、焼土含む
3　暗灰色砂質土　細砂混じる　礫混じる



＜ＳＫ 66 土層名＞
1　暗茶褐色弱粘質土　しまる　炭、焼土混じる
2　暗灰色弱粘質土　しまる　黄褐色弱粘質土混じる
3　淡茶褐色砂質土　しまる　黄褐色弱粘質土混じる　炭多く含む

第 104 図　ＳＫ 66，67 実測図



第 105 図　ＳＫ 68 実測図

は溝状遺構の可能性も考えられる。

584 ～ 587 は灰釉陶器の椀で、587 は内面底部に使用痕が認められる。588 ～ 594 はロクロ土師器である。588 ～ 594 は椀形と思われる。底部の形状について、588 ～ 590 は平底、591 と 595 は輪高台が付く。591 ～ 593 は底部が残存していないため不明である。596 は土錘である。

以上のことから、本遺構を 17 期（10 世紀後半～ 11 世紀初め）に比定した。

ＳＫ 70（別添図５　第 206 図）

Ｃ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。深さは 0.26 ｍである。

出土遺物は土師器、須恵器、灰釉陶器、ロクロ土師器で、土師器と灰釉陶器がやや多い。597 は灰釉陶器の椀である。

以上のことから、本遺構を 17 期（10 世紀後葉～ 11 世紀前葉）に比定した。

ＳＫ 71（別添図５　第 206 図）

Ｃ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 16 に切られ、ＳＫ 77 を切る。平面形は、西側が調査区外であるため不明である。深さは 0.33 ｍを測る。

598 は土師器の清郷型鍋である。

以上のことから、本遺構を 17 ～ 18 期に比定した。

ＳＫ 72（別添図５　第 206 図）

Ｃ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 30 を切る。平面形は不整楕円形を呈し、深さは 0.72 ｍである。

599 と 600 は灰釉陶器で、599 は椀、600 は皿である。

以上のことから、本遺構を 17 期（10 世紀中葉～ 11 世紀初め）に比定した。

ＳＫ 74（別添図５　第 206 図）

Ｃ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 30 を切り、ＳＫ 72 に切られる。平面形は不明で、深さは 0.19 ｍを測る。

601 は灰釉陶器の椀である。この他は土師器が４点のみである。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を 17 期に比定した。

ＳＫ 75（別添図５　第 206 図）

Ｃ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 20、ＳＫ 103 を切る。平面形は不整楕円形を呈し、深さは 0.19 ｍである。

出土遺物は土師器、灰釉陶器、ロクロ土師器のみである。602 は灰釉陶器の椀である。

以上のことから、本遺構を 17 期に比定した。

ＳＫ 80（別添図５　第 207 図）

Ｃ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 30 を切り、ＳＫ 101 に切られる。平面形は不整形を呈し、深さは 0.46 ｍである。

603 ～ 605 は土師器の清郷型鍋である。606 は椀形のロクロ土師器で、底部は平底である。

以上のことから、本遺構を 17 ～ 18 期に比定した。

ＳＫ 89（別添図５　第 207 図）

Ｇ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 28、ＳＫ 179 を切り、Ｐ 337 に切られる。平面形は不整形を呈し、深さは 0.18 ｍである。

出土遺物は少量で、土師器、須恵器、灰釉陶器などがある。607 は灰釉陶器の椀である。

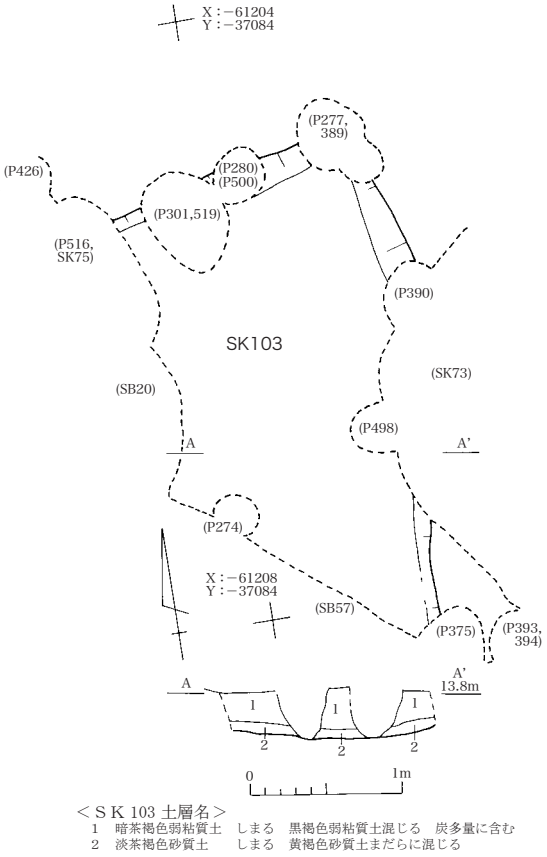
以上のことから、本遺構を 17 期に比定した。

ＳＫ 101（別添図５　第 207 図）

Ｃ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 80 を切る。平面形は不整楕円形を呈し、深さは 0.32 ｍである。

出土遺物は土師器、灰釉陶器、ロクロ土師器のみである。608 は灰釉陶器の椀である。

以上のことから、本遺構を 17 期に比定した。



第 106 図　ＳＫ 103 実測図

ＳＫ 103（第 106 図　第 207 図）

Ｃ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 20、57、ＳＫ 73 などに切られる。平面形は方形を呈すると思われるが、削平により詳細は不明である。埋土は弱粘質土と砂質土が主で、炭を多く含む。深さは 0.33 ｍである。

出土遺物は少量で、土師器、須恵器、灰釉陶器、ロクロ土師器が数点ずつあるのみである。609 は灰釉陶器の椀である。

以上のことから、本遺構を 17 期に比定した。

ＳＫ 354（第 107 図　第 207 図）

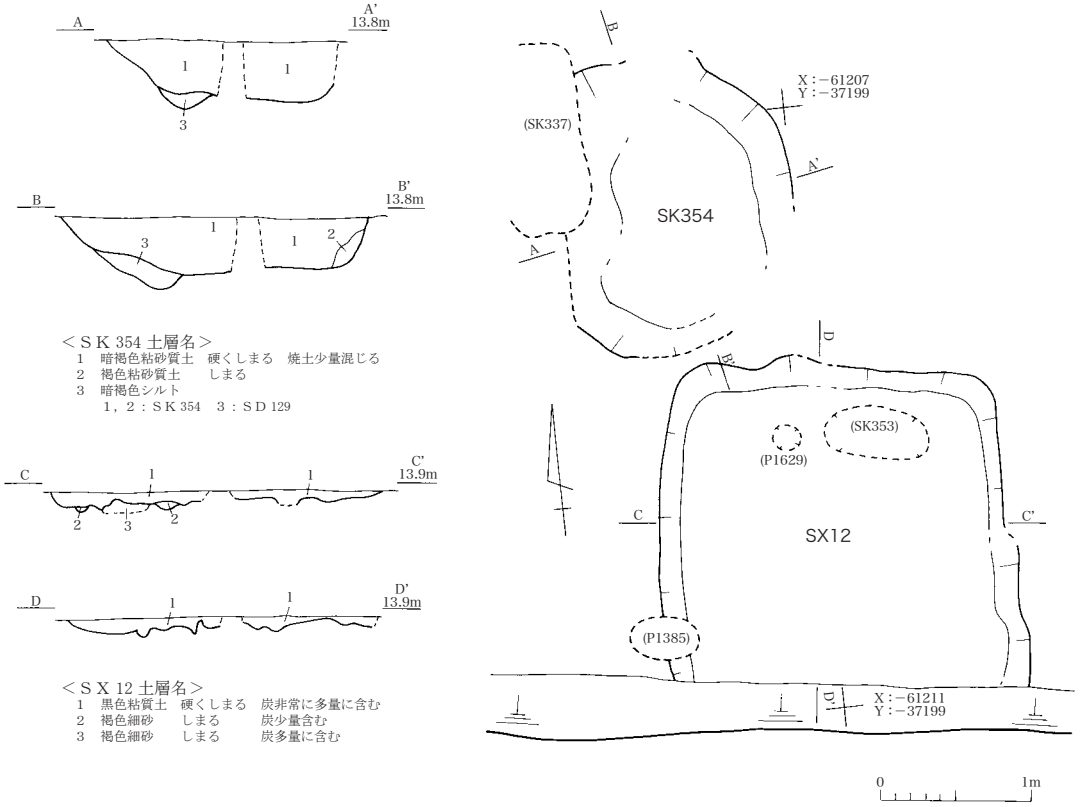
Ｆ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 337 に切られ、ＳＤ 29、ＳＢ 208 を切る。平面形は不整形を呈し、底部はほぼ平らである。埋土は砂質土に焼土を少量含む。深さは 0.40 ｍである。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器と灰釉陶器が少量ある。610 は土師器の清郷型鍋である。

以上のことから、本遺構を 16 ～ 17 期に比定した。

ＳＸ 12（第 107 図　第 207 図）

Ｆ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。方形を呈すると思われるが、南側が調査



第 107 図　ＳＫ 354，ＳＸ 12 実測図

区外であるため詳細は不明である。東西方向は 2.37 ｍを測り、深さは 0.12 ｍである。底部には凹凸が目立ち、埋土には炭を多量に含む。

出土遺物は土師器がほとんどであるが、灰釉陶器が一定量ある。611 は灰釉陶器の椀で、外面底部には回転糸切り痕が認められる。

以上のことから、本遺構を 17 期（11 世紀前葉）に比定した。

Ⅳ期のピットから出土した遺物（第 207 図）

612 はＰ 253 の皿形のロクロ土師器で、底部は残存していないため不明である。613 ～ 619 は灰釉陶器の椀である。613 はＰ 276、614 はＰ 292、615 はＰ 361、616 はＰ 367、617 はＰ 368、618 はＰ 390 から出土し、613 と 617 は内面底部に使用痕が認められる。619 と 620 はＰ 405 の遺物で、619 は灰釉陶器の椀、620 は鞴の羽口である。621 はＰ 497 出土で畿内系須恵器の杯である。622 ～ 625 は灰釉陶器で、622 はＰ 526 の皿、623 はＰ 533 の皿、624 はＰ 1006 の椀、625 はＰ 1110 の段皿で、622 と 624 は内面底部に使用痕が認められる。

第５節　Ⅴ期の遺構と遺物

ＳＤ 71（第 108 図　第 207 図）

Ｉ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 181 に切られ、ＳＢ 66、69、ＳＤ 75 などを切る。南北方向に軸があり、東に振る。南側と北側はそれぞれ調査区外に延びるが、Ｇ２区では対応する溝は認められなかった。断面形は緩いＶ字形を呈し、深さは 0.70 ｍを測る。

626 は東濃型山茶碗の碗、627 は土師器皿Ｍ３類、628 は土錘である。この他の出土遺物には尾張型山茶碗などがある。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。

ＳＤ 144（第 109 図　第 207 図）

Ｉ３区西部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＫ 399 に切られ、ＳＫ 411 などを切る。東西方向に軸があり、東側は閉じ、西側は調査区外に延びる。断面形は不整形で、深さは 0.57 ｍである。埋土はシルトや砂質土が主で、炭を少量含む。

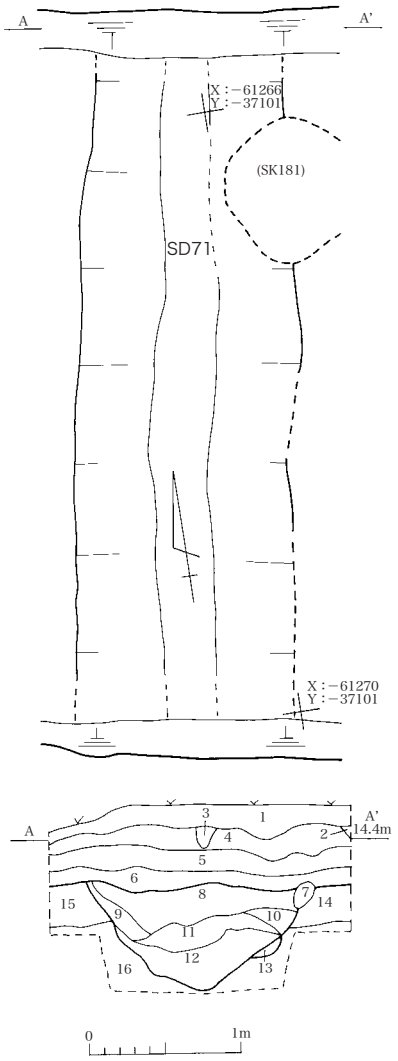
出土遺物は土師器と須恵器がほとんどで、灰釉陶器、尾張型山茶碗、東濃型山茶碗が少量ある。629 は畿内系須恵器の長脚高杯で、ＳＫ 392、411、413、第ⅲ層のものと接合した。630 は尾張型山茶碗の碗で、内面底部に使用痕が認められる。

以上のことと切り合い関係から、本遺構は 19 ～ 20 期に埋没したものと判断される。

ＳＤ 145（第 110 図　第 207 図）

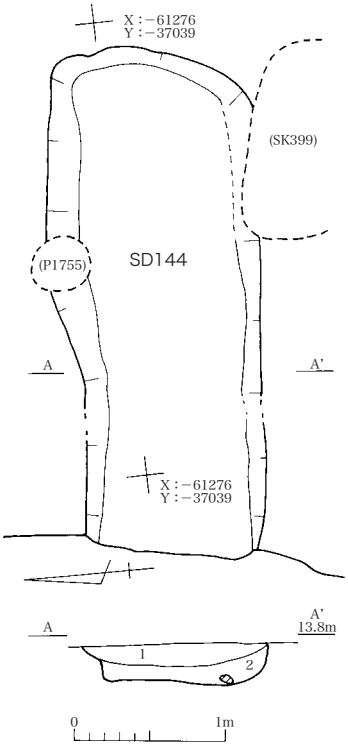
Ｉ３区西部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＫ 412 を切り、ＳＫ 404 に切られる。東西に軸があるが、両側とも閉じる土坑状を呈する。南東角にテラスがある。断面形は不整形で、底部は平らではない。深さは 0.63 ｍを測る。埋土はシルトや砂質土が主で、炭を若干含む。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどで、灰釉陶器と尾張型山茶碗がやや多い。土師器皿Ｍ類が１点ある。631 と 632 は尾張型山茶碗の碗で、ともに内面底部に使用痕が認めら



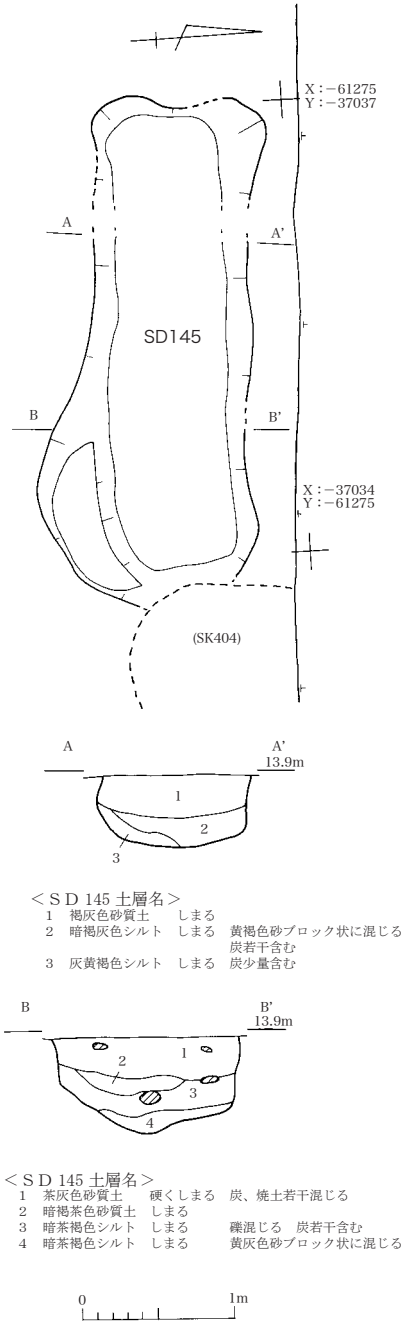
＜ＳＤ 71 土層名＞
1　茶褐色土　やや砂質
2　茶褐色砂質シルト　しまる
3　暗褐色シルト　硬くしまる
4　褐色シルト　しまる
5　灰褐色シルト　やや砂質
6　暗黄褐色シルト　しまりなし　やや砂質
7　暗黄灰色シルト　しまりなし
8　茶褐色粘質シルト　硬くしまる
9　茶褐色シルト
10　暗黄褐色シルト　やや砂質
11　褐色粘質シルト
12　黄褐色シルト　砂粒粗い
13　茶褐色砂質シルト
14　観察なし
15　茶褐色シルト　灰色シルトまだらに混じる
16　黄褐色シルト
８～13：ＳＤ 71　14, 15：ＳＢ 69　16：地山

第 108 図　ＳＤ 71 実測図



＜ＳＤ 144 土層名＞
1　暗褐灰色シルト　しまる
2　灰茶色砂質土　しまる　炭少量含む
3　黄灰色シルト

第 109 図　ＳＤ 144 実測図



＜ＳＤ 145 土層名＞
1　褐灰色砂質土　しまる
2　暗褐灰色シルト　しまる　黄褐色砂ブロック状に混じる　炭若干含む
3　灰黄褐色シルト　しまる　炭少量含む

＜ＳＤ 145 土層名＞
1　茶灰色砂質土　硬くしまる　炭、焼土若干混じる
2　暗褐茶色砂質土　しまる
3　暗茶褐色シルト　しまる　礫混じる　炭若干含む
4　暗茶褐色シルト　しまる　黄灰色砂ブロック状に混じる

第 110 図　ＳＤ 145 実測図

れる。633 は東濃型山茶碗の碗である。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。

ＳＤ 23（別添図７　第 207 図）

Ｇ１区中央部に位置し、地山上面で確認したが、ⅲ層上面から掘り込まれる可能性がある。南北方向に軸があり、やや東に振る。方向はＳＤ１、28 と同じで、本遺構との距離はＳＤ１とは 12.75 ｍ、ＳＤ 28 とは 6.40 ｍを測る。断面形は緩いＶ字形を呈し、深さは 0.40 ｍを測る。

出土遺物は山茶碗、土師器皿Ｍ類などがある。634 は本遺構に帰属すると思われる遺物で、東濃型山茶碗の碗である。

以上のことから、本遺構を 20 ～ 22 期に比定した。

ＳＤ 58（第 111 図）

Ｄ区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 60、ＳＫ 149 などを切る。東西方向に軸があり、やや北に振る。東西両側は閉じる。断面形は扁平Ｕ字形を呈し、深さは 0.18 ｍである。

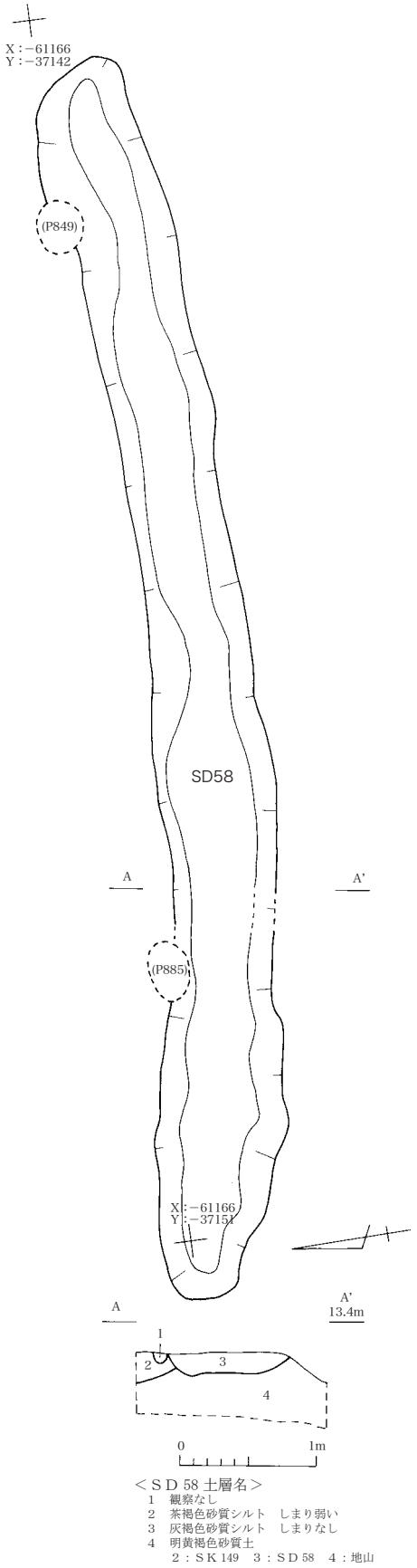
出土遺物は土師器がほとんどであるが、須恵器、灰釉陶器、尾張型山茶碗、土師器皿Ｍ類が少量ある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。

ＳＤ 70（第 112 図　第 208 図）

Ｉ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 63、66、73、ＳＤ 75 を切る。南北方向に軸があり、若干東に振る。振り幅はＳＤ 71 に比べて小さい。南側と北側はそれぞれ調査区外に延びるが、Ｇ２区では対応する溝は認められなかった。断面形は緩いＶ字形を呈し、深さは 0.74 ｍを測る。

635 は東濃型山茶碗の碗、636 と 637 は瀬戸産山茶碗の片口鉢である。638 は古瀬戸後Ⅳ期新段階の天目茶碗で、加工円盤と思われる。639 は土師器の壺の底



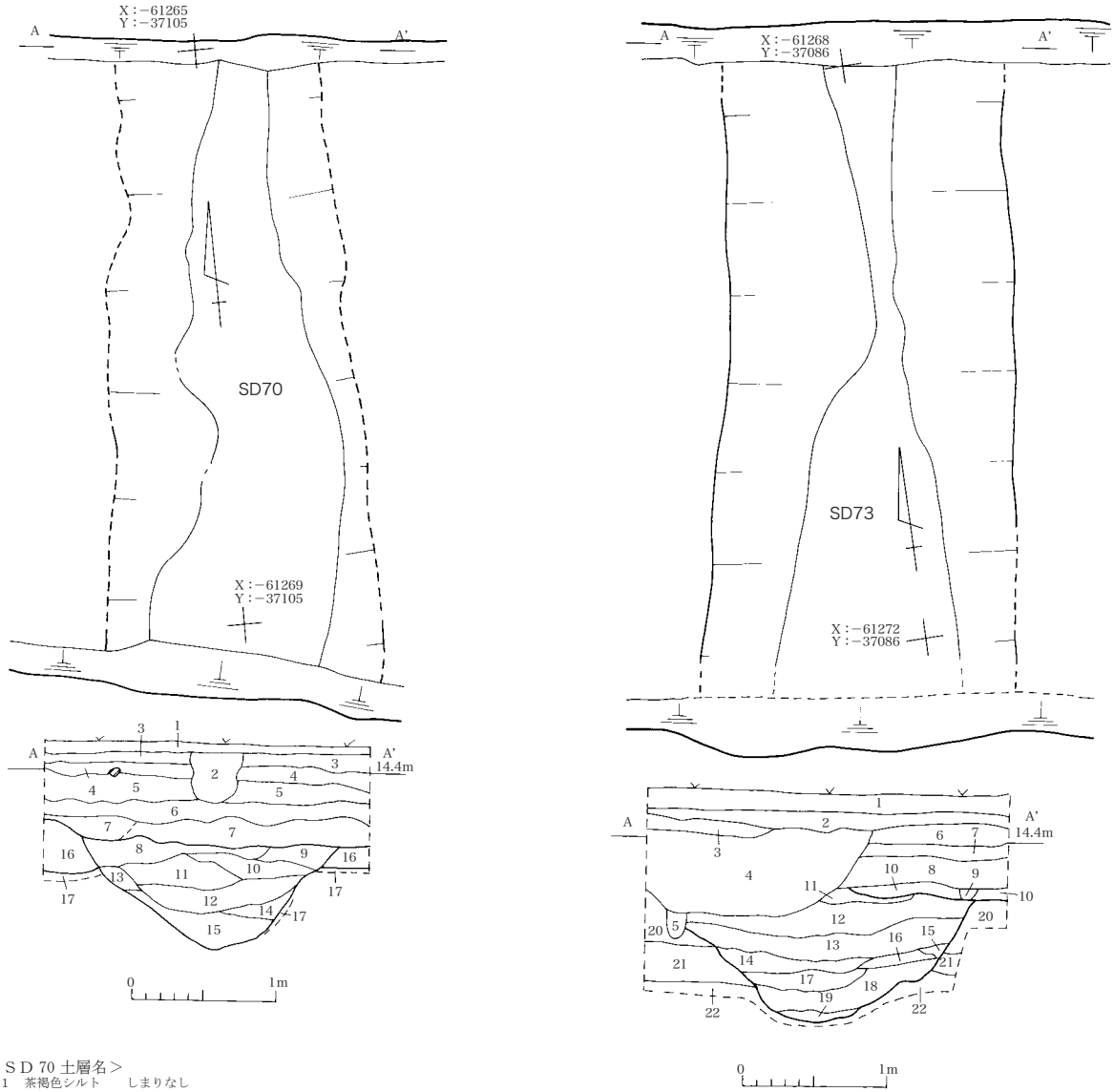
第 111 図　ＳＤ 58 実測図

部とみられる。

Ｖ期以降の遺物が少量であるため時期の比定が難しいが、本遺構は 21 期前後に掘削され、23 期もしくは 24 期まで機能していた可能性がある。

ＳＤ 73（第 112 図　第 208 図）

Ｉ１区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 74 などを切る。南北方向に軸があり、



＜ＳＤ 70 土層名＞

1	茶褐色シルト	しまりなし	
2	褐色シルト	しまりなし	
3	茶褐色シルト	若干しまる	やや砂質
4	褐色シルト	しまる	
5	灰褐色シルト		やや砂質
6	暗黄褐色シルト	しまりなし	やや砂質　東方で茶色強くなり砂質多くなる
7	灰色シルト	しまりなし	
8	黄褐色シルト		
9	褐灰色シルト		やや砂質
10	褐色砂質シルト		
11	茶色砂質シルト		
12	茶褐色砂質シルト		
13	褐色砂質シルト		
14	褐灰色粘質シルト		
15	灰褐色シルト		
16	観察なし		
17	黄褐色シルト		
18	褐色砂質土		

８～15：ＳＤ 70　16：ＳＢ 66　17, 18：地山

＜ＳＤ 73 土層名＞

1	黄褐色土	硬くしまる	
2	暗黄褐色シルト	硬くしまる	
3	茶色シルト	硬くしまる	
4	茶褐色シルト	しまりなし	
5	暗黄褐色シルト		
6	黄褐色シルト		
7	茶褐色砂質シルト	しまりなし	
8	茶褐色シルト	ややしまる	やや砂質
9	暗褐色砂質シルト		
10	褐色砂質シルト		
11	茶褐色シルト		
12	褐色シルト		
13	茶色シルト		灰色シルト混じる
14	茶灰色シルト		
15	黄茶色シルト		やや砂質
16	暗茶色シルト		やや砂質
17	黄灰褐色シルト		
18	黄茶灰色粘質シルト		
19	灰色粘質土		褐色砂質土混じる
20	茶褐色シルト		
21	黄褐色シルト		
22	褐色砂質土		

11～19：ＳＤ 73　20～22：地山

第 112 図　ＳＤ 70，73 実測図

東に振る。ＳＤ 72 と同じ方向で、ＳＤ 72 との距離は 8.00 ｍを測る。南側と北側はそれぞれ調査区外に延びるが、Ｇ２区では対応する溝は認められなかった。断面形は扁平Ｕ字形を呈し、深さは 0.93 ｍを測る。

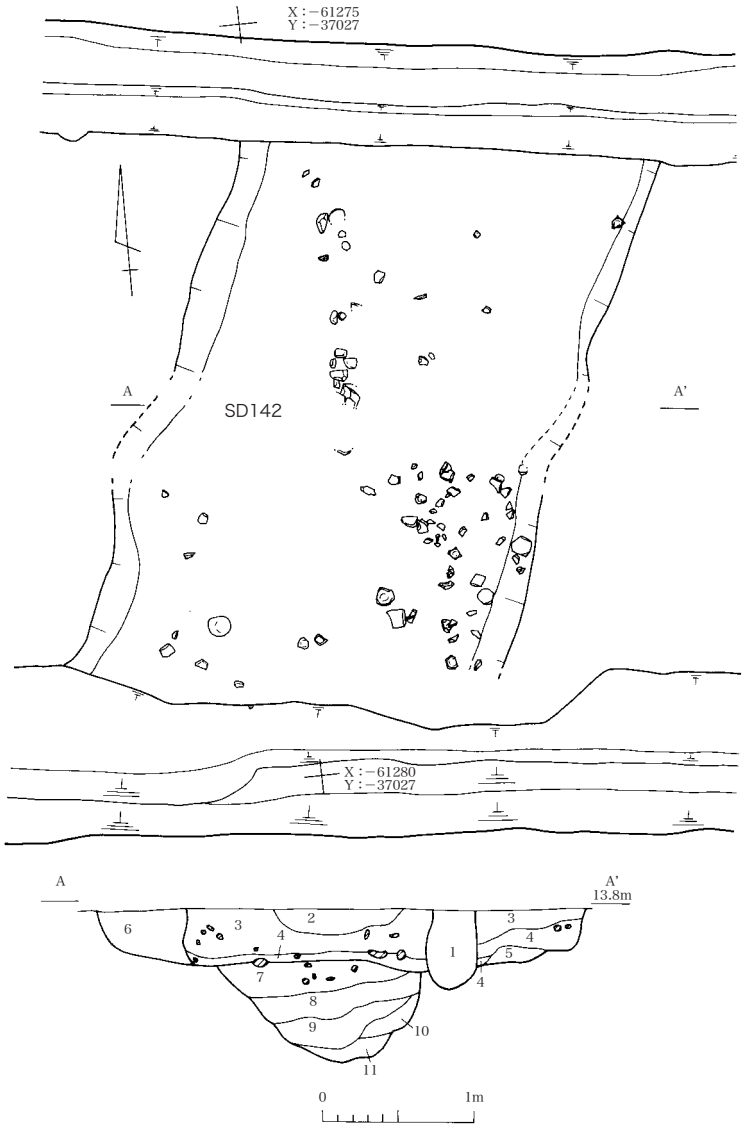
640 と 642 は東濃型山茶碗で、642 は皿、640 は碗である。641 は常滑産陶器の広口壺である。643 は古瀬戸後Ⅰ～Ⅱ期の筒形香炉で、外面には丸ノミ状工具による草花文がある。本遺構の 1.85 ｍ西側に位置するＰ 927 の遺物と接合した。またＳＤ 72 の出土遺物に同一個体と思われる 831 がある。644 は古瀬戸後Ⅳ期の徳利、645 ～ 648 は土師器皿Ｃ１類である。土師器皿ではＣ１類が特に多く出土した。

以上のことから、本遺構を 21 ～ 22 期に比定した。

ＳＤ 142（第 113 図　第 208 図）

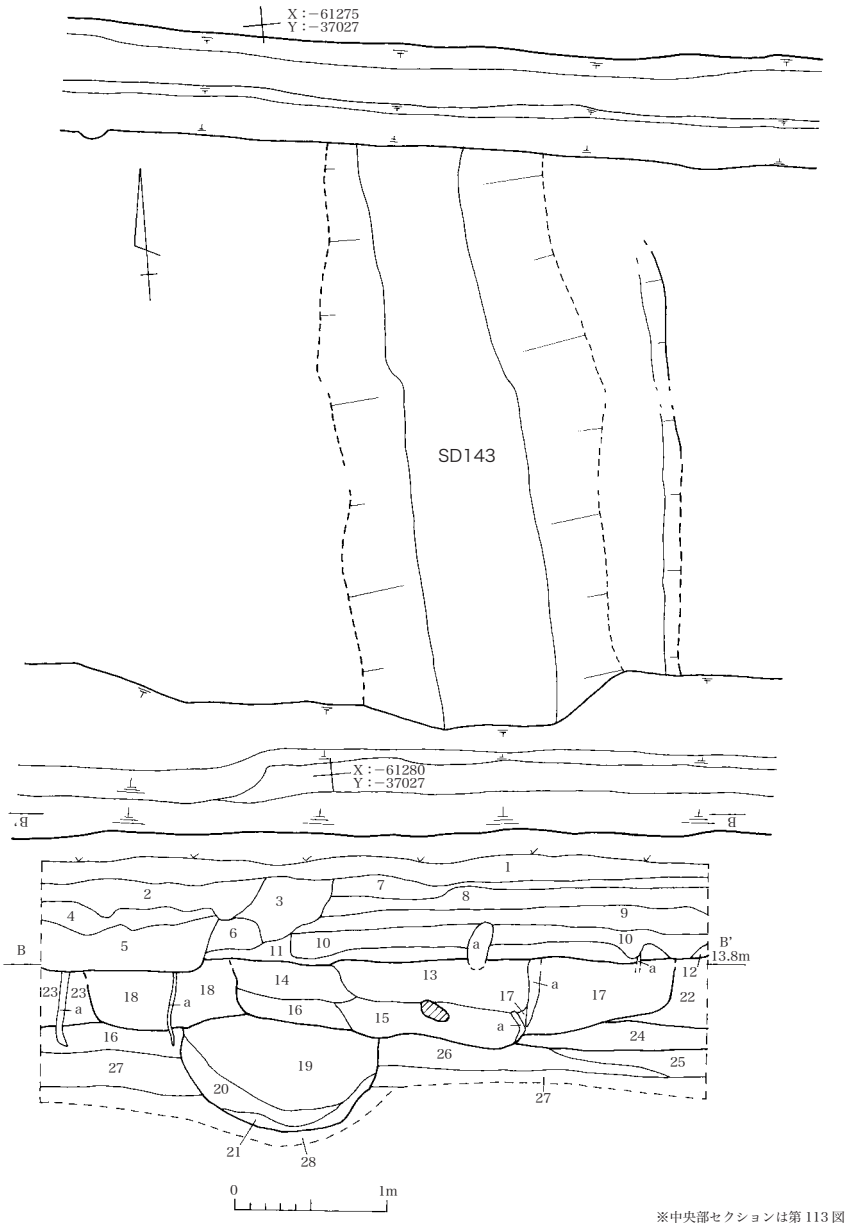
Ｉ３区東部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＤ 143 を切る。北東－南西方向に軸があり、北東側と南西側はそれぞれ調査区外に延びる。断面形は扁平なＵ字形を呈し、底部は平らな部分の面積が多い。深さは 0.58 ｍである。埋土中からは多量の礫と遺物が出土した。

648 ～ 653 は尾張型山茶碗である。649 は皿、650 ～ 653 は碗で、649 ～ 651、653 は内面底部に使用痕が認められる。また 651 は故意に打ち欠いて底部のみにしている可能性がある。654 と 655 は東濃型山茶碗で、654 は碗である。655 は皿で内面底部に使用痕が認められる。656 は常滑産陶器の片口鉢である。657 ～ 659 は瀬戸美濃産陶器である。657 は古瀬戸後Ⅰ期と思われる壺（？）である。658 は古瀬戸後Ⅲ～Ⅳ期古段階の折縁



＜ＳＤ 142, 143 土層名＞
1　茶灰色砂質土　硬くしまる　橙色土粒少量混じる
2　茶褐灰色シルト　しまる
3　茶灰色砂質土　硬くしまる　小礫少量含む
4　暗灰茶色シルト　しまる　マンガン多量に、小礫含む
5　黄茶色砂質土　しまる
6　茶灰褐色砂質土　硬くしまる
7　灰褐色シルト　しまる　鉄分、マンガン多量に含む　礫混じる
8　暗灰褐色砂質土　しまる　鉄分、マンガン多量に含む
9　灰褐色粘質土　ややしまる　鉄分、マンガン、炭少量含む
10　灰褐色砂質土　硬くしまる
11　灰黄褐色砂質土　硬くしまる　鉄分、マンガン少量含む
1：Ｐ 1962　2～5：ＳＤ 142　6～11：ＳＤ 143

第 113 図　ＳＤ 142 実測図



※中央部セクションは第 113 図

＜ＳＤ 143 周辺土層名＞

1	暗茶褐色砂質土		
2	灰褐色砂礫		
3	暗褐茶色砂質土	しまる	鉄分、マンガン少量含む
4	茶褐色シルト	ややしまる	
5	淡灰色土ブロック		
6	茶褐色シルト	しまる	炭わずかに含む
7	暗茶褐色砂質土	しまる	
8	暗褐色シルト	しまる	マンガン、炭少量含む　砂少量混じる
9	褐灰色シルト	ややしまる	橙色土粒わずかに混じる　炭若干含む
10	暗茶色砂質土	しまる	鉄分、マンガン少量含む
11	茶褐色シルト	しまる	橙色土粒少量混じる　炭含む
12	茶褐色シルト	しまる	
13	茶褐色シルト	しまる	砂少量混じる　炭少量含む
14	茶褐色シルト		13 より砂多量に混じる
15	暗褐色砂質土	しまる	人頭大の礫混じる　炭含む
16	暗茶灰色シルト	しまる	小礫、マンガン少量含む
17	灰茶色砂質土	しまる	
18	暗茶灰色シルト	しまる	小礫、マンガン含む
19	青灰褐色粘質土	ややしまる	小礫、鉄分、マンガン少量含む
20	淡青灰褐色砂質土	しまる	鉄分、マンガン含む
21	灰黄色砂質土	しまりやや弱い	
22	暗褐灰色シルト	しまる	炭少量含む
23	明黄灰色砂質土	しまる	
24	灰褐色砂質シルト	ややしまる	マンガン含む
25	茶灰色砂質土	しまる	
26	茶褐色砂質シルト	しまる	
27	暗灰茶色砂質土	しまる	
28	黄灰色砂　砂粒粗い		
a	噴砂		

13 ～ 17：ＳＤ 142　　18 ～ 21：ＳＤ 143　22：ＳＫ 417
23, 24：第１面基盤層　25 ～ 28：地山

第 114 図　ＳＤ 143 実測図

中皿、659 は大窯第１段階の擂鉢である。660 は上層出土の東濃型山茶碗の碗である。661 は下層（埋土の下部）出土の中国製青磁碗である。662 は五輪塔の空風輪で、空輪部は欠損している。663 は被熱している石で、製品の可能性もある。

以上のことから、本遺構を 21 ～ 23 期に比定した。

ＳＤ 143（第 114 図　第 209 図）

Ｉ３区東部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＤ 142 に切られる。南北方向に軸があり、北側と南側はそれぞれ調査区外に延びる。断面形は不整形を呈し、東側のみ掘り方が二段掘りになる。深さは 1.01 ｍである。

664 は尾張型山茶碗の碗、665 と 666 は東濃型山茶碗の碗で、665 は内面に 666 は内面底部に、使用痕が認められる。667 と 668 は常滑産陶器で、668 は小型壺、667 は片口鉢である。669 ～ 671 は古瀬戸期の瀬戸美濃産陶器である。669 は後Ⅳ期の平碗、670 は後Ⅳ期古段階の内耳鍋で、二次被熱している可能性がある。671 は後Ⅳ期新段階の天目茶碗である。672 は土師器の内耳鍋である。673 は上層（埋土の上部）出土の瀬戸産山茶碗の短頸壺で、外面に窯壁が付着している。

以上のことから、本遺構を 21 ～ 23 期に比定した。

674 ～ 679 はＳＤ 142、143 から出土した遺物である。674 は尾張型山茶碗の片口鉢である。675 は瀬戸産山茶碗の片口鉢で、内面底部に使用痕が認められる。また故意に打ち欠いて底部のみにしている可能性がある。677 ～ 679 は古瀬戸期の瀬戸美濃産陶器である。676 は中Ⅳ期の水注、677 は後Ｉ期の折縁深皿、678 は後Ⅲ期の天目茶碗、679 は器種不明で、後期のものと思われる。

ＳＢ 37（別添図５）

Ｆ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 119 を切り、ＳＢ 35、52、ＳＤ 48 に切られる。プランのほとんどが削平されているため、平面形、断面形などは不明である。

出土遺物は土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、常滑産陶器があるが、図示できるものはなかった。

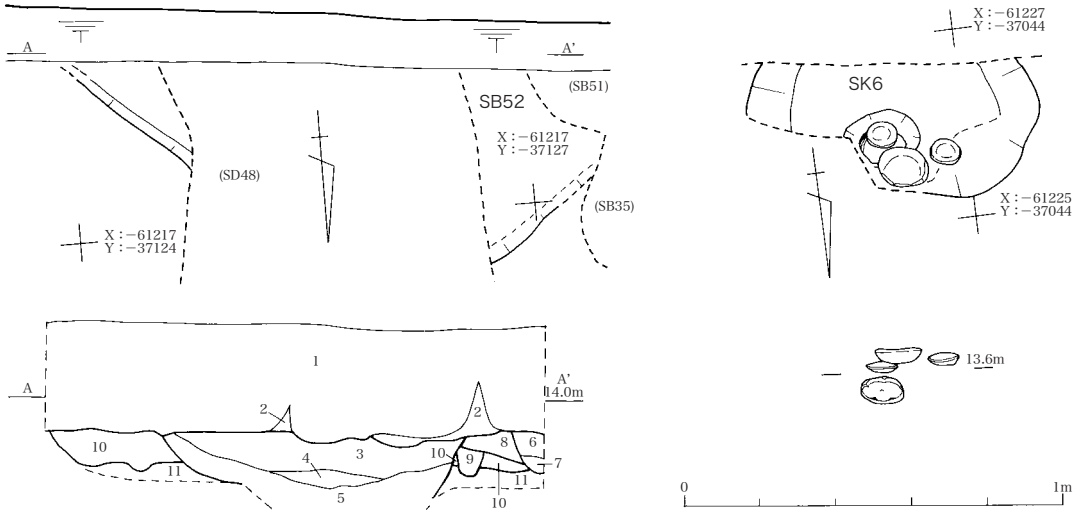
以上のことと切り合い関係から、本遺構を 20 ～ 24 期に比定した。

ＳＢ 52（第 115 図　第 209 図）

Ｆ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 37 を切り、ＳＢ 35、51、ＳＤ 48 に切られる。平面形は南側が調査区外であるため不明である。底部はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.24 ｍを測る。

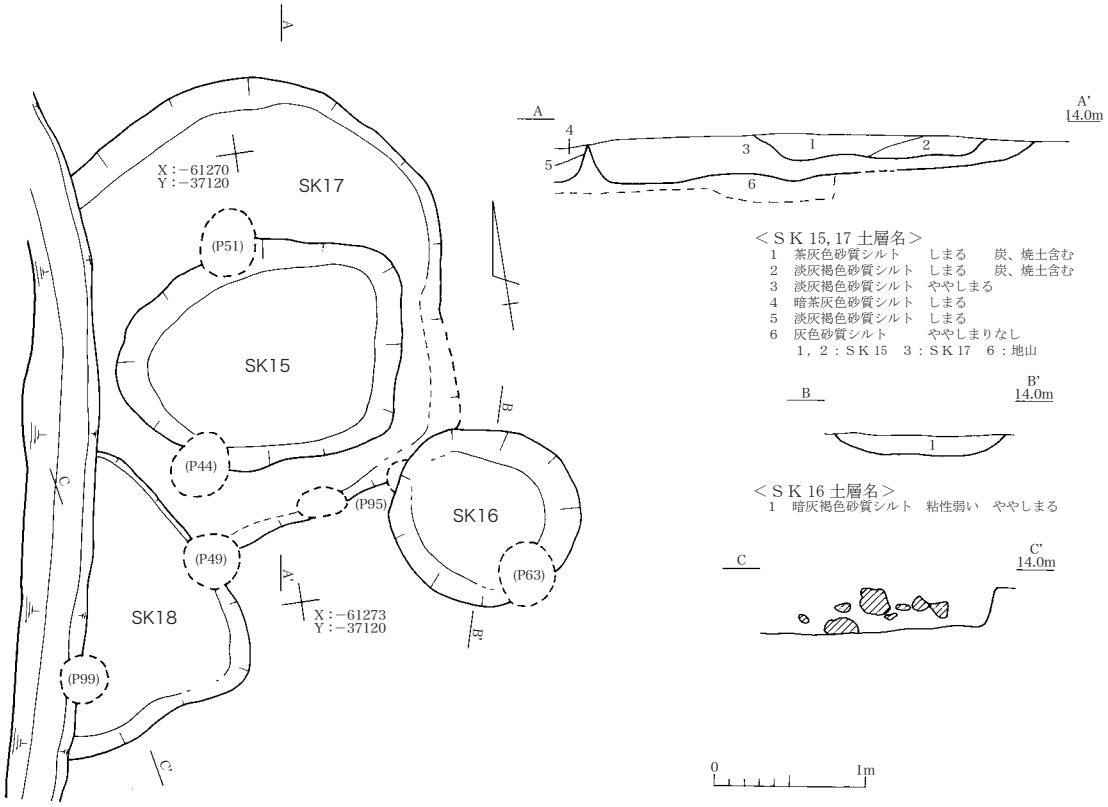
680 は灰釉陶器の椀で、内面底部に使用痕が認められる。遺物はこの１点のみである。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を 20 ～ 24 期に比定した。



＜ＳＢ 52 土層名＞

1	暗茶褐色砂	しまりなし	7	淡茶褐色砂	ややしまる
2	茶褐色砂	しまりなし	8	茶灰色土	しまる
3	茶褐色砂質シルト	ややしまる	9	暗黄褐色砂	ややしまる
4	茶灰色砂質シルト	ややしまりなし	10	茶褐色砂質シルト	ややしまる
5	灰褐色砂	ややしまる	11	淡茶褐色砂	ややしまりなし
6	淡茶褐色砂質シルト	ややしまる		６，７：ＳＢ 51　10：ＳＢ 52　11：地山	



＜ＳＫ 15, 17 土層名＞

1	茶灰色砂質シルト	しまる	炭、焼土含む
2	淡灰褐色砂質シルト	しまる	炭、焼土含む
3	淡灰褐色砂質シルト	ややしまる	
4	暗茶灰色砂質シルト	しまる	
5	淡灰褐色砂質シルト	しまる	
6	灰色砂質シルト	ややしまりなし	

１，２：ＳＫ 15　３：ＳＫ 17　６：地山

＜ＳＫ 16 土層名＞

1　暗灰褐色砂質シルト　粘性弱い　ややしまる

第 115 図　ＳＢ 52，ＳＫ６，15，16，17，18 実測図

ＳＫ６（第 115 図　第 209 図）

Ｇ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。平面形は、削平と南側が調査区外であるため不明である。東西方向 0.78 ｍ、南北方向 0.33 ｍ以上、深さ 0.16 ｍを測る。埋土は暗褐色土である。埋土の途中で、完形の土師器皿Ｍ１類１枚、完形の東濃型山茶碗の皿２枚がいずれも正位で出土した。また、東側の東濃型山茶碗の皿の下部から、漆塗りの箱に入った状態（鏡背が上）で銅鏡が１枚出土した。土坑の底部はほぼ平らである。本遺構は銅鏡埋納遺構であるが、明確な性格を判断できるデータは得られなかった。

681 と 682 は東濃型山茶碗（白土原１号窯式）の皿である。ともに外面底部には回転糸切り痕、内面底部には製作時の一方向ナデが認められる。683 は土師器皿Ｍ１類である。

684 は上述の銅鏡と鏡箱である。鏡箱の蓋と考えられる部分は鏡面側、底板と考えられる部分はわずかに残存していたのみであるが、鏡背側になる。鏡箱はヒノキ科アスナロ属を使用して製作されており、蓋と側板の外面にのみ漆が塗られ、さらに蓋には蒔絵で鳥と水辺の風景が表現されている。漆の塗膜構造は、素地に直接油煙類を混和した漆を１層塗り、その上に透明（黄褐色）漆を１層重ねている。蒔絵に使用された金属粉は、スズと鉛の合金である白鑞粉で、錆びた状態で漆層を破壊している（第５分冊参照）。側板の残存度は８割である。１ヶ所だけ方形の穿孔が認められるが、箱の構造は解明できなかった。銅鏡は瑞花鴛鴦五花鏡である。直径 11.0㎝、高さ 1.1㎝ である。鏡背の文様について、鏡の外形と同型の五弁の花が表現された中に、鴛鴦（オシドリ）が２羽と瑞花の唐草文が表現されている。五弁の花の外側にも唐草文がある。中国の華中～華南産の原料を使用し製作された。鏡はその形状や文様から平安時代（12 世紀後半）のものと考えられる。

鏡の上部から出土した遺物から 19 期に比定した。

ＳＫ 16（第 115 図）

Ｂ１区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ５、ＳＫ 17 を切る。平面形は不整楕円形を呈し、底部には若干平らな部分がある。深さは 0.14 ｍを測る。

出土遺物は山茶碗、土師器皿Ｍ類などがある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。

ＳＫ 118（別添図５　第 209 図）

Ｆ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 113、114 に切られ、ＳＢ 37、ＳＫ 119 を切る。平面形は不明で、深さは 0.20 ｍである。

出土遺物は土師器がほとんどで、他は須恵器、尾張型山茶碗、土師器皿Ｍ類が数点ずつある。685 は土師器皿Ｍ３類である。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。

ＳＫ 119（第 116 図　第 209 図）

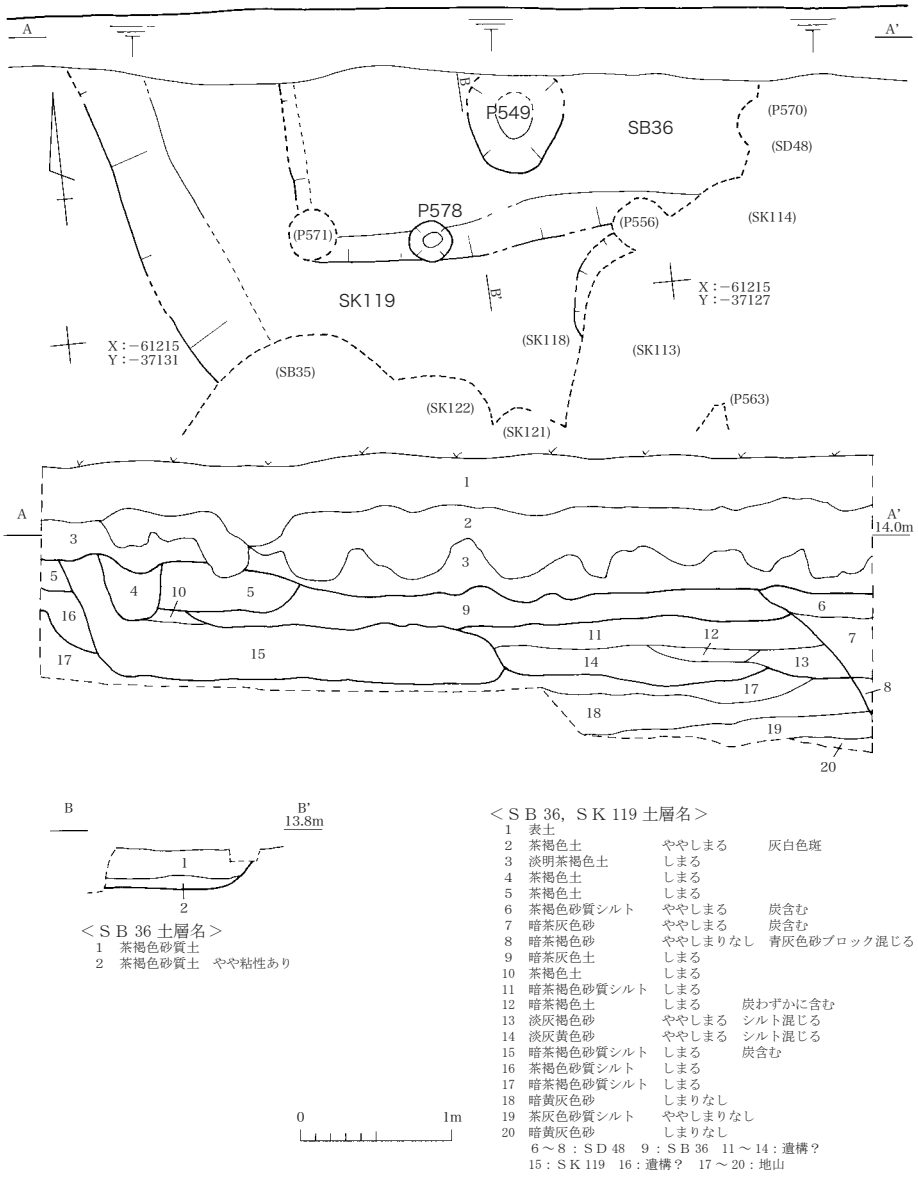
Ｆ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 35 ～ 37 などに切られる。平面形は不明で、底部は平らである。深さは 0.76 ｍである。

出土遺物は尾張型山茶碗、土師器皿Ｍ類などがある。686 は埋土の上部から出土した土師器皿Ｍ３類である。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。

ＳＫ 125（第 117 図　第 210 図）

Ｂ２区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ３を切る。平面形は南北方向に軸がある不整楕円形を呈し、長軸 1.60 ｍ、短軸 1.22 ｍ、深さ 0.65 ｍを測る。土坑の底部には、上面が平らな石が土坑の長軸と同じ方向に４～５個並ぶ。断面観察において、１層の周囲

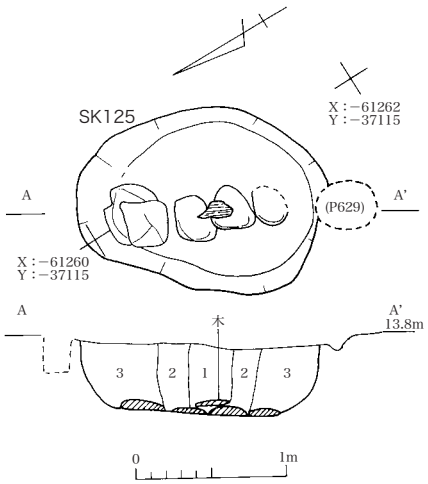


第 116 図　ＳＢ 36，ＳＫ 119 実測図

に２層が、２層の周囲に３層が堆積するという状況が認められた。また１層の下部、石の上面からは扁平な木が出土した。礎板の可能性がある。本遺構には柱状のものが建っていた可能性が高く、また柱は２回以上建て直している可能性がある。

出土遺物は土師器と尾張型山茶碗が多く、他に須恵器と東濃型山茶碗が数点ずつある。687 は６型式の尾張型山茶碗の碗である。

以上のことから、本遺構を 19 期に比定した。



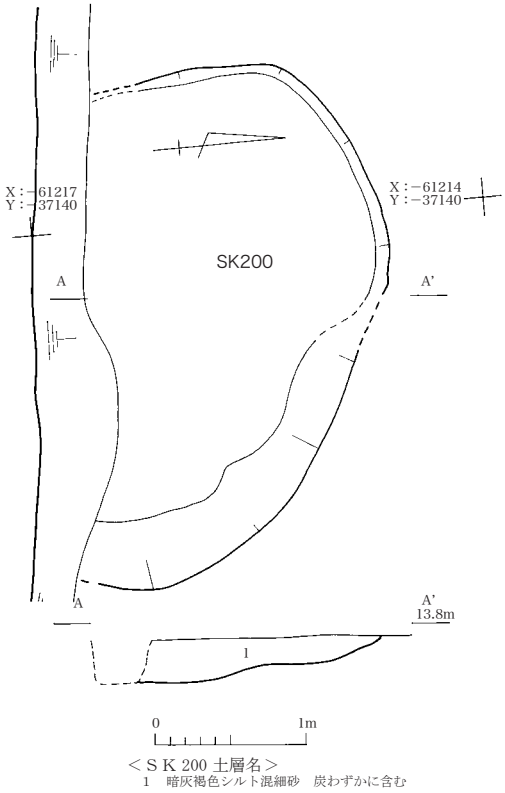
＜ＳＫ 125 土層名＞
1　暗黄褐色土
2　暗黄褐色土
3　暗茶褐色土　黄褐色砂質ブロック混じる

ＳＫ 200（第 117 図　第 210 図）

Ｆ２区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 80、ＳＫ 214 を切る。平面形は、南側が調査区外であるため不明である。底部は平らではなく、深さは 0.29 ｍを測る。埋土はシルトが混じる細砂で、炭をわずかに含む。

688 ～ 694 は尾張型山茶碗である。688 ～ 690 は碗、691 ～ 693 は皿である。689 ～ 691 は内面底部に使用痕が認められる。また 689 は内面底部に墨のようなものが付着している。694 は片口鉢とみられる。695 と 696 は東濃型山茶碗の皿である。697 は土師器皿Ｍ４類、698 は土師器の伊勢型鍋である。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。



＜ＳＫ 200 土層名＞
1　暗灰褐色シルト混細砂　炭わずかに含む

第 117 図　ＳＫ 125，200 実測図

ＳＫ 273（第 118 図　第 210 図）

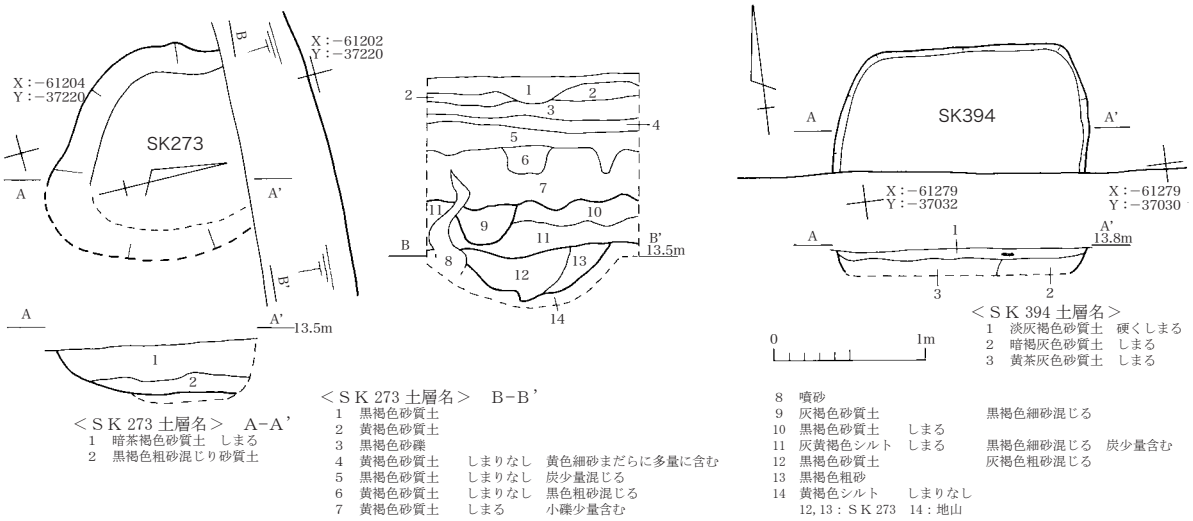
Ｅ２区北端部に位置し、地山上面で確認した。平面形は不整形を呈し、底部は平らではない。深さは 0.34 ｍを測る。

出土遺物はほとんどが土師器で、他に須恵器、灰釉陶器、尾張型山茶碗、土師器皿がある。699 は土師器皿Ｍ２類である。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。

ＳＫ 394（第 118 図）

Ｉ３区中央部に位置し、ⅲ層上面で確認した。平面形は、南側がトレンチで削平されるため不明である。



第 118 図　ＳＫ 273，394 実測図

出土遺物は土師器と尾張型山茶碗が多い。他は須恵器、東濃型山茶碗、土師器皿Ｂ類などが少量ある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。

ＳＫ 398（第 119 図）

Ｉ３区中央部に位置し、ⅲ層上面で確認した。平面形は不整楕円形を呈し、底部は平らである。深さは 0.22 ｍを測る。

出土遺物は土師器がほとんどで、他は尾張型山茶碗などが少量ある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。

ＳＫ 399（別添図 11、第 210 図）

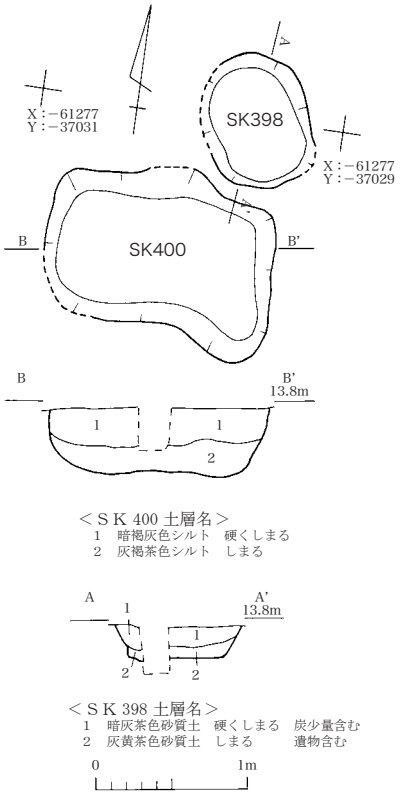
Ｉ３区西部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＤ 144、ＳＫ 413 などを切る。平面形は、南側がトレンチに削平されるため不明である。底部は平らだが、本遺構内に土坑状の掘り込みがあり、二段掘りの形状をしている。一段目の深さは 0.28 ｍ、最深部の深さは 0.61 ｍを測る。

出土遺物は尾張型山茶碗、土師器皿Ｍ類などがある。700 は土師器皿Ｍ３類である。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。

ＳＫ 400（第 119 図　第 210 図）

Ｉ３区中央部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＫ



第 119 図　ＳＫ 398，400 実測図

394、Ｐ 1752 に切られる。平面形は不整形を呈し、底部はやや平らである。深さは 0.44 ｍを測る。

出土遺物は南部系山茶碗が多く、東濃型山茶碗、土師器皿Ｍ類が数点ある。701 は東濃型山茶碗の碗である。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 21 期に比定した。

ＳＫ 402（第 120 図　第 210 図）

Ｉ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 393 に切られ、ＳＫ 414 を切る。平面形は不明で、深さは 0.38 ｍを測る。

出土遺物は山茶碗、土師器皿Ｍ類などがある。702 は尾張型山茶碗の碗で、内面底部に使用痕が認められる。703 は土師器の伊勢型鍋で、外面に煤が付着している。

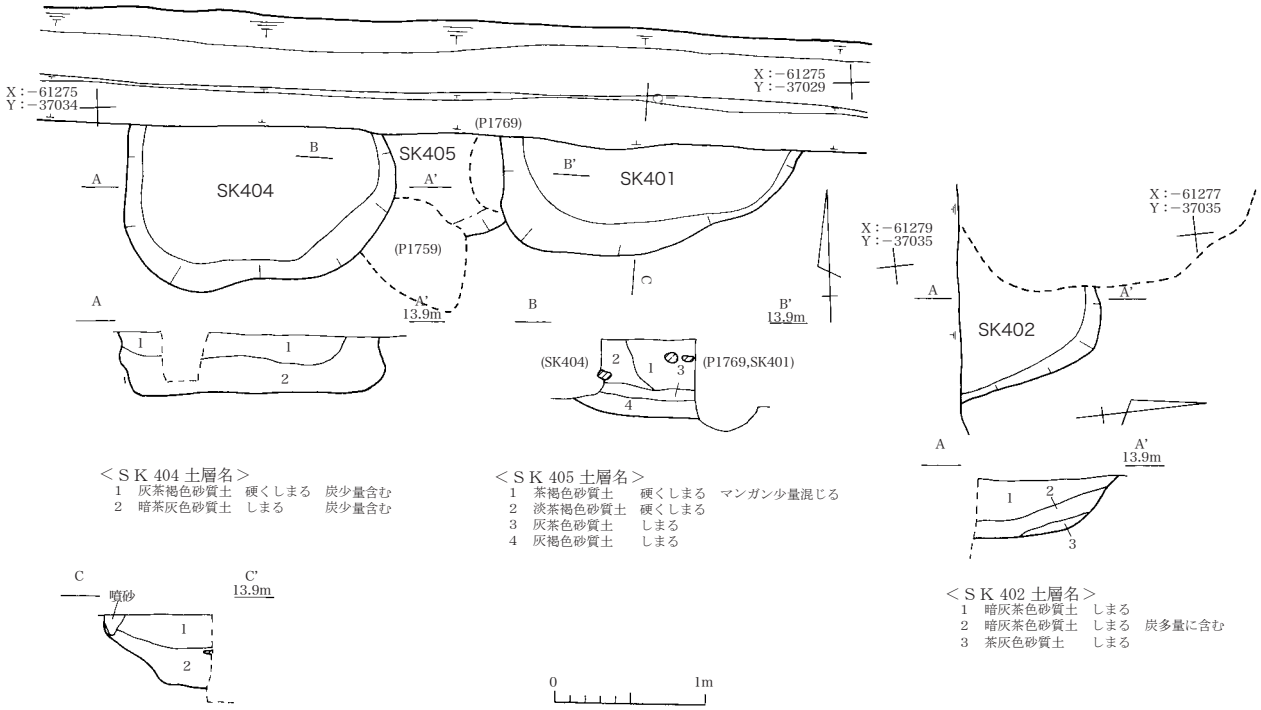
以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。

ＳＫ 404（第 120 図）

Ｉ３区中央部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＤ 145、ＳＫ 405、Ｐ 1759 を切る。平面形は不明で、底部は平らである。埋土は砂質土で、炭を少量含む。

出土遺物は土師器、須恵器、灰釉陶器、尾張型山茶碗、土師器皿Ｍ類やＣ１類がある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。



第 120 図　ＳＫ 401，402，404，405 実測図

ＳＫ 406（第 121 図）

Ｉ３区西部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＫ 412 を切る。平面形は、北側がトレンチにより削平されるため不明である。底部は平らで、深さは 0.40 ｍを測る。埋土は砂質土が主で、炭を少量含む。

出土遺物は土師器、須恵器、尾張型山茶碗などがある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。

ＳＫ 412（第 121 図　第 210 図）

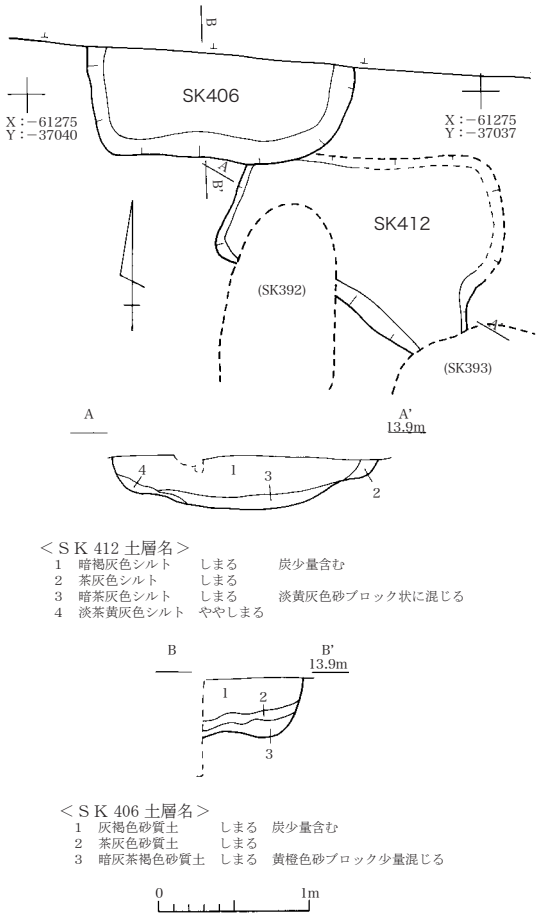
Ｉ３区西部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＤ 145、ＳＫ 391、392、406 に切られ、ＳＫ 409 を切る。平面形は不整形を呈し、底部は平らではない。深さは 0.35 ｍを測る。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどで、他に灰釉陶器、ロクロ土師器、尾張型山茶碗が少量ある。704 は尾張型山茶碗の皿である。

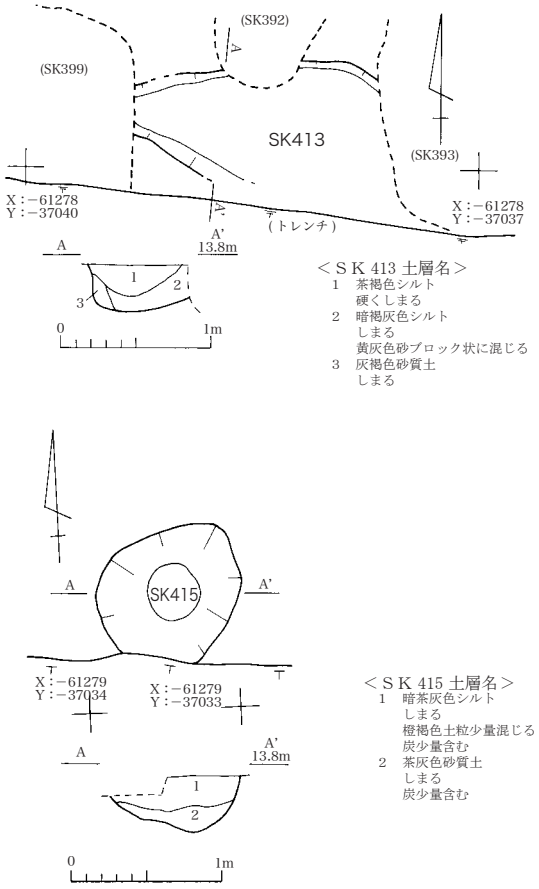
以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。

ＳＫ 413（第 122 図）

Ｉ３区西部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＫ 393、399 に切られる。平面形は不整



第 121 図　ＳＫ 406，412 実測図



第 122 図　ＳＫ 413，415 実測図

形を呈し、底部は平らではない。深さは 0.32 ｍを測る。

出土遺物は山茶碗、土師器皿Ｍ類などがある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。

ＳＫ 415（第 122 図）

Ｉ３区中央部に位置し、ⅲ層上面で確認した。平面形は不整形を呈し、底部は平らではない。埋土はシルトと砂質土で炭を少量含む。深さは 0.37 ｍを測る。

出土遺物は土師器、灰釉陶器、尾張型山茶碗などがある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。

ＳＫ 18（第 115 図　第 210 図）

Ｂ１区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 17 を切る。平面形は西側が調査区外であるため不明である。底部は平らで、埋土中からは礫が多量に出土した。深さは 0.31 ｍを測る。

705 は東濃型山茶碗の皿である。706 と 707 は土師器皿で、706 はＭ４類、707 はＢ１類である。

以上のことから、本遺構を 21 ～ 22 期に比定した。

ＳＫ 48（別添図 10　第 210 図）

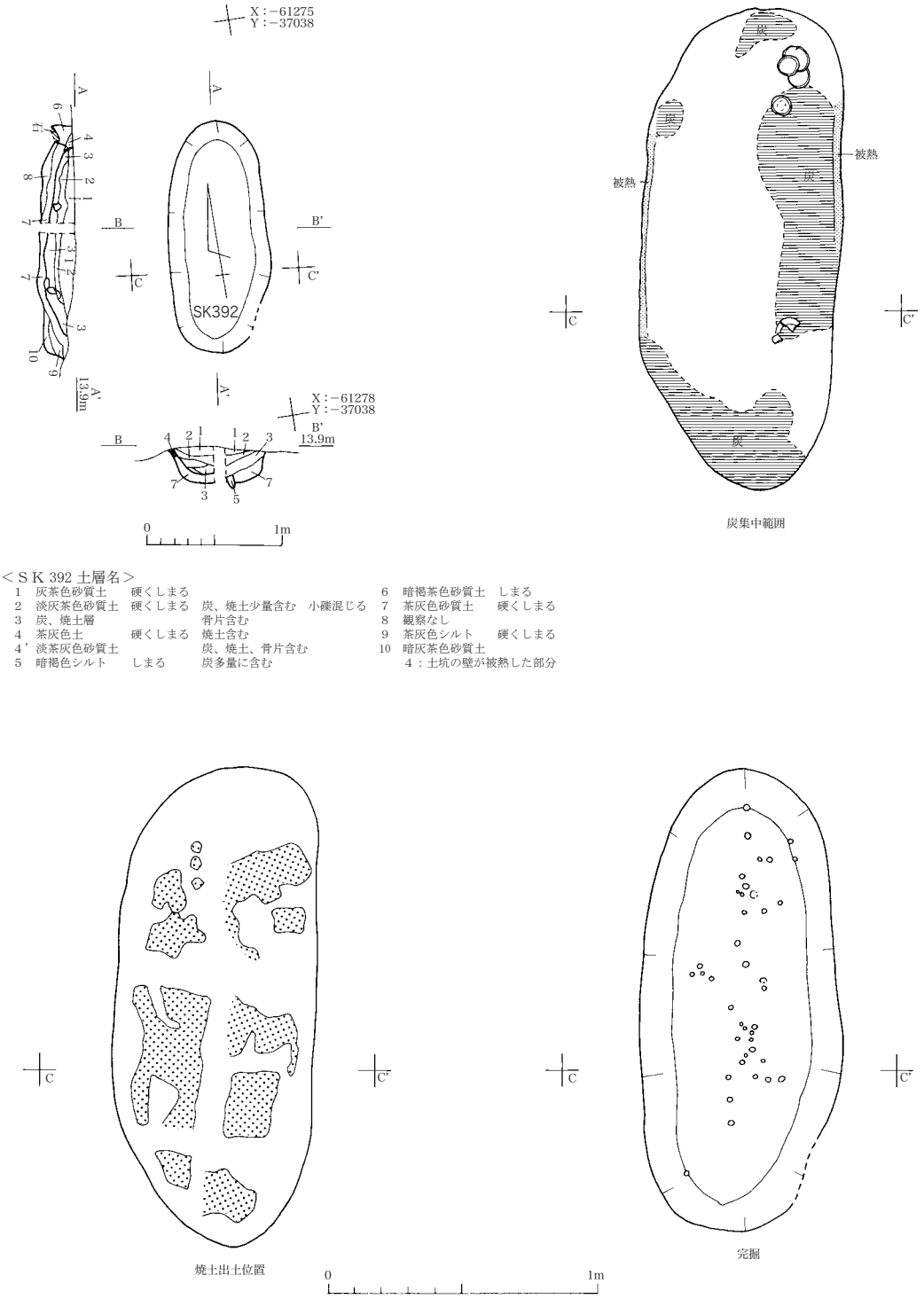
Ｂ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 19 などに切られる。平面形は不整形で、深さは 0.31 ｍを測る。

出土遺物は東濃型山茶碗などがある。708 は土師器皿Ｃ１類である。

以上のことから、本遺構を 21 ～ 22 期に比定した。

ＳＫ 392（第 123 図　第 210 図）

Ｉ３区西部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＫ 412、413 を切る。平面形は楕円形を呈し、長軸 1.73 ｍ、短軸 0.74 ｍを測る。南北方向に長軸があり、若干東に振る。方向はＳＤ 141 と同じである。検出段階で、焼土と炭が密集する部分と土坑の掘り方に沿って土が被熱している部分（厚さ４㎝前後）を確認した。埋土には多量の炭と焼土塊のほか、細かく破砕した骨片が混じる。土坑の北端部分からは、完形の土師器皿Ｃ１類が正位で４点出土した。土師器皿の下部にも焼土と炭が堆積していることから、土坑使用後もしくは廃棄時に置かれたと思われる。断面観察において、炭を含む埋土の下部に炭を含まない硬くしまる茶灰色砂質土の堆積（７～ 10 層）を確認した。厚さは８～ 20㎝を測る。検出段階で確認した被熱した土は、この堆積土の一部である（４層）。土坑が構築される際に貼られた土と考えられる。検出面から機能時の土坑の底部（７層上面）までの深さは 0.25



＜ＳＫ 392 土層名＞

1	灰茶色砂質土	硬くしまる			6	暗褐茶色砂質土	しまる
2	淡灰茶色砂質土	硬くしまる	炭、焼土少量含む	小礫混じる	7	茶灰色砂質土	硬くしまる
3	炭、焼土層		骨片含む		8	観察なし	
4	茶灰色土	硬くしまる	焼土含む		9	茶灰色シルト	硬くしまる
4’	淡茶灰色砂質土		炭、焼土、骨片含む		10	暗灰茶色砂質土	
5	暗褐色シルト	しまる	炭多量に含む			４：土坑の壁が被熱した部分	

第 123 図　ＳＫ 392 実測図

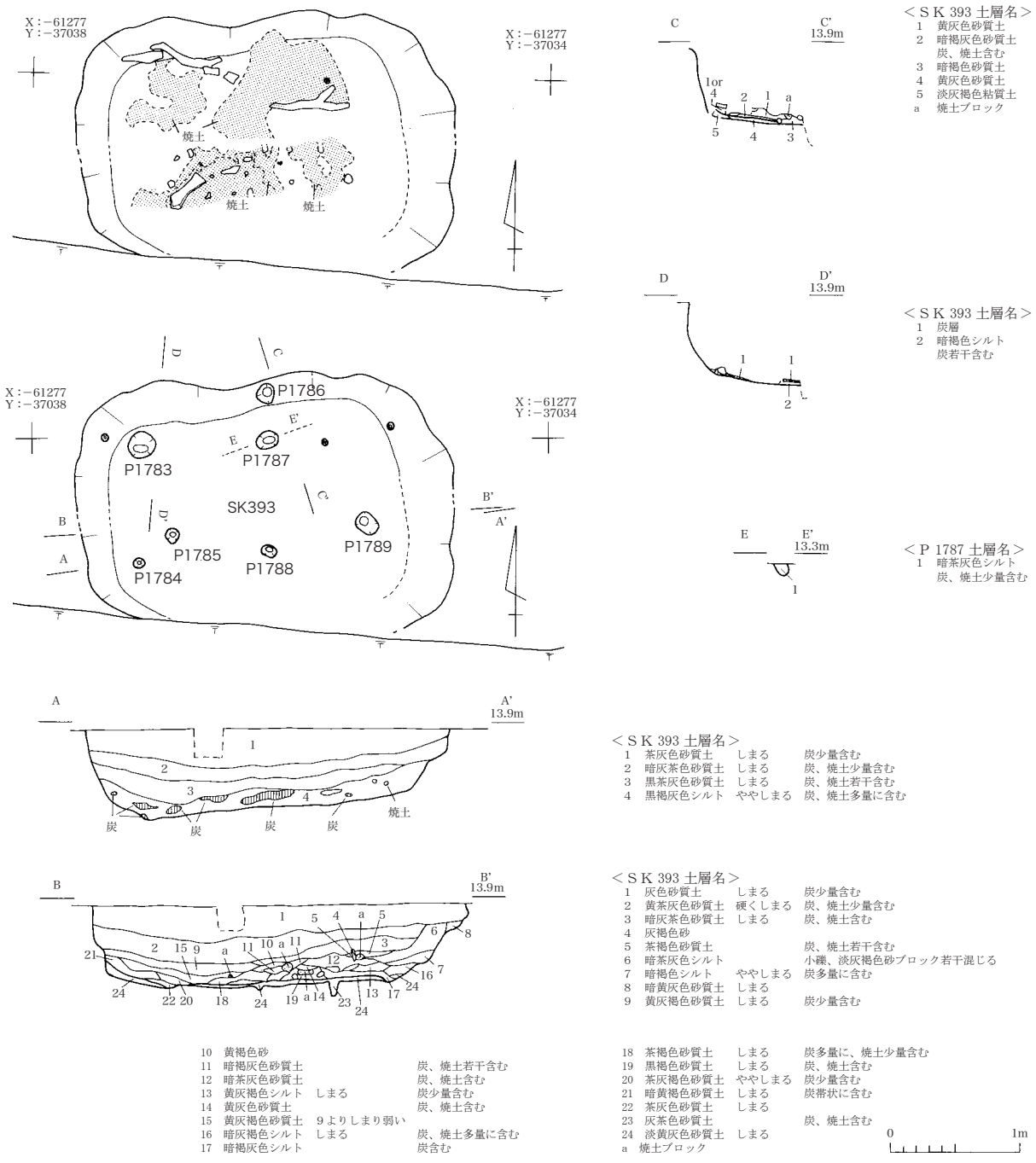
ｍを測る。埋土除去後に土坑の壁面と底部の精査を行ったところ、直径 1.5 ～ 3.0cm の小穴を約 40 基確認した。その配置に規則性は認められない。埋土には炭を多量に含む。

以上の状況から考えて、本遺構の性格を火葬施設と推定した。墓と判断しなかった理由は大きな骨が出土しなかったことが挙げられる。今回確認した埋土の状況は、おそらく火葬後に拾骨し、他の場所に埋葬した結果であると考えられる。

埋土に含まれる炭の樹種同定を行ったところ、エノキ属とマツ属複維管束亜属が検出さ

れた。燃料材と考えられる。また土師器皿の内容物分析を行ったが、淡水種珪藻化石が含まれるのみで、海水種珪藻化石は含まれていなかったことから、塩などが盛られたとは考えにくい。リン・カルシウム分析で骨成分が明瞭に検出されたことから、土坑が埋没する過程で、土師器皿内にも同様の土が堆積したと考えられる。このため土師器皿の内容物は不明である。

709 ～ 715 は土師器皿Ｃ１類である。715 の内面にはタールが付着している。716 は石材不明の石で、表面が滑らかである。鳥などが食物の消化を助長するために飲み込む胃石のようなものか。



第 124 図　ＳＫ 393 実測図

以上のことから、本遺構を 21 ～ 22 期に比定した。

ＳＫ 393（第 124 図　第 210 図）

Ｉ３区西部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＫ 402、412、413、Ｐ 1767 を切る。平面形は不整隅丸長方形を呈し、長軸 2.92 ｍ、短軸 1.91 ｍ以上を測る。東西方向に長軸があり、やや南に振る。掘り方の西側は急傾斜で、東側は緩傾斜になる。埋土は砂質土とシルトが主で全体に炭を含むが、特に下半部は炭の量が多い。底部付近からは炭が密集して出土し、中には材と考えられる大きなものも認められた。土坑底部には、しまりのある淡黄灰色砂質土の薄い堆積（Ｂ－Ｂ’24 層、Ｃ－Ｃ’３～５層）があり、検出面から 24 層上面までの深さは 0.60 ｍを測る。また 24 層上面でＰ 1783 ～ 1789 を確認した。建物の柱穴になる可能性がある。深さは 0.04 ～ 0.20 ｍとやや浅い。

炭の樹種同定を行ったところ、クリ、アカガシ亜属、ヤブツバキ、シキミ、ハイノキ属、草本の双子葉類が検出された。建物の部材の可能性が高く、また草本類は束状であったことから上屋に葺かれていたものと考えられる。

本遺構は上屋構造を持つ竪穴状遺構である。土坑はかなり深く、上屋構造との関係など全体像は不明であるが、最終的には火災に遭い埋没したと考えられる。

出土遺物は土師器が半数以上を占め、他は須恵器、灰釉陶器などがあるが、特に尾張型山茶碗の量が多い。717 ～ 719 は灰釉陶器の皿である。720 は古瀬戸後Ⅳ期古段階の折縁深皿である。

以上のことから、本遺構を 19 ～ 22 期に比定した。

ＳＫ 187（第 125 図　第 210 図）

Ｉ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 62、63 を切る。平面形は不整正方形を呈し、深さは 0.62 ｍを測る。埋土はシルトや砂質シルトが主で、質と色調などにより細かく分層できた。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどで、灰釉陶器、山茶碗、瀬戸美濃産陶器、土師器皿が数点ずつある。721 は灰釉陶器の椀、722 は瀬戸産山茶碗の片口鉢である。723 と 724 は畿内系須恵器で、723 は鉢、724 は壺で内面底部に使用痕が認められる。725 と 726 は土師器で、725 はＳ字甕Ｄ３類、726 は伊勢型甕Ａ１類である。

本遺構の時期の特定は難しいが、Ｖ期になる可能性がある。

ＳＫ 405（第 120 図）

Ｉ３区中央部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＫ 401、404 などに切られる。平面形は不明で、底部はやや平らである。深さは 0.51 ｍを測る。

出土遺物は土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗などがある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構をＶ期に比定した。

ＳＸ２（第 125 図　第 211 図）

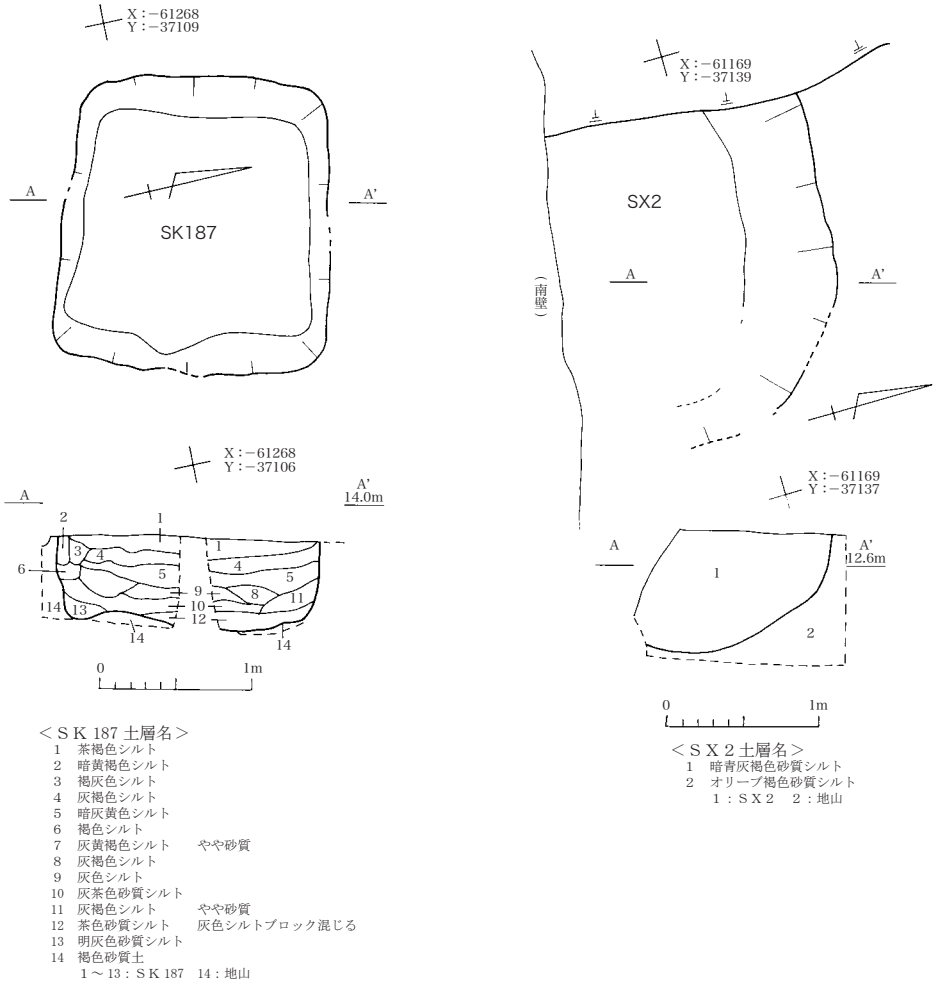
Ｄ区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 55､59 などに切られる。平面形は不明で、底部は平らではない。深さは 0.82 ｍを測る。

727 は尾張型山茶碗の皿、728 は東濃型山茶碗の碗である。729 と 730 は土師器皿で、729 はＭ２類、730 はＭ３類である。

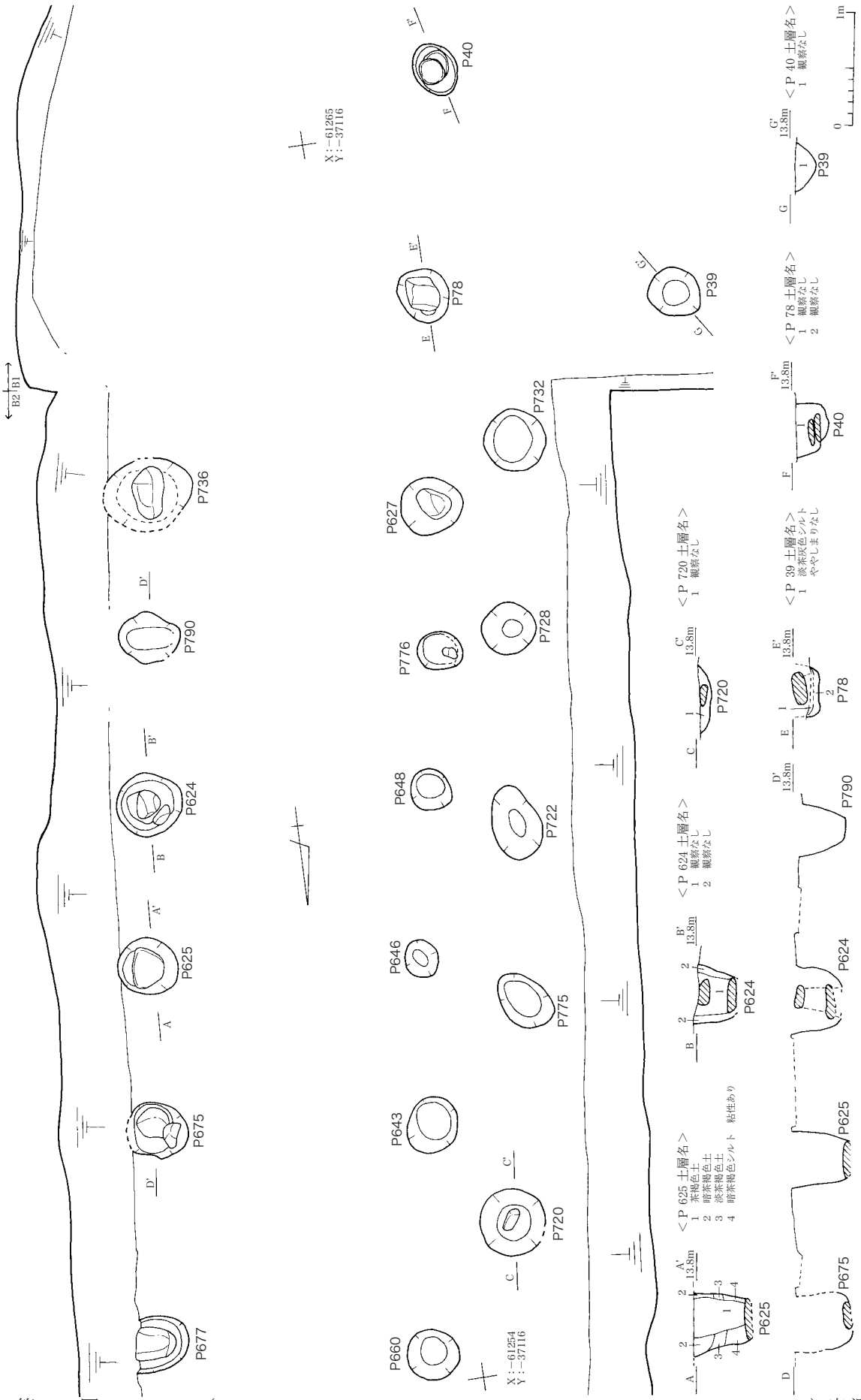
以上のことから、本遺構を 19 ～ 20 期に比定した。

ＳＢ 214（Ｐ 39、40、78、624、625、627、643、646、648、660、675、677、736、776、790）（第 126 図　第 211 図）

Ｂ１区北端部～Ｂ２区南端部に位置し、地山上面で確認した。南北方向に軸がある２列のピット列で、軸はやや東に振る。Ｐ 78 はＳＢ３の床で検出したが、切り合い関係を誤認している可能性が考えられる。また、Ｐ 39 がＰ 78 に対応する位置にあることから、さ



第 125 図　ＳＫ 187，ＳＸ２実測図



第 126 図　ＳＢ 214（Ｐ 39, 40, 78, 624, 625, 627, 643, 646, 648, 660, 675, 677, 736, 776, 790）実測図

らに西に１列存在する可能性がある。東側は調査区外であるため不明である。西側のピット列は、北からＰ 660、643、646、648、776、627、78、40 で構成される。東側のピット列は、北からＰ 677、675、625、624、790、736 で構成される。Ｐ 78 の東側、Ｐ 40 の東西両側に対応するピットは確認できなかった。Ｐ 40、78、624、625、627、675、677、736 は底部に石が入る。またＰ 624、625 の断面観察で、柱の存在を示す堆積を確認した。ピット間の距離は1.25～2.00ｍ、深さは0.08～0.50ｍと共にばらつきが見られる。

出土遺物は各ピットで少量だが、土師器、須恵器の他に尾張型山茶碗が目立つ。

732 はＰ 677 出土の尾張型山茶碗の皿である。738 はＰ 736 出土の土師器皿Ｍ３類、731 はＰ 776 出土の尾張型山茶碗の皿で、内面に使用痕が認められる。

本ピット列の時期の特定は難しいが、19～20 期の可能性が高い。

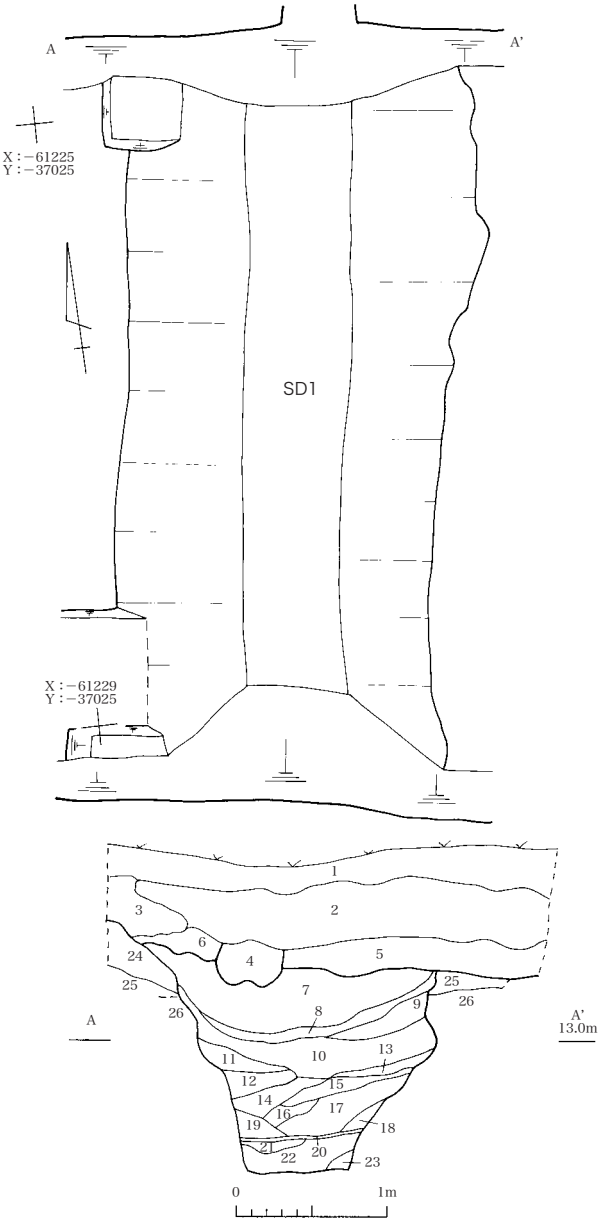
Ｖ期のピットから出土した遺物（第 211 図）

733 はＰ 61 の尾張型山茶碗の碗で、内面底部に使用痕が認められる。734 ～ 736 はＰ 63 の遺物で、734 は尾張型山茶碗の皿で、内面底部に使用痕が認められる。735 と 736 は土師器皿Ｍ３類である。737 はＰ 99 の土師器皿Ｍ３類、739 はＰ 1757 の尾張型山茶碗の碗である。

第６節　Ⅵ期の遺構と遺物

ＳＤ１（第 127 図　第 211 図）

Ｇ１区東部に位置し、ⅲ層上面から掘り込まれる。ＳＤ２に切られる。南北方向に軸があり、若干東に振る。南北側はそれぞれ調査区外に延びるが、南側に位置するＩ３区で対応する溝は確認できなかった。断面形は逆台形を呈し、深さは 1.35 ｍを測る。掘り方の壁はかなり急傾斜となり、底部には明確な平



＜ＳＤ１土層名＞

1	暗茶褐色土		15	灰褐色砂礫
2	茶褐色土		16	黄灰色砂
3	礫		17	灰色粘質土
4	茶褐色土	灰色砂質土まだらに混じる	18	灰褐色砂礫
5	灰色砂質土		19	灰褐色砂礫
6	茶褐色砂質土		20	褐色砂
7	茶褐色砂	部分的に灰色	21	灰色粘土
8	灰褐色砂質土		22	砂礫
9	灰色粘質土	小礫混じる	23	茶褐色粘土
10	暗灰色粘質土		24	褐色粘質土
11	灰色粘質土		25	黄褐色砂質土
12	灰色砂礫		26	砂礫
13	灰褐色粘質土			7～23：ＳＤ１　25：地山？　26：地山
14	灰色粘質土			

第 127 図　ＳＤ１実測図

坦面がある。埋土は砂、砂質土、粘質土、砂礫など細かく分層できる（Ａ－Ａ’セクション)。人為的に埋められたと考えられるが、７層の砂は洪水堆積の可能性がある。

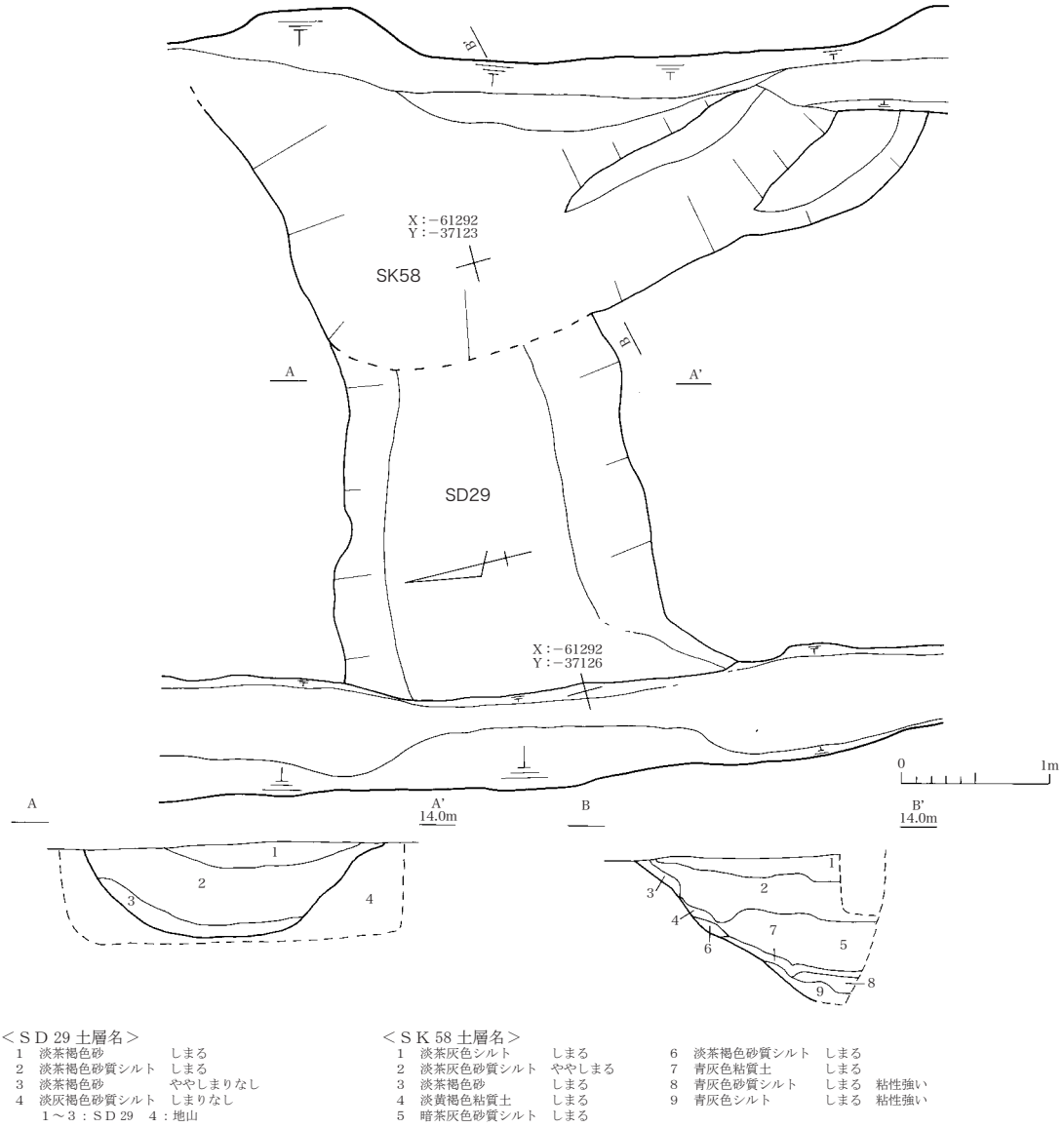
740～744は土師器皿である。740はＭ３類､741はＡ３類､742はＢ１類､743はＢ２－ｂ類、744はＣ２類である。この他山茶碗、瀬戸美濃産陶器、中国製青磁、鉄製品など多くの遺物が出土している。

以上のことから、本遺構を24期に比定した。

ＳＤ29（第128図　第211図）

Ｂ１区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ58に切られる。東西方向に軸があり、やや南に振る。断面形は不整逆台形を呈し、深さは0.60ｍを測る。

745～747は東濃型山茶碗で、745と746は皿、747は碗である。745は内面底部に使用



第128図　ＳＤ29，ＳＫ58実測図

痕が認められる。748 は尾張型山茶碗の片口鉢である。749 は常滑産陶器の広口壺、750 は古瀬戸後期の四耳壺である。

751 と 752 は上層出土遺物である。751 は土師器皿Ｍ２類である。752 は中国製白磁碗である。出土遺物はこれらの他に土師器皿Ｂ２－ｂ類やＣ２類が一定量ある。

以上のことから、本遺構は 19 ～ 20 期に掘削され、23 ～ 24 期まで使用され続けたと考えられる。

ＳＫ 58（第 128 図　第 211 図）

Ｂ１区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 29 を切る。現場作業時は土坑状遺構と考えていたが、調査区東壁の土層観察で本遺構埋土が調査区南端まで延びることから、溝状遺構である可能性が高い。その場合、平面形は南北方向に軸があり、東側に曲がるＬ字状を呈すると考えられる。さらに上述のＳＤ 29 とは切り合い関係になると判断したが、一連の溝となりＴ字状になる可能性も考えられる。断面形は不明で、深さは 1.18 ｍを測る。掘り方は不明瞭なテラスを持つ二段もしくは三段掘りである。

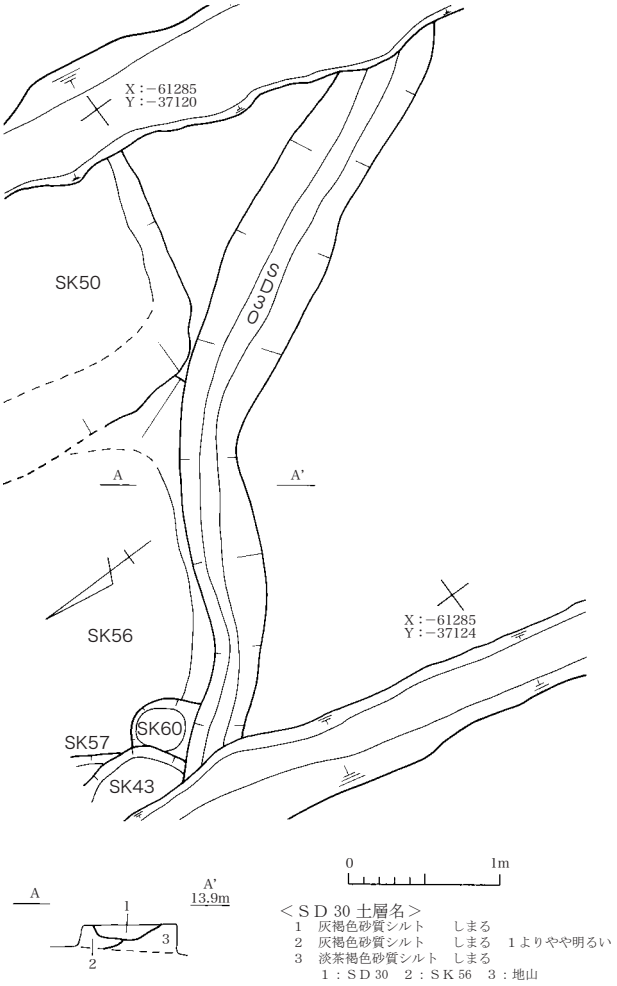
753 ～ 756 は古瀬戸期の瀬戸美濃産陶器で、753 は後Ⅲ期の天目茶碗、754 は後Ⅳ期古段階の擂鉢である。755 は古瀬戸後Ⅳ期新段階～大窯第１段階の天目茶碗の加工円盤で、756 は後Ⅳ期古段階の卸皿である。757 と 758 は清郷型鍋である。759 と 760 は土師器皿で、759 はＢ１類と思われる。760 はＣ２類である。761 は中国製白磁皿である。762 は鉄製の刀子である。

以上のことから、本遺構は 21 期頃に掘削され、24 期まで使用されたと考えられる。

ＳＤ 30（第 129 図　第 211 図）

Ｂ１中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 51、56、59 を切る。北西－南東方向に軸があり、逆Ｓ字の様に若干湾曲する。断面形は緩いＶ字形で、深さは 0.20 ｍを測る。

出土遺物は東濃型山茶碗、土師器Ｂ類やＣ２類などがある。763 は美濃須衛窯と思



第 129 図　ＳＤ 30 実測図

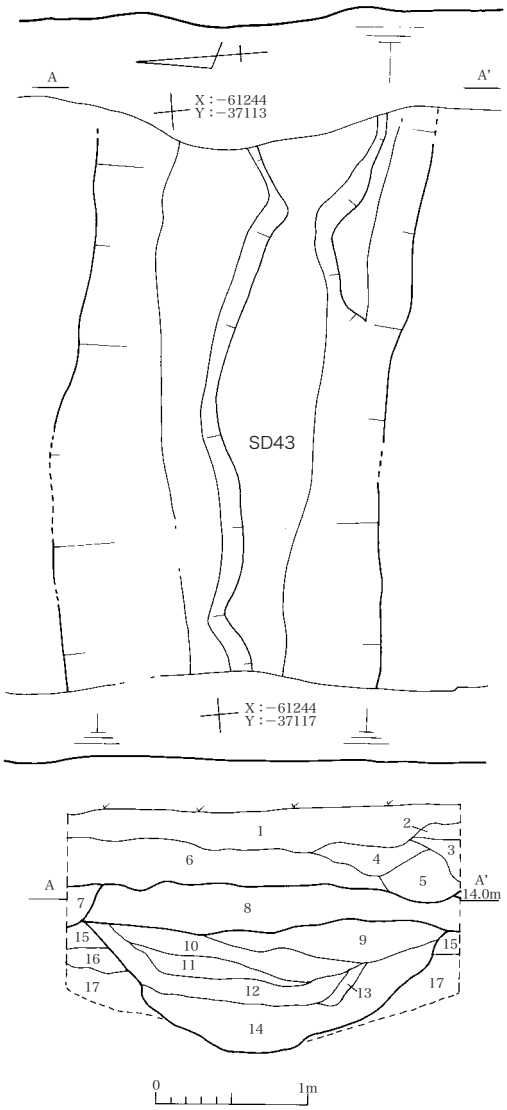
われる須恵器の蓋である。以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

ＳＤ 43（第 130 図　第 211 図）

Ｂ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。東西方向に軸があり、若干北に振る。断面形は緩いＶ字形を呈し、南側の掘り方は不明瞭な二段掘りになる。北側の掘り方は、南側に比べて若干傾斜が急である。深さは 0.80 ｍを測る。

764 は埋土下部出土の瓦器の火鉢である。765 と 766 は埋土上部出土の古瀬戸期の瀬戸美濃産陶器で、765 は後Ⅲ期の平椀、766 は後Ⅳ期古段階の擂鉢である。この他の出土遺物は、山茶碗や土師器皿などがある。

以上のことから、本遺構は 21 ～ 22 期に掘削され、23 ～ 24 期まで使用されたと考えられる。



第 130 図　ＳＤ 43 実測図

ＳＤ 48（第 131 図　第 211 図）

Ｆ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 113、114 に切られ、ＳＢ 36、37、52 などを切る。南北方向に軸があり、若干東に振る。断面形は不整Ｖ字形を呈し、東側の掘り方は二段掘りを呈する。深さは 0.98 ｍを測る。

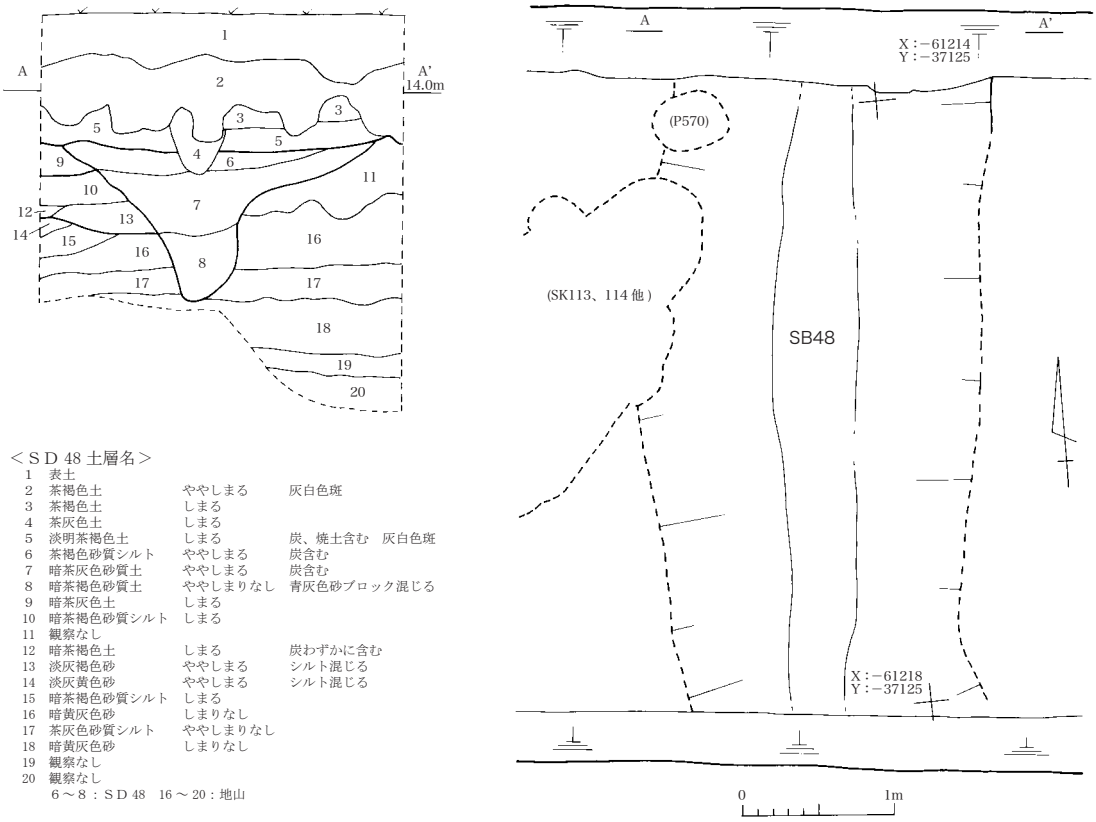
出土遺物は土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、土師器皿がある。767 と 768 は土師器皿で、767 はＢ２－ｂ類、768 はＣ２類である。

以上のことから、本遺構を 24 期に比定した。

ＳＤ 55、85 ～ 87（別添図 12　第 211、212 図）

Ｄ区に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 55 はＳＤ 59、ＳＫ 135 などに切られ、多くの遺構を切る。東西方向に軸があり、北に振る。深さは 1.18 ｍを測り、南側が調査区外であることから断面形は不明で、また幅は４ｍ以上になると思われる。正確な位置は不明だが、溝西部の底部付近で土師器皿が集中して出土した部分を確認した。

調査区西端部で溝はＴ字状を呈する。北に延びる溝をＳＤ 85、西に延びる溝をＳＤ 86 とした。ＳＤ 85 の断面形は不整Ｖ字形を呈し、幅 2.95 ｍ、深さ 1.22 ｍを測る。ＳＤ 86 は、



第 131 図　ＳＤ 48 実測図

ＳＤ 55 と同様に断面形は不明であるが、深さは 0.40 ｍと浅く、やや規模が小さくなる可能性がある。

ＳＤ 55 の北側の掘り方ラインに平行する浅い溝状遺構を確認し、ＳＤ 87 とした。深さは 0.22 ｍを測る。埋土の状況からＳＤ 55 に切られる形になるが、ＳＤ 55 自体が掘り直した溝で、ＳＤ 87 はそれ以前に存在した溝の可能性が考えられる。

770 ～ 818 はＳＤ 55 出土遺物である（ＳＤ 85､86 も混在）。769 は尾張型山茶碗の片口鉢、770 は土師器の受口甕、771 は中国製染付皿で、内面底部に玉取獅子文がある。772 はカエデ属を使用した漆器椀で、漆の構造は、内外面とも柿渋に木炭粉を混和した炭粉渋下地を塗り、透明漆を１層重ねている。内外面とも透明漆層の上に赤色漆を１層塗り、朱で文様が描かれている。773 は土鈴である。

774 ～ 791 は埋土下部から出土した遺物である。774 は常滑産陶器の甕、775 は大窯第１段階の仏餉具である。776 ～ 791 は土師器皿で、776 はＡ３類、777 はＡ３類と思われるが、端部の調整が粗雑である。778 ～ 781 はＢ１類である。782 と 783 はＢ１類もしくはＢ２－ｂ類、784 ～ 786 はＢ２－ａ類である。787 と 788 はＢ２－ｂ類、789 と 790 はＣ２類である。791 は土師器の内耳鍋である。

792 ～ 808 は埋土中程から出土した遺物である。809 は土師器の甕の脚台で、割れた後に転用している可能性がある。792 は美濃須衛窯須恵器の捏鉢、794 は灰釉陶器の皿、806

は皿形と思われるロクロ土師器で、底部には柱状高台が付く。793 は常滑産陶器の広口壺である。785 ～ 802 は古瀬戸期の瀬戸美濃産陶器で、795 は後Ⅲ～Ⅳ期の瓶子３類、796 は後Ⅳ期古段階の縁釉小皿である。797 ～ 802 は後Ⅳ期新段階のもので、797、798、801 は天目茶碗で、801 は加工円盤である。799 は卸目付大皿、802 は擂鉢である。800、803 ～ 805 は大窯第１段階の瀬戸美濃産陶器で、800 は天目茶碗、803 は端反皿、804 は擂鉢である。805 は古瀬戸後Ⅳ期新段階～大窯第１段階の擂鉢である。807 と 808 は土師器皿Ｂ１類である。809 は甕の脚台とみられる。

810 ～ 819 は埋土上部から出土した遺物である。810 ～ 813 は古瀬戸期の瀬戸美濃産陶器で、810 は後Ⅲ期の直縁中皿、811 は後Ⅲ～Ⅳ期の耳付水注で、底部に擦痕があることから、割れた後も使用したと考えられる。812 と 813 は後Ⅳ期新段階のもので、812 は天目茶碗、813 は擂鉢である。814 は大窯第１段階の擂鉢である。815 ～ 817 は土師器皿で、815 と 816 はＣ１類、817 はＤ１類である。818 は土鈴である。

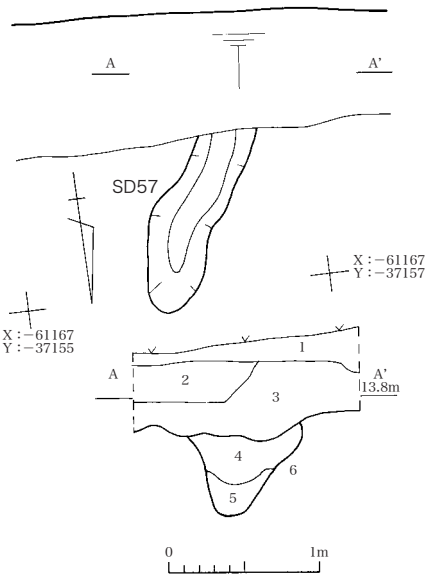
以上のことから、これらの遺構を 24 期に比定した。ＳＤ 87 からは遺物は出土していない。

ＳＤ 57（第 132 図　第 213 図）

Ｄ区中央部に位置し、ＳＤ 55 の上面で確認した。北東－南西方向に軸があり、北側は閉じる。断面形はＶ字形を呈し、深さは 0.52 ｍを測る。

819 は大窯第１段階の端反皿である。この他の出土遺物には土師器皿などがある。

以上のことから、本遺構を 24 期に比定した。



＜ＳＤ 57 土層名＞
1　暗茶褐色土　しまりなし
2　茶褐色土　しまりなし
3　茶褐色土　しまる
4　茶褐色砂質シルト　しまる
5　灰色砂　ややしまる　灰色シルトブロック混じる
6　観察なし
1～3：表土　4，5：ＳＤ 57　6：ＳＤ 55

第 132 図　ＳＤ 57 実測図

ＳＤ 63（第 133 図　第 213 図）

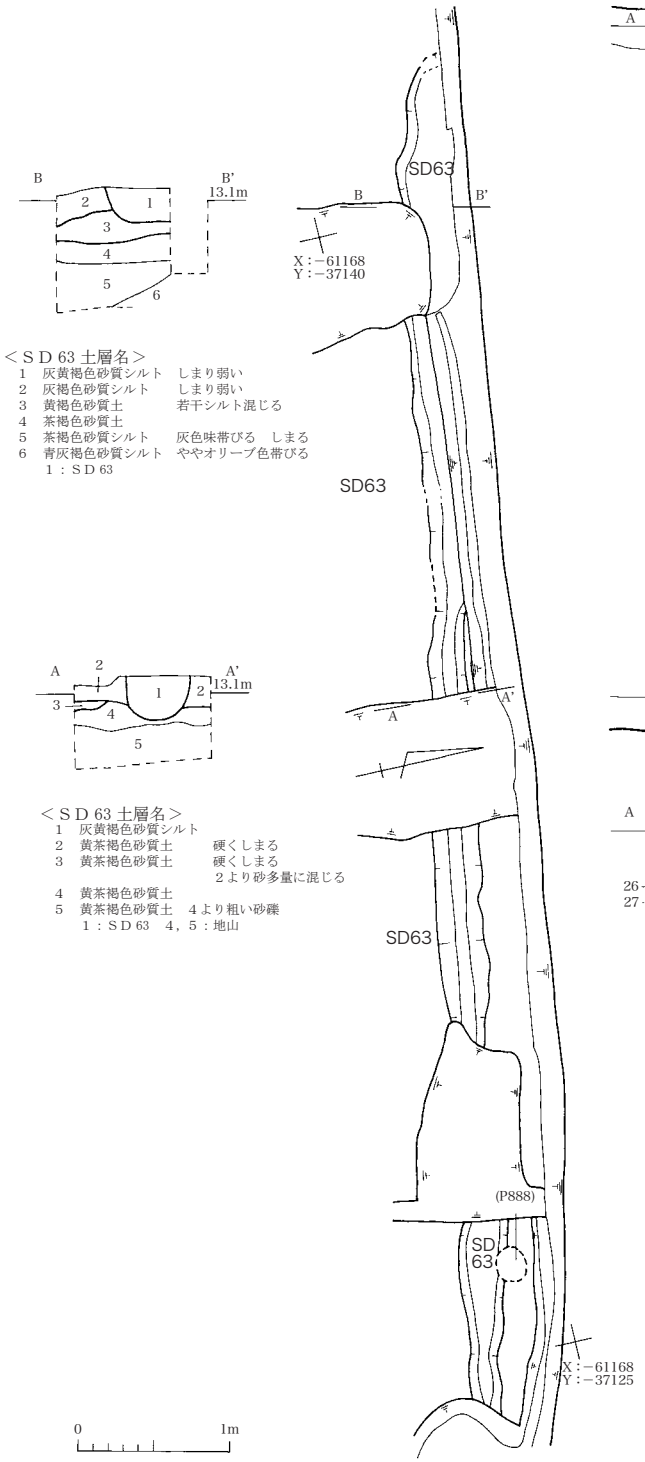
Ｄ区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 59 などに切られ、ＳＫ 160、161、163 などを切る。東西方向に軸があり、北に振る。ＳＤ 55 と方向は同じである。断面形は扁平Ｕ字形を呈し、深さは 0.26 ｍを測る。

820 は大窯第１段階の仏餉具である。821 ～ 824 は土師器皿で、823 はＢ２－ａ類、821 と 822 はＢ２－ｂ類、824 はＣ２類である。821 は口縁部にタールが付着している。

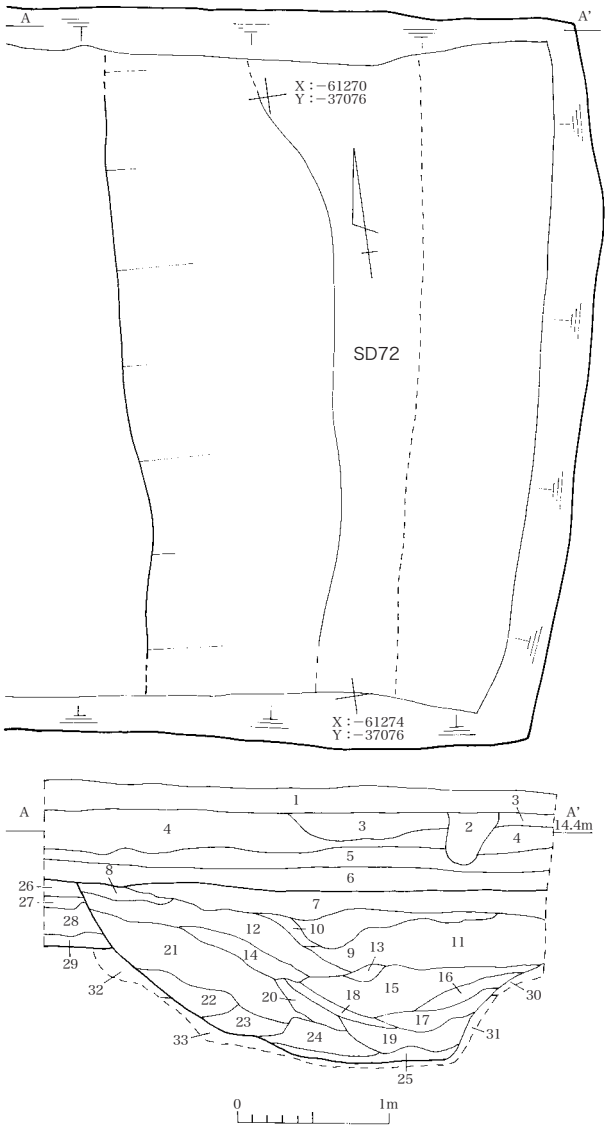
以上のことから、本遺構を 24 期に比定した。

ＳＤ 66（別添図１　第 213 図）

Ｄ区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 55 に切られる。東西方向に軸があり、深さは 0.20 ｍを測る。



第 133 図　ＳＤ 63 実測図



＜ＳＤ 72 土層名＞

1	黄褐色土	硬くしまる		25	暗青灰色粘質土
2	暗灰色砂質シルト			26	茶色シルト
3	灰褐色砂質シルト			27	褐色シルト
4	灰色シルト	硬くしまる		28	灰褐色シルト　炭混じる
5	黄褐色シルト			29	茶褐色シルト
6	茶褐色シルト	ややしまる	やや砂質	30	暗黄褐色シルト
7	黄褐色砂質土		やや粘質	31	茶色砂質土
8	茶褐色シルト			32	黄褐色シルト
9	茶色砂質土			33	茶褐色シルト
10	灰褐色シルト				7～25：ＳＤ 72
11	灰褐色粘質シルト				30,31：ＳＤ 72or 地山
12	褐色粘質シルト				32,33：地山
13	黄褐色粘砂質土				
14	褐灰色シルト		黄色シルト混じる		
15	褐色シルト	しまる	灰色シルトブロック混じる		
16	灰褐色シルト		黄色シルトブロック混じる		
17	茶褐色シルト		黄色、灰色シルトブロック混じる		
18	暗黄灰色シルト	しまる	粘性強い		
19	暗灰色粘質シルト				
20	明黄褐色シルト	しまる	やや砂質		
21	黄褐色シルト	しまる			
22	褐色粘質シルト	しまる			
23	明黄褐色シルト	しまる			
24	褐色砂質土				

第 134 図　ＳＤ 72 実測図

825 と 826 は土師器皿で、825 はＢ１類、826 はＢ２－ｂ類である。この他の出土遺物には瀬戸美濃産陶器などがある。

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

ＳＤ 72（第 134 図　第 213 図）

Ｉ１区東端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 75、ＳＫ 190 を切る。南北方向に軸があり、東に振る。ＳＤ 73 と同じ方向で、ＳＤ 73 との距離は 8.00 ｍを測る。南側と北側はそれぞれ調査区外に延び、北に位置するＧ３区において、本遺構に対応すると考えられるＳＤ 120 を確認した。断面形は扁平Ｕ字形を呈し、深さは 1.12 ｍを測る。断面図の 30、31 層について、32、33 層と酷似していたことから現場作業段階では地山と考えていたが、掘り方の形状が不自然になるため、現段階では溝の埋土と考えている。崩落などによって形成された堆積か。東側の掘り方は調査区外のため詳細は不明だが、推定の幅は約 3.5 ｍである。

827 ～ 829 は東濃型山茶碗で、827 と 828 は皿、829 は碗である。830 は尾張型山茶碗の片口鉢、831 は古瀬戸後Ⅰ～Ⅱ期の筒形香炉で、外面には丸ノミ状工具による草花文がある。ＳＤ 73 の出土遺物に同一個体と思われ 643 がある。832 は古瀬戸後Ⅱ期の卸皿である。833 と 834 は土師器皿で、833 はＭ４類、834 はＣ２類である。835 は畿内系須恵器の無蓋高杯である。

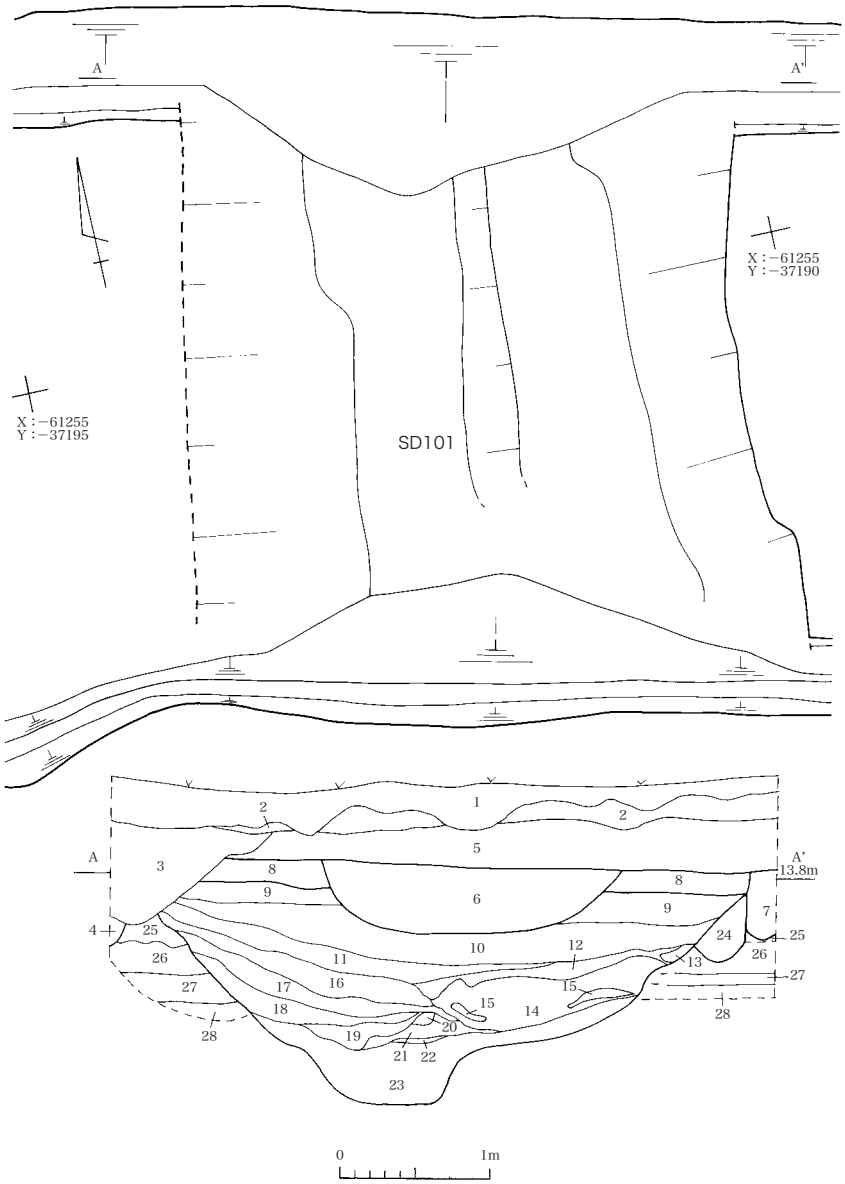
東濃型山茶碗の出土量がやや多いが、Ｖ期以降の遺物は少量であるため時期の比定が難しい。本遺構は 21 期前後に掘削され､23 期もしくは 24 期まで機能していた可能性がある。しかし、643 の存在から、ＳＤ 73 と同時に埋没する、もしくは埋まり始めている可能性も考えられる。

ＳＤ 101（第 135 図　第 213 図）

Ｈ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 91、ＳＫ 222 などに切られ、ＳＢ 129 などを切る。南北方向に軸があり、やや東に振る。南側と北側はそれぞれ調査区外に延びるが、北側のＦ３区で、本遺構に対応すると考えられるＳＤ 128 を確認した。断面形は不整Ｖ字形を呈し、深さは 1.60 ｍを測る。掘り方は西側に段はないが、東側はやや不明瞭なテラスがある二段掘りである。埋土の最下部は粘土と砂が互層になり、水流による堆積と考えられる。

836 は瀬戸美濃産陶器で、古瀬戸後Ⅳ期新段階～大窯第１段階の擂鉢である。837 と 838 は土師器皿で、838 はＢ１類と思われ、837 はＣ２類である。839 は坩堝で内面に鉱滓が付着している。840 は埋土上部から出土した古瀬戸後Ⅳ期新段階の擂鉢である。841 は埋土下部から出土した土師器皿のＢ１類と思われる。842 は碁石である。

以上のことから、本遺構を 24 期に比定した。



＜ＳＤ 101 土層名＞

1	灰褐色砂質土		
2	灰黄褐色細砂	灰色雲状斑	
3	灰色砂質シルト	褐色斑	
4	観察なし		
5	灰褐色シルト質細砂	灰色粒状斑	
6	褐色砂質シルト　しまる		褐色シルト、黄色砂不明瞭まだら
7	灰褐色砂質シルト　しまる	褐色斑	
8	黄褐色砂質土　硬くしまる		
9	黄褐色シルト質砂		
10	黄褐色シルト質砂	褐色斑	暗褐色シルト粒まだらに混じる　９より褐色味強い
11	褐色砂	褐色斑	暗褐色シルト粒まだらに混じる
12	黄褐色細砂	褐色、黄褐色鉄斑あり	
13	灰褐色砂	褐色斑	
14	灰黄褐色砂		灰褐色シルト粒混じる
15	灰褐色砂質シルト	褐色斑	
16	灰褐色シルト質砂		灰色シルト不明瞭小ブロック多量に混じる
17	灰黄褐色砂質シルト		
18	灰色粘土		
19	黄褐色砂		
20	焼土ブロック		
21	黄灰色細砂		焼土含む
22	灰色シルト		
23	粘土、砂の互層		
24	灰黄褐色シルト質砂　しまる	灰色斑、褐色斑	
25	黄色砂質シルト		
26	黄色シルト質細砂	褐色斑	
27	黄色細砂		
28	砂		

３：ＳＤ 91　６：ＳＫ 222　８～23：ＳＤ 101　25～28：地山

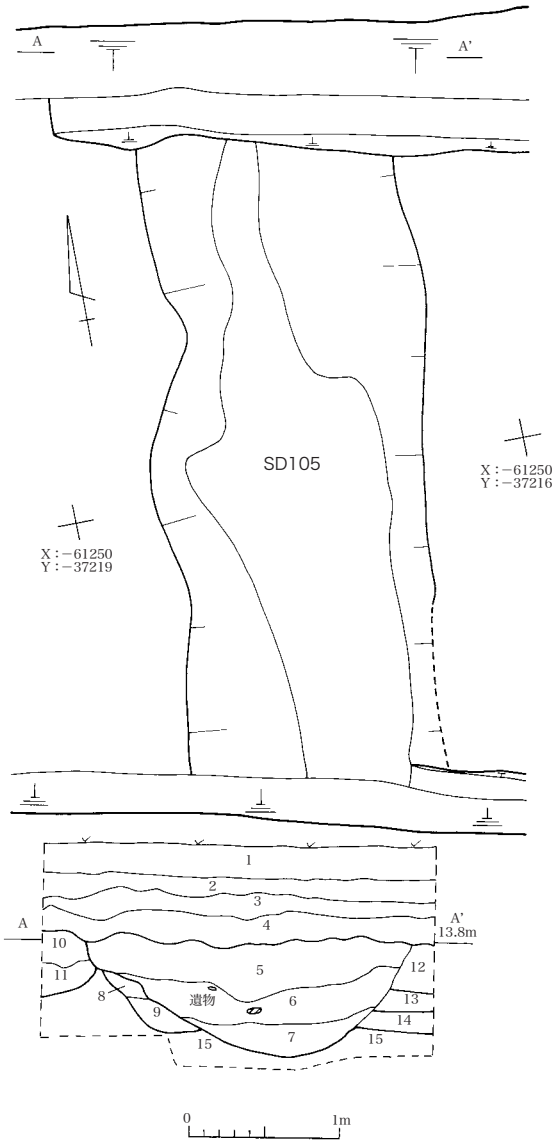
第 135 図　ＳＤ 101 実測図

ＳＤ 105（第 136 図　第 213 図）

Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 98、102、103 を切る。南北方向に軸があり、やや東に振る。方向はＳＤ 101 と同じである。南側と北側はそれぞれ調査区外に延びるが、北側のＦ３区では、対応する溝は認められなかった。ＳＤ 101 との距離は 23.3 ｍを測る。断面形は緩いＶ字形を呈し、深さは 0.77 ｍを測る。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどであるが、Ｖ期以降の遺物が少量ある。843 は東濃型山茶碗の碗、844 は土師器皿Ｂ１類、845 は肥前産の磁器である。

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。



＜ＳＤ 105 土層名＞

1	黄褐色砂質土	
2	灰黄褐色砂質土	炭含む
3	灰褐色砂質土	しまりなし
4	灰褐色砂質土	ややしまりなし
5	にぶい黄褐色粘質土	マンガン、鉄分混じる
6	褐灰色細砂質シルト	マンガン多量に混じる
7	褐灰色シルト	マンガン混じる
8	灰褐色細砂質シルト	マンガン多量に混じる
9	にぶい黄褐色砂質土	マンガン混じる
10	にぶい黄褐色砂質土	マンガン混じる
11	灰褐色粘質土	黄褐色細砂、マンガン混じる　炭少量含む
12	にぶい黄褐色シルト質細砂	
13	灰黄褐色粘質土	
14	黄褐色シルト質細砂	
15	黄褐色中砂	

５～７：ＳＤ 105　８，９：ＳＤ 103　10, 11：ＳＤ 102
12, 13：ＳＢ 142　14：ＳＢ 150　15：地山

第 136 図　ＳＤ 105 実測図

ＳＤ 111（第 137 図　第 213 図）

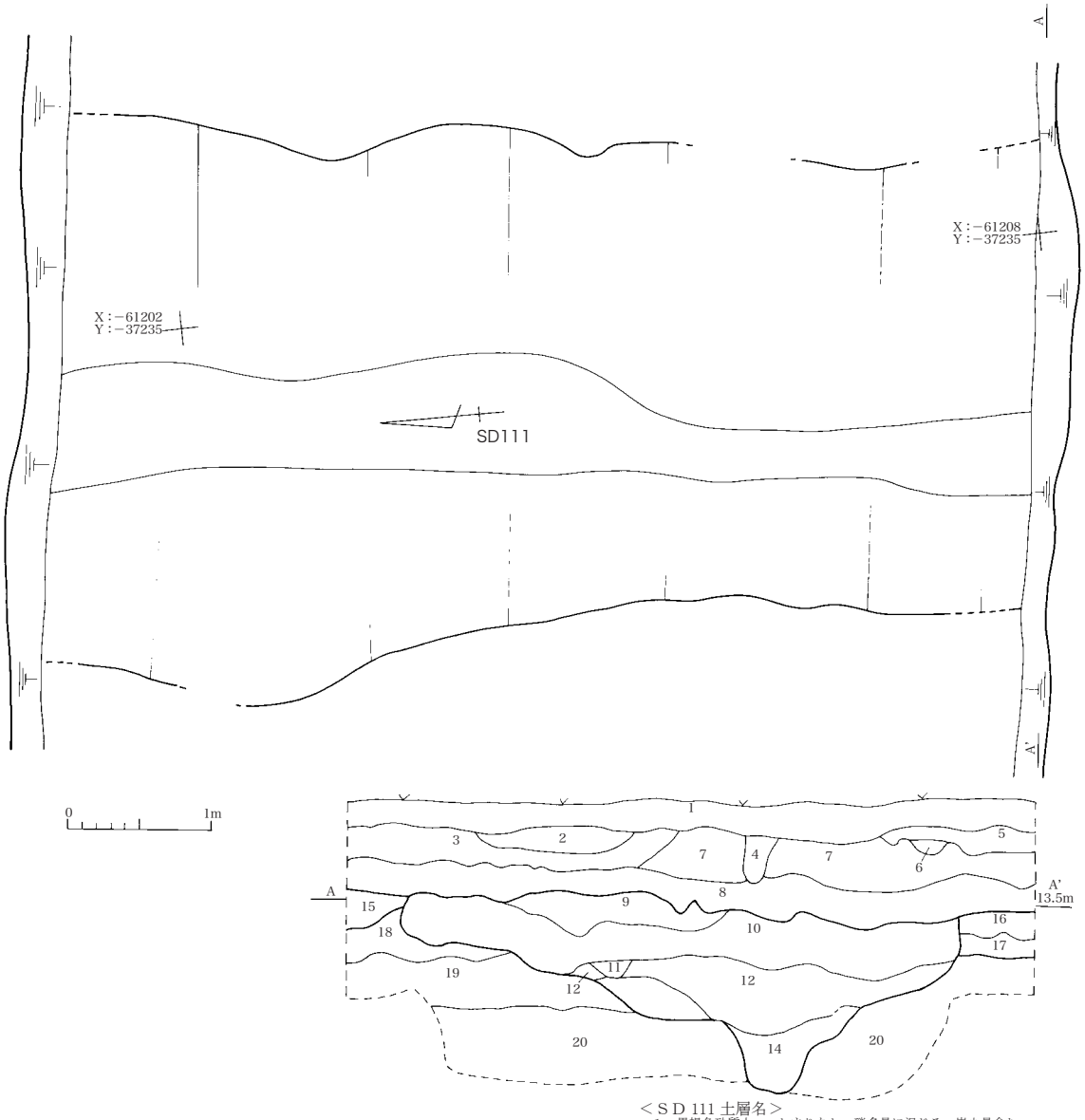
Ｊ１区中央部に位置し、ⅲ層上面から掘り込まれる。ＳＫ 251、254 に切られ、ＳＢ 162、ＳＫ 257、270 を切る。南北方向に軸があり、若干東に振る。南側と北側はそれぞれ調査区外に延びる。断面形は不整Ｖ字形を呈し、深さは 1.22 ｍを測る。

846 と 847 は古瀬戸期の平碗である。846 は後期、847 は後Ⅳ期古段階のものである。848 と 849 は土師器皿で、848 はＢ２－ａ類、849 はＢ２－ｂ類である。850 と 851 は土師器である。850 は鉢のミニチュアである。851 は有段高杯で、内外面にはミガキ調整が施され、脚部には４方向１段の穿孔がある。852 と 853 は砥石で、それぞれ使用面１面が認められる。このほか東濃型山茶碗、土師器皿Ｃ２類などが一定量ある。

以上のことから、本遺構を 24 期に比定した。

ＳＤ 120（第 138 図　第 214 図）

Ｇ３区中央部に位置し、ⅲ層上面から掘り込まれる。南北方向に軸があり、やや東に振



第 137 図　ＳＤ 111 実測図

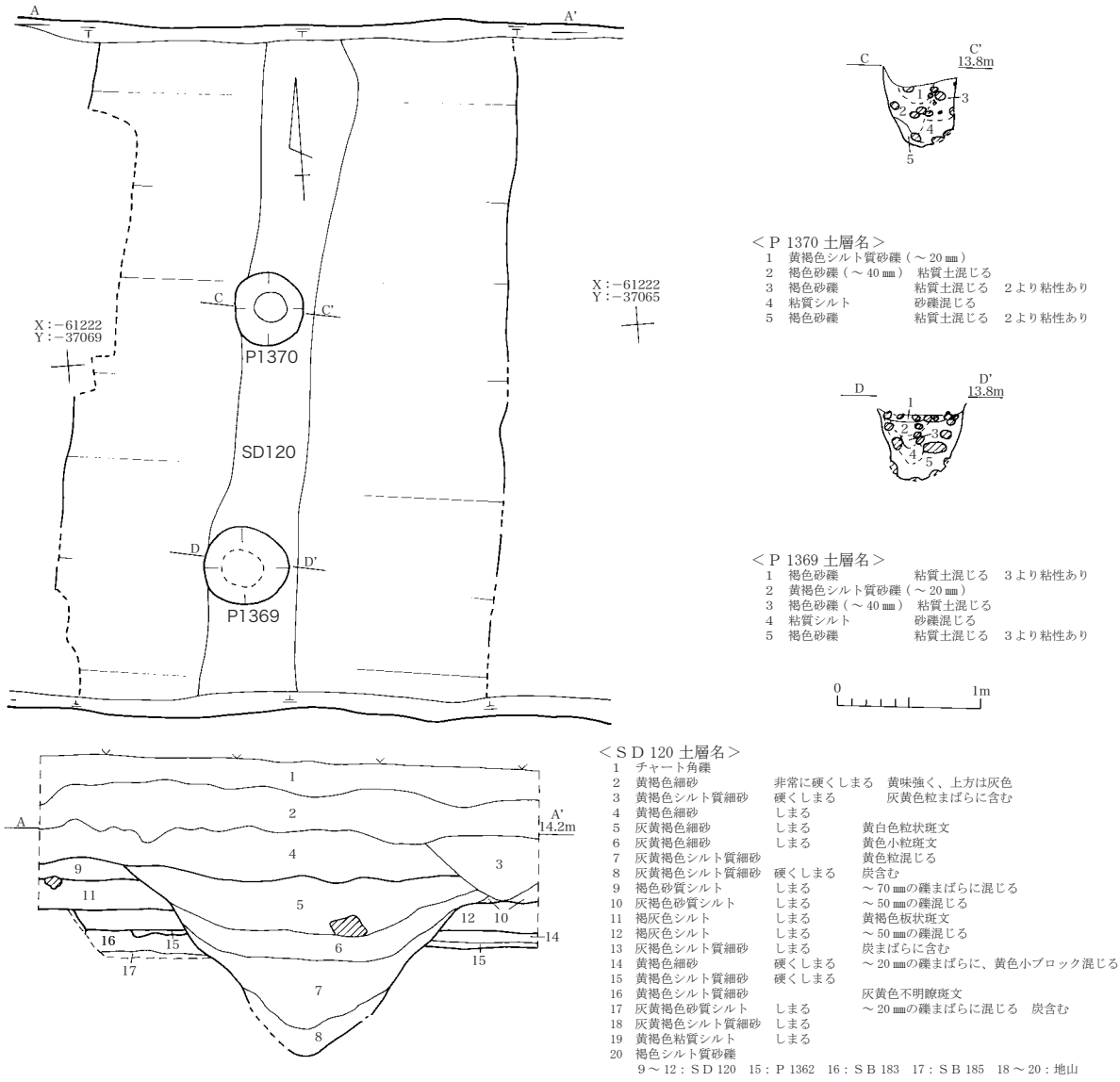
る。北側と南側はそれぞれ調査区外に延びる。南に位置するＩ１区において、本遺構に対応すると考えられるＳＤ 72 を確認した。断面形はＶ字形を呈し、幅 3.00 ｍ、深さ 1.23 ｍを測る。溝の底部で、溝の軸と同じ方向に並ぶＰ 1369、1370 を確認した。深さはＰ 1369 が 0.50 ｍ、Ｐ 1370 が 0.57 ｍを測る。不明瞭であるが、柱の存在を示す堆積を確認できた（Ｐ 1369 の１～４層、Ｐ 1370 の１、２層）。橋脚などの構造が想定できるが、溝の両側ではそのような痕跡は確認できなかった。

854 ～ 857 は埋土最下部から出土した遺物である。854 と 855 は灰釉陶器の椀、856 は大窯第１段階の天目茶碗の加工円盤である。857 は土師器皿Ｂ１類、858 は土製品で、器種は不明だが胎土は土師器皿のものと似ている。

859 ～ 868 は埋土下部出土遺物である。863 は土師器のくの字甕である。859 と 860 は古瀬戸後Ⅳ期新段階のもので、859 は直縁大皿、860 は桶である。861 は大窯第１段階の天目茶碗の加工円盤である。862 は瀬戸美濃産陶器だが、器種と時期は不明である。864 ～ 868 は土師器皿である。864 はＢ１類、865 ～ 867 はＢ２－ａ類、868 はＣ２類である。

869 は埋土中程出土遺物である。土師器の甑で、胎土は伊勢型甕のものと同じである。

870 ～ 883 は埋土上部出土遺物である。870 ～ 881 は土師器皿である。870 ～ 875 はＢ１類、876 はＢ２－ａ類、877 ～ 879 はＢ２－ｂ類、880 と 881 はＣ２類である。882 は中国製青磁碗で、外面に線描蓮弁文がある。883 は銅製品で外面に金メッキがある。装飾具の可能性がある。



第 138 図　ＳＤ 120，Ｐ 1369，1370 実測図

884 は埋土最上部出土遺物で、古瀬戸後Ⅳ期新段階の直縁大皿である。

885 はＰ 1370 出土の土師器皿Ｂ２－ａ類である。

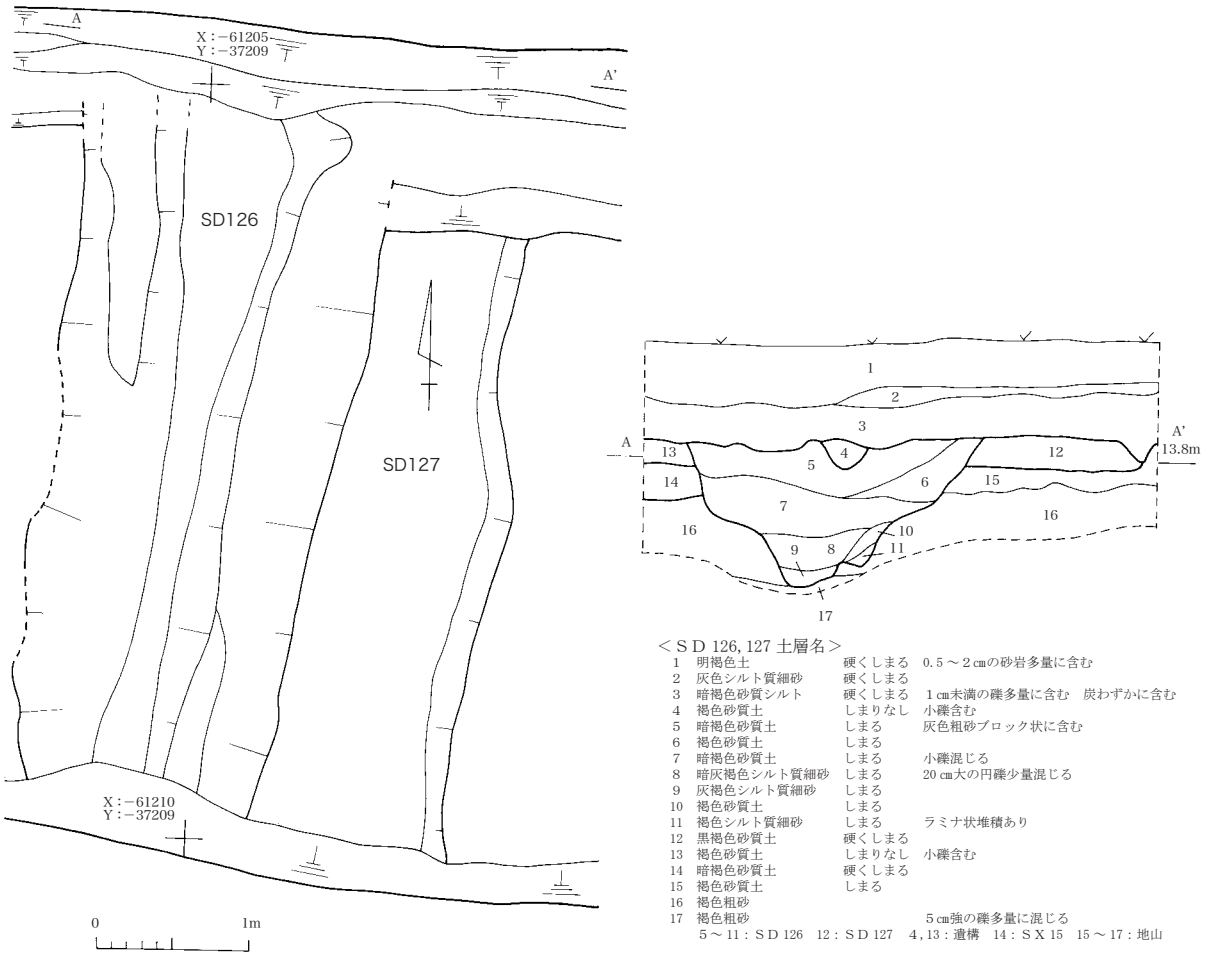
以上のことから、本遺構を 24 期に比定した。

ＳＤ 126（第 139 図　第 214 図）

Ｆ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 127、ＳＫ 351、356、357 を切る。南北方向に軸があり、やや東に振る。南側のＨ３区では対応する溝は確認できなかった。北側のＤ区のＳＤ 55、85、86 との関係は不明である。西側のＪ１区のＳＤ 111 との距離は約 28 ｍ、東側のＳＤ 128 との距離は 20.4 ｍである。断面形は不整Ｖ字形を呈し、やや不明瞭な二段掘りになる。深さは 0.96 ｍを測る。Ａ－Ａ’セクションの 10、11 層、Ｂ－Ｂ’セクションの４～６層から掘り直しをしている可能性が考えられる。

出土遺物は土師器皿がほとんどであるが、他に山茶碗、瀬戸美濃産陶器、土師器皿などがある。886 は下層出土の土師器皿Ｃ２類である。

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。



第 139 図　ＳＤ 126，127 実測図

ＳＤ 128（第 141 図　第 214 図）

Ｆ３区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 324 に切られ、ＳＢ 213 などを切る。南北方向に軸があり、やや東に振る。南側のＨ３区で確認したＳＤ 101 と一連の溝と考えられる。また北側のＤ区で確認したＳＤ 55 との関係は不明である。断面形はＶ字形を呈し、不明瞭な段が西側掘り方に３段、東側掘り方に３～４段認められる。深さは 1.64 ｍを測る。埋土の途中に炭、焼土、礫（被熱し破砕しているものが多い）を多量に含む硬くしまる灰色シルト（Ａ－Ａ’セクション 17 層）が堆積し、この直下から多くの遺物が集中して出土した。また、最下部にのみ粘質土が堆積する（Ａ－Ａ’セクション 25 層）。

887 と 888 は土師器皿で、887 はＢ２－ｂ類、888 はＢ２－ｃ類である。

889 は焼土層から出土した皿形のロクロ土師器で、底部には柱状高台が付く。

890 ～ 893 は焼土層の下部から出土した遺物である。890 は登り窯期（第６小期）の輪禿皿である。892 は中国製白磁碗、891 は古瀬戸後Ⅳ期新段階の擂鉢、893 は土師器皿Ｂ２－ａ類である。

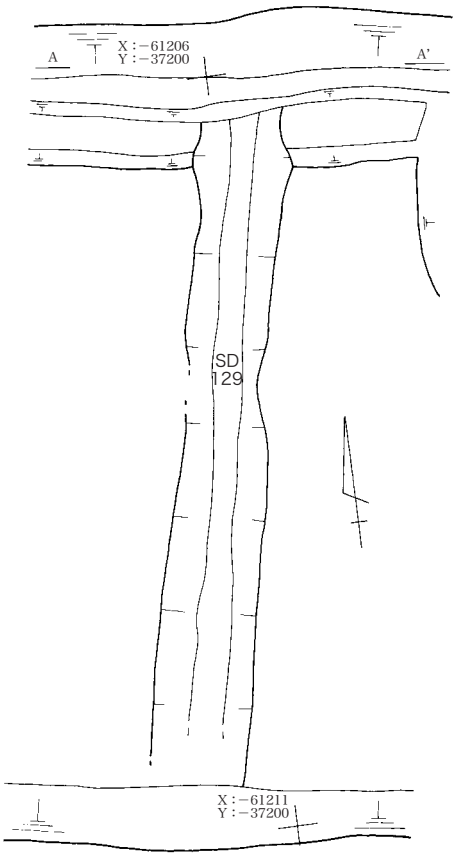
894 ～ 896 は埋土下部から出土した遺物である。894 は土師器皿Ｂ２－ｃ類である。895 と 896 は古瀬戸期の瀬戸美濃産陶器で、895 は後Ⅳ期の筒形容器、896 は後Ⅳ期新段階の桶である。

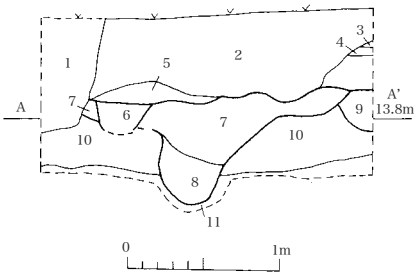
以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

ＳＤ 129（第 140 図）

Ｆ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 208、ＳＫ 354 などに切られると判断したが、後述するように出土遺物の様相は新しく矛盾が生じる。切り合い関係を誤認していた可能性が高い。南北方向に軸があり、やや東に振る。方向はＳＤ 126 ～ 128 と同じである。ＳＤ 126 との距離は 7.6 ｍ、ＳＤ 128 との距離は 12.0 ｍを測る。断面形は不整形を呈し、深さは 0.60 ｍを測る。

出土遺物は土師器や須恵器の他、山茶碗、瀬戸美濃産陶器、土師器皿なども一定量ある。図示できるものはなかった。



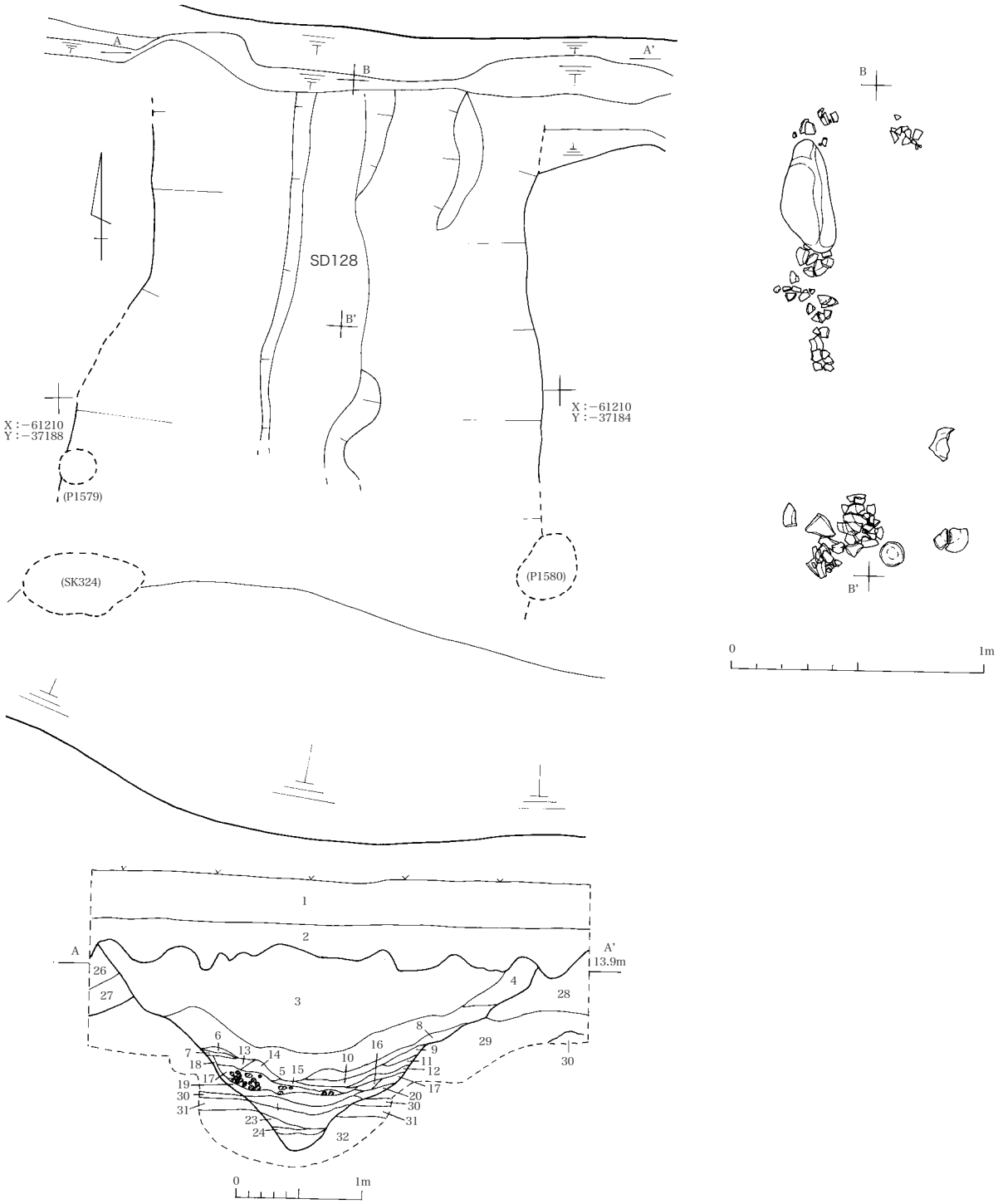


＜ＳＤ 129 土層名＞

1	カクラン	
2	カクラン	
3	明褐色土	硬くしまる 0.5 ～ 2 ㎝の砂岩を多く含む
4	灰色シルト質細砂	硬くしまる
5	暗褐色砂質シルト	硬くしまる １㎝未満の小礫多く含む 炭化物微量混じる
6	黒褐色砂質土	しまりなし 焼土・炭化物多く含む
7	暗褐色砂質土	硬くしまる 褐色細砂をブロック状に含む
8	暗褐色シルト質細砂	硬くしまる
9	暗褐色～黒褐色砂質土	しまりあり
10	褐色砂質土	しまりあり
11	褐色粗砂	

6、9：遺構　7、8：ＳＤ 129　10、11：地山

第 140 図　ＳＤ 129 実測図



＜ＳＤ 128 土層名＞

1	明褐色土	硬くしまる	0.5～2㎝の砂岩多量に混じる
2	褐色砂質土	しまりなし	小礫混じる　炭少量含む
3	明褐色粘砂質土	硬くしまる	
4	褐色砂質土	硬くしまる	黒褐色砂質土ブロック状に含む
5	暗褐色シルト質細砂	硬くしまる	明褐色粘砂質土ブロック状に含む
6	灰褐色シルト質細砂	しまる	
7	暗灰褐色シルト質細砂	硬くしまる	焼土少量含む
8	暗灰褐色シルト質細砂	しまる	
9	暗褐色シルト質細砂	硬くしまる	
10	灰色シルト	硬くしまる	褐色細砂ブロック状に混じる
11	褐色細砂シルト	しまりなし	
12	暗灰色シルト	硬くしまる	褐色細砂ブロック状に混じる
13	暗灰褐色細砂シルト	硬くしまる	鉄分含む
14	灰褐色～褐色シルト質細砂	しまる	
15	灰色シルト	硬くしまる	鉄分含む
16	灰褐色細砂シルト	硬くしまる	
17	灰色シルト	硬くしまる	礫、炭、焼土非常に多く含む
18	暗灰褐色シルト質細砂	硬くしまる	
19	灰褐色シルト質細砂	硬くしまる	土師器皿多く含む
20	灰褐色シルト質細砂	しまる	
21	暗灰褐色細砂シルト	硬くしまる	鉄分多く含む
22	灰色細砂シルト	硬くしまる	褐色細砂帯状に混じる
23	灰色シルト質細砂	硬くしまる	褐色細砂帯状に混じる
24	黒灰色シルト	硬くしまる	褐色細砂帯状に混じる
25	黄褐色粘質土	硬くしまる	褐色細砂、灰色粘質土混じる
26	黒色粘砂質土	硬くしまる	炭多量に混じる
27	褐色砂質土	しまる	暗褐色砂質土ブロック状に混じる
28	褐色粘砂質土	硬くしまる	
29	褐色細砂	しまる	
30	茶褐色粘砂質土	しまる	
31	褐色粘砂質土	しまる	
32	褐色粘砂質土	しまる	

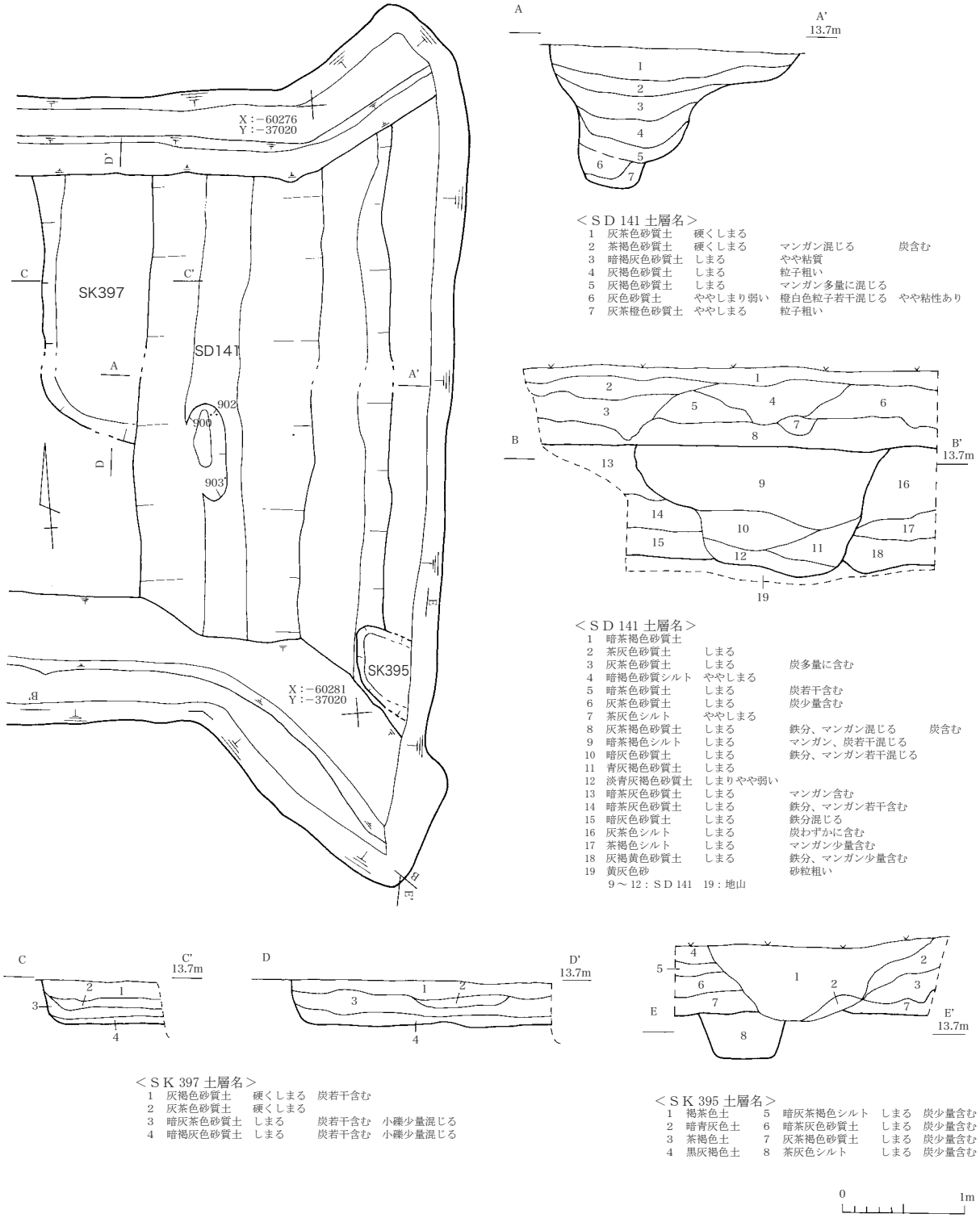
３～25：ＳＤ 128　26,27：ＳＢ 213　28～32：地山

第 141 図　ＳＤ 128 実測図

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

ＳＤ 141（第 142 図　第 215 図）

Ｉ３区東端部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＫ 391、395 に切られ、ＳＫ 397 を切る。南北方向に軸があり、やや東に振る。断面形は不整形で、西側の掘り方は不明瞭な二段掘



第 142 図　ＳＤ 141，ＳＫ 395，397 実測図

り、東側の掘り方は不明瞭な三段掘りになる。深さは1.25ｍを測る。埋土は砂質土が主で、炭を少量含む。

897は東濃型山茶碗の皿で、内面に使用痕が認められる。898～903は土師器皿である。900はＢ１類、901はＢ１類もしくはＢ２－ａ類である。901はＢ２－ａ類である。902と903はＢ２－ｂ類で、902は口縁部にタールが付着している。904は瓦器の火鉢である。

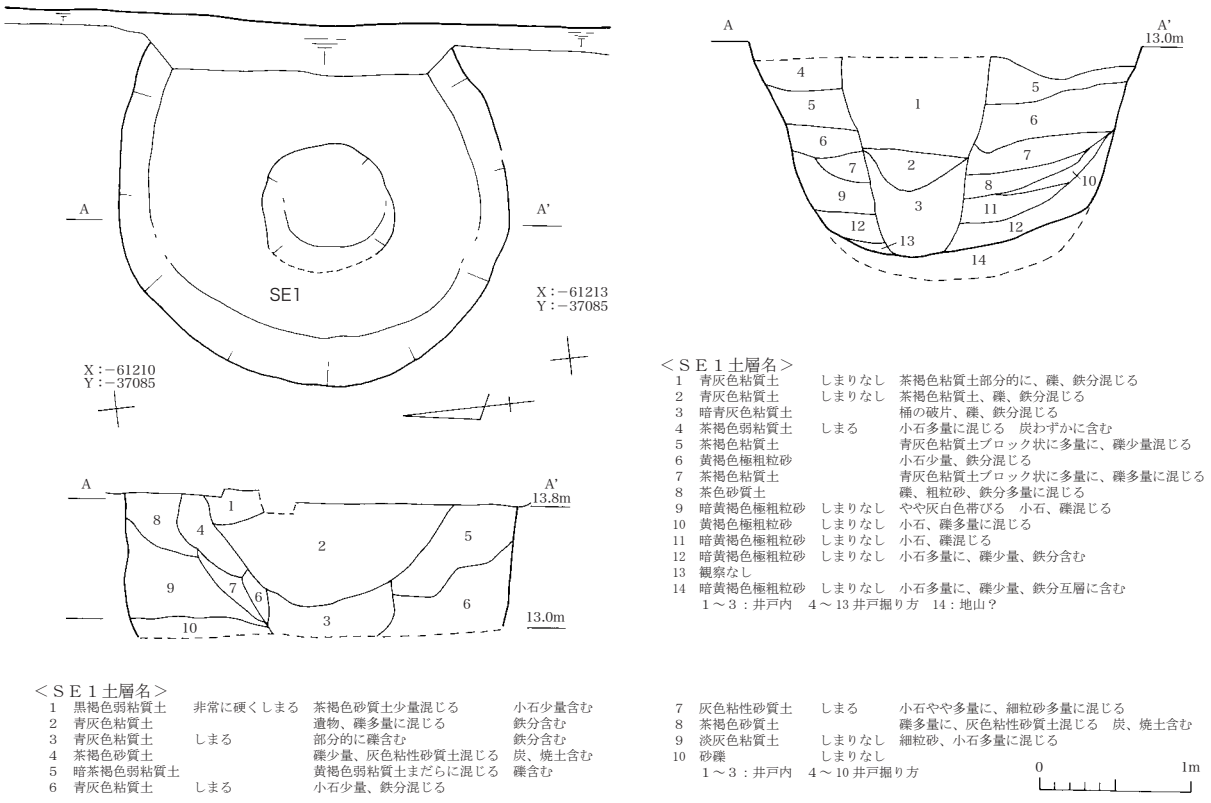
また図示できなかったが、瀬戸美濃産陶器や土師器皿Ｃ２類も一定量出土している。

以上のことから、本遺構を23～24期に比定した。

ＳＥ１（第143図　第215図）

Ｃ１区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ14、54、57を切る。掘り方直径は2.57ｍ、井戸側直径は0.88ｍ、深さは2.13ｍを測る。最下部から桶が出土したことから、井戸側は桶を利用していたことが判明した。桶の底は砂礫層に達している。上部については桶が残っていなかったことから、廃棄時に抜き取られた可能性が高く、また、Ａ－Ａ’セクションの１、２層は廃棄時の堆積と考えられる。井戸内の埋土は青灰色粘質土が主で、掘り方埋土は粘質土、砂質土、砂などが主である。桶の側板の材質はサワラが多く、他にはスギ、ヒノキ、ネズコがある。

905～908は瀬戸美濃産陶器である。905～907は古瀬戸期のものである。905と906は後Ⅳ期新段階で、905は天目茶碗、906は卸目付大皿である。907は後Ⅳ期の盤類である。



第143図　ＳＥ１実測図

908 と 909 は大窯期のもので、908 は第４段階の大皿であり、混入か。909 は第１段階の擂鉢である。910 ～ 913 は土師器皿である。910 はＢ１類、911 はＢ２－ａ類、912 はＢ２－ａ類と思われる。913 ～ 916 はＢ２－ｂ類で、914 は口縁部にタールが付着している。

917 は井戸内の最下部から出土した土師器皿Ｂ２－ａ類である。

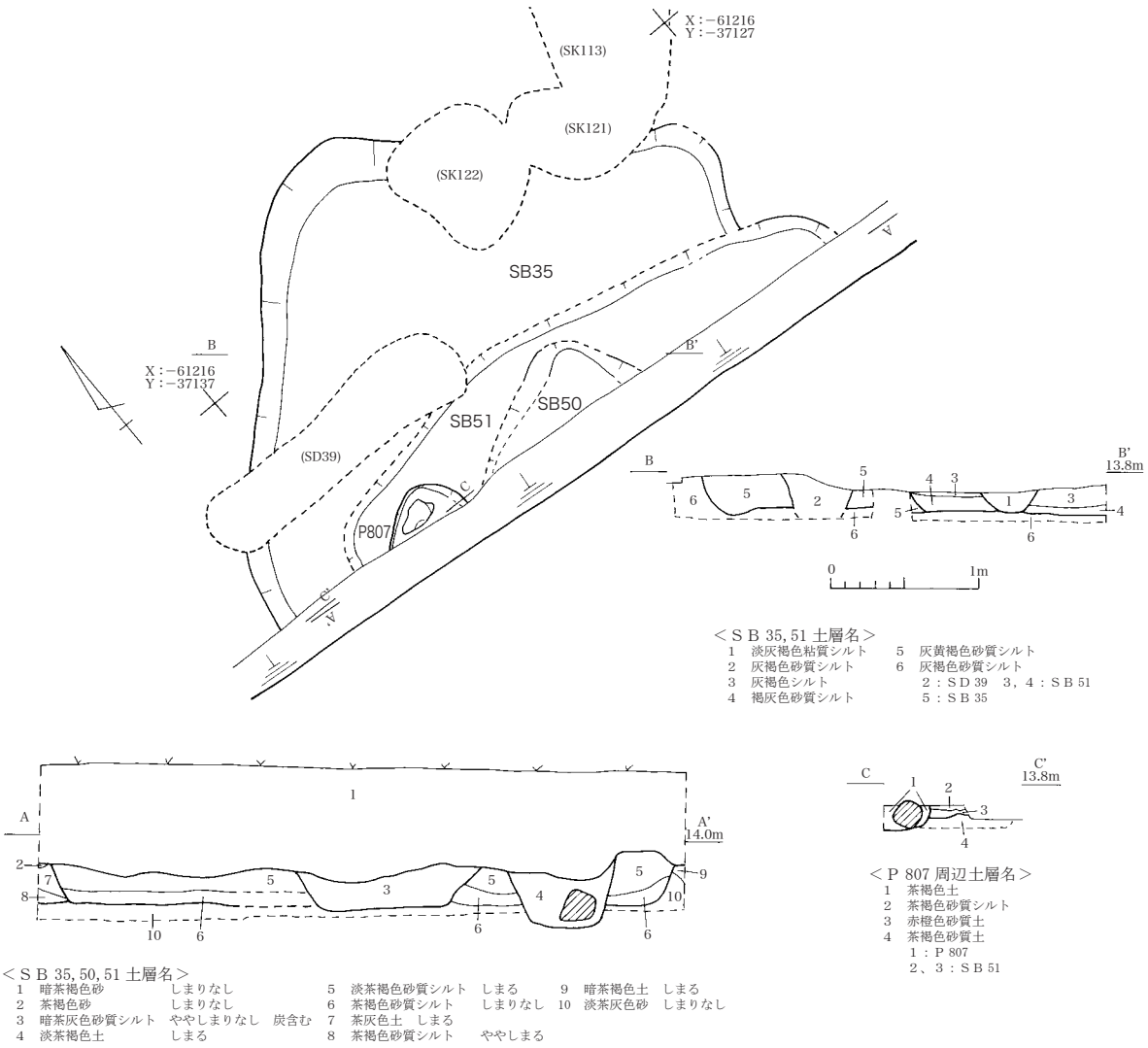
918 ～ 920 は井戸内から出土した遺物である。918 と 919 は瀬戸美濃産陶器の擂鉢で、918 は古瀬戸後Ⅳ期新段階、919 は大窯第１段階である。920 は土師器皿Ｃ２類である。

以上のことから、本遺構を 24 期に比定した。

ＳＢ 10（第 215 図）

Ｂ１区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 19、53、55 などに切られる。平面形は削平のため不明である。現場作業時は竪穴住居として判断したが、遺物の様相を見ると戦国時代の竪穴状遺構もしくは土坑の可能性が高い。

921 は美濃須衛窯もしくは伊勢産と思われる須恵器の蓋である。922 は美濃須衛窯と思



第 144 図　ＳＢ 35，50，51，Ｐ 807 実測図

われる須恵器の甕である。出土遺物は土師器がほとんどであるが、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、常滑産陶器、瀬戸美濃産陶器、土師器皿などが一定量あることから、２点の実測遺物（７世紀前葉～中葉）は遺構の時期を示すものではないと考えられる。

以上のことから、本遺構の時期は 24 期と考える。

ＳＢ 35（第 144 図　第 215 図）

Ｆ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 51、ＳＤ 39、ＳＫ 121、122 に切られ、ＳＫ 119 を切る。平面形は不整形を呈し、底部はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。北西－南東方向は 3.09 ｍ、深さは 0.27 ｍを測る。

出土遺物は土師器の他、山茶碗、土師器皿などがある。923 と 924 は土師器皿Ｂ２－ｂ類である。925 は畿内系須恵器で脚部か。926 は土師器の脚部で、脚部外面に弧状列点文がある。

以上のことから、本遺構を 24 期に比定した。竪穴住居ではなく、竪穴状遺構の可能性が高い。

ＳＢ 36（第 116 図　第 215 図）

Ｆ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 48、ＳＫ 114 などに切られ、ＳＢ 37、ＳＫ 119 などを切る。平面形は方形を呈すると思われるが、北側が調査区外であるため詳細は不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.25 ｍを測る。

出土遺物は土師器や須恵器の他、尾張型山茶碗、常滑産陶器、瀬戸美濃産陶器、土師器皿などがある。927 と 928 は土師器皿で、927 はＢ２－ａ類、928 はＢ２－ｂ類である。

以上のことから、本遺構を 24 期に比定した。竪穴住居ではなく、竪穴状遺構であると考えられる。

ＳＢ 59（第 215 図）

Ｄ区で確認したが、位置、平面図、断面図の記録がないため詳細は不明である。ＳＢと略称が付いているが、出土遺物の様相から考えると竪穴状遺構のようなものか。

出土遺物は土師器皿のみである。929 はＢ２－ａ類、930 と 931 はＢ２－ｂ類で、930 は口縁部にタールが付着する。

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

ＳＫ９（別添図７）

Ｇ１区西端部に位置し、ⅲ層上面から掘り込まれる。ＳＫ 35、39、Ｐ 114 を切る。平面形は、南側が調査区外であるため不明である。底部は平らではなく、深さは 0.40 ｍを測る。

埋土中からは多くの礫が出土した。

出土遺物は山茶碗、土師器皿Ｂ類やＣ２類などがある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構を 24 期に比定した。

ＳＫ 15（第 115 図　第 215 図）

Ｂ１区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 17 を切る。平面形は不整形を呈し、底部はほぼ平らである。埋土は砂質シルトに炭と焼土を含む。深さは 0.15 ｍを測る。

932 は土師器皿Ｍ４類、933 は中国製青磁碗、934 は土錘である。

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

ＳＫ 19（第 145 図）

Ｂ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 10、ＳＫ 48 などを切る。平面形は不整形を呈し、深さは 0.10 ｍを測る。

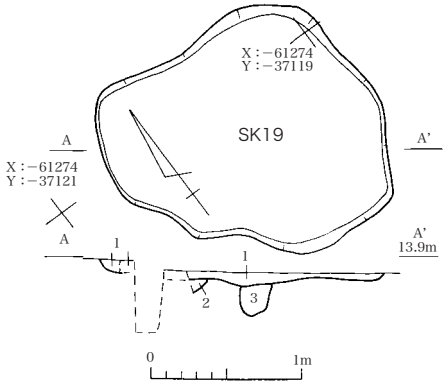
出土遺物は山茶碗、土師器皿Ｃ２類などがあるが、図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

ＳＫ 45（第 146 図　第 215 図）

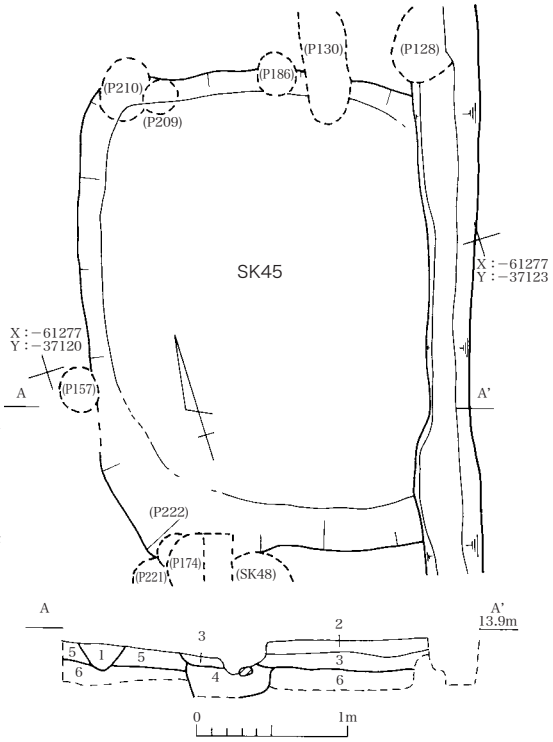
Ｂ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ピットなど多くの遺構に切られる。平面形は方形を呈すると思われるが、西側が調査区外であるため詳細は不明である。底部は平らで、深さは 0.44 ｍを測る。埋土は砂質シルトが主で、炭と焼土を含む。

935 と 936 は東濃型山茶碗の碗である。937 は古瀬戸後Ⅰ～Ⅱ期の燭台、938 は土師器皿Ｃ１類である。939 は土錘、940 は銅銭「永楽通寶」、941 は砂岩製の砥石である。使用面は３面認められる。この他は土師器皿Ｃ２類が量的に多く出土



＜ＳＫ 19 土層名＞
1　暗灰褐色砂質土　　しまる
2　淡黄灰色砂質土　　ややしまる
3　暗灰色砂質シルト　ややしまる
1：ＳＫ 19　2：Ｐ 68　3：Ｐ 67

第 145 図　ＳＫ 19 実測図



＜ＳＫ 45 土層名＞
1　暗青灰色砂質シルト　しまる
2　灰褐色砂質シルト　　ややしまる
3　暗灰色砂質シルト　　ややしまる
4　暗青灰色砂質シルト　ややしまりなし
5　淡灰褐色シルト　　ややしまる
6　淡灰色砂質土　　ややしまる
1：Ｐ 157　2，3：ＳＫ 45
4：Ｐ 159　5：ＳＢ 10　6：地山

第 146 図　ＳＫ 45 実測図

した。

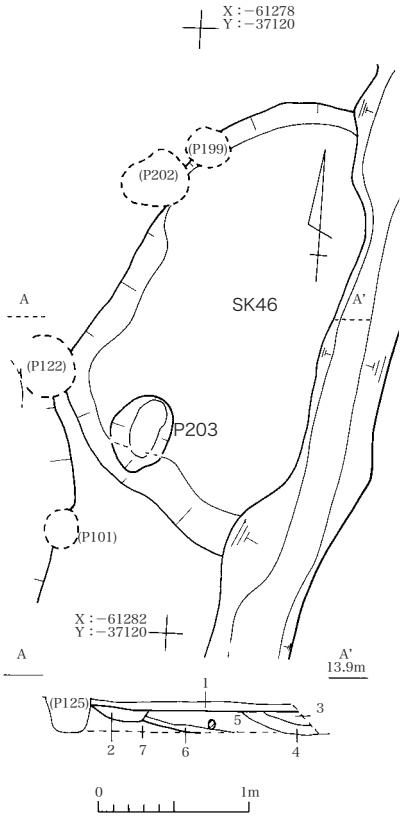
以上のことから、本遺構を 24 期に比定した。

ＳＫ 46（第 147 図　第 216 図）

Ｂ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ピットなどに切られる。平面形は不整形を呈すると思われるが、東側が調査区外であるため詳細は不明である。底部は平らで、深さは 0.14 ｍを測る。埋土はシルトが主で炭を含む。

942 は尾張型山茶碗の片口鉢、943 は瀬戸産山茶碗の片口鉢で、ともに内面底部に使用痕が認められる。944 は軒平瓦である。この他東濃型山茶碗、土師器皿Ｂ２類やＣ２類などが一定量ある。

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。



＜ＳＫ 46 土層名＞
1　灰色シルト　　しまる
2　灰色砂質シルト　しまる
3　暗灰色シルト　　しまる　黄褐色ブロック混じる　炭含む
4　暗灰褐色シルト　しまる
5　暗灰褐色シルト　しまる　炭含む
6　淡黄褐色シルト　非常に硬くしまる
7　淡黄褐色シルト　しまる　やや粘性強い　６より暗い
２～６：ＳＫ 46　７：地山

第 147 図　ＳＫ 46 実測図

ＳＫ 50（第 148 図　第 216 図）

Ｂ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 42 に切られ、ＳＫ 56 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、東側が調査区外であるため詳細は不明である。埋土は砂質シルトに炭と焼土を含む。深さは 0.25 ｍを測る。

945 は灰釉陶器の皿である。946 と 947 は古瀬戸期の瀬戸美濃産陶器で、946 は後Ⅲ期の天目茶碗、947 は後期の平碗である。948 はロクロ土師器で、底部は柱状高台が付く。949 ～ 951 は土錘である。この他東濃型山茶碗、土師器皿Ｃ２類が一定量出土している。

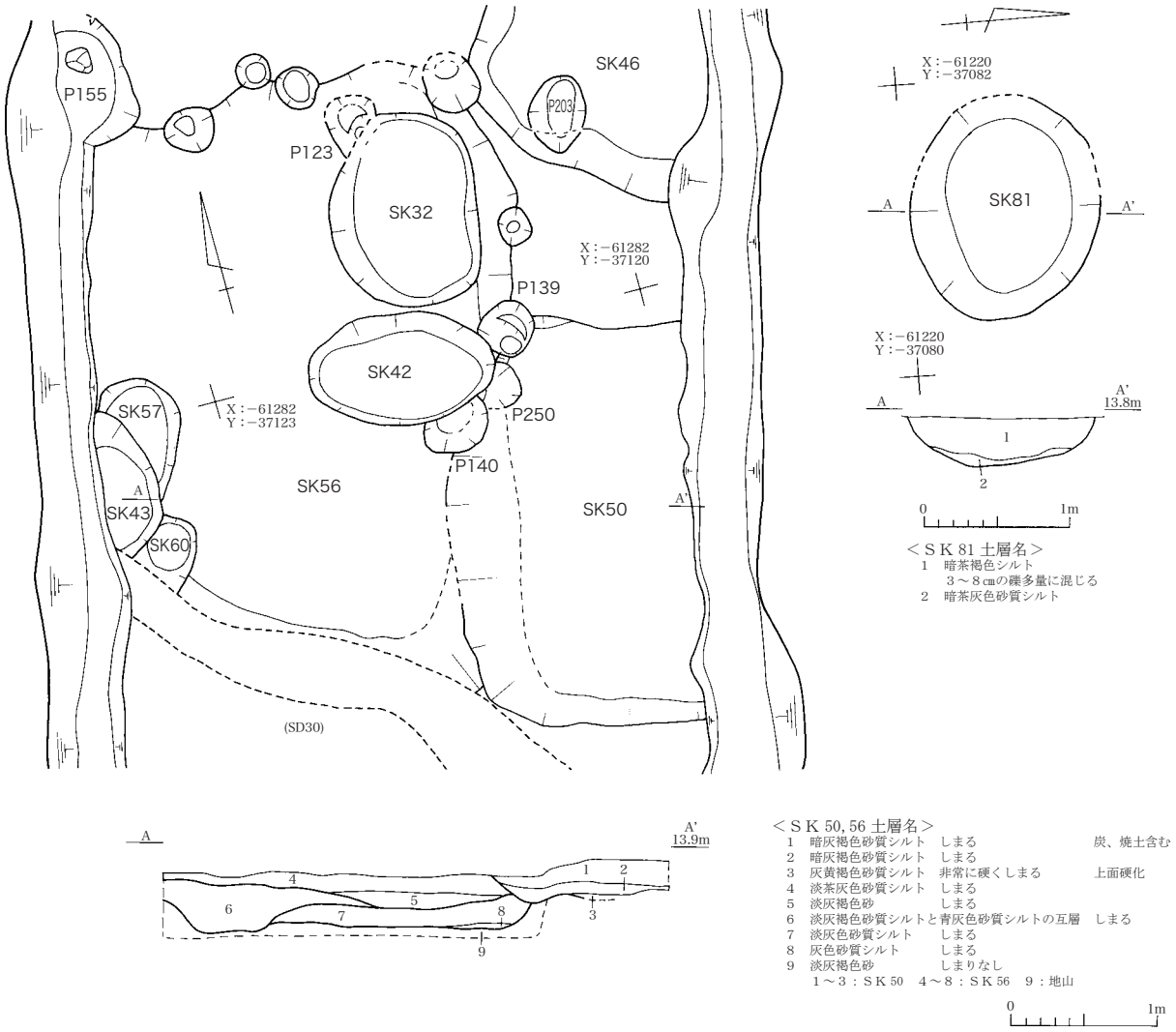
以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

ＳＫ 56（第 148 図　第 216 図）

Ｂ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 30、ＳＫ 32、42、50 など多くの遺構に切られる。平面形は不整形を呈し、底部はほぼ平らである。深さは 0.46 ｍを測る。

962 は畿内系もしくは伊勢産と思われる瑤である。963 は中国製青磁碗で、内面に線刻文がある。952 ～ 956 は古瀬戸期の瀬戸美濃産陶器である。952 は後Ⅱ期の縁釉小皿、953 は後Ⅱ～Ⅲ期の尊式花瓶、954 と 955 は後Ⅲ期の平碗、956 は後Ⅳ期古段階の折縁深皿である。957 は畿内系もしくは猿投窯の杯で、内外面に研磨の痕跡が認められる。何かに転用されたと考えられる。958 は土師器皿Ｃ２類、959 は土師器の内耳鍋、960 は土師器の羽釜である。961 は土錘である。この他東濃型山茶碗や土師器皿などが多量に出土している。

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。



第 148 図　ＳＫ 50，56，81 実測図

ＳＫ 60（第 148 図　第 216 図）

Ｂ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 56 を切り、ＳＤ 30、ＳＫ 43 に切られる。平面形は不明で、深さは 0.37 ｍを測る。

964 は古瀬戸中Ⅰ～Ⅱ期の花瓶もしくは水注で、外面には線刻による草花文がある。他は東濃型山茶碗が１点あるのみである。

切り合い関係から考えると、本遺構は 23 ～ 24 期に比定できる。

ＳＫ 61（第 216 図）

Ｂ１区で確認したが、位置を記録していない。平面形は不明で、長軸 1.62 ｍ以上、短軸 0.60 ｍ以上を測る。

965 は古瀬戸後Ⅳ期新段階の腰折皿である。他は山茶碗、土師器皿Ｂ２－ｂ類などが出土している。

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

ＳＫ 81（第 148 図　第 216 図）

Ｇ２区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 21 などを切る。平面形は楕円形を呈し、底部は平らではない。深さは 0.34 ｍを測る。

出土遺物は瀬戸美濃産陶器、土師器皿などがある。966 は古瀬戸後Ⅳ期新段階の擂鉢である。967 は土師器皿Ｂ２－ｂ類で、口縁部にタールが付着している。

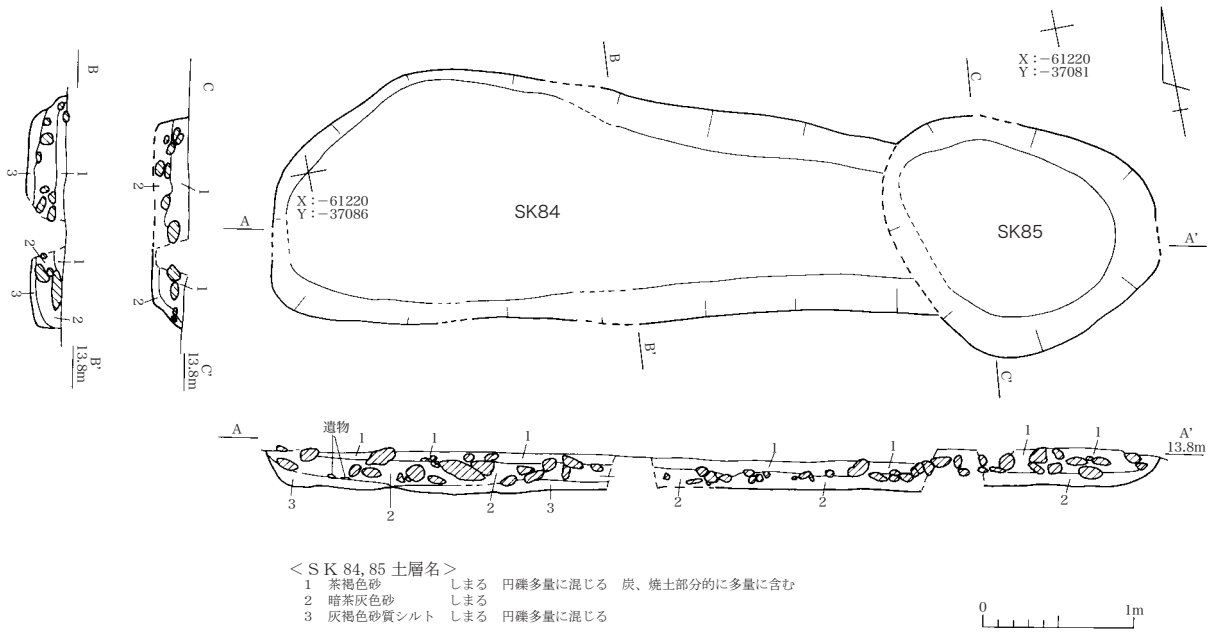
以上のことから、本遺構を 24 期に比定した。

ＳＫ 84、85（第 149 図　第 216、217 図）

Ｇ２区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 21、29、33、ＳＤ 36 などを切る。ＳＫ 84 はＳＫ 85 に切られる。ＳＫ 84 は平面形は不整形を呈し、東西方向に長軸がある。深さは 0.29 ｍを測る。ＳＫ 85 は平面形は不整形を呈し、深さは 0.27 ｍを測る。埋土はともに砂質土と砂質シルトが主で、多量の礫を含み、部分的に炭と焼土が多量に混じる。以上の状況から、両遺構は同一遺構の可能性も考えられる。

968 ～ 980 はＳＫ 84 出土遺物である。968 ～ 971 は古瀬戸期の瀬戸美濃産陶器である。968 と 969 は後Ⅳ期新段階のもので、968 は天目茶碗、969 は擂鉢である。970 は後Ⅳ期の盤類である。971 は古瀬戸後Ⅳ期新段階～大窯第１段階の擂鉢である。972 ～ 979 は土師器皿である。972 はＢ１類、973 ～ 975 はＢ２－ａ類、976 ～ 978 はＢ２－ｂ類、979 はＣ２類である。977 と 978 は口縁部にタールが付着している。980 は中国製青磁碗である。

981 ～ 988 はＳＫ 85 出土遺物である。981 ～ 984 は瀬戸美濃産陶器の擂鉢で、981 ～ 983 は大窯第１段階、984 は古瀬戸後Ⅳ期新段階～大窯第１段階である。985 ～ 988 は土師器皿で、985 はＢ１類と思われる。986 はＢ２－ａ類、987 と 988 はＢ２－ｂ類で、988 は内



第 149 図　ＳＫ 84，85 実測図

外面にタールが付着している。

以上のことから、これらの遺構を 24 期に比定した。

ＳＫ 115（第 151 図　第 217 図）

Ｂ２区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 40、42 に切られる。平面形は不整形を呈し、検出段階で埋土中からは多量の礫が出土した。礫を除去した後にさらに掘削を行ったが地山には達せず遺構が深くなるため、調査終了間際に重機で断ち割りを行った。検出面から約 1.1 ｍの所で、木製の桶が出土し、桶積みの井戸であることが判明した。埋土の上部から出土した礫は、規則性がなく井戸を廃棄したのちに投棄されたと推測されるが、井戸の上部構造を構築していた可能性は残るため、明確に判断出来なかった。検出面から約 2.1 ｍまで掘削したが、底部には達せず、安全面を考慮し掘削を断念した。

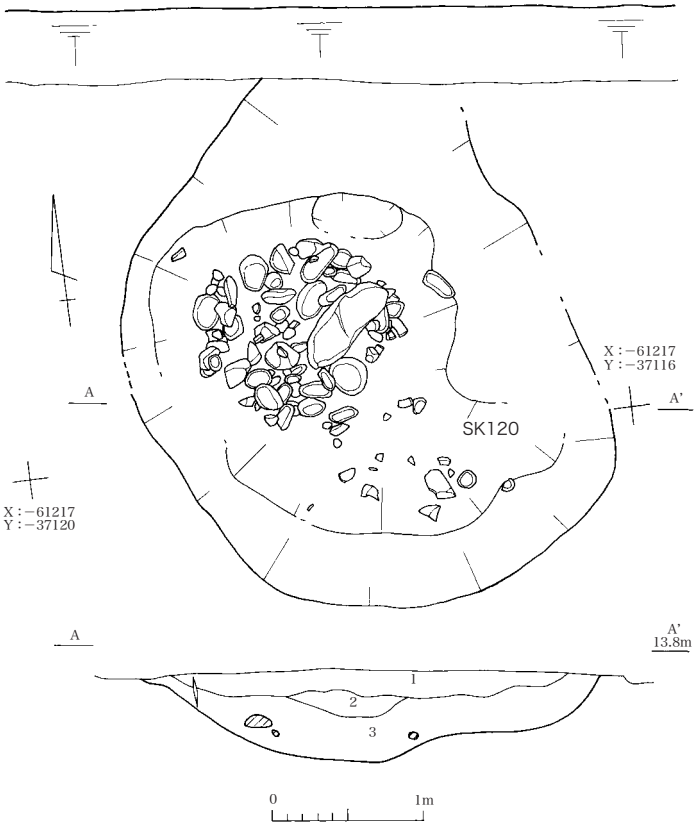
桶の側板はサワラ、ヒノキ、ネズコをほぼ同じ割合で使用している。底板の痕跡が認められないことから、容器からの転用でないことがわかる。板それぞれにおいて製作技法が異なるが、板の端部付近を削って薄くする調整は、片方の端部にのみ行われているものと、両端部がされているものがある。また、桶が設置された際に下になる側の端部において、角を落としているものと、落としていないものがある。

989 は東濃型山茶碗の碗で、内面底部に使用痕が認められる。990 ～ 992 は土師器皿で、990 はＢ２－ａ類、991 はＢ２－ｂ類、992 はＣ１類である。この他、常滑産陶器、瀬戸美濃産陶器などがある。

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

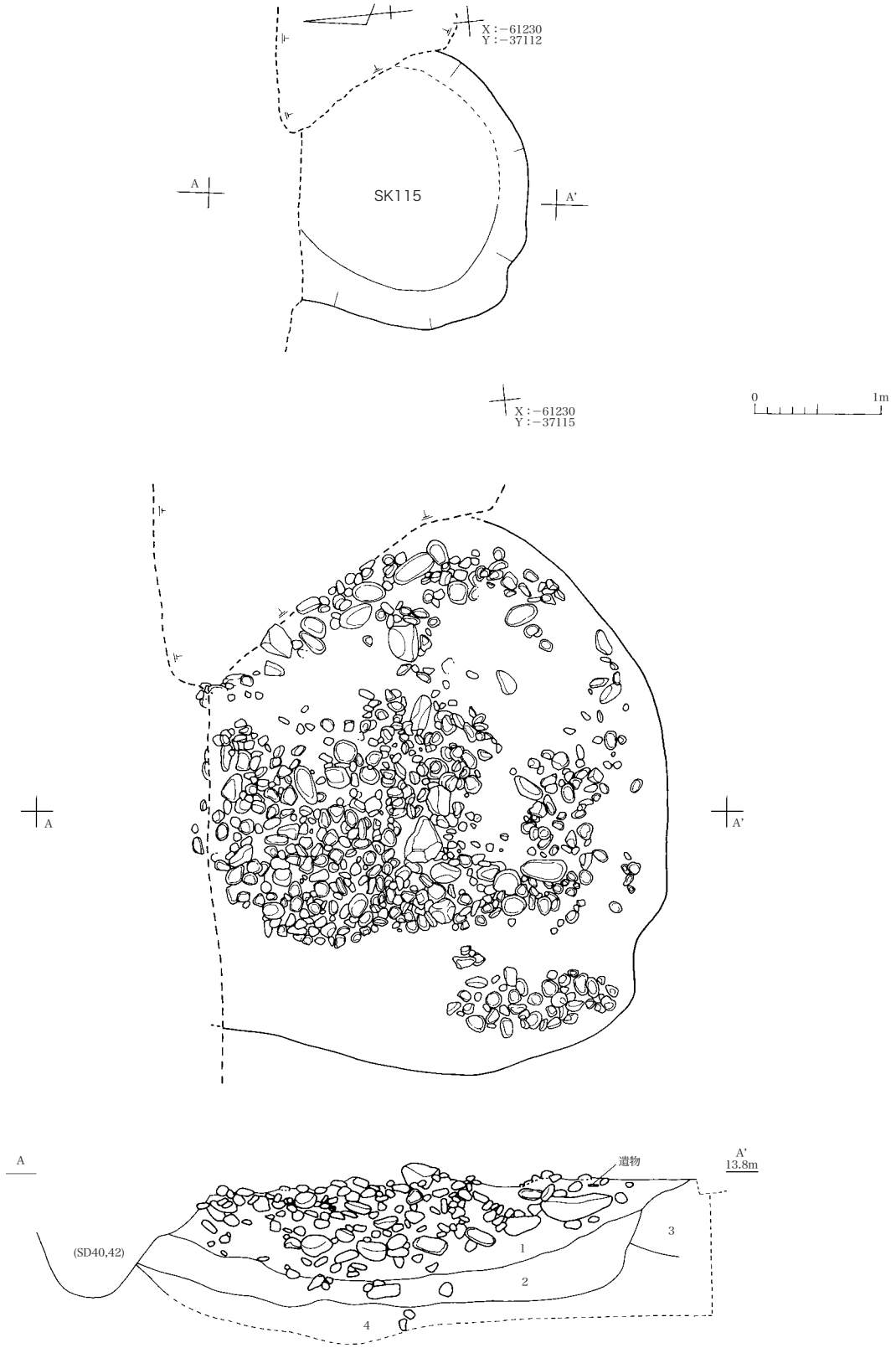
ＳＫ 120（第 150 図　第 217 図）

Ｆ１区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 38、ＳＫ 117 を切る。平面形は不整形を呈し、掘り方は不明瞭な二段掘りを呈する。埋土は粘砂質土が主で、上半に炭を多量に含み、底部付近からは礫が多量に出土



＜ＳＫ 120 土層名＞
1　淡灰褐色粘砂質土　炭多量に含む
2　淡灰褐色砂質シルト　炭わずかに含む
3　淡茶褐色粘砂質土　炭、焼土多量に含む　礫混じる

第 150 図　ＳＫ 120 実測図



第 151 図　ＳＫ 115 実測図

した。深さは 0.54 ｍを測る。

993 は東濃型山茶碗の碗、994 は常滑産陶器の片口鉢、995 は古瀬戸後Ⅳ期新段階の卸目付大皿で、内外面の同じ箇所に煤が付着している。996 ～ 1000 は土師器皿で、996 はＢ１類、997 と 998 はＢ２－ａ類で 998 は内面に煤が付着している。999 はＢ２－ｂ類、1000 はＣ２類である。1001 は中国製青磁碗である。

1002 ～ 1008 は埋土下部出土遺物である。1002 ～ 1005 は常滑産陶器で、1002 と 1003 は甕、1004 と 1005 は片口鉢である。1006 と 1007 は古瀬戸期の瀬戸美濃産陶器で、1006 は後Ⅳ期の口広有耳壺、1007 は後期の甕である。1007 は外面の施釉部分に小石が多数付着している。1008 は土師器の内耳鍋である。

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

ＳＫ 127（第 152 図　第 218 図）

Ｂ２区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 39、53、ＳＫ 128 などを切る。平面形は方形を呈すると思われるが、西側が調査区外であるため詳細は不明である。底部は平らで、深さは 0.30 ｍを測る。埋土は炭と焼土を含み、また遺物と共に被熱した石などが出土した。本遺構は竪穴状遺構の可能性が高い。

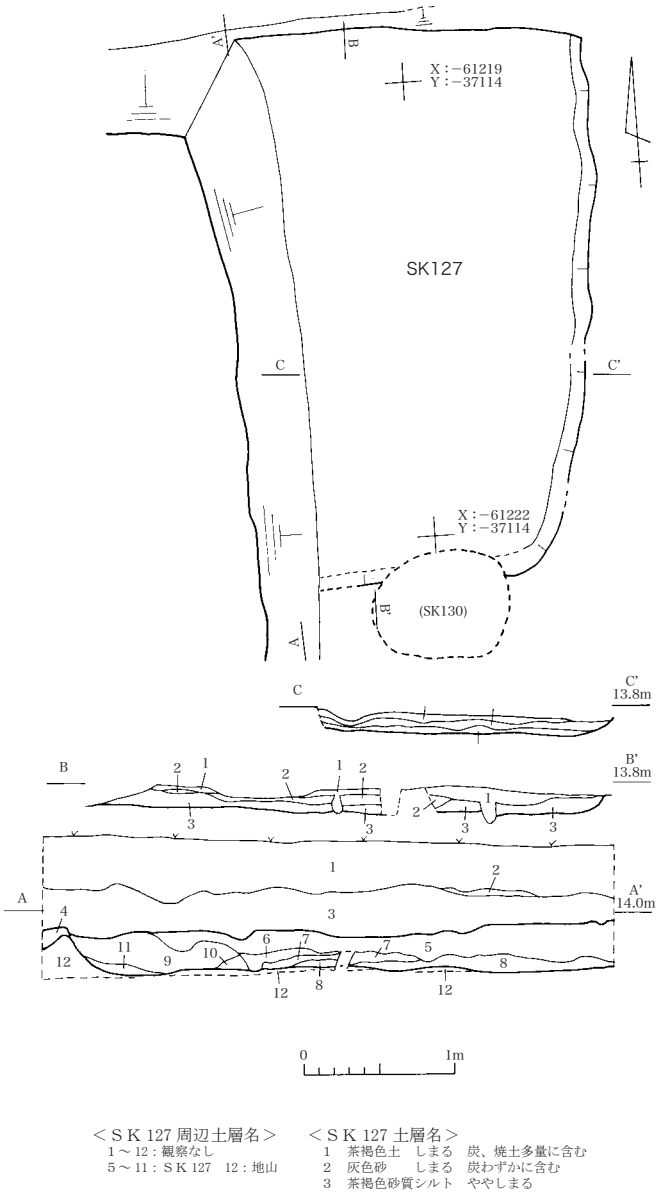
1009 は東濃型山茶碗の碗、1010 は古瀬戸後Ⅰ～Ⅱ期の盤類である。1011 と 1012 は土師器皿で、1011 はＢ２－ａ類、1012 はＢ１類もしくはＢ２－ｂ類である。

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

ＳＫ 135（第 153 図　第 218 図）

Ｄ区中央部に位置し、ＳＤ 55 上面で確認した。Ｐ 844 に切られる。平面形は不整形を呈し、深さは 0.32 ｍを測る。

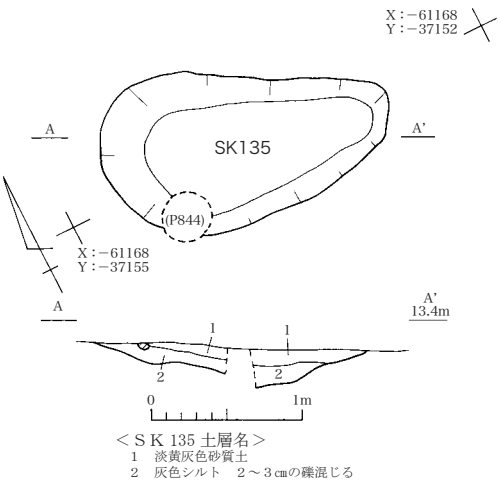
1013 は中国製青磁碗である。この



第 152 図　ＳＫ 127 実測図

他の出土遺物には瀬戸美濃産陶器、土師器皿、中国製白磁などがある。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を24期に比定した。



第153図　ＳＫ 135 実測図

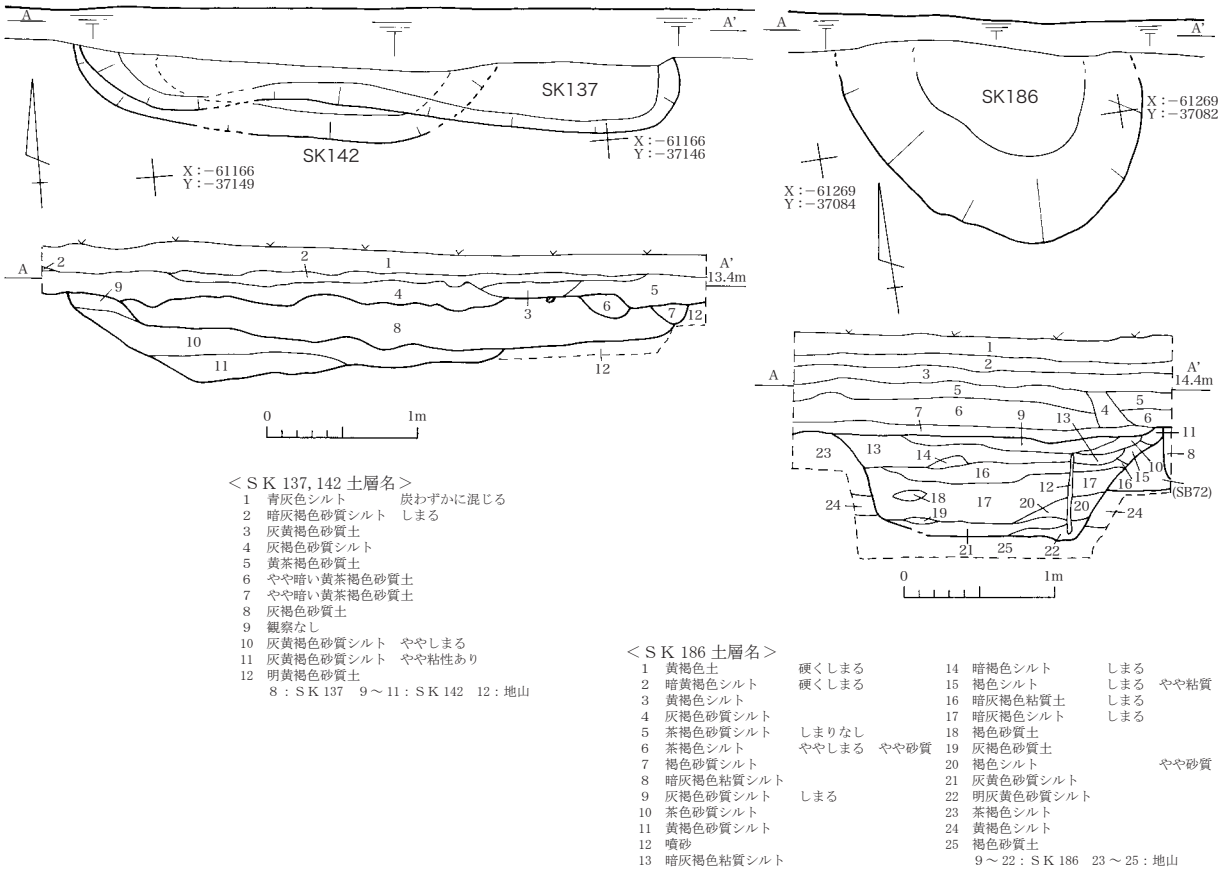
ＳＫ 137（第154図　第218図）

Ｄ区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 142を切る。平面形は、北側が調査区外であるため不明である。底部はほぼ平らで、深さは0.32ｍを測る。1014は古瀬戸後Ⅳ期の水注と思われる。この他の出土遺物には土師器皿Ｂ２－ｂ類やＣ２類などがある。

以上のことから、本遺構を24期に比定した。

ＳＫ 139、ＳＤ 68（別添図１　第218図）

Ｄ区西部に位置し、地山上面で確認した。両遺構は位置や掘り方から考えて同一遺構の可能性が高い。平面形は不明で、深さは0.46ｍを測る。



第154図　ＳＫ 137，142，186 実測図

1015 ～ 1017 はＳＫ 139 から出土した遺物である。1017 は畿内系須恵器の甕で、外面頸部に線刻文が施される。1015 と 1016 は土師器皿で、1015 はＢ２－ａ類、1016 はＣ２類である。

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

ＳＫ 147（別添図１）

Ｄ区中央部に位置し、地山上面で確認した。平面形は、北側が調査区外であるため不明である。深さは 0.13 ｍを測る。

出土遺物は土師器皿Ｂ２－ｂ類やＣ２類などの他、土師器、須恵器、灰釉陶器が数点ずつある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構を 24 期に比定した。

ＳＫ 186（第 154 図　第 218 図）

Ｉ１区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 72 を切る。平面形は、北側が調査区外であるため不明である。底部は平らで、深さは 0.75 ｍを測る。底部から石が１点出土した。石は平らになるように打ち欠いた面が１面あり、その面が上になるように置かれていた。また石に被せるように土師器皿が１枚（1022）が出土した。

1018 は尾張型山茶碗の碗である。1019 ～ 1021 は古瀬戸期の瀬戸美濃産陶器で、1019 は後Ⅱ期の折縁深皿、1020 は後Ⅲ期の平碗、1021 は後Ⅳ期新段階の擂鉢である。1022 は土師器皿Ｂ２－ａ類で、上述の石の上から出土したものである。

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

ＳＫ 254（別添図２　第 218 図）

Ｊ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 251 に切られ、ＳＤ 111 を切る。平面形は不整形で、深さは 0.37 ｍを測る。

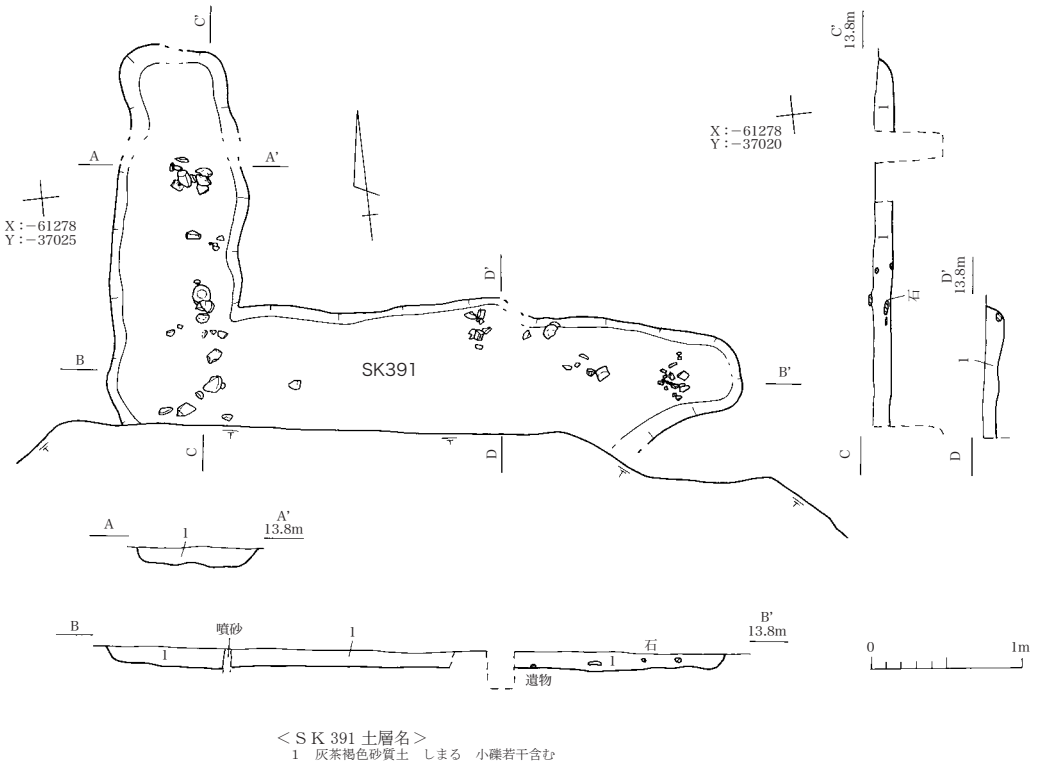
出土遺物は山茶碗、土師器皿などがある。1023 は土師器皿のＢ２－ａ類で、口縁部外面の一部にのみ横ナデがされる。

以上のことから、本遺構を 24 期に比定した。

ＳＫ 391（第 155 図　第 218 図）

Ｉ３区東部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＤ 141、143 を切る。平面形はＬ字状を呈し、底部は平らである。深さは 0.14 ｍを測る。埋土中からは土師器皿などの遺物や礫がやや集中して出土した。

1024 は古瀬戸後Ⅳ期新段階の天目茶碗である。1025 ～ 1027 は土師器皿で、1025 はＢ２－ａ類、1026 はＢ２－ｂ類、1027 はＤ１類である。



第 155 図　ＳＫ 391 実測図

また図示できなかったが、土師器皿Ｃ２類も少量出土している。

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

ＳＫ 395（第 142 図　第 218 図）

Ｉ３区東端部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＤ 141 を切る。平面形は不明で、底部は平らである。深さは 0.38 ｍを測る。埋土はシルトで炭を少量含む。

出土遺物は山茶碗、瀬戸美濃産陶器、土師器皿などがある。1028 は土師器皿Ｂ２－ｂ類口縁部にタールが付着している。

本遺構の時期について、遺物の様相では 22 ～ 23 期になるが、ＳＤ 141 との切り合い関係から 24 期になる。

ＳＫ 397（第 142 図　第 218 図）

Ｉ３区東部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＤ 141 に切られ、ＳＫ 396 を切る。平面形は不明で、底部は平らである。深さは 0.37 ｍを測る。埋土は砂質土が主で、炭をわずかに含む。

出土遺物は山茶碗、瀬戸美濃産陶器、土師器皿などがあり、土師器皿はＢ１類やＢ２類が多く、Ｃ２類は１点のみである。1029、1030 は古瀬戸後Ⅳ期新段階のもので、1029 は天目茶碗の加工円盤、1030 は擂鉢である。1031 と 1032 は土師器皿Ｂ２－ｂ類である。

1033 は中国製白磁碗である。

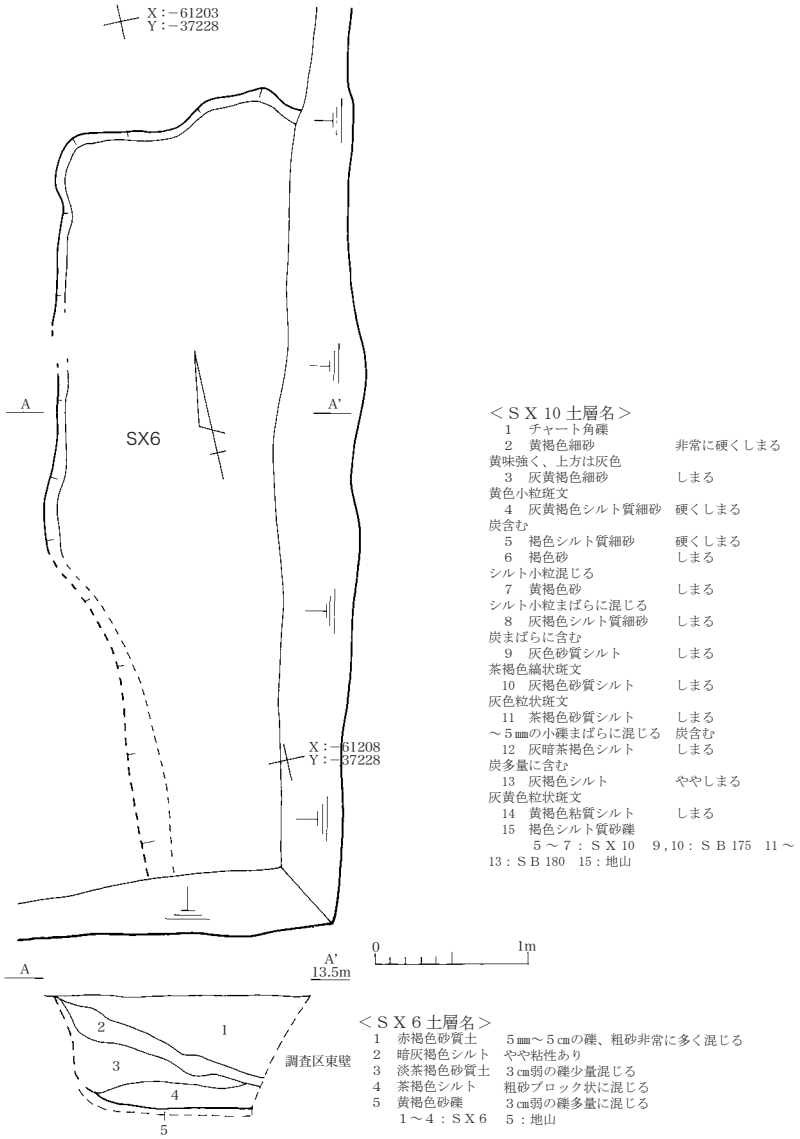
以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

ＳＸ６（第 156 図　第 218 図）

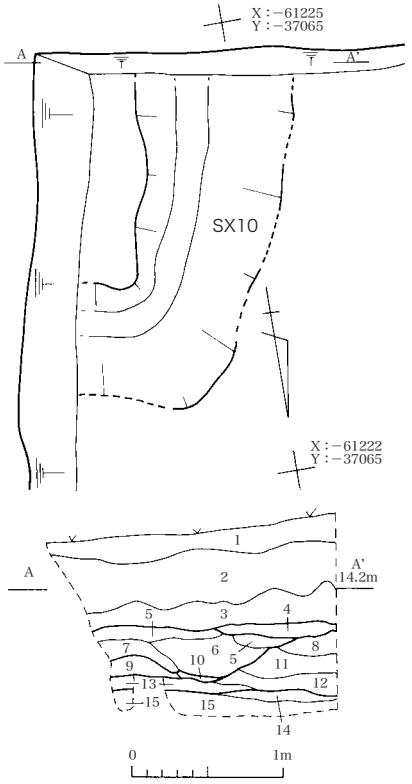
Ｊ１区東端部に位置し、ⅲ層上面から掘り込まれる。ＳＫ 258 などを切る。平面形は、東側と南側が調査区外であるため不明である。底部はほぼ平らで、深さは 0.72 ｍを測る。

1034 ～ 1036 は土師器皿である。1034 はＢ２－ａ類、1035 はＢ２－ｂ類、1036 はＣ２類である。この他の出土遺物は東濃型山茶碗、瀬戸美濃産陶器などがある。

以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。



第 156 図　ＳＸ６実測図



第 157 図　ＳＸ 10 実測図

ＳＸ 10（第 157 図　第 218 図）

Ｇ３区東部に位置し、ⅲ層上面で確認した。平面形は、東側と南側が調査区外であるため不明である。深さは 0.35 ｍを測る。

出土遺物は少量で、土師器、須恵器、土師器皿のみである。1037 は畿内系須恵器の杯である。以上のことから、本遺構を 23 ～ 24 期に比定した。

Ｐ 281、311、321 － １、514、576、580、667 ピット列（第 158 図　第 218 図）

Ｇ２区西端部～Ｂ２区北端部に位置し、地山上面で確認した。東西方向に並ぶピット列で、軸はやや北に振る。ピット列の南側には対応するピット列はなく（ピット列が東の５基のみである場合には、南側に撹乱があるため不明になる）、また北側は調査区外であるため不明である。Ｐ 281、311、667 の底部には石があり被熱していた。Ｐ 281、311、321 － １の断面観察において、柱の存在を示す堆積を確認した。Ｐ 281、311 では柱部分にのみ炭と焼土が混じり、Ｐ 321 － １は掘り方と考えられる部分に炭と焼土が混じる。ピット間の距離は 1.90 ～ 2.00 ｍ、深さは 0.21 ～ 0.73 ｍとばらつきがある。また、Ｐ 281、311、321 － １の南側には、これらにそれぞれ切られるピットＰ 526、525、524 がある。深さは 0.30 ～ 0.32 ｍである。

出土遺物には土師器や須恵器の他、山茶碗、土師器皿などがある。1038 はＰ 311 から出土した土師器皿Ｂ２－ｂ類である。1039 はＰ 321 － １の掘り方から出土した土師器の内耳鍋である。1040 と 1041 はＰ 667 から出土した遺物で、1040 は土師器の内耳鍋であり、1041 は土師器皿Ｃ２類である。

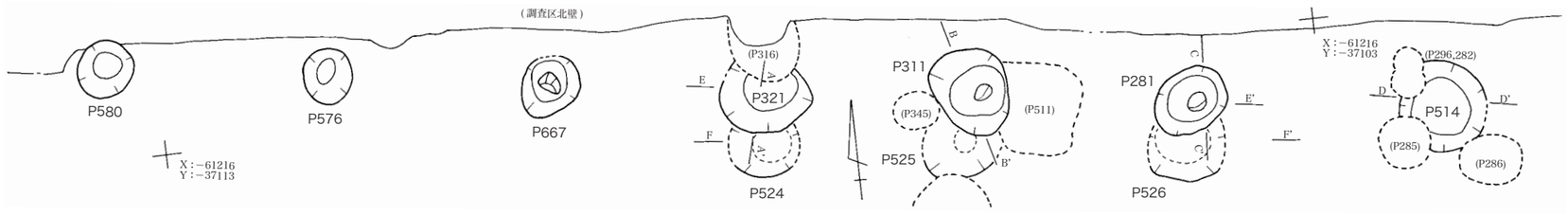
以上のことから、このピット列を 24 期に比定した。

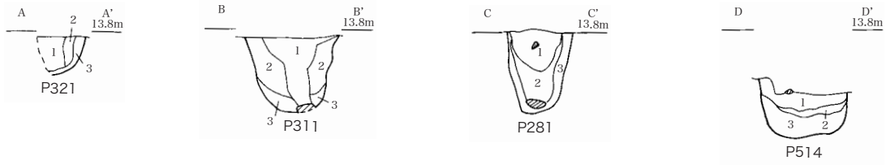
Ｐ 431、434、450、452 ～ 455、476、504 ピット列（第 158 図）

Ｇ２区東部に位置し、地山上面で確認した。東西方向に軸がある２列のピット列で、軸はやや北に振る。北のピット列は西からＰ 504、476、431、450、南側のピット列は西からＰ 434、455、454、453、452 でそれぞれ構成される。Ｐ 455 の北側に対応するピットは確認できなかった。これらのピット列の北側には対応する列はなく、南側は調査区外であるため不明である。Ｐ 452 ～ 455 の断面観察において、柱の存在を示すと考えられる堆積を確認した。柱部分の埋土（各セクション１層）には炭と焼土が多量に混じり、掘り方の埋土には炭と焼土は混じらない。ピット間の距離について、Ｐ 434 とＰ 455 のみ 1.85 ｍで、他は 2.25 ｍである。各ピットの深さは 0.14 ～ 0.49 ｍとばらつきがある。Ｐ 434、504 については間隔が狭く、また浅いことから、本ピット列から除外できる可能性もある。

各ピットの出土遺物はかなり少量で、土師器、須恵器、灰釉陶器、瀬戸美濃産陶器、土師器皿などがある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本ピット列の時期はおそらく 24 期と考えられる。この場合ＳＫ 84、



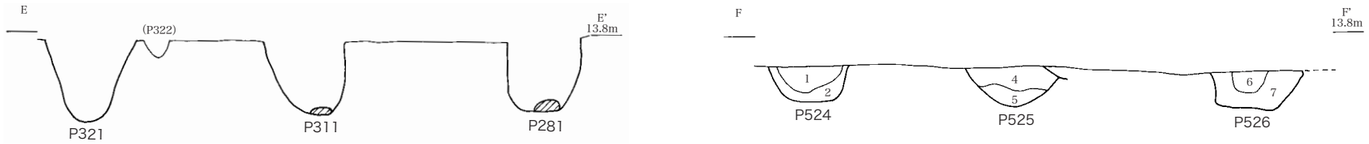


＜P 321 土層名＞
1　茶灰色砂質土
2　茶褐色砂質土　炭、焼土多量に含む
3　淡茶褐色砂質土　炭、焼土含む

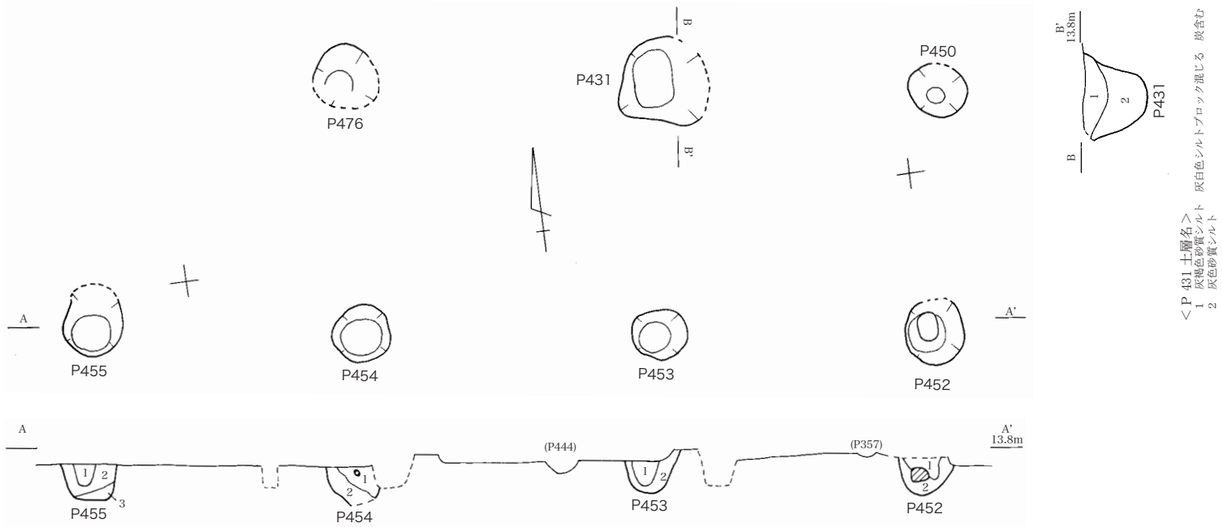
＜P 311 土層名＞
1　茶褐色土　石被熱　炭、焼土多量に含む
2　茶灰色砂質シルト　しまり弱い
3　明茶褐色砂質土

＜P 281 土層名＞
1　暗茶褐色土　炭、焼土多量に含む　粘性あり
2　茶灰色砂質シルト　炭、焼土含む
3　茶灰色土

＜P 514 土層名＞
1　灰褐色砂質シルト　被熱した石混じる
2　淡黄褐色シルト
3　青灰色砂質土



＜P 524 ～ 526 土層名＞
1　灰褐色砂質土
2　黄灰色砂質土
3　観察なし
4　茶褐色砂質土　黄褐色砂質土ブロック混じる
5　茶灰色砂質シルト
6　茶灰色砂質シルト
7　茶灰色砂質シルト　ややしまりなし
1，2：P 524　3：遺構？　4，5：P 525
6，7：P 526



＜P 431 土層名＞
1　灰褐色砂質シルト　灰白色シルトブロック混じる　炭含む
2　灰色砂質シルト

＜P 452 ～ 455 土層名＞
1　茶褐色砂質土　炭、焼土多量に含む
2　茶褐色砂質シルト　灰色シルトブロック混じる
3　茶褐色砂質シルト
4　茶褐色砂質土　炭、焼土多量に含む
5　茶褐色砂質シルト　灰色シルトブロック混じる
6　淡茶褐色砂質シルト　灰色シルトブロック混じる　炭、焼土多量に混じる
7　淡茶褐色砂質シルト
8　淡茶褐色砂質土　炭、焼土多量に混じる
9　茶褐色砂質土
1～3：P 455　4，5：P 454　6，7：P 453　8，9：P 452

0　1m

第158図　P 281、311、321－１、514、576、580、667ピット列、431、434、450、452 ～ 455、476、504ピット列実測図

85 と関連する遺構になる可能性もある。

Ⅵ期のピットから出土した遺物（第 218 図）

1042 ～ 1049 は土師器皿である。1042 ～ 1044 はＰ 301 のもので、1042 と 1044 はＢ２－ａ類で､1044 は外面に「御」もしくは「佐」と思われる墨書がある。1043 はＣ２類である。1045､1046 はＰ 337 の柱部分から出土したもので､1045 はＢ１類､1046 はＢ２－ｂ類である。1047 はＰ 357 のＢ２－ｂ類、1048 はＰ 837 のＢ１類、1049 はＰ 1572 のＣ２類である。

Ｇ１区ⅲ層（第 219 図）

Ｇ１区のＳＤ１以西で確認した。地山の上面に堆積する褐色粘質土もしくは砂質土の層である。厚さは 0.15 ～ 0.45 ｍを測る。地山上面では 19 期までの遺構を確認し、本層上面では 24 期以降の遺構を確認した。

1053 ～ 1053、1057 は須恵器である。1050 は畿内系の杯である。1051 と 1057 は美濃須衛窯で、1051 は丸底の杯、1057 は鉢である。1052 と 1053 は美濃須衛窯と思われ、1054 は甕、1052 は蓋である。1053 は産地不明の杯である。1055 と 1056 は土師器で、1055 は伊勢型甕Ａ１類、1056 は清郷型鍋である。1058 は灰釉陶器の椀、1059 は東濃型山茶碗の碗、1060 は古瀬戸後Ⅳ期新段階の卸目付大皿である。1061 は中国製染付碗である。

以上のことから、本層の形成時期は 19 ～ 24 期で考えたい。

第７節　Ⅶ期の遺構と遺物

ＳＫ 82、83（第 159 図　第 219 図）

Ｇ２区中央部に位置し、ⅲ層上面から掘り込まれると判断したが、表土（１層）の下部まで掘り方が伸びる可能性がある（Ａ－Ａ’セクション３～７層）。この場合、ＳＫ 82、83 は一連の遺構で、さらに撹乱である可能性もある。深さは 0.90 ｍ、ＳＫ 83 は 0.68 ｍを測る。

出土遺物は土師器、須恵器、東濃型山茶碗、土師器皿、瓦などがある。1062 と 1063 はＳＫ 83 出土遺物である。1062 は古瀬戸後Ⅱ期の卸皿、1063 は江戸時代末期の焙烙である。

以上のことから、本遺構を 26 期に比定した。

ＳＸ３

Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。Ｈ３区西部の多くの遺構を切り、他の遺構には切られない。東西方向に長軸があると思われるが、南側が調査区外であるため詳細は不明である。深さは 0.50 ｍを測る。

出土遺物は土師器、須恵器、瀬戸美濃産陶器、近世陶磁器などがある。図示できるもの

はなかった。

以上のことから、本遺構を 26 期に比定した。

Ｅ３、Ｆ３区ⅱ－２層（第 219 図）

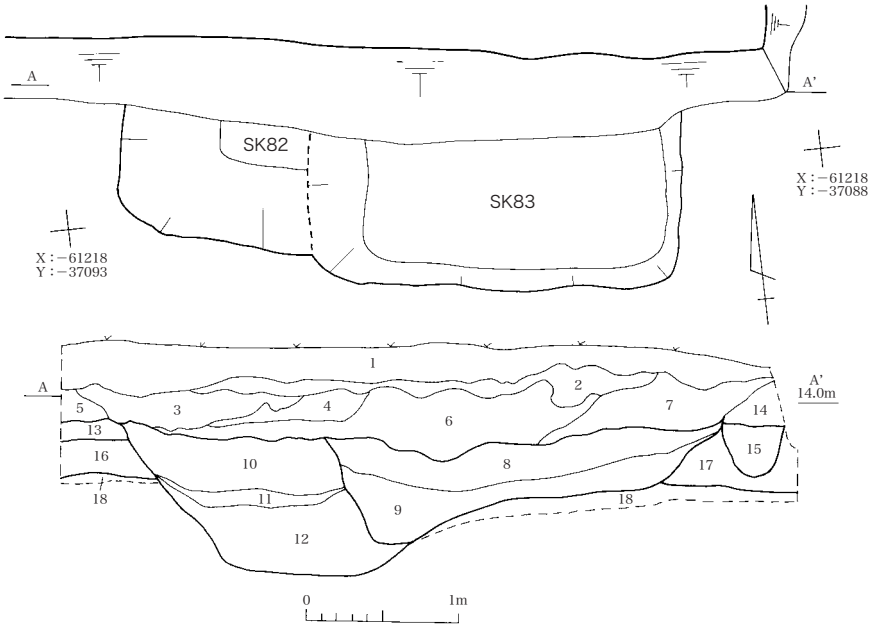
Ｅ３、Ｆ３区で確認した。地山上面に堆積する暗褐色砂質土もしくは暗褐色砂質シルトを主とした層で、厚さは 0.20 ～ 0.40 ｍを測る。Ｅ３区の本層上面ではＳＫ 306 やピットを確認している。ＳＫ 306 は戦国時代に比定できる可能性があるが、遺物の量が少なく断定は難しい。その他に時期を特定できる遺構はない。またＦ３区の本層上面では遺構は確認していない。

出土遺物は土師器がほとんどで、他に須恵器、灰釉陶器、山茶碗、土師器皿、近世陶磁器などがある。

1064 はＥ３区の出土遺物である。土師器の高杯のミニチュアで、外面にミガキ調整が施される。

1065 はＦ３区の出土遺物である。瓦器で器種は火鉢もしくは風炉と思われる。外面の体部には沈線とスタンプによるＳ字状文がある。

以上のことから、本層の形成時期は 26 期の可能性が高い。



＜ＳＫ 82, 83 土層名＞

1	暗茶褐色土	しまりなし	
2	茶灰色土	しまりなし	
3	茶褐色土	ややしまりなし	
4	淡茶灰色土	ややしまりなし	
5	茶褐色土	しまりなし	
6	淡灰褐色土	しまりなし	
7	灰色砂質シルト	しまる	灰色砂ブロック状に混じる
8	暗青灰色シルト	ややしまる	暗灰色砂ブロック状に混じる　炭含む
9	暗青灰色シルト	しまる	
10	灰色砂質シルト	ややしまる	
11	灰色シルト	しまる	
12	灰色砂質土	しまりなし	粘性やや強い
13	観察なし		
14	淡茶灰色土	しまる	灰白色土斑
15	茶褐色土	しまる	
16	茶灰色シルト	しまる	
17	茶褐色砂質シルト	しまる	
18	砂礫		

８，９：ＳＫ 83　10 ～ 12：ＳＫ 82
16：ＳＢ 26　17, 18：地山

第 159 図　ＳＫ 82，83 実測図

第８節　時期不明の遺構と遺物

出土遺物や遺構の切り合いがない遺構や、問題があり詳細な時期が比定できない遺構である。

ＳＢ 130（別添図８）

Ｅ１区中央～北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 121、122 に切られ、ＳＢ 145、151、ＳＸ４を切る。平面形について、北西角は鋭角、南西角は鈍角になり、平行四辺形もしくは菱形状に検出したが、遺構の重複等により正確な検出が困難であった。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.26 m程度が残存する。

出土遺物は主に土師器と須恵器片が２点出土しているが、図示できるものはなかった。

切り合い関係と出土した遺物にそれぞれ矛盾があり、遺構の切り合い関係を誤認した可能性が高く詳細な時期比定は困難である。

ＳＢ７（第 160 図）

Ｇ１区中央～東部に位置する。ⅲ層上面で確認した。東西方向に並ぶ４個の石を確認したことから礎石建物と判断した。対応する石について、南側にはなく、北側は調査区外にある可能性がある。石間の距離は 2.30 ～ 2.58 mを測り、石上面のレベルは 13.90 ～ 13.93 m である。東から２番目以外の石には、石を据えるための掘り方があった可能性がある。

遺物は出土していない。

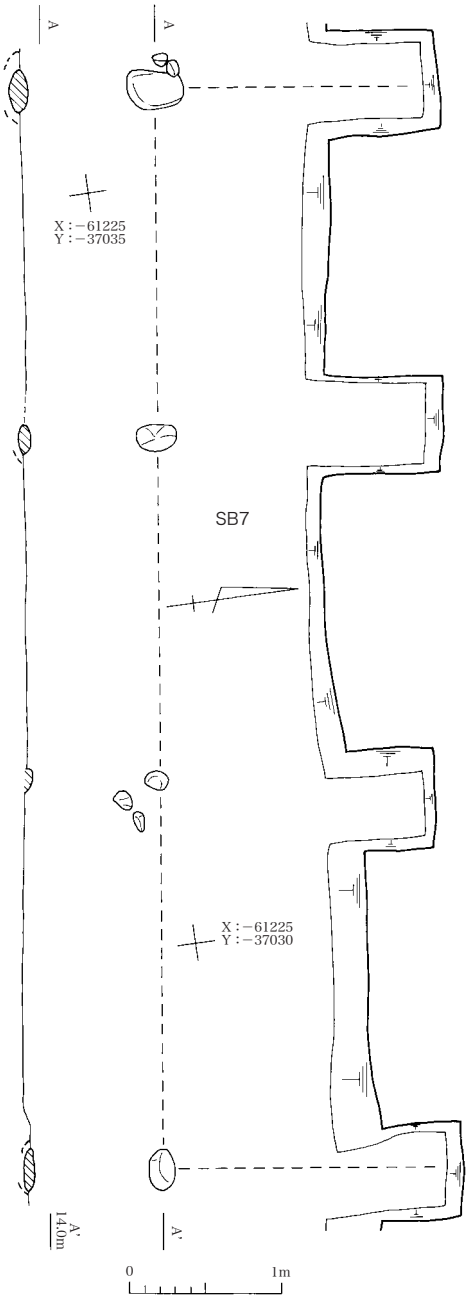
以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＢ８（別添図７）

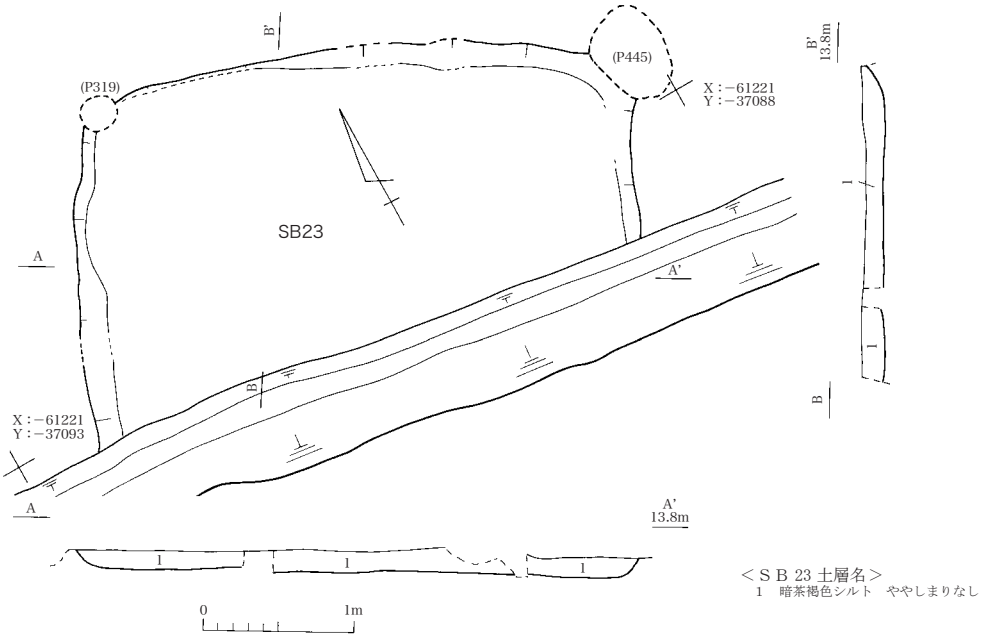
Ｇ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。平面形は、北側が調査区外であるため不明である。床面に貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.13 m を測る。

出土遺物は土師器のみ３点である。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。



第 160 図　ＳＢ７実測図



第161図　ＳＢ23実測図

ＳＢ 23（第 161 図）

Ｇ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 33、34 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、南側が調査区外であるため不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。東西方向は 3.75 m、深さは 0.21 mを測る。

出土遺物は土師器 15 点、須恵器４点、灰釉陶器１点があるのみである。図示できるものはなかった。

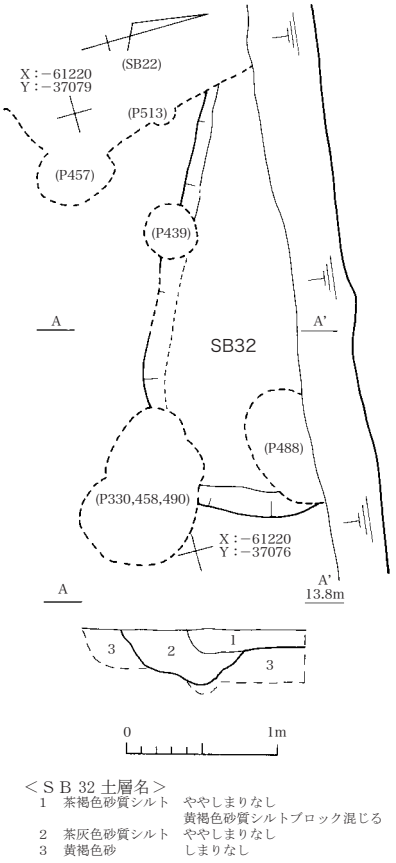
ＳＢ 33 との切り合い関係から本遺構の時期は 12 期以降であるが、詳細な時期の特定は難しい。

ＳＢ 32（第 162 図）

Ｇ２区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 22 に切られる。平面形は、北側が調査区外であるため不明である。底部は平らではなく、深さは 0.39 mを測る。

遺物は出土していない。

以上のことと切り合い関係から本遺構は 12 期以前に比定できるが、詳細な時期は特定できない。



第 162 図　ＳＢ 32 実測図

ＳＢ 41（別添図５）

Ｂ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 47、ＳＤ 47 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、東側が調査区外であるため詳細は不明である。底部は平らで、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.19 ｍを測る。

出土遺物は土師器が３点の他、須恵器、山茶碗、土師器皿、中国製青磁が１点ずつあるのみである。図示できるものはなかった。

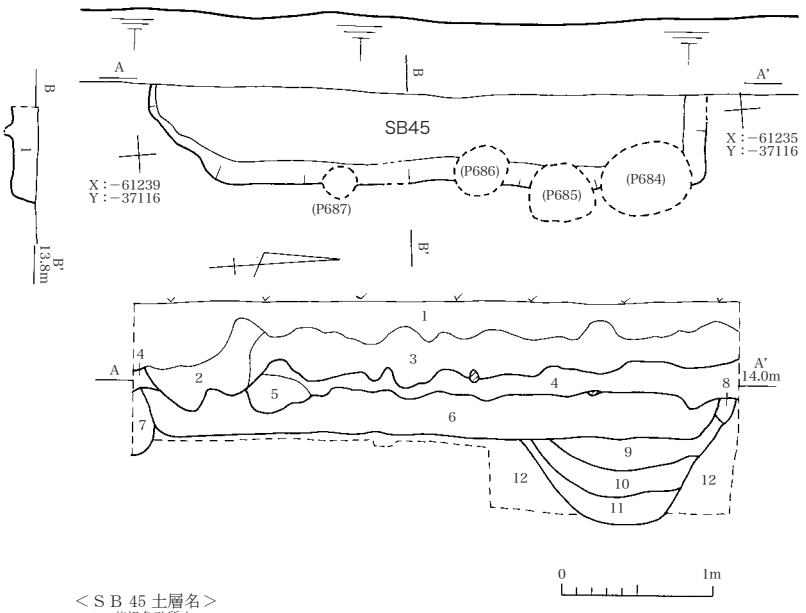
以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。また、竪穴住居ではなく竪穴状遺構の可能性が高く、ＳＢ 45 と同じ時期、同じ性格の遺構であると思われる。

ＳＢ 45（第 163 図）

Ｂ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 44、ＳＤ 47 などを切る。平面形は方形を呈すると思われるが、西側が調査区外であるため詳細は不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.30 ｍを測る。

出土遺物は、土師器２点、須恵器１点、土師器皿１点のみである。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。また、竪穴住居ではなく竪穴状遺構の可能性が高い。ＳＢ 41 と同じ時期、同じ性格の遺構であると思われる。



＜ＳＢ 45 土層名＞
1　茶褐色砂質土

＜ＳＢ 45，ＳＤ 47 土層名＞

1	表土		8	淡茶褐色砂質シルト	
2	茶褐色砂	しまりなし	9	淡茶灰色粘質土	ややしまる　粘性強い
3	暗茶褐色砂質シルト	ややしまりなし	10	淡茶灰色粘質土	ややしまりなし　粘性強い
4	淡茶褐色土	しまる	11	淡茶褐色シルト	しまる　やや粘性あり
5	茶褐色砂質シルト	しまる	12	茶褐色砂	ややしまりなし
6	茶褐色土	しまる		６：ＳＢ 44　９～11：ＳＤ 47	
7	淡茶褐色砂質シルト	ややしまる			

第 163 図　ＳＢ 45 実測図

ＳＢ 46（別添図５）

Ｂ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 44 を切り、ＳＤ 44 に切られる。平面形は、西側が調査区外であるため不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.27 ｍを測る。

出土遺物は土師器３点、須恵器２点のみである。図示できるものはなかった。

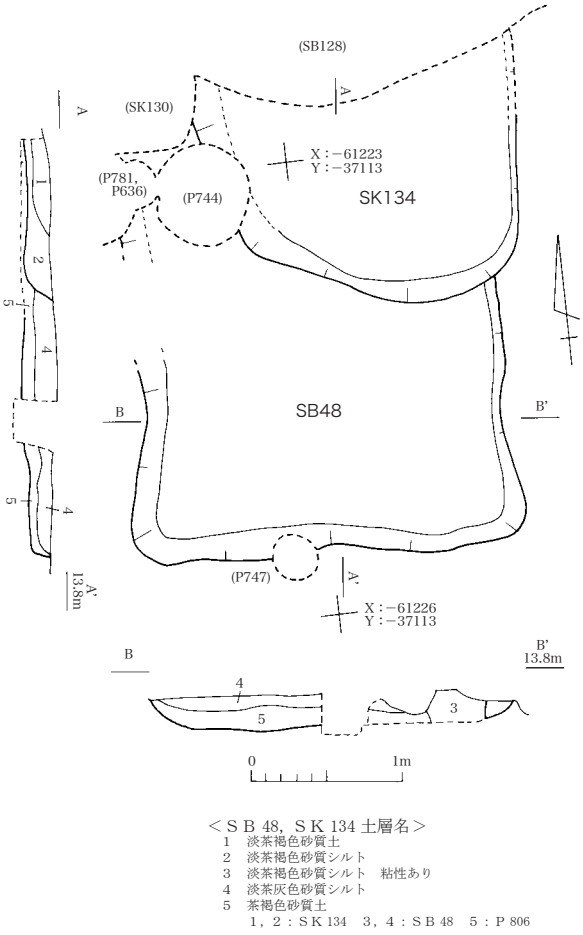
以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＢ 48（第 164 図）

Ｂ２区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 134 などに切られる。方形を呈し、東西方向は 2.60 ｍ、深さは 0.22 ｍを測る。底部は平らである。

出土遺物は土師器 15 点、灰釉陶器１点のみである。図示できるものはなかった。

本遺構の時期は、ＳＫ 128 との切り合い関係から 11 期以前になるが、詳細な時期は特定できなかった。



第 164 図　ＳＢ 48，ＳＫ 134 実測図

ＳＢ 51（別添図５）

Ｆ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 50、Ｐ 807 に切られ、ＳＢ 35 を切る。平面形は南側が調査区外であるため不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.38 ｍを測る。

遺物は出土していない。

本遺構の時期は、ＳＢ 35 を切ることから 24 期以降と考えられるが、詳細な時期は特定できなかった。また、竪穴住居ではなく竪穴状遺構と考えられる。

ＳＢ 141（第 19 図）

Ｈ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 101、ＳＫ 224 に切られる。平面形は削平などにより不明である。底部は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.24 ｍを測る。

遺物は土師器が５点のみで、図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＢ 153（第７図）

Ｈ３区東端部に位置し、地山上面で確認した。平面形は方形を呈すると思われるが、東側が調査区外であるため詳細は不明である。床面は平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.18 ｍを測る。

出土遺物は土師器１点のみで、図示はできなかった。

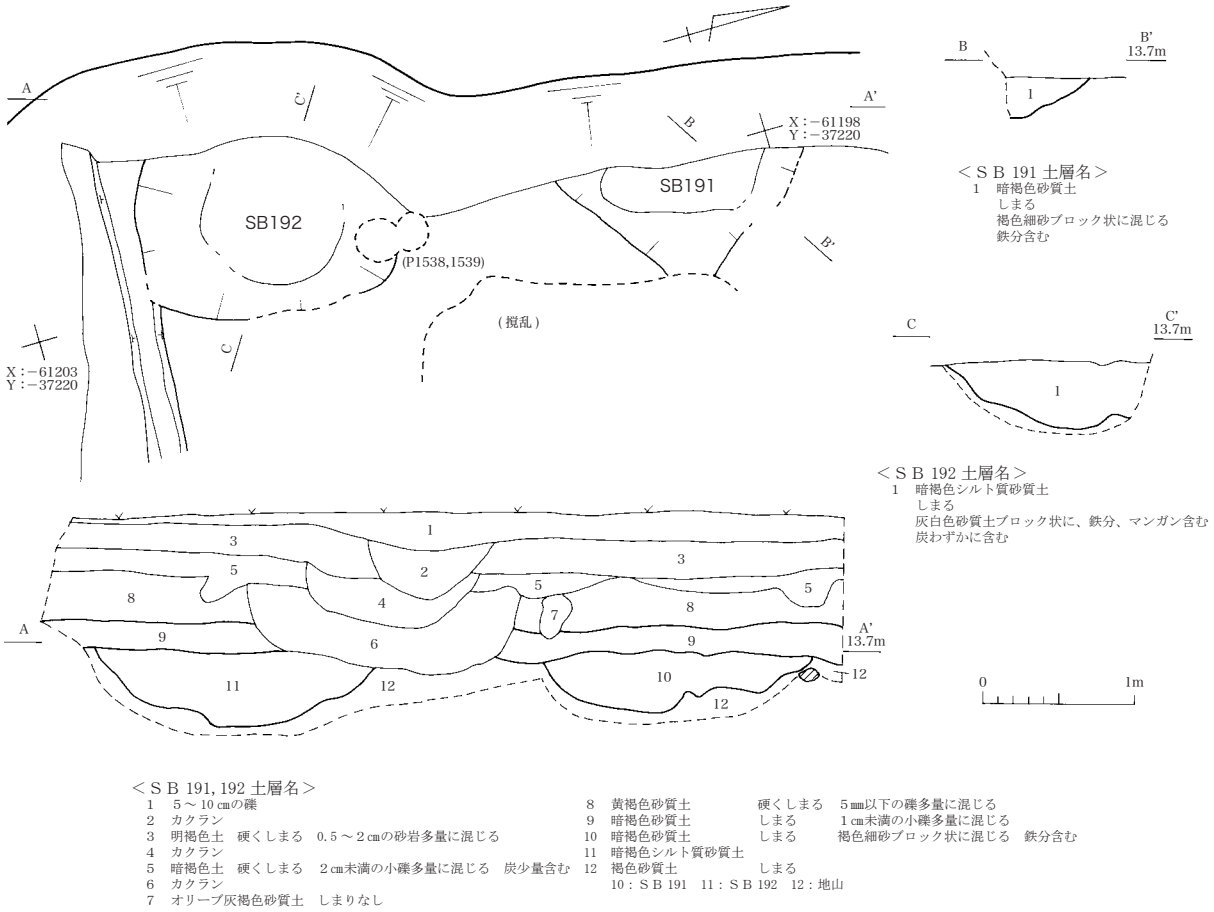
以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＢ 191（第 165 図）

Ｅ３区南部に位置し、地山上面で確認した。平面形は、西側が調査区外であるため不明である。掘り方の形状から、竪穴住居よりも土坑の可能性が高い。底部は平らではなく、深さは 0.41 ｍを測る。

出土遺物は土師器２点、須恵器１点のみである。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。



第 165 図　ＳＢ 191，192 実測図

ＳＢ 192（第 165 図）

Ｅ３区南端部に位置し、地山上面で確認した。Ｐ 1538、1539 に切られる。平面形は、西側が調査区外であるため不明である。掘り方の形状から、竪穴住居よりも土坑の可能性が高い。底部は平らではなく、深さは 0.48 ｍを測る。

出土遺物は土師器がほとんどで、他は須恵器５点、ロクロ土師器１点がある。図示できるものはなかった。

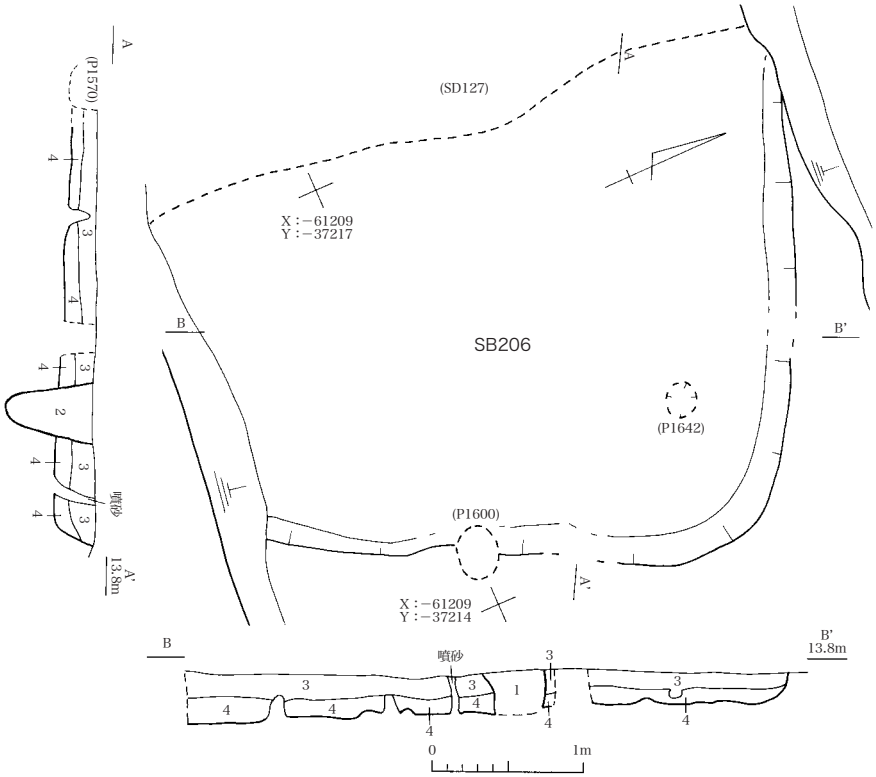
以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＢ 206（第 166 図）

Ｆ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 127 などに切られる平面形は方形を呈すると思われるが、削平などにより詳細は不明である。床面はほぼ平らだが、貼り床や硬化面は認められなかった。深さは 0.29 ｍを測る。

出土遺物は土師器がほとんどで、他は須恵器、灰釉陶器は磁器皿、鉄製品が数点ずつある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。



＜ＳＢ 206 土層名＞
1　褐色砂質土　　しまる
2　暗褐色シルト質細砂　硬くしまる　５㎝未満の礫少量混じる
3　明褐色粘砂質土　　しまる　　暗褐色砂質土ブロック状に混じる
4　褐色砂質土　硬くしまる　灰色細砂ブロック状に細かく混じる
1：Ｐ 1638　2：ＳＫ 350　3，4：ＳＢ 206

第 166 図　ＳＢ 206 実測図

ＳＤ３～22（第 219 図）

Ｂ１区北～中央部に位置し、地山上面で確認した。東西方向に軸がある畝溝状遺構である。幅は 0.20 ～ 0.40 ｍ、深さは 0.05 ～ 0.10 ｍを測る。

出土遺物は 24 期までのものがほとんどであるが、他の遺構を削平して畝を造った結果であると考えられる。

1066 はＳＤ８から出土した産地不明の磁器の碗である。1067 はＳＤ 14 出土の土師器の伊勢型鍋である。1068 と 1069 はＳＤ 18 の中国製青磁で、1068 は碗、1069 は端反皿である。

以上のことから、これらの遺構の時期は特定できなかった。

ＳＤ 28（別添図７）

Ｇ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。Ｐ 115 に切られる。南北方向に軸があり、やや東に振る。方向はＳＤ１、23 と同じである。断面形は緩いＶ字形を呈し、深さは 0.35 ｍを測る。

出土遺物は少量で、土師器と須恵器のみである。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＤ 33（第 219 図）

Ｃ１区で確認した。平面、断面の記録が不十分であるため、詳細は不明である。

出土遺物は土師器、須恵器、灰釉陶器、土師器皿、近世陶磁器などがある。1070 は縄文土器の深鉢、1071 は土師器の清郷型鍋である。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＤ 34 －２

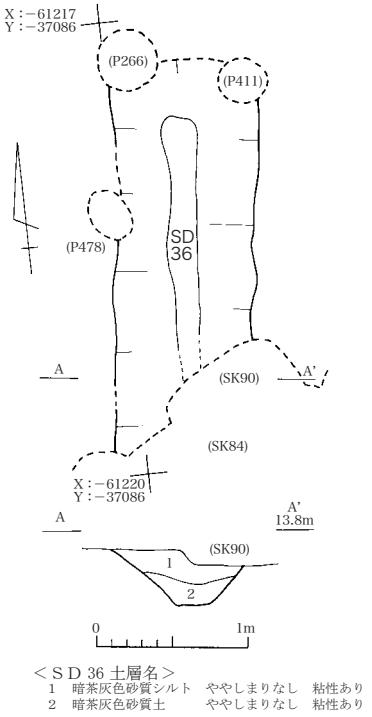
Ｃ１区調査区北端～南部の調査区西壁際で確認した。トレンチによりプランのほとんどを削平してしまったため、詳細は不明である。深さは 0.42 ｍを測る。

遺物は出土していない。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＤ 36（第 167 図）

Ｇ２区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 84 などに切られ、ＳＢ 33、55 を切る。南北方向に軸があり、やや東に振る。北側は閉じ、南側はＳＫ 84 に削平されるため不明である。よってＳＢ 29 との切り合い関係も不明である。断面形は緩いＶ字形を呈し、深さは 0.25 ｍを測る。



第 167 図　ＳＤ 36 実測図

出土遺物は土師器３点、灰釉陶器１点、土師器皿１点のみである。図示できるものはなかった。

ＳＢ 55、ＳＫ 84 との切り合い関係から本遺構の時期 17 ～ 24 期になるが、詳細な時期は特定できない。

ＳＤ 40、42（第 168 図）

Ｂ２区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 40 はＳＤ 42、ＳＫ 115 を切る。東西方向に軸があり、やや北に振る。方向はＳＤ 43 と同じである。断面形と深さについて、ＳＤ 40 は逆台形で 0.22 m、ＳＤ 42 はＶ字形で 0.42 mである。

ＳＤ 40 は遺物が出土していない。ＳＤ 42 の出土遺物は、土師器７点、須恵器３点、灰釉陶器１点、瀬戸美濃産陶器１点、土師器皿３点、近世陶磁器１点のみである。図示できるものはなかった。

これらの遺構の時期は、ＳＫ 115 との切り合い関係から 24 期以降であるが、詳細な時期は特定できなかった。

ＳＤ 41（第 168 図　第 219 図）

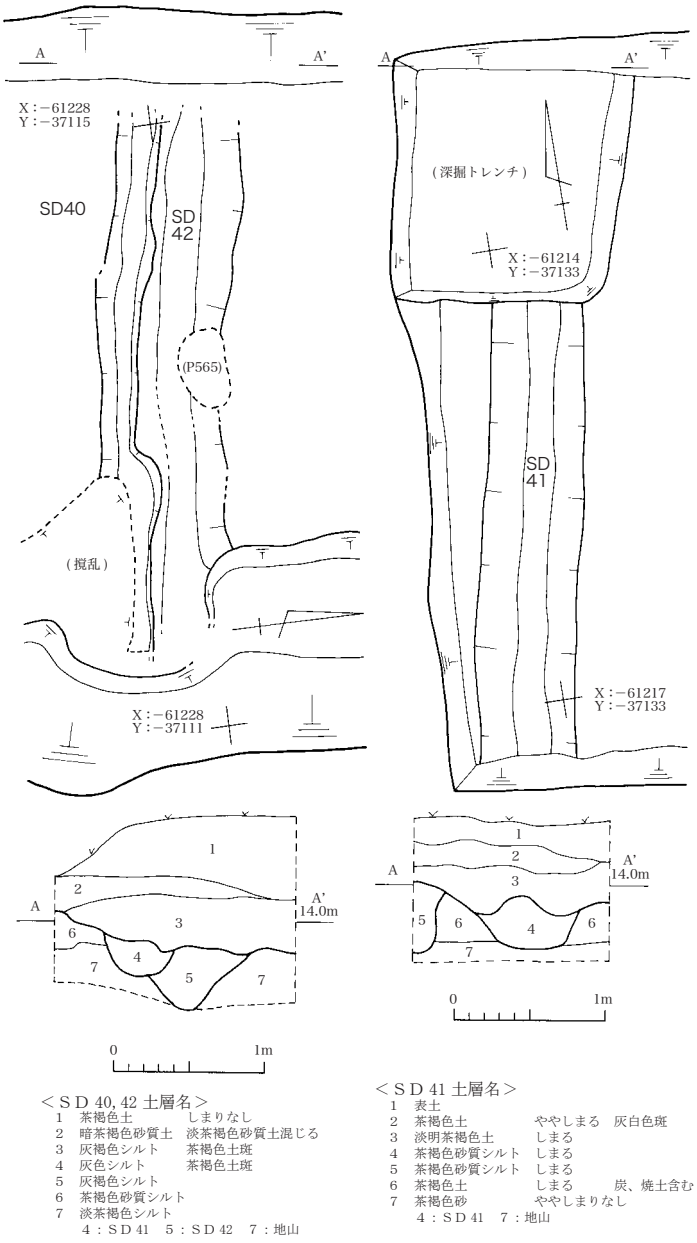
Ｆ１区西端部に位置し、地山上面で確認した。南北方向に軸があり、やや東に振る。断面形は逆台形を呈し、深さは 0.23 mを測る。

出土遺物は土師器がほとんどであるが、須恵器、灰釉陶器、東濃型山茶碗、常滑産陶器などが少量ある。1072 は鉄釘である。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＤ 44（第 169 図）

Ｂ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 44、46 を切り、ＳＫ 122 －２などに切られる。東西方向に軸があり、南に振る。断面形



第 168 図　ＳＤ 40，42，41 実測図

はＵ字形を呈し、深さは 0.27 ｍを測る。

遺物は出土していない。

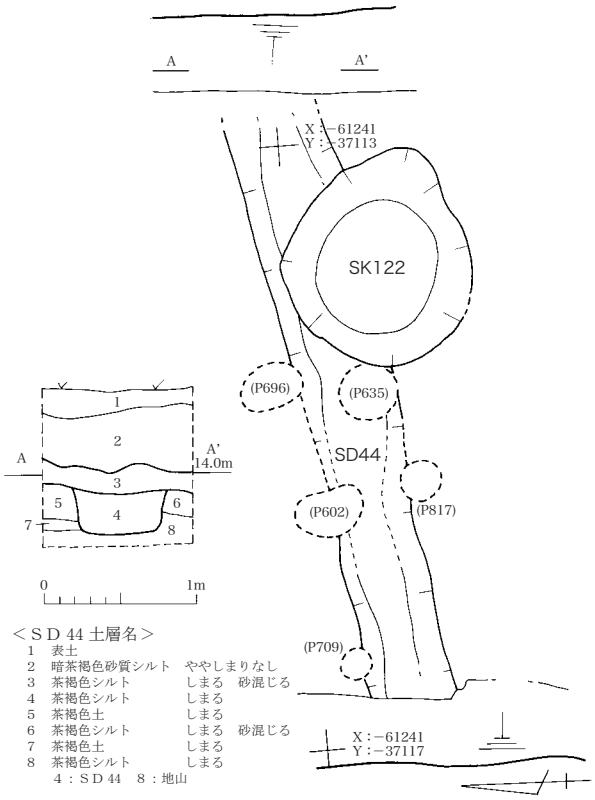
本遺構の時期は、ＳＢ 44 との切り合い関係から８期以降になるが、それ以上の詳細な時期は特定できない。

ＳＤ 47（別添図５　第 219 図）

Ｂ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 47 を切り、ＳＢ 41、45 に切られる。南北方向に軸があり、やや北に振る。断面形は逆台形を呈し、深さは 0.69 ｍを測る。

出土遺物は土師器と須恵器がほとんどで、この他に灰釉陶器、ロクロ土師器、東濃型山茶碗が１点ずつある。1073 は東濃型山茶碗の皿である。

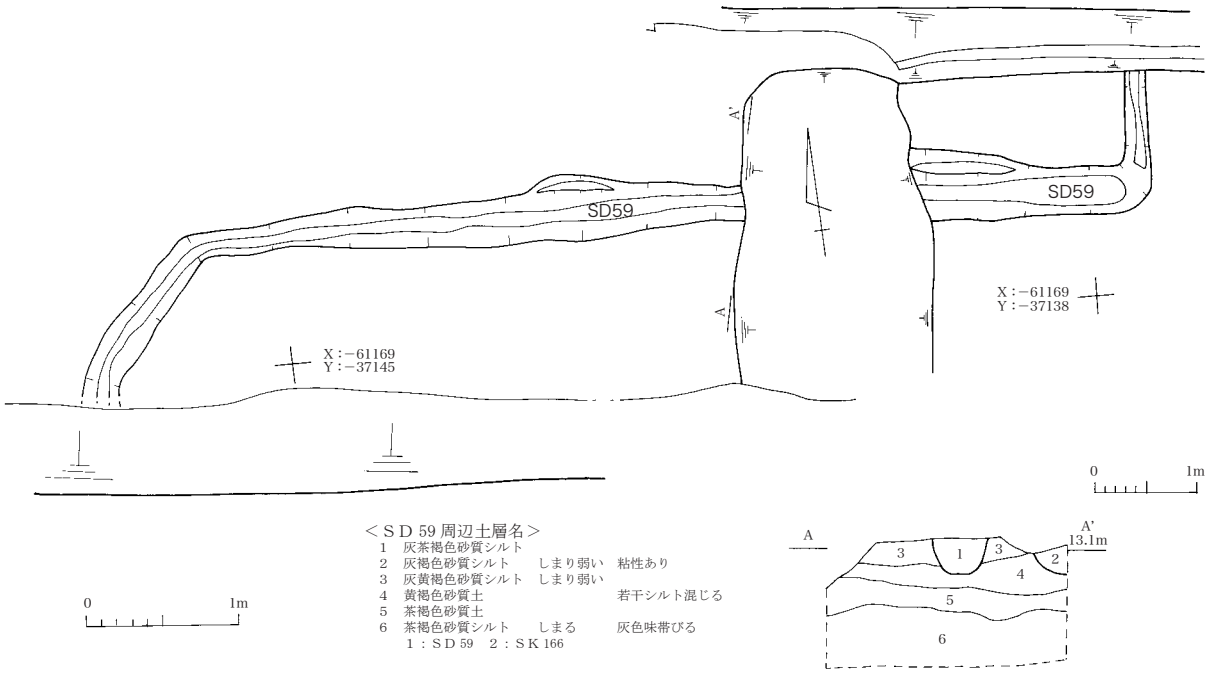
以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。



第 169 図　ＳＤ 44 実測図

ＳＤ 59（第 170 図　第 219 図）

Ｄ区東部に位置し、地山上面で確認した。



第 170 図　ＳＤ 59 実測図

ＳＤ 55 などをきる。東西方向に軸があり、北に振る。西側は南西に、東側は北にそれぞれ曲がり調査区外に延びる。断面形はＵ字形を呈し、深さは 0.23 ｍを測る。

出土遺物は山茶碗、土師器皿Ｂ２－ｂ類などがある。1074 は尾張型山茶碗の碗である。

以上のことと切り合い関係から、本遺構を 24 期以降と考えられるが、詳細な時期の比定は難しい。

ＳＤ 60（第 171 図）

Ｄ区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 55 に切られる。北東－南西方向に軸があり、方向はＳＤ 61 と同じである。断面形は扁平Ｕ字形を呈し、深さは 0.43 ｍを測る。

出土遺物は土師器が２点のみで、図示できるものはなかった。

切り合い関係から 24 期以前と考えられるが、詳細な時期の比定は難しい。

ＳＤ 61（第 171 図）

Ｄ区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 55 に切られる。北東－南西方向に軸があり、方向はＳＤ 60 と同じである。断面形は扁平Ｕ字形を呈し、深さは 0.27 ｍを測る。

出土遺物は土師器と須恵器が１点ずつあるのみで、図示できるものはなかった。

切り合い関係から 24 期以前と考えられるが、詳細な時期の比定は難しい。

ＳＤ 92（第 171 図）

Ｈ３区東部に位置し、地山上面から掘り込まれる。ＳＢ 156、ＳＤ 93 を切る。北東－南西方向に軸があり、断面形や深さ、埋土の状況は記録が不十分であるため不明である。

出土遺物少量で土師器のみである。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＤ 93（第 171 図）

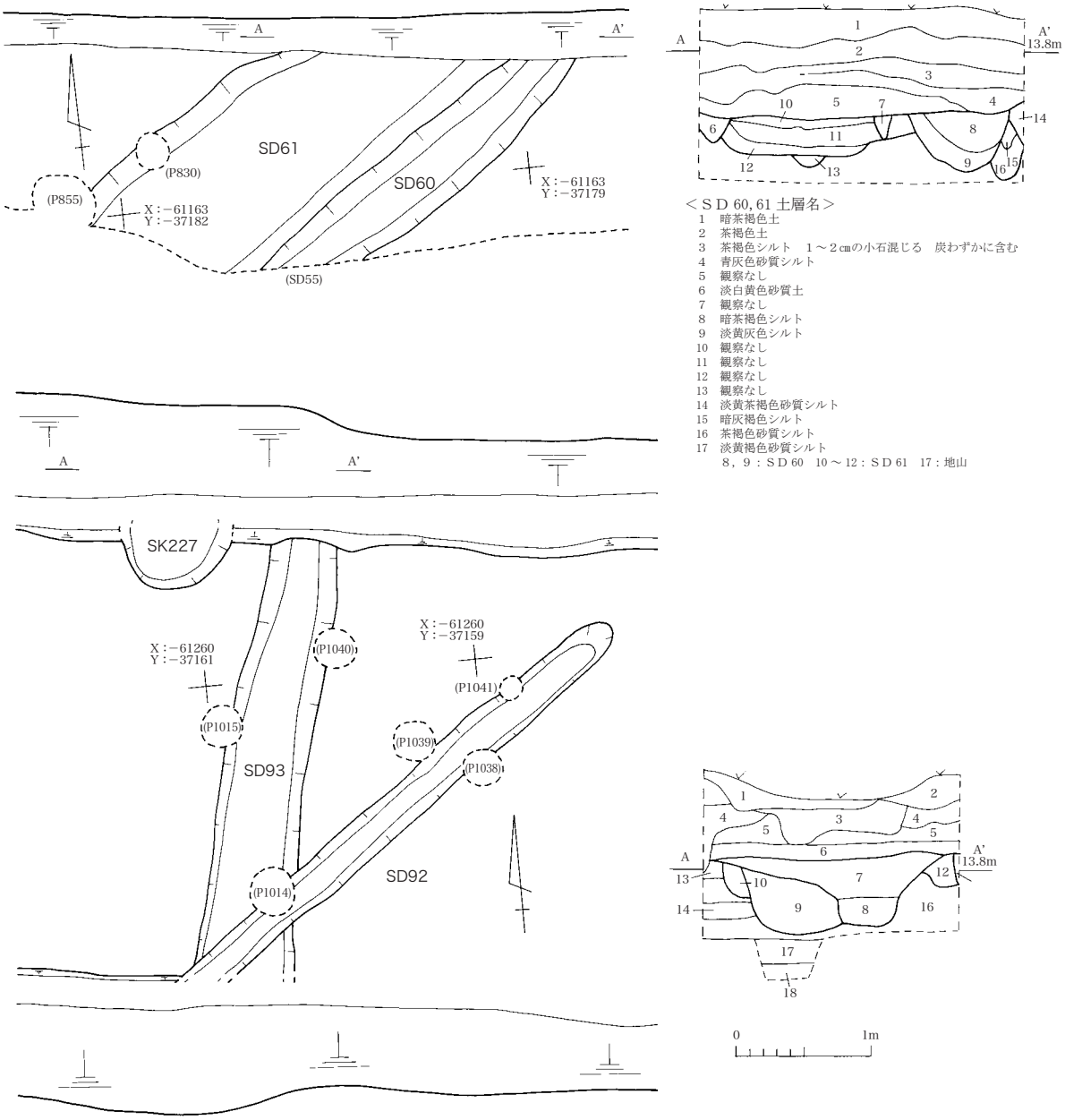
Ｈ３区東部に位置し、地山上面から掘り込まれる。ＳＢ 156 を切り、ＳＤ 92 に切られる。南北方向に軸があり、やや東に振る。断面形は不整形を呈し、深さは 0.52 ｍを測る。

出土遺物は少なく、土師器がほとんどで、この他須恵器が１点ある。図示できるものはなかった。以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＤ 97（第 219 図）

Ｈ３区西部に位置し、ⅲ層上面から掘り込まれる。南北方向に軸があり、断面形はＶ字形を呈する。深さは 0.30 ｍを測る。

出土遺物は土師器４点、灰釉陶器１点のみである。1075 は土師器のＳ字甕のミニチュアである。



第 171 図　ＳＤ 60，61，92，93 実測図

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＤ 98（別添図８）

Ｈ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 137、ＳＤ 105 などを切る。南北方向に軸があり、やや東に振る。断面形は不整Ｕ字形を呈し、深さは 0.61 ｍを測る。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器が少量ある。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＤ 100（第 172 図）

Ｈ３区東部に位置し、地山上面で確認した。Ｐ 1046 に切られる。南北方向に軸があり、やや東に振る。方向はＳＤ 101 と同じである。断面形は不整Ｕ字形を呈し、深さは 0.46 ｍを測る。

出土遺物少量で土師器がほとんどで、この他須恵器が３点ある。図示できるものはなかった。

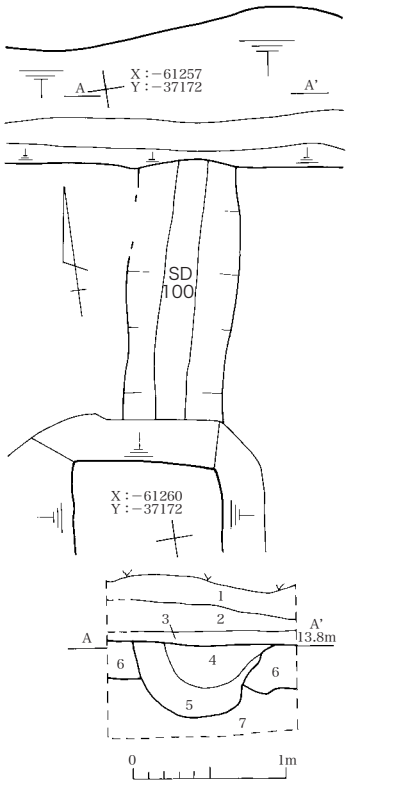
以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＤ 107（別添図８）

Ｈ３区東端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 135 を切る。南北方向に軸があり、東に振る。断面形は不明で、深さは 0.49 ｍを測る。

本遺構から遺物は出土していない。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。



＜ＳＤ 100 土層名＞
1　灰褐色砂質土
2　灰黄褐色細砂　灰色雲状斑
3　褐灰色粘質シルトと砂のまだら
4　褐灰色細砂　しまる
5　黄褐色シルト質細砂　硬くしまる　褐色斑、暗褐色小粒斑
6　黄褐色砂質土　灰色粒状斑、暗褐色小粒斑
7　褐色シルト質砂
4，5：ＳＤ 100

第 172 図　ＳＤ 100 実測図

ＳＤ 114（別添図２　第 219 図）

Ｊ１区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 113、ＳＫ 272 などに切られ、ＳＸ８を切る。南北に軸があると思われるが平面形は不整形で、北側は調査区外に延び、南側は幅が広がり、土坑と溝が連結したような形状を呈する。深さは 0.22 ｍを測る。

出土遺物は土師器がほとんどで、他に須恵器などが少量ある。1076 は美濃須衛窯と思われる須恵器の壺もしくは鉢である。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＤ 122（別添図７　第 219 図）

Ｇ３区西部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＢ 182 を切り、Ｐ 1367、1368 に切られる。北西－南東方向に軸がある。南東側は閉じ、北西側は調査区外に延びる。断面形は不整形で、深さは 0.32 ｍを測る。

出土遺物は土師器３点のみである。1077 は土師器の把手である。一部破損しており明確に時期を比定し得えないが、Ⅲ期に属すると思われる。

以上のことから、本遺構の時期はⅢ期の可能性があるが特定できなかった。

ＳＤ 127（第 139 図）

Ｆ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 126 に切られ、ＳＢ 206 を切る。南北方向に軸があり、やや東に振る。方向はＳＤ 126、128 と同じである。深さは 0.22 ｍを測り、幅に対してやや浅いため断面形は不明である。

出土遺物は少量で、土師器がほとんどである。他は須恵器２点、東濃型山茶碗１点のみである。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構の時期を特定できなかった。

ＳＫ１（別添図７　第 219 図）

Ｇ１区西部に位置し、地山上面で確認した。平面形は不明で、深さは 0.12 ｍを測る。

出土遺物は土師器のみ３点である。1078 は伊勢型甕Ａ１類である。

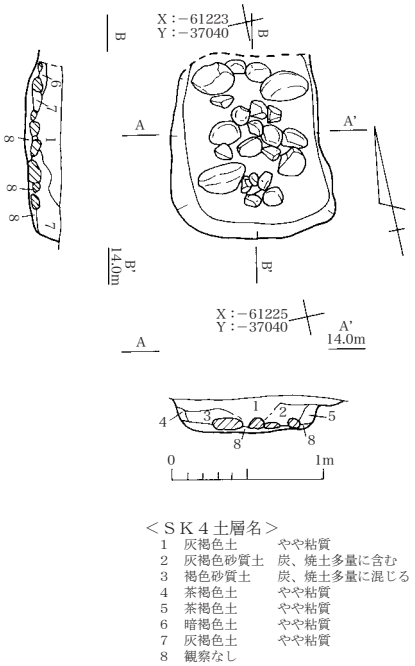
以上のことから、本遺構の時期はⅢ期と考えられるが、大きく削平されているため時期の特定には至らなかった。

ＳＫ４（第 173 図）

Ｇ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。平面形は不整長方形を呈すると思われるが、北側はトレンチにより削平されている。南北方向に長軸があり、長軸 1.21 ｍ以上、短軸 1.05、深さ 0.24 ｍを測る。底部は平らである。埋土には焼土と炭を多く含む部分があり、底部付近からは円礫が多量に出土した。土坑の壁面が被熱しているような状況は認められなかった。本遺構の性格は不明であるが、Ｉ３区で検出したＳＫ 392 のような火葬施設もしくは火葬墓のようなものか。

出土遺物は土師器が７点のみである。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。



第 173 図　ＳＫ４実測図

ＳＫ 17（第 115 図　第 219 図）

Ｂ１区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ５を切り、ＳＫ 15、16、18 などに切られる。平面形は不整形を呈し、底部はほぼ平らである。深さは 0.28 ｍを測る。

1079 は土師器の有段高杯の脚部で、外面にミガキ調整が施される。1080 ～ 1082 は畿内系須恵器である。1080 は脚部と思われる。1081 は高杯の脚部で、透かしが２方向にある。1082 は脚付きの長頸瓶である。1083 は土錘である。この他東濃型山茶碗、土師器皿Ｖ期以降の遺物が一定量ある。

以上のことから、本遺構の時期は、11 期（６世紀末～７世紀前葉）とＶ期の両方の可能性がある。

ＳＫ 26（別添図 10　第 219 図）

Ｈ１区西端部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ２、Ｐ 62 に切られる。平面形は、西側が調査区外であるため不明である。深さは 0.24 ｍを測る。

1084 は美濃須衛窯と思われる須恵器の蓋である。他は土師器が１点あるのみである。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 51（別添図 10　第 219 図）

Ｂ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 30 に切られる。平面形は不明で、深さは 0.20 ｍを測る。

出土遺物は少量で、土師器、須恵器、尾張型山茶碗のみである。1085 は土師器の甑の把手である。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 65（第 219 図）

Ｃ１区で確認した。平面、断面などの記録が不十分であるため詳細は不明である

出土遺物は少量で、土師器、灰釉陶器、瀬戸美濃産陶器のみである。1086 は灰釉陶器の折縁皿である。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 88 －１、２（第 59 図　第 219 図）

ＳＫ 88 －１はＧ２区東部に位置し、地山上面で確認した。Ｐ 440、457 に切られる。平面形は不整楕円形を呈し、深さは 0.07 ｍを測る。

ＳＫ 88 －２はＧ２区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 93 などに切られる。平面形は不整形を呈すると思われるが、北側が調査区外であるため詳細は不明である。

現場作業時には、「ＳＫ 88」の番号を２つの遺構に対して付けたことに気づかなかったため、整理時に遺物が混じってしまった。出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器と灰釉陶器が少量ある。1087 は灰釉陶器の椀で、どちらに帰属するかは不明である。

以上のことから、両遺構の時期は特定できない。

ＳＫ 96（別添図５　第 219 図）

Ｇ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。Ｐ 445 に切られる。平面形は不整楕円形を呈する。

1088 は猿投窯須恵器の甕で、出土遺物はこの他に灰釉陶器が１点あるのみである。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 111（別添図５　第 219 図）

Ｆ１区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 38 を切る。平面形は不整形を呈し、深さは 0.14 ｍを測る。

出土遺物は少なく、土師器、須恵器、灰釉陶器、土師器皿が数点ずつあるのみである。1089 は土師器皿Ｃ２類である。

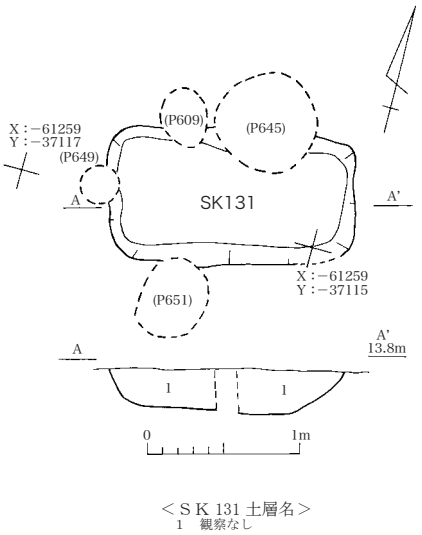
以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 122 －２（別添図５　第 219 図）

Ｂ２区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 44、ＳＤ 44 を切る。平面形は不整形を呈し、深さは 0.12 ｍを測る。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器と尾張型山茶碗が少量ある。1090 は土師器のＳ字甕ＢＣ類である。1091 は尾張型山茶碗の碗で、内面に煤が付着している。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。



第 174 図　ＳＫ 131 実測図

ＳＫ 126（別添図５）

Ｂ２区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 42 を切る。平面形は、東側が調査区外であるため不明である。底部は平らで、深さは 0.20 ｍを測る。

出土遺物は土師器が５点のみである。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 131（第 174 図　第 219 図）

Ｂ２区南部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 45 を切り、Ｐ 609 などに切られる。平面形は長方形を呈し、底部は平らである。深さは 0.30 ｍを測る。

出土遺物は土師器 27 点、須恵器１点のみである。1092 は土師器のＳ字甕ＢＣ類である。

本遺構の時期は、ＳＫ 128 との切り合い関係から 11 期以前になるが、詳細な時期は特定できなかった。

ＳＫ 134（第 164 図）

Ｂ２区北部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 48 を切り、ＳＫ 128 などに切られる。

平面形は不明で、底部はやや平らである。深さは 0.17 ｍを測る。

出土遺物は土師器８点の他、尾張型山茶碗と鉄製品が１点ずつあるのみである。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 138（別添図１　第 220 図）

Ｄ区東部に位置し、地山上面で確認した。平面形は北側が調査区外であるため不明である。深さは 0.08 ｍを測る。

1093 は土師器の伊勢型鍋で、口縁部内外面に横ナデ調整が施される。他は土師器が５点あるのみである。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 142（第 154 図　第 220 図）

Ｄ区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 137 に切られ、ＳＫ 140、149 を切る。平面形は、北側は調査区外であるため不明である。底部は平らで、深さは 0.35 ｍを測る。

1094 は土師器の甕で、口縁部内外面に横ナデ調整が施される。出土遺物はこの１点のみである。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 148（別添図１　第 220 図）

Ｄ区中央部に位置し、地山上面で確認した。平面形は北側が調査区外であるため不明である。深さは 0.11 ｍを測る。

出土遺物は土師器１点、灰釉陶器３点のみである。1095 は灰釉陶器の椀である。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 181（別添図 11　第 220 図）

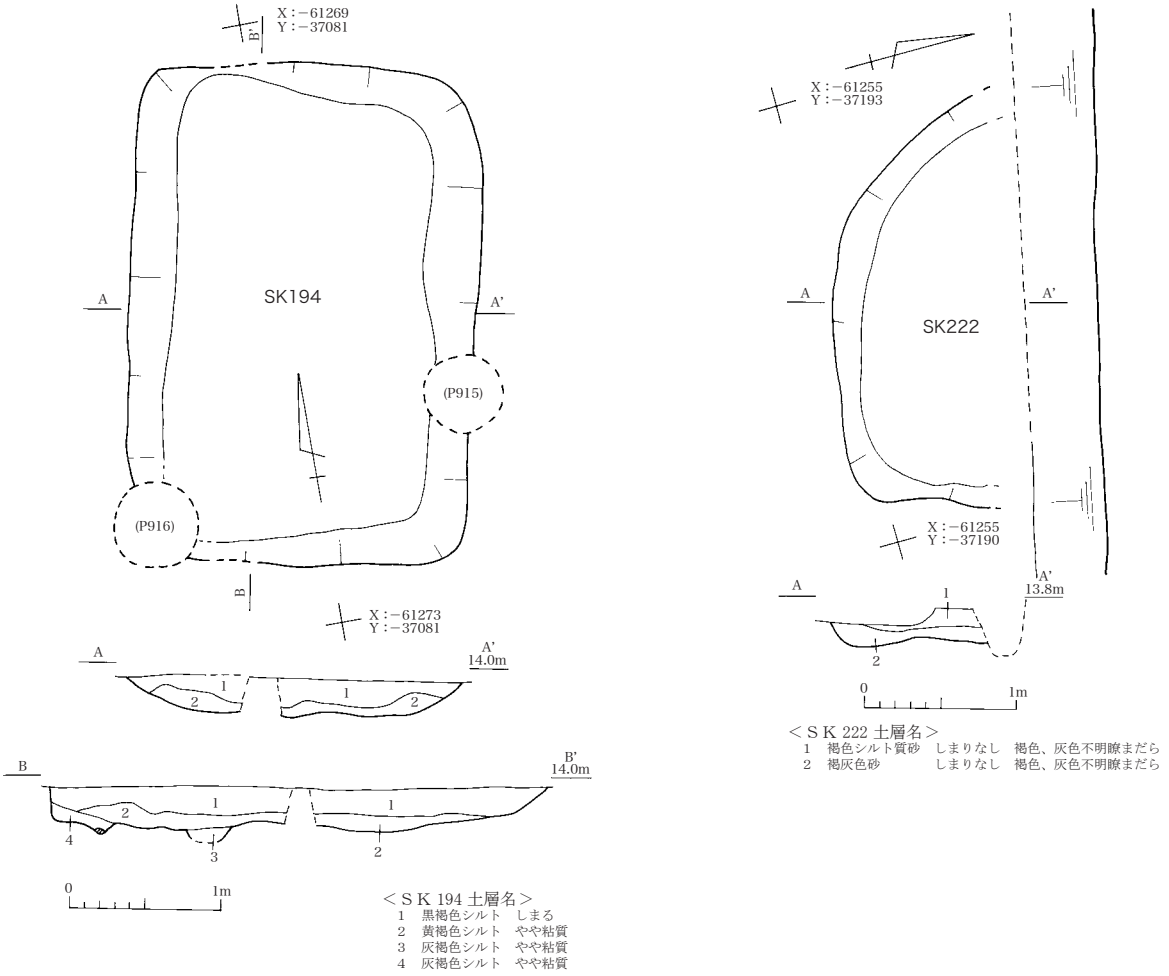
Ｉ１区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 71 を切る。平面形は不整形を呈し、深さは 0.22 ｍを測る。

出土遺物は土師器と須恵器のみである。1096 は美濃須衛窯と思われる須恵器の蓋である。下層の SB69 の埋土を一部削平したものと考えられる。

本遺構の時期は、切り合い関係からＶ期以降になるが、詳細な時期は特定できない。

ＳＫ 194（第 175 図　第 220 図）

Ｉ１区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 71、72 を切り、Ｐ 915、916 に切られる。平面形は長方形を呈し、長軸 3.31 ｍ、短軸 2.30 ｍ、深さ 0.25 ｍを測る。軸はＳＤ



第 175 図　ＳＫ 194，222 実測図

72、73 と同じで、ＳＤ 72 との距離は 1.30 ｍ、ＳＤ 73 との距離は 1.55 ｍを測る。底部はやや凹凸があるが、平らである。竪穴状遺構の可能性がある。

出土遺物は土師器がほとんどで、須恵器が少量と山茶碗が数点ある。1097 は土師器のＳ字甕ＢＣ類、1098 は畿内系もしくは猿投窯の高杯である。

本遺構の時期は、Ⅴ～Ⅵ期になる可能性があるが断定は難しい。

ＳＫ 222（第 175 図）

Ｈ３区中央部に位置し、ⅲ層上面から掘り込まれる。ＳＤ 101 を切る。平面形は北側が調査区外であるため不明である。深さは 0.44 ｍを測る。

出土遺物は少なく土師器がほとんどで、須恵器、灰釉陶器、磁器皿が数点ずつあるのみである。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 262（別添図２　第 220 図）

Ｊ１区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＸ８を切る。平面形は不整円形を呈し、深さは 0.17 ｍを測る。

1099 は美濃須衛窯と思われる須恵器の杯である。他の出土遺物は土師器のみである。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 293（別添図２　第 220 図）

Ｊ１区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 161、162 に切られる。平面形は削平により不明で、深さは 0.32 ｍを測る。

出土遺物は土師器が数点あるのみである。1100 は本遺構に帰属すると考えられる土師器の壺である。外面の調整と文様について、口縁部には横ナデ調整、頸部にはヘラ状工具による沈線、体部にはミガキ調整が施される。内面の口縁部には横ナデ調整が施される。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 300（別添図７）

Ｇ３区西部に位置し、地山上面で確認した。平面形は、南側が調査区外であるため不明である。深さは 0.21 ｍを測り、埋土には多量の礫を含む。

出土遺物は土師器と東濃型山茶碗が少量あるのみである。図示できるものはなかった。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 301（別添図７　第 220 図）

Ｇ３区西部に位置し、ⅲ層上面から掘り込まれる。Ｐ 1361 に切られる。平面形は不明で、深さは 0.43 ｍを測る。

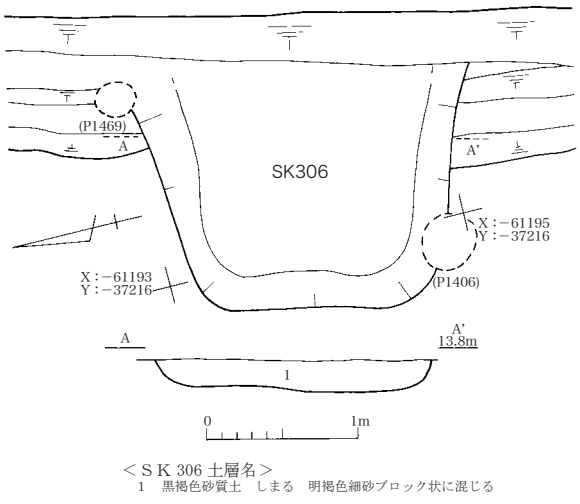
1101 は土師器皿Ｂ２－ｂ類である。この他は土師器が１点あるのみである。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

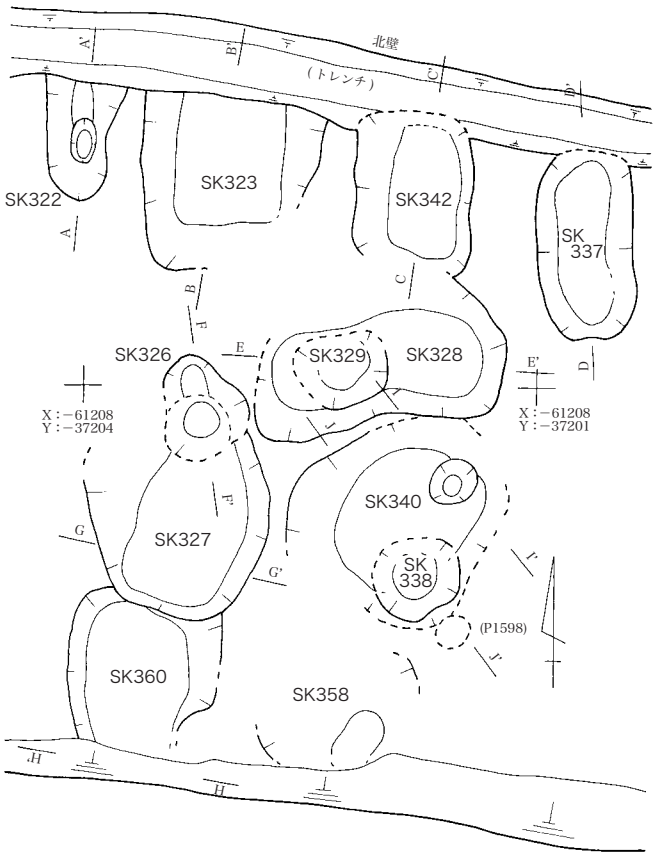
ＳＫ 306（第 176 図）

Ｅ３区中央部に位置し、ⅱ－２層上面から掘り込まれる。Ｐ 1466、1469 に切られる。平面形は方形を呈すると思われるが、東側が調査区外であるため詳細は不明である。底部は平らで、深さは 0.34 ｍを測る。

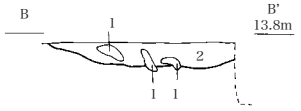
出土遺物は少量で土師器と須恵器が大半を占める。他は東濃型山茶碗、瀬戸美濃産陶器、



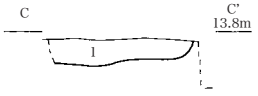
第 176 図　ＳＫ 306 実測図



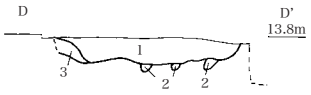
＜ＳＫ 322 土層名＞
1　暗褐色砂質土　硬くしまる
　　黄褐色細砂ブロック状に多量に混じる



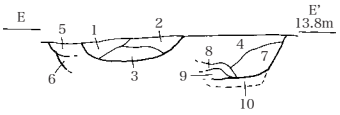
＜ＳＫ 323 土層名＞
1　暗灰褐色粗砂　　しまりなし
2　暗褐色シルト質細砂　硬くしまる　鉄分含む
　1：噴砂　2：ＳＫ 323



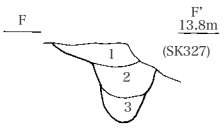
＜ＳＫ 342 土層名＞
1　暗褐色シルト　やや砂質強い



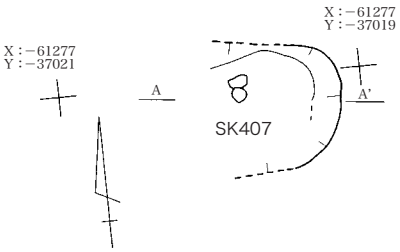
＜ＳＫ 337 土層名＞
1　黒褐色砂質土　　硬くしまる
　　灰褐色細砂帯状に混じる
　　焼土少量含む
2　黒褐色細砂　　しまる
3　黒褐色シルト質細砂　しまる
　1，2：ＳＫ 337　3：遺構

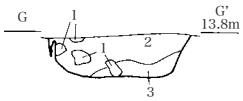


＜ＳＫ 328, 329 土層名＞
1　茶褐色砂質土　　しまりなし
2　暗黄灰色シルト　　しまる
3　褐灰色シルト　　ややしまる
4　茶褐色シルト　　やや砂質
5　茶褐色砂質シルト
6　褐色シルト
7　灰褐色シルト　　しまる
8　灰褐色シルト　　４より若干明るい
9　褐色シルト　　ややしまりなし
10　茶褐色砂質土
　1，2：ＳＫ 329　3～9：ＳＫ 328　10：地山

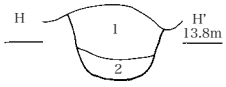


＜ＳＫ 326 土層名＞
1　暗褐色シルト　硬くしまる
　　黄褐色シルト質細砂ブロック状に混じる
　　炭少量含む
2　暗褐色シルト　硬くしまる
　　鉄分含む
3　暗褐色シルト　しまる
　　褐色シルトまだらに混じる

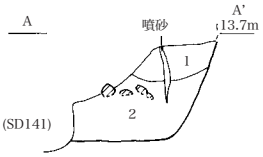


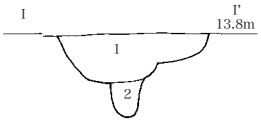


＜ＳＫ 327 土層名＞
1　褐色シルト質細砂　しまる
2　黒褐色粘砂質土
　　硬くしまる　褐色粗砂ブロック状に多量に混じる
3　黒褐色シルト質細砂
　　硬くしまる　焼土少量含む

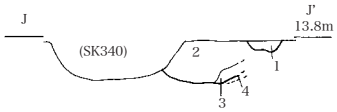


＜ＳＫ 360 土層名＞
1　茶褐色土　　しまる
2　茶褐色粘砂質土　硬くしまる
　　灰褐色シルトブロック状に混じる



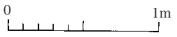


＜ＳＫ 340 土層名＞
1　暗茶褐色粘質土　硬くしまる
2　暗灰褐色粘質土　硬くしまる　炭含む



＜ＳＫ 338, 340 土層名＞
1　褐色砂質シルト　　しまる
2　褐色シルト　　しまる　　灰色シルト混じる
3　茶褐色砂質シルト　しまりなし
4　茶色砂質シルト
　1：Ｐ 1598　2，3：ＳＫ 338　4：地山

＜ＳＫ 407 土層名＞
1　茶褐色砂質土　　しまる　橙色土粒少量混じる
2　茶灰黄色砂質土　しまる　こぶし大の礫含む



第 177 図　ＳＫ 322，323，327，328，329，337，338，340，342，358，360，407 実測図

土師器皿などが数点ずつある。図示できるものはなかった。以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 360（第 177 図　第 220 図）

Ｆ３区中央部に位置し、地山上面で確認した。ＳＫ 327 に切られ、ＳＢ 208 を切る。平面形は不整形を呈し、深さは 0.50 ｍを測る。

出土遺物は土師器 10 点、須恵器２点、尾張型山茶碗１点のみである。1102 は美濃須衛窯と思われる須恵器の蓋である。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 381（別添図２　第 220 図）

Ｊ２区北部に位置し、ⅳ層上面から掘り込まれる。平面形は不明で、深さは 0.21 ｍを測る。埋土は褐色シルトで炭をわずかに含む。

1103 は土師器皿Ｃ２類である。他の出土遺物は土師器が１点のみである。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＫ 407（第 177 図）

Ｉ３区東端部に位置し、ⅲ層上面で確認した。ＳＤ 141 に切られる。平面形は不明で、底部は平らである。深さは 0.62 ｍを測る。

出土遺物は土師器がほとんどで、尾張型山茶碗、土師器皿Ｍ類が１点ずつある。図示できるものはなかった。

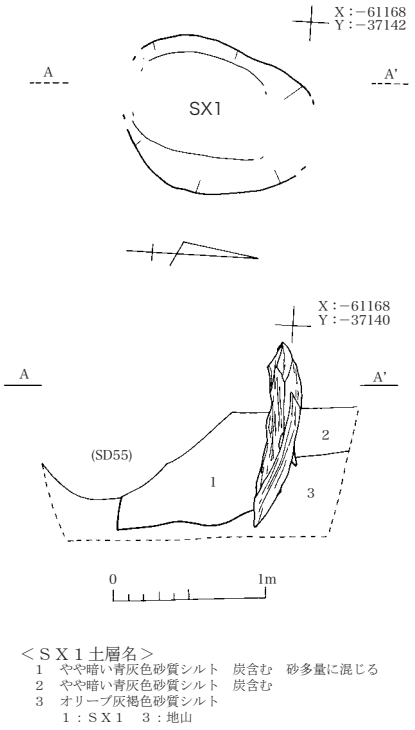
以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＸ１（第 178 図）

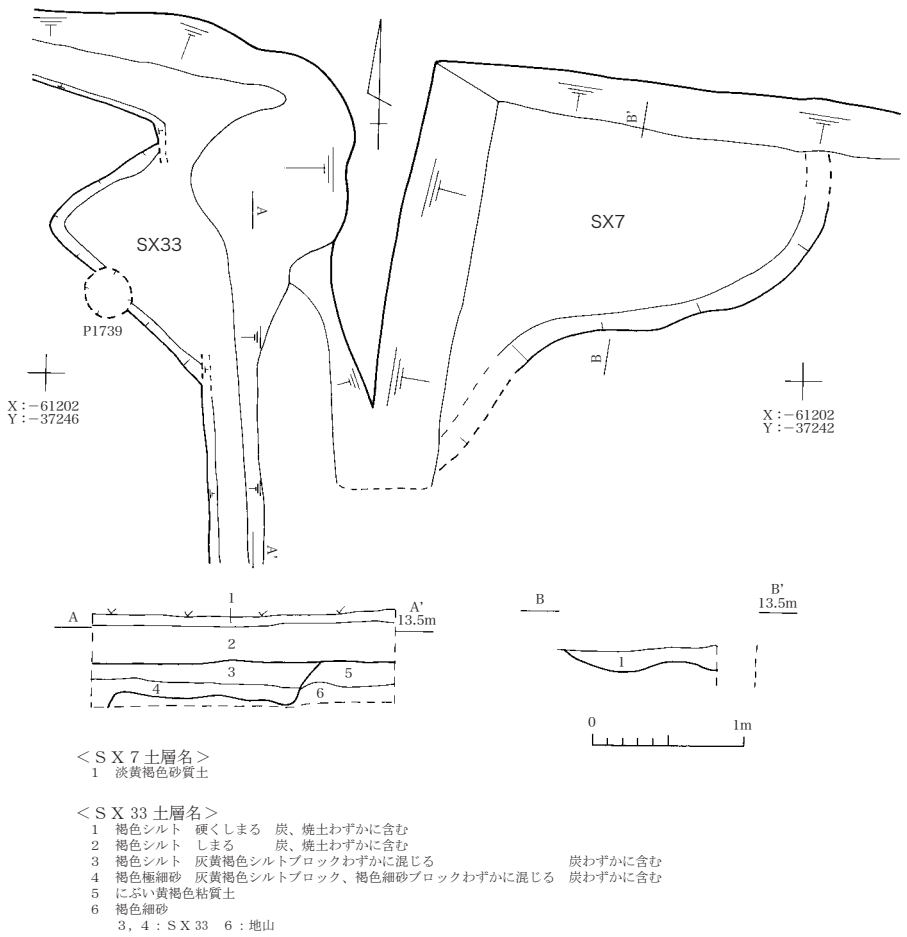
Ｄ区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 55 に切られる。平面形は不明で、深さは 0.76 ｍを測る。北側の壁に沿って、杭と考えられる木が地山に刺さった状態で出土した。

出土遺物は少量である。土師器がほとんどで、他に須恵器、灰釉陶器、尾張型山茶碗、土師器皿が数点ずつあるのみである。図示できるものはなかった。

切り合い関係から本遺構を 24 期以前に比定できるが、詳細な時期の特定は難しい。



第 178 図　ＳＸ１実測図



第 179 図　ＳＸ７，33 実測図

ＳＸ７、33（第 179 図）

ＳＸ７はＪ１区西端に位置し、地山上面で確認した。平面形は不明で、深さは 0.28 m を測る。ＳＸ 33 はＪ２区東端に位置し、地山上面で確認した。平面形は方形を呈すると思われるが、詳細は不明である。深さは 0.27 m を測る。位置から考えて、両遺構は同一遺構の可能性がある。

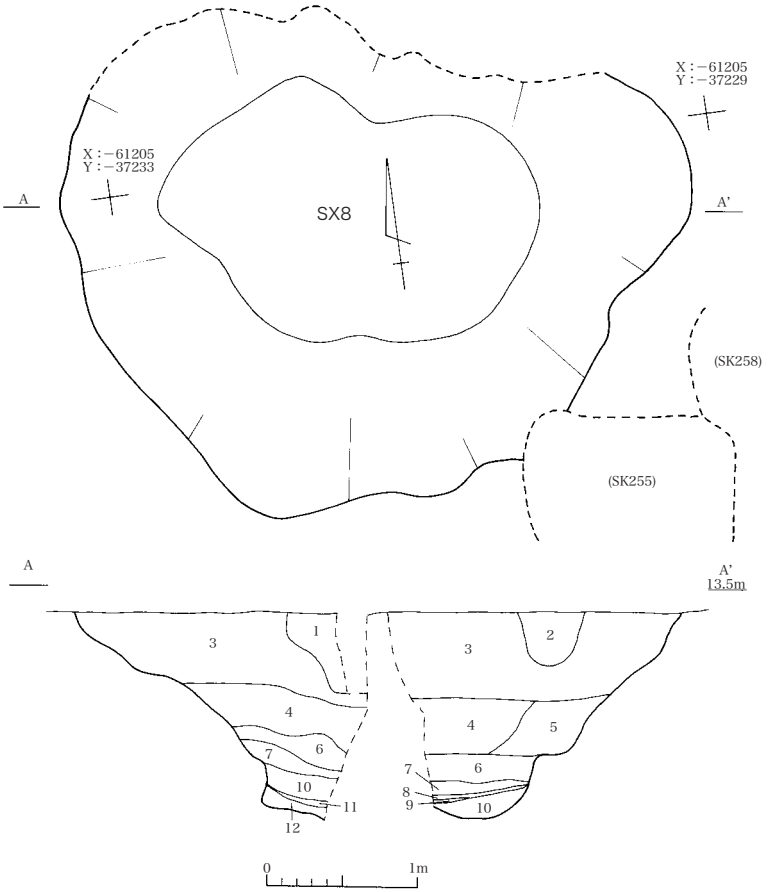
出土遺物はＳＸ７は土師器４点のみで図示できるものはなかった。ＳＸ 33 から遺物は出土していない。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＸ８（第 180 図）

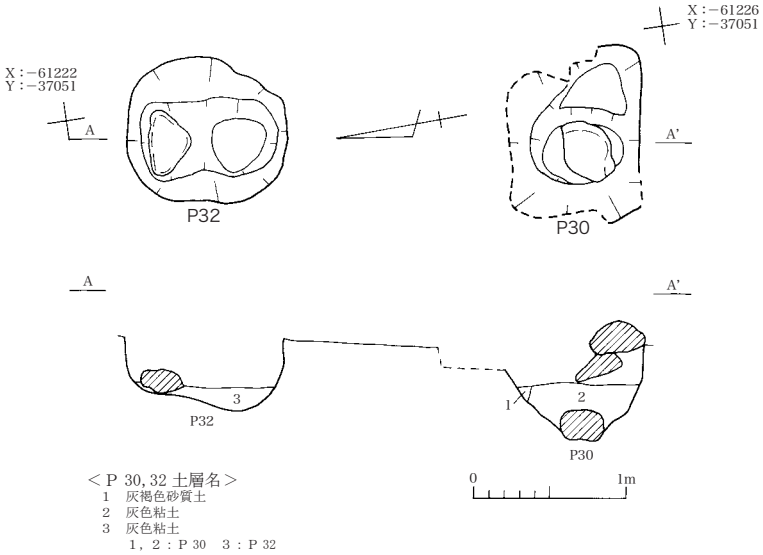
Ｊ１区東部に位置し、地山上面で確認した。ＳＤ 113、114、ＳＫ 255、260、262 などに切られる。平面形は不整形を呈し、底部には狭い平坦面がある。掘り方はやや急傾斜で、深さは 1.35 m を測る。埋土上半は粘質土やシルト、下半は砂質土が主である。

出土遺物は土師器７点、近世陶磁器２点である。切り合い関係を考えると後者は混入と思われる。図示できるものはなかった。



＜ＳＸ８土層名＞

1	淡黄褐色砂質土		7	黄褐色細砂	灰色粘土帯状に混じる
2	茶褐色砂質土		8	灰褐色粘質土	
3	黄褐色粘質土	マンガン多く含む	9	青灰色粘質土	鉄分多量に含む
4	灰褐色シルト	硬くしまる　鉄分多く含む	10	茶褐色砂質土	砂粒粗い
5	褐色粘質土	灰色粘土縦の縞状に混じる	11	黒褐色砂質土	
6	黄褐色砂質土	灰色粘土帯状に混じる	12	黄褐色細砂	青灰色粘土帯状に含む



＜Ｐ 30,32 土層名＞
1　灰褐色砂質土
2　灰色粘土
3　灰色粘土
1，2：Ｐ 30　3：Ｐ 32

第 180 図　ＳＸ８，Ｐ 30，32 実測図

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

ＳＸ 15（第 102 図　第 220 図）

Ｆ３区西部に位置し、地山上面で確認した。ＳＢ 204、ＳＤ 126 などに切られ、ＳＸ 16、19 を切る。平面形は方形を呈すると思われるが、北側は削平などにより詳細は不明である。底部はほぼ平らで、深さは 0.26 ｍを測る。竪穴住居の可能性があるが、貼り床や硬化面は認められなかった。

出土遺物は土師器がほとんどで、他は須恵器が２点、灰釉陶器が１点あるのみである。1104 は畿内系須恵器の長脚高杯の脚部である。

本遺構の時期は、切り合い関係からⅣ期以前であるが、詳細な時期は特定できない。

ＳＸ 32（別添図２　第 220 図）

Ｊ２区東部に位置し、ｖ層上面から掘り込まれる。平面形は方形を呈すると思われるが、詳細は不明である。底部は平らで、深さは 0.25 ｍを測る。埋土は暗褐色シルトに、炭と焼土をわずかに含む。

1105 は土師器のくの字甕で、口縁部内外面に横ナデ調整が施される。他は須恵器が１点あるのみである。

以上のことから、本遺構の時期は特定できなかった。

Ｐ 30、32（第 180 図）

Ｇ１区西部に位置し、ⅲ層上面から掘り込まれる。Ｐ 30 はＳＫ 40 を切り、平面形は不整形を呈する。掘り方の東側に狭いテラスがあり、ピット底部から石が出土した。深さは 0.63 ｍを測り、石上面のレベルは 13.23 ｍである。Ｐ 32 はＰ 169、170 を切り、平面形は不整形を呈する。ピットの最深部より１段高い不明瞭なテラス部分から石が出土した。深さは 0.48 ｍを測り、石上面のレベルは 13.48 ｍである。両ピットは南北方向に並び、南北側に続く可能性はあるが、東西側に対応するピットは認められなかった。ピット間の距離（Ｐ 30 の石からＰ 32 の中心部）は 2.58 ｍを測る。

Ｐ 30 の出土遺物は土師器、須恵器、灰釉陶器、東濃型山茶碗、鉄製品がある。Ｐ 32 の出土遺物は土師器、須恵器、灰釉陶器、尾張型山茶碗、近世陶磁器がある。ともに図示できるものはなかった。

以上のことから、これらの遺構の時期は特定できなかった。

Ｐ 720、722、728、732、775 ピット列（別添図５）

Ｂ２区南端部に位置し、地山上面で確認した。南北方向に軸があるピット列で、軸はやや東に振る。東側に対応するピット列はなく、西側は調査区外であるため不明である。Ｐ

720にのみ石が入る。ピット間の距離は1.63～1.75ｍで、Ｐ720とＰ775の間のみ2.00ｍと若干広い。深さは0.09～0.21ｍとやや浅い。

出土遺物は、各ピットで土師器や須恵器などが数点ずつあるのみである。図示できるものはなかった。

以上のことから、本ピット列の時期は特定できなかった。

ピットから出土した遺物（第220図）

1106はＰ11の中国製青磁碗で、内面に線描唐草文がある。1107はＰ14の伊勢型甕Ａ１類、1108はＰ128の土師器皿Ａ２類である。1109と1110は古瀬戸後Ⅳ期古段階の縁釉小皿で、1109はＰ150、1110はＰ183から出土した。1111はＰ220の中国製青磁碗、1112はＰ225の古瀬戸前Ⅳ期の卸皿である。1113はＰ249の東濃型山茶碗の皿、1114はＰ308の土師器皿Ｃ２類、1115はＰ322の尾張型山茶碗の碗で、外面には煤、内面にはタールと思われるものが付着している。1116はＰ348の土師器皿Ｍ３類、1117はＰ451の灰釉陶器の皿で、内面底部に使用痕が認められる。1118はＰ578の土師器皿Ｃ２類で、製作時の接合痕が認められる。1119はＰ634の尾張型山茶碗の碗で、内面底部に使用痕が認められる。1120はＰ773の土師器の有段高杯、1121はＰ827の東濃型山茶碗の碗である。1122と1123はＰ912の土師器である。1122は有段高杯で口縁部内面に多条沈線がある。1123は小型器台で、外面にミガキ調整が施される。1124はＰ915の土師器のＳ字甕ＢＣ類である。1125はＰ943の畿内系もしくは美濃須衛窯と思われる須恵器で、器種は鉢と思われる。1126はＰ962の灰釉陶器の椀で、内面底部に使用痕が認められる。1127と1128は椀形のロクロ土師器で、Ｐ1062から出土した1127は底部が残存していないため形状は不明で、Ｐ1092から出土した1128は底部に輪高台が付く。1129はＰ1137の土錘、1130はＰ1143の土師器の受口甕である。外面の口縁端部に刻みがある。1131はＰ1356の灰釉陶器の椀で、内面底部に使用痕が認められる。1132はＰ1615から出土した土師器の甕の脚台である。

第９節　時期不明の層中から出土した遺物

Ｂ１区トレンチ、ⅰ層、ⅱ層（第221図）

トレンチ出土遺物とは、地山上面の調査時に掘削したトレンチから出土した遺物を指す。遺構に帰属すると考えられる。

1133～1165はトレンチ出土遺物である。1133～1135は土師器で、1133はＳ字甕ＢＣ類、1134は伊勢型甕Ａ１類、1135は把手である。1136～1139は須恵器である。1136～1138は杯であり、1136と1137は畿内系で1138は美濃須衛産とみられる。1139は畿内系と思われる長脚高杯である。1140は甕で美濃須衛窯とみられる。1141は灰釉陶器の椀で、内面底部に使用痕が認められる。加工円盤か。1142は常滑産陶器の玉縁口縁壺である。1143

と 1144 は中国製白磁碗、1145 は中国製染付皿である。1146 は尾張型山茶碗の碗で、内面底部に煤が付着している。1147 と 1148 は東濃型山茶碗で、1147 は碗、1148 は皿で加工円盤か。1149 は瀬戸産山茶碗の片口鉢で、外面底部にタールが付着している。1150 ～ 1158 は古瀬戸期の瀬戸美濃産陶器である。1150 は前Ⅲ期の四耳壺、1151 は後期の平碗である。1152 と 1153 は後Ⅰ～Ⅱ期で、1151 は平碗、1153 は天目茶碗である。1154 は後Ⅱ期の折縁小皿である。1155 と 1156 は後Ⅳ期古段階のもので、1155 は折縁深皿で二次被熱している。1156 は擂鉢である。1157 と 1158 は後Ⅳ期新段階のもので、1157 は縁釉小皿、1158 は擂鉢である。1159 ～ 1161 は土師器皿で、1159 はＢ１類、1160 と 1161 はＣ１類である。1162 は土師器の羽釜、1163 は登り窯期の磁器の碗である。1164 と 1165 は石製品で、1164 はホルンフェルス製の砥石で、使用面は１面認められる。1165 は流紋岩製の敲石である。

1166 ～ 1176 はⅱ層出土遺物である。1166 は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。1167 ～ 1169 は中国製磁器で、1167 は青磁碗で外面に鎬蓮弁文があり、二次被熱している。1168 は青磁盤、1169 は白磁碗である。1170 は東濃型山茶碗の碗である。1171 と 1172 は古瀬戸期の瀬戸美濃産陶器で、1171 は後Ⅰ～Ⅱ期の平碗、1172 は後Ⅳ期古段階の縁釉小皿である。1173 と 1174 は土師器皿で、1173 はＭ４類、1174 はＣ１類である。1175 は土師器の伊勢型鍋、1176 は土錘である。

1177 はⅰ層出土の中国製白磁碗である。

Ｂ２区トレンチ、ⅰ層、ⅱ層（第 222 図）

トレンチ出土遺物とは、地山上面の調査時に掘削したトレンチから出土した遺物を指す。遺構に帰属すると考えられる。

1178 ～ 1185 はトレンチ出土遺物である。1178 は土師器の鉢である。外面について、口縁部は横ナデ調整、体部上半はミガキ調整、下半はヘラケズリ調整が施される。内面について、口縁部は横ナデ調整、体部はヘラケズリ調整が施される。1179 ～ 1183 は畿内系須恵器である。1179 は有蓋高杯の蓋、1180 は蓋である。1181 と 1182 は杯である。1183 は瑤である。1184 は皿形のロクロ土師器で、底部には柱状高台が付く。1185 は土師器皿Ｍ１類である。

1186 ～ 1193 はⅱ層出土遺物である。1186 ～ 1189 は土師器である。1186 は山陰系の甕、1187 と 1188 は有段高杯である。1187 は小型器台で、２方向２対１段の穿孔がある。1189 は伊勢型鍋Ａ１類である。1190 は尾張型山茶碗の碗、1191 は土師器の羽釜、1192 は中国製青磁の碗である。1193 は手持ちタイプの砥石で、未貫通の穿孔が２箇所認められる。

1194 ～ 1196 はⅰ層出土遺物である。1194 は常滑産陶器の甕である。1195 と 1196 は瀬戸美濃産陶器で、1195 は古瀬戸後Ⅳ期新段階の直縁大皿、1196 は大窯第１段階の平碗である。

Ｃ１区ⅰ層、ⅱ層（第 223 図）

1197 ～ 1203 はⅱ層出土遺物である。1197 ～ 1200 は灰釉陶器で、1197 は皿、1198 ～ 1200 は椀である。1197 と 1198 は内面底部に使用痕が認められる。1201 は椀形のロクロ土師器で、底部は輪高台が付く。1202 は清郷型鍋である。1203 は土錘である。

1204 ～ 1209 はⅰ層出土遺物である。1204 は土師器の甑で、胎土や製作技法は伊勢型甕Ａ１類に酷似する。1205 ～ 1207 は灰釉陶器で、1205 は皿、1206、1207 は椀である。1205 と 1206 は内面底部に使用痕が認められる。1208 はロクロ土師器で、底部は柱状高台が付く。杯部は残存していないため不明である。1209 は中国製白磁碗である。

Ｄ区トレンチ、ⅰ層、ⅱ層（第 223 図）

トレンチ出土遺物とは、地山上面の調査時に掘削したトレンチから出土した遺物を指す。遺構に帰属すると考えられる。

1210 はトレンチ出土の瓦器で、器種は不明である。

1211 はⅱ層出土の椀形のロクロ土師器であり、底部は欠損している。

1212 ～ 1215 はⅰ層出土遺物である。1212 は土師器の受口甕、1213 は灰釉陶器の椀である。1214 は常滑産陶器の甕である。1215 は越州窯系の中国製青磁碗である。1216 は鉛製品で鉄砲の弾とみられる。

Ｅ１区ⅰ層、ⅱ層（第 223 図）

1217 はⅱ層から出土した、畿内系もしくは猿投窯と思われる須恵器の平瓶である。二次被熱している可能性がある。

1218 と 1219 はⅰ層出土遺物である。1218 は土師器の甑で、胎土や調整などは伊勢型甕Ａ１類と近似する。底部は２孔である。1219 は猿投窯と思われる須恵器の杯で、内面底部に使用痕が認められる。

Ｅ２区トレンチ、ⅰ層、ⅱ層（第 223、224 図）

トレンチ出土遺物とは、地山上面の調査時に掘削したトレンチから出土した遺物を指す。遺構に帰属すると考えられる。

1220 はトレンチ出土の土師器の有稜高杯である。外面口縁部には沈線と羽状沈線があり、内面口縁部にはハケ調整がある。

1221 ～ 1223 はⅱ層出土遺物である。1221 と 1222 は土師器の伊勢型甕で、1221 はＡ１類、1222 はＡ２類である。1223 は畿内系須恵器の高杯である。

1224 はⅰ層出土の土師器皿である。分類は不明で失敗品の可能性がある。

Ｅ３区ｉ層（第 224 図）

1225 は土師器皿Ｍ３類である。

Ｆ１区ｉ層、ⅱ層（第 224 図）

1226 ～ 1227 はⅱ層出土遺物である。1226 は土師器の伊勢型甕Ａ１類、1227 は土師器皿Ｄ１類である。

1228 ～ 1230 はｉ層出土遺物である。1228 は尾張型山茶碗の片口鉢、1129 は常滑産陶器の甕、1230 は下呂石製の打製石鏃である。

Ｆ２区トレンチ、ｉ層、ⅱ層（第 224 図）

トレンチ出土遺物とは、地山上面の調査時に掘削したトレンチから出土した遺物を指す。遺構に帰属すると考えられる。

1231 はトレンチ出土の土師器の小型器台である。外面にはミガキ調整が施される。

1232 ～ 1241 はⅱ層出土遺物である。1232、1233 は土師器である。1232 は柳ヶ坪型壺で、口縁部内外面に羽状刺突文、外面頸部に縦ハケがある。1233 は杯である。1234 と 1236 は灰釉陶器の椀で、1234 は内面底部に使用痕が認められ、外面には煤、高台内にはタールが付着している。1237 と 1238 は椀形のロクロ土師器である。底部の形状について、1238 は柱状高台もしくは輪高台、1239 は輪高台が付く。また 1238 は内面が赤彩され、外面にも赤彩されていた可能性がある。1239 は清郷型鍋である。1240 は土師器の伊勢型鍋、1241 は砂岩製の石製品で、敲石と思われる。

1242 ～ 1249 はｉ層出土遺物である。1242 は弥生土器（朝日式か）の壺で、体部外面には貝もしくはヘラ状工具による波状文がある。1243 と 1244 は土師器である。1243 は柳ヶ坪型壺で、口縁部内外面に羽状刺突文がある。1244 は有段高杯で、外面はミガキ調整が施され、内面には多条沈線がある。1245 は美濃須衛窯と思われる須恵器の杯である。1246 は中国製青磁の小形香炉である。1247 はサヌカイト製の打製石鏃である。

Ｆ３区ｉ層（第 224 図）

1248 は須恵器の有蓋高杯であり、脚部を欠損している。1249 は須恵器の鉄鉢で尾張産と思われる。

Ｇ１区ｉ層（第 225 図）

1250、1251 はｉ層出土遺物である。1250 は灰釉陶器の椀、1251 は東濃型山茶碗の皿で、外面底部に回転糸切り痕が認められる。

Ｇ２区トレンチ、ⅰ層、ⅱ層（第 225 図）

トレンチ出土遺物とは、地山上面の調査時に掘削したトレンチから出土した遺物を指す。遺構に帰属すると考えられる。

1252 ～ 1255 はトレンチ出土遺物である。1252 は瀬戸美濃産陶器で、古瀬戸後Ⅳ期新段階の腰折皿である。1253 ～ 1255 は土師器皿で、1253 はＢ１類、1254 はＢ２－ｂ類、1255 はＣ２類である。

1256 ～ 1258 はⅱ層出土遺物である。1256 は灰釉陶器の椀で、内面底部に使用痕が認められる。1257 は土師器皿Ｍ３類、1258 は碁石とみられる。

1259 ～ 1261 はⅰ層出土遺物である。1259 は灰釉陶器の椀で、内面底部に使用痕が認められる。1260 は土師器の清郷型鍋である。1261 は登り窯期（江戸時代中期後半）の瀬戸美濃産陶器の丸皿である。

Ｇ３区ⅰ層、ⅱ層（第 225 図）

1262、1263 はⅱ層出土遺物である。1262 は産地不明の須恵器の蓋、1263 は土師器の伊勢型甕Ａ１類である。

1264 ～ 1268 はⅰ層出土遺物である。1264 は畿内系須恵器の高杯である。1265 と 1266 は土師器の伊勢型甕で、1265 はＡ１類、1266 はＡ２類である。1267 はロクロ土師器で、底部は柱状高台が付き、底部外面には回転糸切り痕が認められる。1268 は東濃型山茶碗の碗である。

Ｈ１区トレンチ（第 225 図）

トレンチ出土遺物とは、地山上面の調査時に掘削したトレンチから出土した遺物を指す。遺構に帰属すると考えられる。

1269 ～ 1275 は土師器である。1269 はＳ字甕ＢＣ類、1270 は山陰系の甕で、口縁部内外面に横ナデ調整が施される。1271 は杯で、内外面にミガキ調整が施され、さらに内面には縦線と横線の暗文がある。1272 は瀬戸産山茶碗の碗、1273 は尾張型山茶碗の皿である。1274 は磁器の碗、1275 は土錘である。

Ｈ３区トレンチ、ⅰ層、ⅱ層（第 225 図）

トレンチ出土遺物とは、地山上面の調査時に掘削したトレンチから出土した遺物を指す。遺構に帰属すると考えられる。

1276 はトレンチから出土した、土師器の小型丸底壺のミニチュアである。

1277 と 1278 はⅱ層出土遺物である。1277 は畿内系須恵器の蓋、1278 は碁石である。

1279 と 1280 はⅰ層出土遺物である。1279 は土師器の有段高杯、1280 は畿内系須恵器の有蓋高杯の蓋である。

Ｉ１区トレンチ、ｉ層、ⅱ層（第 225、226 図）

トレンチ出土遺物とは、地山上面の調査時に掘削したトレンチから出土した遺物を指す。遺構に帰属すると考えられる。

1281 ～ 1285 はトレンチ出土遺物である。1281 は土師器のくの字台付甕の脚台、1282 は美濃須衛窯須恵器の杯である。1283 ～ 1285 は土師器皿Ｃ１類である。

1286 ～ 1292 はⅱ層出土遺物である。1286 は土師器のＳ字甕Ｄ２類である。1287 ～ 1289 は畿内系須恵器で、1287 ～ 1290 は須恵器である。1287 は杯である。1288 は甕の口縁部である。1289 は加工円盤で蓋であったとみられる。1290 は古瀬戸中Ｉ～Ⅱ期の花瓶もしくは水注、1291 は後Ⅳ期新段階の天目茶碗の加工円盤である。1292 は大窯第１段階の擂鉢である。1293 と 1294 は土師器皿で、1293 はＢ２－ａ類、1294 はＢ２－ｂ類で口縁部にタールが付着している。

1295、1296 はｉ層出土の古瀬戸期の瀬戸美濃産陶器である。1295 は後期の四耳壺、1296 は後Ⅳ期新段階の擂鉢である。

Ｉ３区ｉ層（第 226 図）

1297 と 1298 は土師器皿で、1297 はＡ２類、1298 はＢ２－ａ類で、外面底部に板と思われる圧痕が認められる。1299 は中国製青磁碗である。

Ｊ１区トレンチ、ｉ層、ⅲ層（第 226 図）

トレンチ出土遺物とは、地山上面の調査時に掘削したトレンチから出土した遺物を指す。遺構に帰属すると考えられる。

1300、1301 はトレンチ出土遺物である。1300 は瓦器の火鉢である。1301 は土製品と思われ、内外面には丸ノミ状工具による線刻のようなものがある。器種は不明である。

ⅲ層は黒褐色砂質土の堆積で、地山上面に堆積する。厚さは 0.30 ｍ前後である。地山上面ではⅢ期までの遺構を確認し、本層上面ではⅥ期以降の遺構を確認した。

1302 ～ 1305 はⅲ層出土遺物である。1302 と 1303 は土師器のＳ字甕の脚台、1304 は有段高杯で、口縁部内面に多条沈線がある。1305 は中国製青磁皿である。

以上のことから、本層の形成はⅢ～Ⅵ期の間と考えられる。

1306 ～ 1308 はｉ層出土遺物である。1306 と 1307 は不明土製品である。1306 は全体の形状は不明で、外面は滑らかで、内面には布目圧痕が認められる。1307 も全体の形状が不明で、二次被熱しているようである。1308 はチャート製の打製石鏃である。

Ｊ２区ｖ層（第 226 図）

Ｊ２区で確認した。地山の上面に堆積する褐色粘質土の層である。炭と焼土をわずかに含み、厚さは 0.10 ～ 0.35 ｍを測る。地山上面や本層上面で確認した遺構で時期の特定で

きるものは少ない。本調査区の西側で行われた平成 18 年度の調査では、本層と地山の間に別の褐色粘質土の堆積（vi 層）を確認しており、その上面も遺構検出面としている（既報告）。

出土遺物は土師器と須恵器の他、山茶碗、瀬戸美濃産陶器、土師器皿などが少量ある。1309 は産地不明の須恵器の蓋である。

以上のことから、本層の形成時期は特定できなかった。

Ｊ２区 iv 層（第 226 図）

Ｊ２区で確認した。iv 層の上面に堆積する褐色シルトの層である。炭と焼土をわずかに含み、厚さは 0.10 ～ 0.20 m を測る。iv 層上面や本層上面で確認した遺構で時期の特定できるものは少ない。

出土遺物は土師器と須恵器の他、山茶碗、土師器皿などが一定量ある。1310 は土師器皿Ｂ１類である。

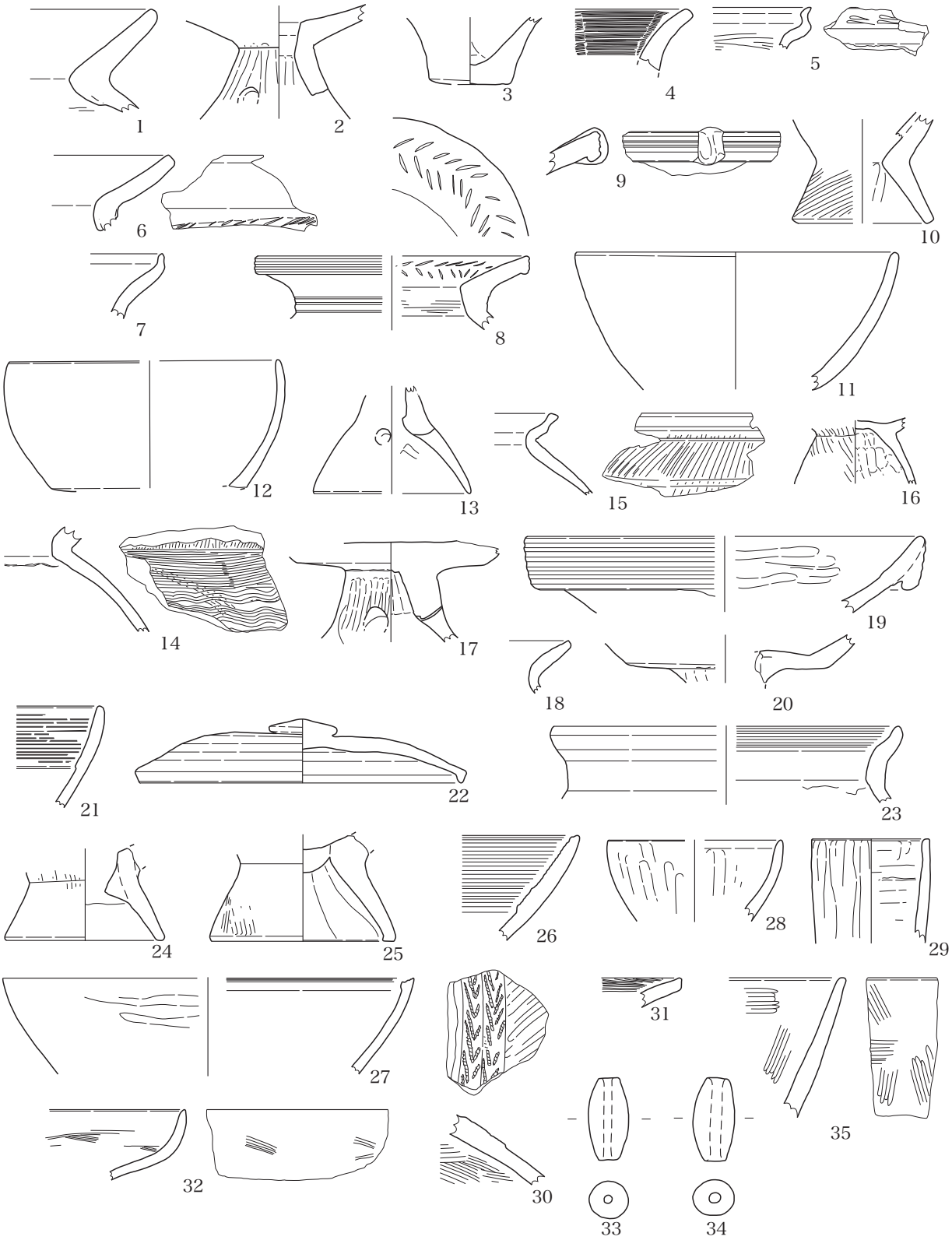
以上のことから、本層の形成時期をＶ期以前と考えたい。

Ｊ２区 i 層、ii 層（第 226 図）

1311、1312 は ii 層出土遺物である。1311 は瀬戸美濃産陶器の古瀬戸後Ⅳ期新段階の腰折皿である。1312 は土師器皿Ｂ２－ a 類である。

1313、1314 は i 層出土遺物である。1313 は土製品の玉で、自然釉がかかっている。1314 は銅銭「照寧元寶」である。

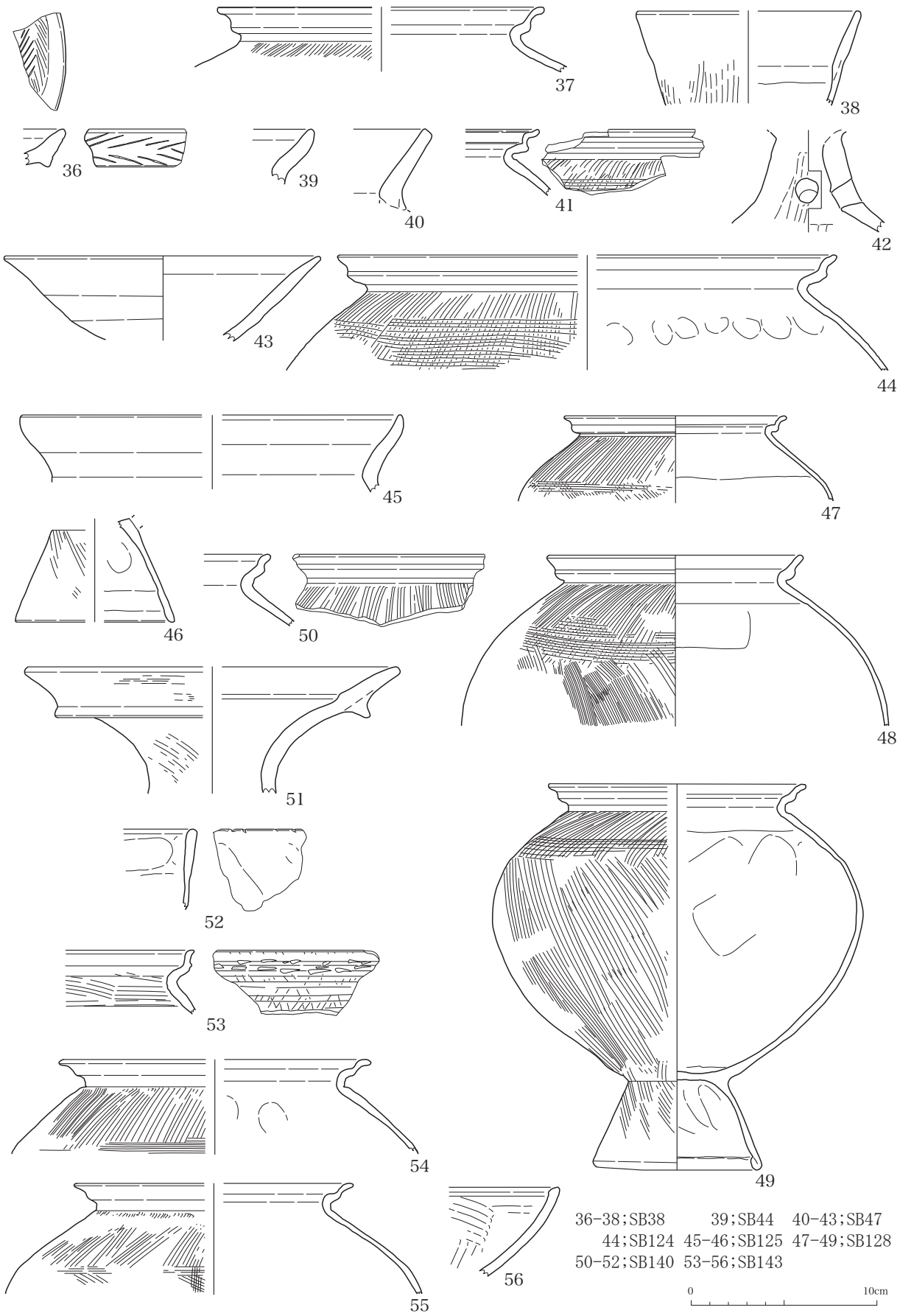
Ⅱ期



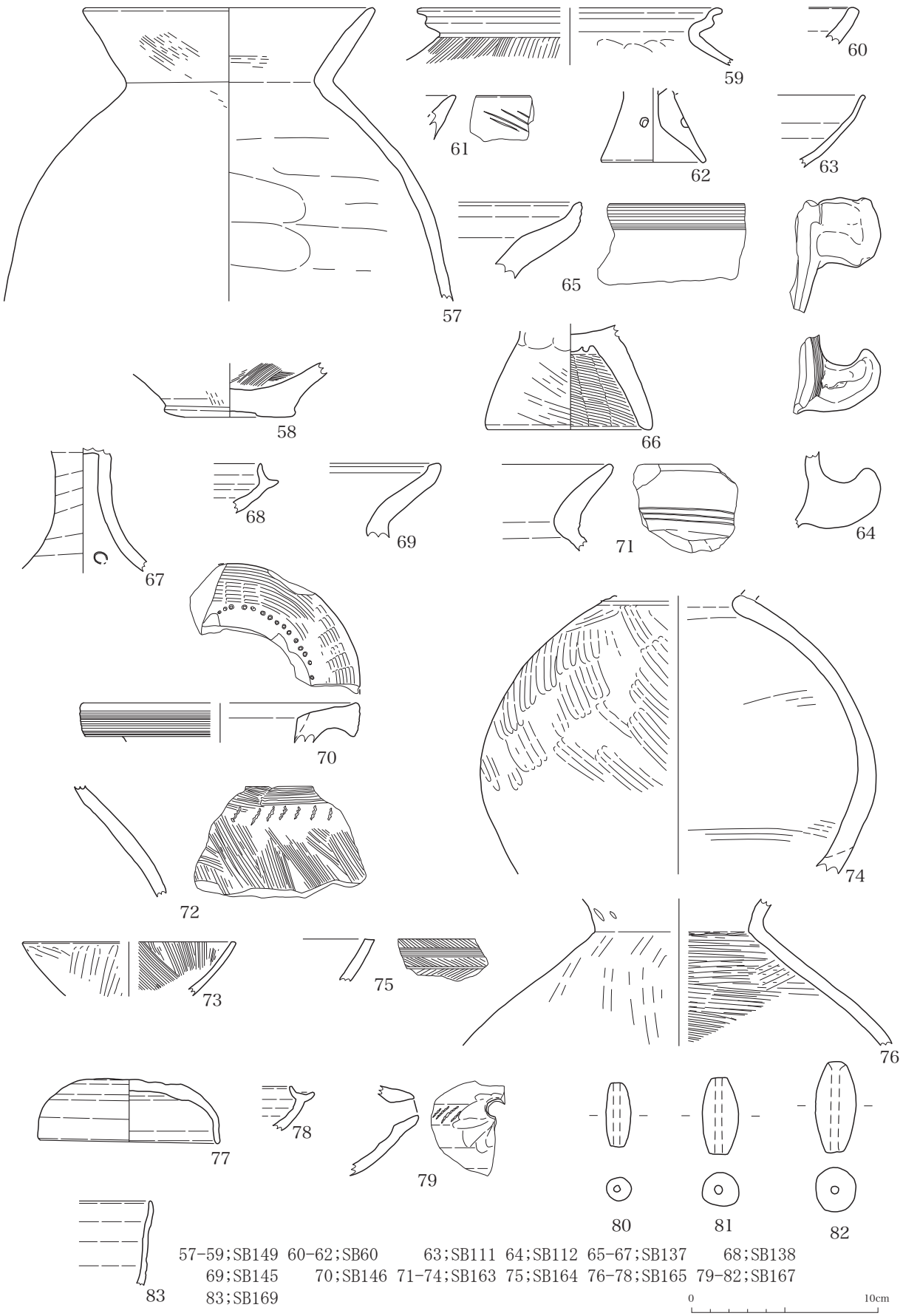
1- 3;SB147　4;SB155　　5;SB166　6-13;SB42　14-18;SB43
19-22;SB122 23-28;SB135 29;SB156 30-34;SB170 35;SB173

0　10cm

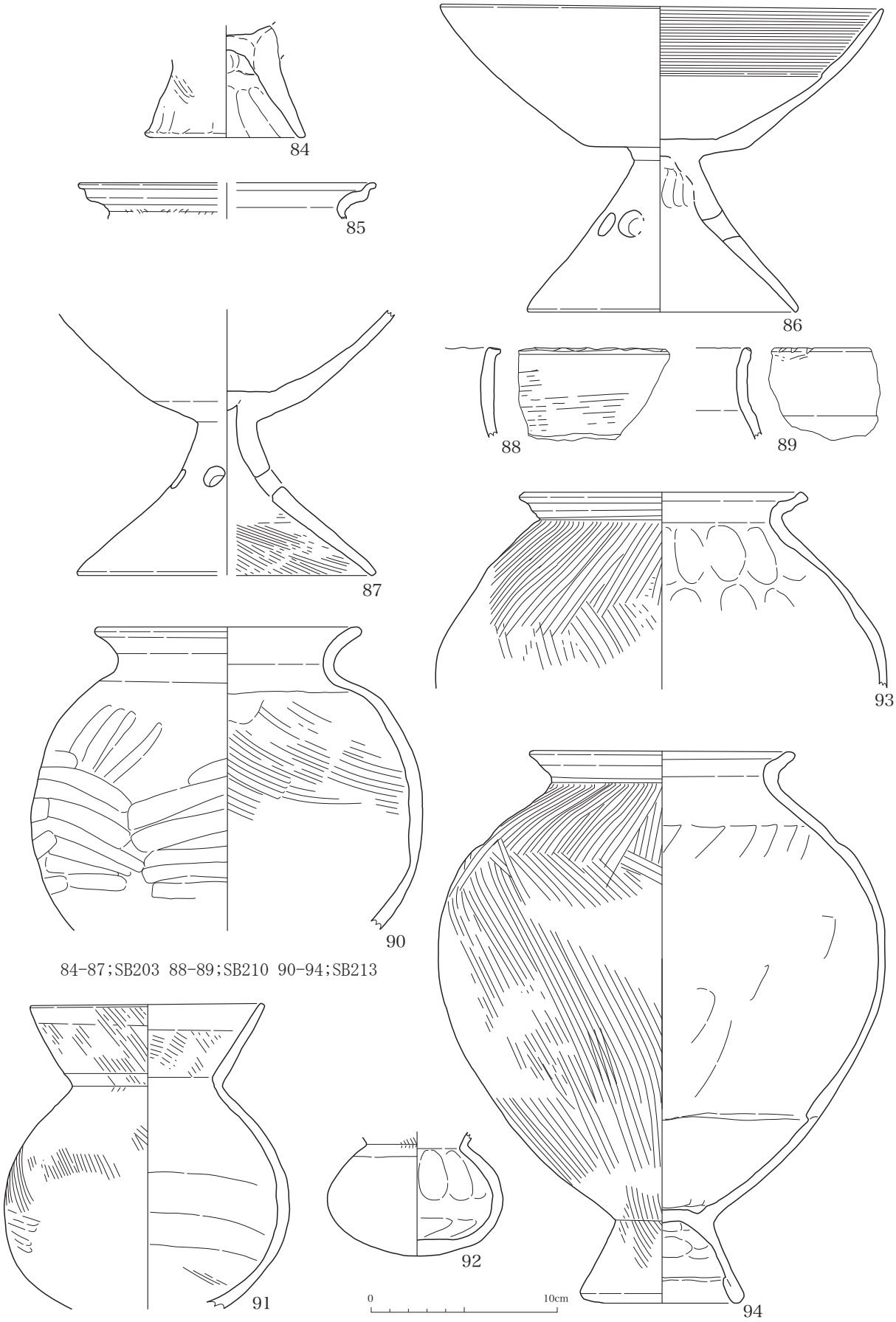
第 181 図　遺物実測図 (1)



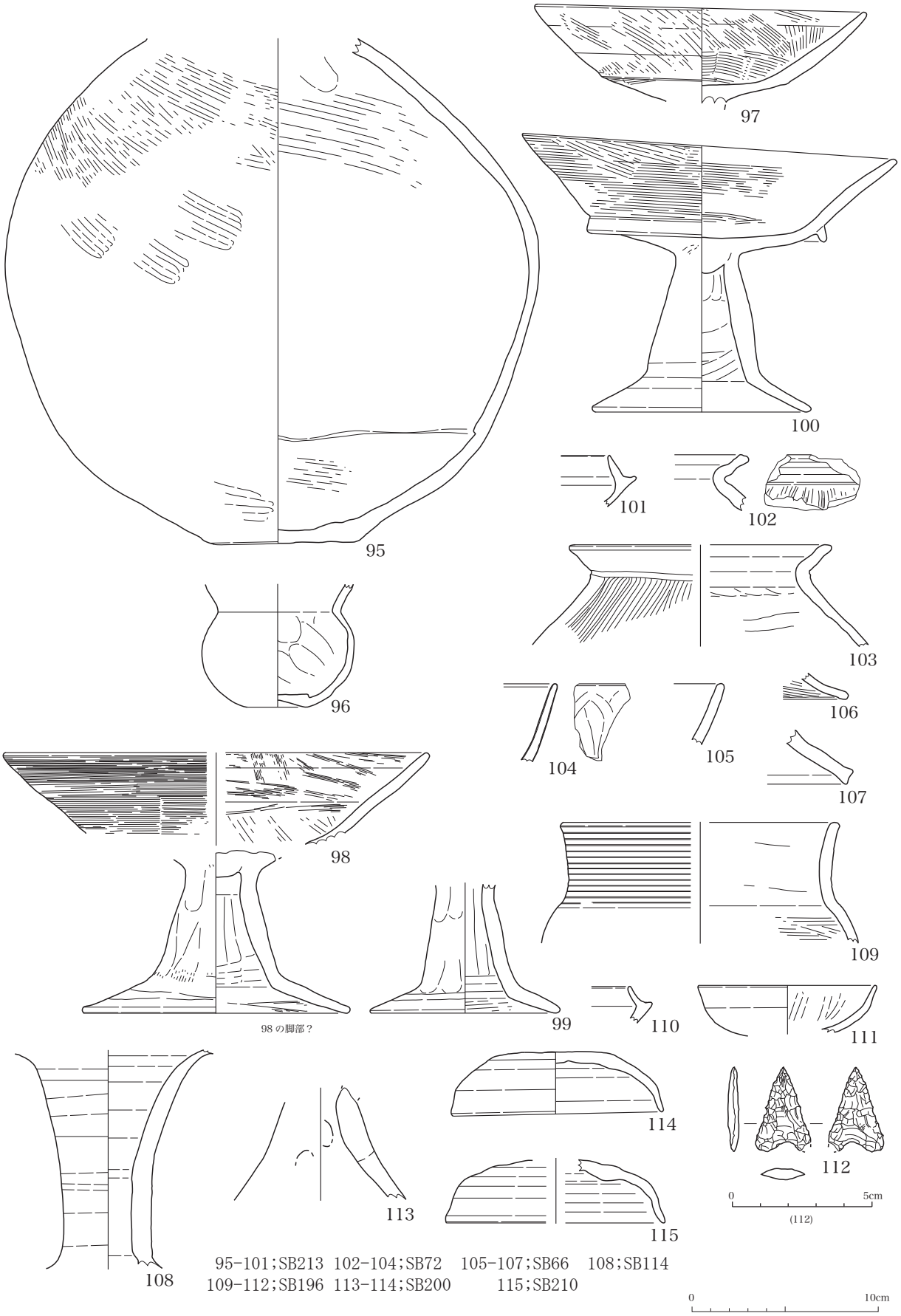
第 182 図　遺物実測図 (2)



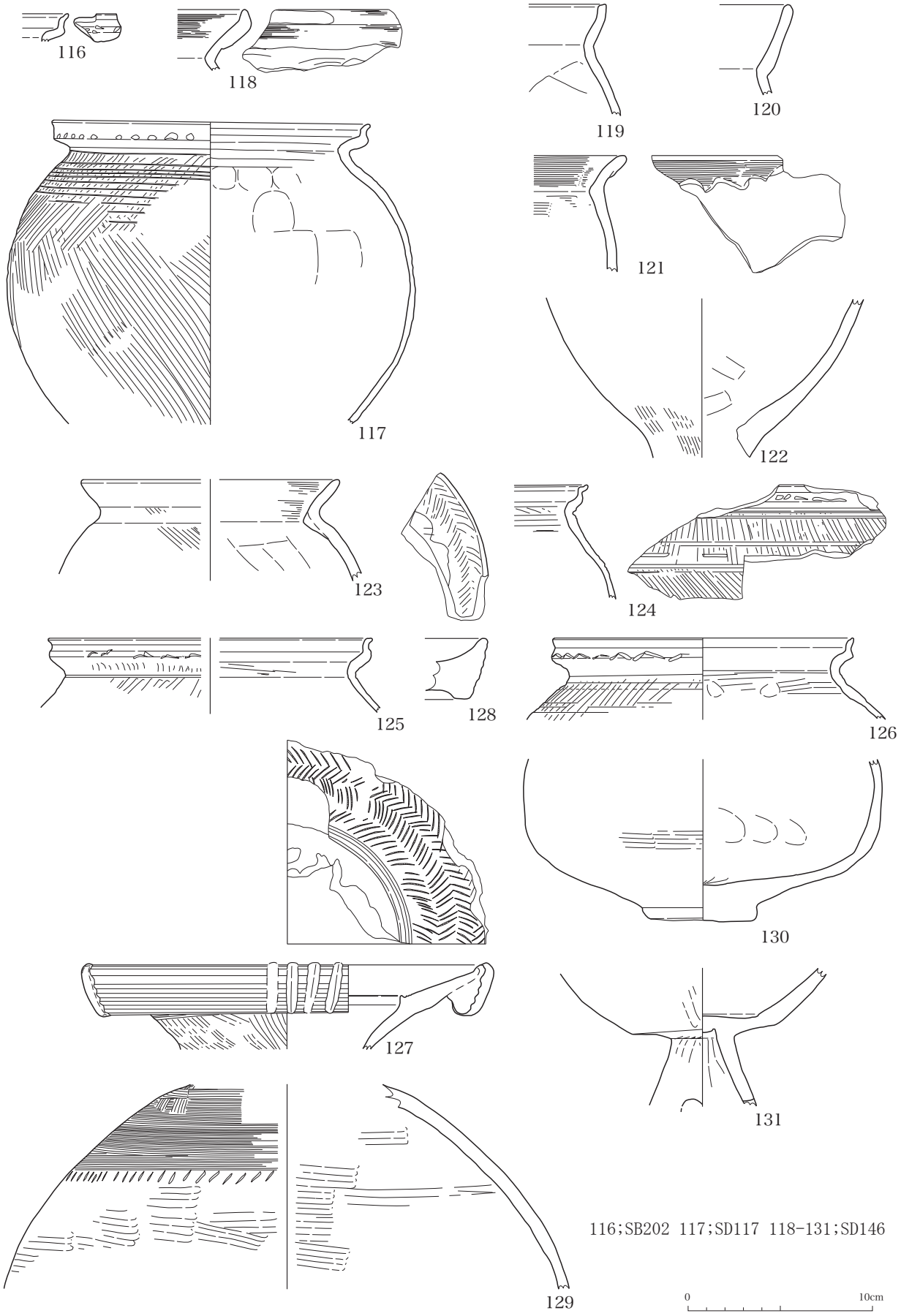
第 183 図　遺物実測図 (3)



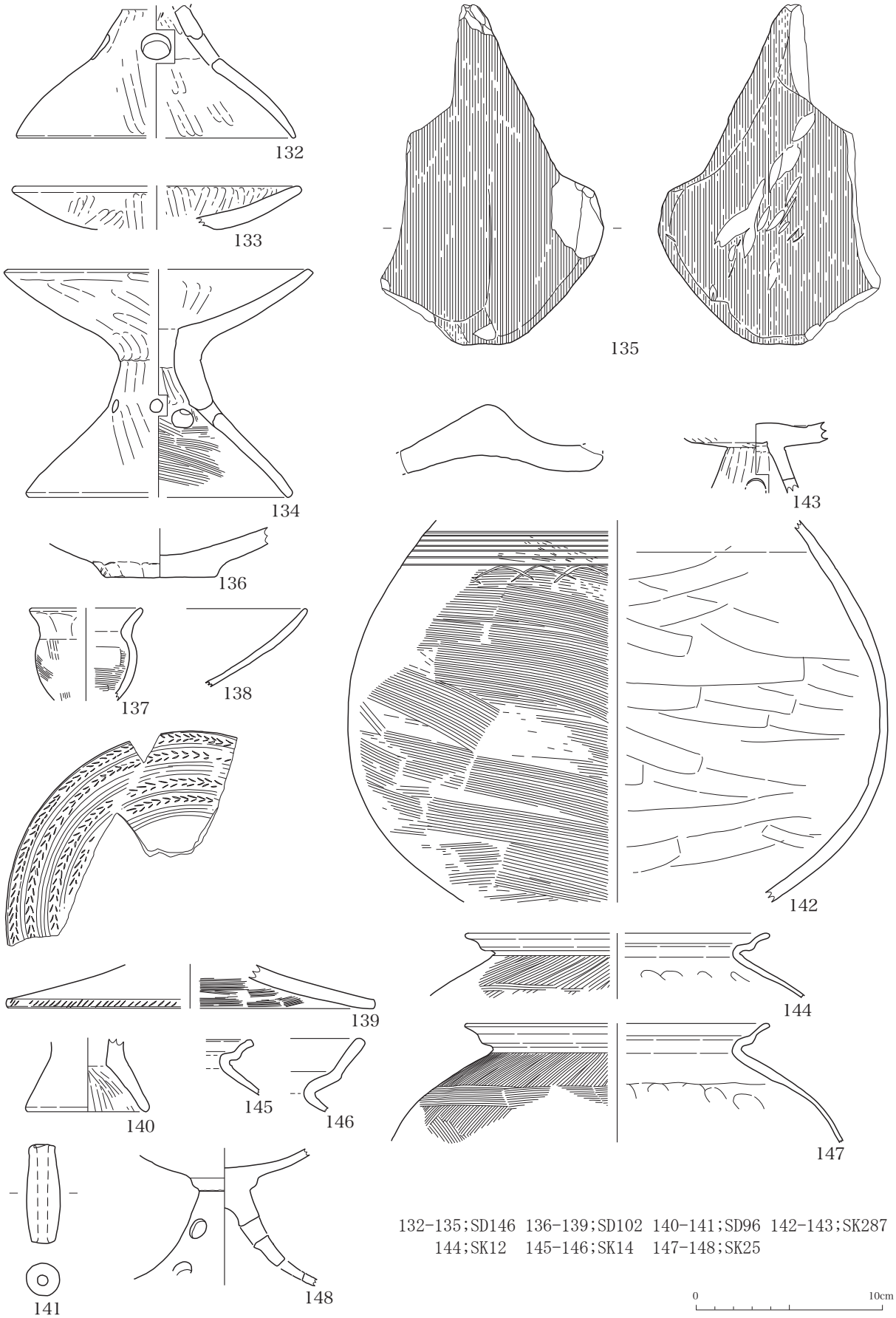
第 184 図　遺物実測図 (4)



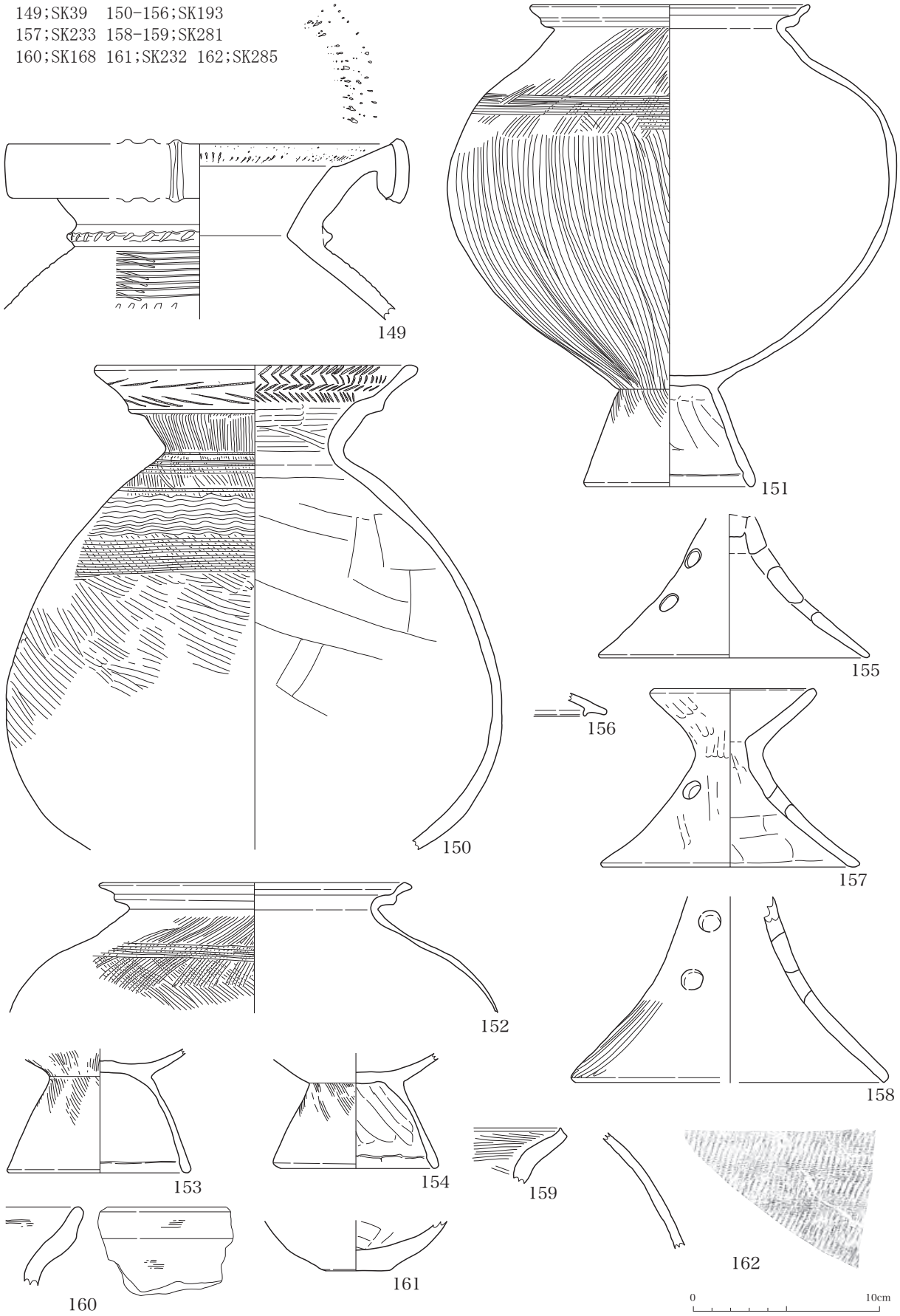
第 185 図　遺物実測図 (5)



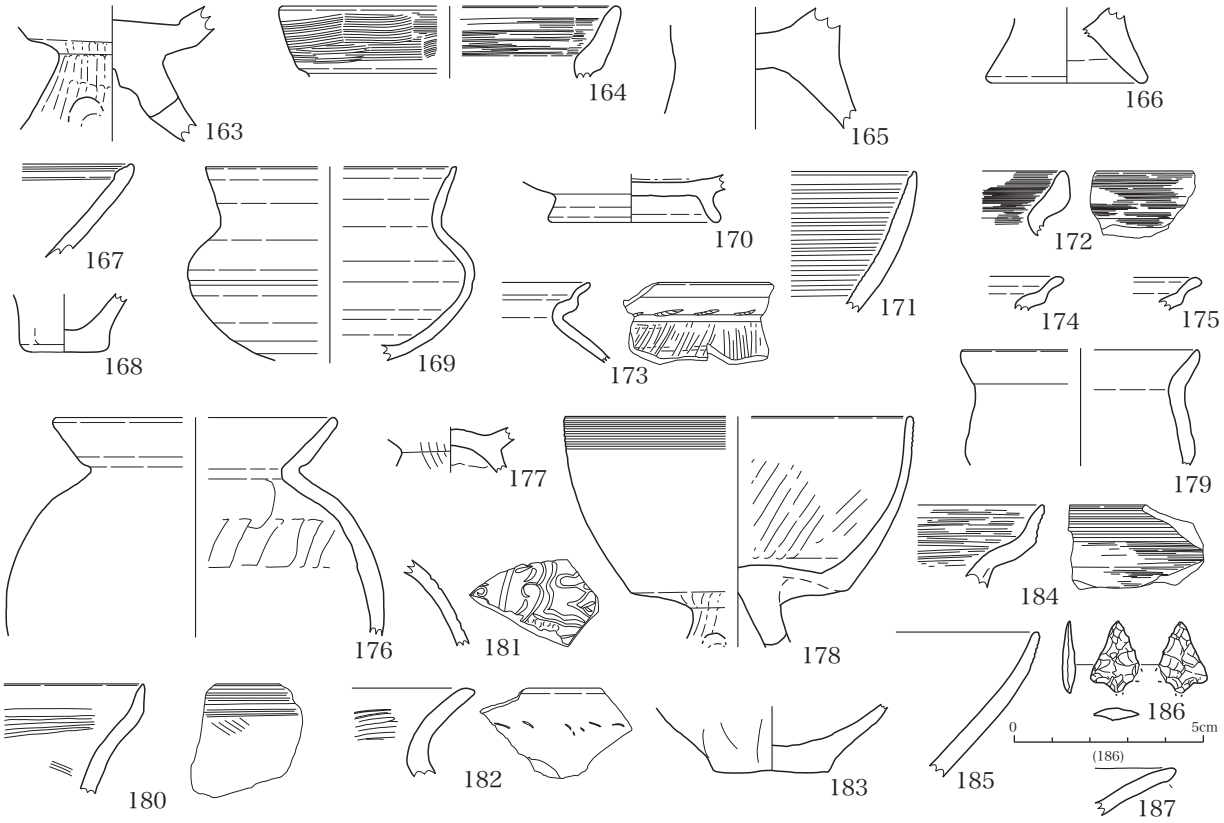
第 186 図　遺物実測図 (6)



第 187 図　遺物実測図 (7)

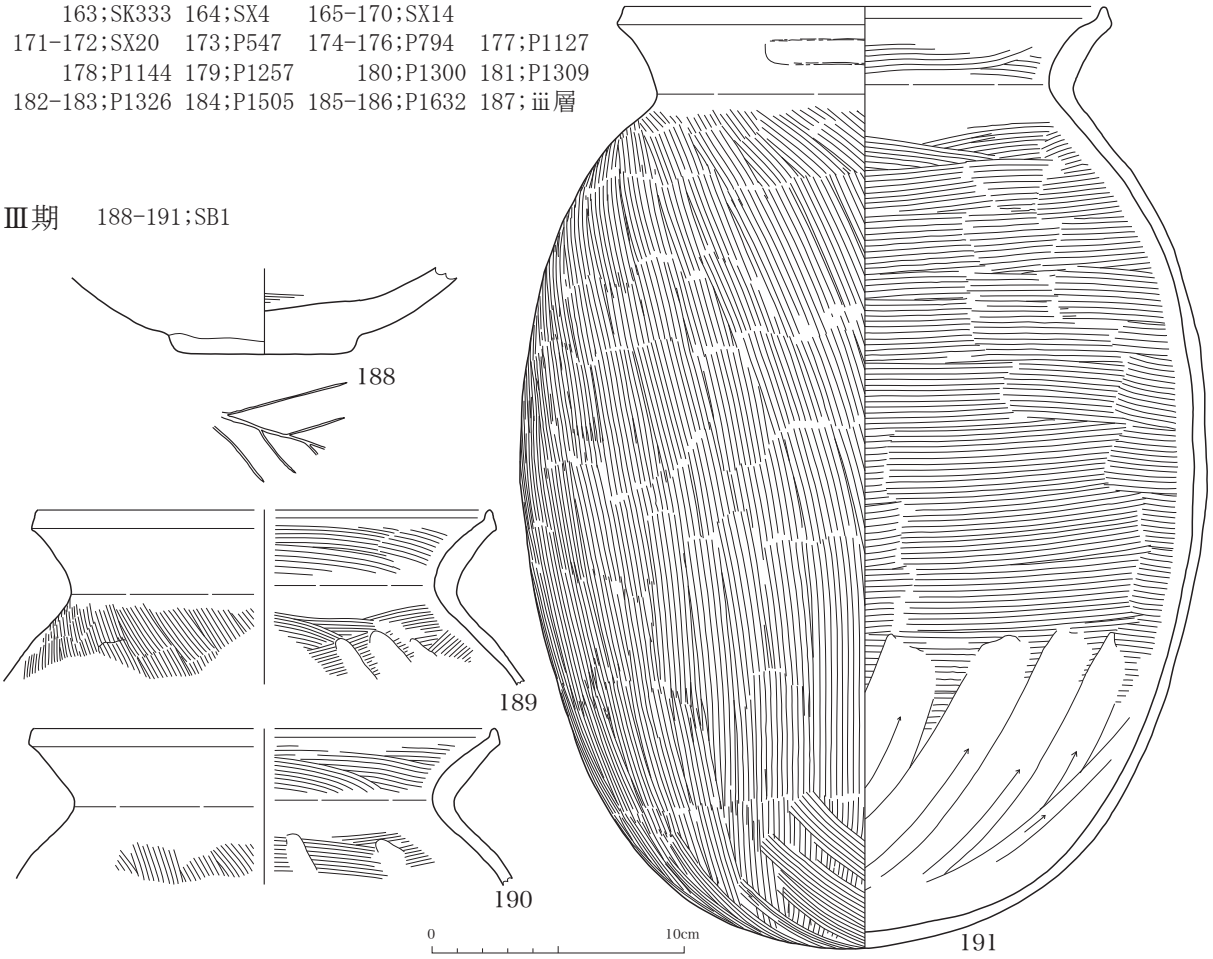


第 188 図　遺物実測図 (8)

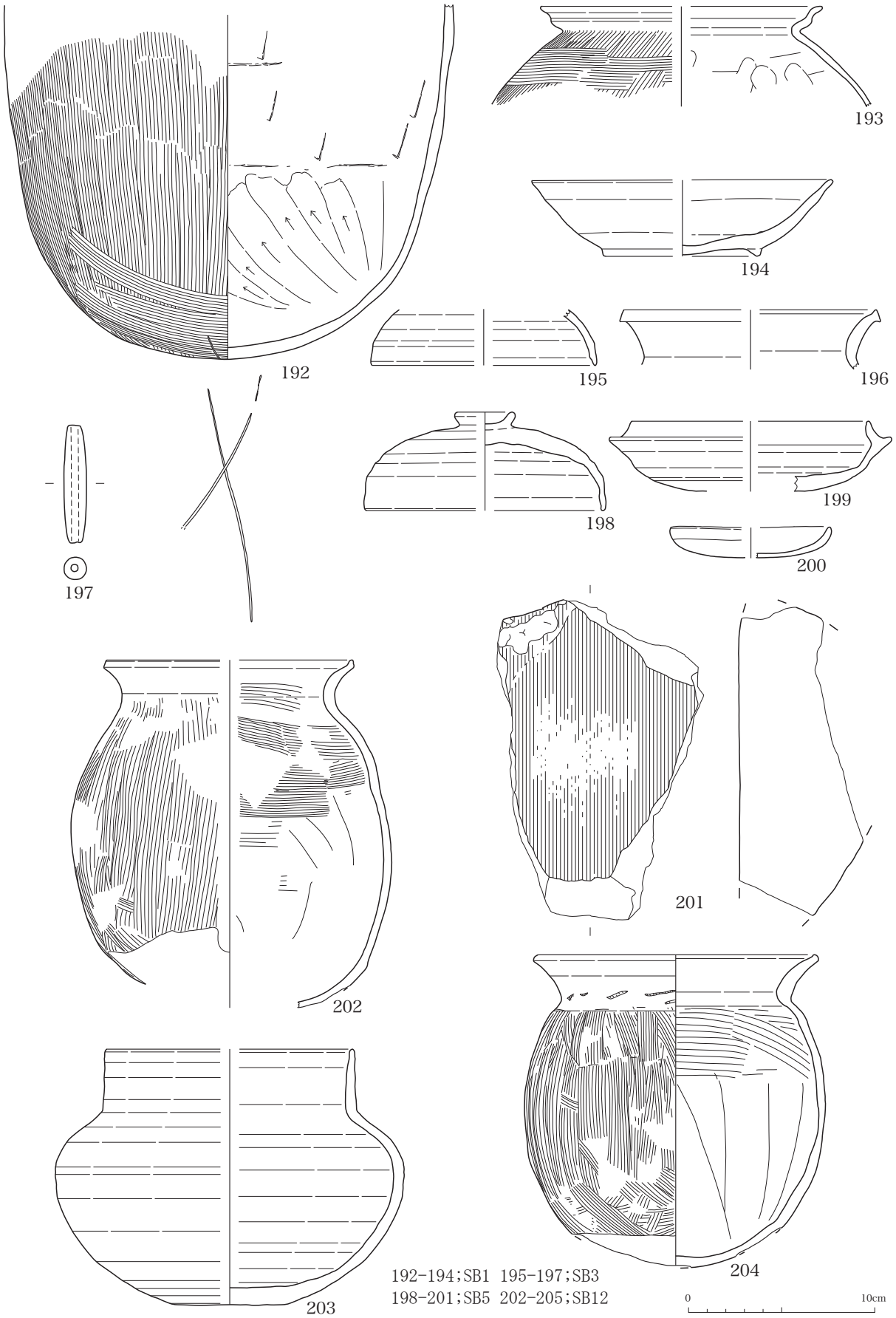


163;SK333 164;SX4 165-170;SX14
171-172;SX20 173;P547 174-176;P794 177;P1127
178;P1144 179;P1257 180;P1300 181;P1309
182-183;P1326 184;P1505 185-186;P1632 187;iii層

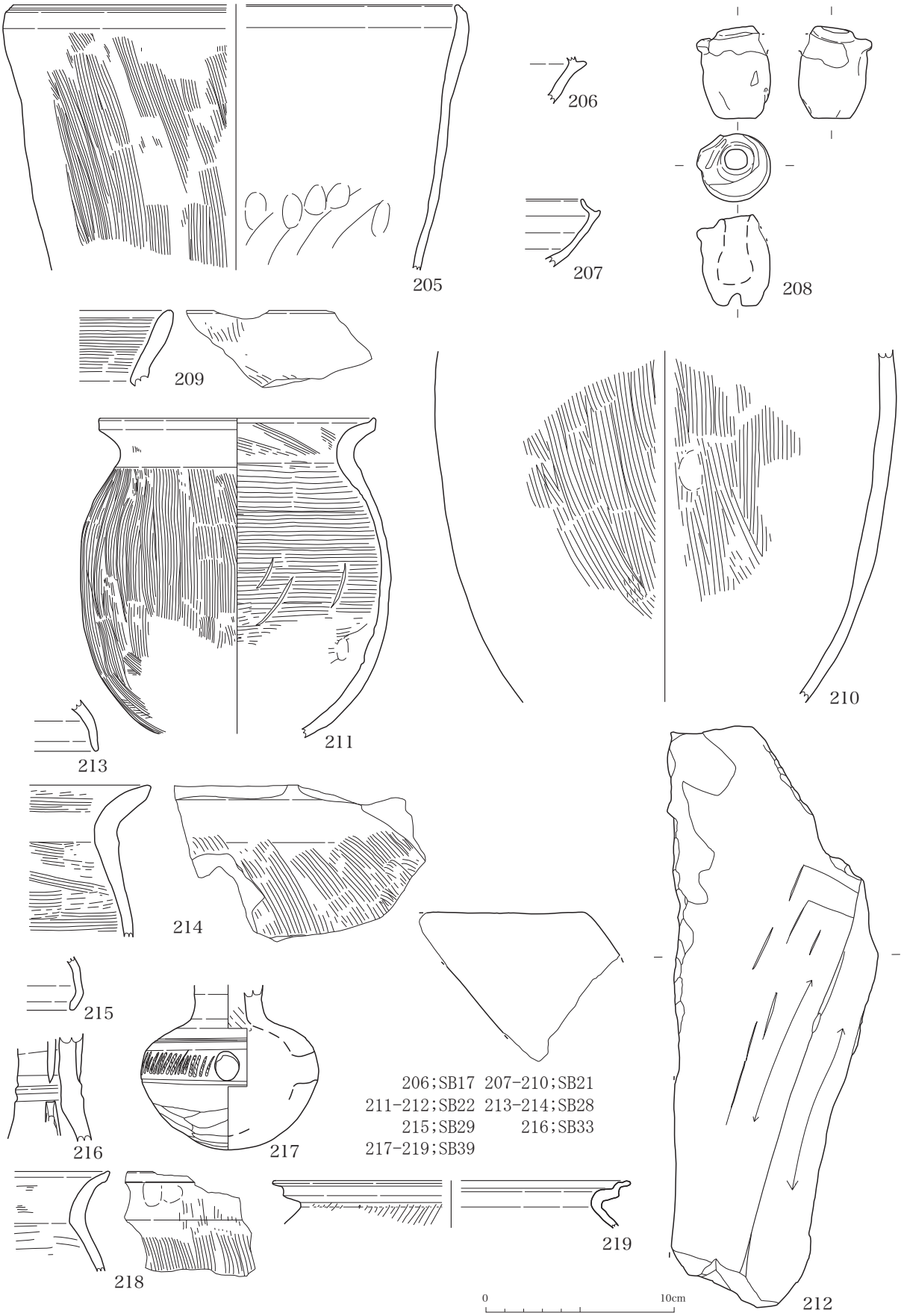
Ⅲ期 188-191;SB1



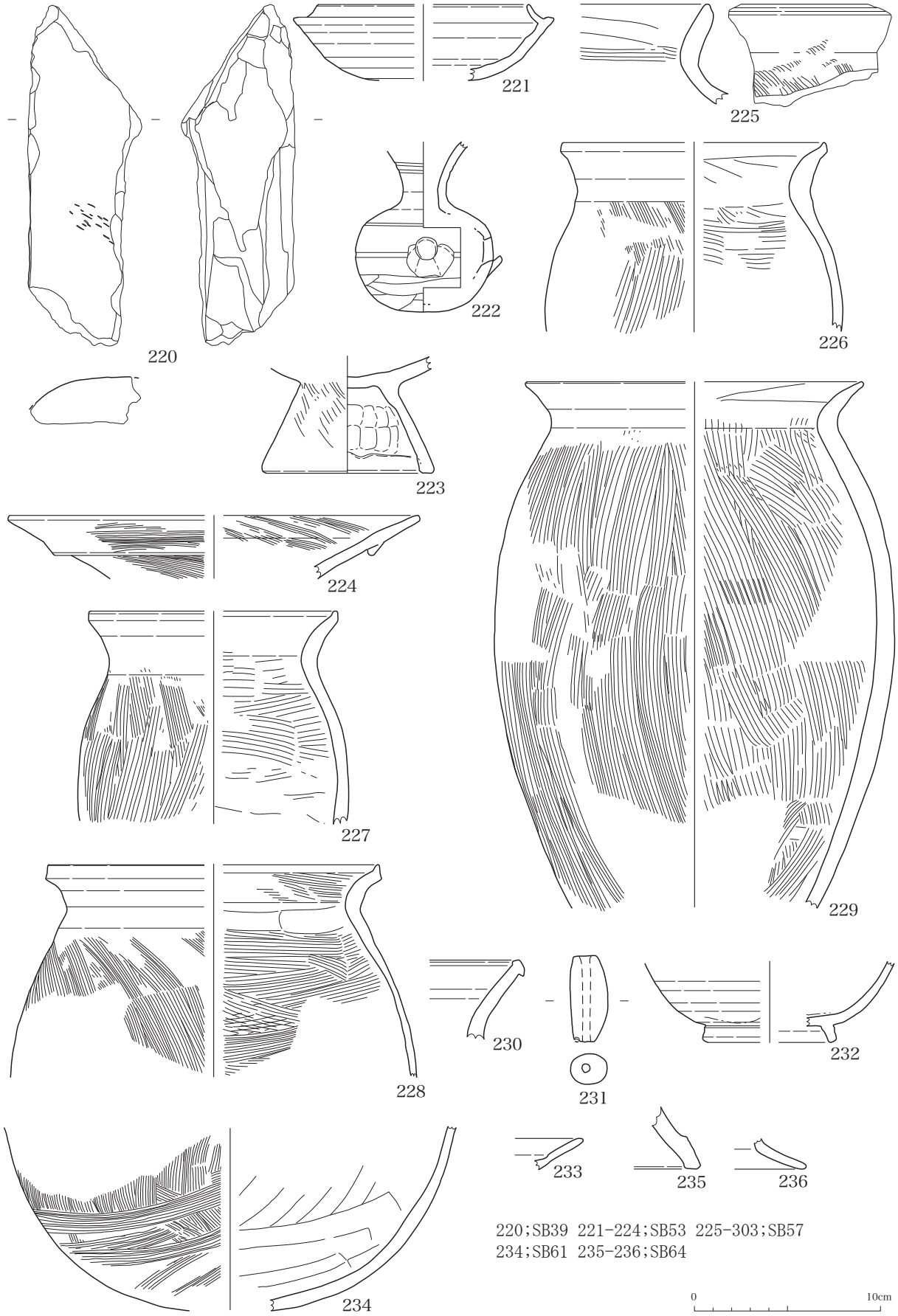
第 189 図　遺物実測図 (9)



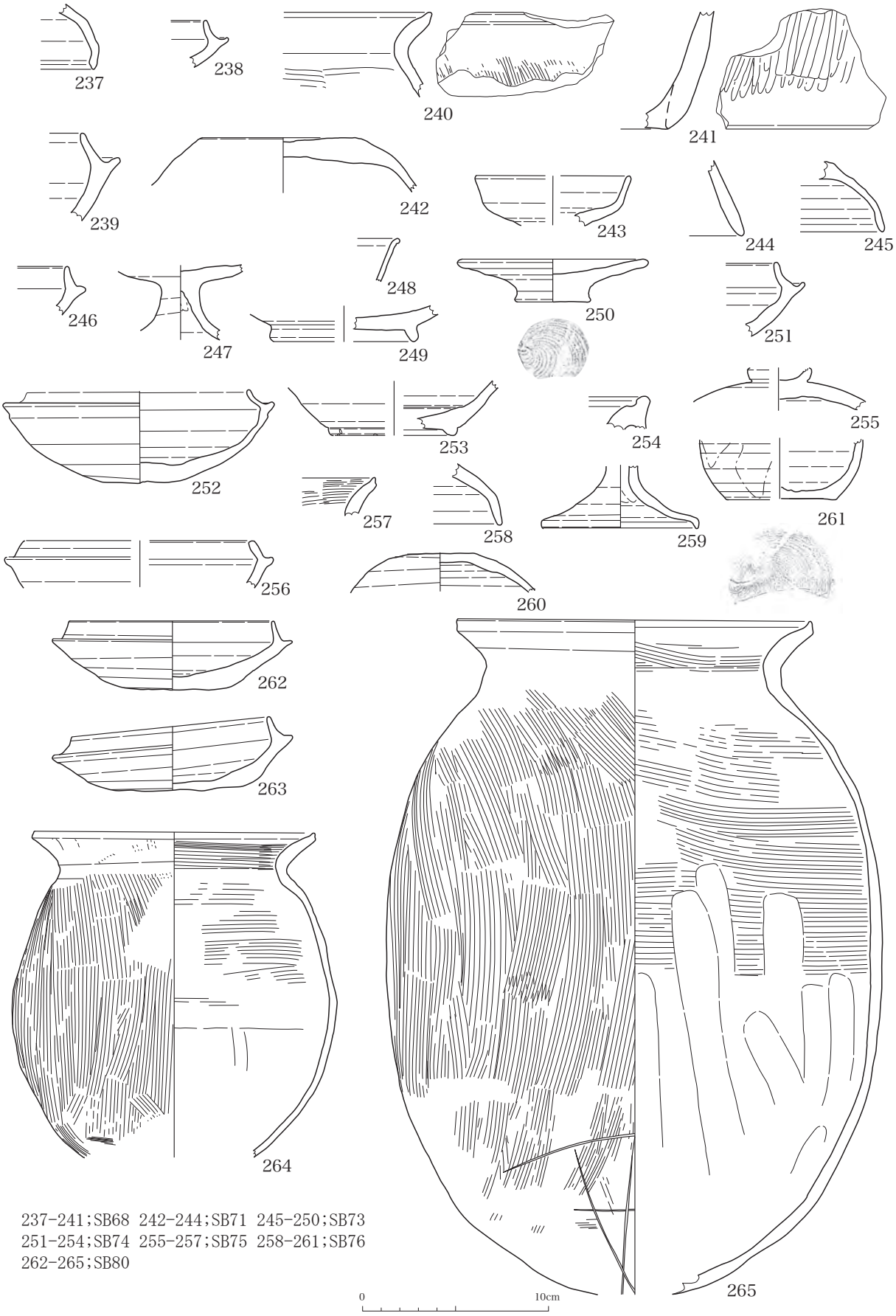
第 190 図　遺物実測図 (10)



第 191 図　遺物実測図 (11)

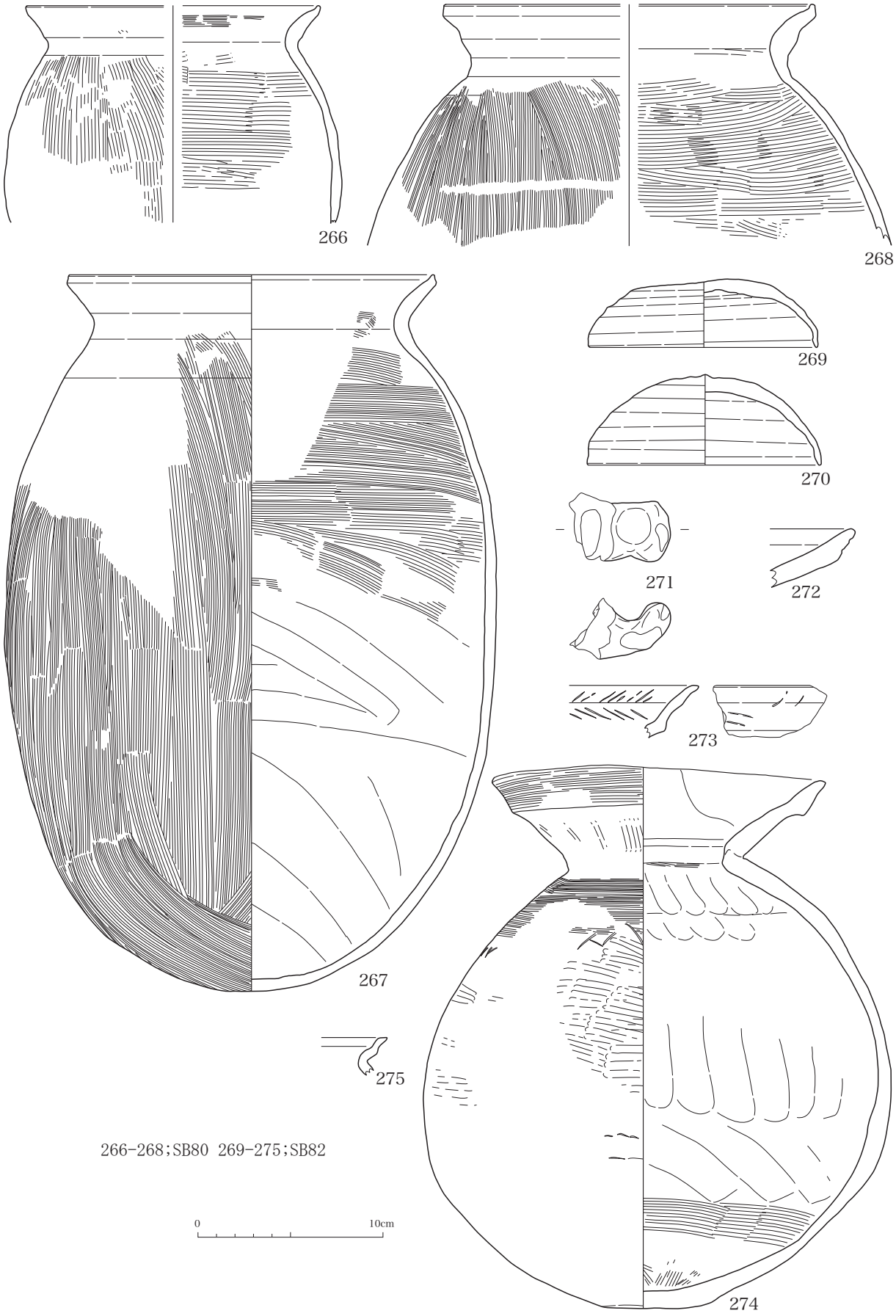


第 192 図　遺物実測図 (12)

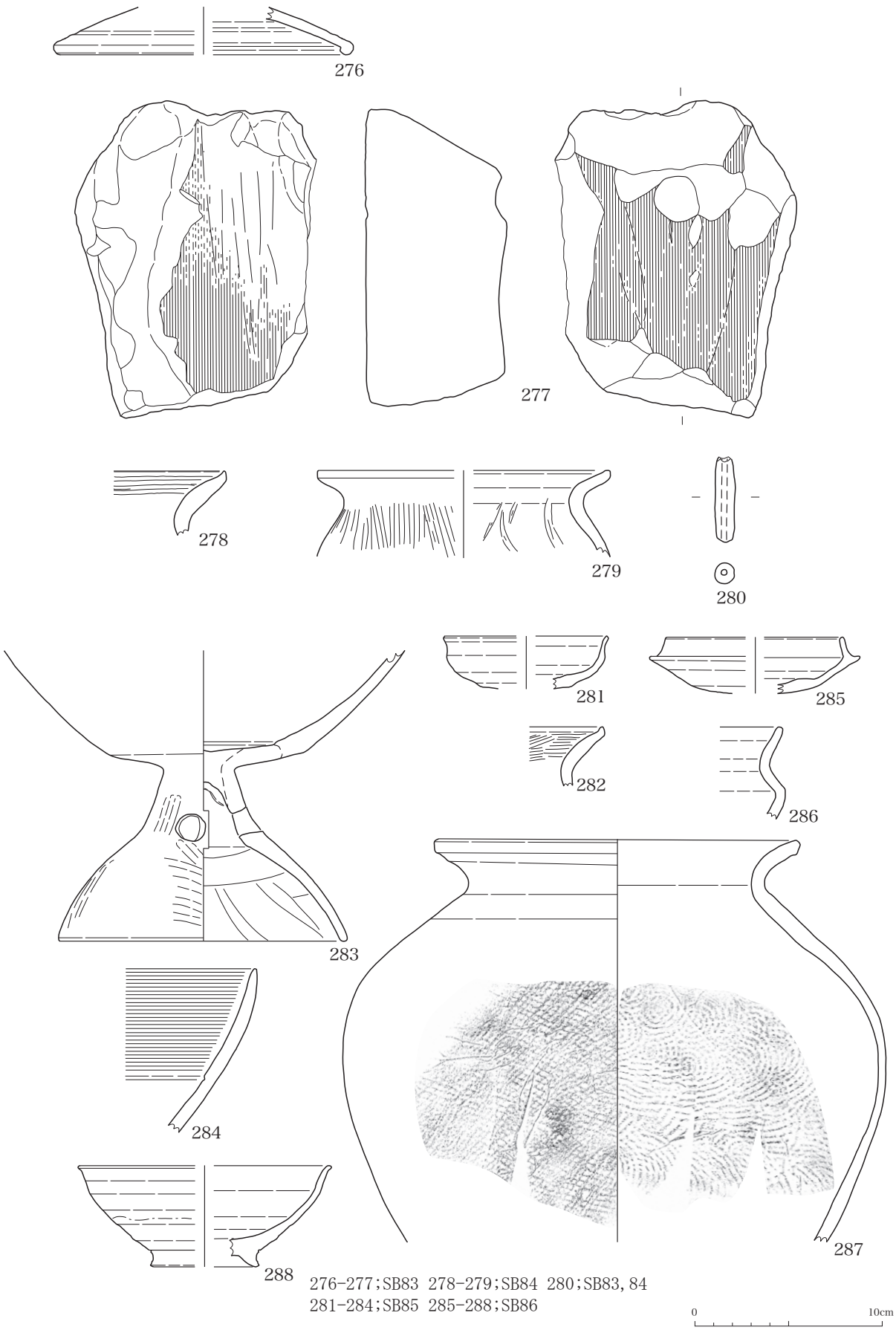


237-241;SB68 242-244;SB71 245-250;SB73
251-254;SB74 255-257;SB75 258-261;SB76
262-265;SB80

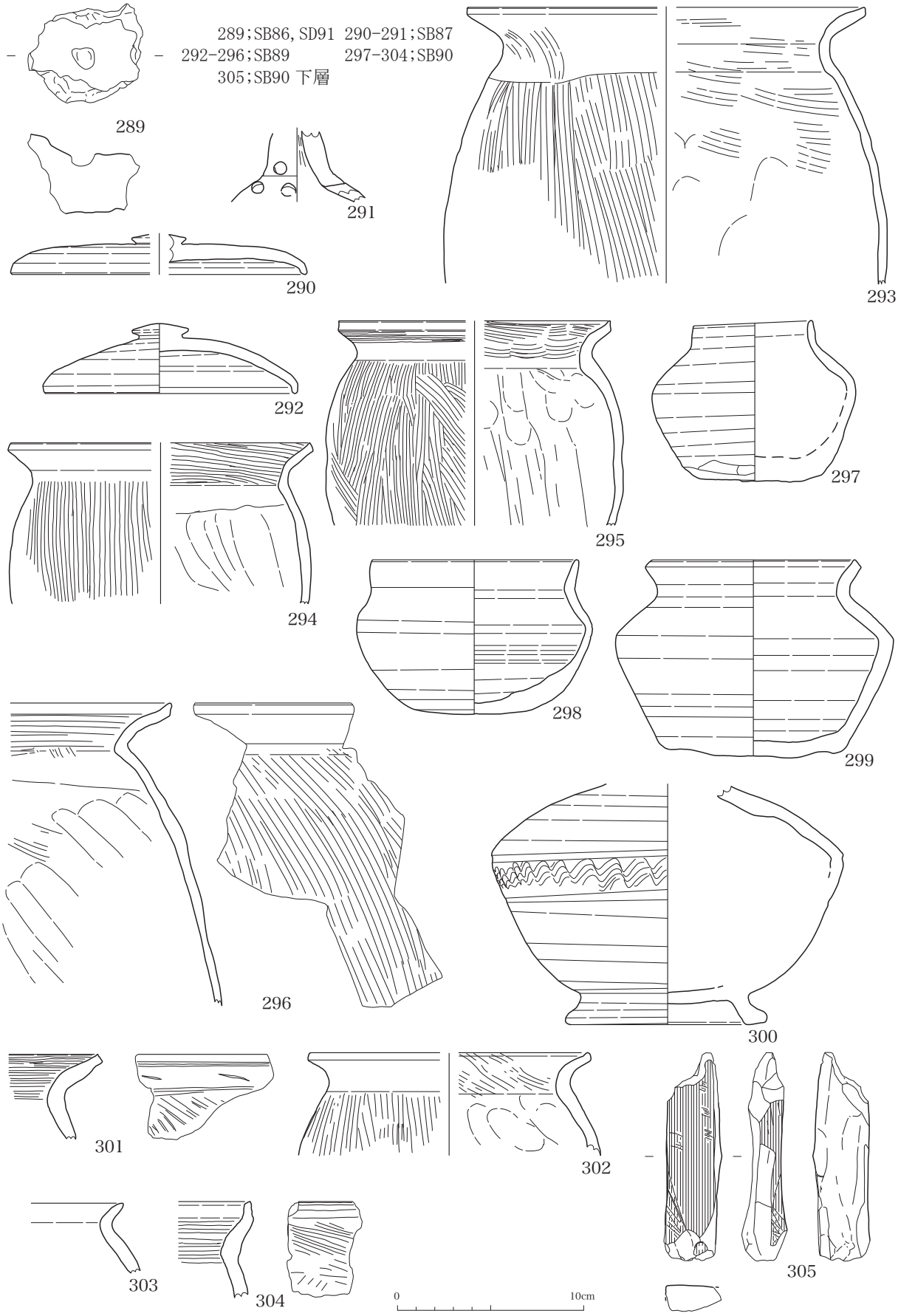
第 193 図　遺物実測図 (13)



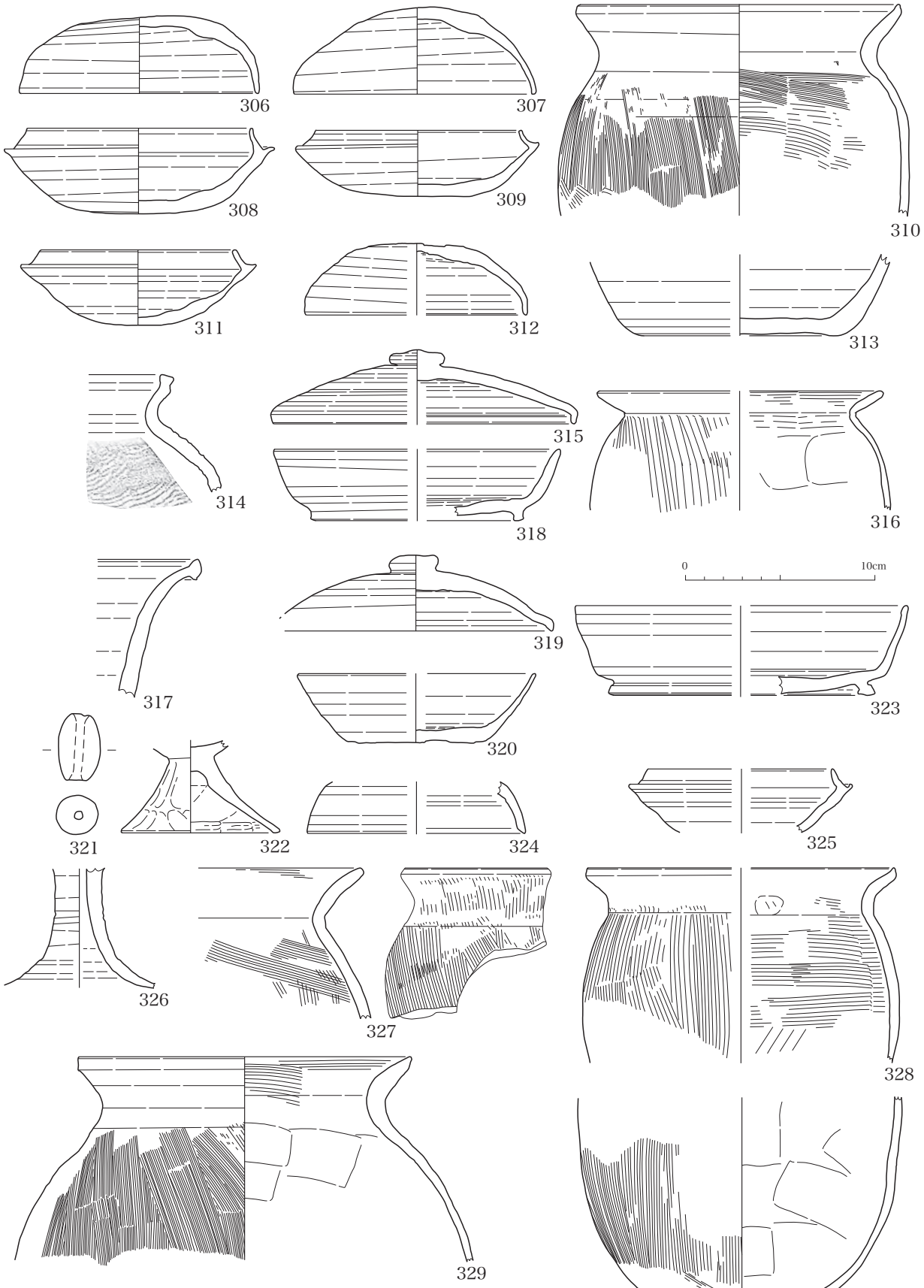
第 194 図　遺物実測図 (14)



第 195 図　遺物実測図 (15)

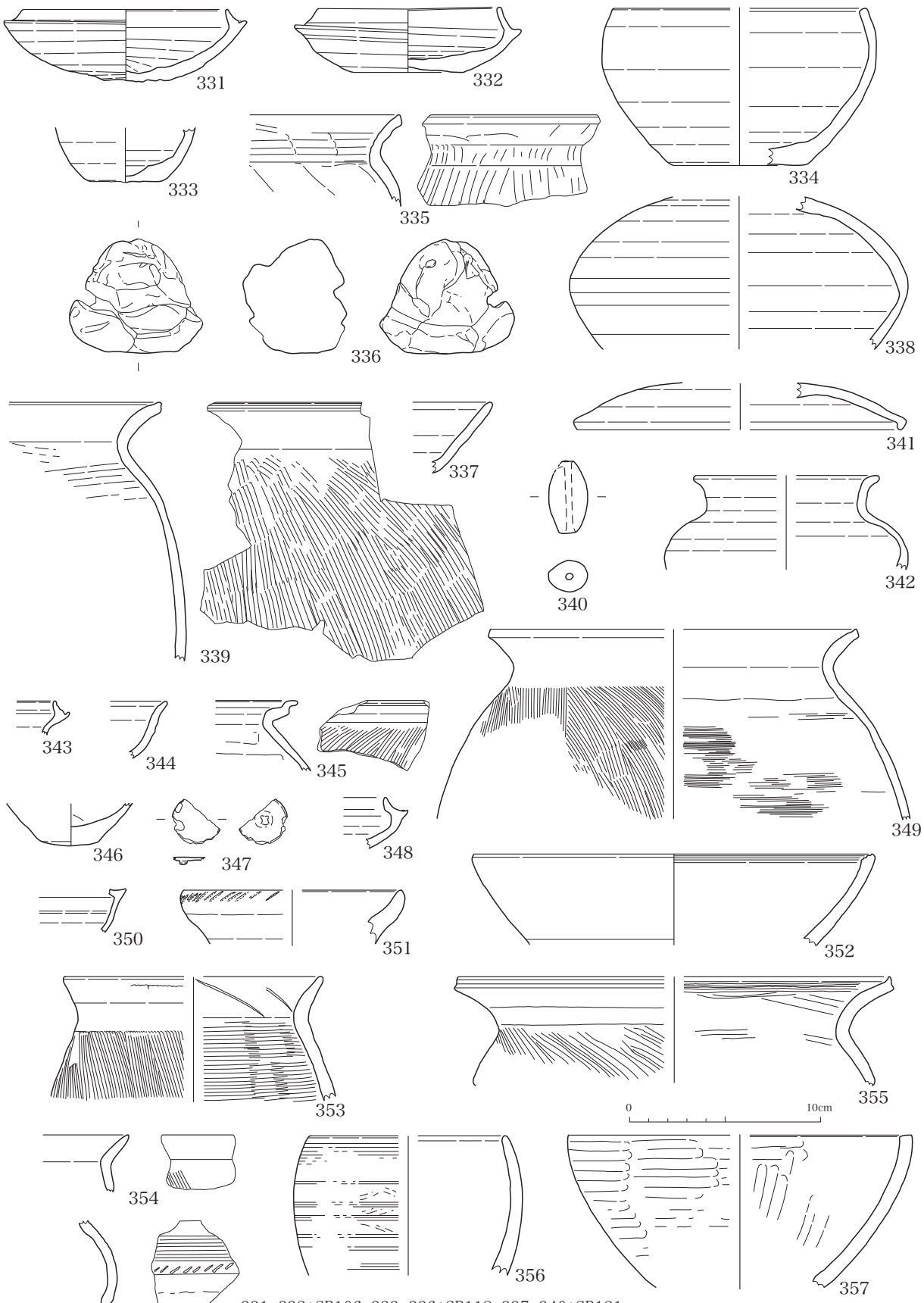


第 196 図　遺物実測図 (16)



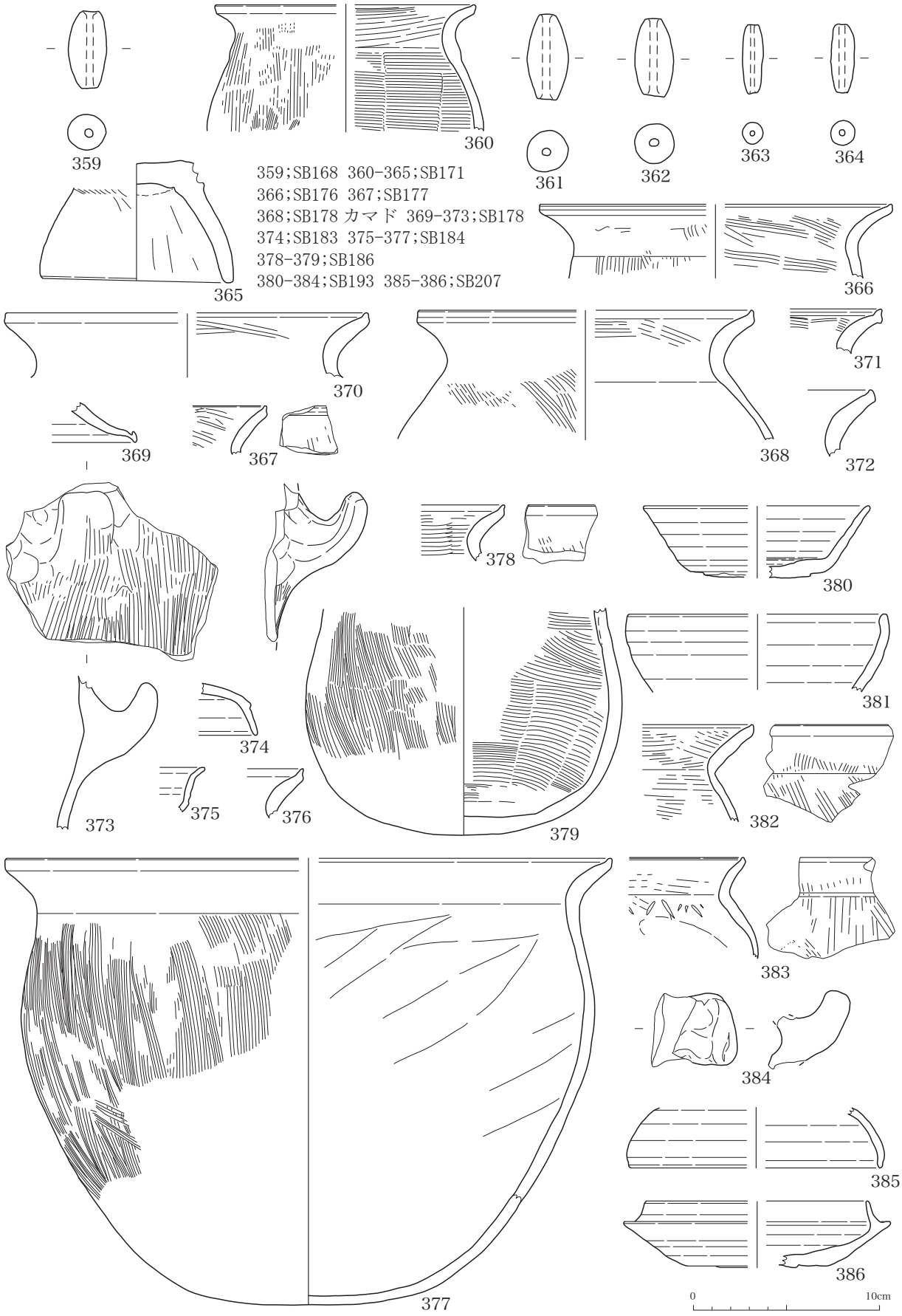
306-310;SB91 311;SB92 312;SB101 床面直上 313-314;SB101 上層
315-316;SB102 カマド 317-321;SB102 322;SB102 上層 323;P1062 324-330;SB104

第 197 図　遺物実測図 (17)

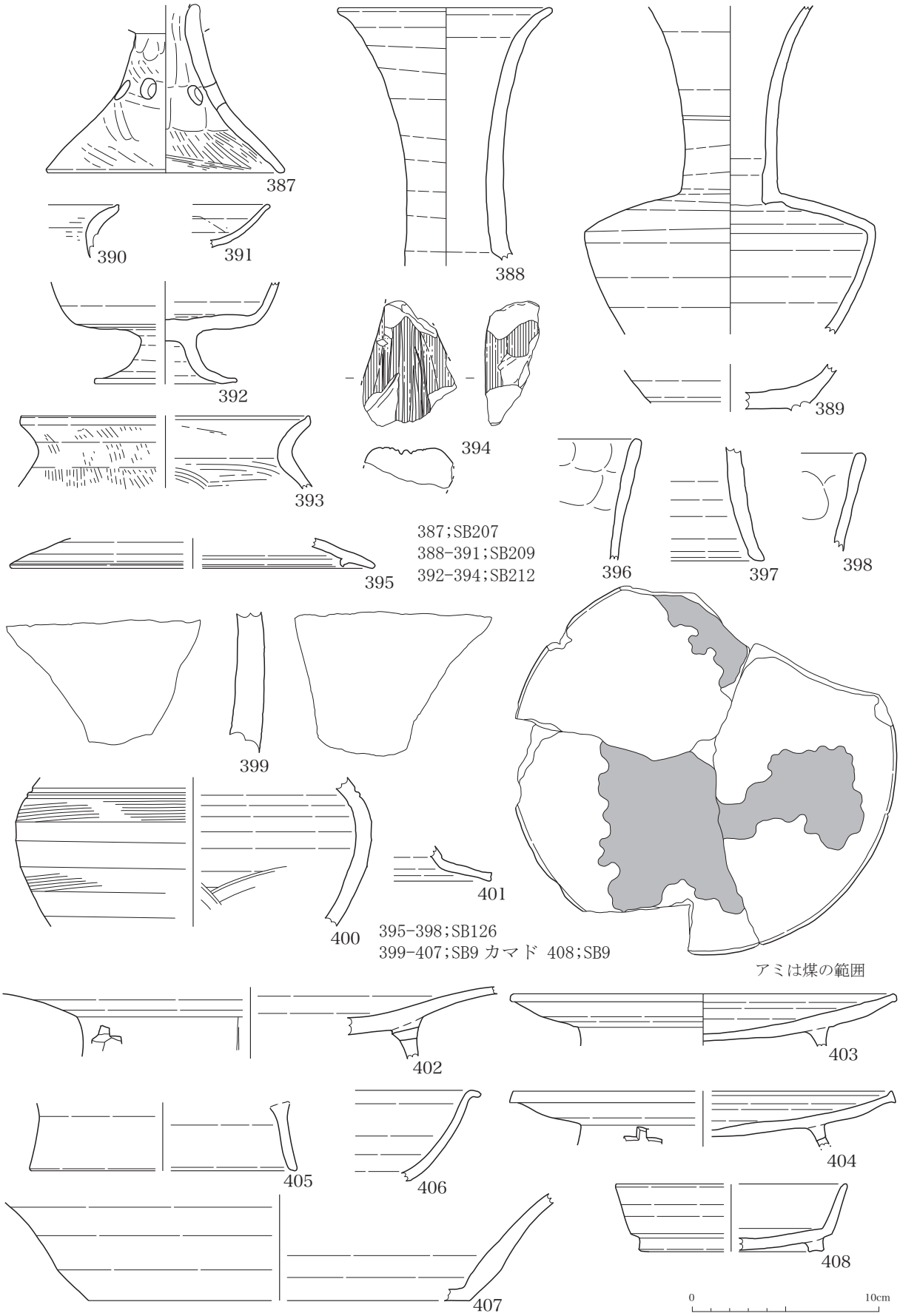


331-332;SB106 333-336;SB118 337-340;SB121
341-342;SB123 343-347;SB131 348-349;SB144 350-358;SB161

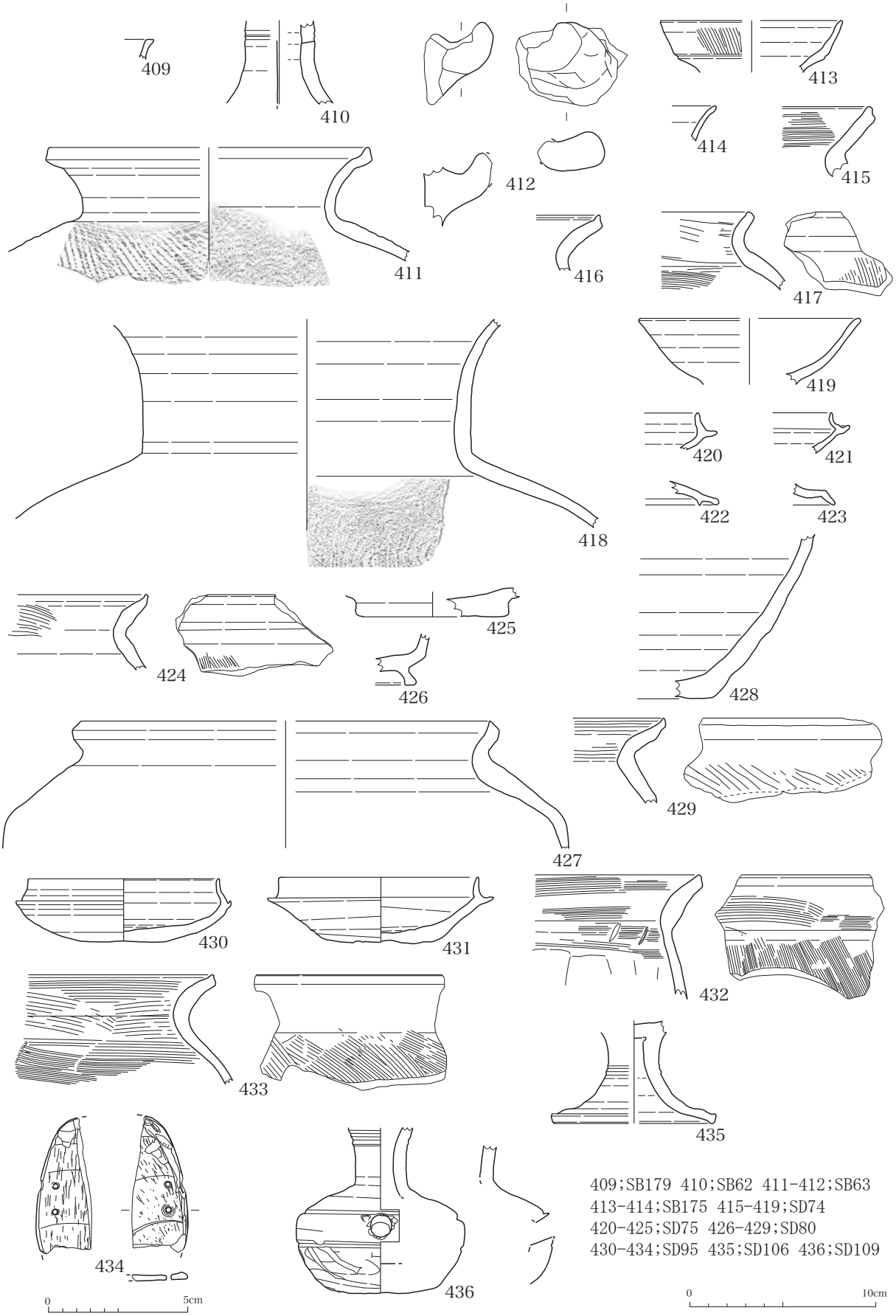
第 198 図　遺物実測図 (18)



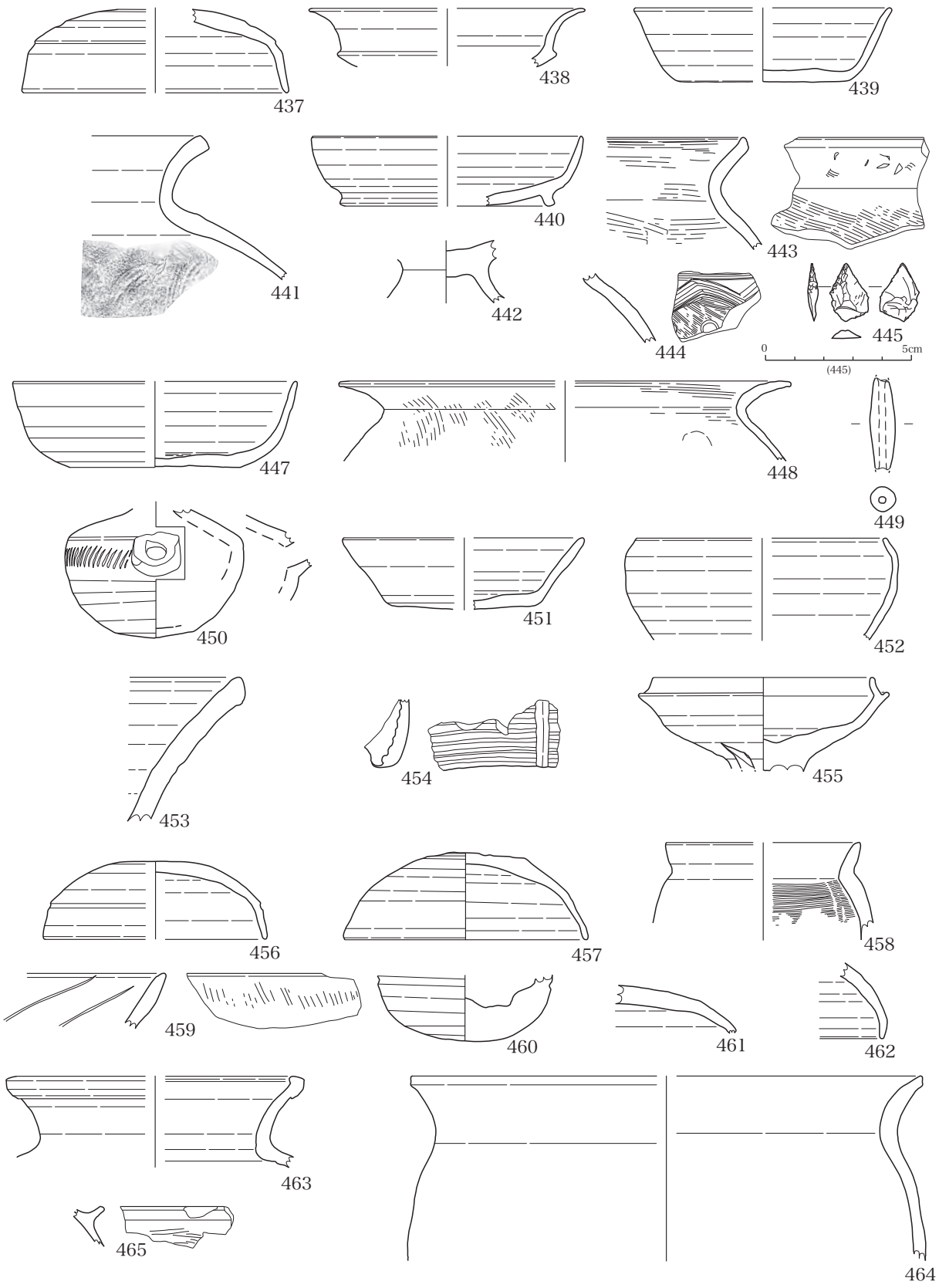
第 199 図　遺物実測図 (19)



第 200 図　遺物実測図 (20)



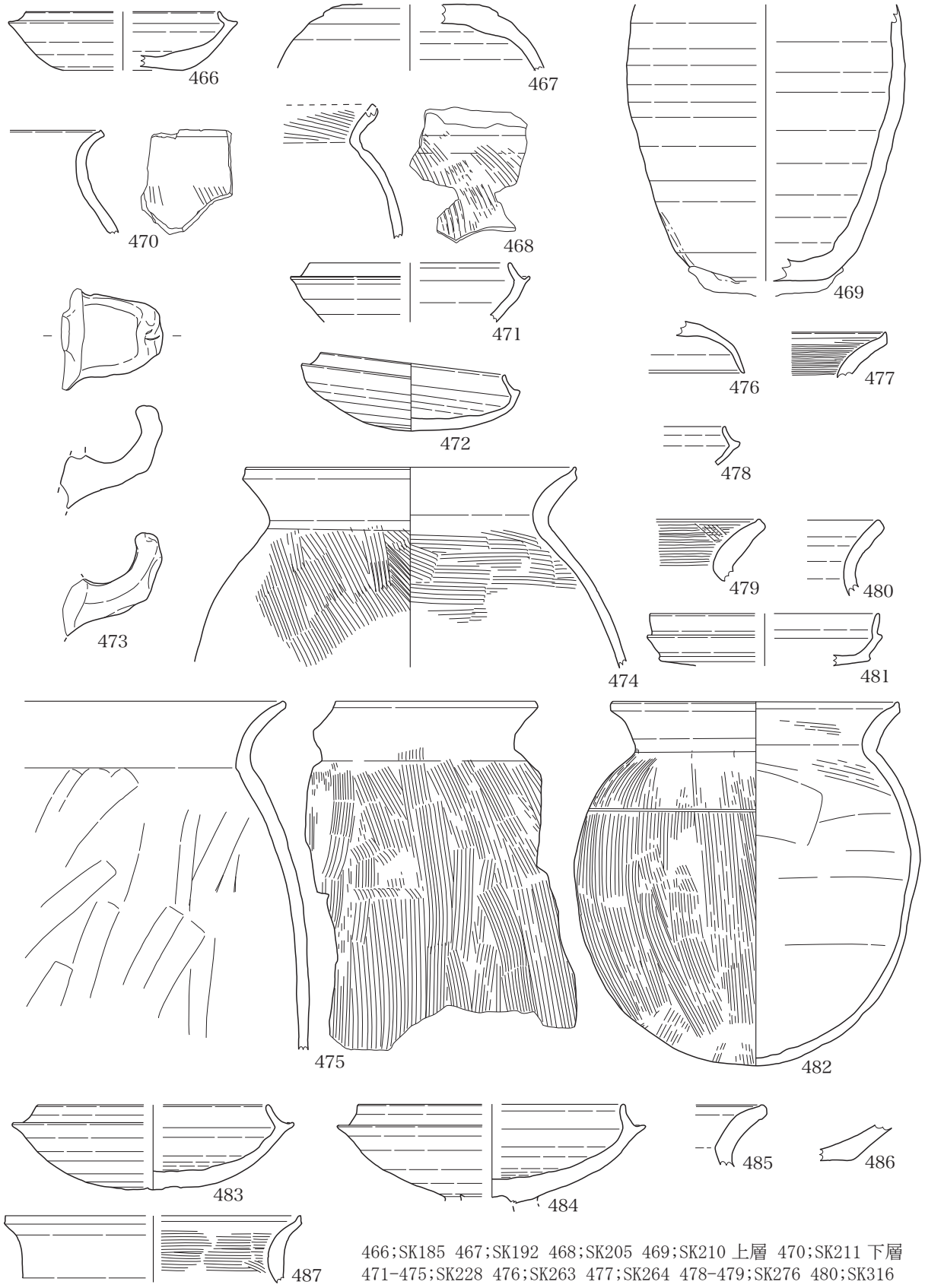
第 201 図　遺物実測図 (21)



437-445;SD130 447-449;SD94 450-454;SD104
455;SK13 456;SK59 457-459;SD87 460-465;SK128

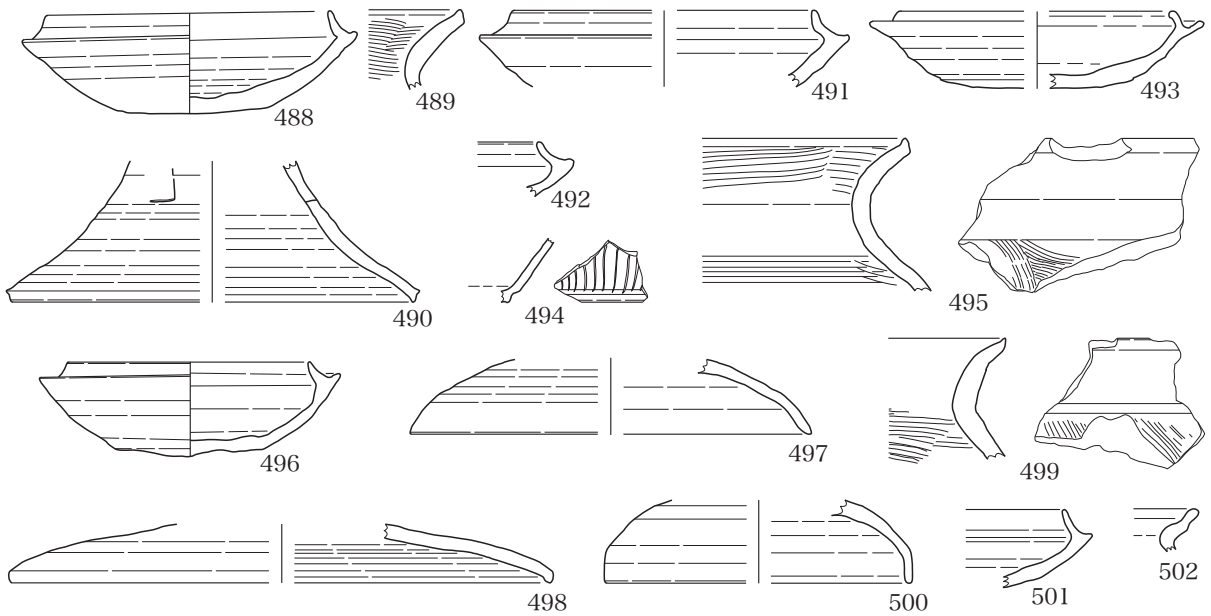
0　10cm

第 202 図　遺物実測図 (22)



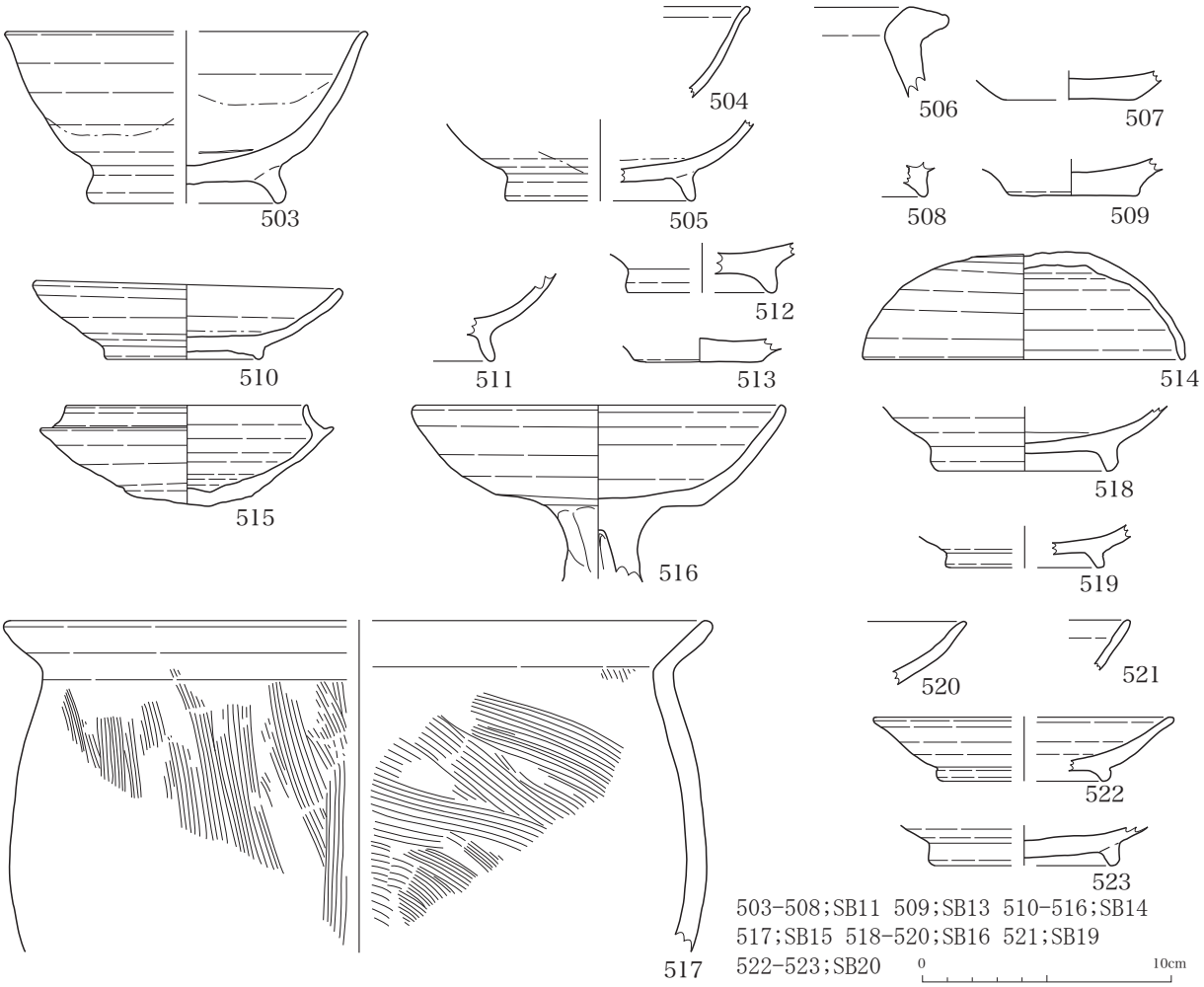
466;SK185 467;SK192 468;SK205 469;SK210 上層 470;SK211 下層
471-475;SK228 476;SK263 477;SK264 478-479;SK276 480;SK316
481-482;SK396 483-485;SK411 486;SK184 487;P31

第 203 図　遺物実測図 (23)



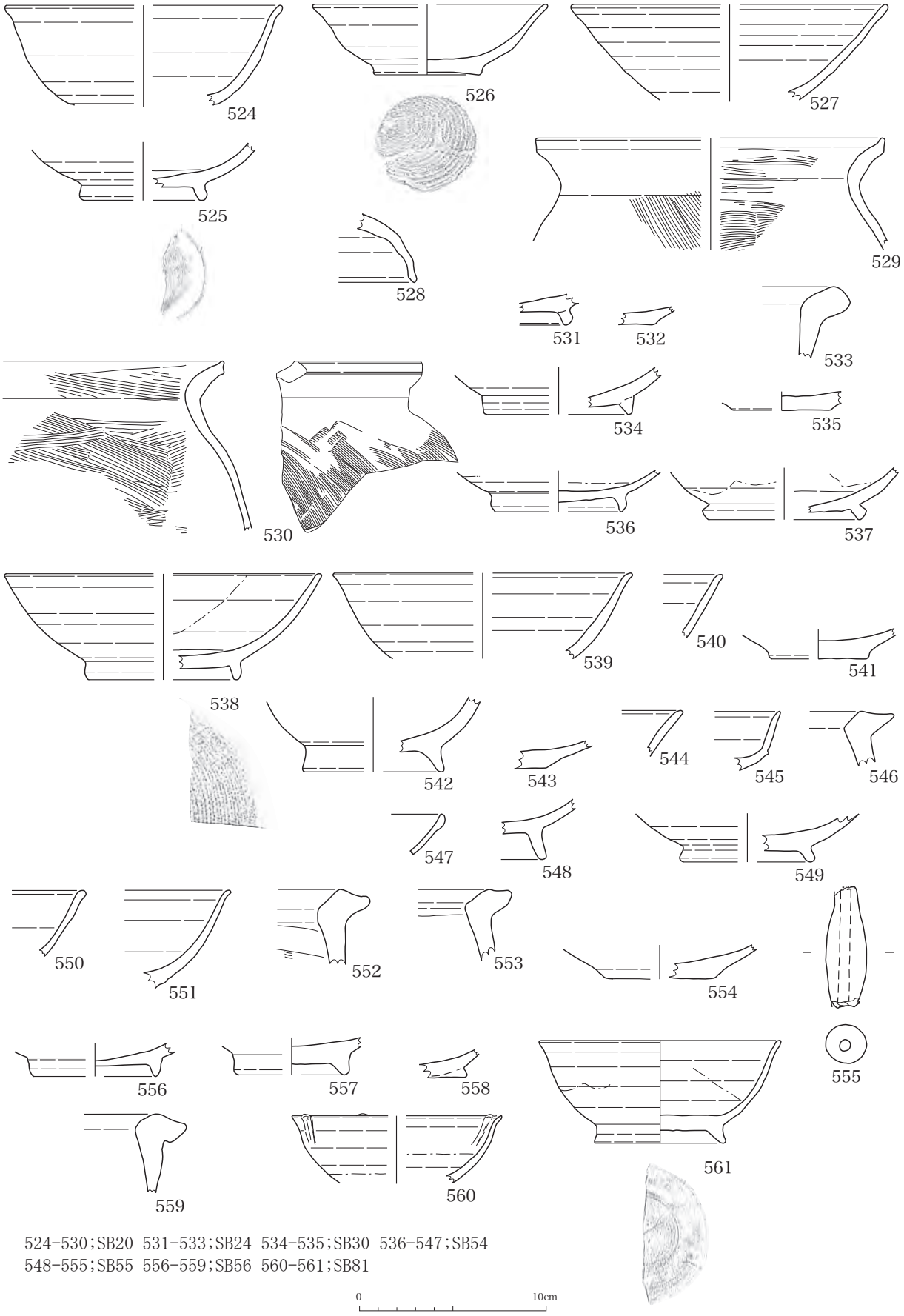
488;P79 489;P92 490;P584 491;P630 492;P813 493;P914 494-495;P919
496;P1134 497;P1296 498;P1313 499;P1361 500;P1371 501;P1483 502;P740

Ⅳ期

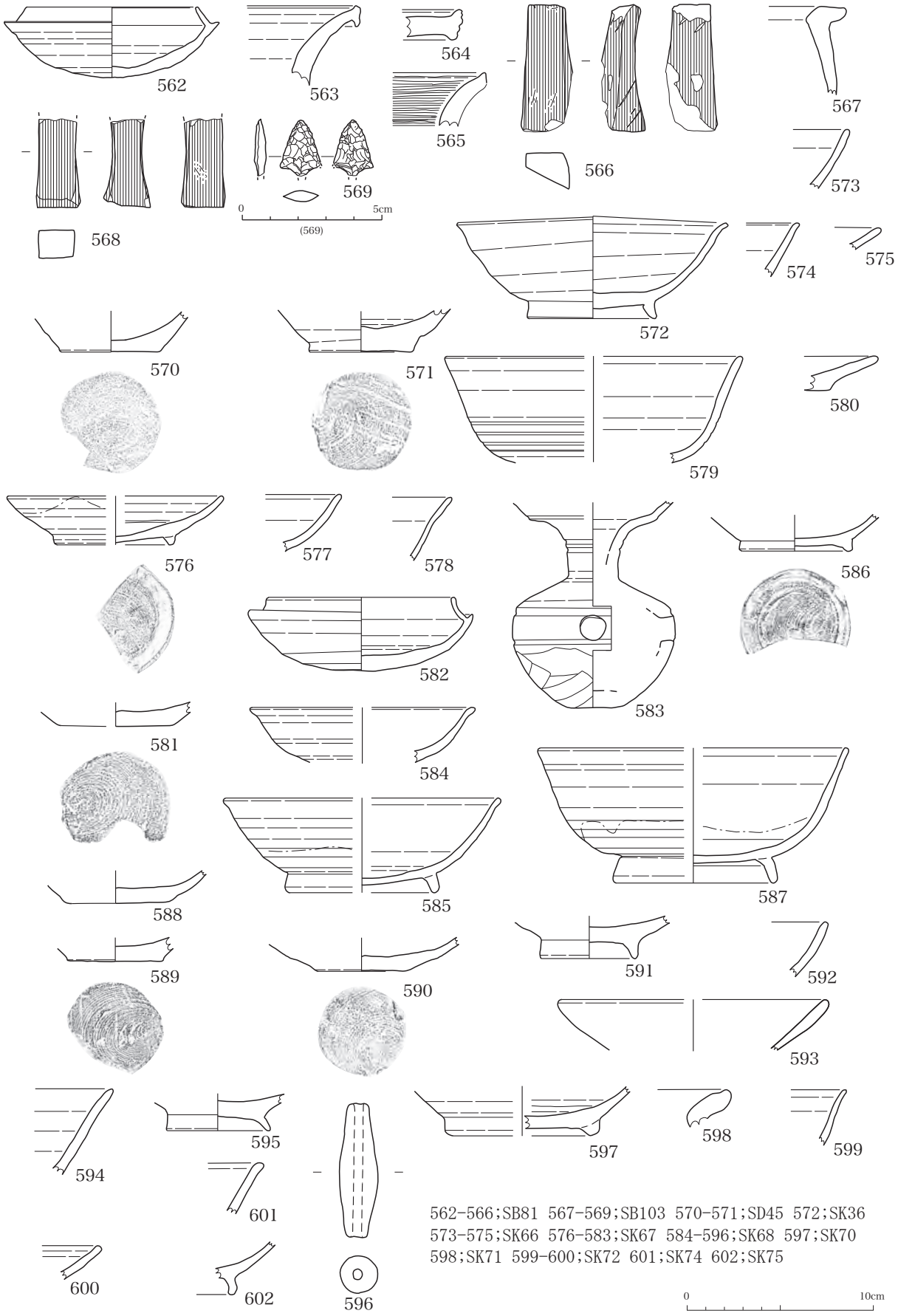


503-508;SB11 509;SB13 510-516;SB14
517;SB15 518-520;SB16 521;SB19
522-523;SB20

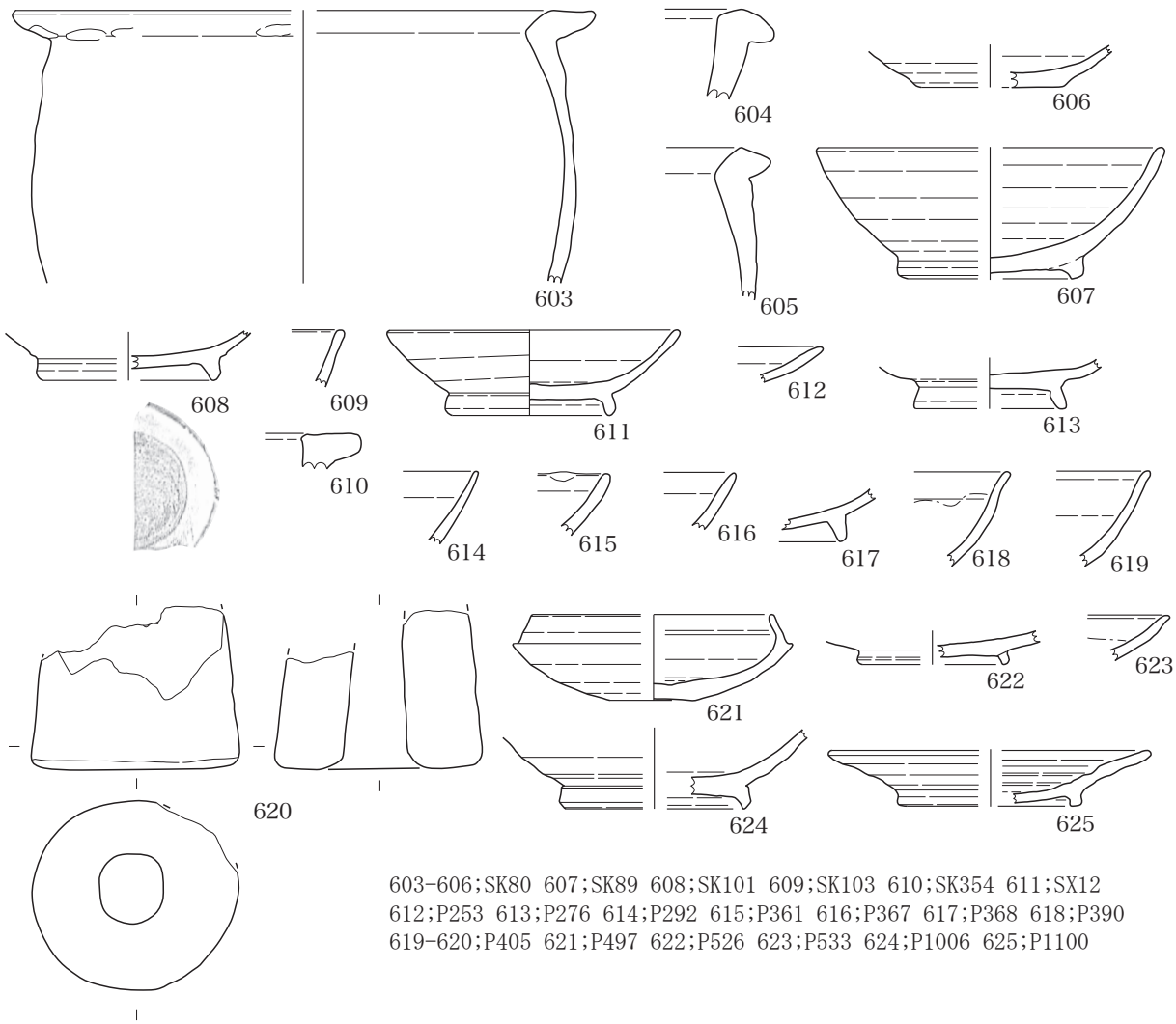
第 204 図　遺物実測図 (24)



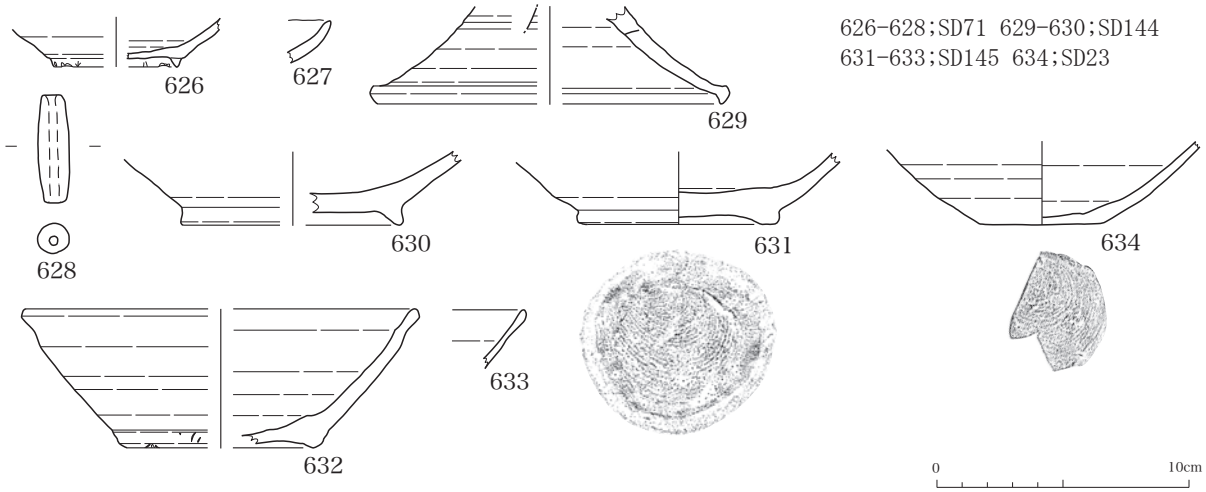
第 205 図　遺物実測図 (25)



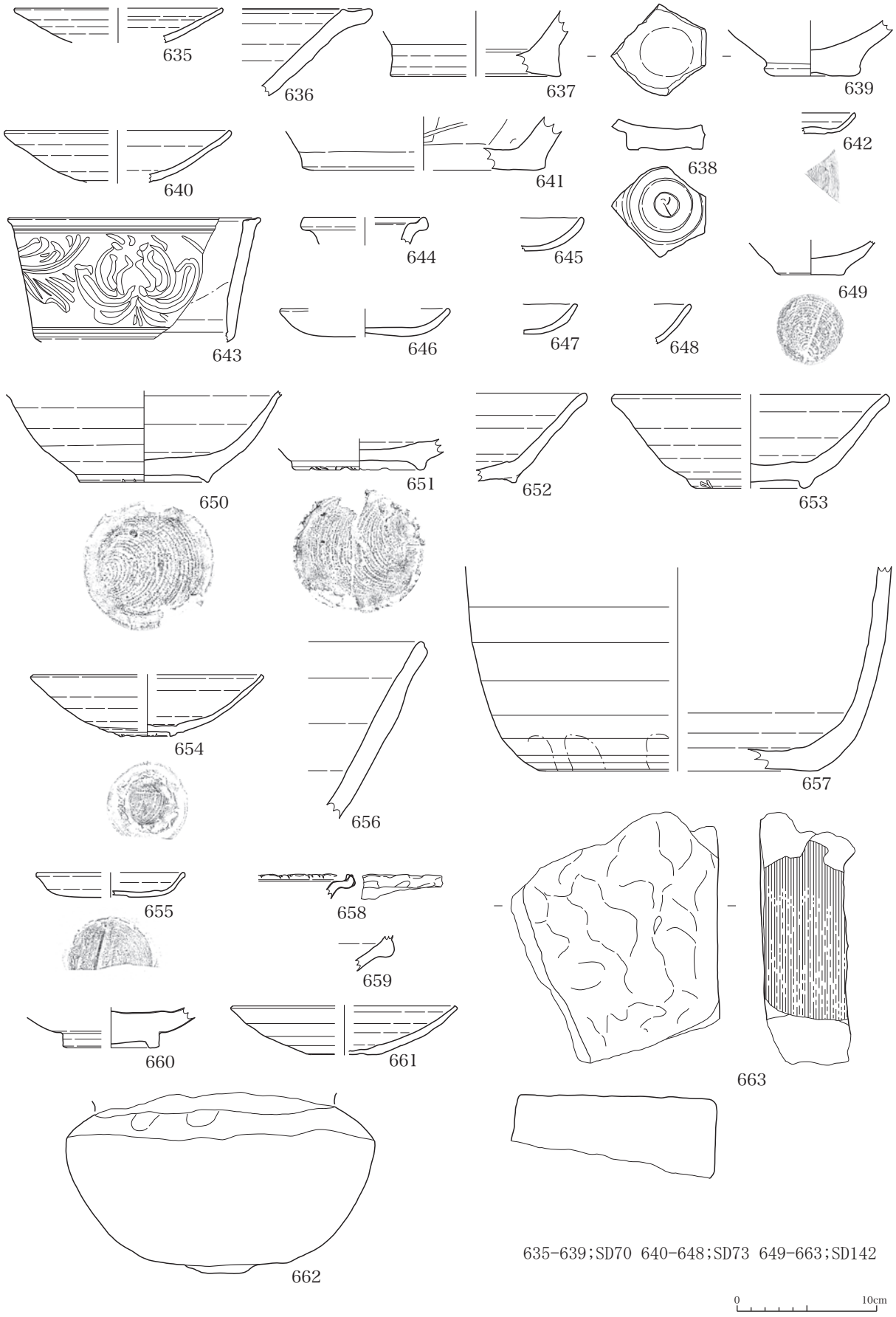
第 206 図　遺物実測図 (26)



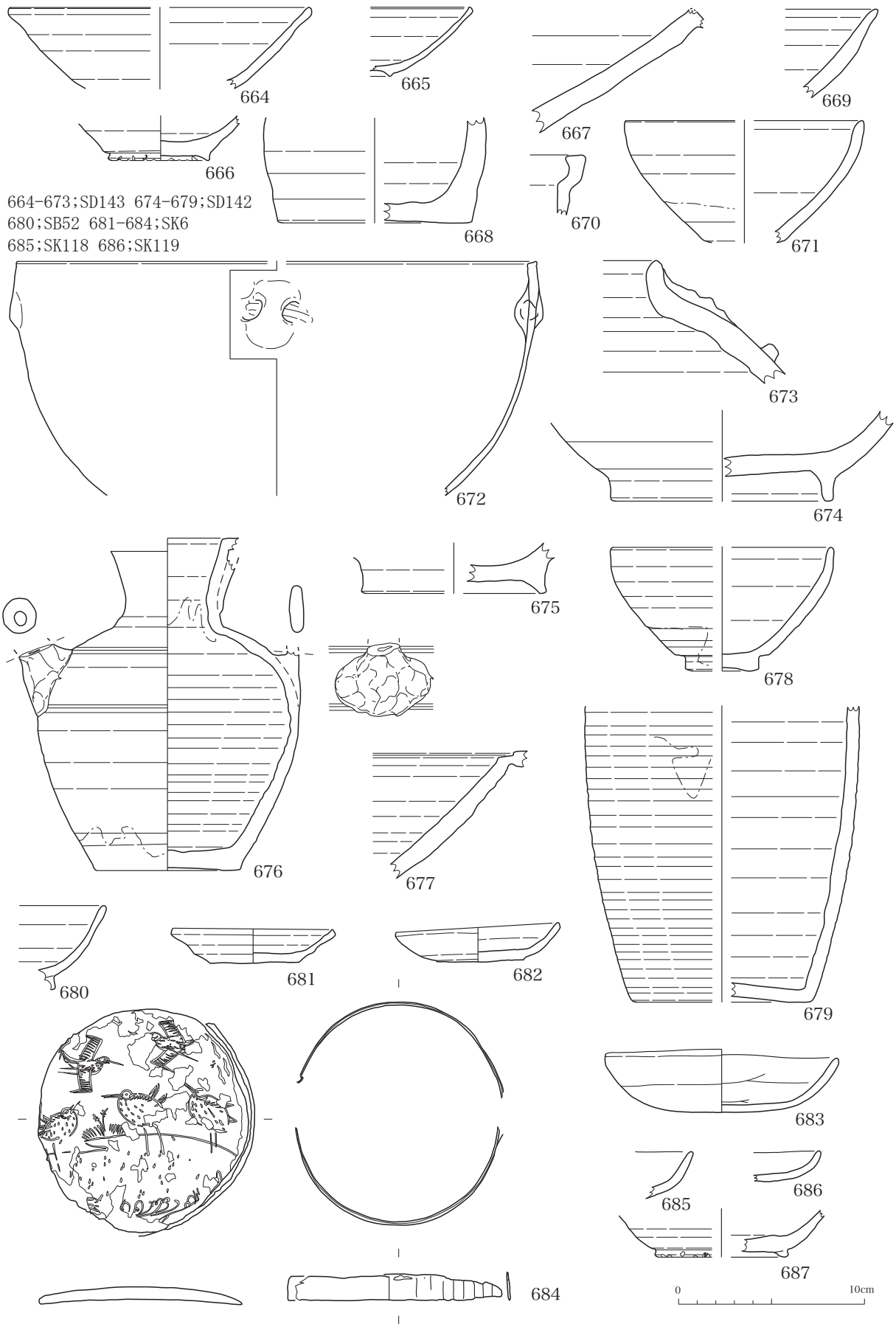
V期



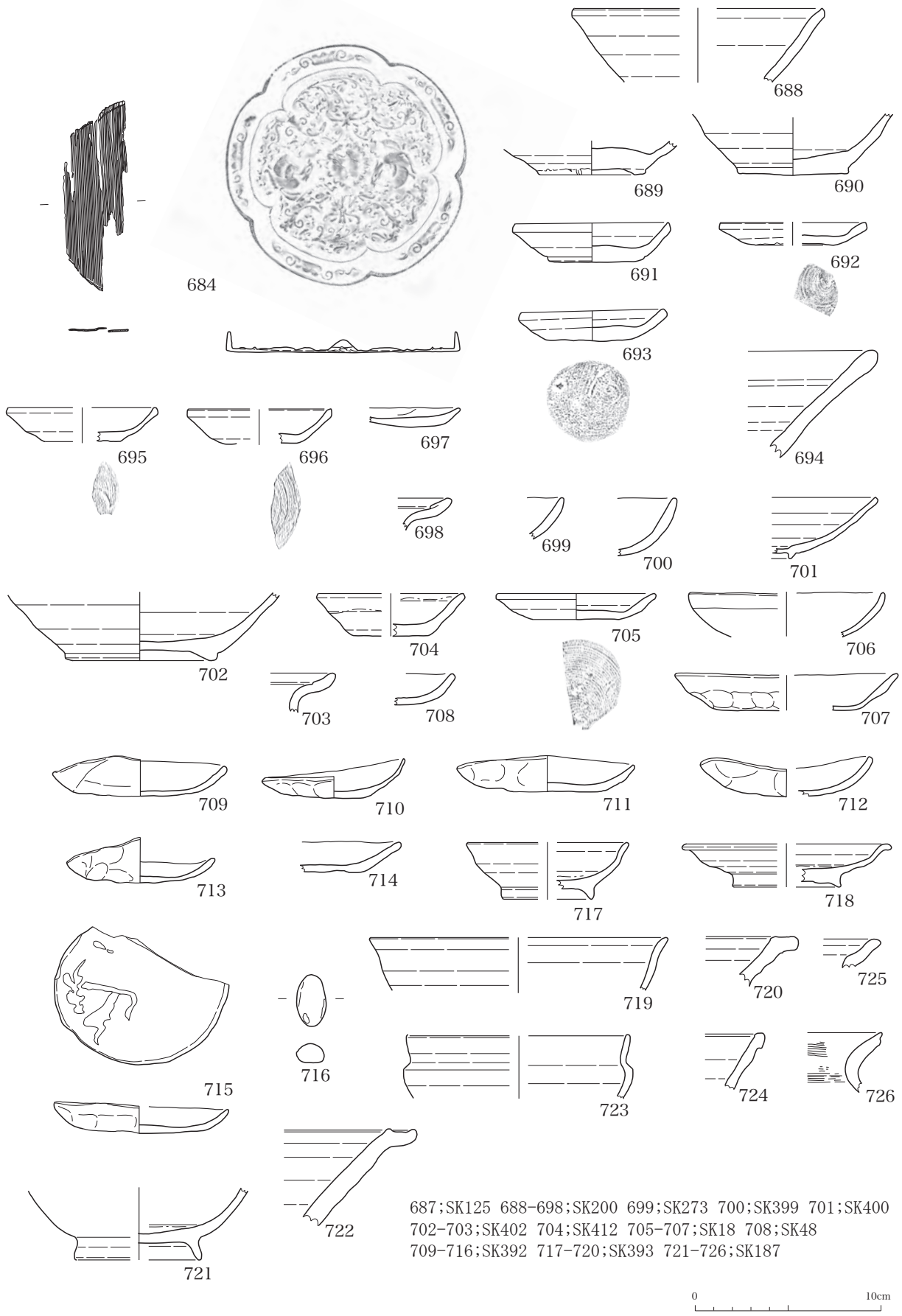
第 207 図　遺物実測図 (27)



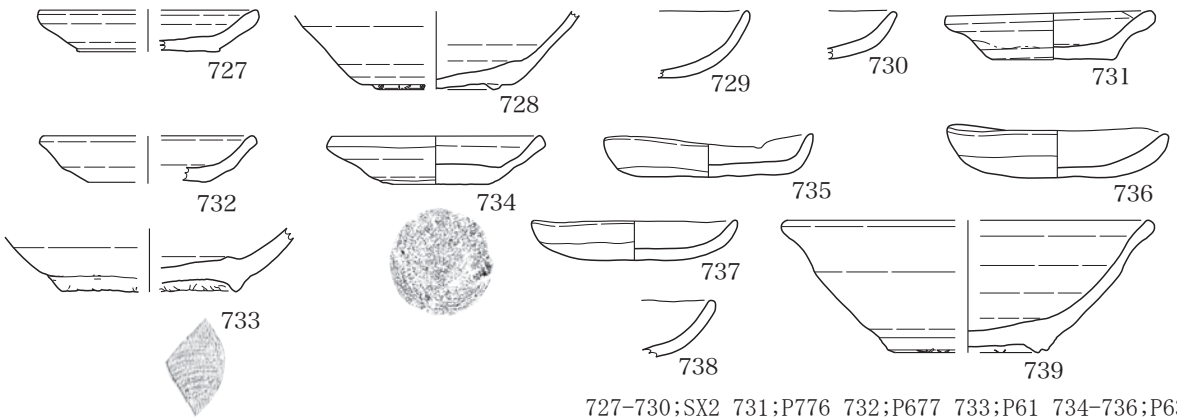
第 208 図　遺物実測図 (28)



第 209 図　遺物実測図 (29)

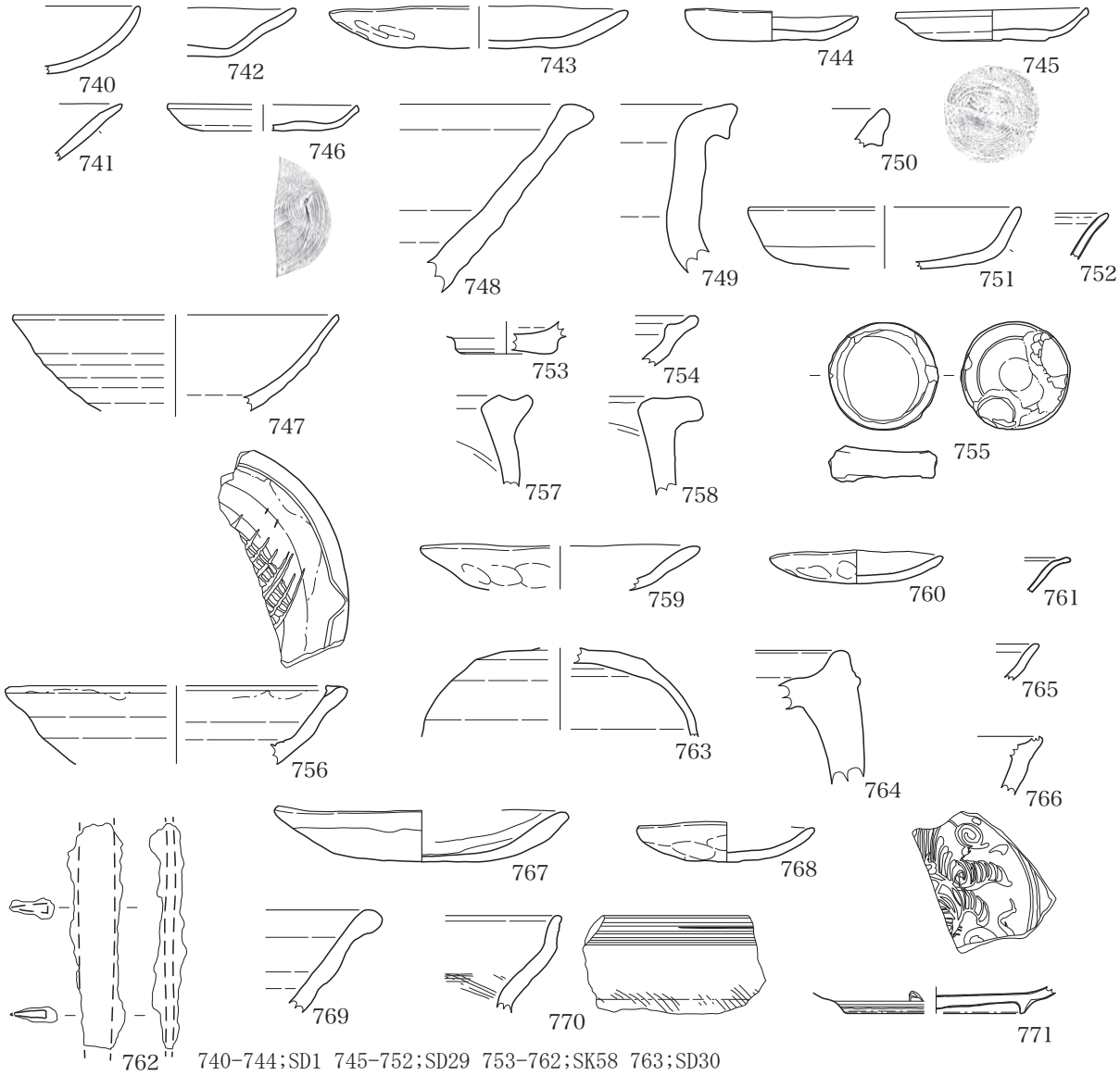


第 210 図　遺物実測図 (30)



727-730;SX2 731;P776 732;P677 733;P61 734-736;P63
737;P99 738;P736 739;P1757

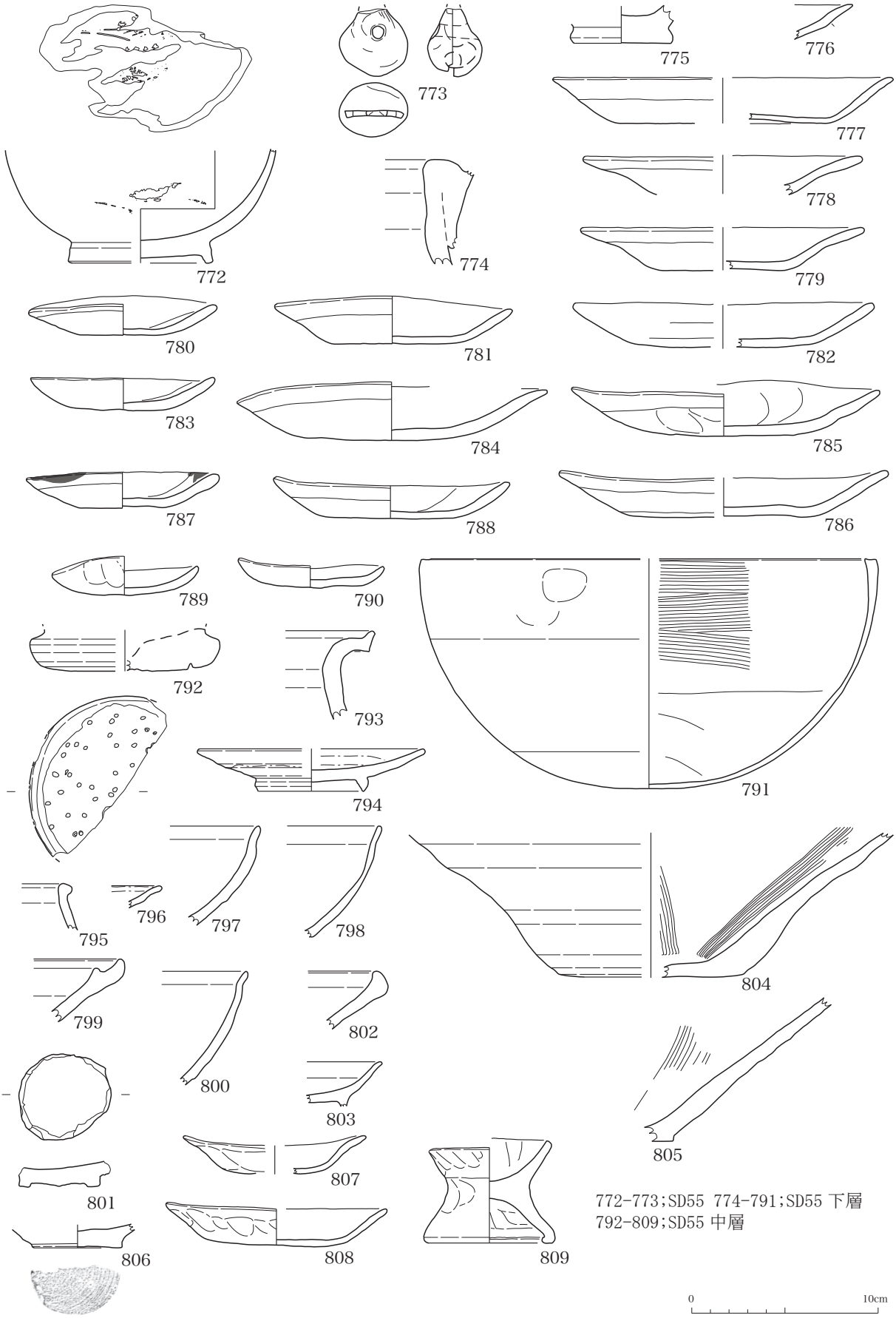
VI期



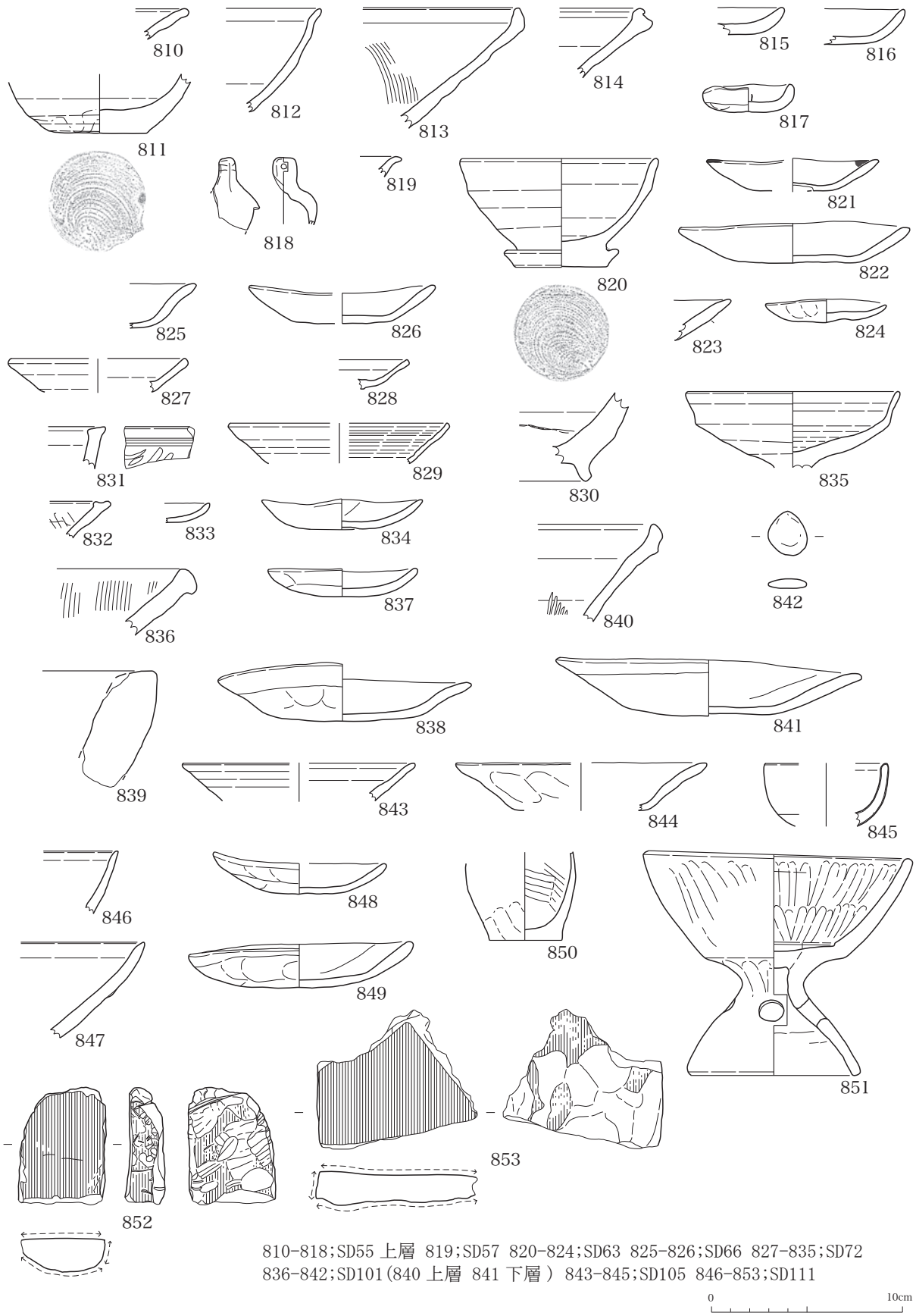
740-744;SD1 745-752;SD29 753-762;SK58 763;SD30
764;SD43 下層 765-766;SD43 上層 767-768;SD48 769-771;SD55

0 10cm

第 211 図　遺物実測図 (31)

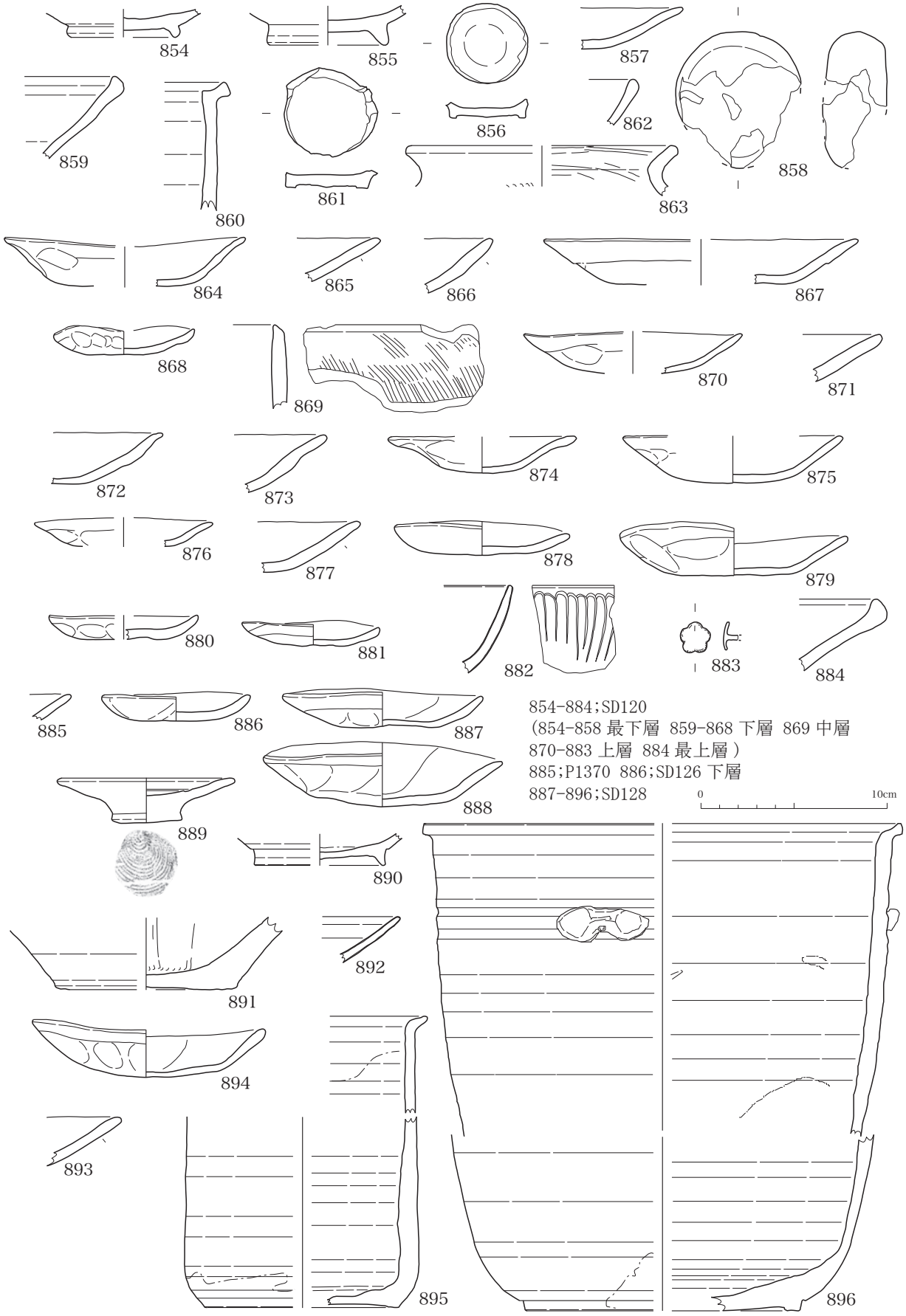


第 212 図　遺物実測図 (32)

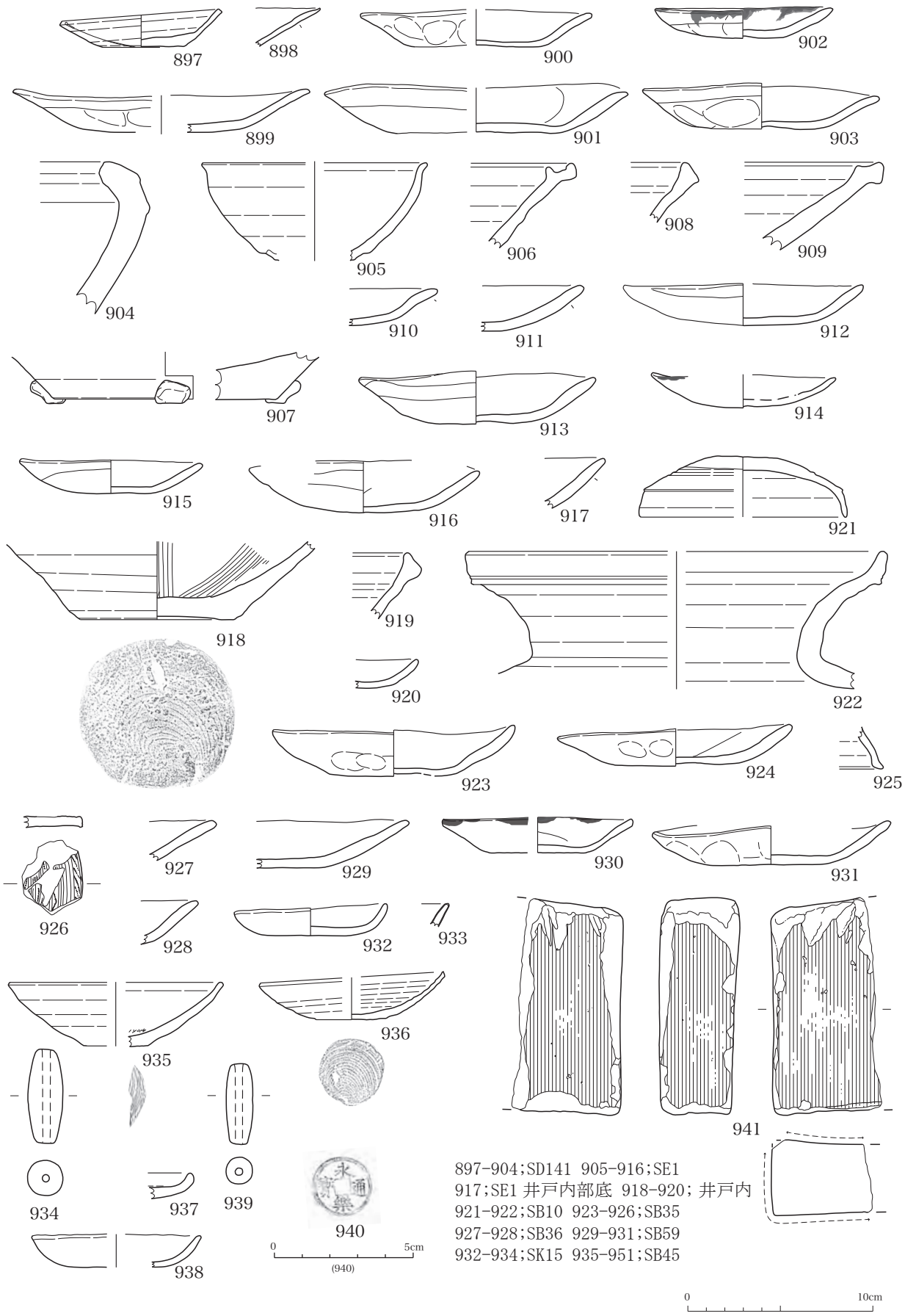


810-818;SD55 上層 819;SD57 820-824;SD63 825-826;SD66 827-835;SD72
836-842;SD101(840 上層 841 下層) 843-845;SD105 846-853;SD111

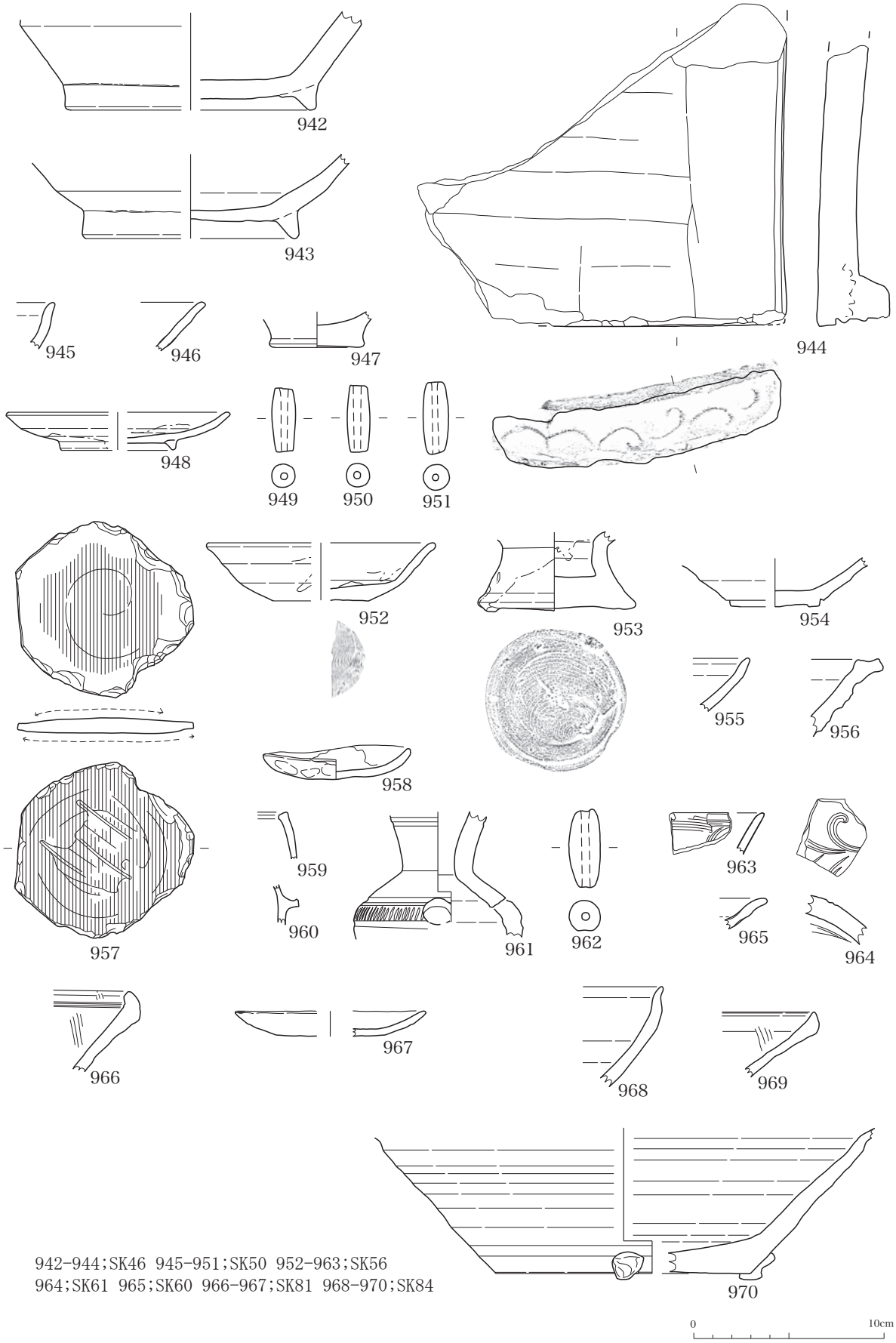
第 213 図　遺物実測図 (33)



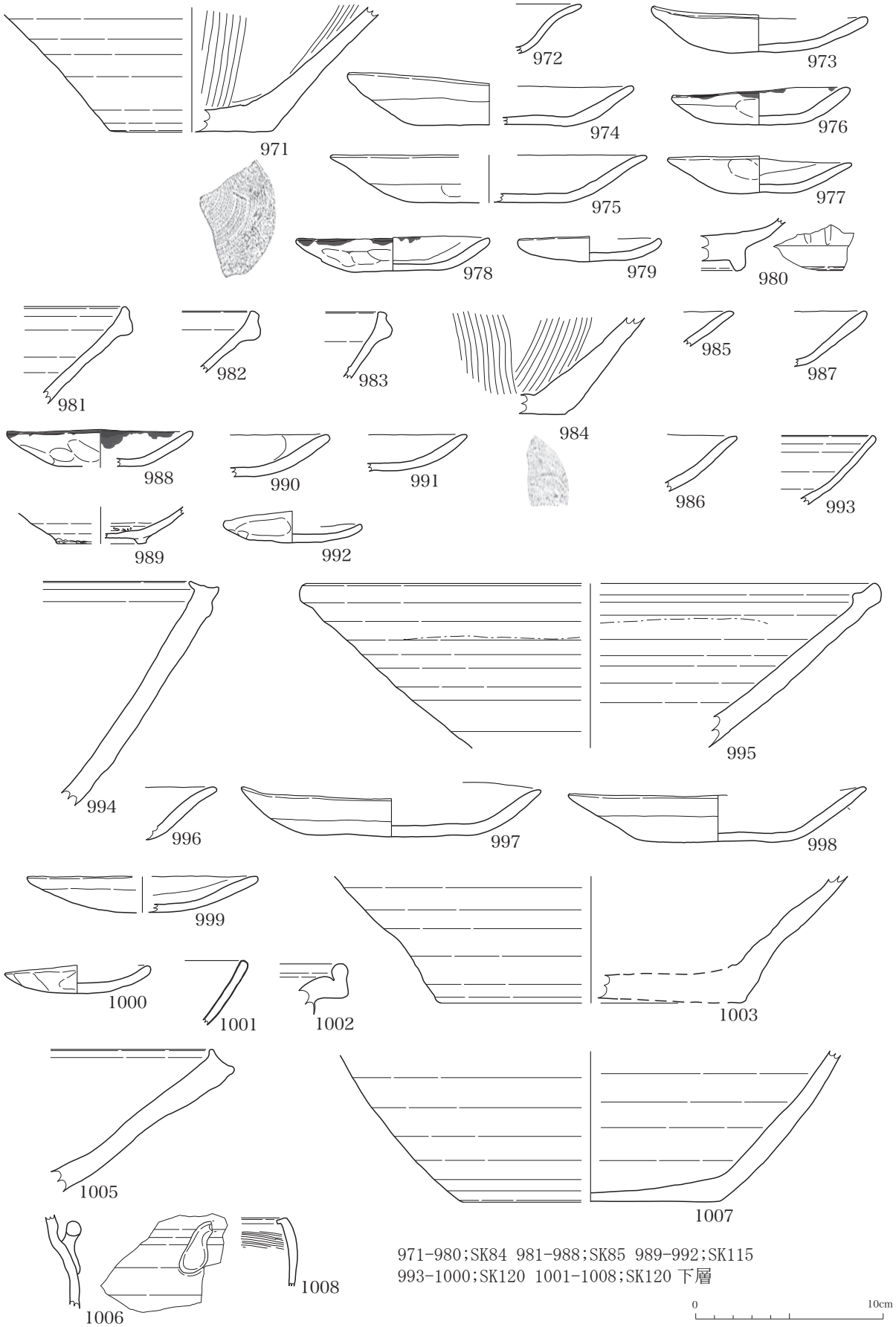
第 214 図　遺物実測図 (34)



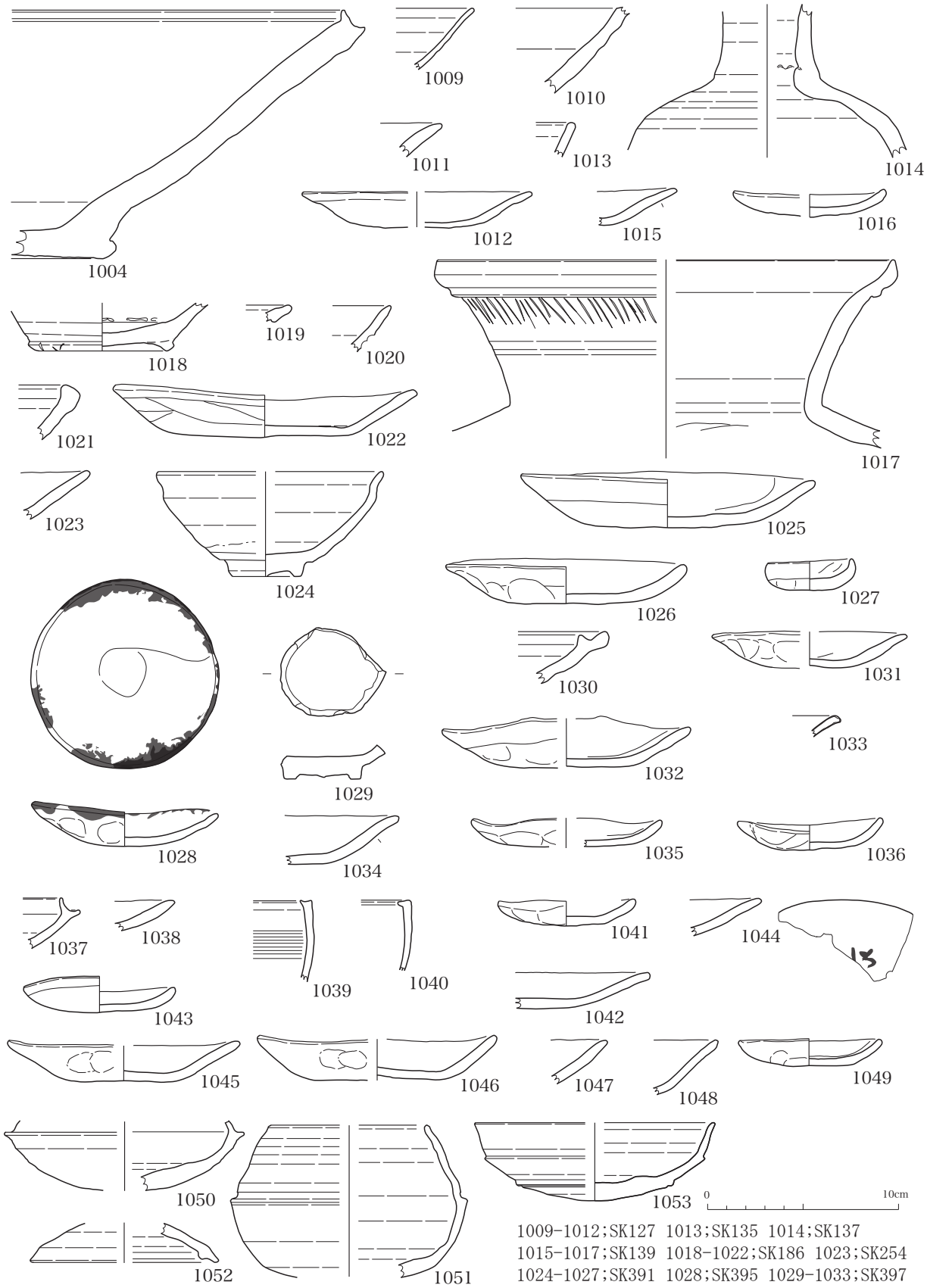
第 215 図　遺物実測図 (35)



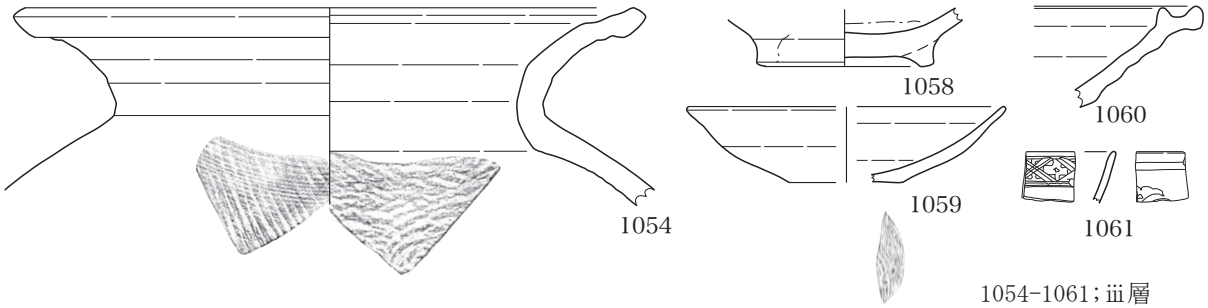
第 216 図　遺物実測図 (36)



第 217 図　遺物実測図 (37)

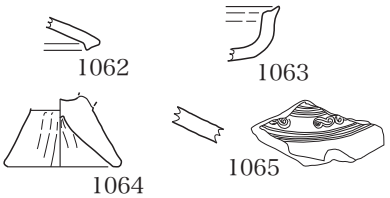


第 218 図　遺物実測図 (38)



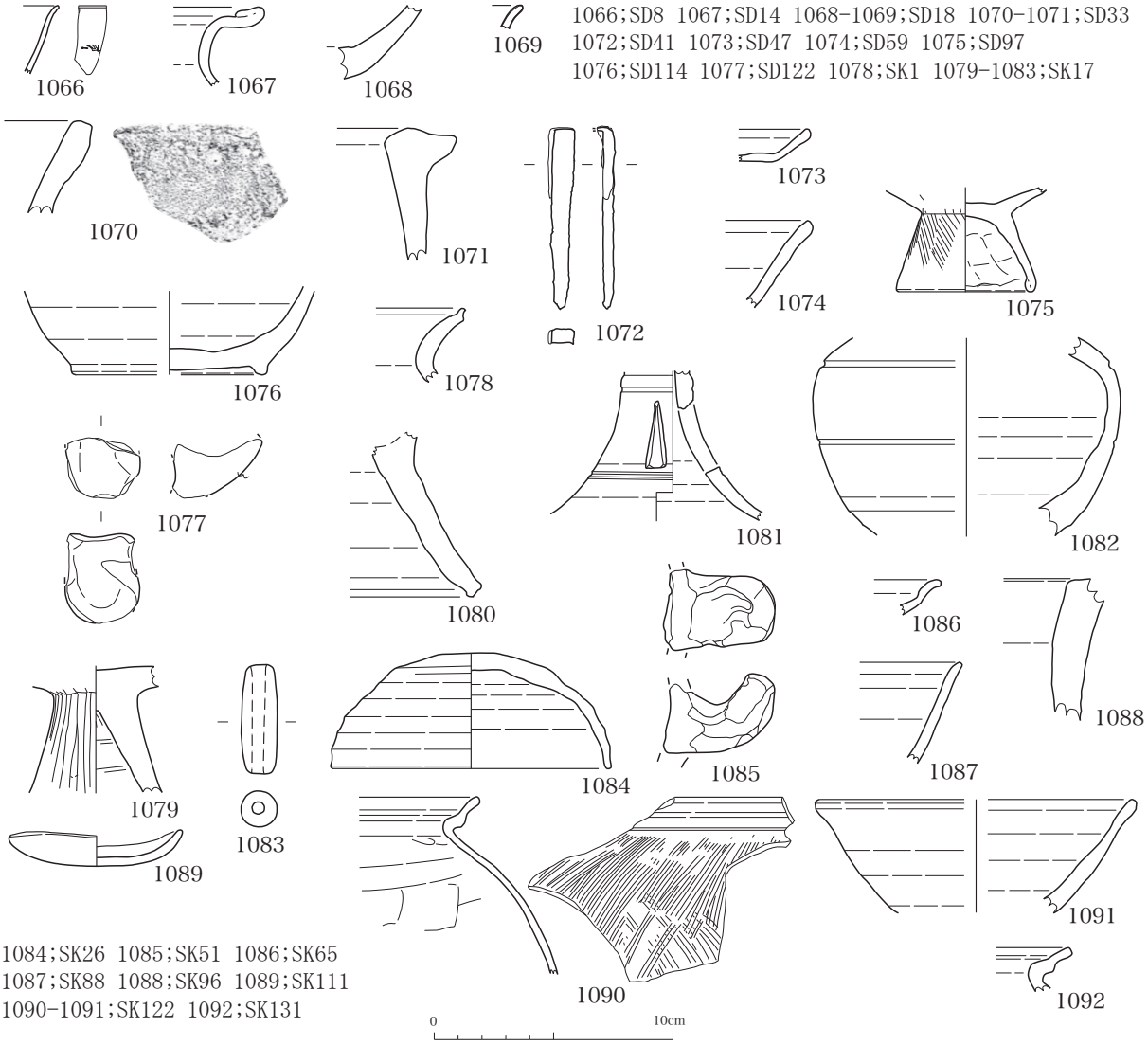
1054-1061;ⅲ層

Ⅶ期



1062-1063;SK83 1064-1065;ⅱ-2 層

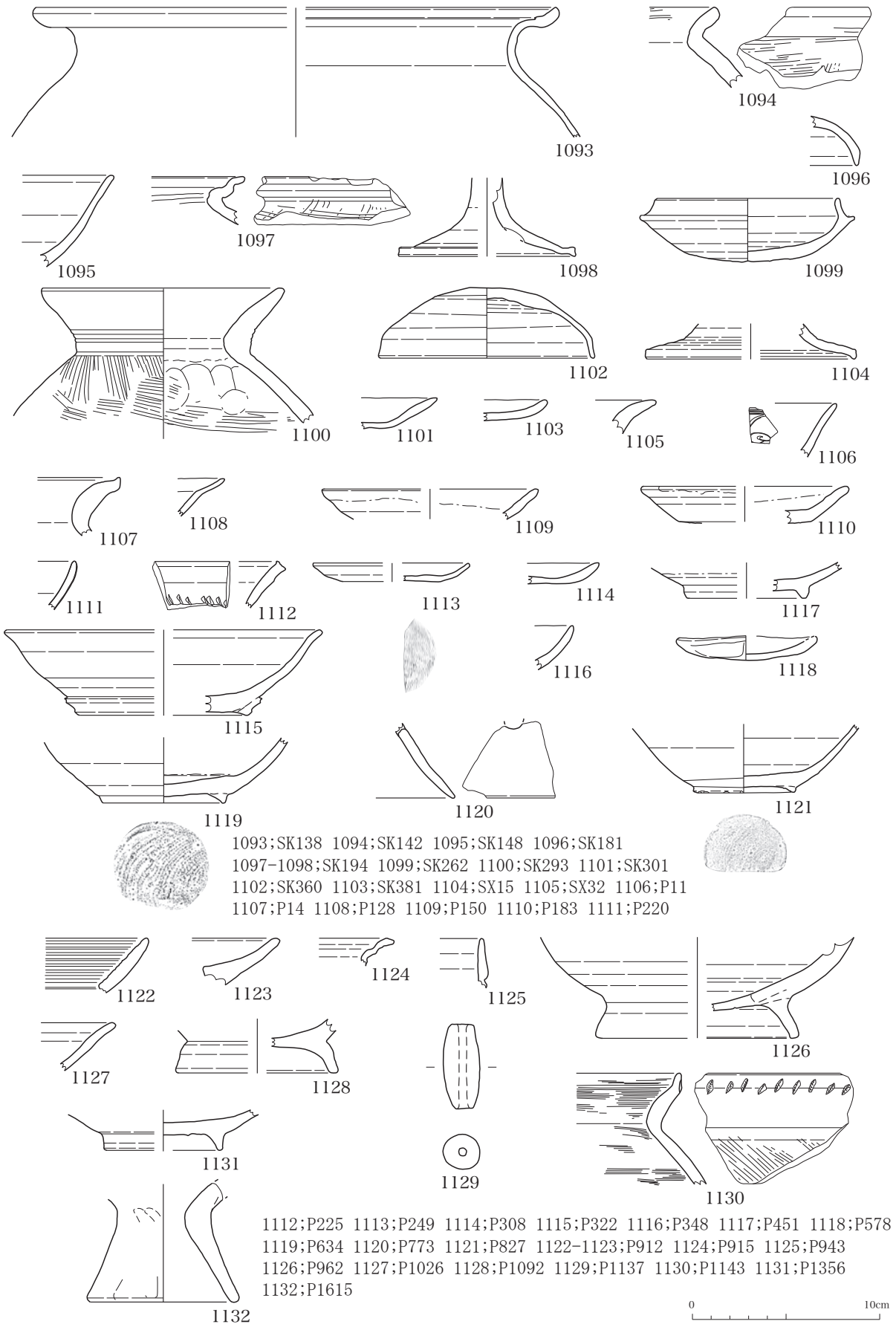
時期不明な遺構



1066;SD8 1067;SD14 1068-1069;SD18 1070-1071;SD33
1072;SD41 1073;SD47 1074;SD59 1075;SD97
1076;SD114 1077;SD122 1078;SK1 1079-1083;SK17

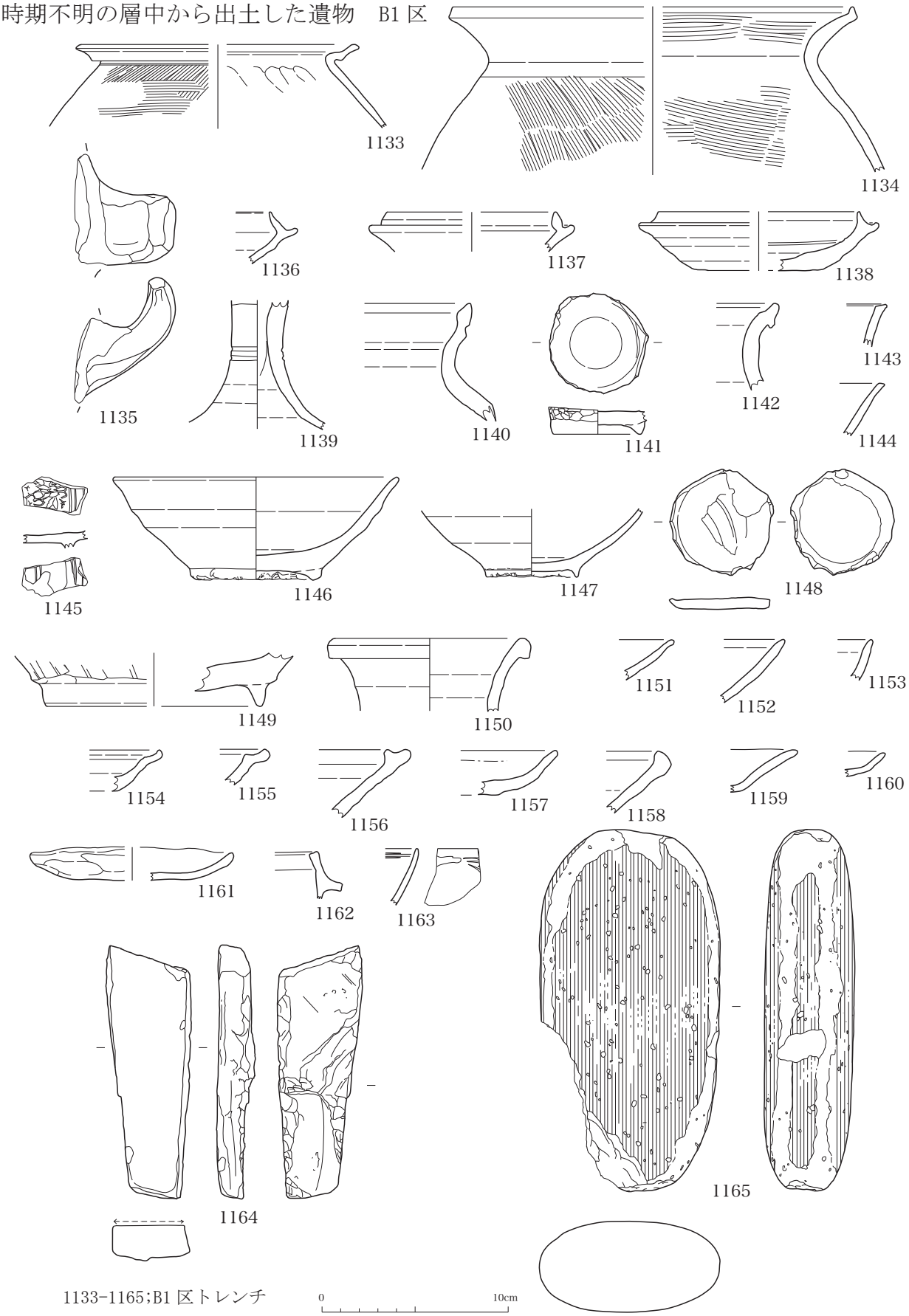
1084;SK26 1085;SK51 1086;SK65
1087;SK88 1088;SK96 1089;SK111
1090-1091;SK122 1092;SK131

第 219 図　遺物実測図 (39)

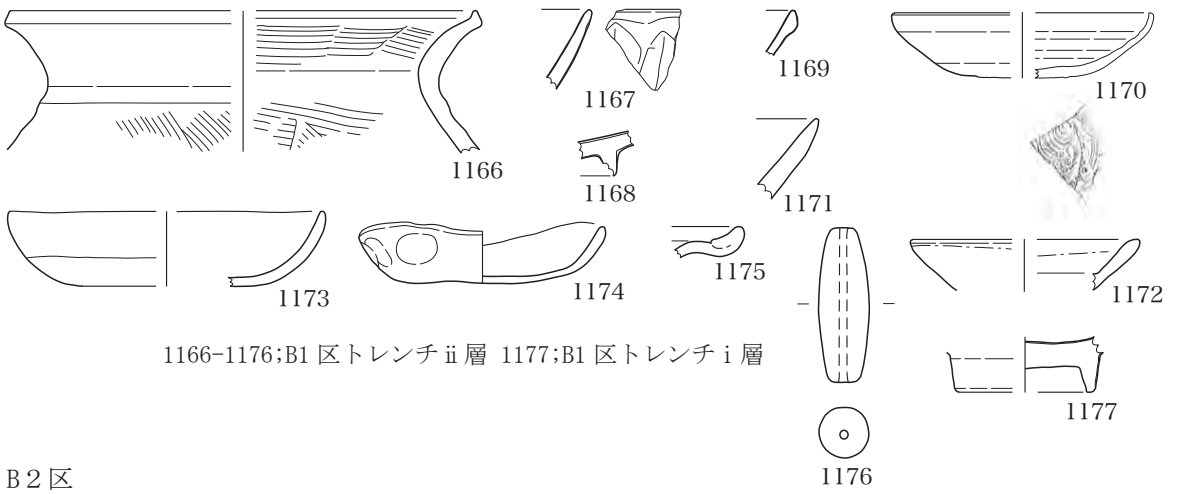


第 220 図　遺物実測図 (40)

時期不明の層中から出土した遺物　B1 区

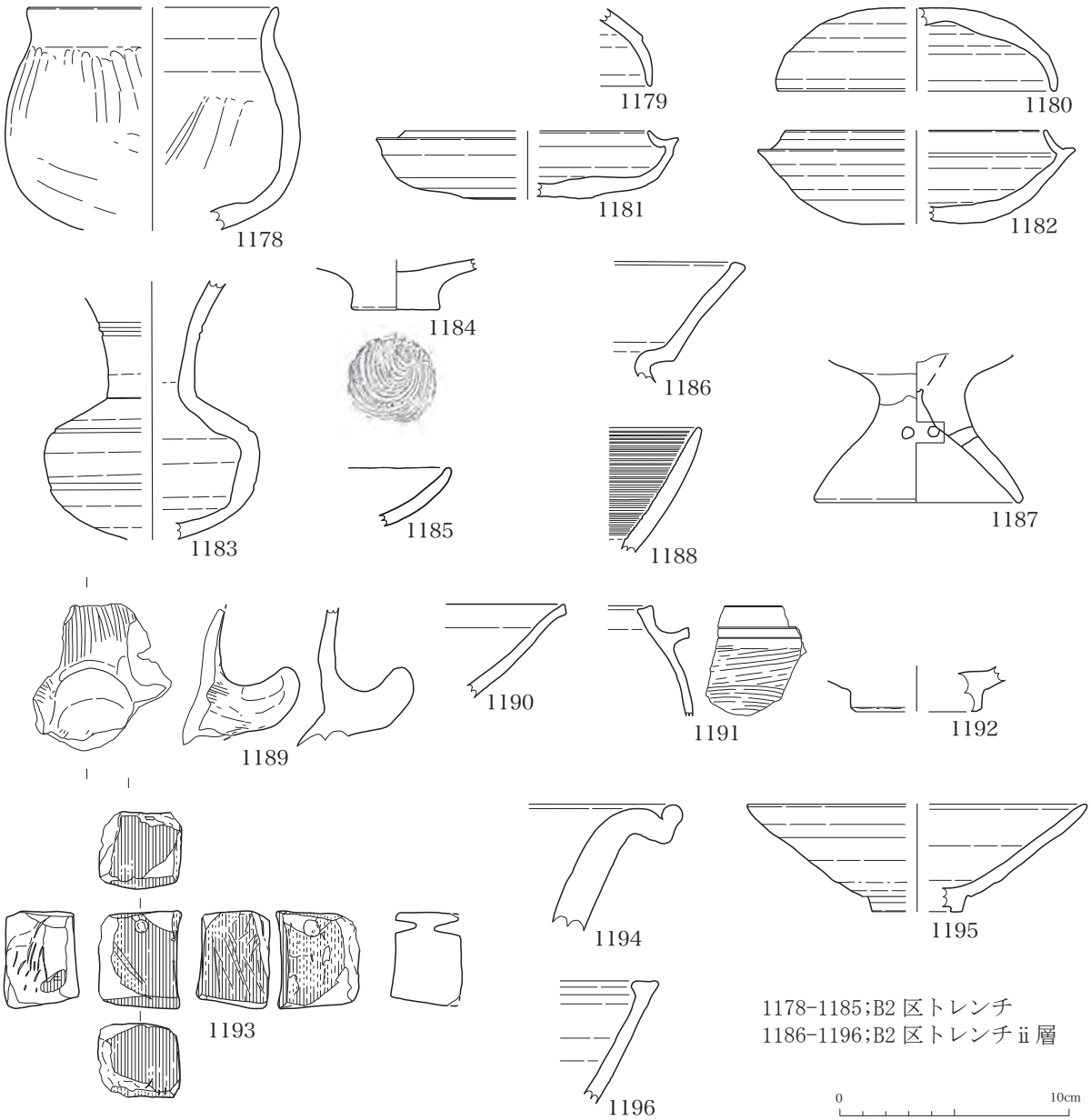


第 221 図　遺物実測図 (41)



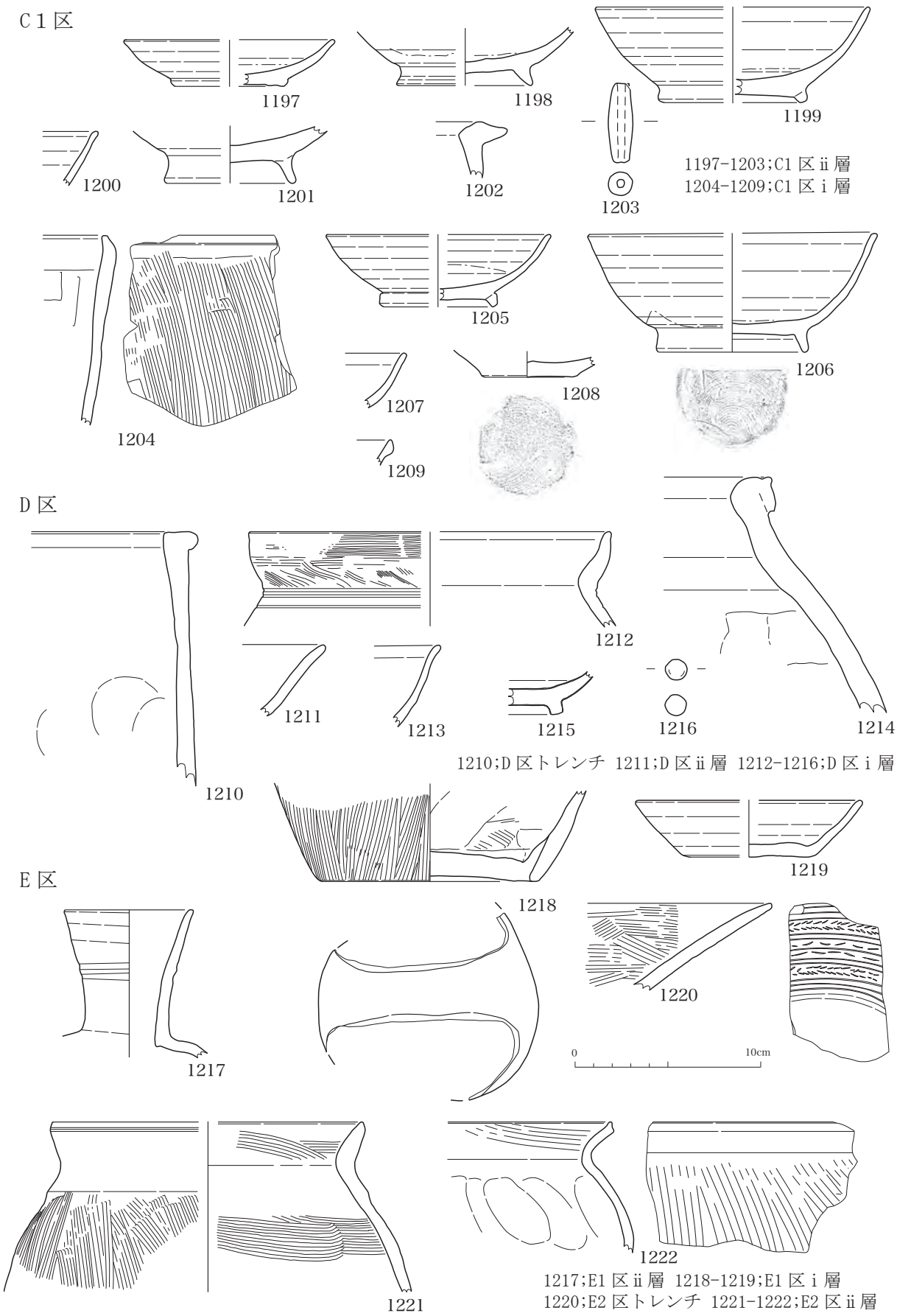
1166-1176;B1 区トレンチⅱ層 1177;B1 区トレンチⅰ層

B２区

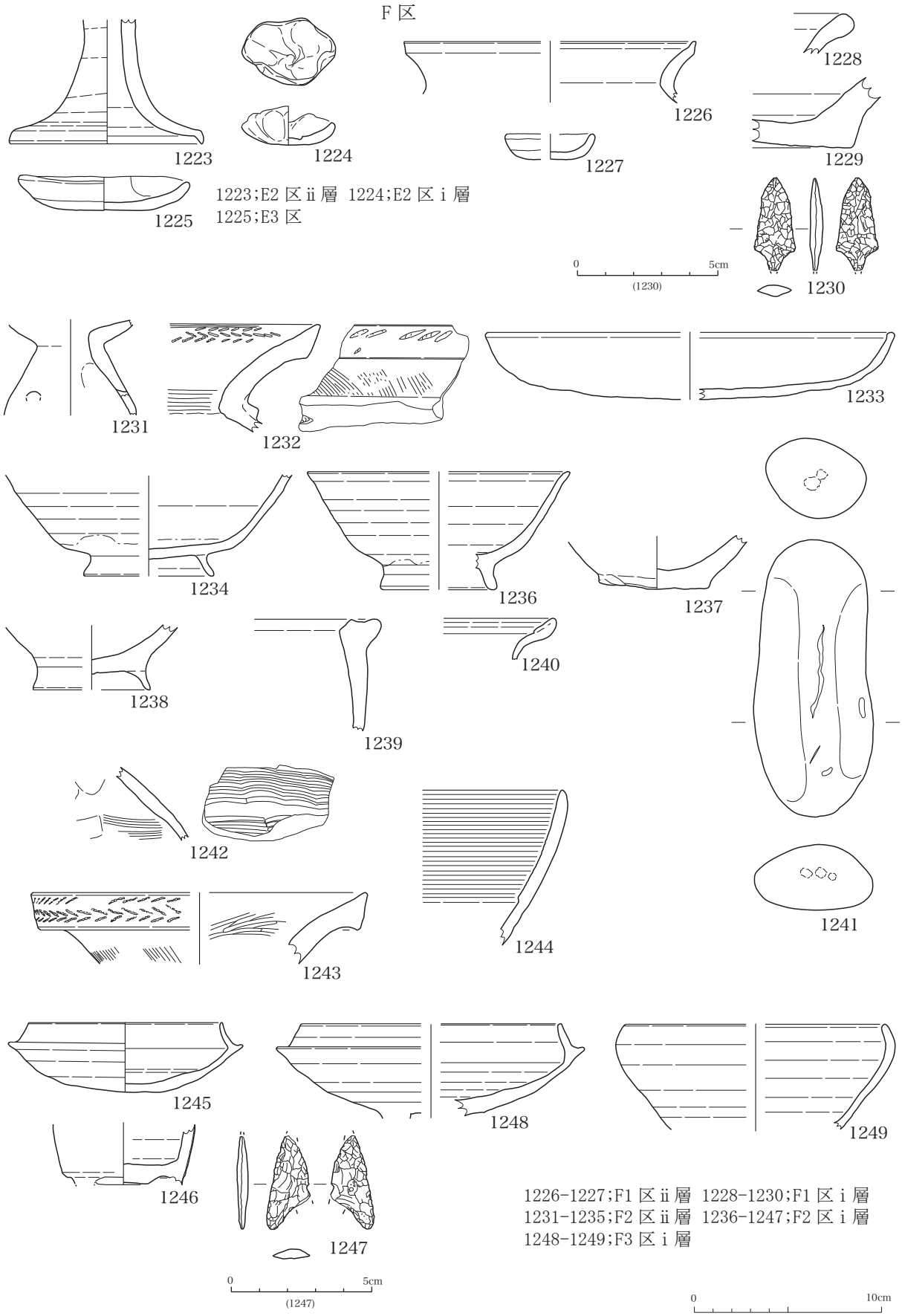


1178-1185;B2 区トレンチ
1186-1196;B2 区トレンチⅱ層

第 222 図　遺物実測図 (42)

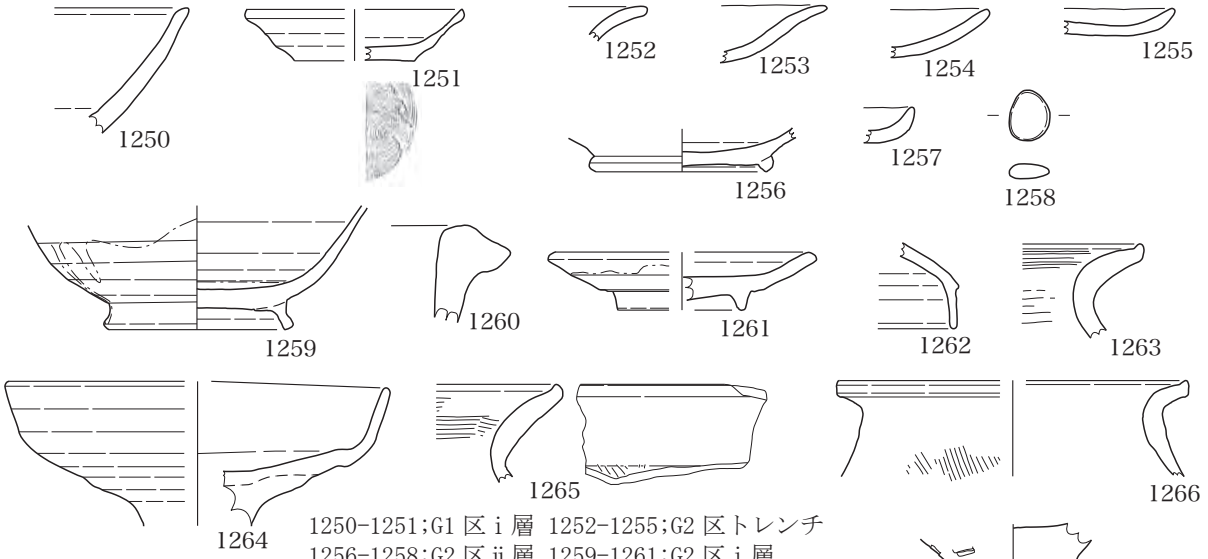


第 223 図　遺物実測図 (43)



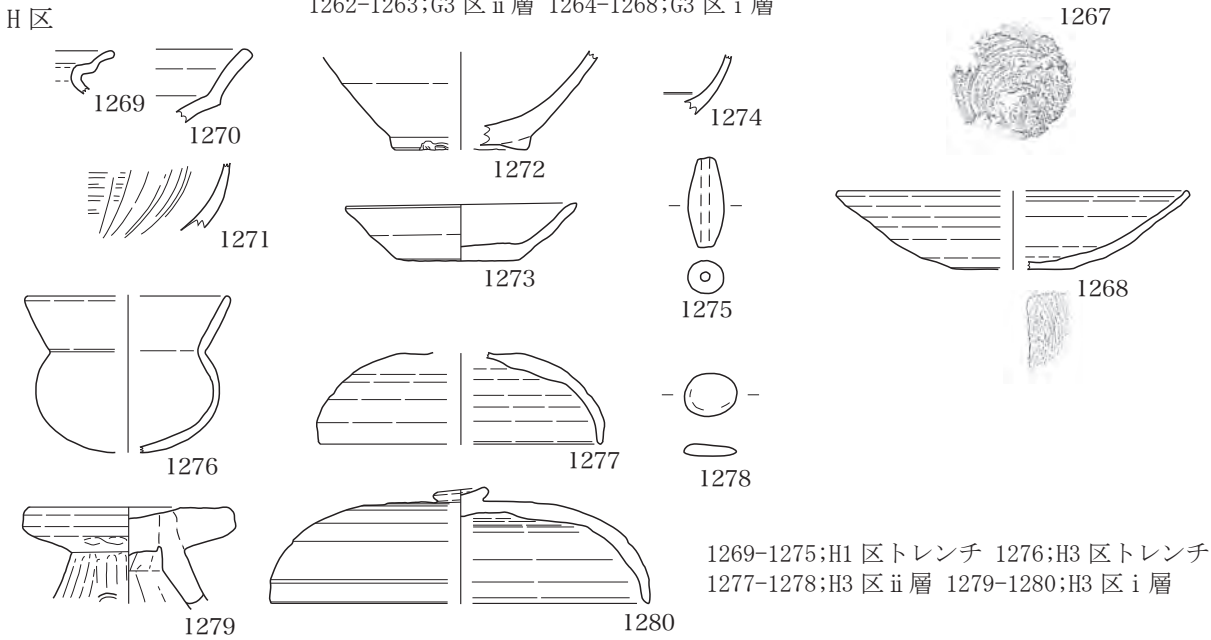
第 224 図　遺物実測図 (44)

G 区



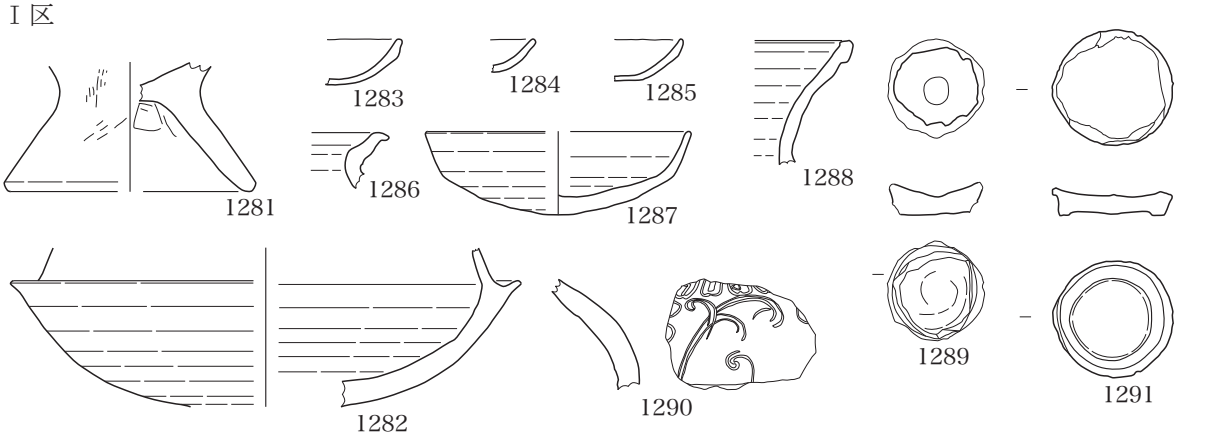
1250-1251;G1 区ⅰ層 1252-1255;G2 区トレンチ
1256-1258;G2 区ⅱ層 1259-1261;G2 区ⅰ層
1262-1263;G3 区ⅱ層 1264-1268;G3 区ⅰ層

H 区



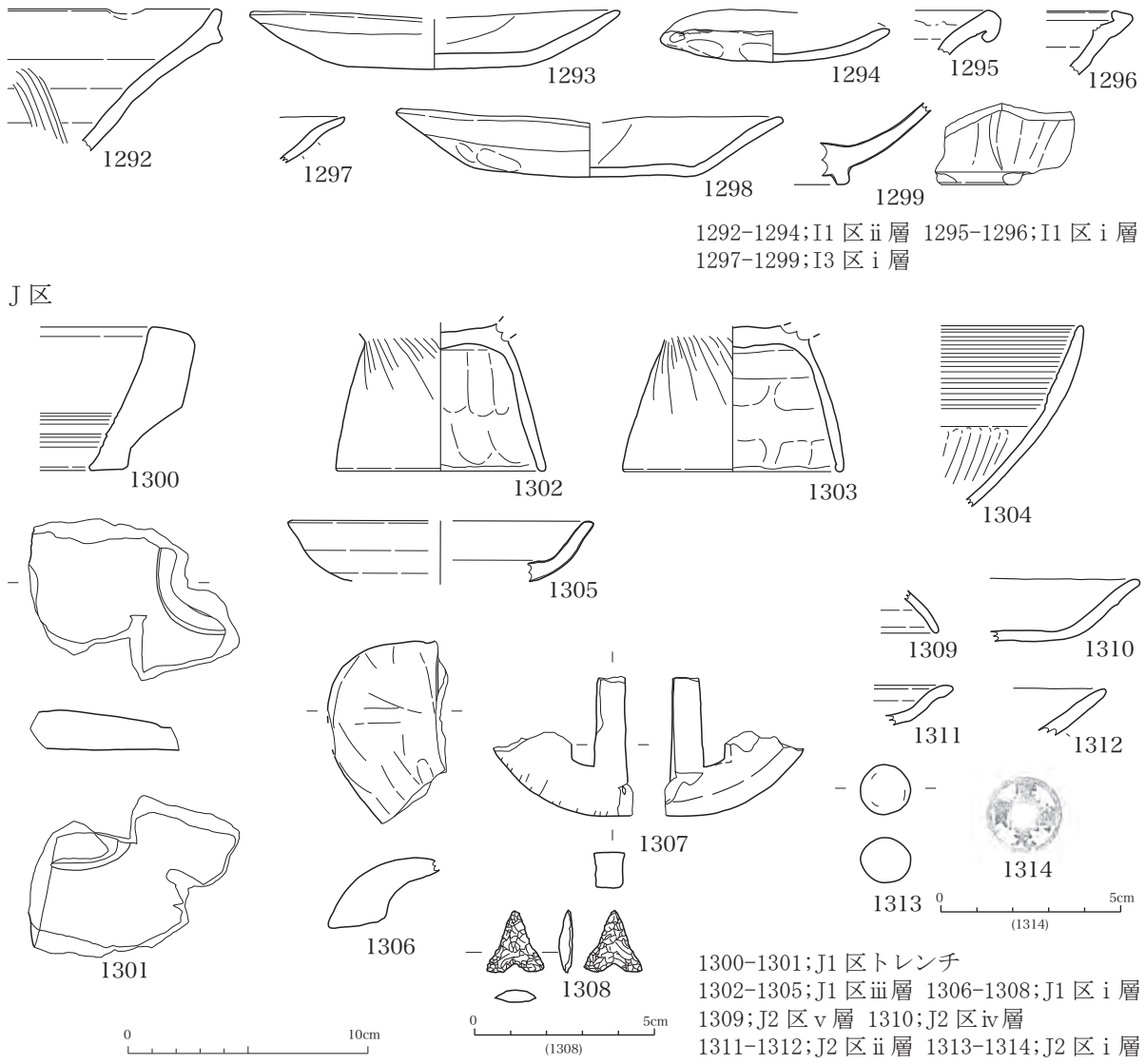
1269-1275;H1 区トレンチ 1276;H3 区トレンチ
1277-1278;H3 区ⅱ層 1279-1280;H3 区ⅰ層

I 区



1281-1285;I1 区トレンチ 1286-1291;I1 区ⅱ層 0 10cm

第 225 図　遺物実測図 (45)



第 226 図　遺物実測図 (46)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)( )内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
1		E1	SB147	土師器	壺	―	―	口:ミガキ	-	(5.2)	-			5099
2		E1	SB147	土師器	器台	フォーラムⅠ～Ⅱ期	ミガキ　脚:穿孔2方向2対	杯:ミガキ	-	(5.9)	-	脚基部径3.8		5097
3		E1	SB147	土師器	鉢(ミニチュア)	―	―	―	-	(3.4)	(3.7)			5098
4		E1	SB155	土師器	壺	―	口:横ナデ	口:横ハケ	-	(3.1)	-			5100
5		E2	SB166	土師器	S字甕	A類	口:列点文	頸:横ハケ	-	(2.1)	-			5006
6		B2	SB42	土師器	壺	―	―	―	-	(3.9)	-			4639
7		B2	SB42	土師器	壺	―	口～頸:横ナデ	口:横ナデ	-	(3.3)	-			4645
8		B2	SB42	土師器	加飾壺	―	口:沈線　頸:横ナデ	口:羽状沈線　頸:横ハケ	(13.6)	(3.8)	-			4638
9		B2	SB42	土師器	壺	フォーラムⅡ期	口:沈線	―	-	(2.4)	-			4644
10		B2	SB42	土師器	甕脚台	―	口:ハケ	―	(6.4)	(5.2)	-			4640
11		B2	SB42	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ期	ミガキ	ミガキ	16.2	(7.0)	-			4642
12		B2	SB42	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ期	―	―	(13.6)	(6.7)	-			4643
13		B2	SB42	土師器	有段高杯脚部(ミニチュア)	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ミガキ	―	-	(5.5)	-	脚端部径(8.0)		4641
14		B2	SB43	土師器	柳ヶ坪型壺	フォーラムⅢ～Ⅳ期	頸:縦沈線 体:沈線　波状沈線	―	-	(5.3)	-			4647
15		B2	SB43	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ナデ	-	(4.2)	-			4650
16		B2	SB43	土師器	S字甕脚台(ミニチュア)	BC類	羽状ハケ	―	-	(3.4)	-	台基部径4.1		4649
17		B2	SB43	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	脚:穿孔4方向	―	-	(5.1)	-			4646
18		B2	SB43	土師器	平底甕	B3類	―	―	-	(2.7)	-			4648
19		E1	SB122	土師器	加飾壺	―	口:沈線	口～頸:ミガキ	(20.0)	(3.9)	-			5087
20		E1	SB122	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	―	ミガキ	-	(2.4)	-			5085
21		E1	SB122	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ミガキ	口:多条沈線	-	(5.2)	-			5086
22	34	E1	SB122	須恵器(美濃須衛)	蓋	7c後葉	天:回転ヘラケズリ	―	16.3	3.2	-	つまみ径3.5 つまみ高0.8	降灰	5088
23		H3	SB135	土師器	受口甕	―	口:横ナデ	口:横ナデ	(17.5)	(3.9)	-			5177
24	32	H3	SB135	土師器	くの字台付甕脚台	―	ナデ	ナデ	-	(5.3)	-	台端部径9.2 台基部径6.3		5175
25		H3	SB135	土師器	甕脚台	―	ハケ	―	-	(4.7)	-	台端部径8.0 台基部径5.5		5176
26		H3	SB135	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ミガキ	口:多条沈線	-	(5.4)	-			5179
27		H3	SB135	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ミガキ	口:沈線	(21.0)	(4.9)	-			5180
28		H3	SB135	土師器	鉢	―	ミガキ	ミガキ	(8.8)	(4.2)	-			5178
29		H3	SB156	土師器	焼塩土器	美濃式2類	ミガキ	―	5.9	(5.3)	-			5189
30		E2	SB170	土師器	パレス壺	フォーラムⅡ～Ⅲ期	赤彩　羽状刺突文	ミガキ	-	(3.6)	-			5019
31		E2	SB170	土師器	甕	―	口:横ナデ	口:横ハケ	-	(1.5)	-			5018
32		E2	SB170	土師器	高杯？	―	口:横ナデ	口:横ナデ	-	(3.6)	-			5020
33		E2	SB170	土製品	土錘	―	―	―	-	-	-	長4.2　径2.0　孔径0.4　重15g		5016
34	43	E2	SB170	土製品	土錘	―	―	―	-	-	-	長4.2　径2.1　孔径0.6　重16g		5074
35		E2	SB173	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ハケの後ミガキ	ミガキ	-	(7.1)	-			5031
36		F1	SB38	土師器	柳ヶ坪型壺	フォーラムⅢ期	口:羽状線刻文	口:羽状刺突文	-	(2.0)	-			4633
37		F1	SB38	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ナデ	(17.4)	(3.5)	-			4731
38		F1	SB38	土師器	鉢	―	体:ハケ	―	(11.6)	(5.1)	-			4632
39		B2	SB44	土師器	くの字甕	―	口:横ナデ	口:横ナデ	-	(2.9)	-			4651
40		B2	SB47	土師器	壺脚部？	―	―	―	-	(4.4)	-			4654
41		B2	SB47	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ナデ	-	(3.6)	-			4652
42		B2	SB47	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ミガキ　穿孔1段	―	-	(5.4)	-	脚基部径(3.6)		4653
43		B2	SB47,P605接合	土師器	屈折脚高杯	フォーラムⅣ～Ⅴ期	赤彩？　口:横ナデ	口:横ナデ	16.8	(4.6)	-			4660
44		H3	SB124	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ナデ	(26.4)	(6.2)	-			5165
45		H3	SB125	土師器	受口甕	―	口:横ナデ	口:横ナデ	-	4.2	-		外面煤付着	5167
46		H3	SB125	土師器	S字甕脚台	BC類	羽状ハケ	―	-	(5.6)	-	台端部径8.4 台基部径4.6		5166
47		H3	SB128	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ　体:横ハケ	口:横ナデ	11.7	(4.6)	-			5173
48		H3	SB128	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ　体:横ハケ	口:横ナデ	13.4	(9.2)	-			5172
49		H3	SB128	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ　体:横ハケ　脚:羽状ハケ	口:横ナデ	(13.8)	20.8	-	台端部径8.7 台基部径5.4		5174
50		H3	SB140	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ナデ	-	(3.9)	-			5184
51		H3	SB140	土師器	二重口縁壺	フォーラムⅢ期	口:横ナデ　垂下	―	(19.9)	(6.8)	-			5183
52		H3	SB140	土師器	焼塩土器	美濃式2類	体:布目圧痕	―	-	(4.4)	-			5185
53		H3	SB143	土師器	S字甕	A類	口:列点文　体:ハケ	頸:ハケ	-	(3.4)	-			5113
54		H3	SB143	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ナデ	(15.9)	(5.1)	-			5115
55		H3	SB143	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ナデ	(14.6)	(6.0)	-			5116
56		H3	SB143	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ミガキ	ミガキ	-	(4.8)	-			5114
57		H3	SB149	土師器	壺	―	―	口:横ハケ　体:ヘラケズリ	(15.4)	(15.7)	-			5186
58		H3	SB149	土師器	壺	―	体:ハケ	底:ヘラケズリ	-	(2.9)	-			5187
59		H3	SB149	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ナデ	(15.9)	(3.1)	-			5188
60		D	SB60 SB1(？)	土師器	甕	―	口:横ナデ	口:横ナデ	-	(2.0)	-			4751
61		D	SB60 SB1(？)	土師器	甕	―	―	―	-	(2.4)	-			4750
62		D	SB60 SB1(？)	土師器	高杯？脚部(ミニチュア)	―	穿孔1ヶ所(未貫通)	―	-	(4.0)	5.4			4749
63		E1	SB111	須恵器	高杯？		―	―	-	(3.9)	-		降灰	5075
64		E1	SB112	土師器	把手	―	―	―				高4.6　幅3.8		5076
65		H3	SB137	土師器	加飾壺	―	口:沈線	―	-	(4.1)	-			5109

第１表　遺物観察表 (1)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)（ ）内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
66	32	H3	SB137	土師器	くの字台付甕脚台	―	ハケ	ハケ	－	(5.7)	－	台端部径8.7 台基部径5.2		5110
67		H3	SB137	須恵器(産地不明)	高杯	7c代	―	―	－	(6.7)	－	脚基部径3.1	生焼け	5111
68		H3	SB138	須恵器(美濃須衛？)	杯	7c後半	―	―	－	(2.7)	－	受け部高0.9		5112
69		E1	SB145	土師器	壺	―	口：横ナデ	口：横ナデ	－	(4.0)	－			5095
70		E1	SB146	土師器	加飾壺	―	口：沈線	口：沈線　刺突文	(14.6)	(2.1)	－			5096
71		J1	SB163	土師器	くの字甕	―	口：横ナデ　刺突文	口：横ナデ	－	(4.7)	－			4985
72		J1	SB163	土師器	壺	―	体：ハケ　ミガキ　刺突文	―	－	(6.0)	－			4984
73		J1	SB163	土師器	壺	―	ミガキ	ハケ	(11.2)	(2.9)	－			4986
74	31	J1	SB163,SK293接合	土師器	壺	―	体：ミガキ	体：ヘラケズリ	－	(14.9)	－			5001
75		E2	SB164	土師器	有稜高杯	フォーラムⅡ期	口：沈線　羽状沈線	ミガキ	－	(2.3)	－			5002
76		E2	SB165	土師器	壺	―	体：ミガキ	体：ハケ	－	(7.9)	－	頸部径(9.0)		5005
77	34	E2	SB165	須恵器(畿内系)	蓋	7c後半	―	―	9.5	3.5	－			5003
78		E2	SB165	須恵器(畿内系？)	杯	7c後葉	―	―	－	(2.3)	－	受け部高0.4		5004
79		E2	SB167	須恵器(畿内系)	甕	7c前半	体：クシ刺突文	―	－	(5.0)	－			5013
80		E2	SB167	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長3.5　径1.3　孔径0.3　重5g		5010
81		E2	SB167	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長4.2　径2.0　孔径0.4　重14g		5011
82		E2	SB167	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長4.9　径2.2　孔径0.4　重25g		5012
83		E2	SB169	須恵器(畿内系)	椀	7c前半	―	―	－	(4.5)	－			5015
84	32	F3	SB203	土師器	くの字甕	―	ナデ	ヘラケズリ	－	(6.0)	－	台端部径8.2 台基部径5.8		5234
85		F3	SB203	土師器	S字甕	BC類	―	―	(15.7)	(2.0)	－			5236
86	30	F3	SB203	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ期	脚：穿孔2方向2対1段	口：多条沈線	23.6	16.6	－	脚端部径14.3 脚基部径3.6		5247
87	30	F3	SB203	土師器	有段高杯	フォーラムⅢ期	脚：ミガキ　穿孔2方向2対1段	脚：ハケ	－	(14.2)	－	脚端部径15.8 脚基部径3.2		5248
88		E3	SB210下層	縄文土器	深鉢	晩期(西之山式)	口：刻み	―	－	(5.0)	－			5223
89		E3	SB210上層	縄文土器	深鉢	晩期	―	―	－	(5.0)	－			5222
90	31	F3	SB213	土師器	壺	―	口：横ナデ 体：ヘラケズリ	口：横ナデ 体：ヘラケズリ	13.7	(16.2)	－	胴部径21.0		5291
91	31	F3	SB213	土師器	丸底壺	フォーラムⅣ期	口～体上半：ハケ 体下半：ミガキ	口～頸：ハケ	12.4	(17.1)	－	胴部径15.4		5289
92	30	F3	SB213	土師器	小型丸底壺	フォーラムⅤ期	体：ミガキ	―	－	(6.7)	－	胴部径9.5		5285
93	32	F3	SB213	土師器	S字甕	D2or3類	口：横ナデ　体：ハケ	口：横ナデ	14.8	(10.5)	－			5290
94	32	F3	SB213	土師器	S字甕	D3類	口：横ナデ　体：ハケ 脚：羽状ハケの後ヘラケズリ	体：ヘラケズリ	13.8	(29.7)	－	脚端部径8.3 脚基部径5.3 胴部径24.1		5292
95	31	F3	SB213	土師器	壺	―	体上半：横ハケ 体下半：ヘラケズリ	体上半：横ハケ 体下半：ヘラケズリ	－	(27.2)	7.6		外面底部木葉痕(線刻？)	5293
96	30	F3	SB213	土師器	小型丸底壺	フォーラムⅤ期	―	体：指ナデ	－	(6.6)	3.1	胴部径8.2		5297
97		F3	SB213	土師器	屈折脚高杯	フォーラムⅣ～Ⅴ期	ハケの後横ナデ	放射状ハケ	17.6	(5.7)	－	脚基部径3.1		5287
98		F3	SB213	土師器	屈折脚高杯	フォーラムⅣ～Ⅴ期	赤彩　杯：横ハケ 脚：ナデ	赤彩 杯：横ハケ　ナデ	(22.6)	(13.6)	－	脚端部径14.1 脚基部径3.8		5286
99		F3	SB213	土師器	屈折脚高杯脚部	フォーラムⅣ～Ⅴ期	ミガキ	ナデ	－	(6.9)	－	脚端部径9.9		5284
100	30	F3	SB213	土師器	屈折脚高杯	フォーラムⅤ期	ナデ　杯：垂下稜	―	20.0	15.0	－			5288
101		F3	SB213,SD130	須恵器(産地不明)	高杯(長脚)	6c後葉	―	―	－	(2.8)	－	受け部高1.2	1248と同一？	5296
102		I1	SB72	土師器	S字甕	D1類	口：横ナデ　体：ハケ	口：横ナデ	－	(3.0)	－			4247
103		I1	SB72,SB73	土師器	S字甕	D3類	口：横ナデ　体：ハケ	口：横ナデ	(13.4)	(5.5)	－			4248
104		I1	SB72	磁器(中国)	青磁碗	龍泉窯系Ⅰ－5類	鎬蓮弁文	―	－	(4.1)	－			4249
105		I1	SB66	土師器	屈折脚高杯	フォーラムⅣ～Ⅴ期	横ナデ	横ナデ	－	(3.3)	－			4235
106		I1	SB66	土師器	杯部椀形高杯	フォーラムⅥ期	ミガキ	―	－	(1.4)	－			4234
107		I1	SB66	須恵器(産地不明)	脚部	6c後半～7c	―	―	－	(2.9)	－			4236
108		H3	SB114	須恵器(産地不明)	長頸瓶	7c後葉	―	―	－	(11.7)	－		降灰	5108
109	30	E3	SB196,SB210,SK313,P1601接合	縄文土器	深鉢	晩期(西之山式)	口：沈線	―	(14.4)	(6.5)	－			5218
110		E3	SB196	須恵器(産地不明)	杯	7c後葉	―	―	－	(2.0)	－	受け部高0.9		5215
111	31	E3	SB196,SB210接合	土師器	杯		―	―	(9.4)	(2.7)	－			5217
112	43	E3	SB196	石製品	打製石鏃	―	―	―	－	－	－	長3.0　幅(2.0)　厚0.4	下呂石	5216
113		E3	SB200	土師器	有段高杯脚部	フォーラムⅡ～Ⅲ期	―	―	－	(6.1)	－			5219
114	34	E3	SB200	須恵器(尾張？)	蓋	7c後葉	―	―	11.2	3.4	3.9			5227
115		E3	SB201	須恵器(尾張？)	蓋	7c後葉	―	―	(11.7)	(3.4)	－			5220
116		E3	SB202	土師器	S字甕	A類	口：横ナデ　列点文	口：横ナデ	－	(1.5)	－			5221
117	31	E2	SD117	土師器	S字甕	A類	口：横ナデ　列点文 体：ハケ	口：横ナデ　頸：横ハケ	17.0	(16.4)	－			5034
118		I3	SD146	土師器	受口甕	―	口：横ナデ	口：横ナデ	－	(3.2)	－			5387
119		I3	SD146	土師器	受口甕	―	口：横ナデ	口：横ナデ	－	(6.0)	－			5389
120		I3	SD146	土師器	くの字甕	―	口：横ナデ	口：横ナデ	－	(4.9)	－			5386
121		I3	SD146	土師器	くの字甕	―	口：横ナデ	口：横ナデ	－	(6.3)	－			5388
122		I3	SD146	土師器	くの字台付甕	―	体：ハケ	体：ヘラケズリ	－	(8.6)	－			5396
123		I3	SD146	土師器	くの字台付甕	―	口：横ナデ　体：ハケ	口：横ナデ	(13.8)	(5.5)	－		122と同一？	5397
124		I3	SD146	土師器	S字甕	A類	口：横ナデ　列点文 体：ハケ	口：横ナデ　頸：横ハケ	－	(6.2)	－			5381
125		I3	SD146	土師器	S字甕	A類	口：横ナデ　列点文 体：ハケ	口：横ナデ　頸：横ハケ	(17.4)	(4.0)	－			5382

第２表　遺物観察表 (2)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)( )内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
126	31	I3	SD146	土師器	S字甕	A類	口:横ナデ 列点文 体:ハケ	口:横ナデ 頸:横ハケ	16.1	(4.4)	−			5383
127	31	I3	SD146	土師器	パレス壺	フォーラムⅡ～Ⅲ期	赤彩 口:沈線 頸:縦ハケ	口:羽状沈線 沈線 頸:ミガキ	21.5	(4.7)	−			5395
128		I3	SD146	土師器	加飾壺	−	口:沈線	口:羽状沈線	−	(3.3)	−			5394
129		I3	SD146	土師器	加飾壺	−	体上半:横ハケ 連続線刻文 体下半:ミガキ	体:ヘラケズリ	−	(11.1)	−			5390
130		I3	SD146	土師器	壺	−	−	−	−	(8.9)	5.4			5391
131		I3	SD146	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ミガキ	脚:ヘラケズリ	−	(7.5)	−			5393
132		I3	SD146	土師器	有段高杯脚部	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ミガキ 穿孔2対1段	−	−	(7.1)	−	脚端部径(14.9)		5385
133		I3	SD146	土師器	器台	フォーラムⅠ～Ⅱ期	ミガキ	ミガキ	(15.2)	(2.4)	−			5384
134	31	I3	SD146,SK393接合	土師器	器台	フォーラムⅠ期	ミガキ 脚:穿孔2方向2対1段	杯:ミガキ 脚:横ハケ	(16.1)	12.3	(13.9)			5392
135		I3	SD146	石製品	砥石	−	−	−	−	−	−	長18.2 幅11.9 厚3.7	使用面2面	5398
136		H3	SD102	土師器	壺	−	−	−	−	(2.6)	−			5127
137	30	H3	SD102	土師器	小型丸底壺(ミニチュア)	−	−	横ハケ	(5.9)	(5.0)	−			5128
138		H3	SD102	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	−	−	−	(4.2)	−			5125
139	31	H3	SD102上層	土師器	有稜高杯	フォーラムⅡ期	脚:沈線 羽状沈線	脚:ハケ		(2.4)	−	脚径(19.5)		5126
140		H3	SD96	土師器	くの字台付甕脚台(ミニチュア)	−	ヘラケズリ	ハケ	−	(4.0)	−	台端部径6.4 台基部径4.0		5122
141	43	H3	SD96	土製品	土錘	−	−	−	−	−	−	長5.3 径1.8 孔径0.6 重13g		5123
142	31	E2	SK287	土師器	加飾壺	−	体:沈線 山形沈線 横ハケ	体:ヘラケズリ	−	(20.5)	−			5043
143		E2	SK287	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ミガキ	ミガキ	−	(3.9)	−	脚基部径3.3		5042
144		H1	SK12	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ナデ	(16.0)	(3.5)	−			4064
145		H1	SK14	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ナデ	−	(3.0)	−			4113
146		H1	SK14	土師器	甕(山陰系？)	フォーラムⅣ～Ⅴ期	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ナデ	−	(3.9)	−			4114
147		B1	SK25	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ナデ	(16.1)	(6.4)	−			4078
148		B1	SK25	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	脚:穿孔3方向1段	−	−	(7.3)	−			4077
149	31	G1	SK39	土師器	加飾壺	フォーラムⅡ～Ⅲ期	口:垂下 突帯 頸:刻み 肩:沈線	口:連続刺突文	20.8	9.7	−			4010
150	31	I1	SK193	土師器	柳ヶ坪型壺	フォーラムⅣ期	口:羽状刺突文 頸:縦ハケ 体上半:沈線・波状沈線 体下半:ミガキ	口:羽状刺突文 頸:ミガキ 体:ヘラケズリ	16.7	(26.0)	−	胴部径26.6		4221
151	32	I1	SK193,P900接合	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ 体:ハケ 脚:羽状ハケ	口:横ナデ 脚:ヘラケズリ	(14.8)	25.9	−	台端部径9.0 台基部径5.4		4222
152	31	I1	SK193	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ナデ	16.1	(7.0)	−			4225
153	32	I1	SK193	土師器	S字甕脚台	BC類	羽状ハケ	−	−	(6.7)	−	台端径9.6 台基部径5.5		4224
154	32	I1	SK193	土師器	S字甕脚台	BC類	羽状ハケ	ヘラケズリ	−	(6.2)	−	台端径8.2 台基部径5.1		4223
155		I1	SK193	土師器	有段高杯脚部	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ミガキ 穿孔:3方向2段	−	−	(7.7)	−	脚端部径14.9 脚基部径2.8		4226
156		I1	SK193	須恵器(美濃須衛)	蓋	7c中葉	−	−	−	(1.3)	(14.3)			4227
157	30	H3	SK233	土師器	小型器台	フォーラムⅢ期	ミガキ 脚:穿孔3方向1段	脚:ナデ	(8.6)	9.6	13.5			5202
158		E2	SK281	土師器	有段高杯脚部	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ミガキ 穿孔2段	−	−	(10.0)	−	脚端部径(16.4)		5039
159		E2	SK281	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	口:横ハケ	−	(3.0)	−			5040
160		D	SK168	土師器	受口甕	−	口:横ナデ 頸:横ナデ	口:横ナデ	−	(4.6)	−			4763
161		H3	SK232	土師器	壺	−	−	−	−	(2.7)	3.4			5201
162		E2	SK285	須恵器(畿内系？)	甕	不明	体:タタキ クシ描き	体:同心円当て具痕	−	(6.3)	−			5041
163		F3	SK333	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	脚:ミガキ 穿孔2方向2対1段	杯:ミガキ	−	(5.4)	−	脚基部径4.2		5249
164		E1	SX4	土師器	甕(山陰系)	フォーラムⅣ～Ⅴ期	口:横ハケ	口:横ナデ	(13.2)	(2.9)	−			5101
165		F3	SX14	土師器	くの字台付甕脚台	−	−	−	−	(4.7)	−	台基部径6.6		5278
166		F3	SX14	土師器	くの字台付甕脚台(ミニチュア)	−	−	−	−	(3.0)	−	台端部径6.0 台基部径4.5		5277
167		F3	SX14	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ミガキ	ミガキ 口:沈線	−	(3.7)	−			5280
168		F3	SX14	土師器	鉢(ミニチュア)	−	−	−	−	(2.3)	2.8			5279
169		F3	SX14	須恵器(猿投？)	短頸壺	6c後葉	−	−	(9.8)	(7.8)	−		降灰	5294
170		F3	SX14	灰釉陶器	椀	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	−	口～体:灰釉	−	(1.9)	6.5			5295
171		F3	SX20	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ミガキ	口:多条沈線	−	(5.6)	−			5283
172		F3	SX20	土師器	受口鉢？	−	口:横ナデ	口:横ナデ	−	(2.7)	−			5282
173		F1	P547	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ナデ	−	(3.2)	−			4709
174		B2	P794	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ	口:横ナデ	−	(1.3)	−			4724
175		B2	P794	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ	口:横ナデ	−	(1.3)	−			4722
176		B2	P794	土師器	くの字甕	−	体:ミガキ	体:ヘラケズリ	(11.0)	(8.8)	−			4723
177		H3	P1127	土師器	S字甕(ミニチュア)	BC類	体:ハケ 脚:ハケ	−	−	(1.8)	−			5211
178	31	H3	P1144	土師器	有段高杯(畿内系)	フォーラムⅡ期	口:多条沈線 ミガキ 脚:穿孔3方向	ミガキ	(13.7)	(9.0)	−	脚基部径3.5		5213
179		J1	P1257	土師器	くの字甕	−	−	−	(9.2)	(4.6)	−			5044
180		E2	P1300	土師器	受口甕	−	口:沈線 頸:横ナデ	口～頸:横ナデ	−	(4.4)	−			5046
181		E2	P1309	不明	不明	−	ヘラ描き文	−	−	(3.5)	−			5047
182		E2	P1326	土師器	くの字甕	−	口:横ナデ	口:横ハケ	−	(3.5)	−			5050
183		E2	P1326	土師器	壺	−	−	−	−	(2.7)	4.6			5049
184		F3	P1632	土師器	受口甕	−	口:沈線 頸:横ナデ	口～頸:横ナデ	−	(3.3)	−			5254
185		F3	P1632	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ期	口:多条沈線	−	−	(5.7)	−			5253

第３表　遺物観察表 (3)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)（ ）内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
186	43	E3	P1505	石製品	打製石鏃	―	―	―	－	－	－	長(1.9) 幅(1.3) 厚0.3	下呂石	5226
187		I3	ⅲ層	土師器	皿(かわらけ)	B1類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	(1.9)	－			5402
188		H1	SB1	土師器	壺	―	底:木葉痕	―	－	(3.4)	6.0			4045
189		H1	SB1	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ハケ	(17.8)	(6.9)	－			4043
190		H1	SB1	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口～体:横ハケ	(18.2)	(6.2)	－			4044
191	33	H1	SB1ｶﾏﾄﾞ	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ハケ 体上半:横ハケ 体下半:ヘラケズリ	19.0	37.4	－	胴部径27.3		4040
192	33	H1	SB1ｶﾏﾄﾞ	土師器	伊勢型甕	A1類	体:ハケ ヘラ記号	体:ヘラケズリ	－	(19.1)	－			4041
193		H1	SB1	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ナデ	(15.0)	(5.4)	－			4046
194		H1	SB1	山茶碗(尾張型)	碗	5型式	―	―	(16.0)	4.2	(7.9)		内面底部使用痕 降灰	4042
195		B2	SB3	須恵器(畿内系)	蓋	7c前葉	―	―	(12.0)	(3.0)	－			4625
196		B1	SB3	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	口:横ナデ	(13.5)	(3.2)	－			4047
197	43	B1	SB3	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長6.3 径1.2 孔径0.4 重8g		4048
198	34	B1	SB5	須恵器(畿内系)	蓋	6c後葉～7c前葉	天:ヘラケズリ	―	(12.6)	5.3	－	つまみ径3.2 つまみ高0.7		4052
199		B1	SB5	須恵器(畿内系)	杯	6c後葉～7c前葉	―	―	(12.8)	(3.8)	－	受け部径(15.2) 受け部高0.9		4049
200		B1	SB5	土師器	皿(かわらけ)	M4類	口:横ナデ	体:横ナデ	(7.4)	(1.7)	－			4051
201		B1	SB5	石製品	砥石	―	―	―	－	－	－	長(17.1) 幅(11.1) 厚(6.9)	使用面1面 砂岩	4050
202	33	C1	SB12ｶﾏﾄﾞ	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口～体:ハケ 下半ヘラケズリ	(13.2)	(18.7)	－			4459
203	36	C1	SB12	須恵器(畿内系)	壺	7c後葉	体下半～底:回転ヘラケズリ	―	(13.1)	(13.7)	6.0	最大径(18.7)	降灰	4442
204	33	C1	SB12	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ナデ 体上半:ハケ 体下半:ヘラケズリ	(14.8)	(16.7)	－			4444
205	33	C1	SB12	土師器	甑	C群	体:ハケ	―	(23.5)	(14.1)	－			4443
206		C1	SB17	須恵器(畿内系)	杯	6c後葉～7c前葉	―	―	－	(2.5)	－			4457
207		G2	SB21北西周溝	須恵器(畿内系)	杯	7c中葉	―	―	－	(3.6)	－	受け部高0.6		4557
208	43	G2	SB21	土師器	鼎？(ミニチュア)	―	―	―	－	－	－	高4.9 幅3.9	穿孔2ヶ所(1つは未貫通)	4554
209		G2	SB21	土師器	受口甕	―	口:ハケの後横ナデ	口:横ハケ	－	(4.1)	－			4555
210		G2	SB21	土師器	伊勢型甕	A1類	体:ハケ	体:ハケ	－	(18.6)	－			4556
211		G2	SB22	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口～体上半:ハケ 体下半:ヘラケズリ	14.4	(16.9)	－			4558
212		G2	SB22	石製品	砥石	―	―	―	－	－	－	長30.9 幅10.7	使用面3面 砂岩	4559
213		G2	SB28	須恵器(畿内系or美濃須衛)	蓋	7c代	―	―	－	(2.7)	－			4564
214		G2	SB28	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口～体:ハケ	－	(8.1)	－			4563
215		G2	SB29	須恵器(畿内系)	蓋	7c前葉	―	―	－	(2.9)	－			4565
216		G2	SB33	須恵器(畿内系)	高杯脚部(長脚)	7c中葉	沈線 透かし3方向2段	―	－	(5.7)	－			4566
217	36	B2	SB39	須恵器(畿内系)	鼎	7c中葉	体上半:沈線 クシ刺突文 体下半:ヘラケズリ	―	－	(8.8)	－	胴部径9.5	穿孔時の粘土塊残存	4634
218		B2	SB39	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	体:ハケ	－	(5.3)	－			4637
219		B2	SB39	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ナデ	(18.6)	(2.5)	－			4636
220		B2	SB39	石製品	未製品	―	―	―	－	－	－	長18.3 幅6.1 厚2.5		4635
221		B2	SB53	須恵器(畿内系)	杯	7c前葉	―	―	(11.2)	(4.1)	－	受け部径(14.0) 受け部高0.8		4659
222	35	B2	SB53	須恵器(畿内系)	鼎(ミニチュア)	7c後葉	体上半:沈線 下半:ヘラケズリ	―	－	(9.1)	－	胴部径7.4	降灰	4656
223	32	B2	SB53	土師器	S字甕脚台	BC類	羽状ハケ	―	－	(6.2)	－	台端部径8.9 台基部径5.3		4657
224		B2	SB53	土師器	二重口縁壺	フォーラムⅢ～Ⅳ期	口～頸:横ハケ	赤彩 口:ハケ	(22.0)	(3.4)	－			4658
225		C1	SB57ｶﾏﾄﾞ	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ハケ	－	(5.3)	－			4428
226		C1	SB57ｶﾏﾄﾞ	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ナデ 頸:横ハケ 体:横ハケ	(13.9)	(10.2)	－			4429
227	30	C1	SB57ｶﾏﾄﾞ	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ナデ 体:ハケ	(13.1)	(11.5)	－			4433
228		C1	SB57,SB20接合	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口～体:ハケ	(17.6)	(11.5)	－			4464
229		C1	SB57ｶﾏﾄﾞ	土師器	長胴甕	―	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ハケ 体:ハケ	(17.8)	(28.3)	－			4432
230		C1	SB57ｶﾏﾄﾞ	須恵器(畿内系)	甕	7c後葉	―	―	－	(4.3)	－			4430
231		C1	SB57ｶﾏﾄﾞ	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長4.6 径2.0 孔径0.4 重15g		4431
232		C1	SB57	灰釉陶器	椀	10c後半～11c前葉(Ⅶ期中～Ⅷ期古)	口～体:灰釉	口～体:灰釉	－	(4.4)	(6.5)		内面底部使用痕	4434
233		C1	SB57	土師器(ロクロ)	段皿形(不明)	―	―	―	－	(1.7)	－			4435
234		I1	SB61,69接合	土師器	伊勢型甕	A1類	体:ハケ	体:ヘラケズリ	－	(9.8)	－			4228
235		I1	SB64	須恵器(畿内系)	壺脚部？	7c前半	―	―	－	(3.3)	－			4233
236		I1	SB64	土師器	屈折脚高杯	フォーラムⅣ～Ⅴ期	ミガキ	―	－	(1.7)	－			4232
237		I1	SB68	須恵器(畿内系)	蓋	6c後葉～7c初	―	―	－	(3.5)	－			4243
238		I1	SB68	須恵器(畿内系)	杯	6c末～7c前葉	―	―	－	(2.5)	－	受け部高1.0		4241
239		I1	SB68	須恵器(美濃須衛)	杯(大型品)	7c後葉	―	―	－	(4.7)	－	受け部高1.5	祭祀用か 降灰	4242
240		I1	SB68	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	体:横ハケ	－	(4.5)	－			4239

第４表　遺物観察表 (4)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)( )内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
241		I1	SB68	土師器	甑	―	体:縦ハケ	―	－	(6.3)	－			4240
242		I1	SB71	須恵器(畿内系)	蓋	7c前半	―	―	－	(3.0)	(8.3)			4246
243		I1	SB71	須恵器(畿内系)	無蓋高坏	7c代	―	―	(10.2)	(2.7)	－			4245
244		I1	SB71	土師器	甕脚台	―	―	―	－	(4.1)	－			4244
245		I1	SB73	須恵器(畿内系)	蓋	6c末～7c前葉	―	―	－	(3.8)	－			4252
246		I1	SB73	須恵器(美濃須衛)	杯	7c前半	―	―	－	(2.6)	－	受け部高1.1		4251
247		I1	SB73	須恵器(美濃須衛)	高杯(ミニチュア)	7c代	―	―	－	(4.0)	－			4253
248		I1	SB73	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	灰釉	灰釉	－	(2.3)	－			4255
249		I1	SB73	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	―	―	－	(2.0)	(7.4)		内面底部使用痕	4256
250	37	I1	SB73	土師器(ロクロ)	皿形(柱状高台)	―	底:回転糸切り痕	―	(9.7)	2.3	(3.8)			4254
251		I1	SB74	須恵器(畿内系)	杯	6c後葉～7c前葉	―	―	－	(3.9)	－	受け部高1.3		4258
252		I1	SB74	須恵器(畿内系)	杯	7c前葉	―	―	(11.8)	5.0	－	受け部径(14.6) 受け部高0.8		4257
253		I1	SB74	山茶碗(尾張型)	碗	6型式	底:回転糸切り痕	―	－	(2.9)	(6.4)		内面底部使用痕	4259
254		I1	SB74	陶器(常滑)	甕	6a型式	―	―	－	(1.8)	－			4260
255		I1	SB75	須恵器(畿内系)	蓋(高杯)	6c後葉～7c前葉	―	―	－	(2.2)	－			4262
256		I1	SB75	須恵器(畿内系)	杯	6c後葉～7c前葉	―	―	(12.2)	(2.6)	－	受け部径(14.4) 受け部高0.9		4263
257		I1	SB75	土師器	伊勢型甕	A1類	―	口:横ハケ	－	(2.0)	－			4261
258		I1	SB76	須恵器(畿内系)	蓋	7c後半	―	―	－	(3.3)	－			4266
259		I1	SB76	須恵器(畿内系)	高杯	7c中葉	―	―	－	(3.4)	(8.2)			4264
260		I1	SB76	須恵器(畿内系or美濃須衛)	蓋	7c中葉	―	―	－	(2.1)	－			4265
261	37	I1	SB76	灰釉陶器	小瓶	9c前葉～11c初(Ⅵ～Ⅶ期)	底:回転糸切り痕	―	－	(3.3)	(5.8)			4267
262	34	F2	SB80	須恵器(美濃須衛)	杯	7c初	―	―	10.9	3.8	－	受け部径12.9 受け部高1.1		4863
263	34	F2	SB80	須恵器(美濃須衛)	杯	7c初	―	―	10.6	4.0	－	受け部径13.0 受け部高1.2		4864
264	33	F2	SB80	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ハケ 体上半:ハケ 体下半:ヘラケズリ?	15.0	(17.5)	－			4867
265	33	F2	SB80	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ハケ 体上半:ハケ 体下半:ヘラケズリ	18.9	(36.6)	－	胴部径26.6		4868
266		F2	SB80	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ハケ 体:ハケ	(15.7)	(11.7)	－			4866
267		F2	SB80ｶﾏﾄﾞ	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ナデ 体上半:ハケ 体下半:ヘラケズリ	(19.4)	(38.7)	－	胴部径26.6		4973
268	33	F2	SB80	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ナデ 体:ハケ	(19.8)	(13.0)	－			4865
269	34	F2	SB82	須恵器(畿内系)	蓋	7c後葉	―	―	12.3	3.7	－			4880
270	34	F2	SB82	須恵器(畿内系)	蓋	7c後葉	―	―	12.5	4.9	－			4881
271		F2	SB82	土師器	把手	―	―	―	－	－	－	高5.5 幅(3.3)		4879
272		F2	SB82	土師器	壺	―	口:沈線	―	－	(3.2)	－			4878
273	31	F2	SB82	土師器	加飾壺	―	口:沈線 頸:縦ハケ 体上半:沈線 山形沈線 体下半:ミガキ	口:横ナデ 体下半:横ハケ	17.9	24.4	5.0			4882
274		F2	SB82	土師器	柳ヶ坪型壺	フォーラムⅣ期	―	羽状線刻文	－	(2.8)	－			4877
275		F2	SB82	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ	口:横ナデ	－	(2.1)	－			4876
276	34	F2	SB83	須恵器(産地不明)	蓋	7c後葉	―	―	15.3	(2.5)	－		降灰	4883
277		F2	SB83ｶﾏﾄﾞ?	石製品	砥石	―	―	―	－	－	－	長17.0 幅12.9 厚7.1	使用面2面 砂岩	5408
278		F2	SB84	土師器	伊勢型甕	A1類	―	―	－	3.4	－			4884
279		F2	SB83,84	土師器	伊勢型甕	A2類	―	―	(15.2)	(4.6)	－			4886
280		F2	SB84	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長4.5 径1.0 孔径0.3 重5g		4885
281		F2	SB85	須恵器(畿内系)	蓋	7c後半?	―	―	(8.6)	(2.8)	－			4890
282		F2	SB85	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	口:横ハケ	－	(3.2)	－			4887
283	30	F2	SB85	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ期	ミガキ 脚:穿孔2方向2対1段	脚:ヘラ(?)ミガキ	－	(15.5)	－	脚端部径15.2 脚基部径3.8		4888
284		F2	SB85	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ期	ミガキ	口:多条沈線	－	(8.7)	－			4889
285		F2	SB86	須恵器(畿内系)	杯	7c前半	―	―	(9.4)	(3.0)	－	受け部径(11.2) 受け部高1.0		4893
286		F2	SB86	須恵器(畿内系)	鉢	7c前半	肩:ヘラケズリ	―	－	(4.9)	－			4892
287	36	F2	SB86	須恵器(美濃須衛)	甕	7c後半	体:格子タタキ痕	体:同心円当て具痕	19.2	(21.5)	－	胴部径29.0		4897
288		F2	SB86	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	口～体:灰釉	口～体:灰釉	(13.2)	5.4	(5.4)			4891
289		F2	SB86,SD81	不明(窯体?)	―	―	―	―	－	－	－	長5.3 幅6.0 厚4.3		4894
290		F2	SB87	須恵器(畿内系)	蓋	7c後葉	天:回転ヘラケズリ	―	(15.8)	(2.1)	－	つまみ径(3.0) つまみ高(0.7)	降灰	4895
291		F2	SB87	土師器	有稜高杯脚部	フォーラムⅡ期	穿孔:2方向2段(上段1つ、下段2つ)	―	－	(3.8)	－			4896
292		F2	SB89	須恵器(産地不明)	蓋	7c後葉	天:回転ヘラケズリ	―	(13.2)	3.8	－	つまみ径3.0 つまみ高0.9	降灰	4898
293		F2	SB89	土師器	伊勢型甕	A2類	口:横ナデ 体:ハケ	口～体:横ハケ 体:ヘラケズリ	(21.2)	(14.8)	－			4900
294		F2	SB89	土師器	伊勢型甕	A2類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ハケ 体:ヘラケズリ	(16.0)	(8.7)	－			4916

第５表　遺物観察表 (5)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)（ ）内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
295		F2	SB89	土師器	伊勢型甕	A2類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ハケ　体:ヘラケズリ	(14.4)	(11.0)	－			4915
296		F2	SB89	土師器	伊勢型甕	A2類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ハケ　体:ヘラケズリ	－	(16.2)	－			4899
297	36	F2	SB90	須恵器(猿投？)	壺	7c後半	―	―	6.2	8.6	5.5	最大径11.0	降灰	4908
298		F2	SB90	須恵器(猿投？)	壺	7c後半	体下半:ヘラケズリ	―	10.8	8.3	2.6	最大径12.6		4907
299	36	F2	SB90	須恵器(猿投？)	壺	7c後半？	体下半:ヘラケズリ	―	10.8	10.6	8.7	最大径14.9		4906
300	36	F2	SB90	須恵器(猿投)	長頸瓶	7c後半	体:沈線　波状沈線　ヘラケズリ	―	－	(12.9)	10.5	胴部径18.8	降灰	4909
301		F2	SB90	土師器	伊勢型甕	A2類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ナデ	－	(4.6)	－			4911
302		F2	SB90	土師器	伊勢型甕	A2類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ハケ	(14.8)	(5.5)	－			4910
303		F2	SB90	土師器	くの字甕	―	―	―	－	(3.8)	－			4913
304		F2	SB90下層	土師器	受口甕	―	口:沈線　頸:横ハケ	口:横ナデ　頸:横ハケ	－	(5.2)	－			4914
305	43	F2	SB90	石製品	砥石	―	―	―	－	－	－	長11.2　幅3.0　厚1.4	使用面2面	4912
306		F2	SB91	須恵器(美濃須衛？)	蓋	7c中葉	天:回転ヘラケズリ	―	12.3	4.1	－			4901
307	34	F2	SB91	須恵器(美濃須衛？)	蓋	7c中葉	―	―	12.4	4.6	－		生焼け	4902
308	34	F2	SB91	須恵器(美濃須衛？)	杯	7c前葉	―	―	11.7	4.5	4.6	受け部径14.2 受け部高1.1		4904
309	35	F2	SB91	須恵器(美濃須衛？)	杯	7c中葉	―	―	10.7	3.5	3.9	受け部径12.8 受け部高0.7	生焼け	4903
310	33	F2	SB91	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	口～頸:横ナデ　体上半:横ハケ	16.8	(11.1)	－			4905
311	34	F2	SB92-2	須恵器(産地不明)	杯	7c中葉	底:ヘラケズリ	―	10.0	4.0	2.6	受け部径12.4 受け部高0.8		4917
312		H3	SB101床直	須恵器(産地不明)	蓋	7c中葉	―	―	(11.6)	3.8	－			5144
313		H3	SB101上層	須恵器(尾張？)	甕	7c後半	体(底付近):ヘラケズ	―	－	(4.3)	(10.4)			5143
314		H3	SB101上層	須恵器(美濃須衛)	甕	8c後葉～9c前葉	体:平行タタキ痕	体:同心円当て具痕	－	(6.2)	－			5142
315		H3	SB102ｶﾏﾄﾞ	須恵器(産地不明)	蓋	7c後葉	天:回転ヘラケズリ	―	(15.8)	3.9	－	つまみ径2.9 つまみ高0.8		5151
316		H3	SB102ｶﾏﾄﾞ	土師器	平底甕	B3類	口:横ナデ　体:ハケ	口～頸:横ハケ	(14.8)	(6.3)	－			5150
317		H3	SB102	須恵器(産地不明)	甕	7c前半	―	―	－	(7.3)	－			5147
318		H3	SB102	須恵器(産地不明)	有台杯	7c後葉	底:回転ヘラケズリ	―	(15.0)	3.8	－		内面底部使用痕	5148
319	34	H3	SB102	須恵器(尾張？)	蓋	7c後葉	体:回転ヘラケズリ	―	(16.2)	4.0	－	つまみ径2.6 つまみ高0.9		5145
320		H3	SB102	須恵器(尾張？)	無台杯	7c後葉	―	―	(12.4)	3.6	7.4			5146
321	43	H3	SB102	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長3.5　径2.2　孔径0.4　重14g		5152
322		H3	SB102上層	土師器	有段高杯脚部(ミニチュア)	―	ミガキ	ケズリ	－	(4.9)	－	脚端部径(8.3) 脚基部径2.4		5149
323	35	H3	P1062	須恵器(尾張？)	有台杯	7c後葉	底:回転ヘラケズリ	―	(17.4)	4.9	(13.4)			5208
324		H3	SB104	須恵器(畿内系)	蓋	6c後葉～7c初	―	―	(11.5)	(2.8)	－			5156
325		H3	SB104	須恵器(尾張？)	杯	7c後葉	―	―	(9.6)	(3.4)	－	受け部径(11.8) 受け部高1.0		5157
326		H3	SB104	須恵器(尾張)	高杯脚部	7c後半	沈線	―	－	(6.3)	－	脚基部径2.5	降灰	5162
327		H3	SB104	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	口～体上半:横ハケ	－	(8.0)	－			5161
328		H3	SB104	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	体上半:横ハケ　体下半:ヘラケズリ	(16.2)	(10.3)	－			5160
329		H3	SB104	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ハケ　体:ヘラケズリ	(17.6)	(10.7)	－			5158
330		H3	SB104	土師器	伊勢型甕	A1類	体:ハケ	体:ヘラケズリ	－	(11.6)	－			5159
331	35	H3	SB106	須恵器(美濃須衛)	杯	7c中葉	底:回転ヘラケズリ	―	10.5	3.8	－	受け部径12.6 受け部高0.6		5164
332	35	H3	SB106	須恵器(尾張)	杯	7c後半	―	―	9.4	3.5	5.8	受け部径11.8 受け部高1.2		5163
333		E1	SB118	須恵器(美濃須衛？)	甕	7c代	体下半:ヘラケズリ	―	－	(2.9)	(3.6)		降灰	5079
334		E1	SB118	須恵器(美濃須衛？)	鉄鉢	7c後葉～8c前葉	―	―	(13.2)	(8.2)	(7.0)		内面底部使用痕	5078
335		E1	SB118	土師器	伊勢型甕	A2類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ハケ	－	(4.8)	－			5077
336	39	E1	SB118	粘土塊	―	―	―	―	－	－	－	長6.1　幅7.0　厚5.4	焼成	5080
337		E1	SB121	須恵器(美濃須衛)	無台杯	7c後葉～8c前葉	―	―	－	(3.7)	－			5081
338		E1	SB121	須恵器(美濃須衛)	長頸瓶	7c後半	肩:ヘラケズリ	―	－	(8.0)	－		降灰	5082
339		E1	SB121	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ナデ　体:ハケ　ヘラケズリ	－	(13.6)	－			5083
340		E1	SB121	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長3.8　径2.1　孔径0.3　重11g		5084
341		E1	SB123	須恵器(畿内系？)	蓋	7c後葉	天:回転ヘラケズリ	―	(16.8)	(2.4)	－			5089
342		E1	SB123	須恵器(猿投？)	壺	7c後葉～8c	―	―	(9.6)	(5.0)	－		降灰	5090
343		E1	SB131	須恵器(畿内系)	杯	7c代	―	―	－	(1.8)	－	受け部高0.7		5092
344		E1	SB131	須恵器(畿内系or猿投)	杯類	7c代	―	―	－	(3.0)	－			5091
345		E1	SB131	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ナデ	－	(3.8)	－			5093
346		E1	SB131下層	土師器	鉢(ミニチュア)	―	―	―	－	(2.3)	－			5094
347	43	E1	SB131下層	銅製品	不明	―	―	―	－	－	－	長(2.3)　幅(2.5)　厚(0.4)		4862
348		H3	SB144	須恵器(畿内系)	杯	7c前葉	―	―	－	(2.6)	－	受け部高0.7		5182
349		H3	SB144	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	体:横ハケ	(19.1)	(9.9)	－			5181

第６表　遺物観察表 (6)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)( )内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
350		J1	SB161	須恵器(美濃須衛？)	杯	7c後葉	―	―	－	(2.3)	－			4978
351		J1	SB161	土師器	甕	―	口:横ナデ　刺突文	口:横ナデ	(11.1)	(2.9)	－			4983
352		J1	SB161	土師器	甕	―	口～頸:横ナデ	口:沈線　頸:横ナデ	20.7	(4.8)	－			4980
353		J1	SB161	土師器	くの字甕	―	口:横ナデ　体:ハケ	体:横ハケ	(13.4)	(6.5)	－			4981
354		J1	SB161	土師器	くの字甕(ミニチュア)	―	―	―	－	(3.0)	－			4977
355		J1	SB161	土師器	伊勢型甕	A2類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ハケ	(22.4)	(5.7)	－			4982
356		J1	SB161	土師器	ヒサゴ壺	フォーラムⅡ期	口～頸:ハケ	―	(10.2)	(7.3)	－			4976
357		J1	SB161	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ期	ミガキ	ミガキ	(18.0)	(8.1)	－			4974
358		J1	SB161	土師器	鉢	―	体:沈線　列点文	―	－	(4.5)	－			4975
359		E2	SB168	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長4.1　径2.1　孔径0.4　重14g		5014
360		E2	SB171	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	口～体:横ハケ	(13.8)	(6.8)	－	頸部径11.8		5021
361		E2	SB171	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長4.6　径2.3　孔径0.4　重18g		5023
362	43	E2	SB171	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長4.2　径2.2　孔径0.4　重17g		5025
363	43	E2	SB171	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長3.7　径1.1　孔径0.2　重4g		5028
364	43	E2	SB171	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長3.7　径1.3　孔径0.3　重6g		5029
365	32	E2	SB171	土師器	くの字台付甕脚台	―	羽状ハケ	―	－	(6.5)	－	台端部径10.4 台基部径7.2		5022
366		G3	SB176	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	口～体:横ハケ	(18.8)	(4.0)	－			4335
367		G3	SB177	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	口:横ハケ	－	(2.6)	－			4336
368		G3	SB178ｶﾏﾄﾞ	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ハケ	(17.8)	(7.0)	－			4342
369		G3	SB178	須恵器(畿内系)	高杯	6c後葉～7c前葉	―	―	－	(2.1)	－			4341
370		G3	SB178	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	口:横ハケ	(19.4)	(3.5)	－			4338
371		G3	SB178	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	口:横ハケ	－	(2.4)	－			4340
372		G3	SB178	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	口:横ハケ	－	(3.6)	－			4339
373		G3	SB178	土師器	甑	C群	体:ハケ	―	－	(9.6)	－			4337
374		G3	SB183	須恵器(産地不明)	蓋	7c中葉	―	―	－	(2.8)	－			4344
375		G3	SB184	須恵器(畿内系)	杯	7c代	体:沈線	―	－	(2.4)	－			4346
376		G3	SB184	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	―	－	(2.6)	－			4345
377		G3	SB184下層	土師器	伊勢型鍋	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	体:ヘラケズリ	(32.4)	(24.0)	－			4402
378		G3	SB186	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	口:横ハケ	－	(3.0)	－			4347
379		G3	SB186	土師器	甕	―	体:縦ハケ	体:横ハケ	－	(12.1)	－			4403
380		F3	SB193	須恵器(尾張？)	無台杯	7c後葉	―	―	(12.0)	3.8	7.2			5230
381		F3	SB193	須恵器(尾張？)	椀	7c後半？	―	―	(13.8)	(4.2)	－			5232
382		F3	SB193	土師器	くの字甕	―	体:ハケ	口:横ハケ　体:ハケ	－	(5.2)	－			5229
383		F3	SB193	土師器	伊勢型甕	A2類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ハケ	－	(5.4)	－			5231
384		F3	SB193	土師器	把手	―	―	―	－	－	－	把手高4.2 把手幅3.9		5233
385		F3	SB207	須恵器(畿内系)	蓋	7c前葉	―	―	(13.4)	(3.3)	－			5241
386		F3	SB207	須恵器(尾張？)	杯	7c後半	―	―	(11.9)	(3.6)	－	受け部径14.4 受け部高1.1		5242
387		F3	SB207	土師器	有段高杯脚部	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ミガキ　穿孔2方向2対1段	ハケ	－	(9.1)	－	脚端部径12.6 脚基部径3.6		5243
388	36	F3	SB209	須恵器(尾張？)	長頸瓶	7c後葉	―	―	(11.2)	(13.9)	－		降灰	5239
389	36	F3	SB209,SD128下層,SB212,SD130接合	須恵器(尾張？)	長頸瓶	7c後葉	―	―	－	(17.6)	－	胴部径(15.6)	降灰	5240
390		F3	SB209	土師器	伊勢型甕	A2類	口:横ナデ	口:横ハケ	－	(2.9)	－			5237
391		F3	SB209	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	灰釉	口～体:灰釉	－	(2.3)	－			5238
392		F3	SB212	須恵器(尾張？)	高杯	7c後葉	―	―	－	(5.5)	－	脚端部径7.5 脚基部径3.0		5244
393		F3	SB212	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ハケ　体:ハケ	(15.3)	(3.8)	－			5246
394		F3	SB212	石製品	砥石？	―	―	―	－	－	－	長(6.7)　幅(5.0)　厚(2.4)	使用面2面　砂岩	5245
395		H3	SB126	須恵器(尾張)	蓋	7c後葉	―	―	(19.3)	(1.7)	－			5169
396		H3	SB126	土師器	焼塩土器	美濃式2類	―	―	－	(6.5)	－			5171
397		H3	SB126ｶﾏﾄﾞ	須恵器(産地不明)	脚？	不明	―	―	－	(6.2)	－			5168
398		H3	SB126ｶﾏﾄﾞ	土師器	焼塩土器	美濃式2類	―	―	－	(5.3)	－			5170
399		G1	SB9ｶﾏﾄﾞ	須恵器(畿内系)	甕	6c後半	体:平行タタキ痕	―	－	(7.6)	－		割口煤付着	4018
400		G1	SB9ｶﾏﾄﾞ	須恵器(美濃須衛)	壺	6c後半	体:沈線　回転ヘラケズリ	―	－	(8.0)	－	胴部径(19.1)		4019
401		G1	SB9ｶﾏﾄﾞ	須恵器(美濃須衛)	蓋	8c後葉～9c前葉	―	―	－	(1.9)	－		金属器写し　降灰	4012
402		G1	SB9ｶﾏﾄﾞ	須恵器(美濃須衛)	有台盤	8c末～9c初	台:透かし	―	－	(3.8)	－	台基部径(18.5)	内外面割口煤付着	4016
403	35	G1	SB9ｶﾏﾄﾞ	須恵器(美濃須衛)	有台盤	8c後葉～9c前葉	底:回転ヘラケズリ	―	20.3	(2.8)	－		内外面割口煤付着(煤不連続)	4017
404		G1	SB9ｶﾏﾄﾞ	須恵器(美濃須衛)	有台盤	8c後葉～9c前葉	台:透かし3ヶ所以上	―	(20.2)	(3.0)	－		内面底部使用痕　高台故意に打ち欠く	4015
405		G1	SB9ｶﾏﾄﾞ	須恵器(美濃須衛)	有台盤脚部	8c後葉～9c前葉	―	―	－	(3.7)	(14.1)		内面煤付着	4014
406		G1	SB9ｶﾏﾄﾞ	須恵器(美濃須衛)	椀	8c後葉～9c前葉	―	―	－	(4.8)	－		金属器写し	4013
407		G1	SB9ｶﾏﾄﾞ	須恵器(美濃須衛)	鉢	8c後葉～9c前葉	体:回転ヘラケズリ	―	－	(5.7)	(20.4)		内外面割口煤付着(煤不連続)	4020
408		G1	SB9	須恵器(美濃須衛)	有台杯	8c後葉～9c前葉	―	―	(12.2)	3.6	(9.8)			4011
409		G3	SB179	須恵器(美濃須衛)	盤	8c後半	―	―	－	(1.1)	－			4343
410		I1	SB62	須恵器(畿内系)	高杯脚部(長脚)	6c後葉～7c前葉	沈線	―	－	(4.5)	－			4229

第７表　遺物観察表 (7)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)（ ）内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
411		I1	SB63	須恵器(美濃須衛)	甕	7c代	体:格子タタキ痕	体:同心円当て具痕	(17.0)	(6.1)	－			4230
412		I1	SB63	須恵器(美濃須衛？)	把手(甑)	7～8c	ヘラケズリ成形	―	－	－	－			4231
413		G3	SB175	須恵器(畿内系)	甕	7c後葉	口:ハケ　沈線	―	(9.6)	(2.8)	－			4333
414		G3	SB175	灰釉陶器	深椀	10c前葉～11c初(Ⅶ期古～新)	―	―	－	(1.9)	－			4334
415		I1	SD74	土師器	壺	―	口:横ナデ	口:横ナデ	－	(3.7)	－			4297
416		I1	SD74	土師器	伊勢型甕	A2類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ハケ	－	(4.2)	－			4296
417		I1	SD74	土師器	伊勢型甕	A2類	口:横ナデ	―	－	(3.0)	－			4298
418		I1	SD74	須恵器(産地不明)	甕	7c後半	体:平行タタキ痕	体:同心円当て具痕	－	(11.2)	－			4299
419		I1	SD74	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	口:一部に縦ナデ	口:一部に縦ナデ	(11.8)	(3.6)	－			4300
420		I1	SD75	須恵器(畿内系)	杯	7c前葉	―	―	－	(2.1)	－	受け部高0.8		4303
421		I1	SD75	須恵器(畿内系or美濃須衛)	杯	不明	―	―	－	(2.0)	－	受け部高1.0		4304
422		I1	SD75	須恵器(畿内系or猿投)	蓋	7c後半	―	―	－	(1.3)	－			4305
423		I1	SD75	須恵器(美濃須衛)	高杯脚部	7c代	―	―	－	(1.0)	－			4306
424		I1	SD75	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	体:ヘラケズリ	－	(4.0)	－			4301
425		I1	SD75	土師器	壺	―	―	―	－	(1.5)	(7.8)			4302
426		F2	SD80	須恵器(猿投？)	椀	7c後半	―	―	－	(2.8)	－		金属器写し	4932
427		F2	SD80	須恵器(畿内系)	甕	7c後半	体:平行タタキ痕	体:同心円当て具痕	(21.0)	(6.9)	－			4943
428		F2	SD80	土師器	受口甕	―	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ハケ	－	(4.6)	－			4931
429		F2	SD80	須恵器(美濃須衛？)	壺or鉢	7c代	―	―	－	(8.8)	－			4933
430	35	H3	SD95	須恵器(猿投)	杯	7c末	―	―	10.2	3.4	－	受け部径11.6 受け部高1.3	降灰	5117
431	35	H3	SD95	須恵器(産地不明)	杯	7c後葉	―	―	10.6	3.6	－	受け部径12.2 受け部高1.1		5119
432		H3	SD95	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	口～頸:横ハケ	－	(6.7)	－			5120
433		H3	SD95	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	口～体:横ハケ	－	(5.9)	－			5121
434	43	H3	SD95上層	石製品	石包丁	―	―	―				長7.4　幅3.1　厚0.4	粘板岩	5118
435		H3	SD106	須恵器(猿投？)	高杯	7c前半	―	―	－	(5.5)	－	脚端部径8.5 脚基部径2.9		5137
436	35	H3	SD109	須恵器(畿内系)	甕	6c末～7c初	体:沈線　体下半:ヘラケズリ	―	－	(8.9)	－	胴部径9.0 注ぎ口径1.1		5138
437		F3	SD130	須恵器(畿内系？)	蓋(高杯)	6c後葉	天:回転ヘラケズリ	―	(13.5)	(4.4)	－			5258
438		F3	SD130	須恵器(尾張？)	椀	6c末	底:回転ヘラケズリ	―	(14.0)	(3.0)	－		金属器写し　降灰	5259
439		F3	SD130	須恵器(尾張)	無台杯	7c後半	底:回転ヘラケズリ	―	(13.0)	(3.8)	(8.8)		内面底部使用痕	5261
440	35	F3	SD130	須恵器(産地不明)	有台杯	8c末	底:手持ちヘラケズリ	―	(13.8)	(3.6)	(10.4)			5256
441		F3	SD130	須恵器(尾張)	甕	7c代	体:格子タタキ痕	体:同心円当て具痕	－	(7.4)	－			5257
442		F3	SD130	須恵器(尾張)	有台椀？	7c後葉	―	―	－	(3.2)	－		故意に打ち欠く？降灰	5262
443		F3	SD130	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ナデ　体:ハケ	－	(5.7)	－			5263
444		F3	SD130	土師器	加飾壺	―	体:帯状山形沈線円形刺突文　ハケ	―	－	(3.6)	－			5264
445	43	F3	SD130	石製品	二次加工のある剥片(RF)	―	―	―	－	－	－	長2.0　幅1.4　厚0.4	チャート	5265
446									－	－	－			
447		H3	SD94	須恵器(尾張)	椀	7c後葉	底:回転ヘラケズリ	―	(14.4)	4.4	8.8			5192
448		H3	SD94	土師器	平底甕	B3類	―	口:横ハケ	(23.0)	(4.2)	－			5191
449		H3	SD94	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長4.7　径1.3　孔径0.4　重7g		5193
450	36	H3	SD104	須恵器(尾張？)	甕	7c前半	体上半:連続線刻文 体下半:ヘラケズリ	―	－	(6.6)	4.1	胴部径9.0 注ぎ口径1.0		5133
451		H3	SD104	須恵器(産地不明)	無台杯	7c後葉～8c	―	―	(12.2)	4.7	(7.5)		内面底部使用痕	5130
452		H3	SD104	須恵器(産地不明)	鉄鉢	7c後葉～8c	―	―	(12.8)	5.3	－			5131
453		H3	SD104	須恵器(猿投？)	甕	不明	―	―	－	(7.3)	－		降灰	5132
454		H3	SD104	土師器	加飾壺(パレス壺？)	フォーラムⅡ～Ⅲ期	口:赤彩　沈線	―	－	(3.5)	－			5129
455	35	H1	SK13	須恵器(畿内系)	高杯(長脚)	7c前葉	―	―	11.2	(4.8)	－	受け部径12.9 受け部高0.8	足が折れた後再使用か	4065
456		B1	SK59	須恵器(美濃須衛？)	蓋	7c中葉	天:回転ヘラケズリ	―	(11.2)	4.0	－		生焼け	4111
457	34	G2	SK87	須恵器(畿内系or美濃須衛)	蓋	7c中葉	―	―	(12.4)	4.5	－		生焼け	4573
458		G2	SK87	土師器	小型壺	―	―	体:横ハケ	(9.8)	(5.0)	－			4572
459		G2	SK87	土師器	受口甕	―	口:横ナデ	口:横ナデ　沈線	－	(2.9)	－			4571
460		B2	SK128	須恵器(畿内系)	甕	6c後葉～7c初	体:沈線　体下半:回転ヘラケズリ	―	－	(3.4)	－		降灰	4680
461		B2	SK128	須恵器(畿内系or猿投)	蓋(高杯)	6c末	天:回転ヘラケズリ	―	－	(2.5)	－			4682
462		B2	SK128	須恵器(畿内系or美濃須衛)	蓋	7c前葉	―	―	－	(3.9)	－			4683
463		B2	SK128	須恵器(美濃須衛)	甕	7c後葉	体:平行タタキ痕	体:同心円当て具痕	(14.0)	(4.7)	－			4681
464		B2	SK126,128接合	土師器	伊勢型甕	A1類	体:ハケ	口:横ナデ	(26.2)	(9.5)	－			4689
465		B2	SK128	土師器	羽釜	不明	口:横ナデ　体:ハケ	―	－	(2.1)	－		外面煤付着	4684

第８表　遺物観察表 (8)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)( )内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
466		I1	SK185	須恵器(畿内系)	杯	6c末～7c前半	―	―	(10.0)	(3.1)	－	受け部径(12.0) 受け部高0.6	生焼け	4208
467		I1	SK192	須恵器(畿内系)	蓋	6c後葉～7c前葉	―	―	－	(3.4)	－			4220
468		F2	SK205	土師器	伊勢型甕	A2類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ハケ	－	(7.0)	－			4941
469		F2	SK210上層	須恵器(猿投)	横瓶？	7c代	体:ヘラケズリ	―	－	(14.4)	(6.8)		窯壁付着	4929
470		F2	SK211下層	土師器	伊勢型甕	A2類	口:横ナデ 体:ハケ	体:ハケ	－	(5.4)	－			4930
471		H3	SK228	須恵器(尾張？)	杯	7c後葉	―	―	(10.4)	(3.1)	－	受け部径(12.6) 受け部高0.9		5204
472	35	H3	SK228	須恵器(尾張？)	杯	7c後葉	―	―	9.6	4.1	－	受け部径11.5 受け部高0.7		5403
473		H3	SK228	土師器	把手	―	―	―	－	－	－	把手高(5.3) 把手幅(5.3)		5205
474		H3	SK228	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ハケ 体:ハケ	17.1	(10.4)	－			5206
475		H3	SK228	土師器	伊勢型甕	A2類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ナデ 体:ヘラケズリ	－	(18.1)	－			5203
476		E2	SK263	須恵器(美濃須衛？)	蓋	7c後葉	―	―	－	(2.7)	－			5035
477		E2	SK264	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	口:横ハケ	－	(2.4)	－		外面煤付着	5036
478		E2	SK276	須恵器(美濃須衛？)	杯	7c後葉	―	―	－	(2.0)	－	受け部高0.8		5033
479		E2	SK276	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	口:横ハケ	－	(3.2)	－			5032
480		E3	SK316	須恵器(猿投？or尾張？)	壺	7c代	―	―	－	(3.9)	－			5224
481		I3	SK396	須恵器(畿内系)	杯	6c末～7c前葉	―	―	(11.8)	(2.7)	－	受け部径12.2 受け部高1.1	降灰	5363
482	33	I3	SK396	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ハケ 体:ヘラケズリ	14.8	19.0	－			5364
483	35	I3	SK411	須恵器(畿内系)	杯	7c前葉	―	―	(12.0)	(4.4)	－	受け部径14.7 受け部高1.0		5378
484	35	I3	SK411	須恵器(畿内系)	高杯	6c末～7c前葉	回転ヘラケズリ	―	(13.7)	(5.1)	－	受け部径(16.1) 受け部高1.2	脚部欠損後に再使用か	5375
485		I3	SK411	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	―	－	(3.2)	－			5374
486		I1	SK184	土師器	壺	―	―	―	－	(1.9)	－			4207
487		G1	P31	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	口:横ハケ	(15.2)	(3.5)	－			4023
488	34	H1	P79	須恵器(畿内系)	杯	6c末～7c前葉	―	―	11.5	4.1	6.5	受け部径13.3 受け部高1.0	生焼け	4132
489		B1	P92	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	体:横ハケ	－	(3.1)	－			4126
490		F1	P584	須恵器(畿内系)	高杯脚部(長脚)	6c後葉～7c初	沈線 透かし	―	－	(5.6)	(16.0)			4711
491		B2	P630	須恵器(畿内系)	杯	7c前葉	―	―	(11.8)	(3.0)	－	受け部径(14.7) 受け部高1.0		4712
492		F1	P813	須恵器(畿内系or美濃須衛)	杯	7c前葉	―	―	－	(2.2)	－			4725
493		I1	P914	須恵器(美濃須衛)	杯	7c後半	―	―	(10.6)	(3.1)	－	受け部径(13.2) 受け部高0.7	降灰	4309
494		I1	P919	須恵器(畿内系)	甕	7c前半	沈線	―	－	(2.5)	－			4312
495		I1	P919	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口:横ハケ 頸:横ナデ 体:ハケ	－	(6.0)	－			4311
496	35	E1	P1134	須恵器(畿内系)	杯	7c中葉	―	―	9.5	3.7	5.9	受け部径11.9 受け部高0.6	降灰 二次被熱？	5103
497		E2	P1296	須恵器(畿内系？)	蓋or杯(高杯)	7c前半	―	―	(15.8)	(3.0)	－		生焼け	5045
498		E2	P1313	須恵器(美濃須衛)	蓋	7c後葉	体:回転ヘラケズリ	―	(21.2)	(2.3)	－			5048
499		G3	P1361	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	体:ハケ	－	(4.8)	－			4384
500		G3	P1371	須恵器(畿内系)	蓋	7c代	天:ヘラケズリ	―	(12.0)	(3.3)	－			4389
501		E3	P1483	須恵器(美濃須衛？)	杯	7c後半	―	―	－	(3.1)	－	受け部高0.9		5225
502		B2	P740	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ	口:横ナデ	－	(1.7)	－			4718
503		C1	SB11	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	口～体:灰釉	口～体:灰釉	(14.3)	(7.0)	(7.3)		内外面底部割ロール付着	4437
504		C1	SB11	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	灰釉	灰釉	－	(3.7)	－			4439
505		C1	SB11	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	口～体:灰釉 底:回転ヘラケズリ	口～体:灰釉	－	(3.3)	(7.4)			4438
506	40	C1	SB11	土師器	清郷型鍋	―	―	口:横ナデ	－	(3.6)	－			4436
507		C1	SB11	土師器(ロクロ)	不明(平底)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(1.2)	(5.2)			4440
508		C1	SB11	土師器(ロクロ)	不明(輪高台)	―	―	―	－	(1.6)	－			4441
509		C1	SB13	土師器(ロクロ)	不明(柱状高台)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(1.5)	5.0			4445
510	37	C1	SB14	灰釉陶器	皿	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	―	―	12.1	3.2	5.9		内面底部使用痕	4448
511		C1	SB14	灰釉陶器	椀	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	灰釉	灰釉	－	(3.5)	－			4450
512		C1	SB14	土師器(ロクロ)	不明(輪高台)	―	―	―	－	(2.0)	(5.8)			4451
513		C1	SB14	土師器(ロクロ)	不明(柱状高台？)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(1.0)	5.2			4452
514	34	C1	SB14	須恵器(畿内系)	蓋	7c前葉	―	―	12.7	4.3	4.7			4447
515	34	C1	SB14	須恵器(美濃須衛)	杯	7c後葉	―	―	9.6	4.0	－	受け部径11.8 受け部高0.9		4446
516		C1	SB14	土師器	屈折脚高杯	フォーラムⅣ～Ⅴ期	杯:横ナデ 脚:ヘラケズリ	杯:横ナデ	14.7	(7.1)	－			4449
517		C1	SB15	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ 体:ハケ	口～体:ハケ	(27.8)	(13.4)	－			4453
518		C1	SB16	灰釉陶器	椀	10c後半～11c前葉(Ⅶ期中～Ⅷ期古)	底:回転糸切り痕	―	－	(2.6)	6.8		内面底部使用痕	4454
519		C1	SB16	灰釉陶器	椀	10c後半～11c前葉(Ⅶ期中～Ⅷ期古)	―	―	－	(1.7)	－			4455
520		C1	SB16	土師器(ロクロ)	皿形(不明)	―	―	―	－	(2.6)	－			4456

第 9 表　遺物観察表 (9)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)（ ）内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
521		C1	SB19	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	灰釉	灰釉	－	(2.0)	－			4458
522		C1	SB20	灰釉陶器	皿	10c後半～11c前葉(Ⅶ期中～Ⅷ期古)	―	―	(11.8)	(2.6)	(6.5)			4468
523		C1	SB20	灰釉陶器	椀	10c前葉～後葉(Ⅶ期古～中)	―	灰釉	－	(1.6)	(7.0)			4467
524		C1	SB20,SK75接合	灰釉陶器	椀	10c前葉～後葉(Ⅶ期古～中)	灰釉	灰釉	(14.6)	(5.4)	－			4465
525		C1	SB20	灰釉陶器	椀	10c前葉～後葉(Ⅶ期古～中)	―	ロ～体:灰釉	－	(3.1)	(6.5)			4469
526	37	C1	SB20	土師器(ロクロ)	椀形(柱状高台)	―	底:回転糸切り痕	―	(12.3)	(3.8)	5.6			4461
527		C1	SB20	土師器(ロクロ)	椀形(不明)	―	―	―	(16.8)	(5.1)	－			4462
528		C1	SB20	須恵器(畿内系)	蓋	6c後葉～7c初	―	―	－	(3.7)	－			4466
529		G2	SB24	土師器	伊勢型甕	A1類	ロ:横ナデ　体:ハケ	ロ～体:ハケ	(18.4)	(6.0)	－			4560
530		C1	SB20	土師器	伊勢型甕	A1類	ロ:横ナデ　体:ハケ	ロ:横ハケ　体:ハケ	－	(9.1)	－			4463
531		G2	SB24	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	底:回転糸切り痕	―	－	(1.7)	－		内面底部使用痕	4561
532		G2	SB24	土師器(ロクロ)	不明(柱状高台)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(1.0)	－			4562
533		C1	SB20	土師器	清郷型鍋	―	ロ:横ナデ	―	－	(3.8)	－			4460
534		C1	SB30	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	―	―	－	(2.5)	(7.6)			4470
535		C1	SB30	土師器(ロクロ)	不明(平底)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(1.0)	(5.2)			4471
536		C1	SB54	灰釉陶器	椀	10c中葉～後葉(Ⅶ期中)	―	ロ～体:灰釉	－	(2.2)	(6.7)		内面底部使用痕	4411
537		C1	SB54	灰釉陶器	椀	10c中葉～後葉(Ⅶ期中)	ロ～体:灰釉	ロ～体:灰釉	－	(2.8)	(8.1)		内面底部使用痕	4412
538		C1	SB54	灰釉陶器	椀	10c中葉～後葉(Ⅶ期中)	ロ～体:灰釉	ロ～体:灰釉	(16.7)	(5.7)	(8.0)		内面底部使用痕	4413
539		C1	SB54	灰釉陶器	椀	10c中葉～後葉(Ⅶ期中)	―	灰釉	(15.8)	(4.6)	－			4415
540		C1	SB54	灰釉陶器	椀	10c中葉～後葉(Ⅶ期中)	灰釉	灰釉	－	(3.4)	－			4414
541		C1	SB54	土師器(ロクロ)	椀形(平底)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(1.6)	(5.0)			4408
542		C1	SB54	土師器(ロクロ)	椀形(輪高台)	―	―	―	－	(4.0)	(7.3)		内面煤付着	4407
543		C1	SB54	土師器(ロクロ)	皿形(平底)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(1.5)	－			4409
544		C1	SB54	土師器(ロクロ)	皿形(不明)	―	―	―	－	(2.5)	－			4410
545		C1	SB54	須恵器(産地不明)	蓋	6c代	―	―	－	(3.2)	－			4406
546	40	C1	SB54	土師器	清郷型鍋	―	―	ロ:横ナデ	－	(2.9)	－			4405
547		C1	SB54	磁器(中国)	白磁碗	Ⅱ類	―	―	－	(2.2)	－			4404
548		C1	SB55	灰釉陶器	椀	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	ロ～体:灰釉	ロ～体:灰釉	－	(3.2)	－		内面底部使用痕	4418
549		C1	SB55	灰釉陶器	椀	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	―	―	－	(2.6)	(6.8)		内面底部使用痕	4419
550		C1	SB55	灰釉陶器	椀	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	灰釉	灰釉	－	(3.5)	－			4420
551		C1	SB55	灰釉陶器	椀	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	ロ～体:灰釉	ロ～体:灰釉	－	(5.3)	－			4421
552	40	C1	SB55	土師器	清郷型鍋	―	―	ロ:横ナデ	－	(4.0)	－			4416
553	40	C1	SB55	土師器	清郷型鍋	―	―	ロ:横ナデ	－	(3.8)	－			4417
554		C1	SB55	土師器(ロクロ)	椀形(平底)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(1.8)	(5.0)			4422
555		C1	SB55	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長(6.5)　径2.2　孔径0.6　重23g		4423
556		C1	SB56	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	灰釉	―	－	(1.8)	(6.5)		内面底部使用痕	4424
557		C1	SB56	土師器(ロクロ)	椀形？(輪高台)	―	―	―	－	(2.0)	(5.8)			4426
558		C1	SB56	土師器(ロクロ)	不明(柱状高台)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(1.5)	－			4427
559	40	C1	SB56	土師器	清郷型鍋	―	―	ロ:横ナデ	－	(4.2)	－			4425
560		F2	SB81	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	ロ～体:灰釉　ロ:縦ナデ3ヶ所以上	ロ～体:灰釉	11.2	(3.7)	(6.0)			4873
561		F2	SB81	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c中葉(Ⅶ期新～Ⅷ期中)	―	ロ～体:灰釉	(12.8)	5.5	6.8		内面底部使用痕	4874
562	34	F2	SB81	須恵器(美濃須衛？)	杯	7c中葉	―	―	9.1	3.8	－	受け部径11.5　受け部高0.9		4875
563		F2	SB81	須恵器(猿投？)	甕	7c代	―	―	－	(4.2)	－			4869
564		F2	SB81	土師器	加飾壺	―	ロ:沈線	―	－	(1.6)	－			4872
565		F2	SB81	土師器	伊勢型甕	A1類	―	ロ:横ハケ	－	(2.8)	－			4871
566		F2	SB81	石製品	砥石	―	―	―	－	－	－	長6.8　幅2.7　厚1.9	使用面5面　粘板岩or泥岩	4870
567		H3	SB103	土師器	清郷型鍋	―	―	ロ:横ナデ	－	(4.7)	－		外面煤付着	5153
568	43	H3	SB103	石製品	砥石	―	―	―	－	－	－	長(4.8)　幅2.4　厚(1.6)	使用面5面	5154
569	43	H3	SB103	石製品	打製石鏃	―	―	―	－	－	－	長2.0　幅1.4　厚0.4	下呂石	5155
570		B2	SD45	土師器(ロクロ)	椀形(平底)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(2.2)	5.2		内外面タール付着	4665
571		B2	SD45上層	土師器(ロクロ)	椀形(柱状高台)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(2.3)	5.4			4666
572	37	G1	SK36	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	ロ～体:灰釉	ロ～体:灰釉	14.2	5.2	6.6		内面底部使用痕	5404
573		C1	SK66	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	―	―	－	(3.2)	－			4475
574		C1	SK66	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	―	―	－	(2.9)	－			4476
575		C1	SK66	土師器(ロクロ)	皿形(不明)	―	―	―	－	(1.4)	－			4477
576		C1	SK67	灰釉陶器	皿	10c後葉～11c初(Ⅶ期新)	ロ:灰釉　底:回転糸切り痕	ロ:灰釉	(11.4)	(2.6)	(6.0)			4480

第 10 表　遺物観察表 (10)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)( )内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
577		C1	SK67	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c初(Ⅶ期新)	口～体:灰釉	口～体:灰釉	-	(3.1)	-			4481
578		C1	SK67	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c初(Ⅶ期新)	灰釉	灰釉	-	(3.4)	-			4482
579		C1	SK67	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c初(Ⅶ期新)	口:灰釉 体下半:沈線	口:灰釉	(15.8)	(5.7)	-			4483
580		C1	SK67	土師器(ロクロ)	皿形(柱状高台)	―	底:回転糸切り痕	―	-	(1.9)	-			4484
581		C1	SK67	土師器(ロクロ)	不明(平底)	―	底:回転糸切り痕	―	-	(1.3)	(6.2)			4485
582	34	C1	SK67,P253接合	須恵器(畿内系or猿投)	杯	7c中葉	底:回転ヘラケズリ	―	10.0	4.0	-	受け部径12.0 受け部高1.0		4479
583	35	C1	SK67	須恵器(美濃須衛？)	甕	7c中葉	口～体:沈線	―	-	(11.1)	-	最大径8.7	穿孔時(？)の粘土塊残存	4478
584		C1	SK68	灰釉陶器	椀	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	―	―	(11.8)	(2.9)	-			4496
585		C1	SK68	灰釉陶器	椀	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	口～体:灰釉	灰釉	(14.6)	5.1	(7.8)			4498
586		C1	SK68	灰釉陶器	椀	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	底:回転糸切り痕	―	-	(2.0)	5.3			4497
587	37	C1	SK68	灰釉陶器	椀	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	口～体:灰釉 底:回転ヘラケズリ	口～体:灰釉	(16.4)	7.3	(8.5)		内面底部使用痕	4486
588		C1	SK68	土師器(ロクロ)	椀形(平底)	―	底:回転糸切り痕	―	-	(1.8)	5.8			4487
589		C1	SK68	土師器(ロクロ)	不明(平底)	―	底:回転糸切り痕	―	-	(1.3)	5.2			4495
590		C1	SK68	土師器(ロクロ)	椀形？(平底)	―	底:回転糸切り痕	―	-	(1.8)	5.1			4494
591	37	C1	SK68	土師器(ロクロ)	椀形(輪高台)	―	―	―	-	(2.3)	5.0			4492
592		C1	SK68	土師器(ロクロ)	椀形(不明)	―	―	―	-	(3.0)	-			4489
593		C1	SK68	土師器(ロクロ)	椀形(不明)	―	―	―	(14.2)	(2.8)	-			4490
594		C1	SK68	土師器(ロクロ)	椀形(不明)	―	―	―	-	(4.6)	-			4491
595		C1	SK68	土師器(ロクロ)	不明(輪高台)	―	底:回転糸切り痕	―	-	(2.0)	5.4			4493
596	43	C1	SK68	土製品	土錘	―	―	―	-	-	-	長7.2 径2.0 孔径0.5 重22g		4488
597		C1	SK70	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	底:回転糸切り痕	―	-	(2.7)	(7.4)			4499
598		C1	SK71	土師器	清郷型鍋	―	―	―	-	(2.0)	-			4500
599		C1	SK72	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	口:灰釉	灰釉	-	(3.0)	-			4501
600		C1	SK72	灰釉陶器	皿	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	灰釉	灰釉	-	(1.8)	-			4502
601		C1	SK74	灰釉陶器	椀	10c後半～11c前葉(Ⅶ期中～Ⅷ期古)	灰釉	灰釉	-	(2.7)	-			4503
602		C1	SK75	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	体:灰釉	体:灰釉	-	(2.9)	-			4504
603	36	C1	SK80	土師器	清郷型鍋	―	―	口:横ナデ 指押さえ	(24.0)	(11.2)	-			4505
604		C1	SK80	土師器	清郷型鍋	―	―	―	-	(3.7)	-			4506
605		C1	SK80	土師器	清郷型鍋	―	―	口:横ナデ	-	(6.3)	-			4507
606		C1	SK80	土師器(ロクロ)	椀形(平底)	―	底:回転糸切り痕	―	-	(1.8)	(6.0)			4508
607		G2	SK89	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	―	―	(14.0)	(5.4)	(6.8)			4575
608		C1	SK101	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	底:回転糸切り痕	―	-	(2.0)	(7.0)			4509
609		C1	SK103	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	灰釉	灰釉	-	(2.4)	-			4510
610		F3	SK354	土師器	清郷型鍋	―	―	口:横ナデ	-	(1.5)	-			5250
611	37	F3	SX12	灰釉陶器	椀	11c前葉(Ⅷ期古)	底:回転糸切り痕	―	11.7	3.5	6.5			5276
612		C1	P253	土師器(ロクロ)	皿形(不明)	―	―	―	-	(1.5)	-			4529
613		C1	P276	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	底:回転糸切り痕	―	-	(2.1)	(6.0)		内面底部使用痕	4530
614		G2	P292	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	口:灰釉	灰釉	-	(3.0)	-			4598
615		C1	P361	灰釉陶器	椀	10c後半～11c前葉(Ⅶ期中～Ⅷ期古)	口:灰釉	灰釉	-	(2.5)	-			4531
616		C1	P367	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	―	灰釉	-	(2.4)	-			4532
617		C1	P368	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	―	―	-	(2.2)	-		内面底部使用痕	4533
618		C1	P390	灰釉陶器	椀	10c後半～11c前葉(Ⅶ期中～Ⅷ期古)	口～体:灰釉	口:灰釉	-	(3.9)	-			4535
619		C1	P405	灰釉陶器	椀	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	―	口～体:灰釉	-	(3.9)	-			4536
620	39	C1	P405	鋳造作業関連遺物	鞴の羽口	―	―	―	-	-	-	長(6.7) 幅8.5	使用時の状態により2色に変色	4537
621		C1	P497	須恵器(畿内系)	杯	7c中葉	底:回転ヘラケズリ	―	(9.8)	3.6	(3.6)	受け部径(11.5) 受け部高1.7		4538
622		G2	P526	灰釉陶器	皿	10c後半～11c前葉(Ⅶ期中～Ⅷ期古)	底:回転糸切り痕	―	-	(1.4)	(5.8)		内面底部使用痕	4610
623		C1	P533	灰釉陶器	皿	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	口:灰釉	口:灰釉	-	(1.9)	-			4539
624		H3	P1006	灰釉陶器	椀	10c後半～11c前葉(Ⅶ期中～Ⅷ期古)	底:回転糸切り痕	―	-	(3.3)	(7.3)		内面底部使用痕	5207
625		H3	P1110	灰釉陶器	段皿	10c後半～11c前葉(Ⅶ期中～Ⅷ期古)	口:灰釉	口:灰釉	-	2.3	(7.2)			5210
626		I1	SD71	山茶碗(東濃型)	碗	明和1号窯式	底:回転糸切り痕	―	-	(1.9)	(4.9)			4274
627		I1	SD71	土師器	皿(かわらけ)	M3類	口:横ナデ	体:横ナデ	-	(1.7)	-			4275
628		I1	SD71	土製品	土錘	―	―	―	-	-	-	長4.3 径1.3 孔径0.3 重5g		4276

第 11 表　遺物観察表 (11)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)（ ）内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
629		I3	SD144,SK392,411,413,ⅲ層接合	須恵器(畿内系)	高杯(長脚)	6c後葉～7c初	―	―	－	(3.9)	(13.6)			5376
630	40	I3	SD144	山茶碗(尾張型)	碗	4型式	―	―	－	(2.9)	(8.5)		内面底部使用痕	5308
631		I3	SD145	山茶碗(尾張型)	碗	5型式	底:回転糸切り痕	―	－	(2.9)	7.4		内面底部使用痕	5310
632		I3	SD145	山茶碗(尾張型)	碗	6型式	底:回転糸切り痕	―	(15.5)	(5.5)	(7.4)		内面底部使用痕	5309
633		I3	SD145	山茶碗(東濃型)	碗	明和1号窯式or大畑大洞4号窯式	―	―	－	(2.3)	－			5311
634		G1	SD23?	山茶碗(東濃型)	碗	脇之島3号窯式	底:回転糸切り痕	―	－	(3.3)	4.8			4024
635		I1	SD70	山茶碗(東濃型)	碗	大洞東1号窯式or脇之島3号窯式	―	―	(11.1)	(1.9)	－			4269
636		I1	SD70	山茶碗(瀬戸)	片口鉢	10型式	―	―	－	(4.7)	－			4271
637		I1	SD70	山茶碗(瀬戸)	片口鉢	10型式	―	―	－	(3.5)	(9.0)			4272
638		I1	SD70	陶器(古瀬戸)	天目茶碗(加工円盤？)	後Ⅳ期新	錆釉	鉄釉	－	－	－	径4.2　厚1.3		4270
639		I1	SD70	土師器	壺	―	―	―	－	(3.0)	4.3			4268
640		I1	SD73	山茶碗(東濃型)	碗	大洞東1号窯式or脇之島3号窯式	―	―	(12.0)	(2.8)	－			4288
641		I1	SD73	陶器(常滑)	広口壺	不明	―	―	－	(2.9)	(13.1)			4289
642		I1	SD73	山茶碗(東濃型)	皿	大洞東1号窯式	―	―	－	1.1	－			4287
643	38	I1	SD73,P927接合	陶器(古瀬戸)	筒形香炉	後ⅠorⅡ期	灰釉　丸ノミ状工具による草花文	上半:灰釉	(13.3)	(6.7)	－		831とおそらく同一個体	4290
644		I1	SD73	陶器(古瀬戸)	徳利	後Ⅳ期	鉄釉	鉄釉	(6.4)	(1.4)	－			4291
645		I1	SD73	土師器	皿(かわらけ)	C1類	―	一方向ナデ	－	(1.8)	－			4292
646		I1	SD73	土師器	皿(かわらけ)	C1類	指頭圧痕	―	(8.8)	(1.5)	－			4293
647		I1	SD73	土師器	皿(かわらけ)	C1類	―	一方向ナデ	－	(1.6)	－			4294
648		I1	SD73	土師器	皿(かわらけ)	C1類	―	―	－	(2.1)	－			4295
649	40	I3	SD142	山茶碗(尾張型)	皿	5型式	―	―	－	(1.9)	3.3		内面底部使用痕	5319
650		I3	SD142	山茶碗(尾張型)	碗	5型式	底:回転糸切り痕	―	－	(4.6)	6.8		内面底部使用痕	5324
651	40	I3	SD142	山茶碗(尾張型)	碗	5型式	底:回転糸切り痕	―	－	(1.7)	(6.8)		内面底部使用痕 故意に打ち欠く？	5334
652		I3	SD142	山茶碗(尾張型)	碗	6型式	底:回転糸切り痕	―	－	(4.8)	－			5325
653		I3	SD142	山茶碗(尾張型)	碗	6型式	―	―	(14.6)	(5.0)	(5.8)		内面底部使用痕　降灰	5328
654		I3	SD142	山茶碗(東濃型)	碗	大洞東1号窯式	底:回転糸切り痕	―	(12.3)	(3.3)	(2.5)			5323
655		I3	SD142	山茶碗(東濃型)	皿	大洞東1号窯式	底:回転糸切り痕	―	(7.8)	(1.4)	(5.2)		内面底部使用痕	5332
656		I3	SD142	陶器(常滑)	片口鉢	6a型式	―	―	－	(9.5)	－		降灰	5329
657	38	I3	SD142	陶器(古瀬戸)	壺？	後Ⅰ期？	灰釉　底:露胎	灰釉	－	(11.0)	(15.0)			5313
658		I3	SD142	陶器(古瀬戸)	折縁中皿	後ⅢorⅣ期古	灰釉	灰釉	－	(1.4)	－			5326
659		I3	SD142	陶器(大窯)	擂鉢	第1段階	錆釉	錆釉	－	(1.9)	－			5331
660		I3	SD142下層	磁器(中国)	青磁碗	龍泉窯系Ⅰ類	―	―	－	(2.2)	(4.7)			5318
661		I3	SD142上層	山茶碗(東濃型)	碗	脇之島3号窯式	底:回転糸切り痕	―	(11.9)	(2.6)	(3.9)			5322
662	39	I3	SD142	石製品	五輪塔(風輪)	―	―	―	－	－	－	径16.6　高9.7		5312
663		I3	SD142	石製品？	不明	―	―	―	－	－	－	長(13.5)　幅(11.1)　厚(5.1)	被熱	5327
664		I3	SD143	山茶碗(尾張型)	碗	6型式	―	―	(16.1)	(4.4)	－			5340
665		I3	SD143	山茶碗(東濃型)	碗	大洞東1号窯式	―	―	－	(3.7)	－		内面使用痕	5336
666		I3	SD143	山茶碗(東濃型)	碗	窯洞1号窯式	底:回転糸切り痕	―	－	(2.4)	5.1		内面底部使用痕	5335
667		I3	SD143	陶器(常滑)	片口鉢	9型式	―	―	－	(6.6)	－			5341
668		I3	SD143	陶器(常滑)	小型壺	6型式	―	―	－	(5.7)	(10.4)			5342
669		I3	SD143	陶器(古瀬戸)	平碗	後Ⅳ期	灰釉	灰釉	－	(4.8)	－			5338
670		I3	SD143	陶器(古瀬戸)	内耳鍋	後Ⅳ期古	錆釉	錆釉	－	(3.2)	－		二次被熱？	5339
671		I3	SD143	陶器(古瀬戸)	天目茶碗	後Ⅳ期新	上半:鉄釉　下半:露胎	鉄釉	(12.6)	(6.6)	－			5337
672	38	I3	SD143	土師器	内耳鍋	古瀬戸後Ⅳ新～大窯第1段階併行	口:横ナデ	―	(27.8)	(12.0)	－		外面煤付着	5344
673		I3	SD143上層	山茶碗(瀬戸)	短頸壺	3型式	―	―	－	(6.3)	－		降灰　外面窯壁付着	5343
674		I3	SD142,143	山茶碗(尾張型)	片口鉢	5or6型式	―	―	－	(4.9)	(11.6)			5320
675	41	I3	SD142,143	山茶碗(瀬戸)	片口鉢	8or9型式	―	―	－	(2.7)	(9.6)		内面底部使用痕 故意に打ち欠く？	5333
676	38	I3	SD142,143	陶器(古瀬戸)	水注	中Ⅳ期	灰釉　底:露胎	口:灰釉	－	17.8	7.5	頸部径(5.3) 胴部径13.9 把手幅2.6		5315
677		I3	SD142,143	陶器(古瀬戸)	折縁深皿	後Ⅰ期	―	―	－	(6.9)	－			5330
678	38	I3	SD142,143	陶器(古瀬戸)	天目茶碗	後Ⅲ期	上半:鉄釉　下半:露胎	鉄釉	(11.7)	(6.7)	(3.4)			5314
679	38	I3	SD142,143	陶器(古瀬戸)	不明	後期	鉄釉	露胎	－	(15.9)	(9.4)			5317
680		F1	SB52	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	―	―	－	(4.5)	－		内面底部使用痕	4655
681	38	G1	SK6	山茶碗(東濃型)	皿	白土原1号窯式	底:回転糸切り痕	底:一方向ナデ	8.5	1.9	4.8			4007
682	38	G1	SK6	山茶碗(東濃型)	皿	白土原1号窯式	底:回転糸切り痕	底:一方向ナデ	8.6	1.9	4.7			4008
683	38	G1	SK6	土師器	皿(かわらけ)	M1類	口:横ナデ	体:横ナデ 底:一方向ナデ	12.5	3.2	－			4009
684	39	G1	SK6	銅製品	鏡								鏡箱(漆塗り)残存	4039
685		F1	SK118	土師器	皿(かわらけ)	M3類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	2.5	－			4675
686		F1	SK119上層	土師器	皿(かわらけ)	M3類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	1.7	－			4676
687		B2	SK125	山茶碗(尾張型)	碗	6型式	底:回転糸切り痕	―	－	(2.6)	(6.8)		降灰	4679
688		F2	SK200	山茶碗(尾張型)	碗	6型式	―	―	(13.2)	(4.0)	－			4921
689	40	F2	SK200	山茶碗(尾張型)	碗	6型式	―	底:一方向ナデ	－	(1.8)	5.5		内面底部使用痕 内面底部墨？付着	4922
690		F2	SK200	山茶碗(尾張型)	碗	6型式	底:回転糸切り痕	―	－	(3.3)	5.8			4923
691	40	F2	SK200	山茶碗(尾張型)	皿	5型式	―	―	8.2	2.1	4.0		内面底部使用痕　降灰	4919
692		F2	SK200	山茶碗(尾張型)	皿	7or8型式	底:回転糸切り痕	―	7.8	2.2	4.0		降灰	4920
693	37	F2	SK200	山茶碗(尾張型)	皿	6型式	底:回転糸切り痕	―	7.6	1.7	4.3		内面底部使用痕	4918
694	41	F2	SK200	山茶碗(尾張型)	片口鉢	6型式	―	―	－	(5.8)	－		降灰	4924

第 12 表　遺物観察表 (12)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)( )内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
695		F2	SK200	山茶碗(東濃型)	皿	白土原1号窯式	底:回転糸切り痕	―	(7.8)	1.8	4.0			4925
696		F2	SK200	山茶碗(東濃型)	皿	白土原1号窯式	底:回転糸切り痕	―	(7.6)	1.9	(4.0)			4926
697		F2	SK200	土師器	皿(かわらけ)	M4類	口:横ナデ	体:横ナデ	-	(1.1)	-			4927
698		F2	SK200	土師器	鍋(伊勢型)	13c前葉	口:横ナデ	―	-	(1.8)	-			4928
699		E2	SK273	土師器	皿(かわらけ)	M2類	口:横ナデ	体:横ナデ	-	(2.2)	-			5037
700		I3	SK399	土師器	皿(かわらけ)	M3類	口:横ナデ	体:横ナデ	-	(3.1)	-			5370
701		I3	SK400	山茶碗(東濃型)	碗	大洞東1号窯式	―	―	-	(3.3)	-			5371
702		I3	SK402	山茶碗(尾張型)	碗	5型式	底:回転糸切り痕	―	-	(3.7)	7.6		内面底部使用痕	5372
703		I3	SK402	土師器	鍋(伊勢型)	13c中葉	口:横ナデ	口:横ナデ	-	(2.1)	-		外面煤付着	5373
704		I3	SK412	山茶碗(尾張型)	皿	5型式	―	―	(7.8)	(2.3)	(4.0)		降灰	5377
705		B1	SK18	山茶碗(東濃型)	皿	明和1号窯式	底:回転糸切り痕	―	8.4	1.4	4.7			4075
706		B1	SK18	土師器	皿(かわらけ)	M4類	口:横ナデ	体:横ナデ	(10.4)	(2.4)	-			4076
707		B1	SK18	土師器	皿(かわらけ)	B1類	口:横ナデ	体:横ナデ	(11.8)	2.0	-			4074
708		B1	SK48	土師器	皿(かわらけ)	C1類	指頭圧痕	―	-	(1.7)	-			4081
709	39	I3	SK392	土師器	皿(かわらけ)	C1類	―	一方向ナデ	(9.3)	(1.7)	-			5351
710	39	I3	SK392	土師器	皿(かわらけ)	C1類	―	一方向ナデ	7.6	1.6	-			5349
711	39	I3	SK392	土師器	皿(かわらけ)	C1類	―	一方向ナデ	9.0	1.7	-			5350
712		I3	SK392	土師器	皿(かわらけ)	C1類	指頭圧痕	―	9.1	(2.2)	-			5354
713		I3	SK392	土師器	皿(かわらけ)	C1類	指頭圧痕	一方向ナデ	7.6	1.9	-			5353
714		I3	SK392	土師器	皿(かわらけ)	C1類	指頭圧痕	―	-	(1.7)	-			5355
715		I3	SK392	土師器	皿(かわらけ)	C1類	―	一方向ナデ	8.8	1.8	-		内面タール付着	5352
716	43	I3	SK392	石製品	不明	―	―	―	-	-	-	長2.8 幅1.5 厚1.0	胃石？ 石材不明	5356
717		I3	SK393	灰釉陶器	皿	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	―	ロ～体:灰釉	(8.6)	(3.1)	(4.8)			5359
718	37	I3	SK393	灰釉陶器	皿	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	―	ロ～体:灰釉	(10.9)	(2.3)	(5.8)			5360
719		I3	SK393	灰釉陶器	皿	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	灰釉	灰釉	(15.8)	(2.9)	-			5361
720		I3	SK393	陶器(古瀬戸)	折縁深皿	後Ⅳ期古	灰釉	灰釉	-	(2.7)	-			5357
721		I1	SK187	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	―	ロ～体:灰釉	-	(3.9)	(6.6)			4218
722		I1	SK187	山茶碗(瀬戸)	片口鉢	10型式	―	―	-	(5.2)	-			4219
723		I1	SK187	須恵器(畿内系)	鉢	7c前半	―	―	(11.8)	(3.4)	-			4216
724		I1	SK187	須恵器(畿内系)	壺	7c前半	―	―	-	(3.0)	-		内面底部使用痕	4217
725		I1	SK187	土師器	S字甕	D3類	口:横ナデ	口:横ナデ	-	(1.5)	-			4214
726		I1	SK187	土師器	伊勢型甕	A1類	―	―	-	(3.3)	-			4215
727		D	SX2	山茶碗(尾張型)	皿	6型式	―	―	(8.6)	(1.7)	(5.7)			4765
728		D	SX2	山茶碗(東濃型)	碗	白土原1号窯式	底:回転糸切り痕	底:一方向ナデ	-	(3.1)	(4.6)			4764
729		D	SX2	土師器	皿(かわらけ)	M2a類	口:横ナデ	体:横ナデ	-	(2.6)	-			4766
730		D	SX2	土師器	皿(かわらけ)	M3類	口:横ナデ	体:横ナデ	-	(1.9)	-			4767
731	37	B2	P776	山茶碗(尾張型)	皿	6型式	底:回転糸切り痕	―	8.1	1.9	4.7		内面使用痕 降灰	4720
732		B2	P677	山茶碗(尾張型)	皿	6型式	底:回転糸切り痕	―	(8.2)	(1.8)	(4.6)			4716
733		H1	P61	山茶碗(尾張型)	碗	6型式	底:回転糸切り痕	―	-	2.5	(7.0)		内面底部使用痕	4131
734	40	B1	P63	山茶碗(尾張型)	皿	6型式	底:回転糸切り痕	―	8.3	2.1	4.4		内面底部使用痕	4123
735	39	B1	P63	土師器	皿(かわらけ)	M3類	口:横ナデ	体:横ナデ	8.1	1.5	-			4125
736		B1	P63	土師器	皿(かわらけ)	M3類	口:横ナデ	体:横ナデ	8.5	1.9	-			4124
737		B1	P99	土師器	皿(かわらけ)	M3類	口:横ナデ	体:横ナデ	(8.0)	(1.6)	-			4133
738		B2	P736	土師器	皿(かわらけ)	M3類	口:横ナデ	体:横ナデ	-	(2.2)	-			4717
739		I3	P1757	山茶碗(尾張型)	碗	6型式	底:回転糸切り痕	―	(14.4)	(5.2)	(5.6)		降灰	5380
740		G1	SD1	土師器	皿(かわらけ)	M3類	口:横ナデ	体:横ナデ	-	(2.9)	-			4003
741		G1	SD1	土師器	皿(かわらけ)	A3類	口:横ナデ	体:横ナデ	-	(2.4)	-			4004
742		G1	SD1	土師器	皿(かわらけ)	B1類	―	体:横ナデ	-	(2.1)	-			4001
743		G1	SD1	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	(12.8)	(1.6)	-			4005
744		G1	SD1	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	一方向ナデ	7.1	1.2	-			4002
745		B1	SD29	山茶碗(東濃型)	皿	大畑大洞4号窯式～大洞東1号窯式	底:回転糸切り痕	―	8.1	1.4	4.5		内面底部使用痕	4059
746	40	B1	SD29	山茶碗(東濃型)	皿	大洞東1号窯式	底:回転糸切り痕	―	(8.0)	(1.1)	(4.8)			4060
747		B1	SD29	山茶碗(東濃型)	碗	大洞東1号窯式or脇之島3号窯式	―	―	(13.8)	(4.1)	-			4058
748	41	B1	SD29	山茶碗(尾張型)	片口鉢	7型式	―	―	(26.2)	(8.0)	-		降灰	4057
749		B1	SD29	陶器(常滑)	広口壺	5型式	―	―	-	(7.2)	-		降灰	4061
750		B1	SD29	陶器(古瀬戸)	四耳壺	後期	灰釉	灰釉	-	(1.6)	-			4062
751		B1	SD29上層	土師器	皿(かわらけ)	M2a類	口:横ナデ	体:横ナデ	(11.5)	(2.7)	-			4056
752		B1	SD29上層	磁器(中国)	白磁碗	Ⅸ類	口:無釉	口:無釉	-	(1.9)	-			4055
753		B1	SK58	陶器(古瀬戸)	天目茶碗	後Ⅲ期	底:錆釉	鉄釉	-	(1.4)	(3.4)			4119
754		B1	SK58	陶器(古瀬戸)	擂鉢	後Ⅳ期古	錆釉	錆釉	-	(2.1)	-			4105
755	42	B1	SK58	陶器(古瀬戸～大窯)	天目茶碗(加工円盤)	後Ⅳ期新～第1段階	錆釉	鉄釉	-	-	-	径4.7 厚1.5		4107
756	41	B1	SK58	陶器(古瀬戸)	卸皿	後Ⅳ期古	―	ロ:灰釉	(14.0)	(3.3)	-			4106
757		B1	SK58	土師器	清郷型鍋	―	―	ロ:横ナデ	-	(3.9)	-			4121
758		B1	SK58	土師器	清郷型鍋	―	―	ロ:横ナデ	-	(4.2)	-			4118
759		B1	SK58	土師器	皿(かわらけ)	B1類？	―	体:横ナデ	(11.4)	(1.9)	-			4120
760		B1	SK58	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	一方向ナデ	(7.2)	(1.3)	-			4110
761		B1	SK58	磁器(中国)	白磁皿	明代	―	―	-	(1.5)	-			4109
762		B1	SK58	鉄製品	刀子	―	―	―	-	-	-	長(9.7) 幅(1.5) 厚(0.4)		4108
763		B1	SD30	須恵器(美濃須衛？)	蓋	7c後葉	―	―	-	(3.8)	-			4054
764		B2	SD43下層	瓦器	火鉢	―	ミガキ	―	-	(5.7)	-			4662
765		B2	SD43上層	陶器(古瀬戸)	平碗	後Ⅲ期	灰釉	灰釉	-	(1.5)	-			4664
766		B2	SD43上層	陶器(古瀬戸)	擂鉢	後Ⅳ期古	錆釉	錆釉	-	(2.5)	-			4663
767		F1	SD48	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	12.2	2.3	-			4668
768		F1	SD48	土師器	皿(かわらけ)	C2類	指頭圧痕	一方向ナデ	7.4	1.7	-			4669
769		D	SD55	山茶碗(尾張型)	片口鉢	6型式	―	―	-	(4.4)	-			4840
770		D	SD55	土師器	受口甕	―	ロ:沈線	―	-	(4.2)	-			4837

第 13 表　遺物観察表 (13)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)（ ）内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
771	38	D	SD55	磁器(中国)	染付皿	B1群	界線　文様	界線　玉取獅子文	－	(1.2)	(7.2)			4838
772	39	D	SD55	木製品	漆器椀(黒)	―	文様(赤)	文様(赤)	－	(6.0)	7.8		カエデ属	4205
773	43	D	SD55	土製品	土鈴	―	―	―	－	－	－	高(3.6)　幅3.6 孔径0.6		4839
774		D	SD55下層	陶器(常滑)	甕	10型式	―	―	－	(5.6)	－			4831
775		D	SD55下層	陶器(大窯)	仏餉具	第1段階	錆釉　底:露胎	錆釉	－	(2.0)	5.1			4781
776		D	SD55下層	土師器	皿(かわらけ)	A3類？	口:横ナデ	―	－	(1.9)	－			4832
777	39	D	SD55下層	土師器	皿(かわらけ)	A3類	口:横ナデ	体:横ナデ	(18.0)	(2.5)	－			4833
778		D	SD55下層	土師器	皿(かわらけ)	B1類	口:横ナデ	体:横ナデ	(14.6)	(2.0)	－			4782
779		D	SD55下層	土師器	皿(かわらけ)	B1類	体:横ナデ	体:横ナデ 底:一方向ナデ	(14.8)	(2.3)	－			4783
780		D	SD55下層	土師器	皿(かわらけ)	B1類	―	体:横ナデ	9.6	1.9	－			4790
781		D	SD55下層	土師器	皿(かわらけ)	B1類	―	体:横ナデ 底:一方向ナデ	12.2	2.3	－			4793
782		D	SD55下層	土師器	皿(かわらけ)	B1類orB2－b類	―	体:横ナデ	(15.8)	(2.5)	－			4796
783		D	SD55下層	土師器	皿(かわらけ)	B1類orB2－b類	―	体:横ナデ	9.4	1.8	－			4791
784		D	SD55下層	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	―	体:横ナデ	16.2	3.1	－			4788
785		D	SD55下層	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ 底:一方向ナデ	16.6	2.6	－			4834
786		D	SD55下層	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ	(17.3)	(2.5)	－			4789
787		D	SD55下層	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ 底:一方向ナデ	9.8	1.8	－		口縁部タール付着	4792
788		D	SD55下層	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	12.3	2.1	－			4794
789		D	SD55下層	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	一方向ナデ	7.5	1.7	－			4787
790		D	SD55下層	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	―	7.6	1.3	－			4786
791	38	D	SD55下層	土師器	内耳鍋	古瀬戸後Ⅳ新～大窯第1段階併行	体下半:ヘラケズリ	口:横ナデ	(23.2)	(12.3)	－		外面煤付着	4827
792		D	SD55中層	須恵器(美濃須衛)	こね鉢	7～8c	底:穿孔多数(未貫	―	－	(2.2)	(6.6)			4779
793		D	SD55中層	陶器(常滑)	広口壺	5型式	―	―	－	(4.8)	－			4813
794		D	SD55中層	灰釉陶器	皿	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	口:灰釉	口:灰釉	(12.0)	(2.2)	5.7			4826
795		D	SD55中層	陶器(古瀬戸)	瓶子Ⅲ類	後ⅢorⅣ期	鉄釉	鉄釉	－	(2.5)	－			4818
796		D	SD55中層	陶器(古瀬戸)	縁釉小皿	後Ⅳ期古	―	口:灰釉	－	(1.2)	－			4817
797		D	SD55中層	陶器(古瀬戸)	天目茶碗	後Ⅳ期新	上半:鉄釉　下半:錆釉	鉄釉	－	(5.3)	－			4819
798		D	SD55中層	陶器(古瀬戸)	天目茶碗	後Ⅳ期新	上半:鉄釉　下半:錆釉	鉄釉	－	(6.1)	－			4822
799		D	SD55中層	陶器(古瀬戸)	卸目付大皿	後Ⅳ期新	灰釉	灰釉	－	(3.4)	－			4814
800		D	SD55中層	陶器(大窯)	天目茶碗	第1段階	上半:鉄釉　下半:錆釉	鉄釉	－	(6.0)	－			4820
801		D	SD55中層	陶器(古瀬戸)	天目茶碗(加工円盤)	後Ⅳ期新	錆釉	鉄釉	－	－	－	径5.0　厚1.4		4816
802		D	SD55中層	陶器(古瀬戸)	擂鉢	後Ⅳ期新	錆釉	錆釉	－	(3.1)	－			4815
803		D	SD55中層	陶器(大窯)	端反皿	第1段階	灰釉	灰釉	－	(2.4)	－			4823
804		D	SD55中層	陶器(大窯)	擂鉢	第1段階	錆釉	錆釉	－	(7.6)	(10.0)			4824
805		D	SD55中層	陶器(古瀬戸～大窯)	擂鉢	後Ⅳ期新～第1段階	錆釉	錆釉	－	(7.7)	－			4780
806		D	SD55中層	土師器(ロクロ)	皿形？(柱状高台)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(1.3)	4.6			4812
807		D	SD55中層	土師器	皿(かわらけ)	B1類	―	体:横ナデ	(9.8)	(2.1)	－			4828
808		D	SD55中層	土師器	皿(かわらけ)	B1類	―	体:横ナデ	11.6	2.4	－			4830
809	30	D	SD55中層	土師器	甕脚台	―	―	―	6.2	5.6	－	台端部径6.6 台基部径4.2	割れた後転用？	4778
810		D	SD55上層	陶器(古瀬戸)	直縁中皿	後Ⅲ期	口:灰釉	灰釉	－	(1.6)	－			4807
811	42	D	SD55上層	陶器(古瀬戸)	耳付水注	後Ⅲ～Ⅳ期	鉄釉　底:露胎	鉄釉	－	(3.1)	(4.9)		割れた後も使用(底部に擦痕)	4801
812		D	SD55上層	陶器(古瀬戸)	天目茶碗	後Ⅳ期新	鉄釉	鉄釉	－	(5.4)	－			4804
813		D	SD55上層	陶器(古瀬戸)	擂鉢	後Ⅳ期新	錆釉	錆釉	－	(6.3)	－			4802
814		D	SD55上層	陶器(大窯)	擂鉢	第1段階	錆釉	錆釉	－	(3.6)	－			4805
815		D	SD55上層	土師器	皿(かわらけ)	C1類	指頭圧痕	―	－	(1.4)	－			4809
816		D	SD55上層	土師器	皿(かわらけ)	C1類	―	―	－	(1.8)	－			4811
817		D	SD55上層	土師器	皿(かわらけ)	D1類	口:横ナデ	体:横ナデ	4.4	1.4	－			4808
818		D	SD55上層	土製品	土鈴	―	―	―	－	－	－	高(3.8)　幅(2.5) 孔径0.2		4800
819		D	SD57	陶器(大窯)	端反皿	第1段階	灰釉	灰釉	－	(1.1)	－			4768
820	38	D	SD63	陶器(大窯)	仏餉具	第1段階	錆釉	錆釉	10.1	5.7	4.8			4770
821		D	SD63	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	(8.6)	(1.8)	－		口縁部タール付着	4773
822		D	SD63	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	11.7	2.2	－			4772
823		D	SD63	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	(2.1)	－			4771
824		D	SD63	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	―	6.2	1.2	－			4774
825		D	SD66	土師器	皿(かわらけ)	B1類	―	体:横ナデ	－	(2.3)	－			4775
826		D	SD66	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	(9.4)	(2.0)	－			4776
827		I1	SD72	山茶碗(東濃型)	皿	明和1号窯式	―	―	(9.0)	(1.8)	－			4279
828		I1	SD72	山茶碗(東濃型)	皿	明和1号窯式	―	―	－	(1.6)	－			4278
829		I1	SD72	山茶碗(東濃型)	碗	生田2号窯式	―	―	(11.2)	(2.1)	－			4280
830		I1	SD72	山茶碗(尾張型)	片口鉢	5or6型式	―	―	－	(4.6)	－			4283
831		I1	SD72	陶器(古瀬戸)	筒形香炉	後ⅠorⅡ期	灰釉　丸ノミ状工具による草花文	灰釉	－	(2.2)	－		643とおそらく同一個体	4281
832		I1	SD72	陶器(古瀬戸)	卸皿	後Ⅱ期	口:灰釉	口:灰釉	－	(1.9)	－			4282
833		I1	SD72	土師器	皿(かわらけ)	M4類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	(1.0)	－			4284
834		I1	SD72	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	一方向ナデ	(8.0)	1.5	－			4285
835		I1	SD72	須恵器(畿内系)	高杯	7c後半	―	―	(11.0)	(4.0)	－			4277
836		H3	SD101	陶器(古瀬戸～大窯)	擂鉢	後Ⅳ期新～第1段階	錆釉	錆釉	－	(3.5)	－			5198
837		H3	SD101	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	一方向ナデ	7.6	1.5	－			5194
838		H3	SD101	土師器	皿(かわらけ)	B1類？	―	体:横ナデ	12.7	2.6	－			5195
839		H3	SD101	鋳造作業関連遺物	坩堝	―	―	―	－	(6.0)	－		内面鉱滓付着	5199
840	42	H3	SD101上層	陶器(古瀬戸)	擂鉢	後Ⅳ期新	錆釉	錆釉	－	(5.1)	－		二次被熱	5197

第 14 表　遺物観察表 (14)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)( )内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
841		H3	SD101下層	土師器	皿(かわらけ)	B1類？	口:横ナデ	体:横ナデ 底:一方向ナデ	15.6	2.7	－			5196
842	43	H3	SD101	石製品	碁石(黒)	－	－	－	－	－	－	長2.3 幅2.1 厚		5200
843		H3	SD105	山茶碗(東濃型)	碗	大洞東1号窯式or脇之島3号窯式	－	－	(12.0)	(2.0)	－			5136
844		H3	SD105	土師器	皿(かわらけ)	B1類	－	体:横ナデ	(13.0)	(2.5)	－			5135
845		H3	SD105	磁器(肥前)		－	－	－	(6.3)	3.3	－			5134
846		J1	SD111	陶器(古瀬戸)	平椀	後期	灰釉	灰釉	－	(3.3)	－			4989
847	41	J1	SD111	陶器(古瀬戸)	平椀	後Ⅳ期古	口:灰釉	灰釉	－	(5.0)	－			4990
848		J1	SD111	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ	9.0	1.9	－			4991
849		J1	SD111	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	－	体:横ナデ	11.5	2.2	－			4987
850	30	J1	SD111	土師器	鉢(ミニチュア)	－	－	－	－	(4.6)	3.8			4988
851	30	J1	SD111	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ期	杯:ミガキ　脚:穿孔4方向1段	杯:ミガキ　脚:ナデ	13.8	11.7	－	脚端部径8.5		4994
852		J1	SD111	石製品	砥石	－	－	－	－	－	－	長6.1 幅4.5 厚	使用面1面	4992
853		J1	SD111	石製品	砥石	－	－	－	－	－	－	長7.3 幅8.3 厚	使用面1面	4993
854		G3	SD120最下層	灰釉陶器	椀	10c後半～11c前葉(Ⅶ期中～Ⅷ期古)	－	－	－	(1.5)	(5.6)			4357
855		G3	SD120最下層	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c中葉(Ⅶ期新～Ⅷ期中)	－	－	－	(2.1)	(6.2)			4358
856	42	G3	SD120最下層	陶器(大窯)	天目茶碗(加工円盤)	第1段階	錆釉	鉄釉	－	－	－	径(4.4) 厚1.0		4359
857		G3	SD120最下層	土師器	皿(かわらけ)	B1類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	(2.2)	－			4364
858	39	G3	SD120最下層	不明土製品	－	－	－	－	－	－	－	幅(7.4) 厚(3.4)	土師器皿の胎土に似る	4360
859		G3	SD120下層	陶器(古瀬戸)	直縁大皿	後Ⅳ期新	鉄釉	鉄釉	－	(4.4)	－			4353
860	42	G3	SD120下層	陶器(古瀬戸)	桶	後Ⅳ期新	鉄釉	鉄釉	－	(6.9)	－			4354
861	42	G3	SD120下層	陶器(大窯)	天目茶碗(加工円盤)	第1段階	錆釉	鉄釉	－	－	－	径(5.0) 厚1.0		4356
862		G3	SD120下層	陶器(古瀬戸～連房)	不明	不明	鉄釉	鉄釉	－	(2.5)	－			4355
863		G3	SD120下層	土師器	くの字甕	－	口:横ナデ	口:横ハケ	(14.0)	(2.7)	－			4351
864		G3	SD120下層	土師器	皿(かわらけ)	B1類	－	体:横ナデ	(12.8)	(2.7)	－			4386
865		G3	SD120下層	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	(2.3)	－			4366
866		G3	SD120下層	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	(3.0)	－			4385
867		G3	SD120下層	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ	(16.6)	(2.4)	－			4367
868		G3	SD120下層	土師器	皿(かわらけ)	C2類	－	一方向ナデ	7.5	1.4	－			4387
869		G3	SD120中層	土師器	甑	C群	体:ハケ	底:横ナデ	－	(4.5)	－			4350
870		G3	SD120上層	土師器	皿(かわらけ)	B1類	－	体:横ナデ	(11.6)	(2.2)	－			4371
871		G3	SD120上層	土師器	皿(かわらけ)	B1類	－	体:横ナデ	－	(2.5)	－			4372
872		G3	SD120上層	土師器	皿(かわらけ)	B1類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	(2.8)	－			4362
873		G3	SD120上層	土師器	皿(かわらけ)	B1類	－	体:横ナデ	－	(3.1)	－			4361
874		G3	SD120上層	土師器	皿(かわらけ)	B1類	－	体:横ナデ	(9.6)	(2.0)	－			4390
875		G3	SD120上層	土師器	皿(かわらけ)	B1類	口:横ナデ	体:横ナデ	(11.6)	(2.6)	－			4363
876		G3	SD120上層	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	－	体:横ナデ	(9.4)	(1.6)	－			4369
877		G3	SD120上層	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	(2.7)	－			4365
878		G3	SD120上層	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	－	体:横ナデ	9.3	1.4	－			4368
879		G3	SD120上層	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	－	体:横ナデ	12.2	2.3	－			4370
880		G3	SD120上層	土師器	皿(かわらけ)	C2類	－	－	(7.8)	(1.2)	－			4376
881		G3	SD120上層	土師器	皿(かわらけ)	C2類	－	－	7.1	1.2	－			4374
882		G3	SD120上層	磁器(中国)	青磁碗	B－Ⅳ類	線描蓮弁文	－	－	(4.7)	－			4349
883	43	G3	SD120上層	銅製品	装飾具？	－	金メッキ	－	－	－	－	中心縦1.5 横幅1.6 高(0.8)		4379
884		G3	SD120最上層	陶器(古瀬戸)	直縁大皿	後Ⅳ期新	鉄釉	鉄釉	－	(3.8)	－			4348
885		G3	P1370	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	(1.5)	－			4388
886		F3	SD126下層	土師器	皿(かわらけ)	C2類	－	一方向ナデ	7.6	1.5	－			5255
887		F3	SD128	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	－	体:横ナデ	10.4	1.9	－			5266
888		F3	SD128	土師器	皿(かわらけ)	B2－c類	－	体:横ナデ	12.4	2.7	－			5267
889	37	F3	SD128焼土層	土師器(ロクロ)	皿形(柱状高台)	－	底:回転糸切り痕	－	(9.0)	(2.4)	3.3			5271
890		F3	SD128焼土層より下	陶器(連房)	輪禿皿	第6小期	－	灰釉　底:蛇の目釉剥ぎ	－	(1.7)	(6.7)			5274
891	42	F3	SD128焼土層より下	陶器(古瀬戸)	擂鉢	後Ⅳ期新	錆釉	錆釉	－	(3.9)	(9.0)			5275
892		F3	SD128焼土層より下	磁器(中国)	白磁碗	VorⅧ類	－	－	－	(2.5)	－			5272
893		F3	SD128焼土層より下	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	(2.6)	－			5273
894		F3	SD128下層	土師器	皿(かわらけ)	B2－c類	－	体:横ナデ 底:一方向ナデ	12.4	2.7	－			5268
895	38	F3	SD128下層	陶器(古瀬戸)	筒形容器	後Ⅳ期	鉄釉　底:露胎	口:鉄釉	－	(10.2)	(10.4)			5269
896	38	F3	SD128下層	陶器(古瀬戸)	桶	後Ⅳ期新	鉄釉　底:露胎	鉄釉　底:露胎	(25.6)	(26.2)	(14.5)			5270
897	37	I3	SD141	山茶碗(東濃型)	皿	明和1号窯式	底:回転糸切り痕	底:一方向ナデ	8.5	2.1	4.4		内面使用痕	5379
898		I3	SD141	土師器	皿(かわらけ)	A1類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	(2.1)	－			5306
899		I3	SD141	土師器	皿(かわらけ)	B1類orB2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ 底:一方向ナデ	(15.7)	(2.5)	－			5307
900		I3	SD141	土師器	皿(かわらけ)	B1類	－	体:横ナデ	(12.2)	(1.9)	－			5302
901		I3	SD141	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ 底:一方向ナデ	(16.1)	(2.4)	－			5301
902		I3	SD141	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	－	体:横ナデ	9.3	1.7	－		口縁部タール付着	5303
903		I3	SD141	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	－	体:横ナデ	12.3	2.1	－			5304
904		I3	SD141	瓦器	火鉢	－	口:ミガキ	－	－	(8.2)	－			5305
905	42	C1	SE1	陶器(古瀬戸)	天目茶碗	後Ⅳ期新	上半:鉄釉　下半:錆釉	鉄釉	(12.0)	(5.3)	－			4517
906		C1	SE1	陶器(古瀬戸)	卸目付大皿	後Ⅳ期新	露胎	露胎	－	(4.6)	－			4511

第 15 表　遺物観察表 (15)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)（ ）内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
907	41	C1	SE1	陶器(古瀬戸)	盤類	後Ⅳ期	露胎	露胎	－	(2.8)	(12.8)			4512
908		C1	SE1	陶器(大窯)	擂鉢	第1段階	錆釉	錆釉	－	(3.3)	－			4518
909	42	C1	SE1	陶器(大窯)	大皿	第4段階	鉄釉	鉄釉	－	(4.7)	－			4525
910		C1	SE1	土師器	皿(かわらけ)	B1類	―	体:横ナデ	－	(2.0)	－			4526
911		C1	SE1	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ 底:一方向ナデ	－	(2.4)	－			4527
912		C1	SE1	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類？	口:一部横ナデ	体:横ナデ	(12.8)	2.2	－			4515
913		C1	SE1	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	12.4	2.7	－			4516
914		C1	SE1	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	9.8	(1.9)	－		口縁部タール付着	4519
915		C1	SE1	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	9.9	1.8	－			4528
916		C1	SE1	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	12.1	2.5	－			4514
917		C1	SE1内部底	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	(2.7)	－			4523
918	42	C1	SE1井戸内	陶器(古瀬戸)	擂鉢	後Ⅳ期新	錆釉	錆釉	－	(4.2)	8.3			4513
919	42	C1	SE1井戸内	陶器(大窯)	擂鉢	第1段階	錆釉	錆釉	－	(3.6)	－			4521
920		C1	SE1井戸内	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	一方向ナデ	－	(1.6)	－			4522
921		B1	SB10	須恵器(美濃須衛or伊勢)	蓋	7c中葉	天:回転ヘラケズリ	―	(11.0)	3.3	－			4063
922	36	B1	SB10	須恵器(美濃須衛？)	甕	7c前葉	口:沈線	―	(22.4)	(7.4)	－		降灰	4053
923		F1	SB35	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	13.0	2.6	－			4628
924		F1	SB35	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	12.4	1.9	－			4629
925		F1	SB35	須恵器(畿内系)	脚？	不明	―	―	－	(2.3)	－			4627
926		F1	SB35	土師器	脚部	フォーラムⅡ～Ⅲ期	口:沈線　弧状列点	―	－	(1.9)	－			4626
927		F1	SB36	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	(2.1)	－			4630
928		F1	SB36	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	－	(2.4)	－			4631
929		D	SB59	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ 底:一方向ナデ	－	(2.6)	－			4754
930		D	SB59	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	(10.2)	(1.9)	－		口縁部タール付着	4752
931		D	SB59	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	12.4	2.1	－			4753
932		B1	SK15	土師器	皿(かわらけ)	M4類	口:横ナデ	体:横ナデ	(8.1)	(1.8)	－			4066
933		B1	SK15	磁器(中国)	青磁碗	龍泉窯系Ⅰ－5類	―	―	－	(1.2)	－			4067
934	43	B1	SK15	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長5.1　径1.9　孔径0.4　重16g		4068
935		B1	SK45	山茶碗(東濃型)	碗	脇之島3号窯式	底:回転糸切り痕	―	(11.4)	3.5	(2.0)			4116
936	37	B1	SK45	山茶碗(東濃型)	碗	生田2号窯式	底:回転糸切り痕	―	(9.8)	(2.3)	3.9			4190
937		B1	SK45	陶器(古瀬戸)	燭台	後Ⅰ or Ⅱ期	灰釉	灰釉	－	(1.4)	－			4117
938		B1	SK45	土師器	皿(かわらけ)	C1類	―	体:横ナデ	(9.0)	(1.7)	－			4174
939		B1	SK45	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長4.3　径1.5　孔径0.4　重7g		4115
940	43	B1	SK45	銅製品	銭(永楽通寶)	―	―	―	－	－	－	径2.48　厚1.02　重2g		4084
941		B1	SK45	石製品	砥石	―	―	―	－	－	－	長(11.7)　幅(5.9)　厚(4.3)	使用面3面　砂岩	4082
942		B1	SK46	山茶碗(尾張型)	片口鉢	5or6型式	―	―	－	(5.1)	(12.6)		内面底部使用痕	4080
943	41	B1	SK46	山茶碗(瀬戸)	片口鉢	8or9型式	―	―	－	(4.4)	(10.8)		内面底部使用痕	4079
944	39	B1	SK46	瓦	軒平瓦	―	―	―	－	－	－	瓦当幅3.8　文様区幅2.3　周縁高0.4　平瓦部厚2.1		4083
945		B1	SK50	陶器(古瀬戸)	天目茶碗	後Ⅲ期	鉄釉	鉄釉	－	(2.5)	－			4091
946		B1	SK50	陶器(古瀬戸)	平椀	後期	灰釉	灰釉	－	(2.6)	－			4085
947		B1	SK50	土師器(ロクロ)	不明(柱状高台)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(1.9)	4.1			4089
948		B1	SK50	灰釉陶器	皿	10c後半～11c前葉(Ⅶ期中～Ⅷ期古)	口～体:灰釉	口～体:灰釉	(11.4)	(2.0)	5.8		大原9号窯式	4090
949		B1	SK50	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長3.4　径1.3　孔径0.3　重5g		4086
950	43	B1	SK50	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長3.5　径1.3　孔径0.3　重6g		4087
951	43	B1	SK50	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長3.8　径1.4　孔径0.3　重6g		4088
952	42	B1	SK56	陶器(古瀬戸)	縁釉小皿	後Ⅱ期	口:鉄釉	鉄釉	(11.8)	3.1	(5.1)			4102
953	38	B1	SK56	陶器(古瀬戸)	尊式花瓶	後Ⅱ or Ⅲ期	灰釉(一部露胎)	灰釉	－	(4.2)	－	脚端部径8.3 脚高3.3		4104
954		B1	SK56	陶器(古瀬戸)	平碗	後Ⅲ期	下半:露胎	灰釉	－	(2.6)	(3.6)			4096
955		B1	SK56	陶器(古瀬戸)	平碗	後Ⅲ期	灰釉	灰釉	－	(2.8)	－			4097
956		B1	SK56	陶器(古瀬戸)	折縁深皿	後Ⅳ期古	灰釉	灰釉	－	4.0	－			4095
957		B1	SK56	須恵器(畿内系or猿投)	杯	不明	底:回転ヘラケズリ	―	－	－	－	長9.2　幅9.4　高0.8	内外面研磨　何かに転用？	4093
958		B1	SK56	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	一方向ナデ	7.7	1.5	－			4098
959		B1	SK56	土師器	内耳鍋	古瀬戸後Ⅳ新～大窯第1段階併行	口:横ナデ	―	－	(2.5)	－			4100
960		B1	SK56	土師器	羽釜	不明	―	―	－	(2.2)	－		外面煤付着	4101
961		B1	SK56	須恵器(畿内系or伊勢？)	甑	7c後葉	体:沈線　連続斜線刻	―	－	(6.7)	－	頸部径3.7 胴部径(8.9)		4094
962		B1	SK56	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長4.1　径1.6　孔径0.4　重9g		4103
963		B1	SK56	磁器(中国)	青磁碗	龍泉窯系Ⅰ－4類	―	線刻文	－	(2.2)	－			4099
964	41	B1	SK60	陶器(古瀬戸)	花瓶or水注	中Ⅰ or Ⅱ期	灰釉　線刻草花文	露胎	－	(2.6)	－			4122
965		B1	SK61	陶器(古瀬戸)	腰折皿	後Ⅳ期新	灰釉	灰釉	－	(1.6)	－			4112
966		G2	SK81	陶器(古瀬戸)	擂鉢	後Ⅳ期新	錆釉	錆釉	－	(4.3)	－			4567
967		G2	SK81	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	(9.8)	(1.3)	－		口縁部タール付着	4568
968		G2	SK84	陶器(古瀬戸)	天目茶碗	後Ⅳ期新	鉄釉	鉄釉	－	(5.3)	－			4586
969		G2	SK84	陶器(古瀬戸)	擂鉢	後Ⅳ期新	錆釉	錆釉	－	(3.5)	－			4583
970		G2	SK84	陶器(古瀬戸)	盤類	後Ⅳ期	―	―	－	(7.9)	(13.4)			4589
971		G2	SK84	陶器(古瀬戸～大	擂鉢	後Ⅳ期新～第1段階	錆釉	錆釉	－	(6.7)	(8.8)			4584

第 16 表　遺物観察表 (16)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)( )内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
972		G2	SK84	土師器	皿(かわらけ)	B1類	―	体:横ナデ	-	(2.6)	-			4588
973		G2	SK84	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:一部横ナデ	体:横ナデ	11.3	2.3	-			4580
974		G2	SK84	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ 底:一方向ナデ	15.0	2.5	-			4582
975		G2	SK84	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ	(16.6)	(2.6)	-			4587
976		G2	SK84	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	9.1	1.8	-		口縁部タール付着	4579
977		G2	SK84	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	9.4	1.9	-		口縁部タール付着	4577
978	39	G2	SK84	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	9.8	1.8	-			4578
979		G2	SK84	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	―	7.2	1.2	-			4581
980		G2	SK84	磁器(中国)	青磁碗	B－Ⅲ類	底:無釉	底:無釉	-	(2.8)	-			4585
981	42	G2	SK85	陶器(大窯)	擂鉢	第1段階	錆釉	錆釉	-	(5.1)	-		二次被熱	4591
982		G2	SK85	陶器(大窯)	擂鉢	第1段階	錆釉	錆釉	-	(3.3)	-			4596
983		G2	SK85	陶器(大窯)	擂鉢	第1段階	錆釉	錆釉	-	(3.6)	-			4597
984		G2	SK85	陶器(古瀬戸～大窯)	擂鉢	後Ⅳ期新～第1段階	錆釉	錆釉	-	(5.2)	-			4590
985		G2	SK85	土師器	皿(かわらけ)	B1類？	口:横ナデ	体:横ナデ	-	(1.9)	-			4592
986		G2	SK85	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	-	(3.0)	-			4594
987		G2	SK85	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ	-	(3.0)	-			4593
988		G2	SK85	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	(9.8)	(2.1)	-		内外面タール付着	4595
989		B2	SK115	山茶碗(東濃型)	碗	大畑大洞4号窯式古	底:回転糸切り痕	―	-	(2.0)	(4.7)		内面底部使用痕	4670
990		B2	SK115	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ	-	(2.3)	-			4671
991		B2	SK115	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	-	(2.0)	-			4672
992		B2	SK115	土師器	皿(かわらけ)	C1類	指頭圧痕	一方向ナデ	7.0	1.3	-			4673
993		F1	SK120	山茶碗(東濃型)	碗	大洞東1号窯式or脇之島3号窯式	―	―	-	(3.7)	-			4705
994		F1	SK120	陶器(常滑)	片口鉢	10型式	―	―	-	(11.9)	-		降灰	4706
995	38	F1	SK120	陶器(古瀬戸)	卸目付大皿	後Ⅳ期新	口:灰釉	口:灰釉	(30.4)	(8.8)	-		内外面同じ部分に煤付着	4694
996		F1	SK120	土師器	皿(かわらけ)	B1類	口:横ナデ	体:横ナデ	-	(2.8)	-			4702
997		F1	SK120	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ 底:一方向ナデ	15.9	2.5	-			4700
998		F1	SK120	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ 底:一方向ナデ	15.6	3.0	-		内面煤付着	4701
999		F1	SK120	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	(12.2)	(1.9)	-			4704
1000		F1	SK120	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	―	7.6	1.5	-			4703
1001		F1	SK120	磁器(中国)	青磁碗	B－Ⅲ類	―	―	-	(3.5)	-			4708
1002		F1	SK120下層	陶器(常滑)	甕	5型式	―	―	-	(2.7)	-		降灰	4695
1003	39	F1	SK120下層	陶器(常滑)	甕	不明	―	―	-	(6.8)	(16.0)		降灰	4698
1004	38	F1	SK120下層	陶器(常滑)	片口鉢	10型式	―	―	-	(13.0)	-		降灰	4696
1005		F1	SK120下層	陶器(常滑)	片口鉢	10型式	―	―	-	(7.6)	-		降灰	4697
1006		F1	SK120下層	陶器(古瀬戸)	口広有耳壺	後Ⅳ期	鉄釉	鉄釉	-	(5.0)	-		二次被熱	4691
1007		F1	SK120下層	陶器(古瀬戸)	甕	後期	鉄釉　底:露胎	鉄釉	-	(8.0)	(13.8)		外面釉部分に小石多数付着	4693
1008		F1	SK120下層	土師器	内耳鍋	古瀬戸後Ⅳ新～大窯第1段階併行	―	―	-	(3.6)	-			4707
1009		B2	SK127	山茶碗(東濃型)	碗	大洞東1号窯式or脇之島3号窯式	―	―	-	(3.2)	-			4686
1010		B2	SK127	陶器(古瀬戸)	盤類	後Ⅰ or Ⅱ期	灰釉	灰釉	-	(4.5)	-			4685
1011		B2	SK127	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ	-	(1.8)	-			4687
1012		B2	SK127	土師器	皿(かわらけ)	B1類orB2－b類	―	体:横ナデ	(11.6)	(1.9)	-			4688
1013		D	SK135	磁器(中国)	青磁碗	E類	―	―	-	(1.8)	-			4755
1014	42	D	SK137	陶器(古瀬戸)	水注？	後Ⅳ期	鉄釉	鉄釉	-	(8.0)	-			4756
1015		D	SK139	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ	-	(1.8)	-			4759
1016		D	SK139	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	―	(7.8)	(1.5)	-			4760
1017	36	D	SK139	須恵器(畿内系)	甕	7c前葉	頸:線刻文	―	(23.8)	(9.9)	-		降灰	4758
1018		I1	SK186	山茶碗(尾張型)	碗	5型式	底:回転糸切り痕	―	-	(2.5)	(6.7)			4210
1019		I1	SK186	陶器(古瀬戸)	折縁深皿	後Ⅱ期	灰釉	灰釉	-	(0.9)	-			4212
1020		I1	SK186	陶器(古瀬戸)	平碗	後Ⅲ期	灰釉	灰釉	-	(2.4)	-			4211
1021		I1	SK186	陶器(古瀬戸)	擂鉢	後Ⅳ期新	錆釉	錆釉	-	(2.9)	-			4209
1022		I1	SK186	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ 底:一方向ナデ	15.5	(2.5)	-			4213
1023		J1	SK254	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:一部横ナデ	体:横ナデ	-	(2.5)	-			4996
1024	38	I3	SK391	陶器(古瀬戸)	天目茶碗	後Ⅳ期新	上半:鉄釉　下半:錆釉	鉄釉	(11.6)	(5.5)	-			5348
1025		I3	SK391	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ 底:一方向ナデ	15.1	2.6	-			5345
1026		I3	SK391	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	12.2	2.1	-			5346
1027		I3	SK391	土師器	皿(かわらけ)	D1類	口:横ナデ	体:横ナデ	4.4	1.5	-			5347
1028		I3	SK395	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	9.5	2.0	-		口縁部タール付着	5362
1029		I3	SK397	陶器(古瀬戸)	天目茶碗(加工円盤)	後Ⅳ期新	錆釉	鉄釉	-	-	-	径4.6-5.5　厚1.8		5367
1030		I3	SK397	陶器(古瀬戸)	擂鉢	後Ⅳ期新	錆釉	錆釉	-	(2.7)	-			5368
1031		I3	SK397	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	(9.9)	(1.9)	-			5366
1032		I3	SK397	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	(12.8)	(2.7)	-			5365
1033		I3	SK397	磁器(中国)	白磁碗	ⅤorⅧ類	―	―	-	(1.1)	-			5369
1034		J1	SX6	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口:横ナデ	体:横ナデ 底:一方向ナデ	-	(2.6)	-			4998
1035		J1	SX6	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	(9.8)	(1.6)	-			4999
1036		J1	SX6	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	―	7.4	1.5	-			5000
1037		G3	SX10	須恵器(畿内系)	杯	7c前葉	―	―	-	(2.7)	-	受け部高0.7		4382
1038		G2	P311	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	-	(1.6)	-			4611
1039		G2	P321-1掘方	土師器	内耳鍋	古瀬戸後Ⅳ新～大窯第1段階併行	―	体:横ハケ	-	(4.3)	-			4603
1040		G2	P667	土師器	内耳鍋	古瀬戸後Ⅳ新～大窯第1段階併行	―	―	-	(3.7)	-		内外面割口煤付着	4715
1041		G2	P667	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	―	7.0	1.4	-			4714

第 17 表　遺物観察表 (17)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)（ ）内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
1042		G2	P301	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口：横ナデ	体：横ナデ 底：一方向ナデ	－	(1.9)	－			4599
1043		G2	P301	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	―	7.8	1.5	－			4601
1044		G2	P301	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口：横ナデ	体：横ナデ	－	(1.9)	－		墨書外「御」or「佐」	4600
1045		G2	P337柱内	土師器	皿(かわらけ)	B1類	―	体：横ハケ	(11.8)	(2.1)	(5.8)			4605
1046		G2	P337柱内	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体：横ハケ	(12.3)	(2.3)	(6.6)			4606
1047		G2	P357	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体：横ナデ	－	(2.3)	－			4608
1048		D	P837	土師器	皿(かわらけ)	B1類	―	体：横ナデ	－	(2.9)	－			4777
1049		F3	P1572	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	一方向ナデ	7.1	1.4	－			5252
1050		G1	ⅲ層	須恵器(畿内系)	杯	7c前葉	―	―	－	(3.7)	－	受け部径(12.6)受け部高(0.6)		4028
1051	36	G1	ⅲ層	須恵器(美濃須衛)	杯(丸底)	7c中葉	体：沈線	―	(8.1)	(7.9)	－			4031
1052		G1	ⅲ層	須恵器(美濃須衛？)	蓋	7c後葉	―	―	(9.6)	(2.1)	－			4033
1053	35	G1	ⅲ層	須恵器(産地不明)	杯	7c前葉	―	―	(12.5)	4.1	－		降灰	4035
1054		G1	ⅲ層	須恵器(美濃須衛？)	甕	7c前葉	体：平行タタキ痕	体：同心円当て具痕	(25.1)	(7.8)	－			4030
1055		G1	ⅲ層	土師器	伊勢型甕	A1類	口：横ナデ　体：ハケ	口：横ナデ　体：ハケ	－	(5.8)	－			4027
1056		G1	ⅲ層	土師器	清郷型鍋	―	―	口：横ナデ	－	(3.0)	－			4034
1057		G1	ⅲ層	須恵器(美濃須衛)	鉢	8c後半	―	―	(21.4)	(4.4)	－			4029
1058		G1	ⅲ層	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c中葉(Ⅶ期新～Ⅷ期中)	―	口～体：灰釉	－	(2.3)	6.3			4032
1059		G1	ⅲ層	山茶碗(東濃型)	碗	脇之島3号窯式	底：回転糸切り痕	―	(12.5)	3.0	(4.4)			4038
1060	41	G1	ⅲ層	陶器(古瀬戸)	卸目付大皿	後Ⅳ期新	灰釉	灰釉	(30.0)	(4.0)	－			4036
1061		G1	ⅲ層	磁器(中国)	染付碗	E群	界線　文様	四方襷文	－	(2.0)	－			4037
1062		G2	SK83	陶器(古瀬戸)	卸皿	後Ⅱ期	灰釉	灰釉	－	(1.3)	－			4569
1063		G2	SK83	土師器	焙烙	江戸時代末期	―	口：横ナデ	－	(2.1)	－		外面煤付着	4570
1064		E3	ⅱ－2層	土師器	高杯(ミニチュア)	―	ミガキ	―	－	(2.8)	－	脚端部頸(4.4) 脚基部径2.5		5405
1065		F3	ⅱ－2層	瓦器	火鉢or風炉？	―	体：沈線　S字状文(スタンプ)	―	－	(1.4)	－			5298
1066		B1	SD8	磁器(産地不明)	小杯	明治時代以降	文様	―	－	(2.9)	－			4202
1067		B1	SD14	土師器	鍋(伊勢型)	13c前葉	口：横ナデ	口：横ナデ	－	(3.3)	－		外面煤付着	4201
1068		B1	SD18	磁器(中国)	青磁碗	龍泉窯系Ⅰ類	―	底：沈線	－	(3.1)	－			4203
1069		B1	SD18	磁器(中国)	青磁端反皿	17c以降	―	―	－	(1.0)	－			4204
1070		C1	SD33	縄文土器	深鉢	不明	―	―	－	(3.9)	－			4473
1071	40	C1	SD33	土師器	清郷型鍋	―	―	―	－	(5.6)	－			4472
1072	43	F1	SD41	鉄製品	釘	―	―	―	－	－	－	長7.5　幅1.1　厚0.7		4661
1073		B2	SD47	山茶碗(東濃型)	皿	明和1号窯式	底：回転糸切り痕	―	－	(1.4)	－			4667
1074		D	SD59	山茶碗(尾張型)	碗	6型式	―	―	－	(3.7)	－		降灰	4769
1075	32	H3	SD97	土師器	S字甕(ミニチュア)	BC類	体：ハケ　脚：羽状ハケ	脚：ナデ	－	(4.4)	－	台端部径5.5 台基部径3.8		5124
1076		J1	SD114	須恵器(美濃須衛？)	壺or鉢	7c後葉	―	―	－	(3.7)	(7.8)			4995
1077		G3	SD122	土師器	把手	―	―	―	－	－	－	長(2.5)　幅(3.1) 高(3.8)		4380
1078		G1	SK1	土師器	伊勢型甕	A1類	口：横ナデ	口：横ナデ	－	(3.1)	－			4006
1079		B1	SK17	土師器	有段高杯脚部	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ミガキ	―	－	5.3	－			4073
1080		B1	SK17	須恵器(畿内系)	脚？	6c末～7c	―	―	－	(6.9)	－			4069
1081		B1	SK17	須恵器(畿内系)	高杯脚部	7c前葉	沈線　透かし2方向	―	－	(6.3)	－			4071
1082		B1	SK17	須恵器(畿内系)	長頸瓶(脚付)	7c前葉	体：沈線	―	－	(8.3)	－			4072
1083		B1	SK17	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長4.6　径1.5　孔径0.5　重9g		4070
1084	34	H1	SK26	須恵器(美濃須衛？)	蓋	7c前半	―	―	11.4	4.8	－			4188
1085		B1	SK51	土師器	甑把手	―	―	―	－	－	－	長(4.7)　幅(3.4) 高(3.3)		4092
1086		C1	SK65	灰釉陶器	折縁皿	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	灰釉	灰釉	－	(1.5)	－			4474
1087		G2	SK88	灰釉陶器	椀	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	灰釉	灰釉	－	(4.3)	－			4574
1088		G2	SK96	須恵器(猿投)	甕	不明	―	―	－	(5.9)	－			4576
1089		F1	SK111	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	一方向ナデ	7.2	1.2	－			4674
1090		B2	SK122-2	土師器	S字甕	BC類	口：横ナデ　体：ハケ	口：横ナデ	－	(7.4)	－			4677
1091	40	B2	SK122-2	山茶碗(尾張型)	碗	5型式	―	―	(13.0)	(4.8)	－		内面煤付着	4678
1092		B2	SK131	土師器	S字甕	BC類	口：横ナデ	―	－	(1.9)	－			4690
1093		D	SK138	土師器	鍋(伊勢型)	13c中葉	口：横ナデ	口：横ナデ	(27.8)	(6.9)	－		外面煤付着	4757
1094		D	SK142	土師器	甕	―	口：横ナデ	口：横ナデ	－	(4.3)	－			4761
1095		D	SK148	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c中葉(Ⅶ期新～Ⅷ期中)	口～体：灰釉	口～体：灰釉	－	(4.9)	－			4762
1096		I1	SK181	須恵器(美濃須衛？)	蓋	7c代	―	―	－	(2.6)	－			4206
1097		I1	SK194	土師器	S字甕	BC類	口：横ナデ　体：ハケ	口：横ナデ　頸：横ハケ	－	(2.6)	－			4237
1098		I1	SK194	須恵器(畿内系or猿投)	高杯	7c前半	―	―	－	(4.2)	(9.4)			4238
1099	34	J1	SK262	須恵器(美濃須衛？)	杯	7c中葉	―	―	9.6	3.4	－	受け部径11.4 受け部高1.0		4997
1100		J1	SK293?	土師器	壺	―	口：横ナデ　頸：ヘラ状工具による沈線 体：ミガキ	口：横ナデ	12.6	(7.2)	－			5053
1101		G3	SK301	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体：横ナデ	－	(1.6)	－			4381

第 18 表　遺物観察表 (18)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)( )内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
1102		F3	SK360	須恵器(美濃須衛？)	蓋	7c後葉	―	―	11.3	3.8	－			5251
1103		J2	SK381	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	―	－	(1.1)	－			4861
1104		F3	SX15	須恵器(畿内系)	高杯脚部(長脚)	7c前葉	―	―	－	(1.9)	－	脚端部径(11.0)	降灰	5281
1105		J2	SX32	土師器	くの字甕	―	口:横ナデ	口:横ナデ	－	(1.8)	－			4854
1106		G1	P11	磁器(中国)	青磁碗	龍泉窯系Ⅰ－4類	―	線描唐草文	－	(2.4)	－			4021
1107		G1	P14	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	―	(18.6)	(3.1)	－			4022
1108		B1	P128	土師器	皿(かわらけ)	A2類	口:横ナデ	―	－	(2.0)	－			4127
1109		B1	P150	陶器(古瀬戸)	縁釉小皿	後Ⅳ期古	口:灰釉	口:灰釉	(11.0)	(1.6)	－			4153
1110	41	B1	P183	陶器(古瀬戸)	縁釉小皿	後Ⅳ期古	口:灰釉	口:灰釉	(10.7)	(2.0)	(4.8)			4134
1111		B1	P220	磁器(中国)	青磁碗	同安窯系Ⅰ類	―	―	－	(2.6)	－			4128
1112	41	B1	P225	陶器(古瀬戸)	卸皿	前Ⅳ期	灰釉	灰釉	－	(2.5)	－			4129
1113	40	B1	P249	山茶碗(東濃型)	皿	大洞東1号窯式	底:回転糸切り痕	底:一方向ナデ	(8.2)	1.0	(5.2)			4130
1114		G2	P308	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	―	－	(1.1)	－			4602
1115		G2	P322	山茶碗(尾張型)	碗	5型式	底:回転糸切り痕	―	(16.8)	(4.6)	(9.0)		外面煤付着　内面底部タール？付着	4604
1116		G2	P348	土師器	皿(かわらけ)	M3類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	(2.3)	－			4607
1117		G2	P451	灰釉陶器	皿	10c後半～11c前葉(Ⅶ期中～Ⅷ期古)	―	―	－	(1.9)	(6.4)		内面底部使用痕	4609
1118		F1	P578	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	―	7.2	(1.3)	－		接合痕あり	4710
1119		B2	P634	山茶碗(尾張型)	碗	6型式	底:回転糸切り痕	―	－	(3.5)	(6.5)		内面底部使用痕　降灰	4713
1120		B2	P773	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	―	―	－	(4.1)	－			4719
1121	40	B2	P827	山茶碗(東濃型)	碗	窯洞1号窯式	底:回転糸切り痕	底:一方向ナデ	－	(3.7)	5.1			4726
1122		I1	P912	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	―	口:多条沈線	－	(2.9)	－			4307
1123		I1	P912	土師器	小型器台	フォーラムⅢ～Ⅳ期	ミガキ	―	－	(2.5)	－			4308
1124		I1	P915	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ	口:横ナデ	－	(1.5)	－			4310
1125		I1	P943	須恵器(美濃須衛or畿内系)	鉢？	7c代	―	―	－	(2.7)	－			4313
1126		I1	P962	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	―	―	－	(5.4)	(10.4)		内面底部使用痕	4314
1127		E1	P1026	土師器(ロクロ)	椀形(不明)	―	―	―	－	(2.6)	－			5102
1128		H3	P1092	土師器(ロクロ)	椀形(輪高台)	―	―	―	－	(2.9)	(8.4)			5209
1129		E1	P1137	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長4.6　径2.0　孔径0.4　重15g		5104
1130		H3	P1143	土師器	受口甕	―	口:横ナデ　刻み　頸:横ナデ　体:ハケ	口～頸:横ナデ　体:ハケ	－	(5.9)	－			5212
1131		G3	P1356	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c中葉(Ⅶ期新～Ⅷ期中)	―	―	－	(2.2)	(6.0)		内面底部使用痕	4383
1132		F3	P1615	土師器	甕脚台	―	ナデ	―	－	(6.3)	－	台端部径7.7　台基部径5.0		5235
1133		B1	トレンチ	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ　体:ハケ	―	(14.6)	(4.5)	－			4176
1134		B1	トレンチ	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ハケ　体:横ハケ	(21.4)	(8.9)	－			4165
1135		B1	トレンチ	土師器	把手	―	―	―	－	－	－	長(5.4)　幅(5.9)　高(6.8)		4137
1136		B1	トレンチ	須恵器(畿内系)	杯	7c前葉	―	―	(9.3)	(2.8)	－	受け部径(12.4)　受け部高0.9		4166
1137		B1	トレンチ	須恵器(畿内系)	杯	7c前半	―	―	(9.0)	(2.1)	－	受け部径(11.0)　受け部高0.7		4167
1138		B1	トレンチ	須恵器(美濃須衛)	杯	7c前葉	―	―	(10.8)	3.2	(6.9)	受け部径(12.9)　受け部高0.6		4168
1139		B1	トレンチ	須恵器(畿内系？)	高杯脚部(長脚)	6c末～7c前半	沈線	―	－	(6.9)	－	脚部径2.8		4136
1140		B1	トレンチ	須恵器(美濃須衛)	甕	7c前半	口:沈線	―	(16.0)	(6.3)	－		降灰	4154
1141		B1	トレンチ	灰釉陶器	椀(加工円盤)？	11c前葉～中葉(Ⅷ期古～中)	―	―	－	－	－	径5.3　厚1.5	内面底部使用痕	4155
1142		B1	トレンチ	陶器(常滑)	玉縁口縁壺	6a型式	―	―	－	(4.7)	－			4171
1143		B1	トレンチ	磁器(中国)	白磁碗	ⅤorⅧ類	―	―	－	(2.2)	－			4149
1144		B1	トレンチ	磁器(中国)	白磁碗	ⅤorⅧ類	―	―	－	(2.8)	－			4157
1145		B1	トレンチ	磁器(中国)	染付皿	B1群	界線	界線　文様	－	(0.9)	－			4150
1146	37	B1	トレンチ	山茶碗(尾張型)	碗	5型式	―	―	15.2	5.5	6.2		内面底部煤付着	4135
1147	40	B1	トレンチ	山茶碗(東濃型)	碗	明和1号窯式	底:回転糸切り痕	底:一方向ナデ	－	(3.7)	(4.8)			4180
1148	40	B1	トレンチ	山茶碗(東濃型)	皿(加工円盤？)	大畑大洞4号窯式～大洞東1号窯式	底:回転糸切り痕	底:一方向ナデ	－	－	－	径5.7　厚0.6		4169
1149		B1	トレンチ	山茶碗(瀬戸)	片口鉢	8or9型式	―	―	－	(2.8)	(11.4)		外面底部タール付着	4179
1150	41	B1	トレンチ	陶器(古瀬戸)	四耳壺	前Ⅲ期	灰釉	灰釉	(9.8)	(3.9)	－			4172
1151		B1	トレンチ	陶器(古瀬戸)	平椀	後期	口:灰釉	口:灰釉	－	(2.2)	－			4187
1152		B1	トレンチ	陶器(古瀬戸)	平碗	後ⅠorⅡ期	灰釉	灰釉	－	(3.4)	－			4173
1153		B1	トレンチ	陶器(古瀬戸)	天目茶碗	後ⅠorⅡ期	鉄釉	鉄釉	－	(2.2)	－			4161
1154		B1	トレンチ	陶器(古瀬戸)	折縁小皿	後Ⅱ期	口:灰釉	灰釉	(8.8)	2.2	(4.4)			4148
1155		B1	トレンチ	陶器(古瀬戸)	折縁深皿	後Ⅳ期古	灰釉	灰釉	－	(1.9)	－		二次被熱？	4160
1156	42	B1	トレンチ	陶器(古瀬戸)	擂鉢	後Ⅳ期古	錆釉	錆釉	－	(3.6)	－			4184
1157		B1	トレンチ	陶器(古瀬戸)	縁釉小皿	後Ⅳ期新	口:灰釉	口:灰釉	(10.2)	(2.4)	(4.2)			4178
1158		B1	トレンチ	陶器(古瀬戸)	擂鉢	後Ⅳ期新	錆釉	錆釉	－	(3.3)	－			4159
1159		B1	トレンチ	土師器	皿(かわらけ)	B1類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	(2.3)	－			4170
1160		B1	トレンチ	土師器	皿(かわらけ)	C1類	―	―	－	(1.3)	－			4151
1161		B1	トレンチ	土師器	皿(かわらけ)	C1類	指頭圧痕	―	(10.6)	(1.7)	－			4156
1162		B1	トレンチ	土師器	羽釜	14c後葉～15c中葉	―	―	－	(2.5)	－		内外面煤付着	4177
1163		B1	トレンチ	磁器(連房)	丸碗	第10～11小期	文様	界線	－	(3.0)	－			4162
1164		B1	トレンチ	石製品	砥石	―	―	―	－	－	－	長13.6 幅4.6 厚2.0	使用面1面　ホルンフェルス	4138
1165		B1	トレンチ	石製品	敲石	―	―	―	－	－	－	長19.4　幅9.7　厚4.8	流紋岩	4139
1166		B1	ⅱ層	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ハケ　体:横ハケ	(18.4)	(5.6)	－			4141

第 19 表　遺物観察表 (19)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)（ ）内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
1167		B1	ⅱ層	磁器(中国)	青磁碗	龍泉窯系Ⅰ－5類	鎬蓮弁文	―	－	(3.2)	－		二次被熱	4197
1168		B1	ⅱ層	磁器(中国)	青磁盤	龍泉窯系碗Ⅲ類対	―	―	－	(1.8)	－			4192
1169		B1	ⅱ層	磁器(中国)	白磁碗	Ⅱ類	―	―	－	(1.8)	－			4200
1170	40	B1	ⅱ層	山茶碗(東濃型)	碗	生田2号窯式	底:回転糸切り痕	―	(10.0)	2.6	(4.1)			4189
1171		B1	ⅱ層	陶器(古瀬戸)	平碗	後ⅠorⅡ期	口:灰釉	口:灰釉	－	(3.2)	－			4194
1172		B1	ⅱ層	陶器(古瀬戸)	縁釉小皿	後Ⅳ期古	鉄釉	鉄釉	(9.1)	(2.0)	－			4193
1173		B1	ⅱ層	土師器	皿(かわらけ)	M2類	口:横ナデ	体:横ナデ	(12.3)	(3.0)	－			4198
1174		B1	ⅱ層	土師器	皿(かわらけ)	C1類	―	―	9.6	1.9	－			4140
1175		B1	ⅱ層	土師器	鍋(伊勢型)	13c中葉	口:横ナデ	口:横ナデ	－	(1.2)	－			4195
1176		B1	ⅱ層	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長6.1　径2.0　孔径0.4　重23g		4196
1177		B1	ⅰ層	磁器(中国)	白磁碗	Ⅴ類	―	―	－	(2.2)	(5.4)			5411
1178	31	B2	トレンチ	土師器	鉢	―	口:横ナデ　体上半:ミガキ　体下半:ヘラケズリ	口:横ナデ　体:ヘラケズリ	(10.8)	(9.7)	－	胴部径(12.9)		4748
1179		B2	トレンチ	須恵器(畿内系)	蓋(高杯)	6c後葉～7c初	―	―	－	(3.4)	－			4734
1180		B2	トレンチ	須恵器(畿内系)	蓋	7c初	―	―	(12.0)	(3.5)	－	天井径(5.6)		4738
1181		B2	トレンチ	須恵器(畿内系)	杯	7c初	底:回転ヘラケズリ	―	(10.6)	(3.0)	(5.8)	受け部径(13.2) 受け部高0.4		4737
1182		B2	トレンチ	須恵器(畿内系)	杯	7c前葉	底:回転ヘラケズリ	―	(11.4)	(4.1)	(6.0)	受け部径(13.9) 受け部高0.8		4736
1183	36	B2	トレンチ	須恵器(畿内系)	甕	6c後葉～7c初	頸:沈線　体:沈線	―	－	(11.2)	－	胴部径9.4		4739
1184	37	B2	トレンチ	土師器(ロクロ)	皿形(柱状高台)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(2.2)	3.9			4733
1185		B2	トレンチ	土師器	皿(かわらけ)	M1類	口:横ナデ	体:横ナデ	(15.8)	(2.6)	－			4735
1186		B2	ⅱ層	土師器	甕(山陰系)	フォーラムⅣ～Ⅴ期	―	―	－	(5.3)	－			4743
1187		B2	ⅱ層	土師器	有段高杯(ミニチュア)	フォーラムⅡ期	脚:ミガキ　穿孔2方向2対1段	―	－	(6.8)	－	脚端部径(9.0) 脚基部径(4.2)		4727
1188		B2	ⅱ層	土師器	有段高杯	―	―	口:多条沈線	－	(5.5)	－			4744
1189		B2	ⅱ層	土師器	伊勢型鍋	A1類	体:ハケ	体:ハケ	－	(6.0)	－			4728
1190		B2	ⅱ層	山茶碗(尾張型)	碗	6型式	―	―	－	(4.1)	－			4721
1191		B2	ⅱ層	土師器	羽釜	13c後葉～14c前葉	口:横ナデ	―	－	(4.8)	－		外面煤付着	4741
1192		B2	ⅱ層	磁器(中国)	青磁碗	龍泉窯系Ⅰ類	―	―	－	(2.0)	(5.2)			4740
1193	43	B2	ⅱ層	石製品	砥石(手持ちタイプ)	―	―	―	－	－	－	長4.2　幅3.5	穿孔2ヶ所(未貫通)	4742
1194		B2	ⅰ層	陶器(常滑)	甕	5型式	―	―	－	(5.5)	－		降灰	4746
1195	41	B2	ⅰ層	陶器(大窯)	平碗	第1段階	上半:灰釉　下半:露胎	灰釉	(14.7)	(4.8)	(4.0)			4745
1196		B2	ⅰ層	陶器(古瀬戸)	直縁大皿	後Ⅳ期新	鉄釉	鉄釉	－	(5.4)	－		外面釉部分に小石多数付着	4692
1197		C1	ⅱ層	灰釉陶器	皿	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	―	―	(11.2)	(2.5)	(5.8)		内面底部使用痕	4547
1198		C1	ⅱ層	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c中葉(Ⅶ期新～Ⅷ期中)	底:回転糸切り痕	―	－	(3.1)	7.2		内面底部使用痕	4553
1199	37	C1	ⅱ層	灰釉陶器	椀	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	底:回転糸切り痕	―	(14.6)	(5.2)	(7.2)			4545
1200		C1	ⅱ層	灰釉陶器	椀	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	灰釉	灰釉	－	(2.9)	－			4546
1201		C1	ⅱ層	土師器(ロクロ)	椀形(輪高台)	―	―	―	－	(3.1)	(6.8)			4544
1202		C1	ⅱ層	土師器	清郷型鍋	―	―	口:横ナデ	－	(3.0)	－			4551
1203	43	C1	ⅱ層	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長4.3　径1.3　孔径0.4　重5g		4552
1204		C1	ⅰ層	土師器	甑	C群	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ナデ　体:ヘラケズリ	－	(10.2)	－			4548
1205		C1	ⅰ層	灰釉陶器	皿	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	底:回転糸切り痕	―	(11.8)	(3.9)	(5.9)		内面底部使用痕	4540
1206	37	C1	ⅰ層	灰釉陶器	椀	10c後半～11c前葉(Ⅶ期中～Ⅷ期古)	口～体:灰釉 底:回転糸切り痕	口～体:灰釉	(15.4)	(6.3)	(7.8)		内面底部使用痕	4541
1207		C1	ⅰ層	灰釉陶器	椀	10c後半～11c前葉(Ⅶ期中～Ⅷ期古)	―	―	－	(2.9)	－			4534
1208		C1	ⅰ層	土師器(ロクロ)	不明(柱状高台)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(1.4)	(5.3)			4550
1209		C1	ⅰ層	磁器(中国)	白磁碗	Ⅱ類	―	―	－	(1.4)	－			4542
1210		D	トレンチ	瓦器	火鉢or風炉？	―	―	―	－	(13.7)	－			4841
1211		D	ⅱ層	土師器(ロクロ)	椀形(不明)	―	―	―	－	(3.8)	－			4847
1212		D	ⅰ層	土師器	受口甕	―	口:横ナデ	―	(19.3)	(5.1)	－			4850
1213		D	ⅰ層	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c中葉(Ⅶ期新～Ⅷ期中)	―	―	－	(4.4)	－			4845
1214		D	ⅰ層	陶器(常滑)	甕	10型式	―	―	－	(12.7)	－			4852
1215		D	ⅰ層	磁器(中国)	青磁碗	越州窯系Ⅰ－2類	灰釉	灰釉	－	(2.3)	－			4844
1216	43	D	ⅰ層	銅製品	鉄砲の玉	―	―	―				径1.2　重7g		4846
1217		E1	ⅱ層	須恵器(畿内系or猿投)	平瓶	7c代	―	―	6.8	(8.0)	－		降灰　二次被熱？	5105
1218	33	E1	ⅰ層	土師器	甑	C群	体:ハケ　底:2孔	体:ヘラケズリ	－	(5.3)	11.6			5107
1219		E1	ⅰ層	須恵器(猿投？)	無台杯	7c後葉～8c前葉	―	―	(12.0)	(3.1)	(6.5)		内面底部使用痕	5106
1220		E2	トレンチ	土師器	有稜高杯	フォーラムⅡ期	口:沈線　羽状沈線	口:ハケ	－	(4.7)	－			5070
1221		E2	ⅱ層	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ　体:ハケ	口:横ハケ　体:ハケ	(16.6)	(9.1)	－			5054
1222		E2	ⅱ層	土師器	伊勢型甕	A2類	体:ハケ	口:横ハケ	－	(7.0)	－			5062
1223	35	E2	ⅱ層	須恵器(畿内系)	高杯	7c後半	―	―	(12.4)	(10.5)	－	脚端部径(10.1)脚基部径2.7		5063
1224	43	E2	ⅰ層	土師器	皿(かわらけ)	不明(失敗品？)	―	―	4.6	2.1	－			5072
1225	39	E3	ⅰ層	土師器	皿(かわらけ)	M3類	口:横ナデ	体:横ナデ	8.7	1.7	－			5228
1226		F1	ⅱ層	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	口:横ハケ	(15.6)	(3.3)	－			4730
1227		F1	ⅱ層	土師器	皿(かわらけ)	D1類	口:横ナデ	体:横ナデ	(4.4)	(1.4)	(2.0)			4729
1228		F1	ⅰ層	山茶碗(尾張型)	片口鉢	7型式	―	―	－	(2.1)	－			4747
1229		F1	ⅰ層	陶器(常滑)	甕	不明	―	―	－	(3.7)	－		降灰	4699

第 20 表　遺物観察表 (20)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)( )内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
1230	43	F1	ⅰ層	石製品	打製石鏃	弥生時代？	―	―	－	－	－	長(3.3) 幅1.5 厚0.4	下呂石	4732
1231		F2	トレンチ	土師器	小型器台	フォーラムⅢ～Ⅳ期	ミガキ	―	－	(5.1)	－			4970
1232		F2	ⅱ層	土師器	柳ヶ坪型壺	フォーラムⅢ期	口:羽状刺突文 頸:縦ハケ	口:羽状刺突文	－	(5.7)	－			4954
1233		F2	ⅱ層	土師器	杯	―	口:横ナデ	口:横ナデ	(21.4)	(3.6)	－			4953
1234		F2	ⅱ層	灰釉陶器	椀	10c後半～11c初(Ⅶ期中～新)	口～体:灰釉 底:回転糸切り痕	口～体:灰釉	－	(5.4)	(6.7)		内面底部使用痕 外面煤付着 高台タール付着	4950
1235									－	－	－			
1236		F2	ⅱ層	灰釉陶器	椀	10c後葉～11c前葉(Ⅶ期新～Ⅷ期古)	灰釉	灰釉	(13.8)	6.3	(6.0)			4961
1237		F2	ⅱ層	土師器(ロクロ)	椀形(柱状高台or輪高台)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(2.8)	6.0			4964
1238		F2	ⅱ層	土師器(ロクロ)	椀形(輪高台)	―	赤彩？　底:回転糸切り痕	赤彩	－	(3.4)	(6.1)			4948
1239		F2	ⅱ層	土師器	清郷型鍋	―	口:横ナデ	口:横ナデ	－	(6.0)	－			4951
1240		F2	ⅱ層	土師器	鍋(伊勢型)	13c前葉	口:横ナデ	口:横ナデ	－	(2.2)	－			4952
1241	43	F2	ⅱ層	石製品	敲石？	―	―	―	－	－	－	長14.8 幅6.4 厚4.3	砂岩	5410
1242		F2	ⅰ層	弥生土器	壺	朝日式？	体:ヘラ状工具or貝による波状文	―	－	(3.9)	－			5407
1243		F2	ⅰ層	土師器	柳ヶ坪型壺	フォーラムⅢ期	口:羽状刺突文 頸:ナデ　ハケ	口:羽状刺突文 ミガキ	(17.7)	(3.8)	－			4969
1244		F2	ⅰ層	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ期	ミガキ	口:多条沈線	－	(8.3)	－			4972
1245	34	F2	ⅰ層	須恵器(美濃須衛？)	杯	7c前葉	底:ヘラケズリ	―	10.2	3.7	2.5	受け部径12.5 受け部高1.2		4966
1246		F2	ⅰ層	磁器(中国)	青磁小形香炉	15～16c(七官窯	底:露胎	露胎	－	(3.3)	2.5			4958
1247	43	F2	ⅰ層	石製品	打製石鏃	―	―	―	－	－	－	長(3.3) 幅(1.5) 厚0.4	サヌカイト	4959
1248		F3	ⅰ層	須恵器(産地不明)	高杯(長脚)	6c後葉	体:回転ヘラケズリ	―	(13.8)	(5.0)	－	受け部径(16.4) 受け部高1.3	101と同一？	5299
1249		F3	ⅰ層	須恵器(尾張？)	鉢	7c後葉	―	―	－	(5.6)	－			5300
1250		G1	ⅰ層	灰釉陶器	椀	10c中葉～11c初(Ⅶ期)	灰釉	灰釉	－	(5.0)	－			4026
1251		G1	ⅰ層	山茶碗(東濃型)	皿	白土原1号窯式	底:回転糸切り痕	―	(8.4)	(2.1)	(4.8)			4025
1252		G2	トレンチ	陶器(古瀬戸)	腰折皿	後Ⅳ期新	灰釉	灰釉	－	(1.4)	－			4612
1253		G2	トレンチ	土師器	皿(かわらけ)	B1類	―	体:横ナデ	－	(2.3)	－			4614
1254		G2	トレンチ	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体:横ナデ	－	(1.9)	－			4613
1255		G2	トレンチ	土師器	皿(かわらけ)	C2類	―	―	－	(1.1)	－			4615
1256		G2	ⅰ層	陶器(連房)	丸皿	江戸時代中期後半	口:灰釉	灰釉	(10.0)	(2.3)	(5.0)			4623
1257		G2	ⅱ層	土師器	皿(かわらけ)	M3類	口:横ナデ	体:横ナデ	－	(1.4)	－			4620
1258	43	G2	ⅱ層	石製品	碁石(黒)	―	―	―	－	－	－	長2.0 幅1.6 厚		4618
1259		G2	ⅰ層	灰釉陶器	椀	10c後半～11c前葉(Ⅶ期中～Ⅷ期古)	―	口～体:灰釉	－	(4.9)	7.0		内面底部使用痕	4624
1260		G2	ⅰ層	土師器	清郷型鍋	―	―	口:横ナデ	－	(3.9)	－			4622
1261		G2	ⅱ層	灰釉陶器	椀	10c前葉～後葉(Ⅶ期古～中)	―	―	－	(1.7)	6.7		内面底部使用痕	4616
1262		G3	ⅱ層	須恵器(産地不明)	蓋	7c中葉	―	―	－	(3.4)	－			4393
1263		G3	ⅱ層	土師器	伊勢型甕	A1類	口:横ナデ	口～頸:横ハケ	－	(3.7)	－			4392
1264		G3	ⅰ層	須恵器(畿内系)	高杯	7c代	―	―	(15.0)	(5.5)	－		降灰	4399
1265		G3	ⅰ層	土師器	伊勢型甕	A1類	―	口:横ハケ	－	(3.9)	－			4398
1266		G3	ⅰ層	土師器	伊勢型甕	A2類	口:横ナデ　体:ハケ	―	(13.8)	(3.8)	－			4395
1267		G3	ⅰ層	土師器(ロクロ)	不明(柱状高台)	―	底:回転糸切り痕	―	－	(2.0)	4.5			4396
1268		G3	ⅰ層	山茶碗(東濃型)	碗	脇之島3号窯式	底:回転糸切り痕	―	(13.8)	(3.1)	－			4400
1269		H1	トレンチ	土師器	S字甕	BC類	口:横ナデ	口:横ナデ	－	(1.7)	－			4163
1270		H1	トレンチ	土師器	甕(山陰系)	フォーラムⅣ～Ⅴ期	口:横ナデ	口:横ナデ	－	(2.9)	－			4143
1271	31	H1	トレンチ	土師器	杯	―	ミガキ	ミガキ　暗文(縦線と横線)	－	(4.0)	－			4164
1272	40	H1	トレンチ	山茶碗(瀬戸)	碗	3型式	―	―	－	(3.9)	(5.2)			4144
1273		H1	トレンチ	山茶碗(尾張型)	皿	5型式	―	―	9.0	2.3	4.1			4145
1274		H1	トレンチ	磁器(連房)	碗		文様	界線	－	(2.4)	－			4146
1275		H1	トレンチ	土製品	土錘	―	―	―	－	－	－	長3.6　径1.4　孔径0.4　重5g		4147
1276	30	H3	トレンチ	土師器	小型丸底壺(ミニチュア)	―	―	―	(7.9)	(6.2)	－			5190
1277		H3	ⅱ層	須恵器(畿内系)	蓋	7c前半	―	―	(11.2)	3.7	－			5140
1278	43	H3	ⅱ層	石製品	碁石(黒)	―	―	―	－	－	－	長2.1 幅1.7 厚		5141
1279		H3	ⅰ層	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ～Ⅲ期	ミガキ	―	－	(3.8)	－	脚基部径4.5		5139
1280	34	H3	ⅰ層	須恵器(畿内系)	蓋(高杯)	6c後葉～7c初	体:回転ヘラケズリ	―	－	4.6	－	つまみ径2.2　つまみ高0.6		5214
1281		I1	トレンチ	土師器	くの字台付甕脚台	―	ヘラケズリ	ヘラケズリ	－	(5.1)	－	台端部径(9.6) 台基部径(5.6)		4323
1282		I1	トレンチ	須恵器(美濃須衛)	杯	7c後葉	底:カキ目	―	－	(6.3)	－	受け部径(17.0) 受け部高(1.5)	降灰	4324
1283		I1	トレンチ	土師器	皿(かわらけ)	C1類	―	―	－	(1.8)	－			4325
1284		I1	トレンチ	土師器	皿(かわらけ)	C1類	―	―	－	(1.3)	－			4326
1285		I1	トレンチ	土師器	皿(かわらけ)	C1類	―	―	－	(1.7)	－		接合痕あり	4327
1286		I1	ⅱ層	土師器	S字甕	D2類	口:横ナデ	口:横ナデ	－	(2.3)	－			4329
1287		I1	ⅱ層	須恵器(畿内系)	蓋	7c後半	天:ヘラケズリ	―	(10.4)	3.3	－			4331
1288		I1	ⅱ層	須恵器(畿内系)	甕	7c後葉	―	―	－	(4.9)	－			4328
1289		I1	ⅱ層	須恵器(畿内系)	蓋(加工円盤？)	6c後葉～7c前葉	―	―	－	－	－	径4.0　厚1.3		4332
1290	41	I1	ⅱ層	陶器(古瀬戸)	花瓶or水注	中Ⅰ orⅡ期	灰釉　線描唐草文	―	－	(4.4)	－			4318
1291	42	I1	ⅱ層	陶器(古瀬戸)	天目茶碗(加工円盤)	後Ⅳ期新	錆釉	鉄釉	－	－	－	径4.7　厚1.1		4330
1292		I1	ⅱ層	陶器(大窯)	擂鉢	第1段階	錆釉	錆釉	－	(5.9)	－			4319

第 21 表　遺物観察表 (21)

番号	写真	地区	遺構・層位	種類	器種	分類・時期	外面	内面	法量(cm)（ ）内は復元値・残存値				備考	実測番号
									口径	器高	底径	その他		
1293		I1	ⅱ層	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口：横ナデ	体：横ナデ 底：一方向ナデ	(15.3)	(2.4)	－			4320
1294		I1	ⅱ層	土師器	皿(かわらけ)	B2－b類	―	体：横ナデ	9.2	1.6	－		口縁部タール付着	4321
1295	41	I1	ⅰ層	陶器(古瀬戸)	四耳壺	後期	灰釉	口：灰釉	－	(1.9)	－			4316
1296		I1	ⅰ層	陶器(古瀬戸)	擂鉢	後Ⅳ期新	錆釉	錆釉	－	(2.7)	－			4317
1297		I3	ⅰ層	土師器	皿(かわらけ)	A2類	口：横ナデ	体：横ナデ	－	(2.0)	－			5400
1298		I3	ⅰ層	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口：横ナデ	体：横ナデ 底：一方向ナデ	15.9	(2.8)	－		外面底部圧痕(板？)	5401
1299		I3	ⅰ層	磁器(中国)	青磁碗	龍泉窯系Ⅰ－5類	―	―	－	(3.4)	－			5399
1300		J1	ﾄﾚﾝﾁ	瓦器	火鉢	―	ミガキ	沈線	－	(6.0)	－			5068
1301	39	J1	ﾄﾚﾝﾁ	土製品？	不明	―	丸ノミ状工具による線刻？	丸ノミ状工具による線刻？	－	－	－	長8.7 幅6.7 厚1.6		5406
1302		J1	ⅲ層	土師器	S字甕脚台	BCorD類	羽状ハケ	指押さえ	－	(6.1)	－	台端部径8.6 台基部径6.3		5058
1303	33	J1	ⅲ層	土師器	S字甕脚台	BCorD類	羽状ハケ	指押さえ	－	(6.1)	－	台端部径9.0 台基部径6.1		5059
1304		J1	ⅲ層	土師器	有段高杯	フォーラムⅡ期	―	口：多条沈線　体：ミガキ	－	(7.5)	－			5060
1305		J1	ⅲ層	磁器(中国)	青磁皿	明代(碗B類と併行)	―	―	(12.4)	(2.5)	－			5051
1306	39	J1	ⅰ層	土製品	不明	―	ミガキ	布目圧痕	－	－	－	長7.6 幅5.0 厚		5065
1307	43	J1	ⅰ層	土製品	不明	―	―	―	－	－	－	長(5.8) 幅(5.8) 厚1.5		5066
1308	43	J1	ⅰ層	石製品	打製石鏃	―	―	―	－	－	－	長1.7 幅1.6 厚	チャート	5069
1309		J2	ⅴ層	須恵器(産地不明)	蓋	7c代	―	―	－	(1.8)	－			4858
1310		J2	ⅳ層	土師器	皿(かわらけ)	B1類	口：横ナデ	体：横ナデ 底：一方向ナデ	－	(2.6)	－			4857
1311	41	J2	ⅱ層	陶器(古瀬戸)	腰折皿	後Ⅳ期新	上半：灰釉　下半：露胎	灰釉	－	(1.7)	－			4855
1312		J2	ⅱ層	土師器	皿(かわらけ)	B2－a類	口：横ナデ	体：横ナデ	－	(1.9)	－			4856
1313	43	J2	ⅰ層	土製品	玉	―	―	―	－	－	－	径2.1　重9g	降灰	4859
1314	43	J2	ⅰ層	銅製品	銭(照寧元寶)	―	―	―	－	－	－	径2.35　厚0.1 重2g		4860
1315	30	F2	Y2　SK212?	土師器	小型丸底壺	フォーラムⅤ期	―	―	(10.0)	9.0	－			4935
1316	30	F2	Y9　SK212?	土師器	小型丸底壺	フォーラムⅤ期	―	体：ケズリ	9.5	(8.4)	－		底部故意に打ち欠く	4934
1317	32	F2	Y1　SK212?	土師器	くの字台付甕脚台	―	ナデ	―	－	(4.9)	－	台端部径(6.3) 台基部径5.7		4946
1318	32	F2	Y1　SK212?	土師器	くの字台付甕	―	―	―	(16.1)	27.0	－	台端部径8.5 台基部径5.9		4947
1319	33	F2	Y77	土師器	伊勢型甕	A1類	口：横ナデ　体：ハケ	口～体：横ハケ	21.4	(11.6)	－			4945
1320	35	F2	Y70	須恵器(産地不明)	無台杯	7c後葉	底：回転ヘラケズリ	―	12.4	3.7	5.7		内面底部使用痕	4939
1321	35	F2	Y61	須恵器(産地不明)	無台杯	7c後葉	―	―	13.0	4.2	6.2		内面底部使用痕	4938

第 22 表　遺物観察表 (22)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古～大	土師器皿（中世）				土師器皿（戦国）											土師器皿（不明）	土師器皿（鋳造）							鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
															M1	M2	M3	M4	A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類		B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部																			
SB1	H1			675	21				28	4																													1						1			5	2					737	
SB2	H1			20	1																																																	21	
SB3	B1			52	5				2	1																																							2	1				63	石
SB3	B2			20	5				2	1																																												28	
SB4	B1			19	1				1						2																																							23	
SB5	B1			89	7		1		2									1						1						1																				1				103	
SB8	G1			3																																																		3	
SB9	G1			26	27																																																	53	
SB10	B1			154	20		4		9	19	2	1		1	2									1			3			28																								244	
SB11	C1			66	7		19	11		2				2																																		1					108	
SB12	C1			19	1																																																	20	
SB13	C1			6			2	4																																														12	
SB14	C1			23	6		15	13																																														57	
SB15	C1			52	5		5		2																																													64	
SB16	C1			34	2		24	4	2																																							1						67	焼石
SB17	C1			1	1																																																	2	
SB18	C1			25	1		3	1																																														30	焼土塊
SB19	C1			29	5		5	2																																															41	
SB20	C1			121	9		19	19	1					1								1																																	171	
SB21	G2			94	31		4							4							1	1			1																							2	1					139	
SB22	G2			8																																														1				9	
SB23	G2			15	4		1																																															20	
SB24	G2			20	7		8	9	1																																													45	
SB25	G2			44	9		6	1																																														60	焼土塊
SB26	G2			21	6		3		1																																														31	
SB27	G2			19			2																																																21	
SB28	G2			41	16		5	1																																														63	
SB29	G2				2									1																																								3	
SB30	C1			26	7		10	4																																														47	
SB33	G2			5	2																	2																																9	
SB34	G2			1																																																		1	
SB35	F1			33	3		4		6	1	1									1	1	2		2			2			3														2										61	
SB36	F1			61	16		10		8		1			1							2	2					4			9																									114	
SB37	F1			35	11		4		5	2	1																																											58	
SB38	F1			46																																																		46	
SB39	B2			158	10		1																																										1					170	
SB41	B2			3	1				1	1															1														1															8	
SB42	B2		1	96																																																		97	
SB43	B2			52	9		1		2	1																				1																	4						70	
SB44	B2			34																																																		34	
SB45	B2			2	1																				1																												4	
SB46	B2			3	2																																																	5	
SB47	B2			72	1					4																				1																									78	
SB48	B2			15			1																																																16	
SB52	B2						1																																																1	
SB53	B2			59	3				1	1																																			1									65	
SB54	C1			122	8		54	35																						2											1							2						224	焼土塊
SB55	C1			60	7		27	9																																									1					104	焼土塊
SB56	C1			28	8		12	16																																														64	鉱滓
SB57	C1			58	5		5	15																																									1				1	85	
SB59	D																				1	3								1																								5	
SB60	D			38																																																		38	
SB61	I1			50	4																																																	54	
SB62	I1			64	16		4		1																																													85	
SB63	I1			90	14		1		3	1				1													3																												113	
SB64	I1			59	6				3	1																																												69	
SB66	I1			95	5		1		2																																							3					106	
SB68	I1			102	14																																																	116	
SB69	I1			81	1																																																	82	
SB70	I1			43	11				8	1																																						1					64	

第23表　遺物集計表（1）

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古～大	土師器皿（中世）				土師器皿（戦国）										土師器皿（不明）	土師器皿（鋳造）							鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
															M1	M2	M3	M4	A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類		B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部																	
SB71	I1			57	6																																										1					64	
SB72	I1			39	2																																	1													42	
SB73	I1			49	14		2	1																															1												67	
SB74	I1			99	22		5		7	6	2			1	4							9		1		30				39																						225	
SB75	I1			21	5																																														26	
SB76	I1			50	6		1		1	1																																									59	
SB80	F2			140	15		1			1																																								1	158	石、炭
SB81	F2			204	8		3																																								1				216	石
SB82	F2			816	25				2																																				1	2				1	847	
SB83	F2			115	9	52																																									1				177	
SB84	F2			428	43		1																																						1	1					474	石、木
SB83,84	F2			150	6																																														156	炭
SB85	F2			104	8																																														112	石、炭
SB86	F2			270	40		2																																						3						315	炭
SB86,SD80?	F2			29	5																																														34	
SB86,SD81	F2			39																																														1	40	
SB87	F2			297	7		2		1																																				1						308	炭
SB88	F2			139	8																																										1				148	
SB89	F2			175	13																																														188	石、種
SB90	F2		1	755	45					1																																			1	1	1				805	焼土塊、炭
SB91	F2			201	32																																								1	1					235	
SB92	F2			1	1																																														2	石
SB93	F2			85	2																																														87	石
SB101	H3			798	22																																														820	
SB102	H3			202	15		1																																							1		1			220	
SB103	H3			416	29		2																																								2			1	450	炭
SB104	H3			392	13		2																																												407	
SB105	H3			530	6				1																																										537	
SB106	H3			72	2																																														74	
SB109	E1			164	6																																														170	
SB110	E1			122																																															122	
SB111	E1			45	1																																														46	
SB112	E1			26																																															26	
SB113	E1			110																																															110	
SB114	H3			10	1			1																																											12	
SB115	H3			62	10																																														72	
SB116	H3			45																																															45	
SB117	H3			4	1																																														5	
SB118	E1			969	33																																								1	1				1	1005	
SB121	E1			326	13																																									2					341	
SB122	E1			280	4																																														284	
SB123	E1			205	7																																									1					213	
SB124	H3			108																																															108	
SB125	H3			171																																									2						173	焼土塊
SB126	H3			274	11	8																																													293	焼土塊、炭
SB128	H3			382																																															382	種
SB129	H3			271	7																																								1						279	
SB130	E1			155	2																																														157	
SB131	E1			682	16																																							1			1				700	炭、焼土
SB132	E1			10																																															10	
SB131,132	E1			16																																															16	
SB133	E1			39	2									3																																					45	
SB134	H3			125	1																																														126	
SB135	H3			173	1																																														174	
SB136	H3			6	3																																														9	
SB137	H3			79	1																																														80	
SB137,138	H3			103	1																																														104	
SB138	H3			18	3																																														21	
SB140	H3			606	2	3																																							1						612	炭
SB141	H3			5																																															5	

第 24 表　遺物集計表（2）

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古〜大	土師器皿(中世)						土師器皿(戦国)										土師器皿(不明)	土師器皿(鋳造)							鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
															M1	M2	M3	M4	A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類		B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部																			
SB142	H3			37																																																			37	
SB143	H3			366	1																																																		367	
SB143,148	H3			39																																																			39	
SB144	H3			1	1																																																		2	
SB145	E1			253	1																																																		254	
SB146	E1			23																																																			23	
SB147	E1			297																																																			297	炭
SB148	H3			42																																																			42	
SB149	H3			328																																																			328	
SB150	H3			8																																																			8	
SB151	E1			43																																																			43	
SB152	E1			20																																																			20	
SB153	H3			1																																																			1	
SB155	E1			75																																																			75	
SB156	H3			32	1	1																																																	34	
SB161	J1			734	13																																																		747	
SB161,163	J1			17	1																																																		18	
SB162	J1			125	1																																																		126	石、炭
SB163	J1			99	1																																																		100	
SB164	E2			6																																																			6	
SB165	E2			242	2																																																		244	種
SB166	E2			75																																																			75	
SB167	E2			168	3																																													7				178	
SB168	E2			98	5																																													3				106	
SB169	E2			26	4																																																		30	
SB170	E2			174	5																																													7				186	
SB171	E2			133	5																																													15				153	
SB172	E2			11																																																			11	
SB173	E2			43	1																																																		44	
SB174	E2			19	1																																																		20	
SB175	G3			27	2		2													1																																			32	
SB176	G3			10																																																			10	
SB177	G3			48	2		1			1																				2																									54	
SB178	G3			132	5		2																							1															1										141	焼土塊
SB179	G3			24	6																																																		30	
SB180	G3			25	1																																																		26	
SB181	G3			10			1																																																11	
SB182	G3			1			1																																																2	
SB183	G3			17	1																																																		18	焼土塊
SB184	G3			169	4																																																		173	
SB185	G3			3																																																			3	
SB186	G3			41																																																			41	
SB191	E3			2	1																																																		3	
SB192	E3			83	5			1																																															89	
SB193	F3			618	40		1																																									2			1			662	
SB194	F3			84	6																																												1					91	
SB195	E3			55	6																	2				2																					1		1				67	
SB196	E3	5		202	6						3																																						1				217	
SB197	E3			5																																																			5	
SB198	E3			7																																																			7	
SB199	E3			22																																																			22	
SB200	E3			108	1																																																		109	
SB201	E3		3	35	1																																												1				40	
SB202	E3			41																																																			41	
SB203	F3			137																																																			137	
SB204	F3			95	7		5																																																107	
SB205	F3			13																																																			13	
SB206	F3			42	3		1																							1																		1							48	
SB207	F3			26	3																																														1			30	
SB208	F3			16	1		2																																																19	

第25表　遺物集計表(3)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古～大	土師器皿（中世）				土師器皿（戦国）											土師器皿（不明）	土師器皿（鋳造）							鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
															M1	M2	M3	M4	A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類		B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部																		
SB209	F3			439	35		2																																														476	
SB210	E3	102		102																																																	204	
SB212	F3			249	11																																												1				261	
SB213	F3			1631	9		1		1	1																																					1					1644	
SD1	G1			255	2		64		31	90	57	2	8		6	16	1		1	10	9	42		2	13	1	34			179									3					1			16						843	炭
SD2	G1			9	1				5																															1													16	
SD4	B1			2	2				3	6												1		1			2			2																								19	
SD5	B1				1				4			1												2	1		2																											11	
SD6	B1			4			1			3																				3																								11	
SD7	B1			8	1				2	7											1	1			1		1			2																								24	
SD8	B1			1			1		2	1																				1														1									7	
SD9	B1			1			1			1												3					1			3																								10	
SD10	B1			16	4		2		2	8		2								1		1		1			6			9																	1						53	
SD11	B1			8	4		1		1	5												1					5			5																								30	
SD12	B1			10	1				2	7					1												5			5													2											33	
SD13	B1			1	1				1	7					1															2																								13	
SD14	B1			11	2				2	5										2							1			3													1											27	
SD15	B1			13			1		4	3					1												4			4																								30	
SD17	B1			7	1		1		2	2		1			4										3		1			1													1											24	
SD18	B1			11	5		1		3	6														1			2			5									2															36	
SD19	B1			4					4	1																	3			3									1															16	
SD20	B1			3			1			1		1																																									6	
SD21	B1			4	1				6																																												11	
SD22	B1			6	2					2																																											10	
SD23	G1			41	5				3	3					3															4																								59	
SD23?	G1									1																																											1	
SD25	H1			7																																																	7	
SD28	G1			6	7																																																13	石
SD29	B1			161	39		27		55	135	4	4			16	1					2	6		4	1		10			82									1	1					1		1		2				553	鉱滓
SD30	B1			41	13		4		11	23	1	3			1					1		1					2			19																4						124	
SD31	B1			13	2																																																15	
SD33	C1	1		18	3		5				1													1						5														3									37	
SD36	G2			3			1															1																															5	
SD38	G2			2																																																	2	
SD39	F1			21					1																																												22	
SD41	F1			41	3		1			2	1																																1			1				1		51	
SD42	B2			7	3		1							1													1			2														1									16	
SD43	B2			79	11		4		10	7		2									1	1					2			6								1								4						128	
SD45	B2			24	7			3																																												34	
SD47	B2			16	8		1	1		1																																										27	
SD48	F1			11	3		1		1	1												2					1			6																								26	
SD55	D		23	420	118		136	7	39	42	9	17	5	38					2	81	73	253		5		3	251		1	252									1	1	1		4	17	5		12	2		2	2		1822	
SD57	D				2								1	1											1		1																										6	
SD58	D			36	4		9	1	7						1															2																								60	
SD59	D			9	1		1		2	1												1																															15	
SD60	D			2																																																	2	
SD61	D			1	1																																																2	
SD63	D			36	5		6		5	4			1	6							2	28		4			19			54													2											172	
SD66	D			2	1		1			1				2						1		2																																10	
SD67	D			5																																																	5	
SD70	I1			86	32		2		16	6	1			2										1			3			1																			1					151	
SD71	I1			43	8		2		6	3					3		1													3																	1	1					71	
SD72	I1			104	39		13		16	46	2	2		2	5			1		1		1					4			17									3					1	1		4						262	
SD73	I1			91	26		5		10	13	3	2		2	1							2		1		52				41																								249	
SD74	I1			58	19		4																																														81	
SD75	I1			110	11				1																																						1						123	
SD80	F2			245	77																																											1					323	
SD81	F2			75	10																																																85	
SD91	H3			7	6																					1																		1						1			16	
SD92	H3			24																																																	24	

第 26 表　遺物集計表（4）

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古〜大	土師器皿（中世）				土師器皿（戦国）										土師器（不明）皿	土師器皿（鋳造）							鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
															M1	M2	M3	M4	A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類		B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部																	
SD93	H3			30	1																																												1				32	
SD94	H3			196	13																																										1				210	
SD95	H3			431	17																																						1					1			450	炭
SD96	H3			127	12																																										1				140	
SD97	H3			4			1																																												5	
SD98	H3			260	6																																														266	
SD99	E1			5																																															5	
SD100	H3			23	3																																														26	
SD101	H3			291	110		65		5	10		1		5						6	7	11					7			18								1									2		1	1		541	炭
SD102	H3			172	6		1																																												179	
SD103	H3			19	1																																														20	
SD104	H3			250	29																																														279	炭
SD105	H3			459	39		2			2	1			1						1																							1									506	
SD106	H3			23	4																																														27	
SD109	H3				1																																														1	
SD111	J1			305	26		5		2	15		2		5						1	3	2				2	13			5										1							1		2			390	骨
SD112	J1			6																																															6	
SD113	J1			43	4		2																																												49	
SD112,113	J1			4	2																																														6	
SD114	J1			64	4									1																																	1				70	骨
SD115	J1			7																																															7	
SD116	E2			66																																															66	
SD117	E2			50																																															50	
SD120	G3			297	58		48		10	14	1	3	2	4						25	11	61					81			103										1	1			1		1	1	4	2				729	焼土塊
SD121	G3			7			2		1	1																																									11	
SD122	G3			3																																															3	
SD126	F3			92	34		4		3	3				2										1			4			1														1								145	
SD127	F3			40	2					1																																									43	
SD128	F3			1127	170		133	65	39	61	1	18			2					1	21	59	2	1			14			68										1				1			31	3				1818	焼土塊
SD129	F3			164	23		10		3	10																				3																						213	
SD130	F3			648	45																																												1			694	骨
SD141	I3			263	45		32	1	95	30	7	4	2	12					2	18	24	82		1		1	37			136									1					1			5	6			1		806	鉱滓
SD142	I3	9		165	95		40	4	217	89	60	18	1	25	1					4	7	15				2				28										2				17				5	3		2	2	811	
SD143	I3			106	38		47	3	136	51	32	3		45	1					4	1	2					4			16													26				1	1				517	
SD142,143	I3								2			4																																								6	
SD144	I3			64	15		5	1	3	2																																					1				91	
SD145	I3			73	34		19	3	18	6					1																																			1	155	
SD146	I3			3255																																												1				3256	
SE1	C1			21	5		28	1	6	2	1	6	3	6						2	10	28		1			15			30									1								2					168	
SK1	G1			3																																															3	
SK3	G1			3																																															3	
SK4	G1			7																																															7	
SK6	G1			12	2				2	2					1																														1						20	
SK7	G1			10																																															10	
SK8	G1			1																																															1	
SK9	G1			4	6		3		1	2										5	1	2		5			16			18																						63	
SK10	G1			7																																															7	
SK11	B1			6					2						1															2																						11	
SK12	H1			83																																															83	
SK13	H1			11	2				2																																										15	
SK14	H1			64																																											1				65	
SK15	B1			15	6				7	18	1			2	9						4	4					4			39										1					1			1					112	
SK16	B1			11	1		1		3	3	1				2															6																						28	
SK17	B1			59	16				1	6					2												1			6															4			1					96	
SK18	B1			70	13				14	35	3	4		1	31			1		1	1						1			54										1				1	3							234	
SK19	B1			14	1				7	15										1					2		5			8														1								54	
SK22	H1			43	4		1		7	2														1						3																						61	
SK25	H1			11																																															11	
SK26	H1			1	1																																														2	
SK28	B1			1																																															1	

第27表　遺物集計表（5）

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古~大	土師器皿(中世)				土師器皿(戦国)											土師器皿(不明)	土師器皿(鋳造)							鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
															M1	M2	M3	M4	A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類		B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部																			
SK29	H1			32																																																			32	
SK30	B1			18	1																																																		19	
SK31	B1			23						1																																													24	
SK32	B1			12	3		2			7					2										2		3			2																									33	
SK34	G1			2																																																			2	
SK35	G1			2																																																			2	
SK36	G1						1																																																1	
SK38	G1			7																																																			7	
SK39	G1			68																																																			68	
SK40	G1			34																																																			34	
SK41	B1			24	4																																																		28	
SK42	B1			27	3		1		7	19	1									1		1		1			4			10																				1					76	
SK43	B1			3					2	4																				2																									11	
SK44	B1			8	1				2	1																	1			2																									15	
SK45	B1			194	24		3		44	64	5	6		2	5					1		5		6	6	1	44			104																		1		1	1				517	
SK46	B1			70	6		4		14	46	3				1										4		6			25																			1				1		181	
SK47	B1			2																																																			2	
SK48	B1			3	1				1	6																1				1																									13	
SK50	B1			40	21		11	1	20	76		2		4	1					1	1				5	2	14			37										1									1	3					241	炭
SK51	B1			16	4				3																																														23	
SK53	B1			5	2		1		1	1															1					1																									12	
SK55	B1			5					1	6										1							2			2																									17	
SK56	B1			95	30		11		42	152		15		3						3		3		8	3		31			67										1					3				4	5					476	
SK57	B1						1		2	2	1			1																1																									8	
SK58	B1			141	37		13		34	87	5	6		2						16	7	10		11	4		34			80											1								12	2					502	炭
SK59	B1			6	2																																																		8	
SK60	B1									1		1																																											2	
SK61	B1			3					1	2		1										5								3																									15	
SK62	B1			62	2		2		10	3										1																													2	1					83	
SK63	H1								1																																														1	
SK65	C1			13			7							1																																									21	
SK66	C1			24	1		13	4																																															42	
SK67	C1			67	8		22	18																																															115	
SK68	C1			9	3		19	83																																									1	1					116	焼土塊
SK69	C1			2			2																																																4	
SK70	C1			21	5		12	4																																															42	
SK71	C1			9			1																																																10	
SK72	C1			3	1		4																																																8	
SK74	C1			4			1																																																5	
SK75	C1			14			3	4																																															21	
SK76	C1			5																																																			5	
SK77	C1			3			1	2																																															6	
SK78	C1			17	2		9																																																28	
SK80	C1			13	3		3	8																																															27	
SK81	G2			1								1		1								2																																	5	
SK82	G2			6	6					4				2													1			2																	4						4		29	
SK83	G2			5	3					2		1																		2															1										14	
SK84	G2			14	7		7		1	1	2	3		8						5	24	47		1			13			64										1									1	1					200	焼土塊
SK85	G2			16	5		11		3	2	2		3	3						1	1	19		2						17																			2						87	焼土塊
SK86	G2			21	2		2																																																25	
SK87	G2			4	3																																																		7	
SK88	G2			38	4		2																																																44	
SK89	G2			15	3		5														1																																		24	
SK90	G2				1					2																				2																									5	
SK92	G2			22	1																																																		23	
SK93	G2			12			1																																																13	
SK95	G2						1																																																1	
SK96	G2				1		1																																																2	
SK101	C1			16			7	4																																															27	
SK103	C1			4	2		1	1																																															8	

第 28 表　遺物集計表 (6)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古〜大	土師器皿（中世）				土師器皿（戦国）										土師器皿（不明）	土師器皿（鋳造）							鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
															M1	M2	M3	M4	A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類		B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部																	
SK107	C1			1																																																	1	
SK110	F1			2																									1																								3	
SK111	F1			1	2		1																				1																										5	
SK112	F1			2																																																	2	
SK113	F1			18			1																																								1						20	
SK114	F1			3					1																																											4	
SK115	B2			8	7		3			3	4			8							2	3		1		1	3			5																	3						51	
SK117	F1			4	3				1																																											8	
SK118	F1			16	2				1								1																																				20	鉱滓
SK119	F1			30	3		5	1	5						2		1													4																								51	
SK120	F1			79	8		9		4	8	30	3		4						2	7	14		3		2	4			17										1				5			7						207	
SK122-2	B2			40			5		2																																											47	
SK123	B2			6																																																	6	
SK125	B2			27	2				15	1																																											45	
SK126	B2			5																																																	5	
SK127	B2			27	3		3		1	4		1			1						1	8		1			1			10															1			2						64	
SK128	B2			88	22																																							1									111	石
SK129	B2			1																																																	1	
SK130	B2			2																1																																		3	
SK131	B2			27	1																																																28	
SK132	B2			1																																																	1	
SK133	B2			7																																																	7	
SK134	B2			8					1																																						1						10	
SK135	D			3	2		1		1	1				1								2								6								1	2														20	
SK136	D			1																																																	1	
SK137	D			3	1		1					1									1	3					1			4																								15	
SK138	D			5																																								1									6	焼石
SK139	D			4	2		1														1						1																										9	
SK141	D			1																																																	1	
SK142	D			1																																																	1	
SK145	D				1																																																1	
SK147	D			2	2		1															1					2			1																								9	
SK148	D			1			3																																														4	
SK150	D			3	1		1		2	1	1			1								3					1																		1	3					2	2	22	
SK151	D			2																																																	2	
SK152	D																													1																								1	
SK154	D				1																																																1	
SK156	D			1																																																	1	
SK157	D			1																																																	1	
SK160	D			5																										2																								7	
SK161	D			3																																																	3	
SK168	D			22																																																	22	
SK169	D			24																																																	24	
SK172	D			1																																																	1	
SK173	D		24																																																		24	
SK174	D		1																																																		1	
SK175	D		3																																																		3	
SK181	I1			10	2																																																	12	
SK182	I1			41	3				1				1									1								3																								50	
SK184	I1			21	2																																																23	
SK185	I1			7	1																																																8	
SK186	I1			34	7				9	19	6	4								2	3	3		1			4			18														1				1						112	
SK187	I1			87	27		1		2	1		1															1			1																		1						122	
SK189	I1			16	7																																																23	
SK190	I1			9	2																																									1		1						13	
SK192	I1			6	2																																										1						9	
SK193	I1	2		160	2																																																164	
SK194	I1			142	9				1	3																																											155	
SK200	F2			52	10		2		34	5					10			1												9														23	1								147	
SK203	F2			42	1																																																43	

第 29 表　遺物集計表（7）

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古～大	土師器皿(中世)				土師器皿(戦国)											土師器皿(不明)	土師器皿(鋳造)							鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
															M1	M2	M3	M4	A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類		B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部																			
SK204	F2			8	1																																																		9	
SK205	F2			20																																																			20	
SK206	F2			3																																																			3	
SK207	F2			21																																																			21	
SK208	F2			5																																																			5	
SK209	F2			3																																																			3	
SK210	F2			3	1																																																		4	
SK211	F2			5	1																																																		6	
SK212	F2			89	3																																													1					93	
SK222	H3			20	4		2														1						1			1																									29	
SK224	H3			1	1		1																																																3	
SK225	H3			9	4																																																		13	
SK226	H3			5																																																			5	
SK228	H3			53	3																																																		56	
SK229	E1			8																																																			8	
SK232	H3			11																																																			11	
SK233	H3			25																																																			25	
SK234	H3			11																																																			11	
SK235	H3			18																																																			18	
SK251	J1			9	1					1																				1																									12	
SK252	J1			5			1															1					1			1																									9	
SK254	J1			14	3		2		1	3											1						2																												26	
SK255	J1			19																																																			19	
SK256	J1			5			1																							1																									7	
SK257	J1			3																										1																									4	
SK260	J1			43	7		1		1																		2			2																									56	
SK261	E2			33								1																																											34	
SK262	J1			13	1																																																		14	
SK263	E2			33	7		1																																											1						42	
SK264	E2			28	1																																																		29	
SK265	E2			33	1		2																							2																									38	
SK266	E2			16	2																																																		18	
SK268	J1			17																																																			17	
SK269	E2			15	4																																																		19	
SK271	J1			15																																																			15	
SK272	J1			3	1																																																		4	
SK273	E2			24	2		1		2							1														2																									32	
SK274	E2			7																																																			7	
SK275	E2			21																																																			21	
SK276	E2			32	5																																													2					39	
SK277	E2			9																																																			9	
SK278	E2			33																																																			33	
SK280	E2			11	3																																																		14	
SK281	E2			136																																																			136	種
SK282	E2			31																																																			31	
SK285	E2			16																																																			16	
SK287	E2			38																																										1									39	
SK288	E2			8	1																																																		9	
SK290	J1			13																																																			13	
SK291	J1			27																																																			27	
SK292	J1			12																																																			12	
SK293	J1			2																																																			2	
SK293?	J1			2																																																			2	
SK295	E2			4																																																			4	
SK300	G3			5						1																																													6	
SK301	G3			1																		1																																	2	
SK302	G3			2																																																			2	
SK306	E3			15	5					1				1								2																												1						25	
SK307	E3			12			1															1					1																												15	
SK308	E3			2						1												1																																	4	

第 30 表　遺物集計表 (8)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古〜大	土師器皿(中世)				土師器皿(戦国)										土師器皿(不明)	土師器皿(鋳造)						鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
															M1	M2	M3	M4	A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類		B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部																
SK309	E3			8	1																									1																						9	
SK310	E3			40																										1																						41	
SK311	E3			9	1				1																		1			1																						13	
SK312	E3			1			1																																													2	
SK313	E3		1	25																							1			4																						31	
SK314	E3			41																			1																													42	
SK315	E3			1																																															1	
SK316	E3				3																																														3	
SK317	E3			1	2																																									1					4	
SK318	E3			6	6		1		1														1																												15	
SK321	F3			8			1																																												9	
SK323	F3			4	1																																														5	
SK324	F3			10	6		6				2			4																													1								29	
SK325	F3			2																																															2	
SK326	F3			12						1																				2																1					16	
SK327	F3			10	1																																														11	
SK328	F3			3																																															3	
SK329	F3						4																							1																						5	
SK330	F3			1																																															1	
SK331	F3			5																																															5	
SK332	F3			5																																															5	
SK333	F3			128	1																																														129	
SK333,SX14	F3			11	1																																														12	
SK334	F3			7																																															7	
SK336	F3			14			1																																							1					16	
SK337	F3			12	1		1																																												14	
SK338	F3			16			1																																												17	
SK339	E3		3	8																																															11	
SK340	F3			22	1		1			3																																									27	
SK341	F3			31	2		2			2																																									37	
SK342	F3			5																																															5	
SK343	F3			9					1	1																																									11	
SK345	F3			21	1																																														22	鉱滓
SK346	F3			21			1																																												22	
SK347	F3			14			1																																												15	
SK348	F3			1																																															1	
SK349	E3		2	1						1																																									4	
SK350	F3			3			1		1	1																																									6	
SK351	F3			12			1		1	1																																									15	
SK352	F3			26	2		1																							3																						32	
SK354	F3			98	8		9																																												115	
SK356	F3			2																																															2	
SK358	F3			7																																															7	
SK360	F3			10	2				1																																										13	
SK361	E3			2																																															2	
SK362	E3				1																		1																													2	
SK363	E3		3																																																3	
SK364	E3			8																																															8	
SK365	F3			48	1																																														49	
SK366	F3			23																																															23	
SK368	E3			13	4		1							1																																					19	
SK369	F3			17	1																																														18	
SK370	F3			20																																															20	
SK371	F3			1																																															1	
SK381	J2			1																							1																									2	
SK391	I3			83	8		14		44	4	3	1		5					3	14	5	51					11		1	59																	3				309	
SK392	I3			36	10		10		13	7	1				1							1		1		7	1			5								3									1	1			98	骨,焼土塊
SK393	I3			240	36		40	10	53	8	2	1								3		1	1							6								1													402	焼土塊
SK394	I3			26	7		1		12	3										1										2																						52	
SK395	I3			11	1				3	1	1			1						1	1	1				1				6																						28	

第31表　遺物集計表(9)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古〜大	土師器皿(中世)				土師器皿(戦国)												土師器皿(不明)	土師器皿(鋳造)							鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
															M1	M2	M3	M4	A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類		B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部																			
SK396	I3			19	3		1		3																																											1					27	
SK397	I3			69	14		6	3	15	2	3	2		1						4	5	23					1			34											1											4	1					188	焼土塊
SK398	I3			22	3		1		7																																																	33	
SK399	I3			10	9		5		5							1		1							1						1																	1										34	
SK400	I3			39	16		4		22	4							1																	1																											87	
SK402	I3			55	7		12	1	26	7							2													1				2																1											114	
SK403	I3			23			8	1	8	1				1	1										1																																		44	
SK404	I3			16	6		3		5							1										1																																		32	
SK405	I3			48	13		15	1	7	8																																															92	
SK406	I3			22	3			1	7																			1																															34	
SK407	I3			30	1		1		1							1																																										34	
SK408	I3			38	10		5		4	4							1																																										62	
SK409	I3			5	1		2																																																			8	
SK410	I3			8	1		2																																																			11	
SK411	I3			14	6																																																					20	
SK412	I3			36	12		5	4	4																																																	61	
SK413	I3			26	13		3		4	3							5																																										54	
SK414	I3			19	3		3	1	4		1																																															31	
SK415	I3			24			7	1	4																																																	36	
SK416	I3				1																																																					1	
SX1	D			10	3		1		1																					4																										19	
SX2	D			13	5		7		23	10				2	2	1	1														10																										74	
SX3	H3			114	40		8					1		4																																1			1	6			3					1	179	
SX4	E1			26																																																					26	
SX6	J1			14	7					1				1							1	2					2			2																											30	
SX7	J1			4																																																					4	
SX8	J1			7																																													2										9	
SX10	G3			9	2																			2								5																										18	
SX12	F3			61	2		11																																																	74	
SX14	F3		1	440	5		1																																																1		448	種
SX15	F3			159	2		1																																																	162	
SX16	F3			12																																																					12	
SX17	F3			2																																																					2	
SX18	F3			5	2																																																					7	
SX19	F3			50																																																					50	
SX20	F3			42																																																					42	
SX32	J2			1	1																																																					2	
P1	G1			3																																																					3	
P4	G1			1																																																					1	
P5	G1			3						1																																																4	
P7	G1			2					1																																																	3	
P9	G1			1																																																					1	
P11	G1			1					1																																		1																	3	
P14	G1			2																																																					2	
P15	G1			3																																																					3	
P17	G1			3																																																					3	
P18	G1			2																																																					2	
P19,20	G1			6	1																																																					7	
P20	G1			10																																																					10	
P21,22	G1			6	2																																																					8	
P23	G1			3																																																					3	
P25	G1			1																																																					1	
P27	G1			2																																																					2	
P29	G1			4																																																					4	
P30	G1			19	2		2			2																																								1							26	
P31	G1			11																																																					11	
P32	G1			27	4		1		1																																					1										34	種
P33	H1			4																																																					4	
P34	H1			1																																																					1	
P37	B1			3																																																					3	

第 32 表　遺物集計表 (10)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古〜大	土師器皿(中世)				土師器皿(戦国)												土師器皿(不明)	土師器皿(鋳造)							鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
															M1	M2	M3	M4	A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類		B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部																			
P38	B1			5	1				1																					1																								8	
P39	H1			3																																																		3	
P40	B1			3					1																		1			2																		1					8	
P42	B1			11											1												3			4																							19	
P43	B1			6	1		1		1	1					1												2			2																				1				16	
P44	B1			4					1	2					2									1						3																								13	
P45	B1			3	1				2						2															2																								10	
P46	B1			3																																																		3	
P48	B1				1																																																	1	
P49	B1			3	1					1																	3			1																								9	
P50	B1																										1																											1	
P51	B1						1		1																		1			3																								6	
P61	H1			24	2				16																																												42	
P62	B1			2																																																		2	
P63	B1			1	1				1	1							2																																					6	
P64	B1																					2																																	2	
P65	B1			4	1					7	1										1	1								5																								20	
P66	B1								1	1															1					4																								7	
P67	B1																										1																											1	
P70	B1			1																										1																								2	
P71	B1																					1																																1	
P75	B1			1	1							1																																									3	
P76	B1			2					1																					1																								4	
P77	B1			7					3	4		1															1			2																								18	
P78	B1			12			1			1																																												14	
P79	H1				1																																					1												1	
P82	H1			4					1																		1			1																								7	
P83	H1			8																																																		8	
P86	H1			1																																																		1	
P87	B1			4																																																		4	
P88	H1			2																																																		2	
P89	H1			9																																																		9	
P90	H1			1																																																		1	
P92	B1			14																																																		14	
P95	B1																										1																											1	
P98	B1			7	1		1			2																																												11	
P99	B1								1	1					1		1													1																			1					6	
P105	B1			4			2			1																																												7	
P107	G1			1																																																		1	
P109	G1						1																																															1	
P112	G1			3																																																		3	
P113	G1			4																																																		4	
P114	G1			14																																																		14	
P115	G1			4																																																		4	
P117	G1			10																																																		10	
P118	G1			5																																																		5	
P119	G1			9																																																		9	
P120	G1			1																																																		1	
P121	G1			1																																																		1	
P122	B1																																																					0	
P123	B1			2						1																	1			4																								8	
P124	B1			4	1				2	5																				2																								14	
P125	B1			2	1					1					1															1																								6	
P126	B1			3	3		1		3																																												10	
P127	B1			9			1		1																																												11	
P128	B1			8						1									1											1																								11	
P129	B1			3					1																																													4	
P130	B1			51					1	1																	1			3																								57	
P132	B1			8			3																							1																								12	
P138	B1														1																																						1	

第33表　遺物集計表(11)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロクロ	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古～大	土師器皿(中世) M1	M2	M3	M4	土師器皿(戦国) A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	CD類	土師器皿(不明)	土師器皿(鋳造) B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部	鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
P139	B1			2			1		1																																													4	
P147	B1			5					1	1																	1		1																			1						10	
P148	B1			2						1																	2		3																									8	
P150	B1			1								1																	3																									5	
P152	B1			1					1																																													2	
P153	B1			10	3					4					1												1		4																									23	
P154	B1										1																																											1	
P155	B1			1	1		2		2	3																			1																									10	
P158	B1			3																									1																									4	
P159	B1			4			5			3	1											1					8		1																									23	
P169	G1			3																																																		3	
P170	G1			1																																																		1	
P174	B1			2					1	2																			2																									7	
P176	B1			1						1					2																																							4	
P179	B1			1						1																																												2	
P181	B1			3					2																																													5	
P183	B1											1															2																											3	
P184	B1			3					1	1											1								2																									8	
P200	B1			2						1																	1																											4	
P201	B1									1																																												1	
P203	B1			4	2					2																	1		4																									13	
P208	B1																										1																											1	
P209	B1			1																																																		1	
P211	B1									1																1			2																									4	
P212	B1			1	2																																																	3	
P215	B1																												1																									1	
P216	B1			1																																																		1	
P217	B1			1																																																		1	
P219	B1			9					2		2																		4																									17	
P220	B1						1																																1															2	
P221	B1			7			1		2	1																	1		3																			1						16	
P222	B1			5			1			1																																												7	
P223	B1									1																																												1	
P224	B1									3																																												3	
P225	B1			8	1							2																																										11	
P226	B1			2																																																		2	
P228	B1			4						1																																												5	
P232	B1			6			1																																															7	
P233	B1			3	1				1	1																																												6	
P235	B1																												1																									1	
P236	B1			3						1																																												4	
P237	B1			2																																																		2	
P238	B1									1																																												1	
P242	B1			2																																																		2	
P243	B1				1					1																																												2	
P244	B1								1																																													1	
P247	B1								2																				2																									4	
P249	B1			1						1		1																																										3	
P252	B1			1						1																																												2	
P253	C1			11				3																																								1						15	
P263	C1			3	4					1																																												8	
P265	C1			5			1	2																																														8	
P270	C1			4			1																																															5	
P271	C1						1	4																																														5	
P273	C1						1																																															1	
P274	C1			4			1	1																																														6	
P275	C1						1																																															1	
P276	C1			1			2																																															3	
P277	C1			4			2																																															6	
P278	C1			3			3																																															6	焼土塊

第 34 表　遺物集計表 (12)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古～大	土師器皿（中世）						土師器皿（戦国）									土師器皿（不明）	土師器皿（鋳造）							鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
															M1	M2	M3	M4	A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類		B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部																		
P279	C1			10	1		1																																									1						12	
P280	C1			3			2																																															6	
P281	G2			42	2		2																				1																											47	焼土塊
P283	G2			2																																																		2	
P285	G2			9																																																		9	
P286	G2			1			2																																															3	
P290	G2			3	1																																																	4	
P291	G2						1																																															1	
P292	G2			18	4		1	2																																														25	
P295	G2			2			1																																															3	
P296	G2			1				1																																														2	
P298	G2			1			1																																															2	
P299	G2			1	1																																																	2	
P300	G2			1	1		1	1																																														4	
P301	G2			1																	2	1					1																											5	
P302	G2			8	1		2																																															11	
P303	G2			2	1			1																																														4	
P304	G2			1	1																																																	2	
P306	G2			1																																																		1	焼土塊
P308	G2			1																							1																											2	
P309	G2			1																									1																									2	
P310	G2			3			1																																															4	焼土塊
P311	G2			12	2		4															4							2																									24	焼土塊
P312	G2				1																																																	1	
P313	G2			6			1																						1																									8	
P315	G2			3	1																																																	4	
P316	G2			6	1		1																						2																									10	焼土塊
P321-1	G2			39	2		1																																					2										44	焼土塊
P322	G2			1					1																		1																											3	
P325	G2			1	1		1																																															3	
P330	G2			8																																																		8	
P335	G2				1		1																																															2	
P336	G2			1																																																		1	
P337	G2			2					2											1		3					4			3																								15	焼土塊
P338	G2			3																																																		3	
P340	G2			1																																																		1	
P341	G2			2																																																		2	
P343	G2			2																																																		2	
P348	G2			23	1		5		1								1																																					31	
P351	G2			4																																																		4	
P352	G2			7																																																		7	
P357	G2			1	1																3	1							4																									10	
P358	G2			1																																																		1	
P361	C1			4			2	2																																														8	
P362	C1			1																																																		1	
P366	C1			2																																																		2	
P367	C1			6	3		1																																															10	
P368	C1			1			1																																															2	
P370	C1			2																																																		2	
P371	C1			5			2																																															7	
P373	C1			1				1																																														2	焼土塊
P376	C1			11	1			1																																														13	
P377	C1			2																																																		2	
P378	C1			1	2		1																																															4	
P381	C1			3																																																		3	
P388	C1			2	1																																																	3	
P389	C1			5																																													1						6	焼土塊
P390	C1			2			3	6																																														11	
P391	C1			3																																																		3	
P393	C1			2			1																																															3	

第 35 表　遺物集計表 (13)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古～大	土師器皿(中世) M1	M2	M3	M4	土師器皿(戦国) A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類	土師器皿(不明)	土師器皿(鋳造) B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部	鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
P394	C1			4	1																																																		5	
P396	C1			1																																																			1	
P402	C1			5			3	2																																															10	
P404	C1			11			2																																																13	
P405	C1			6			4	1						1																								1																	13	鉱滓
P406	C1			4			3	9																																															16	
P417	C1			3			2	2																																															7	
P418	C1			5			2	2																																															9	
P431	G2			4			2															1								2																									9	
P432	G2			2			1																																																3	
P434	G2			1	1																	1								2																									5	
P435	G2				1																																																		1	
P436	G2				1																	2								2																									5	
P443	G2				1																																																		1	
P446	G2			2																																																			2	
P447	G2			3	1		1																							4																									9	
P450	G2			2			2							1																																									5	
P451	G2						1																																																1	
P452	G2																										1																												1	
P453	G2			2				1																																									3						6	
P454	G2			2																																													1						3	
P455	G2																					1								2																									3	
P462	C1			1																																																			1	
P472	G2			1																																																			1	
P475	G2			1																										1																									2	
P477	G2			2																																													1						3	
P484	G2			3			1																																										1						5	
P488	G2			1			1		1																																														3	
P490	G2			1																																																			1	
P494	C1			7			1																																																8	
P497	C1			4	1		2																																																7	
P498	C1			1			1																																																2	
P500	C1				1		1																																																2	
P502	G2			3	1		1																																																5	
P504	G2			2																																																			2	
P505	G2			2																																																			2	
P508	G2			1																																																			1	
P510	G2			1																																																			1	
P511	G2			22	3		3	1																																													1		30	
P514	G2			5			1																																																6	
P515	G2																					1																																	1	
P516	C1							1																																															1	
P518	C1			3																																																			3	
P523	G2				1																																																		1	
P525	G2			20	2																																																		22	
P526	G2			15	3		2																																																20	
P527	G2			1																																																			1	
P531-1	G2			1																																																			1	
P531-2	C1						1	1																																															2	
P533	C1			2			2	3																																															7	
P534	C1			1																																																			1	
P540	F1				1					1				1																																1									4	
P542	F1																										1																												1	
P543	F1			4					1																																														5	
P544	F1			3						1																																													4	
P545	F1			1																																																			1	
P546	F1			1																																																			1	
P547	F1			6																																													1						7	
P548	F1			4																																																			4	
P549	F1			8			1		2	1																	1			2																									15	

第 36 表　遺物集計表 (14)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古～大	土師器皿（中世）				土師器皿（戦国）											土師器皿（不明）	土師器皿（鋳造）							鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
															M1	M2	M3	M4	A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類		B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部																			
P552	F1			1																																																		1	
P554	F1			3																																																		3	
P556	F1													1																																								1	
P558	F1			3																																																		3	
P559	F1			1																																																		1	
P564	F1			1																																																		1	
P569	F1			6																																																		6	
P570	F1			6	2																																																	8	
P571	F1			6																																																		6	
P575	B2			4																																																		4	
P576	B2			8																																												1						9	
P578	F1			2																							1																											3	
P579	F1			5																																																		5	
P580	B2			4			1		1																					1														1				1						9	焼土塊
P581	B2			2																																																		2	
P582	F1						1																																															1	
P584	F1			4	1																																																	5	
P585	F1			7																																																		7	
P590	B2			1	2																									1														2										6	
P600	B2				1																																																	1	
P602	B2			2																																																		2	
P603	B2			2					1																																													3	
P605	B2			12	1																																																	13	
P606	B2			1					1																																													2	
P609	B2			1																																																		1	
P616	B2			2	1					1																																												4	
P619	B2			1	1				1																																													3	
P620	B2			2																							1																											3	
P621	B2			2																																																		2	
P624	B2			6	2				3	1																																												12	
P625	B2			11			1		2	1				1																																								16	
P627	B2			3																																																		3	
P628	B2			2					1	1				1																																								5	
P630	B2			1	1																																																	2	
P632	B2				2																																																	2	
P633	B2			1																																																		1	
P634	B2								1	1																																												2	
P638	B2						1																																															1	
P643	B2			1					2																																													3	
P645	B2			5	1																																																	6	
P646	B2			9																																																		9	
P647	B2			8	1																																																	9	
P649	B2			3																																																		3	
P657	B2			4																																																		4	
P660	B2			1	1																																																	2	
P662	B2								1						1																																							2	
P667	G2			1	1				2	1																	1																5										11	焼土塊
P669	B2			5																																																		5	
P672	B2			12				1																																														13	
P673	B2			30																																																		30	
P676	B2																																																1					1	
P677	B2								2																																													2	
P680	B2			1	1				1																																													3	
P685	B2			3																																																		3	
P688	B2			2																																																		2	
P700	B2													1																																								1	
P709	B2													1																																								1	
P711	B2			7																																																		7	
P714	B2			7																																																		7	
P720	B2				1																																																	1	

第 37 表　遺物集計表 (15)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古〜大	土師器皿(中世) M1	M2	M3	M4	土師器皿(戦国) A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類	土師器皿(不明)	土師器皿(鋳造) B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部	鋳造瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
P721	B2			8																																																		8	
P722	B2			2																																																		2	
P723	B2			2	1																						1																											4	
P725	B2			1	1																																																	2	
P726	B2			3																																																		3	
P727	B2				1																																																	1	
P732	B2			2																																																		2	
P733	B2				1																																																	1	
P734	B2								3																																													3	
P735	B2			5					1																																													6	
P736	B2			5	1				4								1													1																			1						13	
P737	B2			3																																																		3	
P738	B2									2																																												2	
P740	B2			14	2																																																	16	
P742	B2			2																																																		2	
P744	B2			5																																																		5	
P747	B2																																																1						1	
P752	B2			1																																																		1	
P753	B2			1																																																		1	
P758	B2			3																																													1						4	
P759	B2			1																																																		1	
P763	B2			2					1																																													3	
P766	B2			3					1																																													4	
P770	B2			3	1																																																	4	
P771	B2			4				1	1																																													6	
P772	B2			7	1																																																	8	
P773	B2			1																																																		1	
P775	B2			1																																																		1	
P776	B2			1					1																																													2	
P777	B2								1																																													1	
P778	B2			7																																																		7	
P779	B2			2	1																																																	3	
P782	B2			2																																																		2	
P786	B2			20																																																		20	
P789	B2			2																																													1						3	
P790	B2			1					1																																													2	
P794	B2			5																																																		5	
P797	B2								1																																													1	
P804	F1			2																																																		2	
P808	B2			1																																																		1	
P810	B2			3	1					1																																												5	
P813	B2			5	1																																																	6	
P814	F1			1																																																		1	
P822	B2			3																																																		3	
P823	B2			4																																																		4	
P824	B2			1			1																																															2	
P827	B2									1																																												1	
P828	D																													1																									1	
P834	D																													1																									1	
P837	D			2																1				1			4			3																				1					12	
P844	D			1																		1																																	2	
P845	D				1																																																		1	
P848	D			1																																																		1	
P849	D			1	1		1																																															3	
P850	D								1																																													1	
P852	D			2																																																		2	
P859	D																					1																																	1	
P867	D			4																							1			3																									8	
P868	D			1																																																		1	
P872	D			1																																																		1	

第38表　遺物集計表（16）

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古〜大	土師器皿(中世) M1	土師器皿(中世) M2	土師器皿(中世) M3	土師器皿(中世) M4	土師器皿(戦国) A類	土師器皿(戦国) B1	土師器皿(戦国) B2a	土師器皿(戦国) B2b	土師器皿(戦国) B2c	土師器皿(戦国) B類	土師器皿(戦国) B2類	土師器皿(戦国) C1	土師器皿(戦国) C2	土師器皿(戦国) C類	土師器皿(戦国) D類	土師器皿(不明)	土師器皿(鋳造) B1	土師器皿(鋳造) B2a	土師器皿(鋳造) B2b	土師器皿(鋳造) B類	土師器皿(鋳造) C1	土師器皿(鋳造) C2	土師器皿(鋳造) 体部	鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
P879	D			1																																																			1	
P887	D									1																																													1	
P891	D			6																																																			6	
P901	I1			4																																																			4	
P902	I1			5																																																			5	
P904	I1			9																																																			9	
P905	I1			1																																																			1	
P906	I1			4	1																																																		5	
P907	I1			10																																																			10	
P908	I1			6	1				2																																														9	
P909	I1			1																																																			1	
P910	I1			3	2																																																		5	
P911	I1			2																																																			2	
P912	I1			4					1																																														5	
P913	I1			2	1																																																		3	
P914	I1			4	1																																																		5	
P915	I1			5						1																																													6	
P916	I1			3						2																																													5	
P917	I1																														1																									1	
P919	I1			7	1																																																		8	
P920	I1			1																																																			1	
P921	I1			3	3				1																																1														8	
P922	I1			1																																																			1	
P924	I1			6																																																			6	
P925	I1			1																																																			1	
P927	I1			3																																											1									4	
P928	I1			3																																																			3	
P929	I1			5																																																			5	
P930	I1			2																																																			2	
P932	I1			4	1																																																		5	
P933	I1								1																																														1	
P934	I1			3																																																			3	
P935	I1			7																																																			7	
P936	I1			1																																																			1	
P937	I1			4																																																			4	
P938	I1			6	2																																																		8	
P939	I1			6	1																																																		7	
P940	I1			2																																																			2	
P941	I1			1																																																			1	
P942	I1			1	1																																																		2	
P943	I1			1	1																																																		2	
P946	I1			7																																																			7	
P947	I1			1																																																			1	
P948	I1			1																																																			1	
P949	I1			2																																																			2	
P951	I1			3																																																			3	
P952	I1			4																																																			4	
P955	I1			1																																																			1	
P956	I1			1																																																			1	
P955,956	I1			4																																																			4	
P957	I1			3						1																																													4	
P959	I1			2																																																			2	
P962	I1						1																																																1	
P964	I1			1																																																			1	
P965,969	I1			2																																																			2	
P966	I1			3																																																			3	
P967	I1			4																																																			4	
P969	I1				1																																																		1	
P970	I1			2	1																																																		3	
P973	F2			38	4		1																																																43	

第 39 表　遺物集計表 (17)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロクロ	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古～大	土師器皿(中世) M1	M2	M3	M4	土師器皿(戦国) A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	CD類	土師器皿(不明)	土師器皿(鋳造) B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部	鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
P979	F2				1																																																	1	
P983	F2			12		29																																																41	
P974,975	F2			6																																																		6	
P990	F2			2																																																		2	
P991	F2			5																																																		5	
P993	F2			20					1						1																																							22	
P995,996	F2			5																																																		5	
P1001	H3			2																																																		2	
P1002	H3			1	1		1																																															3	
P1003	H3			3																																																		3	
P1005	H3			4																																																		4	
P1006	H3			15		1	5																																															21	
P1007	H3			13																																																		13	
P1008	H3			7		4																																																11	
P1010	H3			3																																																		3	
P1011	H3			3	1																																																	4	
P1012	H3			18																																																		18	
P1013	H3			35																																																		35	
P1015	H3			2																																																		2	
P1016	H3			1	1																																																	2	
P1018	H3			2	1																																																	3	
P1019	H3													1																																1		1						3	
P1020	H3			2																																									1									3	
P1026	E1			6				1																																														7	
P1031	H3			2																																																		2	
P1032	H3			4																																																		4	
P1033	H3			15	1																																																	16	
P1034	H3			14																																																		14	
P1035	H3			12																																																		12	
P1036	H3			22																																																		22	
P1037	H3			7																																																		7	
P1038	H3			2																																																		2	
P1039	H3			1																																																		1	
P1040	H3			2																																																		2	
P1043	H3			4																																																		4	
P1044	H3			5	1																																													1					7	
P1045	H3			18																																																		18	
P1047	H3			6																																																		6	
P1053	H3			5																																																		5	
P1054	H3			2																																																		2	
P1055	H3			3																																																		3	
P1057	H3			1																																																		1	
P1058	H3			6																																																		6	
P1060	H3			5																																																		5	
P1061	H3			1																																																		1	
P1062	H3			8	2																																																	10	
P1063	H3			5																																																		5	
P1064	H3			15			1																																															16	
P1065	H3			8	1																																																	9	
P1066	H3			2																																																		2	
P1067	H3			12	1																																																	13	
P1070	H3			3																																																		3	
P1071	H3			4																																																		4	
P1073	H3			5																																																		5	
P1075	H3			2																																																		2	
P1078	H3				1																																																	1	
P1079	H3			9																																																		9	
P1080	H3			2																																																		2	
P1081	H3			10																																																		10	
P1082	H3			24	1																																																	25	

第 40 表　遺物集計表（18）

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロクロ	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古〜大	土師器皿(中世) M1	土師器皿(中世) M2	土師器皿(中世) M3	土師器皿(中世) M4	土師器皿(戦国) A類	土師器皿(戦国) B1	土師器皿(戦国) B2a	土師器皿(戦国) B2b	土師器皿(戦国) B2c	土師器皿(戦国) B類	土師器皿(戦国) B2類	土師器皿(戦国) C1	土師器皿(戦国) C2	土師器皿(戦国) C類	土師器皿(戦国) D類	土師器皿(不明)	土師器皿(鋳造) B1	土師器皿(鋳造) B2a	土師器皿(鋳造) B2b	土師器皿(鋳造) B類	土師器皿(鋳造) C1	土師器皿(鋳造) C2	土師器皿(鋳造) 体部	鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
P1085	H3			1																																																			1	
P1087	H3			6																																																			6	
P1089	H3			2																																																			2	
P1090	H3																																																						0	
P1091	H3			7	1																																																	8	
P1092	H3			6				1																																														7	
P1093	H3			4	1																																																	5	
P1094	H3			5																																																			5	
P1095	H3			2																																																			2	
P1099	H3			2																																																			2	
P1100	H3			11	1																																																	12	
P1101	H3			11																																																			11	
P1103	H3			4																																																			4	
P1105	H3			17																																																			17	
P1106	H3			3																																																			3	
P1107	E1			1																																																			1	
P1108	E1			1																																																			1	
P1109	E1			2																																																			2	
P1110	H3			10	1		1																																															12	
P1111	H3			9																																																			9	
P1112	H3			1																																																			1	
P1118	H3			2																																																			2	
P1119	H3			7																																																			7	
P1121	H3			12																																																			12	
P1123	E1			9	1																																																	10	
P1125	H3			10																																																			10	
P1126	H3			5																																																			5	
P1127	H3			27																																																			27	
P1128	H3			9																																																			9	
P1129	H3			1																																																			1	
P1130	H3			8																																																			8	
P1131	H3			16	1																																															1		18	
P1132	E1			2																																																			2	
P1133	E1			4																																																			4	
P1134	E1			2	1																																																	3	
P1135	E1			4																																																			4	
P1137	E1			2																																														1					3	
P1138	H3			2																																																			2	
P1139	H3			32																																																			32	
P1140	H3			2																																																			2	
P1141	H3			8																																													1						9	
P1142	H3			1																																																			1	
P1143	H3			1																																																			1	
P1144	H3			13																																																			13	
P1149	H3			1																																																			1	
P1150	H3				2																																																	2	
P1153	H3			4	1																																																	5	
P1154	H3			1																																																			1	
P1155	H3			1																																																			1	
P1157	E1			3																																																			3	
P1160	H3			14																																																			14	
P1161	H3			4																																																			4	
P1165	H3			2																																																			2	
P1166	H3			3																																																			3	
P1168	H3			6																																																			6	
P1169	H3			7																																																			7	
P1170	H3			6																																																			6	
P1171	H3			4																																																			4	
P1172	H3			13																																																			13	
P1173	H3			9																																																			9	

第 41 表　遺物集計表 (19)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古～大	土師器皿(中世) M1	M2	M3	M4	土師器皿(戦国) A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類	土師器皿(不明)	土師器皿(鋳造) B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部	鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
P1174	H3			1																																																			1	
P1175	H3			1																																																			1	
P1176	H3			2																																																			2	
P1177	H3			5																																																			5	
P1178	H3			4																																																			4	
P1179	H3			5																																																			5	
P1180	H3			5			1																		1																														7	
P1181	H3			4																		1																																	5	
P1182	H3			1																																																			1	
P1185	E1			4																																																			4	
P1186	E1			2																																																			2	
P1187	E1			2																																																			2	
P1189	H3			3	1															1																																			5	
P1190	H3			2																																																			2	
P1191	H3			4																																																			4	
P1192	H3			1																																																			1	
P1193	H3			2																																																			2	
P1194	H3			4																																																			4	
P1196	H3			4																																																			4	
P1199	H3			5																																																			5	
P1200	H3			1																																																			1	
P1205	E1			9																																																			9	
P1207	E1			2																																																			2	
P1211	E1			1																																																			1	
P1214	H3			3																																																			3	
P1252	J1			9																																																			9	
P1254	J1			10																																																			10	
P1257	J1			10																																																			10	
P1262	E2			5																																																			5	
P1263	E2			2																																																			2	
P1264	E2			3																																																			3	
P1265	J1			1																																																			1	
P1269	J1			1	1																									1																									3	
P1270	E2			9																																																			9	
P1271	E2			1																																																			1	
P1272	E2			10																																																			10	
P1273	E2			1																																																			1	
P1274	E2			10																																																			10	
P1275	E2			6																																																			6	
P1278	E2			3																																																			3	
P1279	E2			13																																																			13	
P1281	E2			22																																																			22	
P1282	E2			3																																																			3	
P1283	E2			1																																																			1	
P1286	E2			1																																																			1	
P1287	E2			1																																																			1	
P1288	E2			3	2					1																																													6	
P1289	E2			6																																																			6	
P1296	E2			5	3																																																		8	
P1298	E2			1																																																			1	
P1299	E2			25																																																			25	
P1300	E2			41																																																			41	
P1301	J1			5	1		1																																																7	
P1302	E2			3																																																			3	
P1303	E2			5																																																			5	
P1304	E2			5																																																			5	
P1308	E2			1																																																			1	
P1309	E2			8																																													1							9	
P1310	E2			7																																																			7	種
P1312	E2			1																																																			1	

第 42 表　遺物集計表 (20)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古〜大	土師器皿(中世) M1	土師器皿(中世) M2	土師器皿(中世) M3	土師器皿(中世) M4	土師器皿(戦国) A類	土師器皿(戦国) B1	土師器皿(戦国) B2a	土師器皿(戦国) B2b	土師器皿(戦国) B2c	土師器皿(戦国) B類	土師器皿(戦国) B2類	土師器皿(戦国) C1	土師器皿(戦国) C2	土師器皿(戦国) C類	土師器皿(戦国) D類	土師器皿(不明)	土師器皿(鋳造) B1	土師器皿(鋳造) B2a	土師器皿(鋳造) B2b	土師器皿(鋳造) B類	土師器皿(鋳造) C1	土師器皿(鋳造) C2	土師器皿(鋳造) 体部	鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
P1313	E2			18	2																																																		20	
P1314	E2			7																																																			7	
P1315	E2			5	1																																																		6	
P1318	E2			6																																																			6	
P1319	E2			3																																																			3	
P1320	E2			5	3																																																		8	
P1321	E2			23																																																			23	
P1322	E2			9																																																			9	
P1323	E2			1																																																			1	
P1324	E2			2					1																																														3	
P1326	E2			8																																																			8	
P1327	E2			7																																																			7	
P1333	E2			1	1																																																		2	
P1334	J1			3																																																			3	
P1340	J1			7																																																			7	
P1342	E2			4																																																			4	
P1343	E2			4																																																			4	
P1345	E2			1																																																			1	
P1346	E2			5																																																			5	
P1347	E2			6																																																			6	
P1348	E2			5																																																			5	
P1351	E2			1																																																			1	
P1355	G3			6																																																			6	
P1356	G3			5			1																																																6	
P1357	G3			8																																																			8	
P1358	G3			2																																																			2	
P1359	G3			9																																																			9	
P1360	G3			8																																																			8	
P1361	G3			14	3																																																		17	
P1364	G3						1																																																1	
P1365	G3			1																																																			1	
P1369	G3			3																												1																									4	
P1370	G3																					1																																	1	
P1371	G3			4	1																																																		5	
P1375	G3			2																																																			2	
P1376	G3			2	1																																																		3	
P1381	G3			2																																																			2	
P1383	G3			2																																																			2	
P1385	G3			4																																																			4	
P1386	G3			6																																																			6	
P1388	G3						1																																																1	
P1390	G3			1			1																																																2	
P1391	G3			4																																																			4	
P1396	G3			3																																																			3	
P1397	G3			1																																																			1	
P1400	G3			1																																																			1	
P1453	E3			1	1																																																		2	
P1451	E3									1				1																																							2	
P1452	E3				1																																																		1	
P1459	E3																										1																												1	
P1460	E3																							1																															1	
P1468	E3			2										1																																			1						4	
P1470	E3																										1																						1						2	
P1483	E3			11	1																																																		12	
P1484	E3			6																																																			6	
P1485	E3			15										1																																							16	
P1488	E3			2																																																			2	
P1490	E3			2																																																			2	
P1491	E3				1																																																		1	
P1495	E3			3																																																			3	

第 43 表　遺物集計表 (21)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古〜大	土師器皿(中世) M1	M2	M3	M4	土師器皿(戦国) A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類	土師器皿(不明)	土師器皿(鋳造) B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部	鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
P1496	E3			1																																																			1	
P1498	E3			3	1																																																		4	
P1505	E3			15																																																			15	
P1506	E3			3																																																			3	
P1505	E3																																																		1				1	
P1507	E3			7																																																			7	
P1508	E3																									1																													1	
P1510	E3			5																																																			5	
P1511	E3			3																																																			3	
P1512	E3			3																																																			3	
P1513	E3			6																																																1			7	
P1514	E3			12	1																																																		13	
P1515	E3			3																																																			3	
P1517	E3			9																																													1						10	
P1519	E3			2																																																			2	
P1521	E3			2																																																			2	
P1522	E3			5																																																			5	
P1523	E3			2																																																			2	
P1524	E3			1																																																			1	
P1525	E3			3																																																			3	
P1536	E3			4																																																			4	
P1539	E3			2					1																																														3	
P1541	E3			1																																																			1	
P1547	E3			10																										2																									12	
P1548	E3			2																																																			2	
P1554	E3			4																																																			4	
P1555	E3				1																																																		1	
P1556	E3			2																																																			2	
P1564	E3									1																																													1	
P1571	F3			2																																																			2	
P1572	F3			1																							2																												3	
P1573	F3			4	1																									1																									6	
P1574	F3			6	1									1								1								1																			2	1					13	
P1575	F3			13	4		3																																																20	
P1579	F3			1																																																			1	
P1580	F3			9	1																																																		10	
P1581	F3			2																																																			2	
P1582	F3			4																																																			4	
P1583	F3			8																																																			8	
P1584	F3			2																																																			2	
P1584,1616	F3			21																																																			21	
P1585	F3			4	3																																																		7	
P1586	F3			9	1																																																		10	
P1589	F3			2																																																			2	
P1590	F3			5																																																			5	
P1591	F3			3																																																			3	
P1592	F3			4			2																																																6	
P1595	F3						1																																																1	
P1596	F3			3																																																			3	
P1597	F3			7																																																			7	
P1599	F3			3																																																			3	
P1601	E3			4																																																			4	
P1602	E3			2																																																			2	
P1603	E3			6																																																			6	
P1605	E3									1																																													1	
P1606	F3			1																																															1				2	
P1607	F3			1																																																			1	
P1608	F3			2																																															1				3	
P1611	F3			6																																																			6	
P1614	F3			3																																																			3	

第 44 表　遺物集計表 (22)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古～大	土師器皿（中世）				土師器皿（戦国）										土師器皿（不明）	土師器皿（鋳造）							鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
															M1	M2	M3	M4	A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類		B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部																		
P1615	F3			2																																																	2	
P1616	F3			1																																																	1	
P1617	E3			12																																																	12	
P1622	E3		1	1	1																																																3	
P1626	F3			13																																													1				14	
P1630	F3				1																																																1	
P1631	F3				1																																																1	
P1632	F3			16																																																	16	
P1637	F3			11				1																																													12	
P1642	F3			3																																																	3	
P1645	E3			13																																																	13	
P1653	F3			3																																																	3	
P1654	F3			1																																																	1	
P1655	F3			5						1																																											6	
P1656	F3			1																																																	1	
P1657	F3			5																																																	5	
P1660	F3			4																																																	4	
P1662	F3			1																																																	1	
P1670	F3			11																																																	11	
P1672	F3			1																																																	1	
P1701	J2																												1																								1	
P1702	J2			2										1								1					1		6																								11	
P1703	J2																												1																								1	
P1707	J2			1																																																	1	
P1713	J2			1																																																	1	鉱滓
P1715	J2			3																																																	3	
P1722	J2			5	3																								1																								9	
P1724	J2			3	1																																																4	
P1731	J2			4																																																	4	
P1744	J2			4																																																	4	
P1745	J2			1																																																	1	
P1751	I3			2	1				2													1																															6	
P1752	I3			1	1										1																																						3	
P1756	I3			1																																																	1	
P1757	I3			4	1				3																																												8	
P1758	I3			22			1			3															1				2																								29	
P1759	I3			6	2			1			1	1												1		1			4											1													18	
P1760	I3			1																																																	1	
P1761	I3			1																																																	1	
P1762	I3			2	1																			1																													4	
P1765	I3								1																																												1	
P1766	I3			31	3		1		2	5																																											42	
P1767	I3			5	3				3	1																																											12	
P1768	I3			5																																																	5	
P1771	I3			5	1																																																6	
P1772	I3			3	1						1																																										5	
P1775	I3			1																				1					1																								3	
P1776	I3									2																																											2	
i 層	B1			308	72		24	4	62	139	2	9	7	1	7					3	1	4		5	3	1	4			44									1	2				19			2	3			1	1	729	焼土塊
ii 層	B1			332	48	1	8		64	119	7	5	1	9	13	1				7	1	13				14	4			72									2	1			2	2			4	1	2				733	焼土塊
ｻﾌﾞﾄﾚ	B1			1847	240		41	1	251	423	13	43	4	7	28					9	5	33		15	40	2	178			348									1	4	1		2	3	4		11	5	3		1		3563	焼土塊
i 層	B1,H1			66	26		6		35	27	2	3		2	2									3		1				8													2	8				1			3		195	
ii 層	B1,H1																																																				0	
ｻﾌﾞﾄﾚ	B1,H1			1											1																																						2	
i 層	B2			87	17		10		6	12	5	1	1	11	1						2	2					1											1						2		2	1			5		167	焼土塊
ii 層	B2			506	66		15		30	15	2			12							1	16					4			16									1		1		2		2		7		1		6		703	焼土塊
ｻﾌﾞﾄﾚ	B2			121	19		5	1	22	11	1			3	4															5														1								193	
i 層	C1			160	24		88	32	4	5				2						1	2	8					8			15										1					5	1		11	1				368	鉱滓、焼石、焼土塊
ii 層	C1			514	82		326	78	19	2				8	1					1	4	14					15			41									1					4		1	4	1			1		1117	焼土塊、鉱滓
ｻﾌﾞﾄﾚ	C1	1		64	11		40	13				2										2					2																	2			1						138	

第 45 表　遺物集計表 (23)

遺構層位	地区	縄文土器	弥生土器	土師器	須恵器	焼塩土器	灰釉陶器	土師ロク	山・尾	山・東	常滑	古瀬戸	大窯	古～大	土師器皿（中世）				土師器皿（戦国）										土師器皿（不明）	土師器皿（鋳造）							鋳造	瓦質	中・青	中・白	中・染	中・陶	朝・陶磁	中近土師	近世陶磁	他陶磁	銅製品	鉄製品	土製品	石製品	木製品	瓦	不明	合計	備考
															M1	M2	M3	M4	A類	B1	B2a	B2b	B2c	B類	B2類	C1	C2	C類	D類		B1	B2a	B2b	B類	C1	C2	体部																	
i 層	D			114	21		36	2	19	17	2	2		14						13	5	53					31			64			1			1			4	1		1				2	2	1						406	
ii 層	D			110	26		15	1	9	7				7	1					2	4	25					24			38																1							270	
ｻﾌﾞﾄﾚ	D			40	9		7		5	6	1			7						1		44					15			51									1						1	1							189	
i 層	E1			349	44		3			1	1			1																												1				2	1						2	405	
ii 層	E1			559	21																																																	580	
ｻﾌﾞﾄﾚ	E1			364	2																																																	366	
i 層	E2			500	35		2		1	2				3											1		1			2									1							3	12		1	3			2	1	570	鉱滓
ii 層	E2			2139	84		5		1	4					1																															3			6	12	1		1		2257	鉱滓
ｻﾌﾞﾄﾚ	E2			530	12		1			1																																							1	4			1		550	焼土塊
i 層	E3		1	134	18		8		3	6		2					1					8				1	3			11																19	2		1	1			7		226	
ii －1層	E3			108	17		12		1	3		4										6		1			3			17																10			1						183	
ii －2層	E3		8	726	63		20		11	29	1			4						6	2	24					21			129																13			3	3					1063	
ｻﾌﾞﾄﾚ	E3			58	3																1	1																																63	
i 層	F1			125	13		10		7	3	5			1								3					7			9																8					1		2		194	焼土塊
ii 層	F1			276	29		12		30	15		1		3	1					7	4	13							1	33																6			3				2		436	
ｻﾌﾞﾄﾚ	F1			35	7		7		2	4																																				3	1						1		60	
i 層	F2		1	2542	466		152	17	65	99	3			18	1					1	5	5		1	1	1	1			4									1	1	4	1				43			28	1			13		3475	石、炭、鉄滓
ii 層	F2			4460	667	4	111	7	51	34				4	17							1		1	1		1			23										1					4			24	2	2				5415	焼土塊、石
ﾄﾗNo.付	F2			150	2																																													1				153	焼石
ｻﾌﾞﾄﾚ	F2			214	13				1																																									1				229	焼土塊、焼石、石
i 層	F3			438	48		17	10	3	13	1	1			1					1		3								1									1						2	2			6	2	1		2		553	
ii －2層	F3			1021	65		18	10	4	6			2									3					3			2									1							1			4				1		1141	角
ｻﾌﾞﾄﾚ	F3			33	2		2																																							2			1	1			2		43	
i 層	E3,F3			13																																																		13	
i 層	G1			290	63		19		25	30	1	4		4	3				1	1		3		2	1		7			24										2						25	11	1	2				1		520	焼土塊、炭、木
i ′ 層	G1			142	18		8		28	4				3	1							1		2						6																4		1	7	1					226	炭
ii 層	G1			8					2	1												1								2																1									15	
iii 層	G1			1254	105		23		57	31	2	5		9	6							2		3	1		1			11										2	1				4	2		7	1	1		1		1529	炭
iii ′ 層	G1			69	10		2		1	3				1																																	1							87	
i 層	G2			296	40		56	5	11	5	5			11						1		36					21			47								1		1					12	7		2				3		560	焼土塊、鉱滓
ii 層	G2			398	60		50	8	10	5	2		1							1		32					9			32																		14	1	1		1		625	焼土塊
ｻﾌﾞﾄﾚ	G2			134	23		16	4	5	2	1	4		9						1	3	10					1			16																3	2		3						237	焼土塊
i 層	G3			267	40		25	1	7	11	1	3								1		15		1			19			33																3			2	1				1	431	
ii 層	G3			154	17		14		1	4				1								6					2			3																1									203	
ｻﾌﾞﾄﾚ	G3			17	3				2	1										1																																		24	
i 層	H1			33	6		1		3	8		1			2									1			1			2																2			1						61	焼土塊
ii 層	H1			30	2		1		3	1																																												37	
ｻﾌﾞﾄﾚ	H1			1829	137		14		202	41	1	2			5							1			5		12			8										2	1					2		5	4			2		2271	炭
i 層	H3			819	103	1	28		2	8	2			2							3	3					1																													
ii 層	H3			2706	309		78		24	14	2			16								7					4			7												1			1	42		3	5	2	2		16	1	3240	焼土塊、炭、鉄滓
ｻﾌﾞﾄﾚ	H3			669	45	1	6							1													2			2																									726	
i 層	I1			183	52		21		6	30	4	2		5	1						1	6					8			30								1							17	9		10	1			1		388	
ii 層	I1			842	187		40		52	136	6	8	1	14	1						1	10		4		23	14			83										1					19	1		5	2	1				1451	鉄滓
ｻﾌﾞﾄﾚ	I1			138	15		5		5	10	1	2										2				24	1			8																7			1						219	
i 層	I3			247	66		46	5	104	48	4	6		6	3				1	1	2	16				2	5			21										2				5	10		1	1	4					606	
ii 層	I3			484	86		67	6	215	78	9	1		7	8					12	5	46		2			23			97										4	1			3		1		5		1				1161	
iii 層	I3			278	47		44	2	65	25	3			4	5					4		11		2	2		10			30										1				2										535	
ｻﾌﾞﾄﾚ	I3			55																																																		55	
i 層	J1			339	28		1		2	8		1		7							1					1	2																			9	1		1	3	1		2		407	
iii 層	J1			579	34		2		2	4				2								1			1					1										1					2					1				630	石
ｻﾌﾞﾄﾚ	J1			577	32		2		2	3				1											1		1			1										1					2				1			3		627	骨
ｻﾌﾞﾄﾚ	J2			20	10					4												4					2			8																									48	
i 層	J2			161	28		2		8	13				5							4	26		2			17			51																9	4	1	1	1					333	鉱滓
ii 層	J2			42	6		3		3	2		1	1								3	3					1			15																1									81	
iv 層	J2			141	55		2		1	13				1						1	3	14		1			6			50														1	1			1						291	鉱滓
v 層	J2			208	37		3		2		1			1	1							2								5																									260	鉱滓
計		120	77	77464	7354	105	3228	651	3179	3140	368	274	45	481	270	20	12	4	11	305	317	1420	3	127	114	180	1330	0	3	3688	0	0	1	0	0	1	0	4	14	57	24	11	0	0	127	418	96	16	402	179	55	5	100	23	105823	

土師ロク:ロクロ土師器　山・尾:山茶碗（尾張型）　山・東:山茶碗（東濃型）　古～大:古瀬戸・大窯　鋳造:鋳造関連遺物　瓦質:瓦質土器　中・青:中国製青磁　中・白:中国製白磁　中・染:中国製染付　中・陶:中国製陶器　朝・陶磁:朝鮮製陶磁器　中近土師:中近世土師器

第 46 表　遺物集計表（24）

SB

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
1	H1	地	11	正方形	7.31	7.30	0.23	北西壁にカマド	45,46
2	H1	地	5-8	方形	(3.50)	(2.00)	0.32		
3	B1,2	地	11	方形	(3.90)	(3.43)	0.21		47
4	B1	地	-11	不明	(2.30)	(1.90)	0.25		
5	B1	地	11	不明	(4.42)	(4.34)	0.32		
7	G1	ⅲ		方形	7.08	(1.86)	-	礎石建物	160
8	G1	地		不明	(1.36)	(1.09)	0.13		
9	G1	地	15	方形	(4.00)	(1.86)	0.25	東辺にカマド	76
10	B1	地	24	方形	-	-	(0.20)	SK64と同一か	
11	C1	地	17	方形	(3.34)	(2.12)	0.20		91
12	C1	地	11-12	不明	(1.48)	(1.35)	0.36		48
13	C1	地	17	方形	(2.10)	(1.80)	0.25		91
14	C1	地	17	不明	(1.84)	(1.80)	0.35		92
15	C1	地	16-17	方形	(2.94)	(2.94)	0.33		93
16	C1	地	17	不明	(4.06)	(3.56)	0.38		95
17	C1	地	11	不明	(3.25)	(1.12)	0.21		95
18	C1	地	16-17	方形	(2.90)	(2.15)	0.38		95
19	C1	地	16-17	方形	3.05	(1.80)	0.32		94
20	C1	地	16-17	不整円形	3.10	(2.37)	0.20		96
21	G2	地	11-12	正方形	4.26	4.17	0.41		48
22	G2	地	11	不明	(1.93)	(0.85)	0.53		48
23	G2	地		方形	3.75	(2.15)	0.21		161
24	G2	地	17	方形	(2.94)	(1.35)	0.28		97
25	G2	地	16-17	方形	(4.74)	3.68	0.22		97
26	G2	地	16-17	不明	(1.94)	(1.80)	0.24		49
27	G2	地	16-17	不明	(2.20)	(1.35)	0.32		49
28	G2	地	11-12	方形	(2.37)	(1.90)	0.25		49
29	G2	地	11	方形	(3.00)	(2.65)	0.35		50
30	C1	地	17	不明	(4.68)	(3.75)	0.41		98
32	G2	地		不明	(2.95)	(0.97)	0.39		162
33	G2	地	11-12	方形	3.15	(2.48)	0.21		50
34	G2	地	16-17	方形	(3.57)	(3.12)	-		49
35	F1	地	24	不整形	(3.25)	3.09	0.27		144
36	F1	地	24	方形	(3.00)	(1.28)	0.25		116
37	F1	地	20-24	不明	(2.58)	1.21	-		
38	F1	地	7	長方形	4.00	3.33	0.13		10
39	B2	地	11-12	方形	3.40	3.05	0.30		51
41	B2	地		方形	(3.60)	(1.50)	0.19		12
42	B2	地	6-7	方形	3.26	(2.80)	0.35		5
43	B2	地	6-8	方形	(3.80)	(3.45)	0.17		6
44	B2	地	7-8	不明	3.70	(2.60)	0.41		11
45	B2	地		不明	(3.70)	(0.64)	0.30		163
46	B2	地		不明	(3.44)	(1.70)	0.27		11
47	B2	地	7-9	方形	(3.85)	(2.60)	0.28		12
48	B2	地		方形	2.60	(1.64)	0.22		164
49	F1	地		―	-	-	-		
50	F1	地		不明	(1.12)	(0.50)	0.28		144
51	F1	地		不明	(3.15)	(1.80)	0.38		144
52	F1	地	20-24	不明	(1.05)	(1.03)	0.24		115
53	B2	地	11-12	方形	(4.10)	(3.45)	0.18		51
54	C1	地	17	不整長方形	3.27	2.60	0.33	元SB7	99
55	C1	地	17	不整長方形	3.50	2.92	0.30	元SB8	95
56	C1	地	17	長方形	(4.25)	2.82	0.19	元SB9	100
57	C1	地	11-12	不明	(3.74)	(2.36)	0.20	元SB10	51
58	C1	地		不明	(1.75)	(0.58)	0.18		
59	D	地	23-24	―	-	-	-	位置プラン不明	
60	D	地	5-8	不明	(2.88)	(1.28)	0.26	元SB1(?)	17
61	I1	地	11-12	方形	(2.77)	(1.92)	0.39		32
62	I1	地	Ⅲ	方形	(3.12)	(2.83)	0.24		32
63	I1	地	Ⅲ	方形	(2.74)	(2.37)	0.28		32
64	I1	地	11	方形	(2.70)	(2.40)	0.22		32

SB

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
66	I1	地	10-12	方形	(2.48)	(2.20)	0.35		32
68	I1	地	11-12	不整正方形	3.51	3.12	0.40		52
69	I1	地	11-12	方形	(2.91)	(1.60)	0.26		52
70	I1	地	Ⅱ-Ⅲ	方形	(4.50)	(2.74)	0.15		77
71	I1	地	11	方形	3.91	(3.60)	0.17		53
72	I1	地	9	長方形	(3.40)	3.32	0.42		32
73	I1	地	11	不明	(2.70)	(1.74)	0.35		32
74	I1	地	11	長方形	4.45	3.16	0.17		54
75	I1	地	11	不明	(2.46)	(1.50)	0.18		55
76	I1	地	12	不明	(2.45)	(1.76)	0.44		
80	F2	地	11	長方形	(4.06)	2.98	0.18		56
81	F2	地	17	不整方形	4.83	3.98	0.26		56
82	F2	地	11-12	方形	(5.90)	5.30	0.36		57
83	F2	地	11-12	不明	(2.56)	(2.50)	0.21		58
84	F2	地	11	不明	(4.40)	(3.54)	0.30		58
85	F2	地	11-12	不明	(2.70)	(2.05)	0.22		59
86	F2	地	11-12	不明	(3.00)	(2.90)	0.27		60
87	F2	地	11-12	方形	(3.50)	(2.30)	0.25		60
88	F2	地		不明	(4.35)	(2.28)	0.28		
89	F2	地	12	不整方形	4.90	(2.76)	0.26		
90	F2	地	12	不整形	3.78	3.10	0.30		61
91	F2	地	11-12	不明	(3.35)	(3.32)	-		57
92-1	F2	地		不明	(1.40)	(0.75)	0.25	東	60
92-2	F2	地		不明	(3.53)	(3.02)	0.22	西	60
93	F2	地		不明	(3.00)	(2.94)	0.10		59
94	F2	地		不明	(2.15)	(0.72)	0.24		
101	H3	地	11-12	方形	3.88	(3.41)	0.28		64
102	H3	地	11-12	方形	4.17	(2.16)	0.31	東壁にカマド	62
103	H3	地	12-17	方形	(2.20)	(1.41)	0.25		63
104	H3	地	11-12	方形	3.80	3.31	0.20		63
105	H3	地	Ⅱ	長方形	3.67	(2.75)	0.23		34
106	H3	地	12	方形	(2.23)	(1.60)	0.15		64,65
109	E1	地	11-12	方形	3.02	(2.45)	0.21		66
110	E1	地	11-12	方形	(2.85)	(2.25)	0.23		66
111	E1	地	5-8	方形	(1.35)	(1.18)	0.38		
112	E1	地	5-8	方形	(3.01)	(1.75)	0.15		18
113	E1	地	5-8	方形	(1.20)	(1.12)	0.45		
114	H3	地	Ⅱ	方形	(3.00)	(2.46)	0.17		
115	H3	地	Ⅱ	方形	(4.20)	(2.95)	0.25		
116	H3	地	5-8	方形	(3.10)	(1.55)	0.53		19
117	H3	地	Ⅱ	不明	(2.65)	(1.96)	0.17	東壁にカマド	19
118	E1	地	11-12	不明	(4.70)	(4.00)	0.43		67
121	E1	地	11-12	不明	(5.20)	(2.76)	0.30		21
122	E1	地	6-7	方形	(3.65)	(3.18)	0.11		21
123	E1	地	11-12	不明	(2.41)	(1.85)	0.28		21
124	H3	地	7-8	方形	(4.70)	(2.50)	0.25		13
125	H3	地	7-8	方形	(0.72)	(0.48)	0.27		13
126	H3	地	12-15	方形	(4.30)	(2.19)	0.30		34
128	H3	地	7-8	方形	4.60	(3.82)	0.31		14
129	H3	地	Ⅱ	不明	(2.95)	(1.60)	0.24		64,65
130	E1	地	5-8	方形	5.08	(3.00)	0.26		
131	E1	地	11-12	方形	(5.85)	(5.28)	0.53		68
132	E1	地		方形	(0.86)	(0.44)	0.16		
133	E1	地	5-8	不明	-	-	0.25	範囲不明	
134	H3	地	5-8	方形	(1.55)	(0.83)	0.20		13
135	H3	地	6-7	正方形	3.15	-	0.26		7
136	H3	地	Ⅱ	不明	(5.38)	(2.70)	0.12		
137	H3	地	5-8	不明	(6.30)	(4.83)	0.45		20
138	H3	地	5-8	不明	(4.70)	(3.45)	0.44		20
140	H3	地	7-8	長方形	4.19	3.90	0.25		15
141	H3	地		不明	(3.28)	(1.39)	0.24		19

SB

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
142	H3	地		―	-	-	0.45	図なし	
143	H3	地	7-8	方形	(5.30)	(3.26)	0.15		22
144	H3	地	11	不明	(5.60)	(1.65)	0.08		69
145	E1	地	5-8	方形	(5.52)	(4.99)	0.20	貼り床	21
146	E1	地	5-8	不明	(2.95)	(1.08)	0.20		21
147	E1	地	5-6	方形	(4.56)	(4.15)	0.27		2
148	H3	地	5-8	方形	(3.15)	(3.10)	0.20		22
149	H3	地	7-8	長方形	(4.36)	3.56	0.45		16
150	H3	地	5-8	不明	(3.22)	(1.15)	0.20		22
151	E1	地	5-8	方形	(3.95)	(2.16)	0.26		21
152	E1	地	5-8	方形	(3.65)	(3.10)	0.28		22
153	H3	地		方形	(1.28)	(0.95)	0.18		7
154	E1	地		不明	(2.58)	(1.18)	0.25		
155	E1	地	5-6	方形	(5.60)	(3.69)	0.16		3
156	H3	地	6-7	方形	(4.13)	(3.38)	0.22		7
161	J1	地	12	不整方形	3.98	2.95	0.20		24
162	J1	地	5-8	方形	(4.73)	(4.00)	0.32		24
163	J1	地	5-8	不整方形	(4.00)	(2.94)	0.23		24
164	E2	地	6-8	方形	(4.00)	(2.30)	0.18		25
165	E2	地	5-8	方形	(1.95)	(0.45)	0.15		26
166	E2	地	6	不明	(3.35)	(2.21)	0.41		4
167	E2	地	5-8	方形	2.80	(1.56)	0.17		26,27
168	E2	地	11-12	不明	(3.45)	(1.53)	0.35		70
169	E2	地	5-8	不明	(1.15)	(1.05)	0.03		28
170	E2	地	6-7	不整方形	3.62	(2.60)	0.28		8
171	E2	地	11-12	不明	(3.94)	(2.40)	0.17		8,9
172	E2	地	5-8	不明	(1.32)	(0.85)	0.44		28
173	E2	地	6-7	方形	(1.84)	(1.60)	0.12		9
174	E2	地	-6	不明	(4.15)	(1.78)	0.19		
175	G3	地		方形	(2.42)	(2.07)	0.35		72
176	G3	地	11	不明	(1.18)	(0.64)	0.12		70
177	G3	地	11	方形	(3.04)	(2.20)	0.21		70
178	G3	地	11-12	方形	(3.62)	(3.05)	0.25	北西壁にカマド	71
179	G3	地	14-15	方形	(1.90)	(0.95)	0.29		70
180	G3	地	11-12	方形	(2.66)	(0.97)	0.28		72
181	G3	地	Ⅲ	方形	(2.80)	(1.08)	0.40		71
182	G3	地	11-12	不明	(3.14)	(2.77)	0.10		71
183	G3	地	11-12	不明	(3.70)	(3.14)	0.33		71
184	G3	地	11	長方形	4.85	3.85	0.34		73
185	G3	地		不明	(0.74)	(0.55)	0.21		72
186	G3	地	11	方形	3.96	(3.48)	0.12		73
191	E3	地		不明	(1.20)	(1.10)	0.41		165
192	E3	地		不明	(1.77)	(1.27)	0.48		165
193	F3	地	12	方形	(4.38)	(3.55)	0.37		74
194	F3	地	Ⅱ	方形	(1.78)	(0.55)	0.50		30
195	E3	地	Ⅱ	方形	(4.40)	(1.62)	0.35		35
196	E3	地	Ⅱ	方形	(3.24)	(3.00)	0.41		36
197	E3	地	Ⅱ	方形	(1.28)	(1.02)	0.10		37
198	E3	地	Ⅱ	方形	(1.68)	(1.35)	0.24		37
199	E3	地	5-8	不明	-	-	0.25	プラン不明	29
200	E3	地	Ⅱ	方形	(2.35)	(1.83)	0.30		29
201	E3	地	Ⅱ	不明	(1.11)	(0.90)	0.35		29
202	E3	地	Ⅱ	不明	(1.10)	(1.07)	0.43		29
203	F3	地	6-8	方形	(1.78)	(1.46)	0.14		30
204	F3	地	16-17	方形	(3.42)	(3.40)	0.35		103
205	F3	地		不明	(1.71)	(1.40)	(0.20)		103
206	F3	地		方形	(4.26)	(3.48)	0.29		166
207	F3	地	11-12	不明	(1.10)	(1.10)	0.60		74
208	F3	地		不明	(3.90)	(2.70)	0.20		101
209	F3	地	12	方形	3.47	(3.00)	0.25		75
210	E3	地	5-8	不明	(4.50)	(2.90)	0.28		30

SB

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
212	F3	地	11-12	方形	(3.94)	(2.14)	0.58		82
213	F3	地	8-9	不明	(3.45)	(2.98)	0.70	元SX13	31
214	B1,2	地	19-20	方形	11.50	(3.25)	-		126

SD

番号	地区	層位	時期	断面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
1	G1	iii	24	逆台形	(4.80)	2.40	1.35		127
2	G1	ii		不整形	(4.35)	0.48	0.30		
3	B1	地		―	(4.00)	0.28	0.10	畝溝状遺構	
4	B1	地		―	(4.00)	0.28	0.10	畝溝状遺構	
5	B1	地		―	(4.00)	0.36	0.08	畝溝状遺構	
6	B1	地		―	(3.92)	0.32	0.08	畝溝状遺構	
7	B1	地		―	(3.72)	0.36	0.09	畝溝状遺構	
8	B1	地		―	(3.72)	0.32	0.07	畝溝状遺構	
9	B1	地		―	(3.80)	0.32	0.07	畝溝状遺構	
10	B1	地		―	(3.72)	0.40	0.08	畝溝状遺構	
11	B1	地		―	(3.80)	0.32	0.02	畝溝状遺構	
12	B1	地		―	(3.76)	0.24	0.07	畝溝状遺構	
13	B1	地		―	(3.28)	0.28	0.05	畝溝状遺構	
14	B1	地		―	(3.80)	0.24	0.06	畝溝状遺構	
15	B1	地		―	(3.80)	0.24	0.08	畝溝状遺構	
16	B1	地		―	(2.52)	0.20	0.05	畝溝状遺構	
17	B1	地		―	(4.00)	0.24	0.06	畝溝状遺構	
18	B1	地		―	(4.12)	0.32	0.07	畝溝状遺構	
19	B1	地		―	(4.32)	0.28	0.07	畝溝状遺構	
20	B1	地		―	(4.68)	0.32	0.08	畝溝状遺構	
21	B1	地		―	(5.00)	0.24	0.05	畝溝状遺構	
22	B1	地		―	(4.80)	0.36	0.09	畝溝状遺構	
23	G1	地	20-22	緩いV字形	(4.20)	1.18	0.40		
25	H1	地		逆台形	(0.90)	0.20	0.12		
26	H1	地		不明	(3.20)	0.10	0.05	SB1周溝	
27	B1	地		不明	(1.70)	0.20	0.20	SB1周溝	
28	G1	iii		緩いV字形	(3.93)	0.95	0.35		
29	B1	地	19-24	不整逆台形	(2.46)	2.21	0.60		128
30	B1	地	23-24	緩いV字形	(5.70)	1.40	0.20		129
31	B1	地		逆台形	(1.96)	0.68	0.22	元SB6	
32	G1	地		緩いV字形	(1.17)	(0.30)	0.08		
33	C1	地		―	-	-	-	位置プラン不明	
34-1	G2	地		不明	(1.25)	(0.64)	0.06		
34-2	C1	地		不明	21.30	(0.45)	0.42		
35	G2	地		不明	1.77	0.25	0.35		
36	G2	地		緩いV字形	(2.59)	0.94	0.36		167
38	G2	地		不明	(1.90)	0.13	0.10		
39	F1	地		不明	(1.95)	0.55	(0.30)		
40	B2	地		逆台形	(3.48)	0.32	0.22		168
41	F1	地		逆台形	(3.05)	0.68	0.23		168
42	B2	地		V字形	(4.03)	0.86	0.42		168
43	B2	地	21-24	緩いV字形	(4.91)	2.30	0.80		130
44	B2	地		U字形	(5.13)	(0.61)	0.27		169
45	B2	地	16-17	不整形	(8.70)	2.84	0.55		102
46	-	?		―	-	-	-	位置プラン不明	
47	B2	地		逆台形	(4.02)	1.06	0.69		
48	F1	地	24	不整V字形	(5.00)	2.25	0.98		131
55	D	地	24	不明	(70.00)	(2.88)	1.18		
56	D	地		扁平U字形	(3.35)	(0.42)	0.28		
57	D	地	24	V字形	(1.26)	0.43	0.52		132
58	D	地	19-20	扁平U字形	9.08	0.86	0.18		128
59	D	地		U字形	(12.15)	0.36	0.23		170
60	D	地		扁平U字形	(2.53)	0.75	0.43		171
61	D	地		扁平U字形	(1.97)	(1.30)	0.27		171
62	D	地		逆台形	(1.98)	(0.82)	0.33		

SD

番号	地区	層位	時期	断面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
63	D	地	24	扁平U字形	(17.95)	0.43	0.26		133
64	D	地		不明	-	-	0.50	位置プラン不明	
65	D	地		不明	-	-	0.38	位置プラン不明	
66	D	地	23-24	不明	(3.33)	(0.42)	0.20		
67	D	地		―	(1.24)	(0.38)	0.13		
68	D	地		―	(2.52)	0.41	0.23		
70	I1	地	21-24	緩いV字形	(4.08)	(1.91)	0.74	元SK188	112
71	I1	地	19-20	緩いV字形	(4.36)	1.46	0.70		108
72	I1	地	21-24	扁平U字形	(4.45)	(2.95)	1.12		134
73	I1	地	21-22	扁平U字形	(4.37)	2.12	0.93		112
74	I1	地	11-12	緩いV字形	(3.99)	(2.74)	0.55		78
75	I1	地	11-12	扁平U字形	(10.27)	(1.12)	0.49		79
80	F2	地	12	緩いV字形	(4.79)	2.37	0.45		80
81	F2	地		不明	(3.20)	1.38	0.29		60
85	D	地		不整V字形	(3.04)	2.95	1.22		
86	D	地		不明	(2.55)	(1.10)	0.40		
87	D	地		不明	(10.62)	(0.80)	0.22	SD第掘り直し以前の溝？	
91	H3	ii？		緩いV字形	(3.80)	1.86	0.66		
92	H3	地		不明	(4.30)	0.32	-		171
93	H3	地		不整形	(3.78)	1.70	0.52		171
94	H3	地	12-13	緩いV字形	(4.63)	0.73	0.34		83
95	H3	地	11-12	不整U字形	(3.82)	0.80	0.59		40
96	H3	地	Ⅱ	V字形	(3.85)	(0.92)	0.62		40
97	H3	iii		V字形	(4.01)	0.43	0.30		
98	H3	地		不整U字形	(4.02)	0.81	0.61		40
99	E1	地		U字形	(1.93)	0.35	0.30		
100	H3	地		不整U字形	(1.96)	0.95	0.46		100
101	H3	地	24	不整V字形	(4.00)	(3.90)	1.60		135
102	H3	地	7-8	逆台形	(5.02)	(2.54)	0.92		39
103	H3	地		不明	(4.00)	(0.64)	0.43		2
104	H3	地	12-14	扁平U字形	(5.80)	1.40	0.58		84
105	H3	地	23-24	緩いV字形	(4.55)	2.16	0.77		136
106	H3	地	11	不整V字形	(4.70)	1.26	0.68		81
107	H3	地		不明	(2.72)	(0.48)	0.49		
108	H3	地		不明	(3.80)	(0.40)	-		
109	H3	地	11	不明	(5.37)	(1.05)	0.59		84
111	J1	iii	24	不整V字形	(6.75)	3.84	1.22		137
112	J1	地		逆台形	(2.82)	(0.38)	0.17		
113	J1	地		不整形	(2.55)	1.05	0.27		
114	J1	地		不明	(3.15)	(0.67)	0.22		
115	J1	地		逆台形	(2.50)	0.42	0.20		
116	E2	地		不整形	(3.25)	0.78	0.20		
117	E2	地	-6	不整形	(5.05)	-	0.57		38
120	G3	iii	24	V字形	(4.80)	3.00	1.23		138
121	G3	iii		不明	1.90	0.50	0.12		
122	G3	iii		不整形	(2.70)	(0.66)	0.32		
126	F3	地	23-24	不整V字形	(4.90)	1.95	0.96		139
127	F3	地		逆台形	(4.91)	1.20	0.22		139
128	F3	地	23-24	V字形	(5.00)	3.50	1.64		140
129	F3	地		不整形	(4.96)	1.75	0.69		141
130	F3	地	11-12	不整逆台形	(4.75)	2.05	0.88	元SK211	82
141	I3	iii	23-24	不整形	(5.39)	2.08	1.25		142
142	I3	iii	21-23	扁平U字形	(5.58)	2.83	0.58		113
143	I3	iii	21-23	不整形	(5.24)	2.23	1.01		113,114
144	I3	iii	19-20	不整形	(4.75)	1.40	0.57		109
145	I3	iii	19-20	不整形	(3.37)	1.40	0.63		110
146	I3	地	5-7	逆台形	(6.33)	7.32	1.06		38

SE

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
1	C1	地	24	不整円形	2.57	(1.96)	2.13	井戸側直径0.88m	143

SK

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
1	G1	地		不明	(0.68)	(0.38)	0.12		
2	G1	地		不明	(0.62)	(0.15)	0.10		
3	G1	地		不整楕円形	0.54	0.48	0.22		
4	G1	地		不整長方形	(1.21)	1.05	0.24		173
5	G1	地		方形	(0.71)	(0.66)	0.08		
6	G1	地	19	不明	0.78	(0.33)	0.16	銅鏡	115
7	G1	地		不整形	0.67	0.63	0.37		
8	G1	地		不明	0.54	0.27	0.18		
9	G1	iii	24	不明	(1.74)	(0.17)	0.40		
10	G1	地		方形	0.66	(0.58)	0.35		
11	B1	地		不明	(0.80)	(0.80)	0.48		
12	H1	地	7-8	不整楕円形	(1.05)	(0.86)	0.13		
13	H1	地	11	不明	(1.14)	(1.10)	0.22		
14	H1	地	7-9	不明	(2.20)	(0.95)	0.24		
15	B1	地	23-24	不整形	1.88	1.54	0.15		115
16	B1	地	19-20	不整楕円形	1.28	1.14	0.14		115
17	B1	地		不整形	(3.07)	(2.55)	0.28		115
18	B1	地	21-22	不明	(2.06)	(1.36)	0.31		115
19	B1	地	23-24	不整形	1.88	1.20	0.10		145
20	B1	地		円形	1.30	-	0.32		
21	B1	地		不明	(0.36)	(0.30)	-		
22	H1	地		三角形	1.97	1.55	(0.22)		
23	H1	地		不明	(1.18)	(0.61)	-		
24	H1	地		方形	(0.85)	0.48	0.14		
25	B1	地	6-8	―	-	-	(0.15)	位置プラン不明	
26	H1	地		不明	(0.85)	(0.49)	0.24		
27	H1	地		不明	(0.45)	(0.43)	0.30		
28	B1	地		不整形	(0.78)	(0.72)	0.10		
29	H1	地		不整形	(1.50)	(1.48)	0.14		
30	H1	地		不明	(1.55)	(1.05)	0.35	SB1床	
31	B1	地		不整形	1.75	1.03	0.16	SB1床	
32	B1	地		不整形	1.33	1.02	0.08		
33	B1	地		不明	(0.75)	(0.74)	0.28		
34	G1	地		不明	(1.20)	(0.20)	-		
35	G1	地		不明	(0.96)	(0.30)	0.08		
36	G1	iii	17	不明	(0.30)	(0.16)	0.14		
37	G1	地		―	-	-	(0.12)	位置プラン不明	
38	G1	地		不整形	0.66	(0.54)	0.28		
39	G1	地	7-8	不整形	(0.90)	(0.76)	0.18		
40	G1	地	5-8	不明	(1.70)	(1.40)	0.46		42
41	B1	地		不明	(0.74)	(0.66)	0.43		
42	B1	地		不整楕円形	1.27	0.77	0.28		
43	B1	地		不明	(1.04)	(0.40)	(0.26)		
44	B1	地		―	-	-	-	位置プラン不明	
45	B1	地	24	方形	3.17	(2.48)	0.44		146
46	B1	地	23-24	不整形	(3.09)	(1.94)	0.14		147
47	B1	地		不明	(1.70)	(1.46)	0.15		
48	B1	地	21-22	不整形	(1.40)	(1.09)	0.31		
49	B1	地		不明	(1.47)	(0.25)	0.15		
50	B1	地	23-24	方形	(2.71)	(1.93)	0.25		148
51	B1	地		不明	(1.34)	(0.29)	0.20		
52	B1	地		不整楕円形	(0.95)	(0.55)	0.13	位置不明	
53	B1	地		不整形	1.05	0.71	0.21		
54	B1	地		不整形	1.03	0.67	0.12		
55	B1	地		不明	(1.40)	(0.55)	0.09		
56	B1	地	23-24	不整形	(4.10)	(3.08)	0.46		148
57	B1	地		不整楕円形	(0.86)	0.58	0.24		
58	B1	地	21-24	不明	(4.50)	(2.78)	1.18		128
59	B1	地	11-12	不整形	1.22	(0.81)	0.25		85
60	B1	地	23-24	不明	(0.49)	(0.39)	0.37		148
61	B1	地	23-24	不明	(1.62)	(0.60)	-	位置不明	

第 48 表　遺構一覧表 (2)

SK

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
62	―	?		―	-	-	-	位置プラン不明	
63	H1	地		不明	(1.48)	0.78	-		
64	B1	地		不明	-	-	-	範囲不明　SB10と同一か	
65	C1	地		―	-	-	-	位置プラン不明	
66	C1	地	17	不整楕円形	1.37	1.16	0.58		104
67	C1	地	17	不明	(3.48)	(2.00)	0.58		104
68	C1	地	17	不明	(2.40)	(1.40)	(0.39)		105
69	C1	地		不整楕円形	1.23	0.56	0.24		
70	C1	地	17	不整形	1.30	0.95	0.26	正確な位置不明	
71	C1	地	17-18	不明	(1.72)	(0.26)	0.33		
72	C1	地	17	不整楕円形	1.33	0.44	0.72		
73	C1	地		不明	(2.58)	(0.90)	0.25		
74	C1	地	17	不明	(0.61)	(0.61)	0.19		
75	C1	地	17	不整楕円形	1.10	0.51	0.19		
76	C1	地		不明	(1.77)	(0.60)	0.21		
77	C1	地		不明	(1.80)	(0.48)	0.24		
78	C1	地		不明	(0.77)	(0.68)	0.49		
79	C1	地		不明	(0.59)	0.57	0.33		
80	C1	地	17-18	不整形	1.15	0.65	0.46		
81	G2	地	24	楕円形	1.54	1.31	0.34		148
82	G2	iii	26	不明	(1.25)	(0.98)	0.90		159
83	G2	iii	26	方形	2.45	(1.15)	0.68		159
84	G2	地	24	不整形	(4.04)	1.70	0.29		149
85	G2	地	24	不整形	1.76	1.62	0.27		149
86	G2	地		不整形	(1.70)	(0.46)	0.22		
87	G2	地	11-12	不明	1.22	(0.77)	0.35		85
88-1	G2	地		不整楕円形	1.00	0.52	0.07	東	
88-2	G2	地		不整形	(1.45)	(1.20)	-	西	
89	G2	地	17	不整形	0.85	0.82	0.18		
90	G2	地		不明	0.88	(0.45)	0.09		
91	G2	地		不整形	(1.20)	(0.65)	0.17		
92	G2	地		不整形	(1.33)	(0.80)	0.30		
93	G2	地		不明	(0.90)	(0.35)	-		
95	G2	地		不明	(1.25)	(0.48)	0.27		
96	G2	地		不整楕円形	1.18	(0.75)	-		
101	C1	地	17	不整楕円形	0.65	(0.38)	0.32		
102	C1	地		不整形	0.90	(0.72)	0.23		
103	C1	地	17	方形	(3.35)	(1.82)	0.33		106,107
104	-			―	-	-	-	位置プラン不明	
105	-			―	-	-	-	位置プラン不明	
106	C1	地		不整形	(2.10)	(1.13)	0.17		
107	C1	地		不明	(1.40)	(0.73)	0.10		
108	C1	地		不整楕円形	2.73	2.12	0.21		
109	-			―	-	-	-	位置プラン不明	
110	F1	地		不明	1.09	(0.89)	0.12		
111	F1	地		不整形	1.20	0.94	0.14		
112	F1	地		不整楕円形	0.95	0.68	0.16		
113	F1	地		不整形	1.64	1.17	0.17		
114	F1	地		不明	(0.69)	0.79	0.18		33
115	B2	地	23-24	不整形	(2.20)	(1.80)	0.94		33,151
116	F1	地		不整形	(1.10)	0.78	0.31		
117	F1	地		不整形	1.17	0.78	0.13		
118	F1	地	19-20	不明	1.00	0.98	0.20		
119	F1	地	19-20	不明	(2.45)	(2.42)	0.76		116
120	F1	地	23-24	不整形	3.45	2.85	0.54		117,150
121	F1	地		不明	(1.05)	0.64	0.20		
122-1	F1	地		不整形	0.95	0.80	0.43		
122-2	B2	地		不整形	1.46	1.23	0.12		
123	B2	地		不明	(1.12)	(0.70)	0.21		
124	B2	地		不整形	1.19	0.90	0.22		
125	B2	地	19	不整楕円形	1.60	1.22	0.65		117

SK

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
126	B2	地		不明	2.25	0.98	0.20		5
127	B2	地	23-24	方形	(3.70)	(2.11)	0.30		152
128	B2	地	11-12	不明	(2.80)	1.84	0.19		86
129	B2	地		不明	(0.71)	(0.53)	0.36		
130	B2	地		不整楕円形	0.82	0.70	0.12		
131	B2	地		長方形	1.62	0.92	0.30		174
132	B2	地		不明	(2.70)	(1.57)	0.31		
133	B2	地		不整形	1.70	1.18	0.23		
134	B2	地		不明	(2.17)	(1.40)	0.17		164
135	D	地	24	不整形	1.91	1.07	0.32		153
136	D	地		楕円形	0.89	0.66	0.18		33
137	D	地	24	不明	(3.92)	(0.49)	0.32		154
138	D	地		不明	(0.60)	(0.27)	0.08		
139	D	地	23-24	不整形	(2.20)	(0.55)	0.46		
140	D	地		不整楕円形	(0.73)	(0.43)	0.22		
141	D	地		不明	(1.10)	(0.44)	0.35		
142	D	地		不明	(2.85)	(0.73)	0.35		154
143	D	地		不明	1.24	0.64	0.66		
144	D	地		不整形	0.84	(0.73)	0.32		
145	D	地		不明	(1.16)	(0.26)	0.29		
146	D	地		不明	(2.02)	(0.35)	0.15		
147	D	地	24	不明	(2.38)	(0.86)	0.13		
148	D	地		不明	(1.90)	(0.70)	0.11		
149	D	地		不明	(1.19)	(0.55)	0.23		
150	D	地		不明	(1.19)	(0.40)	0.27		
151	D	地		不整形	(0.78)	0.66	0.11		
152	D	地		不整形	0.78	0.40	0.12		
153	D	地		不明	0.91	0.18	0.19		
154	D	地		不整楕円形	1.44	0.69	0.21		
155	D	地		不明	2.54	(0.75)	0.20		
156	D	地		不明	(1.38)	0.41	0.13		
157	D	地		不整円形	0.65	-	0.15		
158	D	地		不整楕円形	(0.51)	0.46	0.08		
159	D	地		―	-	-	-	位置プラン不明	
160	D	地		不明	(1.58)	(0.75)	0.06		43
161	D	地		不明	0.82	0.48	0.29		
162	D	地		不明	0.93	0.68	0.13		
163	D	地		不明	(0.50)	(0.43)	0.29		
164	D	地		不明	0.57	0.42	0.11		
165	D	地		不整楕円形	0.54	0.43	0.12		43
166	D	地		不明	(0.90)	(0.50)	0.20		
167	D	地		不明	1.52	(0.97)	0.20		43
168	D	地	5-8	不明	(1.27)	(0.70)	0.17		43
169	D	地	5-8	不整楕円形	0.72	0.52	0.13		43
170	D	地		不明	(1.23)	(0.16)	0.40		
171	D	地		不明	(1.53)	(0.55)	0.38		
172	D	地		不明	(0.60)	(0.45)	0.33		
173	D	地	4-5	不明	(1.25)	(0.98)	0.35		1
174	D	地	4-5	不明	(0.40)	(0.10)	-		1
175	D	地	4-5	不明	(0.34)	(0.17)	-		1
176	D	地		不整楕円形	0.75	0.36	0.05		
177	C1	地		不整形	0.78	0.66	0.13		
178	C1	地		不整形	(1.10)	0.44	-		
179	G2	地		不明	(1.10)	0.65	0.22		
180	G1	iii		不明	(0.86)	(0.20)	0.19		
181	I1	地		不整形	1.00	0.85	0.22		
182	I1	地		長方形	2.21	1.25	0.24		
184	I1	地	Ⅲ	不明	(1.52)	(0.56)	0.36		
185	I1	地	11-12	不明	(1.15)	(0.75)	0.33		
186	I1	地	23-24	不明	(2.10)	(1.28)	0.75		154
187	I1	地		不整正方形	2.00	1.75	0.62		125

SK

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
189	I1	地		不整形	1.32	1.24	0.27		
190	I1	地		不明	(1.15)	(0.96)	0.43		
191	I1	地		不整楕円形	1.21	0.70	0.17		
192	I1	地	11-12	不整形	(1.00)	0.75	0.22	SB76床	
193	I1	地	7-8	不明	(1.87)	(1.10)	0.47		41
194	I1	地		長方形	3.31	2.30	0.25	元SB67	175
200	F2	地	19-20	不明	3.38	(2.35)	0.29		117
201	F2	地		不整形	1.35	1.19	0.40		
202	F2	地		不整形	1.12	(0.25)	0.05		
203	F2	地		不明	(1.60)	(0.86)	0.20		
204	F2	地		不整形	0.70	0.63	0.13		59
205	F2	地	11-12	不整形	0.74	0.39	0.15		
206	F2	地		不整楕円形	0.99	0.52	0.20		60
207	F2	地		不整形	1.00	0.92	0.15		
208	F2	地		不明	(0.57)	(0.26)	0.17		
209	F2	地		不整楕円形	1.05	0.59	0.22		
210	F2	地	11-12	不明	(2.87)	(0.75)	0.10		87
211	F2	地	11-12	不整形	1.42	0.86	0.23		
212	F2	地	9	不明	(5.14)	-	0.19		61
213	F2	地		不整形	0.90	0.88	0.24		56
214	F2	地		不明	(1.82)	(1.16)	0.19		
222	H3	iii		不整形	(2.71)	(1.10)	0.44		175
223	H3	地		不明	(1.20)	(0.25)	0.38		
224	H3	地		不整形	1.15	0.98	0.20		19
225	H3	地		不整形	0.80	0.74	0.24		
226	H3	地		不整形	0.77	0.71	0.30		
227	H3	地		不整形	(0.80)	(0.70)	0.48		
228	H3	地	11-12	不整形	(0.93)	(0.73)	0.37	SB104床	63
229	E1	地		不整形	0.64	(0.52)	0.44		
230	E1	地		不明	(0.45)	(0.44)	0.26		
232	H3	地	5-8	不明	(0.99)	(0.70)	0.29	SB156床	
233	H3	地	7	不整形	1.03	0.90	0.14	SB128床	
234	H3	地		不整形	1.03	(0.94)	0.29		
235	H3	地		不整楕円形	1.00	0.73	0.62		
236	H3	地		不整形	0.91	0.76	-	SB143床	
237	E1	地		不整形	(0.43)	0.36	0.20		
238	H3	地		―	-	-	0.18	北壁プランなし	
251	J1	地		不整形	(3.09)	0.52	0.20		
252	J1	地		不整形	0.70	0.65	0.19		
253	J1	地		不明	(1.54)	(0.50)	0.28		
254	J1	地	24	不整形	(3.10)	(2.02)	0.37		
255	J1	地		不明	(1.53)	(1.40)	0.15		
256	J1	地		不明	(1.65)	(0.56)	0.34		
257	J1	地		不明	(0.87)	(0.67)	0.20		
258	J1	地		不明	(2.30)	(0.98)	0.48		
260	J1	地		不整形	2.60	1.33	0.22		
261	E2	地		不整形	1.55	(1.52)	0.22		
262	J1	地		不整円形	0.67	-	0.17		
263	E2	地	12	不整長方形	(2.55)	(1.40)	0.50		
264	E2	地	11-12	不整長方形	1.98	0.96	0.26		
265	E2	地		不整長方形	2.26	1.02	0.17		
266	E2	地		不明	2.46	(1.65)	0.48		
267	E2	地		不整長方形	1.75	0.78	0.24		
268	J1	地		不整形	1.52	1.16	0.11		
269	J1	地		不整楕円形	0.76	0.55	-		
270	J1	地		不明	(1.35)	(0.95)	(0.29)		
271	J1	地		不明	(0.60)	(0.50)	0.25	SB161のカマドか	
272	J1	地		不整形	1.40	0.93	0.27		
273	E2	地	19-20	不整形	(1.40)	1.30	0.34		118
274	E2	地		不整形	1.35	0.97	0.21		
275	E2	地		不整形	1.27	1.02	0.13		

SK

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
276	E2	地	11-12	不整形	0.75	0.73	－	カマド？	9
277	E2	地		不整円形	0.74	－	0.27		
278	E2	地		不整円形	0.65	－	0.11		
279	J1	地		不整形	(0.80)	0.82	0.15		
280	E2	地		不明	(1.55)	1.42	0.29		9
281	E2	地	6-8	不明	(0.90)	(0.60)	0.20	SB165床	26
282	E2	地		不明	(1.20)	(1.05)	0.17		
283	E2	地		不明	(0.70)	(0.25)	0.24		
285	E2	地	5-8	不整形	1.25	0.65	0.03		
287	E2	地	6-7	不整形	(0.77)	(0.45)	0.07		
288	E2	地		不整形	0.84	0.77	0.33	SB173床	9
289	E2	地		不明	(0.80)	(0.40)	－	SB164のカマドか	
290	J1	地	5-8	不整形	1.33	1.15	0.25		
291	J1	地		不整楕円形	0.65	0.50	0.46		
292	J1	地		不整形	0.58	0.45	－	SB162床	
293	J1	地		不明	(2.95)	(0.84)	0.32		
294	E2	地		不整形	0.64	0.27	－	SB167床	
295	E2	地		不整楕円形	0.66	0.32	0.12	SB170の炉か	
300	G3	iii		不明	(1.05)	(0.49)	0.21		
301	G3	iii		不明	1.00	0.60	0.43		
302	G3	地		不整形	0.69	0.54	0.12		
306	E3	ii-2		方形	(2.30)	(1.80)	0.34		176
307	E3	地		長方形	1.28	0.86	0.08		
308	E3	地		不整形	(1.35)	0.55	0.10		
309	E3	地		長方形	(1.52)	(0.95)	0.10		
310	E3	地		不整楕円形	0.85	0.72	0.44		
311	E3	地		方形	(2.39)	(0.85)	0.17		
312	E3	地		不整形	0.58	0.50	0.11		
313	E3	地		不整形	0.81	0.66	0.38		
314	E3	地	5-8	不明	(1.45)	(1.05)	0.34		44
315	E3	地		不明	(1.00)	(0.24)	0.17		
316	E3	地	11-12	不整方形	(1.30)	0.98	0.30		88
317	E3	地		不整方形	1.31	0.98	0.16		
318	E3	地		不整楕円形	1.17	0.48	0.20		
319	E3	地		不整楕円形	0.72	0.40	0.25		
320	E3	地		不整形	0.88	0.73	0.27		
321	F3	地		不整楕円形	1.21	0.56	0.13		
322	F3	地		不整形	(1.33)	0.57	0.16		177
323	F3	地		不整形	(1.72)	1.22	0.26		177
324	F3	地		不整形	1.00	0.52	0.34		
325	F3	地		不整形	0.71	0.60	0.10		
326	F3	地		不整形	(0.70)	(0.60)	0.53		
327	F3	地		不整形	(1.03)	(0.96)	0.29		177
328	F3	地		不整形	1.70	(0.95)	0.29		177
329	F3	地		不整形	(0.60)	(0.48)	0.15		177
330	F3	地		不整楕円形	0.79	0.31	0.14		
331	F3	地		不整楕円形	0.62	0.33	0.10		
332	F3	地		不整楕円形	0.67	0.44	0.06		
333	F3	地	5-8	不整楕円形	1.31	(0.63)	0.29		30
334	F3	地		不整楕円形	0.70	0.58	0.18		
335	F3	地		不整形	0.45	0.39	0.22		
336	F3	地		不整形	1.96	1.20	0.19		
337	F3	地		不整楕円形	(1.22)	0.63	0.17		177
338	F3	地		不整形	0.60	(0.53)	0.29		177
339	E3	地		方形	(0.80)	0.78	0.14		
340	F3	地		不明	(1.57)	(1.27)	0.55		177
341	F3	地		不明	(0.48)	(0.32)	0.17		
342	F3	地		不明	(1.48)	0.79	0.18		177
343	F3	地		不明	(1.41)	(0.68)	0.20		
344	F3	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
345	F3	地		不整形	(1.30)	1.13	0.18		

SK

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
346	F3	地		不整楕円形	(0.96)	0.67	0.21		
347	F3	地		不整楕円形	0.88	0.58	0.18		
348	F3	地		不明	(0.50)	(0.35)	0.15		
349	F3	地		不整楕円形	(0.91)	0.52	0.17		
350	F3	地		不整形	(0.75)	(0.50)	0.58		
351	F3	地		不明	(1.14)	(0.55)	0.25		
352	F3	地		不整形	1.76	1.62	0.23		
353	F3	地		―	－	－	－	プラン不明	
354	F3	地	16-17	不整形	2.28	1.73	0.40		107
356	F3	地		不明	(1.68)	(1.32)	0.13		
357	F3	地		不明	(1.38)	(0.45)	0.07		
358	F3	地		不明	(1.13)	(0.50)	(0.15)		177
359	E3	地		不明	(0.77)	(0.35)	0.18		
360	F3	地		不整形	(1.03)	(0.95)	0.50		177
361	E3	地		不整形	0.86	0.47	0.15		
362	E3	地	Ⅱ	不整形	(1.46)	(1.18)	0.24		
363	E3	地		楕円形	1.05	0.78	0.16		
364	E3	地		不明	(1.57)	(0.76)	0.36		
365	F3	地		楕円形	1.00	0.81	0.24		
366	F3	地		不整形	0.80	(0.63)	0.33		
368	E3	地		不明	(1.47)	(0.54)	0.30		
369	F3	地		不整形	0.83	0.67	0.30		
370	F3	地		不整形	0.70	0.51	0.20		
371	F3	地		不整長方形	0.75	0.35	0.15		
381	J2	iv		不明	(0.69)	(0.28)	0.21	正確な位置不明	
383	J2	v		不整楕円形	1.09	0.62	0.10		
391	I3	iii	23-24	L字形	4.17	(2.51)	0.14		155
392	I3	iii	21-22	楕円形	1.73	0.74	0.25		123
393	I3	iii	19-22	不整隅丸長方	2.92	(1.91)	0.71		124
394	I3	iii	19-20	不明	1.66	(0.85)	(0.17)		118
395	I3	iii	24	不明	(0.65)	(0.45)	0.38		142
396	I3	iii	11	不明	(1.26)	(1.18)	0.30		89
397	I3	iii	23-24	不明	(2.21)	(0.90)	0.37		142
398	I3	iii	19-20	不整楕円形	0.90	(0.72)	0.22		119
399	I3	iii	19-20	不明	1.27	(1.24)	0.61		
400	I3	iii	19-21	不整形	1.51	1.04	0.44		119
401	I3	iii		不明	(1.97)	(0.70)	0.49		120
402	I3	iii	19-20	不明	(1.00)	(0.96)	0.38		119
403	I3	iii		不明	(2.04)	0.82	0.32		
404	I3	iii	19-20	不明	1.77	(1.10)	0.42		120
405	I3	iii	V	不明	(0.68)	(0.65)	0.51		120
406	I3	iii	19-20	不明	(1.80)	(0.69)	0.40		121
407	I3	iii		不明	(0.85)	(0.90)	0.62		177
408	I3	iii		―	－	－	0.95	プランなし	
409	I3	iii		不明	(0.96)	0.85	0.29		
410	I3	iii		不明	(0.96)	(0.48)	0.33		
411	I3	iii	11	不明	(1.10)	1.07	0.27		90
412	I3	iii	19-20	不整形	(1.73)	(1.36)	0.35		121
413	I3	iii	19-20	不整形	(1.65)	(0.80)	0.32		122
414	I3	iii		不明	(1.09)	(0.82)	0.24		
415	I3	iii	19-20	不整形	0.95	(0.92)	0.37		122
416	I3	iii		不明	(1.15)	(0.45)	0.25		
417				―	－	－	0.47	南壁　プランなし	
418				―	－	－	0.46	南壁　プランなし	
419				―	－	－	0.63	南壁　プランなし	

SX

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
1	D	地		不明	(1.20)	(1.04)	0.76		178,179
2	D	地	19-20	不明	(2.68)	(0.95)	0.82		125
3	H3	地	26	不明	(15.73)	(2.50)	0.50	元SX1	

SX

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
4	E1	地	5-8	不明	(3.02)	(0.86)	0.37	元SX2	
6	J1	iii	23-24	不明	(5.17)	(1.52)	0.72		156
7	J1	地		不明	(2.80)	(2.60)	0.28	SX33と一連か	179
8	J1	地		不整形	4.15	(3.20)	1.35		180
10	G3	iii	23-24	不明	(2.30)	(1.44)	0.35		157
12	F3	地	17	方形	2.37	(2.21)	0.12		107
14	F3	地	5-8	不明	(1.50)	(0.95)	(0.60)		30
15	F3	地		不明	(3.37)	(2.92)	0.26		103
16	F3	地		不明	(2.00)	(1.18)	0.19		103
17	F3	地		不明	(0.78)	(0.75)	0.31		74
18	F3	地		不明	(1.00)	(0.90)	0.60		103
19	F3	地		不明	(3.20)	(2.05)	－		103
20	F3	地	6-7	不明	(1.90)	(1.75)	0.25		
31	J2	v		不明	0.82	(0.50)	0.20		
32	J2	v		不明	1.10	(0.67)	0.25		
33	J2	地		方形	(1.15)	(0.74)	0.27	SX7と一連か	179
34	F2	地		不明	(2.60)	(1.60)	－		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
1	G1	地		不整円形	0.22	－	0.11		
2	G1	地		不整楕円形	0.44	0.32	0.16		
3	G1	地		不整楕円形	0.40	0.34	0.15		
4	G1	地		不整楕円形	0.43	0.36	0.12		
5	G1	地		不整楕円形	0.38	0.29	0.18		
6	G1	地		不整円形	0.24	－	0.12		
7	G1	地		不整楕円形	0.40	0.28	0.26		
8	G1	地		不整形	0.36	0.28	0.50		
9	G1	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
10	G1	地		不整円形	0.30	－	0.14		
11	G1	地		不整楕円形	0.44	0.32	0.14		
12	G1	地		楕円形	0.19	0.15	0.08		
13	G1	地		不整楕円形	0.29	0.22	0.08		
14	G1	地		不明	(0.52)	(0.23)	0.34		
15	G1	地		不整楕円形	0.51	0.44	0.24		
16	G1	地		不整楕円形	0.37	0.33	0.12		
17	G1	地		不整楕円形	0.52	0.30	0.20		
18	G1	地		不明	(0.36)	0.42	0.12		
19	G1	地		不明	0.20	0.16	0.28		
20	G1	地		不整形	0.64	0.52	0.28		
21	G1	iii		不整形	0.23	0.20	－		
22	G1	iii		不整形	(0.44)	(0.20)	－		
23	G1	地		不整円形	0.26	－	0.20		
24	G1	地		不整円形	0.26	－	0.08		
25	G1	地		―	－	－	0.16	位置プラン不明	
26	G1	地		円形	0.17	－	0.10		
27	G1	iii		不整形	0.46	0.39	0.50		
28	G1	iii		不明	0.35	0.16	－		
29	G1	地		不整楕円形	(0.43)	0.40	0.44		
30	G1	iii		不整形	1.14	0.43	0.63	石	180
31	G1	地	Ⅲ	不整形	(1.02)	(0.44)	0.25		
32	G1	iii		不整形	1.06	0.98	0.48	石	180
33	H1	地		不整楕円形	0.27	0.20	0.13		
34	H1	地		不明	(0.32)	0.34	0.15		
35	H1	地		不整円形	0.24	－	0.11		
36	H1	地		不整円形	0.26	－	0.10		
37	B1	地		不整円形	0.37	－	0.18		
38	B1	地		不整形	0.30	0.26	0.16		
39	B1	地	19-20	不整形	0.50	0.45	0.18		126
40	B1	地	19-20	不整楕円形	0.54	0.37	0.28	石	126
41	B1	地		不整円形	0.22	－	0.12		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
42	B1	地		不整楕円形	0.45	0.40	0.20		
43	B1	地		不整楕円形	0.32	0.27	0.19		
44	B1	地		不整形	0.43	0.37	0.33		
45	B1	地		円形	0.26	－	0.25		
46	B1	地		円形	0.32	－	0.20		
47	B1	地		楕円形	0.20	0.12	0.04		
48	B1	地		不整形	0.38	0.35	0.15		
49	B1	地		不整形	0.37	0.34	0.36		
50	B1	地		楕円形	0.40	0.28	0.13		
51	B1	地		不整楕円形	0.47	0.36	0.10		
52	B1	地		不整形	0.33	0.28	0.14		
53	B1	地		不整円形	0.21	－	0.16		
54	B1	地		不明	0.28	(0.20)	0.10		
55	B1	地		不整楕円形	0.29	0.22	0.16		
56	B1	地		不整楕円形	0.32	0.25	0.10		
57	B1	地		不整円形	0.27	－	0.08		
58	B1	地		楕円形	0.27	0.20	0.08		
60	B1	地		楕円形	0.33	0.26	0.14	SB1床	
61	B1	地	V	不明	(0.52)	(0.50)	0.40		
62	H1	地		不明	(0.32)	(0.15)	0.22		
63	B1	地	V	不整楕円形	0.43	0.38	0.24		
64	B1	地		不明	(0.44)	(0.21)	0.20		
65	B1	地		不整形	0.32	0.27	(0.20)		
66	B1	地		不整円形	0.32	－	0.17		
67	B1	地		不整円形	0.23	－	0.21		
68	B1	地		不整楕円形	(0.34)	0.30	0.06		
69	B1	地		楕円形	0.16	0.13	0.06		
70	B1	地		不明	(0.51)	(0.12)	0.07		
71	B1	地		不整形	0.28	0.23	0.19		
72	B1	地		不整円形	0.17	－	0.09		
73	H1	地		不明	(0.34)	(0.17)	0.23		
74	B1	地		不整楕円形	(0.20)	0.18	0.11		
75	B1	地		不明	(0.22)	(0.08)	0.26		
76	B1	地		不整形	0.49	0.34	0.12		
77	B1	地		不整形	(0.53)	(0.31)	0.20		
78	B1	地	19-20	不整楕円形	0.49	0.40	(0.21)	石　SB3床	126
79	H1	地	Ⅲ	不明	(0.29)	(0.21)	0.20		
80	B1	地		不整円形	0.25	－	0.18		
81	H1	地		不整形	0.42	0.36	0.30		
82	H1	地		円形	0.40	－	0.18	SB1床	
83	H1	地		不整楕円形	0.65	0.50	0.13	SB1床	
84	H1	地		不整形	(0.49)	(0.35)	0.10	位置不明	
85	H1	地		不整形	(0.46)	0.25	0.15	位置不明	
86	H1	地		楕円形	0.14	0.10	0.15	SB1床	
87	B1	地		不整形	0.70	0.57	0.32	石　SB1床	
88	H1	地		―	－	(0.22)	0.10	位置不明	
89	H1	地		―	－	(0.30)	0.11	位置不明	
90	H1	地		不整円形	0.18	－	0.09		
91	H1	地		不整形	0.20	0.16	0.10		
92	B1	地	Ⅲ	不整形	0.75	(0.55)	0.19	位置不明	
93	B1	地		不整形	0.20	0.10	0.22		
94	H1	地		円形	0.20	－	0.04		
95	B1	地		不明	(0.21)	(0.10)	0.17		
96	H1	地		不整形	0.25	0.25	0.12		
97	H1	地		不明	(0.43)	(0.15)	0.07		
98	B1	地		円形	0.25	－	0.20		
99	B1	地	V	円形	0.31	－	0.12		
100	B1	地		不整形	0.36	0.32	0.10		
101	B1	地		不整円形	0.25	－	0.14		
102	B1	地		不整円形	0.22	－	0.12		
103	B1	地		―	－	－	－	位置プラン不明	

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
104	B1	地		不整楕円形	0.42	(0.39)	－		
105	B1	地		不整楕円形	0.40	0.36	0.25		
106	B1	地		不整形	0.57	0.54	0.10		
107	G1	地		不整形	0.38	0.54	0.17		
108	G1	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
109	G1	地		不整円形	0.05	－	0.12		
110	G1	地		不整円形	0.34	－	0.10		
111	G1	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
112	G1	地		不明	0.60	(0.24)	0.43		
113	G1	地		不明	(0.56)	(0.17)	0.35		
114	G1	地		不整形	(0.75)	(0.71)	0.28		
115	G1	iii		楕円形	0.34	0.28	0.18		
116	G1	地		不整楕円形	0.46	0.38	0.28		
117	G1	地		不整形	0.74	0.58	0.28		
118	G1	地		不整形	0.78	0.68	0.17		
119	G1	地		長方形	(0.48)	0.50	0.60		
120	G1	地		不整形	(0.51)	(0.28)	0.24		
121	G1	地		不整楕円形	0.36	0.30	0.26		
122	B1	地		不整楕円形	(0.45)	0.35	(0.20)		
123	B1	地		不整形	(0.45)	0.34	0.08		
124	B1	地		―	－	(0.37)	0.10	位置不明	
125	B1	地		不整形	0.28	0.26	0.27		
126	B1	地		不明	(0.34)	(0.32)	0.17		
127	B1	地		不整形	0.32	0.32	0.18		
128	B1	地		不明	(0.44)	0.44	(0.25)		
129	B1	地		不整円形	0.26	－	0.25		
130	B1	地		不整形	0.80	0.30	0.09		
131	B1	地		不整形	(0.56)	(0.32)	0.19		
132	B1	地		円形	0.27	－	0.27		
133	B1	地		円形	0.17	－	0.02		
134	B1	地		円形	0.32	－	0.17		
135	B1	地		不整形	0.44	0.37	0.24		
136	B1	地		不整円形	0.18	－	0.16		
137	B1	地		不整楕円形	0.26	0.20	0.14		
138	B1	地		不整円形	0.21	－	0.06		
139	B1	地		楕円形	0.24	0.20	0.15		
140	B1	地		円形	0.25	－	0.15		
141	B1	地		不整楕円形	0.24	0.19	0.14		
142	B1	地		楕円形	0.30	0.25	0.14		
143	B1	地		不整楕円形	0.27	0.24	0.14		
144	B1	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
145	B1	地		不整円形	0.16	－	0.14		
146	B1	地		不整円形	0.22	－	0.16		
147	B1	地		不明	(0.50)	(0.48)	0.26		
148	B1	地		不整楕円形	0.32	0.28	0.56		
149	B1	地		不明	(0.29)	(0.29)	0.15		
150	B1	地		不整形	0.30	(0.20)	0.20		
151	B1	地		不整楕円形	0.46	0.26	0.16		
152	B1	地		不整形	0.26	0.20	0.10		
153	B1	地		不明	(0.24)	(0.15)	－		
154	B1	地		楕円形	0.34	0.26	0.20		
155	B1	地		不明	0.90	(0.46)	0.16		
156	B1	地		不整楕円形	(0.25)	0.21	0.19		
157	B1	地		不整形	0.30	0.24	0.17		
158	B1	地		不明	(0.20)	(0.20)	0.30		
159	B1	地		不整形	0.70	0.51	0.21		
160	B1	地		不整形	0.24	0.21	0.10		
161	B1	地		不整円形	0.22	－	0.10		
162	B1	地		不整形	0.22	0.18	0.18		
163	B1	地		不明	(0.20)	(0.20)	0.22		
164	B1	地		不整楕円形	0.18	0.14	0.10		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
165	B1	地		―	－	(0.21)	0.09	位置不明	
166	B1	地		不明	(0.30)	(0.14)	0.10		
167	B1	地		不整楕円形	0.34	0.28	0.03		
168	B1	地		不整楕円形	(0.23)	(0.21)	0.24		
169	G1	地		不明	(0.48)	(0.24)	0.50		
170	G1	地		不整形	(0.34)	(0.31)	0.12		
171	B1	地		不整楕円形	0.35	0.30	0.11		
172	B1	地		不整円形	0.20	－	0.25		
173	B1	地		不整円形	0.28	－	0.11		
174	B1	地		不明	(0.41)	(0.25)	0.33		
175	B1	地		不明	(0.24)	(0.21)	0.06		
176	B1	地		楕円形	0.38	0.33	0.21		
177	B1	地		不整楕円形	(0.20)	0.18	0.19		
178	B1	地		不整楕円形	0.25	0.21	0.36		
179	B1	地		―	－	(0.18)	0.07		
180	B1	地		不明	(0.38)	(0.29)	0.18		
181	B1	地		不整楕円形	0.35	0.24	0.28		
182	B1	地		不整楕円形	0.38	0.28	0.20		
183	B1	地		不整形	0.56	0.42	0.30		
184	B1	地		不整楕円形	0.43	0.16	0.14		
185	B1	地		不整円形	0.24	－	0.37		
186	B1	地		不整形	0.25	0.24	0.12		
187	B1	地		不整形	0.44	0.41	0.44		
188	B1	地		不整形	0.47	0.38	0.25		
189	B1	地		―	－	(0.43)	0.33		
199	B1	地		不整形	0.29	0.27	0.13		
200	B1	地		楕円形	0.28	0.22	0.27		
201	B1	地		楕円形	0.30	0.22	0.27		
202	B1	地		不整形	0.45	0.35	0.28		
203	B1	地		不整形	0.54	0.19	0.35		
204	B1	地		不整形	0.44	0.25	0.15		
205	B1	地		不整形	0.30	0.24	0.18		
206	B1	地		不明	(0.24)	(0.09)	0.26		
207	B1	地		不整円形	0.30	－	0.38		
208	B1	地		不整楕円形	0.25	0.21	0.18		
209	B1	地		不整楕円形	0.26	0.22	0.15		
210	B1	地		不整楕円形	0.44	0.28	0.19		
211	B1	地		―	－	(0.27)	0.25	位置不明	
212	B1	地		不整形	0.31	0.29	0.15		
213	B1	地		不整円形	0.20	－	0.10		
214	B1	地		不整形	0.26	0.14	0.16		
215	B1	地		不整楕円形	0.22	0.17	0.14		
216	B1	地		不整形	0.29	0.22	0.15		
217	B1	地		不整形	0.32	0.28	0.20		
218	B1	地		楕円形	(0.33)	(0.15)	0.05		
219	B1	地		楕円形	0.62	(0.54)	0.63		
220	B1	地		不整形	0.25	0.23	0.10		
221	B1	地		不明	0.44	0.32	0.25		
222	B1	地		不明	(0.26)	(0.09)	0.07		
223	B1	地		不整楕円形	0.48	0.40	0.33		
224	B1	地		不整楕円形	(0.30)	(0.21)	0.40		
225	B1	地		不整楕円形	0.54	0.47	0.33		
226	B1	地		不整形	0.45	(0.29)	0.24		
227	B1	地		不整形	(0.35)	(0.26)	0.20		
228	B1	地		不整形	(0.40)	(0.36)	0.19		
229	B1	地		不明	(0.30)	(0.18)	0.10		
230	B1	地		不整形	0.34	0.32	0.20		
231	B1	地		不整楕円形	0.30	0.24	0.28		
232	B1	地		不明	(0.37)	(0.20)	0.18		
233	B1	地		円形	0.33	－	0.39		
234	B1	地		円形	0.22	－	0.15		

第51表　遺構一覧表(5)

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
235	B1	地		不整楕円形	0.27	0.23	0.25		
236	B1	地		不明	(0.20)	(0.14)	－		
237	B1	地		楕円形	0.26	0.22	0.17		
238	B1	地		不明	0.28	(0.16)	0.20		
239	B1	地		不整楕円形	0.32	0.24	0.07		
240	B1	地		不整形	0.48	0.40	0.16		
241	B1	地		不整円形	0.26	－	0.10		
242	B1	地		不明	(0.24)	(0.18)	0.29		
243	B1	地		不整形	(0.40)	(0.32)	0.27		
244	B1	地		不整形	(0.32)	0.26	0.15		
245	B1	地		不整円形	0.20	－	0.25		
246	B1	地		不明	(0.28)	(0.18)	0.25		
247	B1	地		楕円形	(0.44)	(0.36)	0.22		
248	B1	地		不明	(0.26)	(0.14)	0.32		
249	B1	地		不整楕円形	(0.41)	0.36	0.39		
250	B1	地		不明	(0.32)	(0.28)	0.25	位置不明	
251	B1	地		不明	(0.32)	(0.24)	0.36		
252	B1	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
253	C1	地	Ⅳ	不明	(0.44)	0.42	0.67		
254	C1	地		不整円形	0.26	－	0.12		
255	C1	地		不整楕円形	0.60	0.40	0.19		
256	C1	地		不整楕円形	0.42	0.23	0.18		
257	C1	地		不整形	(0.40)	(0.40)	0.17		
258	C1	地		不整形	(0.45)	(0.20)	0.15		
259	C1	地		不整楕円形	0.33	0.25	0.10		
260	C1	地		不整形	0.26	(0.23)	0.06		
261	C1	地		不整形	(0.30)	0.31	0.04		
262	C1	地		不明	(0.30)	0.27	0.03		
263	C1	地		不整円形	0.67	－	0.21	位置不明	
264	C1	地		不整楕円形	(0.40)	0.37	0.15		
265	C1	地		不整円形	0.71	－	0.18		
266	C1	地		不整円形	0.42	－	0.20		
267	C1	地		不整円形	0.68	－	0.15		
268	C1	地		不明	0.38	(0.27)	－		
269	C1	地		不整楕円形	0.23	0.16	0.14		
270	C1	地		不整形	(0.25)	0.25	0.12		
271	C1	地		不整楕円形	0.24	0.13	0.05		
272	C1	地		不明	(0.40)	(0.22)	0.10		
273	C1	地		不整楕円形	0.48	0.40	0.17		
274	C1	地		円形	0.29	－	0.12		
275	C1	地		不整円形	0.22	－	0.11		
276	C1	地	Ⅳ	不整形	0.44	0.28	0.13		
277	C1	地		不整円形	0.45	－	－		
278	C1	地		不整楕円形	0.52	0.42	0.54		
279	C1	地		不整楕円形	0.88	0.56	0.25		
280	C1	地		不整円形	0.33	－	0.27		
281	G2	地	24	楕円形	0.68	0.55	0.69	石	158
282	G2	地		不整円形	0.30	－	－		
283	G2	地		不整楕円形	0.32	0.30	0.33		
284	G2	地		不整円形	0.26	－	0.20		
285	G2	地		不明	0.46	(0.37)	0.23		
286	G2	地		不明	(0.51)	(0.22)	0.21		
287	G2	地		不明	(0.16)	(0.12)	0.11		
288	G2	地		不明	(0.27)	(0.15)	0.15		
289	G2	地		不明	(0.20)	(0.20)	0.26		
290	G2	地		不整楕円形	0.43	0.34	0.16		
291	G2	地		不整円形	0.16	－	0.16		
292	G2	地	Ⅳ	不整楕円形	0.63	0.48	0.34		
293	G2	地		円形	0.49	－	0.06		
294	G2	地		不整形	0.72	(0.67)	0.23		
295	G2	地		不整楕円形	0.72	0.53	－		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
296	G2	地		円形	0.26	－	0.19		
297	G2	地		不明	0.30	0.15	0.14		
298	G2	地		不整楕円形	0.50	(0.35)	0.25		
299	G2	地		不整形	0.27	0.23	0.14		
300	G2	地		不整楕円形	0.44	0.35	0.33		
301	G2	地	Ⅵ	不整楕円形	0.45	0.32	0.23		
302	G2	地		不整形	0.57	(0.38)	0.25		
303	G2	地		不整円形	0.32	－	0.13		
304	G2	地		不整楕円形	0.38	0.30	0.17		
305	G2	地		不明	0.32	(0.23)	0.24	位置不明	
306	G2	地		不整円形	0.24	－	0.17		
307	G2	地		不整形	0.35	0.30	0.12		
308	G2	地		不整円形	0.33	－	0.25		
309	G2	地		不明	(0.28)	(0.16)	0.20		
310	G2	地		不整楕円形	0.28	0.25	0.30		
311	G2	地	24	不整形	0.75	0.66	0.60	石	158
312	G2	地		不整楕円形	0.55	(0.42)	0.18		
313	G2	地		不整円形	0.23	－	0.19		
314	G2	地		不整円形	0.27	－	0.18		
315	G2	地		楕円形	0.45	0.37	0.20		
316	G2	地		不明	(0.60)	(0.33)	0.50		
317	G2	地		不整円形	0.29	－	0.09		
318	G2	地		不整円形	0.29	－	0.63		
319	G2	地		不整円形	0.25	－	0.19		
320	G2	地		不整形	0.90	0.59	0.19		
321-1	G2	地	24	不整形	0.75	0.64	0.66	P316に切られる	158
321-2	G2	地		不明	(0.15)	(0.04)	－	P292に切られる	
322	G2	地		不整楕円形	0.25	0.22	0.14		
324	G2	地		不明	(0.35)	0.35	0.10		
325	G2	地		不整円形	0.48	－	0.16		
326	G2	地		楕円形	0.35	0.31	0.22		
327	G2	地		不整円形	0.43	－	0.08		
328	G2	地		不整円形	0.44	－	0.09		
329	G2	地		不整円形	0.33	－	0.10		
330	G2	地		不整形	0.64	0.48	0.23		
331	G2	地		―	－	－	0.61	石　位置プラン不明	
332	G2	地		円形	0.38	－	0.23	位置不明	
333	G2	地		不整円形	0.31	－	0.18		
334	G2	地		不明	0.08	0.40	0.66		
335	G2	地		不明	(0.29)	0.25	0.08		
336	G2	地		円形	0.27	－	0.20		
337	G2	地	Ⅵ	不整形	0.56	0.56	0.33		
338	G2	地		不整楕円形	0.36	0.29	0.21		
339	G2	地		不明	0.35	(0.22)	0.11		
340	G2	地		不整形	0.31	0.27	0.08		
341	G2	地		不整形	0.26	0.24	0.15		
342	G2	地		不整円形	0.34	－	0.47		
343	G2	地		不整形	(0.50)	0.50	0.17		
344	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
345	G2	地		不整楕円形	0.40	0.32	0.14		
346	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
347	G2	地		不整楕円形	0.45	0.35	0.16		
348	G2	地		不整円形	0.47	－	0.31		
349	G2	地		円形	0.24	－	0.15		
350	G2	地		不明	0.65	(0.59)	0.38		
351	G2	地		不整楕円形	0.75	0.56	0.87		
352	G2	地		不整形	0.49	(0.48)	0.18		
353	G2	地		不明	(0.20)	0.20	0.12		
354	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
355	G2	地		不整形	0.43	0.35	0.23		
356	G2	地		不整円形	0.36	－	0.17		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
357	G2	地	Ⅵ	不明	0.48	(0.39)	0.09		
358	G2	地		不整楕円形	0.33	0.30	0.16		
359	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
360	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
361	C1	地	Ⅳ	不整形	0.70	0.50	0.27		
362	C1	地		不整楕円形	0.35	0.29	0.12		37
363	C1	地		不整円形	0.46	－	0.25		
364	C1	地		不整楕円形	0.29	0.20	0.24		
365	C1	地		不整楕円形	(0.25)	0.22	0.08		
366	C1	地		不整形	(0.30)	(0.25)	0.23		
367	C1	地	Ⅳ	不整円形	0.38	－	0.35		
368	C1	地	Ⅳ	不整楕円形	0.35	0.30	0.13		
369	C1	地		不明	(0.65)	0.56	0.14		
370	C1	地		不明	(0.48)	(0.20)	0.48		
371	C1	地		不明	(0.40)	(0.20)	0.22		
372	C1	地		不整円形	(0.60)	－	0.17	位置不明	
373	C1	地		不整円形	0.45	－	0.16		
374	C1	地		不整形	0.45	0.35	0.09		
375	C1	地		不整形	0.50	0.46	0.17		
376	C1	地		不整楕円形	0.28	0.25	－		
377	C1	地		不明	(0.25)	(0.06)	(0.18)		
378	C1	地		不明	0.36	(0.32)	0.13		
379	C1	地		不整円形	0.30	－	0.14		
380	C1	地		円形	0.23	－	0.14		
381	C1	地		不整楕円形	0.42	0.31	0.18		
382	C1	地		不整楕円形	0.32	0.23	0.18		
383	C1	地		不整楕円形	0.32	0.22	0.20		
384	C1	地		不整形	0.28	0.25	0.13		
385	C1	地		円形	0.20	－	0.13		
386	C1	地		不整円形	0.60	－	0.15		
387	C1	地		不整円形	0.18	－	0.11		
388	C1	地		不整楕円形	0.55	0.50	0.17		
389	C1	地		不整円形	0.35	－	0.19		
390	C1	地	Ⅳ	不明	0.48	(0.40)	0.61		
391	C1	地		不明	(0.30)	(0.21)	0.14		
392	C1	地		不明	(0.30)	(0.27)	0.19		
393	C1	地		不明	(0.48)	(0.17)	(0.21)		
394	C1	地		不明	(0.28)	0.25	0.17		
395	C1	地		不整円形	0.25	－	0.32		
396	C1	地		不明	(0.28)	0.28	0.35		
397	C1	地		不整楕円形	0.35	0.25	0.14		
398	C1	地		楕円形	0.20	0.15	0.11		
399	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
400	C1	地		不整円形	0.29	－	0.14	位置不明	
401	C1	地		不整楕円形	0.48	(0.22)	0.08	位置不明	
402	C1	地		不整楕円形	0.65	(0.35)	0.23		
403	C1	地		不整円形	0.45	－	0.11		
404	C1	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
405	C1	地	Ⅳ	不整楕円形	0.62	0.58	0.19		
406	C1	地		不整円形	0.37	－	0.34		
407	C1	地		不整形	0.37	0.17	0.18	位置不明	
408	C1	地		不整楕円形	0.65	0.57	0.20		
409	C1	地		不整円形	0.42	－	0.15	石	
410	C1	地		不整楕円形	0.34	0.26	0.20		
411	C1	地		不整円形	0.29	－	0.10		
412	C1	地		不整円形	0.23	－	0.14		
413	C1	地		不整形	0.33	0.30	0.20		
414	C1	地		不明	0.40	(0.18)	0.14		
415	C1	地		不明	0.32	0.28	－		
416	C1	地		不整楕円形	0.37	0.28	0.28		
417	C1	地		不整楕円形	0.69	(0.40)	0.46		

第 52 表　遺構一覧表 (6)

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
418	C1	地		不整形	0.22	0.19	0.10	位置不明	
419	C1	地		不整円形	0.19	－	0.13		
420	C1	地		不整円形	0.22	－	0.10		
421	C1	地		不整楕円形	0.47	0.41	0.10		
422	C1	地		不整楕円形	0.65	0.53	0.33		
423	C1	地		不明	0.52	(0.40)	0.19		
424	C1	地		不整楕円形	(0.45)	0.42	0.10		
425	C1	地		不明	0.65	(0.40)	0.18		
426	C1	地		不整楕円形	0.37	0.23	0.15		
427	C1	地		不整楕円形	0.53	0.49	0.23		
428-1	C1	地		不明	(0.45)	(0.37)	0.14	P266などに切られる	
428-2	C1	地		不整楕円形	0.36	0.31	0.22	SK68の南東	
429	C1	地		不明	0.86	0.64	0.22		
430	C1	地		不整楕円形	0.34	0.29	0.15		
431	G2	地	24	不整形	0.76	0.68	0.49		158
432	G2	地		不整円形	0.70	－	0.10		
433	G2	地		不明	(0.45)	(0.40)	0.19		
434	G2	地	24	不整形	0.67	0.53	0.14		158
435	G2	地		不整楕円形	0.35	(0.25)	－	SK84に切られる	
435	G2	地		不整形	0.30	0.30	0.12	P351の南東	
436	G2	地		不整形	(0.50)	0.45	0.24		
437	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
438	G2	地		不整円形	0.40	－	0.25		
439	G2	地		楕円形	0.36	0.22	0.13		
440	G2	地		楕円形	0.53	0.45	0.19		
441	G2	地		不整円形	0.42	－	0.27		
442	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
443	G2	地		不整円形	0.43	－	0.30		
444	G2	地		不整円形	0.31	－	0.55		
445	G2	地		不整楕円形	0.62	0.47	0.23		
446	G2	地		不明	(0.25)	(0.15)	0.14		
447	G2	地		不整楕円形	0.30	0.26	0.17		
448	G2	地		不整円形	0.25	－	0.13		
449	G2	地		不整円形	0.30	－	0.18		
450	G2	地	24	楕円形	0.48	0.41	0.45		158
451	G2	地		不整円形	0.26	－	0.25		
452	G2	地	24	楕円形	(0.51)	0.46	0.30		158
453	G2	地	24	不整円形	0.47	－	0.35		158
454	G2	地	24	楕円形	0.53	0.44	(0.32)		158
455	G2	地	24	不明	(0.47)	0.48	0.30		158
456	G2	地		不整円形	0.31	－	0.31		
457	G2	地		不整楕円形	0.53	0.42	0.12		
458	G2	地		不明	(0.35)	(0.15)	－		
459	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
460	G2	地		不整楕円形	(0.42)	0.37	0.25		
461	C1	地		不整楕円形	0.47	0.42	0.13		
462	C1	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
463	C1	地		不整楕円形	(0.52)	0.42	0.17		
464	C1	地		不整楕円形	(0.45)	0.37	0.18		
465	C1	地		不整楕円形	0.45	(0.28)	0.18		
466	C1	地		不整形	(0.42)	0.38)	0.29		
467	C1	地		不整楕円形	0.50	0.39	0.18		
468	C1	地		不明	0.29	(0.22)	0.09		
469	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
470	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
471	G2	地		不整形	0.27	0.25	0.11		
472	G2	地		不明	0.50	0.48	0.12		
473	G2	地		不明	0.35	(0.25)	0.18		
474	G2	地		不整円形	0.22	－	0.10		
475	G2	地		不整楕円形	0.49	0.43	0.17		
476	G2	地		不整形	(0.53)	0.50	0.14		158

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
477	G2	地		不整円形	0.53	－	0.30		
478	G2	地		不整楕円形	0.37	0.25	0.16		
479	G2	地		不整楕円形	0.45	(0.30)	0.19		
480	G2	地		不整円形	0.24	－	0.20		
481	G2	地		不整円形	0.28	－	0.19		
482	G2	地		不整円形	0.30	－	0.18		
483	G2	地		不整円形	0.31	－	0.12		
484	G2	地		不明	0.58	(0.52)	0.48		
485	G2	地		不明	0.67	(0.30)	0.37		
486	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
487	G2	地		不整形	(0.32)	0.27	0.27		
488	G2	地		不明	0.80	0.41	0.60		
489	G2	地		不明	(0.65)	(0.43)	－		
490	G2	地		不明	(0.77)	0.72	0.19		
491	C1	地		不整楕円形	0.36	0.31	0.23		
492	C1	地		不整楕円形	0.73	0.50	0.40		
493	C1	地		不整円形	0.29	－	0.23		
494	C1	地		不明	(0.33)	(0.22)	0.32		
495	C1	地		不整円形	0.24	－	0.08	位置不明	
496	C1	地		不明	(0.35)	(0.17)	0.15		
497	C1	地		不整楕円形	0.49	0.38	0.30		
498	C1	地		不整円形	0.33	－	0.53		
499	C1	地		不整円形	0.32	－	0.12		
500	C1	地		不整円形	0.25	－	0.23		
502	G2	地		不明	0.52	(0.44)	0.38		
503	G2	地		不整形	0.28	0.22	－		
504	G2	地	24	不整円形	0.40	－	0.17		158
505	G2	地		不明	0.39	(0.30)	0.31		
506	G2	地		不明	(0.32)	(0.21)	0.19		
507	G2	地		円形	0.41	－	0.28		
508	G2	地		不整円形	0.50	－	0.06		
509	G2	地		不整形	0.66	0.57	0.16		
510	G2	地		不整形	0.60	0.50	0.58		
511	G2	地		不明	(0.30)	(0.29)	0.20		
512	G2	地		不明	(0.52)	(0.35)	0.37		
513	G2	地		不明	(0.16)	(0.06)	0.20		
514	G2	地	24	不整円形	0.76	－	0.50		158
515	G2	地		楕円形	0.44	0.28	0.17		
516	C1	地		不整円形	0.26	－	0.23		
517	C1	地		不整楕円形	(0.40)	34.00	0.23		
518	C1	地		不整楕円形	(0.45)	(0.38)	0.28		
519	C1	地		不整楕円形	(0.44)	(0.30)	0.25		
520	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
521	G2	地		不整形	0.41	0.40	0.23		
522	G2	地		円形	0.21	－	－		
523	G2	地		不明	0.40	(0.35)	－		
524	G2	地		不明	0.63	(0.39)	0.30		
525	G2	地		不整楕円形	(0.72)	(0.64)	0.32		
526	G2	地	Ⅳ	不整形	0.68	(0.40)	0.32		
527	G2	地		不整形	0.25	0.22	0.18	位置不明	
528	G2	地		不整楕円形	0.51	0.27	0.05		
529	G2	地		不整形	0.39	0.34	0.13		
530	G2	地		楕円形	0.27	0.19	0.04		
531-1	G2	地		不明	0.25	(0.11)	0.11	位置不明	
531-2	C1	地		不整円形	0.50	－	0.25		
532	C1	地		不整形	0.34	0.32	0.19		
533	C1	地	Ⅳ	不整楕円形	0.27	0.22	－		
534	C1	地		不整形	(0.32)	0.30	0.15		
540	F1	地		不整形	0.73	0.59	0.14		
541	F1	地		不明	0.52	(0.44)	0.14		
542	F1	地		不整円形	0.27	－	0.09		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
543	F1	地		不整楕円形	(0.35)	0.26	0.22		
544	F1	地		不整形	(0.37)	0.30	0.14		
545	F1	地		不明	(0.32)	(0.21)	0.14		
546	F1	地		楕円形	0.36	0.31	0.15		
547	F1	地	Ⅱ	不整円形	0.69	－	0.13		
548	F1	地		不整円形	0.50	－	0.22		
549	F1	地		不明	(0.65)	(0.40)	0.27		
550	F1	地		不整形	0.30	0.26	0.13		
551	F1	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
552	F1	地		不明	(0.23)	0.22	0.03		
553	F1	地		不整円形	0.29	－	0.07		
554	F1	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
555	F1	地		楕円形	0.33	0.27	0.07		
556	F1	地		円形	0.35	－	0.06		
557	F1	地		不明	(0.59)	(0.49)	0.10		
558	F1	地		不明	(0.57)	(0.55)	0.12		
559	F1	地		円形	0.23	－	0.13		
560	F1	地		不整楕円形	0.38	0.35	0.09		
561	－	?		―	－	－	－	石 位置プラン不明	
562	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
563	F1	地		不整楕円形	0.36	0.29	0.09		
564	F1	地		不明	0.45	(0.30)	0.07		
565	B2	地		不整形	0.54	0.32	0.10	石	
566	F1	地		不整円形	0.28	－	0.06		
567	F1	地		不整円形	0.33	－	0.08		
568	B2	地		不明	0.36	(0.30)	0.10	石 位置不明	
569	F1	地		不整円形	0.28	－	0.11		
570	F1	地		不明	(0.47)	(0.37)	0.15		
571	F1	地		不整円形	0.31	－	0.22		
572	F1	地		不明	(0.35)	(0.22)	0.11		
573	F1	地		不整形	0.64	0.3 1	0.14		
574	B2	地		楕円形	0.35	0.27	0.13	石	
575	B2	地		不整形	0.55	(0.53)	0.30		
576	B2	地	24	不整楕円形	0.50	0.43	0.21		158
577	F1	地		不明	(0.38)	(0.32)	0.15		
578	F1	地		不整円形	0.27	－	0.16		
579	F1	地		不明	0.62	(0.55)	0.30		
580	B2	地	24	不明	(0.42)	0.45	0.73		158
581	B2	地		不明	(0.52)	(0.27)	0.17		
582	F1	地		不整円形	0.27	－	0.11		
583	F1	地		不整円形	0.30	－	0.09		
584	F1	地	Ⅲ	不明	(0.35)	(0.07)	0.17		
585	F1	地		不整円形	0.36	－	0.17		
586	F1	地		不明	0.62	(0.39)	0.26		
587	F1	地		不整楕円形	0.36	0.27	0.13		
588	F1	地		楕円形	0.30	0.25	0.05		
589	F1	地		不整楕円形	0.25	0.21	0.13		
590	B2	地		不整形	0.55	0.50	0.33		
591	B2	地		不整円形	0.18	－	0.11		
592	B2	地		不整形	0.75	0.55	0.31		
593	B2	地		円形	0.42	－	0.05		
594	B2	地		円形	0.30	－	0.12		
595	B2	地		円形	0.59	－	0.15	位置不明	
596	B2	地		円形	0.23	－	0.17		
597	B2	地		円形	0.27	－	0.13		
598	B2	地		不整形	(0.23)	0.23	0.14		
599	B2	地		不整円形	0.41	－	0.21		
600	B2	地		円形	0.41	－	0.13		
601	B2	地		不整円形	0.23	－	0.16		
602	B2	地		不整形	0.47	0.30	0.13		
603	B2	地		不整楕円形	0.41	0.35	0.17		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
604	B2	地		不整楕円形	0.63	(0.45)	0.16	石	
605	B2	地		不整楕円形	0.74	0.52	0.15		
606	B2	地		不整楕円形	0.49	0.42	0.13		
607	B2	地		円形	0.24	－	0.66		
608	B2	地		不整形	0.49	(0.42)	0.15		
609	B2	地		不整楕円形	0.40	0.30	0.10		
610	B2	地		不整楕円形	0.32	0.27	0.11		
611	B2	地		不整楕円形	0.72	0.40	－		
612	B2	地		不整楕円形	0.35	0.30	0.14		
613	B2	地		不整円形	0.21	－	0.15		
614	B2	地		不整円形	0.23	－	0.06		
615	B2	地		不整楕円形	0.37	0.32	0.19		
616	B2	地		不整形	0.67	0.56	0.17		
617	B2	地		不整形	0.55	0.52	0.21		
618	B2	地		不整円形	0.41	－	0.18		
619	B2	地		不整円形	0.39	－	0.18		
620	B2	地		不整円形	0.58	－	0.18		
621	B2	地		不明	0.42	(0.40)	0.23		
622	B2	地		不整形	(0.47)	0.49	0.22		
623-1	B2	地		不整楕円形	0.81	0.61	0.15	SD43を切る	
623-2	B2	地		不整円形	0.25	－	0.15	SK131の西	
624	B2	地	19-20	不明	(0.60)	(0.52)	0.44	石	126
625	B2	地	19-20	不明	(0.58)	(0.45)	(0.45)	石	126
626	B2	地		楕円形	0.35	0.28	0.17		
627	B2	地	19-20	不整円形	0.51	－	0.10	石	126
628	B2	地		円形	0.52	－	0.23		
629	B2	地		不整楕円形	0.41	(0.30)	0.22		
630	B2	地		不整楕円形	0.43	0.31	0.12	石	
631	B2	地		不整形	(0.50)	0.50	0.08		
632	B2	地		不整形	0.30	(0.25)	0.10		
633	B2	地		円形	0.38	－	0.22		
634	B2	地		不明	(0.35)	(0.27)	0.25		
635	B2	地		円形	0.35	－	0.10		
636	B2	地		不整楕円形	(0.62)	0.50	0.17		
637	B2	地		不整楕円形	0.56	0.40	0.15		
638	B2	地		不整円形	0.37	－	0.17		
639	F1	地		不明	(0.25)	(0.15)	0.05		
640	F1	地		不整円形	0.24	－	0.12		
641	F1	地		楕円形	0.26	0.21	0.17		
643	B2	地	19-20	不整楕円形	0.50	0.43	0.22		126
644	B2	地		不整楕円形	0.57	0.22	0.12		
645	B2	地		不整円形	0.65	－	0.21		
646	B2	地	19-20	不整楕円形	0.34	0.30	0.11		126
647	B2	地		不整形	0.45	0.42	0.15		
648	B2	地		円形	0.37	－	0.08		126
649	B2	地		不整円形	0.27	－	0.13		
650	B2	地		不整円形	0.27	－	0.08		
651	B2	地		不整楕円形	0.55	0.37	0.22		
652	B2	地		円形	0.23	－	0.09		
653	B2	地		不整円形	0.18	－	0.09		
654	B2	地		不明	(0.59)	(0.45)	0.29	石	
655	B2	地		不整円形	0.32	－	0.18	石	
656	B2	地		不整円形	0.24	－	0.18		
657	B2	地		楕円形	0.65	0.55	0.13		
658	B2	地		不整円形	0.42	－	0.14		
659	B2	地		不整形	0.75	0.40	0.15		
660	B2	地	19-20	不整円形	0.46	－	0.09		126
662	B2	地		不整円形	0.30	－	0.09		
663	B2	地		不整楕円形	0.24	0.17	0.11		
664	B2	地		不整楕円形	0.31	0.27	0.14		
665	B2	地		不整円形	0.24	－	0.10		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
667	G2	地	24	不整形	0.56	0.49	0.48	石	158
668	B2	地		不整円形	0.21	－	0.11		
669	B2	地		不明	0.58	0.38	0.13		
670	B2	地		不整形	0.32	0.21	0.16		
671	B2	地		不整円形	0.26	－	0.15		
672	B2	地		不明	0.76	0.58	0.29		
673	B2	地		不整楕円形	0.61	0.57	0.25		
674	B2	地		不明	0.17	(0.12)	0.11		
675	B2	地		不明	(0.47)	(0.46)	0.50	石	126
676	B2	地		楕円形	0.52	0.24	0.20		
677	B2	地	19-20	不明	(0.65)	(0.58)	0.48	石	126
678	B2	地		不明	0.40	(0.31)	0.14		
679	B2	地		不明	0.50	(0.44)	0.11		
680	B2	地		不整楕円形	0.45	0.38	0.09		
681	B2	地		不整形	0.44	0.35	0.10	石	
682	B2	地		不明	(0.39)	(0.17)	0.14		
683	F1	地		不明	(0.20)	(0.14)	－		
684	B2	地		楕円形	0.62	0.48	0.26		
685	B2	地		不整形	(0.36)	0.40	0.19		
686	B2	地		不整楕円形	0.36	0.31	0.14		
687	B2	地		不明	(0.21)	(0.10)	0.14		
688	B2	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
689	B2	地		不整円形	0.32	－	－		
690	B2	地		不明	0.31	(0.25)	0.13		
691	B2	地		楕円形	0.32	0.28	0.16		
692	B2	地		不整楕円形	0.27	0.23	0.15		
693	B2	地		不整楕円形	0.63	(0.36)	－		
694	B2	地		不整円形	0.35	－	－		
695	B2	地		楕円形	0.55	0.45	0.12		
696	B2	地		不整楕円形	0.41	0.29	0.12		
697	B2	地		不整円形	0.25	－	(0.17)		
698	B2	地		不明	0.35	(0.29)	0.12		
699	B2	地		不明	(0.41)	(0.22)	0.17		
700	B2	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
701	B2	地		円形	0.28	－	0.18		
702	B2	地		円形	0.17	－	0.07		
703	B2	地		円形	0.22	－	0.10		
704	B2	地		不明	(0.30)	0.28	0.16		
705	B2	地		円形	0.20	－	0.06		
706	B2	地		不明	0.38	(0.23)	0.14		
707	B2	地		不明	(0.21)	(0.07)	0.09		
708	B2	地		不整円形	0.19	－	0.13		
709	B2	地		不整円形	0.22	－	0.13		
710	B2	地		楕円形	(0.38)	0.35	0.10		
711	B2	地		不整形	0.81	(0.65)	0.10		
712	B2	地		不整円形	0.64	－	0.11		
713	B2	地		不整楕円形	0.54	0.42	0.11		
714	B2	地		楕円形	0.50	0.36	0.19		
715	B2	地		不明	0.75	0.26	0.19		
716	B2	地		不整円形	0.23	－	0.15		
717	B2	地		不整円形	0.22	－	0.10		
718	B2	地		円形	0.23	－	0.18		
719	B2	地		不明	0.60	(0.43)	0.15		
720	B2	地		円形	0.59	－	0.09	石	
721	B2	地		円形	0.19	－	0.16		
722	B2	地		不整楕円形	0.65	0.44	0.15		
723	B2	地		不明	0.40	(0.42)	0.13		
724	B2	地		不整楕円形	0.37	0.30	0.08		
725	B2	地		不明	(0.38)	0.35	0.34		
726	B2	地		不整楕円形	0.40	0.33	0.17		
727	B2	地		不整円形	0.22	－	0.10		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
728	B2	地		不整円形	0.47	－	0.13		
729	B2	地		不整楕円形	0.25	0.18	0.10		
730	B2	地		不明	0.50	(0.26)	0.09		
731	B2	地		不整楕円形	0.34	0.29	0.14		
732	B2	地		不整円形	0.54	－	0.15		
733	B2	地		不明	0.30	(0.26)	0.08		
734	B2	地		円形	0.31	－	0.07	石	
735	B2	地		不整円形	0.40	－	0.12		
736	B2	地	19-20	不整楕円形	(0.78)	(0.63)	0.45	石	126
737	B2	地		不明	(0.25)	0.30	0.15	位置不明	
738	B2	地		不整円形	0.52	－	0.19		
739	B2	地		不整円形	0.24	－	0.16		
740	B2	地		不整形	0.87	0.72	0.24		
742	B2	地		不整楕円形	0.37	0.28	0.17		
743	B2	地		不明	(0.46)	(0.20)	0.21		
744	B2	地		不整形	0.67	0.60	0.20		
745	B2	地		不整円形	0.32	－	0.09		
746	B2	地		不明	0.32	(0.30)	0.15		
747	B2	地		不整円形	0.31	－	0.10		
748	B2	地		不整円形	0.24	－	0.13		
749	B2	地		不整楕円形	0.26	0.22	0.13		
750	B2	地		不整楕円形	0.31	0.27	－		
751	B2	地		不明	(0.25)	(0.16)	0.14		
752	B2	地		楕円形	0.30	0.25	0.14		
753	B2	地		不明	0.33	(0.24)	0.15		
754	B2	地		不整形	0.45	0.36	0.36		
755	B2	地		円形	0.20	－	－		
756	B2	地		不整円形	0.28	－	0.24		
757	B2	地		不明	(0.40)	(0.10)	0.50		
758	B2	地		不整円形	0.47	－	0.29		
759	B2	地		不整楕円形	0.42	0.32	0.18		
760	B2	地		不明	(0.24)	0.25	0.12		
761	B2	地		不整楕円形	0.32	0.20	0.22		
763	B2	地		不整円形	0.25	－	0.10		
764	B2	地		不整円形	0.26	－	－		
765	B2	地		不明	(0.26)	(0.13)	0.17		
766	B2	地		不整楕円形	0.32	0.25	0.16		
767	B2	地		不整形	0.26	0.25	0.14		
768	B2	地		円形	0.19	－	0.13		
769	B2	地		不整形	0.35	0.27	0.16		
770	B2	地		不明	0.33	0.28	0.16		
771	B2	地		不明	(0.52)	(0.34)	0.19		
772	B2	地		不整円形	0.26	－	0.21		
773	B2	地		不整楕円形	0.31	0.25	0.19		
774	B2	地		不整円形	0.28	－	0.34		
775	B2	地		不整楕円形	0.56	0.40	0.21		
776	B2	地	19-20	不整楕円形	0.41	0.32	0.17		126
777	B2	地		不整円形	0.38	－	0.20		
778	B2	地		不整形	0.79	0.63	0.13		
779	B2	地		不明	0.33	(0.24)	0.07	石	
780	B2	地		不整楕円形	0.29	0.26	0.08		
781	B2	地		不明	(0.32)	(0.14)	0.23		
782	B2	地		楕円形	(0.40)	0.27	0.16		
783	B2	地		不明	(0.40)	(0.33)	0.39		
784	B2	地		不明	(0.38)	(0.30)	0.11		
785	B2	地		不整円形	0.30	－	0.15		
786	B2	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
787	B2	地		不整形	0.60	0.37	0.20		
788	B2	地		不明	(0.42)	0.35	0.15		
789	B2	地		不整円形	0.30	－	0.11		
790	B2	地	19-20	不明	(0.48)	(0.45)	0.41		

第54表　遺構一覧表(8)

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
794	B2	地	Ⅱ	不明	(0.42)	0.36	0.15		
795	B2	地		不明	0.32	0.12	0.41		
796-1	B2	地		不明	(0.32)	0.30	0.61	SB42北西隅	
796-2	B2	地		不明	(0.55)	(0.35)	－	P677南	
797-1	B2	地		不明	(0.20)	0.19	0.57	SB42西辺付近	
797-2	B2	地		不明	(0.20)	0.20	0.16	P644東	
798	B2	地		不明	(0.35)	0.36	0.32		
799	B2	地		不明	(0.44)	0.35	0.22		
800	B2	地		不明	(0.39)	0.33	0.29		
801	B2	地		不整円形	0.29	－	0.23		
802	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
803	B2	地		不整形	0.33	0.20	0.14		
804	F1	地		不明	(0.26)	0.25	0.15		
805	B2	地		不明	(0.37)	(0.30)	0.24		
806	B2	地		不明	(0.46)	(0.30)	0.28		
807	－	?		不明	(0.45)	(0.30)	0.48		144
808	B2	地		不明	(0.60)	(0.45)	0.25		
809	F1	地		不明	(0.20)	0.20	0.22		
810	B2	地		不整楕円形	0.65	0.58	0.20		
811	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
812	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
813	F1	地		不明	(0.50)	(0.46)	0.28		
814	B2	地		不整円形	0.27	－	0.10		
815	B2	地		不整円形	0.24	－	0.20		
816	B2	地		円形	0.26	－	0.11		
817	B2	地		不整形	0.27	0.22	0.13		
819	B2	地		円形	0.37	－	0.07		
820	B2	地		楕円形	0.33	0.25	0.20		
821	B2	地		不整円形	0.55	－	0.29		
822	B2	地		不明	(0.60)	(0.40)	0.50		
823	B2	地		不整円形	0.39	－	0.17		
824	B2	地		円形	0.30	－	0.08		
825	B2	地		不明	0.51	(0.48)	0.28		
826	B2	地		―	－	－	0.11	位置プラン不明	
827	F1	地		不整形	0.29	0.25	0.06		
828	D	地		不整円形	0.22	－	0.10		
829	D	地		不整円形	0.29	－	0.11	位置不明	
830	D	地		不整円形	0.26	－	0.09		
831	D	地		不整円形	0.41	－	0.08		
832	D	地		不整形	0.45	(0.40)	0.06		
833	D	地		円形	0.25	－	0.08	位置プラン不明	
834	D	地		不整楕円形	0.67	0.49	0.15		
835	D	地		不整形	0.29	0.26	0.14		
836	D	地		不整円形	0.21	－	0.11		
837	D	地	Ⅵ	不整楕円形	0.59	0.52	0.21		
838	D	地		不明	(0.40)	0.35	0.09		
839	D	地		不整円形	0.47	－	0.08		
840	D	地		不整楕円形	0.34	0.27	0.08		
841	D	地		不整楕円形	0.34	0.28	0.09		
842	D	地		不明	(0.24)	0.24	(0.24)		
843	D	地		不整円形	0.33	－	0.06		
844	D	地		不整円形	0.33	－	0.05		
845	D	地		不整楕円形	0.30	0.25	0.08		
846	D	地		不整形	0.51	0.48	0.07		
847	D	地		不整円形	0.26	－	0.15		
848	D	地		不整形	0.36	0.28	0.21		
849	D	地		不整楕円形	0.40	0.35	0.12		
850	D	地		不整円形	0.27	－	0.09		
851	D	地		不整楕円形	0.32	0.26	0.14		
852	D	地		不整円形	0.23	－	0.14		
853	D	地		不整楕円形	0.31	0.23	0.13		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
854	D	地		不整円形	0.19	－	0.09		
855	D	地		不整円形	0.37	－	0.11		
856	D	地		不整円形	0.28	0.11	0.09		
857	D	地		不整形	(0.35)	(0.29)	0.11		
858	D	地		不整楕円形	(0.37)	0.23	0.13		
859	D	地		不整形	0.32	(0.26)	0.07		
860	D	地		不整円形	0.21	－	0.12		
861	D	地		不明	(0.20)	(0.10)	0.04		
862	D	地		不整円形	0.20	－	0.16		
863	D	地		円形	0.23	－	0.13		
864	D	地		不整形	0.65	0.48	0.15		
865	D	地		不整形	0.32	0.26	0.10		
866	D	地		不明	(0.36)	(0.18)	－		
867	D	地		不明	0.42	0.17	0.10		
868	D	地		不整楕円形	0.33	0.29	0.19		
869	D	地		不整楕円形	0.34	0.26	0.13		
870	D	地		不整円形	0.26	－	0.11		
871	D	地		不明	0.45	0.30	0.17		
872	D	地		不明	0.52	(0.49)	0.08		
873	D	地		不整楕円形	(0.31)	0.27	0.08		
874	D	地		不整楕円形	0.57	0.45	0.10		
875	D	地		不明	0.35	(0.26)	0.22		
876	D	地		不明	(0.26)	(0.22)	(0.05)		
877	D	地		不整円形	0.19	－	0.16		
878	D	地		不整円形	0.28	－	0.09		
879	D	地		不整円形	0.31	－	0.13		
880	D	地		不明	(0.40)	(0.17)	0.17		
881	D	地		不明	(0.26)	(0.08)	0.16		
882	D	地		不明	(0.45)	(0.20)	0.14		
883	D	地		不明	(0.36)	(0.25)	(0.08)		
884	D	地		不明	(0.57)	(0.44)	0.11		
885	D	地		不整楕円形	0.44	0.30	0.12		
886	D	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
887	D	地		不整円形	0.26	－	0.09		
888	D	地		不整楕円形	0.44	0.37	0.10		
889	D	地		円形	0.28	－	0.23		
890	D	地		不整円形	0.54	－	0.13		
891	D	地		不明	(0.38)	(0.19)	0.25		
892	D	地		不明	0.32	0.20	0.13		
893	D	地		不明	(0.21)	0.21	0.11		
894	D	地		不整楕円形	0.31	0.27	0.09	位置不明	
895	D	地		不整円形	0.34	－	0.08		
896	D	地		不整円形	0.40	－	(0.22)		
897	D	地		不整円形	0.39	－	0.23		
898	D	地		不整形	0.20	(0.19)	－		
899	I1	地		不整形	0.71	0.57	0.13	SB68床	
900	I1	地		楕円形	0.44	0.30	0.09	SB72床	
901	I1	地		楕円形	0.55	0.37	0.18		
902	I1	地		不整楕円形	0.48	0.38	0.28		
903	I1	地		不整楕円形	0.49	0.37	0.32		
904	I1	地		楕円形	0.70	0.38	0.21		
905	I1	地		不整円形	0.30	－	0.17		
906	I1	地		不整楕円形	0.54	0.42	0.15		
907	I1	地		不整形	0.60	0.56	0.33		
908	I1	地		楕円形	0.59	0.44	0.36		
909	I1	地		不整円形	0.36	－	0.25		
910	I1	地		不整形	0.55	0.45	0.32		
911	I1	地		不整楕円形	0.60	(0.35)	0.33		
912	I1	地		不整楕円形	0.62	0.49	0.20		
913	I1	地		不整楕円形	0.75	0.58	0.21		
914	I1	地	Ⅲ	楕円形	0.51	0.44	0.24		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
915	I1	地		円形	0.53	－	0.25		
916	I1	地		円形	0.55	－	0.20		
917	I1	地		円形	0.36	－	0.17		
918	I1	地		不整円形	0.41	－	0.16		
919	I1	地	Ⅲ	不整形	0.63	0.53	0.20		
920	I1	地		円形	0.35	－	0.21		
921	I1	地		不整楕円形	0.65	0.57	0.23		
922	I1	地		不整楕円形	0.59	0.48	0.19		
923	I1	地		不整楕円形	(0.41)	0.32	0.19		
924	I1	地		不整形	(0.71)	(0.65)	0.19		
925	I1	地		不整形	0.53	0.45	0.07		
926	I1	地		不整楕円形	0.68	0.45	0.13		
927	I1	地		不整楕円形	0.72	0.43	0.36		
928	I1	地		不整楕円形	0.67	0.41	0.28		
929	I1	地		不整形	0.44	0.36	0.45		
930	I1	地		不明	(0.30)	0.29	0.26		
931	I1	地		円形	0.45	－	0.18		
932	I1	地		円形	0.62	－	0.22		
933	I1	地		円形	0.28	－	0.10		
934	I1	地		不整形	0.57	(0.39)	0.13		
935	I1	地		不整形	0.72	0.46	0.29		
936	I1	地		楕円形	0.42	0.24	0.08		
937	I1	地		不明	0.70	(0.45)	0.26		
938	I1	地		不整楕円形	0.80	0.52	0.34		
939	I1	地		不明	(0.82)	(0.42)	0.36		
940	I1	地		不整形	0.71	0.62	0.19		
941	I1	地		不整楕円形	0.45	0.31	0.18		
942	I1	地		不整楕円形	(0.69)	0.45	0.22		
943	I1	地		不整形	(0.64)	0.47	0.17		
944	I1	地		不整円形	0.59	－	0.33		
945	I1	地		不整楕円形	0.45	0.35	0.27		
946	I1	地		不整形	0.49	0.43	0.18		
947	I1	地		不整形	0.50	0.44	0.24		
948	I1	地		不整円形	0.41	－	0.13		
949	I1	地		不整円形	0.43	－	0.24		
950	I1	地		不整形	0.43	(0.41)	0.16		
951	I1	地		不整形	(0.50)	(0.43)	0.30		
952	I1	地		不整形	0.40	0.36	0.22		
953	I1	地		円形	0.40	－	0.12	石	
954	I1	地		不整形	0.44	0.35	0.22		
955	I1	地		不整形	0.55	0.35	0.25		
956	I1	地		不明	0.52	0.46	0.23		
957	I1	地		不整楕円形	0.52	0.35	0.22		
958	I1	地		不明	(0.20)	(0.14)	0.12		
959	I1	地		不整形	(0.44)	(0.32)	0.26		
960	I1	地		不整円形	0.40	－	0.21		
961	I1	地		不明	(0.55)	(0.19)	－	石	
962	I1	地		不明	－	－	0.93		
963	I1	地		―	－	－	0.27	位置不明	
964	I1	地		不整楕円形	(0.49)	0.39	0.25	SB74床	
965	I1	地		不整形	0.58	0.48	0.15	SB74床	
966	I1	地		不整楕円形	0.57	0.47	0.35	SB74床	
967	I1	地		不整円形	0.44	－	0.25	SB74床	
968	I1	地		不整形	(0.31)	0.28	0.15	SB74床	
969	I1	地		不整楕円形	0.36	0.22	0.18	SB74床	
970	I1	地		不明	－	－	－	SB76床	
971	F2	地		不整楕円形	0.17	0.12	0.19		
972	F2	地		不整楕円形	0.35	0.25	0.15		
973	F2	地		不整円形	0.61	－	0.39		
974	F2	地		不整形	0.31	0.30	0.09		
975	F2	地		不整形	0.37	0.30	0.07		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
976	F2	地		不整円形	0.44	－	0.08		
977	F2	地		不整楕円形	0.48	0.43	0.10		
978	F2	地		―	－	－	0.09	位置プラン不明	
979	F2	地		―	－	－	0.07	位置プラン不明	
980	F2	地		不整形	0.42	0.36	0.12		
981	F2	地		―	－	－	0.26	位置プラン不明	
982	F2	地		不整楕円形	0.38	0.31	0.34		
983	F2	地		不整楕円形	0.63	0.42	0.22		
984	F2	地		―	－	－	0.06	位置プラン不明	
985	F2	地		不整円形	0.41	－	0.13		
986	F2	地		不整円形	0.29	－	0.10		
987	F2	地		―	－	－	0.09	位置プラン不明	
988	F2	地		不整形	0.27	0.20	0.08		
989	F2	地		不整円形	0.34	－	0.32	元P960	
990	F2	地		不整楕円形	0.42	0.36	0.20	元P961	
991	F2	地		不整形	0.43	0.35	0.44	元P962	
992	F2	地		円形	0.34	－	0.16	元P963	
993	F2	地		―	－	－	0.35	石　位置プラン不明　元P964	
994	F2	地		不整円形	0.32	－	0.18	元P965	
995	F2	地		不整楕円形	0.40	0.30	0.20	元P966	
996	F2	地		不整楕円形	0.25	0.21	0.11	元P967	
997	F2	地		円形	0.33	－	0.10	元P968	
998	F2	地		不整円形	0.28	－	0.25	元P969	
999	F2	地		不整円形	0.22	－	0.14	元P970	
1000	F2	地		不整楕円形	0.28	0.24	0.16		
1001	H3	地		不整形	0.33	0.31	0.23		
1002	H3	地		不整円形	0.43	－	0.22		
1003	H3	地		不整円形	0.27	－	0.15		
1004	H3	地		不整円形	0.17	－	0.07		
1005	H3	地		不整円形	0.30	－	0.10		
1006	H3	地	Ⅳ	不明	0.34	(0.30)	0.49		
1007	H3	地		不整形	0.37	(0.31)	0.23		
1008	H3	地		円形	0.27	－	0.24		
1009	H3	地		不整形	0.43	0.39	0.16		
1010	H3	地		不整円形	0.29	－	0.24		
1011	H3	地		不整楕円形	0.26	0.22	0.28		
1012	H3	地		不整形	0.66	0.63	0.26		
1013	H3	地		不整形	0.78	0.60	0.28		
1014	H3	地		不整形	0.35	0.33	0.29		
1015	H3	地		不整円形	0.31	－	0.13		
1016	H3	地		不整形	0.50	0.50	0.14		
1017	H3	地		不整楕円形	(0.29)	0.24	0.08		
1018	H3	地		不整形	0.36	0.34	0.13		
1019	H3	地		不整楕円形	0.47	0.31	0.10		
1020	H3	地		不整楕円形	0.40	0.33	－		
1022	E1	地		不整形	0.40	0.33	0.08		
1023	E1	地		不整円形	0.33	－	0.12		
1024	E1	地		不整楕円形	0.33	0.23	0.08		
1025	E1	地		不整円形	0.33	－	0.16		
1026	E1	地		不整形	0.26	0.26	0.15		
1027	E1	地		楕円形	0.44	0.34	0.08		
1028	E1	地		不整形	0.36	0.32	0.09		
1029	H3	地		不整円形	0.31	－	0.17		
1030	H3	地		不整形	0.36	0.27	－		
1031	H3	地		不整形	0.27	0.25	0.27		
1032	H3	地		円形	0.27	－	0.11		
1033	H3	地		円形	0.54	－	0.33		
1034	H3	地		不整円形	0.55	－	0.15		
1035	H3	地		不整形	0.45	0.40	0.34		
1036	H3	地		不整円形	0.48	－	0.31		
1037	H3	地		不明	(0.73)	(0.36)	0.10		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
1038	H3	地		不整円形	0.30	－	0.18		
1039	H3	地		不整形	0.31	0.29	0.10		
1040	H3	地		楕円形	0.32	0.30	0.03		
1041	H3	地		不整円形	0.17	－	0.41		
1042	H3	地		不明	0.38	(0.29)	0.13		
1043	H3	地		不整形	(0.60)	0.54	0.20		
1044	H3	地		不整形	0.71	0.65	0.38		
1045	H3	地		円形	0.30	－	0.29		
1046	H3	地		不整形	0.55	0.52	0.22		
1047	H3	地		不整円形	0.40	－	0.41		
1048	H3	地		不整楕円形	0.40	0.34	0.16		
1049	H3	地		不整形	0.60	0.52	0.61		
1050	H3	地		不整形	0.29	0.29	0.02		
1051	H3	地		不整円形	0.26	－	0.12		
1052	H3	地		不整形	0.51	0.43	0.23		
1053	H3	地		不整円形	0.35	－	0.17		
1054	H3	地		不整円形	0.29	－	0.11		
1055	H3	地		不整円形	0.31	－	0.13		
1056	H3	地		不整形	0.51	0.49	0.37		
1057	H3	地		不整円形	0.36	－	0.26		
1058	H3	地		不整形	0.56	0.46	0.31		
1059	－	?		―	－	－	－	位置プラン不明	
1060	H3	地		不整形	0.28	0.24	0.16		
1061	H3	地		不整形	0.31	(0.25)	0.13	SB102床	
1062	H3	地	Ⅲ	不整円形	0.46	－	0.20	SB102床	
1063	H3	地		不整円形	0.53	－	0.09	SB102床	
1064	H3	地		不整円形	0.44	－	0.29		
1065	H3	地		不明	0.43	(0.32)	0.15		
1066	H3	地		円形	0.21	－	0.19		
1067	H3	地		不整楕円形	0.40	0.37	0.22		
1068	H3	地		不整円形	0.26	－	0.17	SB102床	
1069	H3	地		不整楕円形	0.27	0.20	0.21	SB102床	
1070	H3	地		円形	0.25	－	0.35	SB102床	
1071	H3	地		円形	0.19	－	0.24	SB102床	
1072	H3	地		円形	0.19	－	0.19	SB102床	
1073	H3	地		不整形	0.22	(0.20)	0.34	SB102床	
1074	H3	地		楕円形	0.23	0.20	0.22	SB102床	
1075	H3	地		不整円形	0.34	－	0.27	SB102床	
1076	H3	地		不整円形	0.22	－	0.16	SB102床	
1077	H3	地		不整楕円形	0.19	0.17	0.20	SB102床	
1078	H3	地		不整形	0.30	0.28	0.21	SB102床	
1079	H3	地		円形	0.25	－	0.17	SB101床	
1080	H3	地		不明	0.45	0.30	0.20	SB101床	
1081	H3	地		不整形	(0.55)	(0.46)	0.49		
1082	H3	地		円形	0.51	－	0.44	SB104床	
1083	H3	地		不整円形	0.19	－	0.26	SB105床	
1084	H3	地		不整形	0.37	0.33	0.31	SB106床	
1085	H3	地		不整形	(0.26)	(0.26)	0.45		
1086	H3	地		不整形	0.50	0.49	0.43		
1087	H3	地		不整形	0.56	0.47	0.54		
1088	H3	地		不整形	0.24	0.23	0.05	SB101床	
1089	H3	地		不明	(0.30)	(0.30)	0.20	SB102床	
1090	H3	地		不明	(0.52)	(0.35)	0.44		
1091	H3	地		楕円形	0.42	0.35	0.21		
1092	H3	地		不明	0.70	0.31	0.29		
1093	H3	地		不明	(0.31)	(0.23)	0.25		
1094	H3	地		不整円形	0.34	－	0.15	SB106床	
1095	H3	地		円形	0.20	－	0.12	SB106床	
1096	H3	地		不整円形	0.25	－	0.11		
1097	H3	地		不整形	0.40	0.38	0.21		
1098	H3	地		不整形	0.43	0.38	0.23		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
1099	H3	地		不整形	0.37	0.33	0.17	SB103床	
1100	H3	地		不明	(0.43)	(0.16)	0.18		
1101	H3	地		不整形	0.66	0.54	0.40		
1102	H3	地		不明	(0.31)	(0.18)	0.17		
1103	H3	地		不整形	0.50	0.50	0.44		
1104	H3	地		不整形	0.49	0.48	0.41		
1105	H3	地		不明	0.60	(0.45)	0.26		
1106	H3	地		不整円形	0.28	－	0.18		
1107	E1	地		不整楕円形	0.32	0.24	0.11		
1108	E1	地		不整形	0.39	0.37	0.20		
1109	E1	地		不明	(0.30)	(0.30)	－		
1110	H3	地	Ⅳ	不明	0.33	0.29	0.44		
1111	H3	地		不整形	0.36	0.32	0.27		
1112	H3	地		不整円形	0.20	－	0.12		
1113	H3	地		不整円形	0.27	－	0.17		
1114	H3	地		不明	(0.38)	(0.20)	0.24		
1115	H3	地		不明	0.51	(0.28)	0.25		
1116	H3	地		不整形	0.35	0.24	0.26		
1117	H3	地		不明	(0.62)	(0.29)	0.07		
1118	H3	地		不整円形	0.38	－	0.13	SB104床	
1119	H3	地		不整円形	0.45	－	0.25	SB104床	
1120	H3	地		不整形	0.33	(0.25)	0.08	SB134床	
1121	H3	地		不整楕円形	0.42	0.37	0.42	SB134床	
1122	H3	地		円形	0.25	－	0.13	SB134床	
1123	E1	地		不整円形	0.39	－	0.24	SB109床	
1124	E1	地		不整形	0.30	0.24	0.24		
1125	H3	地		不整円形	0.56	－	0.13	SB129床	
1126	H3	地		不整形	0.47	0.43	0.15	SB125床	
1127	H3	地	Ⅱ	不整形	0.84	0.65	0.34	SB124床	
1128	H3	地		不整形	0.54	(0.42)	0.13	SB125床	
1129	H3	地		不整円形	0.23	－	0.13	SB104床	
1130	H3	地		不整円形	0.34	－	0.22		
1131	H3	地		不整円形	0.40	－	0.32		
1132	E1	地		不整楕円形	(0.28)	(0.17)	0.17		
1133	E1	地		不明	(0.39)	(0.14)	0.29		
1134	E1	地	Ⅲ	不整円形	0.29	－	－		
1135	E1	地		不明	(0.37)	(0.12)	0.47		
1136	E1	地		不整円形	0.55	－	0.23		
1137	E1	地		不整円形	0.57	－	0.15		
1138	H3	地		不整楕円形	(0.35)	(0.29)	0.34		
1139	H3	地		不明	(0.63)	(0.39)	0.25	SB134床	
1140	H3	地		不明	(0.45)	(0.33)	0.22	SB129床	
1141	H3	地		不整楕円形	(0.61)	0.56	0.33	SB129床	
1142	H3	地		不明	(0.15)	(0.11)	0.49		
1143	H3	地		不整楕円形	0.25	(0.17)	0.33		
1144	H3	地	Ⅱ	不整形	0.62	(0.57)	0.14	SB135床	
1145	H3	地		不明	0.30	0.20	0.22		
1146	H3	地		不整形	0.20	(0.17)	0.26		
1147	H3	地		円形	0.64	－	0.33		
1148	H3	地		不整円形	0.25	－	0.23		
1149	H3	地		不整形	0.46	0.42	0.32	SB103床	
1150	H3	地		不整円形	0.25	－	0.21	SB144床	
1151	H3	地		楕円形	0.32	0.26	0.22	SB144床	
1152	H3	地		不整楕円形	0.34	0.27	0.17	SB144床	
1153	H3	地		不明	0.42	0.20	0.17	SB144床	
1154	H3	地		円形	0.30	－	－	SB128床	
1155	H3	地		不整円形	0.32	－	0.19	SB128床	
1156	H3	地		不明	(0.46)	(0.26)	0.29	SB128床	
1157	E1	地		―	－	－	－	SB128床　位置プラン不明	
1158	H3	地		不整形	(0.57)	0.50	0.30		
1160	H3	地		―	－	－	－	SB134床　位置プラン不明	

第56表　遺構一覧表(10)

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
1161	H3	地		不整形	(0.60)	(0.60)	0.25	SB149床	
1162	H3	地		不整円形	0.49	－	0.33	SB156床	
1163	H3	地		不整円形	0.33	－	0.22	SB156床	
1164	H3	地		不整円形	0.35	－	0.23	SB156床	
1165	H3	地		不整円形	0.32	－	0.19	SB156床	
1166	H3	地		不明	(0.50)	(0.32)	0.14	SB144床	
1167	H3	地		不整楕円形	0.25	0.20	－	SB134床	
1168	H3	地		不整形	0.45	0.37	0.45	SB140床	
1169	H3	地		円形	0.34	－	0.13	SB140床	
1170	H3	地		不整円形	0.30	－	0.19	SB140床	
1171	H3	地		円形	0.49	－	0.21	SB140床	
1172	H3	地		楕円形	0.35	0.30	0.20	SB140床	
1173	H3	地		楕円形	0.35	(0.27)	0.30	SB140床	
1174	H3	地		不整円形	0.30	－	0.19	SB140床	
1175	H3	地		円形	0.35	－	0.18	SB140床	
1176	H3	地		円形	0.30	－	0.19	SB140床	
1177	H3	地		円形	0.35	－	0.36	SB140床	
1178	H3	地		不整楕円形	0.38	(0.35)	0.24	SB140床	
1179	H3	地		不整円形	(0.38)	－	0.24	SB140床	
1180	H3	地		不整形	0.40	0.27	0.29		
1181	H3	地		不明	0.28	0.24	0.50	石	
1182	H3	地		―	－	－	0.16	南壁	
1183	H3	地		不明	0.48	0.25	0.27	SB156床	
1184	E1	地		不整楕円形	0.57	0.43	0.41	SB121床	
1185	E1	地		不整形	0.44	0.37	0.32	SB131床	
1186	E1	地		不整形	0.34	0.32	0.10	SB131床	
1187	E1	地		不整形	0.31	0.30	0.05	SB131床	
1188	E1	地		不整楕円形	0.36	0.31	0.10	SB131床	
1189	H3	地		不明	0.43	0.20	0.21		
1190	H3	地		不整楕円形	0.30	0.26	0.27		
1191	H3	地		楕円形	0.52	0.45	0.38	SB135床	
1192	H3	地		不整円形	0.43	－	0.16	SB128床	
1193	H3	地		不整形	(0.42)	(0.36)	0.33	SB128床	
1194	H3	地		不整形	0.43	(0.36)	0.20	SB128床	
1195	H3	地		不明	0.40	(0.32)	0.26	SB128床	
1196	H3	地		不整円形	0.46	－	0.25	SB149床	
1197	H3	地		不整円形	0.60	－	0.17	SB149床	
1198	H3	地		不整形	(0.27)	(0.25)	0.26	SB149床	
1199	H3	地		楕円形	0.46	0.42	0.21	SB140床	
1200	H3	地		不整形	0.29	(0.25)	0.22	SB149床	
1201	H3	地		不整形	0.60	0.57	0.19	SB149床	
1202	H3	地		楕円形	0.78	0.65	0.11	SB149床	
1203	H3	地		不明	(0.40)	(0.10)	0.35	SB129床	
1204	H3	地		不整楕円形	0.51	0.47	0.32	SB149床	
1205	E1	地		不整円形	0.48	－	0.12		
1206	E1	地		不整形	0.25	0.20	0.11		
1207	E1	地		不明	0.45	0.35	0.10		
1208	E1	地		不整形	0.40	0.30	0.15		
1209	E1	地		不整形	0.44	0.40	0.20		
1210	E1	地		不整楕円形	0.19	0.14	0.09		
1211	E1	地		不整楕円形	0.40	0.30	0.37		
1212	E1	地		不明	(0.73)	(0.64)	0.09		
1213	E1	地		不整形	0.25	0.22	0.14		
1214	H3	地		―	－	－	0.46	北壁	
1215	H3	地		―	－	－	0.25	南壁 SB129床	
1217	E1	地		―	－	－	－	図なし	
1218	E1	地		―	－	－	0.36	図なし	
1219	E1	地		―	－	－	0.08	図なしSB130床	
1220	E1	地		―	－	－	0.08	図なしSB131床	
1221	E1	地		―	－	－	0.23	図なしSB131床	
1222	E1	地		―	－	－	0.11	図なしSB131床	

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
1223	E1	地		―	－	－	0.11	図なしSB118床	
1224	E1	地		―	－	－	0.14	図なしSB118床	
1225	E1	地		―	－	－	0.10	図なしSB145床	
1231	C1	地		不明	(0.39)	(0.20)	0.11		
1232	C1	地		不整楕円形	0.40	0.32	－		
1233	C1	地		不明	(0.25)	0.23	－		
1234	C1	地		不整円形	0.22	－	－		
1235	C1	地		不明	(0.38)	0.28	0.18		
1236	C1	地		不整円形	0.27	－	－		
1237	C1	地		不明	(0.68)	(0.40)	0.07		
1238	C1	地		楕円形	0.46	0.29	0.14		
1239	G2	地		不明	0.39	(0.29)	0.22		
1240	G2	地		不整円形	0.37	－	0.14		
1241	G2	地		不明	(0.26)	(0.26)	0.07		
1242	G2	地		不整円形	0.48	－	－		
1243	G2	地		楕円形	0.37	0.25	0.21		
1244	G2	地		円形	0.19	－	0.12		
1245	G2	地		不整形	(0.40)	(0.32)	－		
1246	F1	地		不明	(0.32)	(0.17)	0.16		
1247	B2	地		不整円形	0.23	－	0.13		
1248	G2	地		不明	(0.67)	(0.26)	－		
1249	B2	地		不明	(0.54)	(0.25)	0.17		
1250	C1	地		―	－	－	0.22	プランなし	
1251	J1	地		不整形	0.45	0.45	0.06		
1252	J1	地		不明	(0.65)	(0.46)	0.27	位置不明	
1253	J1	地		不整楕円形	0.51	0.41	0.12		
1254	J1	地		不整形	(1.27)	0.38	0.23		
1255	J1	地		不整楕円形	0.31	0.25	0.22		
1256	J1	地		不明	0.33	0.22	0.38		
1257	J1	地	Ⅱ	不整形	0.59	0.57	0.21	SB162床面	
1258	J1	地		不整楕円形	0.30	0.24	0.25		
1259	J1	地		不整形	0.34	0.27	0.16		
1260	E2	地		不整形	0.73	0.43	0.19		
1261	J1	地		楕円形	0.30	0.18	0.21		
1262	E2	地		不明	(0.32)	(0.10)	0.37		
1263	E2	地		不整円形	0.49	－	0.42		
1264	E2	地		不整楕円形	0.50	0.43	0.15		
1265	J1	地		不整楕円形	0.30	0.25	0.09		
1266	J1	地		不明	0.60	0.15	0.15		
1267	J1	地		不整形	0.42	0.42	0.16	SB161床面	
1268	J1	地		不整楕円形	(0.29)	0.21	0.05	SB162床面	
1269	J1	地		不整形	0.46	0.33	0.23	SB162床面	
1270	E2	地		不整楕円形	0.30	0.18	0.20		
1271	E2	地		不明	(0.27)	(0.11)	0.17		
1272	E2	地		不整円形	0.40	－	0.27		
1273	E2	地		不明	(0.30)	(0.15)	(0.15)		
1274	E2	地		不整楕円形	0.58	0.49	0.34		
1275	E2	地		不整楕円形	0.57	0.45	0.26		
1276	E2	地		円形	0.21	－	0.24		
1277	E2	地		円形	0.24	－	0.25		
1278	E2	地		円形	0.27	－	0.17		
1279	E2	地		不明	(0.40)	(0.27)	0.35		
1280	E2	地		不整楕円形	0.20	0.11	0.11		
1281	E2	地		不整円形	0.52	－	0.38		
1282	E2	地		不明	(0.30)	0.28	0.24		
1283	E2	地		不明	0.68	0.49	(0.46)	石	
1284	J1	地		不整円形	0.31	－	0.12		
1285	E2	地		不整形	0.39	0.30	0.09		
1286	E2	地		不整楕円形	0.35	0.28	0.12		
1287	E2	地		不整楕円形	0.24	0.19	0.13		
1288	E2	地		不整形	(0.26)	0.12	0.18		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
1289	E2	地		不整楕円形	0.47	0.33	0.15		
1290	E2	地		不整形	0.58	0.18	0.08		
1291	J1	地		不整円形	0.38	－	0.10	SB161床面	
1292	J1	地		不整円形	0.25	－	0.12	SB161床面	
1293	E2	地		不整形	0.31	0.22	0.15		
1294	E2	地		不整形	(0.64)	(0.57)	0.37		
1295	J1	地		不整円形	0.30	－	0.12		
1296	E2	地	Ⅲ	不整形	0.65	0.55	0.15		
1297	E2	地		不整楕円形	0.39	0.32	0.12		
1298	E2	地		不整楕円形	0.28	0.24	0.09		
1299	E2	地		不整楕円形	0.27	0.19	0.32		
1300	E2	地	Ⅱ	不整円形	0.36	－	0.17		
1301	J1	地		不整形	0.42	0.35	0.38		
1302	E2	地		不整形	0.37	0.27	0.16		
1303	E2	地		不整形	0.34	0.28	0.17		
1304	E2	地		不明	0.45	0.20	0.08	SB165床面	
1305	E2	地		不明	(0.26)	(0.07)	0.31		
1306	E2	地		不明	(0.27)	(0.20)	0.18		
1307	E2	地		不整形	0.32	0.27	0.15		
1308	E2	地		不明	(0.45)	(0.40)	0.10		
1309	E2	地		不明	(0.25)	(0.20)	0.13	SB165床面	
1310	E2	地		不整楕円形	(0.31)	0.28	－	SB165床面	
1311	E2	地		不整楕円形	0.19	0.08	0.09		
1312	E2	地		不整楕円形	0.30	0.24	0.28		
1313	E2	地		不整形	0.55	0.51	0.28		
1314	E2	地		不整楕円形	0.39	0.29	0.09		
1315	E2	地		不整円形	0.30	－	0.32		
1316	E2	地		不整形	0.33	0.26	0.10		
1317	E2	地		不整円形	0.25	－	0.09		
1318	E2	地		不整楕円形	0.30	0.25	0.17		
1319	E2	地		不整形	0.25	0.23	0.12		
1320	E2	地		不明	(0.50)	(0.30)	0.12		
1321	E2	地		不明	0.48	(0.40)	0.11		
1322	E2	地		不明	0.52	0.38	0.18		
1323	E2	地		不明	(0.43)	0.46	0.06	SB173床面	
1324	E2	地		不明	(0.32)	(0.14)	0.23		
1325	E2	地		不整円形	0.20	－	0.11		
1326	E2	地	Ⅱ	不整形	0.55	0.40	0.22		
1327	E2	地		不明	(0.40)	0.40	0.24		
1328	E2	地		不整楕円形	0.22	0.18	0.10		
1329	E2	地		不整円形	0.15	－	0.09		
1330	E2	地		不整円形	0.19	－	0.09		
1331	E2	地		不整円形	0.22	－	0.07		
1333	E2	地		不整形	0.27	0.20	0.05		
1334	J1	地		不整形	0.49	0.25	0.20		
1335	E2	地		不明	(0.23)	0.25	－		
1336	J1	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1337	J1	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1338	J1	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1339	J1	地		不整楕円形	0.23	0.20	0.18		
1340	J1	地		不整楕円形	0.40	0.37	0.19		
1341	J1	地		―	－	－	－	SB163床面 位置プラン不明	
1342	E2	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1343	E2	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1344	E2	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1345	E2	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1346	E2	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1347	E2	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1348	E2	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1349	E2	地		―	－	－	－	SB171床面 位置プラン不明	
1350	E2	地		―	－	－	0.20	プラン不明	

第57表　遺構一覧表(11)

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
1351	E2	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1352	E2	地		不整楕円形	0.33	(0.27)	0.14		
1355	G3	iii		不整形	0.43	0.40	0.26	石	
1356	G3	iii		不整楕円形	0.46	0.40	0.44		
1357	G3	iii		不整形	0.47	0.44	0.56		
1358	G3	iii		円形	0.38	－	0.26		
1359	G3	iii		不整円形	0.66	－	0.30		
1360	G3	iii		不整楕円形	0.72	0.60	0.33		
1361	G3	iii	Ⅲ	不整形	0.70	0.60	0.36		
1362	G3	iii		不明	(0.56)	(0.20)	(0.28)		
1363	G3	iii		円形	0.40	－	0.30		
1364	G3	iii		不整円形	0.50	－	0.28		
1365	G3	iii		不整円形	0.48	－	0.43		
1366	G3	iii		不明	(0.40)	(0.40)	0.34		
1367	G3	iii		不整楕円形	0.50	(0.38)	0.30		
1368	G3	iii		不整形	0.38	0.36	0.26		
1369	G3	iii		不整形	0.57	0.53	0.50	SD120底	138
1370	G3	iii		不整形	0.51	0.49	0.57	SD120底	138
1371	G3	iii	Ⅲ	不整楕円形	0.48	0.40	0.22		
1372	G3	iii		楕円形	0.43	0.36	0.07	石	
1373	G3	iii		不整形	0.49	0.43	0.17		
1374	G3	iii		円形	0.45	－	0.21		
1375	G3	iii		楕円形	0.42	0.35	0.24		
1376	G3	iii		円形	0.26	－	0.20		
1377	G3	地		不明	(0.35)	0.32	0.10	SB175床	
1378	G3	地		円形	0.34	－	0.07	SB175床	
1379	G3	地		不整形	0.50	0.46	0.13	SB175床	
1380	G3	地		不整円形	0.24	－	0.09	SB179床　石	
1381	G3	地		不整楕円形	0.26	0.22	0.06	SB179床	
1382	G3	地		不明	(0.25)	(0.10)	0.28		
1383	G3	地		不整形	0.62	0.58	0.37	SB178床	
1384	G3	地		不整円形	0.44	－	0.32	SB177床	
1385	G3	地		円形	0.27	－	0.26	SB177床	
1386	G3	地		不整形	0.40	0.35	0.40		
1387	G3	地		不整円形	0.25	－	0.31	SB177床	
1388	G3	地		不整楕円形	0.40	0.36	0.27	SB178床	
1389	G3	地		不整形	0.28	0.18	0.03		
1390	G3	地		不整形	0.43	0.40	0.23	SB178床	
1391	G3	地		不整形	0.40	0.30	0.16	SB175床	
1392	G3	地		不整形	0.36	0.33	0.17	SB178床	
1393	G3	地		不明	0.30	(0.24)	0.23	SB178床	
1394	G3	地		円形	0.25	－	0.18	SB182床	
1395	G3	地		不整円形	0.45	－	0.12	SB180床	
1396	G3	地		不明	0.44	(0.36)	0.26	SB180床	
1397	G3	地		不明	0.35	(0.30)	0.18	SB180床	
1398	G3	地		不明	－	－	0.30		
1399	G3	地		不明	－	－	－	位置不明	
1400	G3	地		不明	－	－	－	位置不明	
1411	C1	地		―	－	－	0.17	プランなし	
1412	F1	地		不整円形	0.45	－	0.13	元P828	
1451	E3	ii-2		不明	(0.33)	0.24	0.07		
1452	E3	ii-2		不整楕円形	0.22	0.18	0.09		
1453	E3	ii-2		不整形	0.85	0.30	0.03		
1454	E3	ii-2		円形	0.18	－	0.07		
1455	E3	ii-2		不整円形	0.30	－	0.10		
1456	E3	ii-2		不整楕円形	0.68	0.28	0.14		
1457	E3	ii-2		不整楕円形	0.70	0.27	0.10		
1458	E3	ii-2		不整楕円形	0.56	0.50	0.07		
1459	E3	ii-2		不整形	0.54	0.38	0.15		
1460	E3	ii-2		楕円形	0.40	0.28	0.07		
1461	E3	ii-2		楕円形	0.20	0.13	0.07		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
1462	E3	ii-2		不整円形	0.13	－	0.05		
1463	E3	ii-2		不整楕円形	0.20	0.15	0.12		
1464	E3	ii-2		不整楕円形	0.33	0.22	0.14		
1465	E3	ii-2		不整楕円形	0.58	0.46	0.12		
1466	E3	ii-2		円形	0.27	－	0.14		
1467	E3	ii-2		楕円形	0.70	0.58	0.17		
1468	E3	ii-2		楕円形	0.76	0.22	0.10		
1469	E3	ii-2		円形	0.22	－	0.20		
1470	E3	ii-2		不整楕円形	0.23	0.18	－		
1471	E3	地		不整円形	0.33	－	0.05		
1472	E3	地		不整形	0.32	0.26	0.08		
1473	E3	地		不整円形	0.26	－	0.04		
1474	E3	地		不整楕円形	0.43	0.30	0.08		
1475	E3	地		不整形	(0.57)	0.39	0.10		
1476	E3	地		不整円形	0.33	－	0.05		
1477	E3	地		円形	0.30	－	0.11		
1478	E3	地		不整楕円形	0.31	0.23	0.11		
1479	E3	地		円形	0.27	－	0.07		
1480	E3	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1481	E3	地		不明	(0.22)	0.23	0.06		
1482	E3	地		不整円形	0.29	－	0.05		
1483	E3	地	Ⅲ	楕円形	0.42	0.35	0.34		
1484	E3	地		不整形	0.32	0.29	0.22		
1485	E3	地		不整形	0.36	0.32	0.70		
1486	E3	地		不整円形	0.27	－	0.22		
1487	E3	地		不整楕円形	0.39	0.33	0.09		
1488	E3	地		不整形	0.40	(0.36)	0.09		
1489	E3	地		円形	0.32	－	0.14		
1490	E3	地		不整円形	0.26	－	0.20		
1491	E3	地		不整楕円形	0.30	0.25	0.24		
1492	E3	地		不整楕円形	0.37	0.31	0.13		
1493	E3	地		不整形	0.30	0.28	0.07		
1494	E3	地		不整楕円形	0.34	0.21	0.03		
1495	E3	地		不整円形	0.33	－	0.14		
1496	E3	地		円形	0.26	－	0.08		
1498	E3	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1499	E3	地		楕円形	0.34	0.28	0.08		
1500	E3	地		―	－	－	0.02	プラン不明	
1501	E3	地		不整円形	0.23	－	0.08		
1502	E3	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1503	E3	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1504	E3	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1505	E3	地	Ⅱ	楕円形	0.53	0.40	0.42		
1506	E3	地		円形	0.23	－	0.26		
1507	E3	地		円形	0.18	－	0.15		
1508	E3	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1509	E3	地		不明	(0.22)	(0.11)	0.06		
1510	E3	地		不明	0.25	(0.17)	0.30		
1511	E3	地		楕円形	0.21	0.13	0.24		
1512	E3	地		楕円形	0.23	0.20	0.32		
1513	E3	地		円形	0.28	－	0.38		
1514	E3	地		不整楕円形	0.53	0.44	0.30		
1515	E3	地		不整楕円形	0.31	0.25	0.47		
1516	E3	地		円形	0.26	－	0.18		
1517	E3	地		円形	0.28	－	0.31		
1518	E3	地		円形	0.25	－	0.25		
1519	E3	地		不整楕円形	0.40	0.28	0.25		
1520	E3	地		不整楕円形	0.27	0.24	0.22		
1521	E3	地		不整形	0.30	0.30	0.28		
1522	E3	地		不整形	(0.40)	0.34	0.33		
1523	E3	地		円形	0.25	－	0.06		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m) 長軸	短軸	深さ	備考	図版
1524	E3	地		不明	0.20	(0.14)	0.15		
1525	E3	地		不整形	0.36	0.32	0.17		
1526	E3	地		不整楕円形	(0.71)	(0.43)	0.27		
1529	E3	地		不明	(0.34)	(0.20)	0.13		
1530	E3	地		不整円形	0.21	－	0.04		
1531	E3	地		不整楕円形	0.38	0.28	0.06		
1532	E3	地		不整楕円形	0.28	0.22	0.03		
1533	E3	地		不整楕円形	0.21	0.18	0.03		
1534	E3	地		不整楕円形	0.31	0.27	0.13		
1535	E3	地		不明	(0.42)	(0.28)	0.09		
1536	E3	地		不整楕円形	(0.50)	0.24	0.07		
1537	E3	地		不明	0.62	(0.20)	0.08		
1538	E3	地		不整円形	0.23	－	0.11		
1539	E3	地		不整円形	0.30	－	0.19		
1540	E3	地		不明	(0.32)	(0.21)	0.07		
1541	E3	地		不整楕円形	0.31	0.26	0.11		
1542	E3	地		不明	(0.49)	(0.21)	0.05		
1543	E3	地		―	－	－	0.10	プラン不明	
1544	E3	地		―	－	－	0.03	プラン不明	
1545	E3	地		不整楕円形	0.31	0.25	0.05		
1546	E3	地		不明	0.29	(0.19)	0.05		
1547	E3	地		円形	0.26	－	0.25	石	
1548	E3	地		円形	0.29	－	0.22		
1549	E3	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1551	E3	地		不整形	0.32	0.20	0.24		
1552	E3	地		楕円形	0.44	0.41	0.14		
1553	E3	地		不整円形	0.30	－	0.13		
1554	E3	地		不整楕円形	0.67	0.55	0.10		
1555	E3	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1556	E3	地		不明	(0.40)	0.50	0.11		
1557	E3	地		円形	0.29	－	0.02		
1558	E3	地		楕円形	0.38	0.31	0.26		
1559	E3	地		楕円形	0.30	0.24	0.02		
1560	E3	地		不明	(0.28)	(0.16)	0.12		
1561	E3	地		楕円形	0.31	0.25	0.19		
1562	E3	地		円形	0.30	－	0.20		
1563	E3	地		不整楕円形	0.45	0.33	0.28		
1564	E3	地		不整楕円形	0.42	0.35	0.21		
1565	E3	地		不整楕円形	0.36	0.30	0.07		
1566	E3	地		不整楕円形	0.42	0.33	0.13		
1567	E3	地		不明	(0.25)	0.28	(0.37)		
1568	E3	地		不整形	0.37	(0.24)	0.15		
1569	E3	地		円形	0.13	－	0.26		
1570	F3	地		不整楕円形	0.43	0.39	0.17		
1571	F3	地		不整楕円形	0.40	0.28	0.14		
1572	F3	地	Ⅵ	―	－	－	0.08	位置プラン不明	
1573	F3	地		円形	0.29	－	0.39		
1574	F3	地		不整形	0.48	0.35	0.08		
1575	F3	地		不整形	0.40	0.27	0.20		
1576	F3	地		不明	0.26	(0.13)	－		
1577	F3	地		―	－	－	0.09	位置プラン不明	
1578	F3	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1579	F3	地		円形	0.28	－	0.12		
1580	F3	地		不整楕円形	0.56	0.42	0.08		
1581	F3	地		不整楕円形	0.46	(0.28)	0.06		
1582	F3	地		不整楕円形	0.52	0.44	0.17		
1583	F3	地		不整楕円形	0.45	0.40	0.20		
1584	F3	地		不整楕円形	(0.40)	(0.30)	0.30		
1585	F3	地		楕円形	0.46	0.29	0.20		
1586	F3	地		不明	0.28	(0.22)	0.15		
1587	F3	地		不整楕円形	0.24	0.18	0.05		

第 58 表　遺構一覧表 (12)

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
1588	F3	地		楕円形	0.38	0.28	0.07		
1589	F3	地		不整形	0.30	0.26	0.13		
1590	F3	地		不明	(0.53)	(0.34)	0.27		
1591	F3	地		不整形	0.54	(0.34)	0.21		
1592	F3	地		不整形	0.60	0.46	0.32		
1593	F3	地		不明	(0.35)	(0.25)	0.12		
1594	F3	地		不整楕円形	0.51	0.35	0.14		
1595	F3	地		不整楕円形	0.36	0.30	0.12		
1596	F3	地		―	－	－	0.14	位置プラン不明	
1597	F3	地		不整楕円形	0.36	0.24	0.19		
1598	F3	地		不整円形	0.24	－	0.07		
1599	F3	地		不整円形	0.57	－	0.35		
1600	F3	地		不整楕円形	0.35	0.27	0.05		
1601	E3	地		不整楕円形	0.36	0.28	0.17		
1602	E3	地		不明	0.36	0.31	0.20		
1603	E3	地		不整形	0.42	0.37	0.32		
1604	E3	地		不整楕円形	0.22	0.17	0.15		
1605	E3	地		不整楕円形	0.41	0.32	0.22		
1606	F3	地		不明	0.52	(0.51)	0.23		
1607	F3	地		不整楕円形	0.42	0.34	0.14		
1608	F3	地		不明	0.48	(0.37)	0.18		
1609	F3	地		不明	0.45	0.40	0.20		
1610	F3	地		不明	(0.50)	(0.50)	0.13		
1611	F3	地		不整形	0.73	0.60	0.13		
1612	F3	地		不整楕円形	0.26	0.14	0.09		
1613	F3	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1614	F3	地		不明	(0.58)	(0.24)	0.21		
1615	F3	地		不明	(0.45)	(0.36)	0.17		
1616	F3	地		不整楕円形	(0.43)	(0.22)	0.30		
1617	E3	地		不明	(0.44)	(0.43)	0.27		
1618	F3	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1619	F3	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1620	F3	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1621	F3	地		不整楕円形	(0.38)	(0.22)	0.11		
1622	E3	地		楕円形	(0.65)	(0.42)	0.13		
1623	E3	地		―	－	－	0.10	位置プラン不明	
1624	E3	地		不整楕円形	(0.45)	(0.38)	(0.18)		
1625	F3	地		不整円形	0.35	－	0.11		
1626	F3	地		不明	(0.58)	(0.54)	0.37		
1627	F3	地		―	－	－	0.05	位置プラン不明	
1628	F3	地		不整楕円形	0.25	0.20	0.16		
1629	F3	地		不整楕円形	0.33	0.24	0.17		
1630	F3	地		不明	(0.40)	(0.29)	0.30		
1631	F3	地		不整円形	0.26	－	0.10		
1632	F3	地	Ⅱ	不整円形	0.24	－	0.12		
1633	F3	地		―	－	－	0.05	位置プラン不明	
1634	F3	地		―	－	－	0.04	位置プラン不明	
1635	E3	地		楕円形	0.30	0.23	0.10		
1636	F3	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1637	F3	地		不明	(0.49)	(0.23)	0.26		
1638	F3	地		不明	(0.30)	(0.22)	－		
1639	F3	地		不整形	0.54	0.52	0.18		
1640	F3	地		―	－	－	0.30	位置プラン不明	
1641	E3	地		不整楕円形	0.39	0.27	0.08		
1642	F3	地		―	－	－	－	位置プラン不明	
1643	F3	地		不整円形	0.33	－	0.19		
1644	E3	地		不整楕円形	(0.28)	0.27	0.10		
1645	E3	地		不整楕円形	0.64	0.50	0.18		
1646	E3	地		円形	0.15	－	0.10		
1647	E3	地		不整円形	0.20	－	0.09		
1648	E3	地		不整円形	0.24	－	0.11		

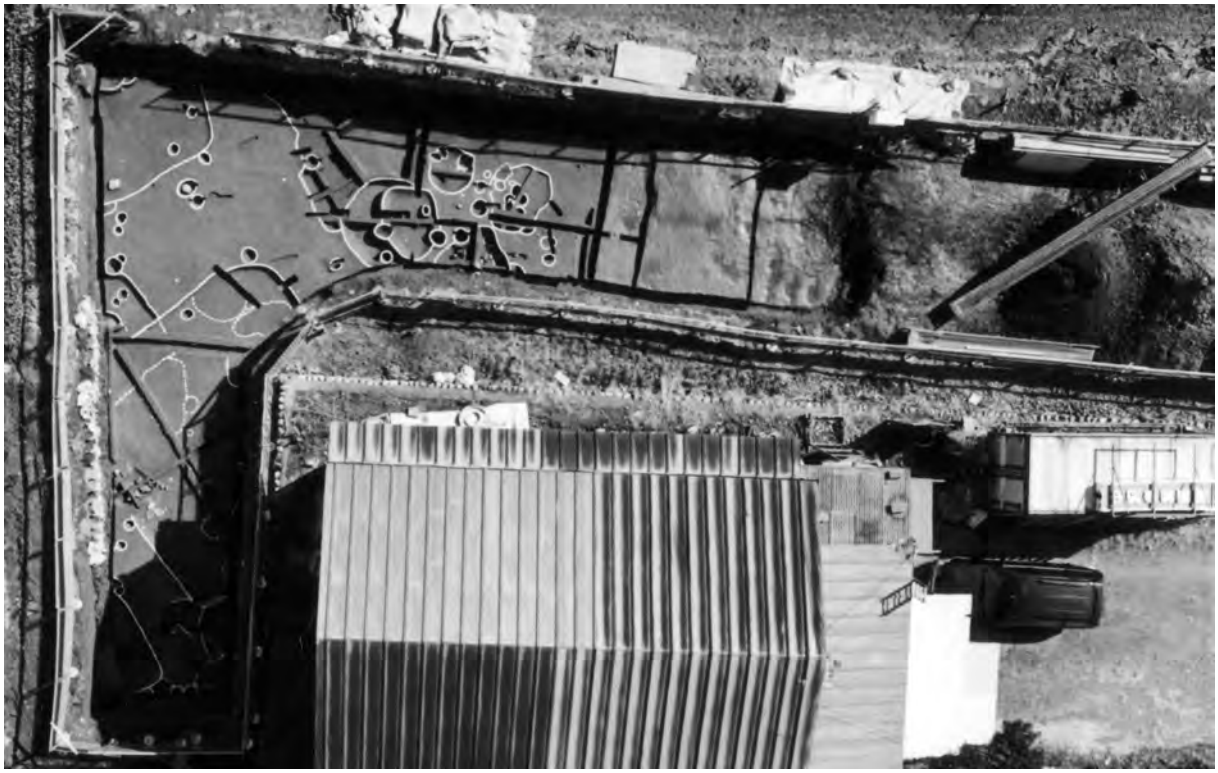
Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
1649	E3	地		不整円形	0.20	－	0.10		
1650	E3	地		不整楕円形	0.33	0.29	0.10		
1651	E3	地		円形	0.16	－	0.06		
1652	E3	地		―	－	－	－		
1653	F3	地		不整形	(0.65)	(0.59)	0.29		
1654	F3	地		円形	0.31	－	0.18		
1655	F3	地		不整楕円形	0.34	0.30	0.15		
1656	F3	地		不整楕円形	0.35	(0.29)	0.14		
1657	F3	地		楕円形	0.55	0.40	0.21		
1658	F3	地		不明	0.36	(0.26)	0.09		
1659	F3	地		楕円形	0.56	0.37	0.15		
1660	F3	地		不整楕円形	0.40	0.35	0.36	SB204床	
1661	F3	地		円形	0.21	－	0.10	SB204床	
1662	F3	地		不整楕円形	0.34	0.28	0.14	SB204床	
1663	E3	地		不整形	0.29	0.23	0.10		
1664	E3	地		不整形	0.27	0.22	0.07		
1665	E3	地		―	－	－	(0.17)	位置プラン不明	
1666	E3	地		楕円形	0.90	0.23	0.09		
1667	E3	地		不整楕円形	0.28	0.23	0.06		
1668	F3	地		不整楕円形	0.33	0.26	0.14		
1670	F3	地		不整形	0.53	0.37	0.13		
1671	F3	地		不整楕円形	0.20	0.11	0.13		
1672	F3	地		円形	0.30	－	0.13		
1673	F3	地		不整楕円形	0.43	0.28	0.10		
1674	F3	地		不整楕円形	0.59	0.40	0.18		
1675	F3	地		円形	0.37	－	0.17		
1676	F3	地		不整形	0.52	0.48	0.11		
1677	F3	地		円形	0.23	－	－		
1678	F3	地		不整楕円形	0.15	0.12	－		
1679	F3	地		不整楕円形	0.31	0.19	0.12		
1680	E3	地		楕円形	0.45	0.30	0.07		
1681	E3	地		不整楕円形	0.25	0.20	0.14		
1682	E3	地		不整円形	0.17	－	0.07		
1683	E3	地		不整形	0.53	0.30	0.15		
1684	E3	地		円形	0.24	－	0.18		
1685	E3	地		不整楕円形	0.48	0.37	0.16		
1686	E3	地		不整円形	0.30	－	0.15		
1701	J2	iv		円形	0.19	－	0.11		
1702	J2	iv		不整形	0.41	0.37	0.20		
1703	J2	iv		不明	(0.30)	(0.15)	0.13		
1705	J2	v		円形	0.12	－	0.17		
1707	J2	v		不整楕円形	0.19	0.15	0.04		
1708	J2	v		不整楕円形	0.41	0.31	(0.11)	石	
1709	J2	v		不整楕円形	0.47	0.38	0.14		
1710	J2	v		不整楕円形	0.31	0.27	0.08		
1711	J2	v		不整円形	0.26	－	0.22		
1712	J2	v		不整楕円形	0.35	0.30	0.10		
1713	J2	v		不整楕円形	0.44	0.35	0.11		
1714	J2	v		不整円形	0.36	－	0.14		
1715	J2	v		不明	(0.40)	0.48	0.19		
1716	J2	v		不整楕円形	0.44	0.36	0.08		
1717	J2	v		不整円形	0.20	－	0.08		
1718	J2	v		不整円形	0.30	－	0.12		
1719	J2	地		不整円形	0.32	－	0.26		
1720	J2	地		円形	0.36	－	0.21		
1721	J2	地		不整形	0.24	0.20	0.10		
1722	J2	地		不整楕円形	0.44	0.40	0.60		
1723	J2	地		円形	0.34	－	0.12		
1724	J2	地		不整円形	0.36	－	0.17		
1725	J2	地		不整楕円形	0.68	0.56	0.23		
1727	J2	地		不整楕円形	0.12	0.09	0.10		

Pit

番号	地区	層位	時期	平面形	規模(m)			備考	図版
					長軸	短軸	深さ		
1728	J2	地		不整楕円形	0.41	0.34	0.19		
1729	J2	地		不整形	0.44	0.38	0.16		
1730	J2	地		不整楕円形	0.48	0.36	0.15		
1731	J2	地		不整楕円形	(0.38)	0.38	0.51		
1732	J2	地		不整楕円形	(0.20)	0.00	0.14		
1733	J2	地		不整楕円形	0.40	0.30	0.20		
1734	J2	v		不整楕円形	0.42	0.31	0.27		
1735	J2	v		不整楕円形	0.24	0.20	0.09		
1736	J2	v		不整楕円形	(0.20)	0.17	0.13		
1737	J2	地		円形	0.40	－	0.22	石	
1738	J2	地		不整円形	0.46	－	0.20		
1739	J2	地		不明	(0.32)	0.32	0.14		
1740	J2	地		不整楕円形	0.26	0.22	0.15		
1741	J2	地		不明	(0.28)	(0.18)	0.09		
1742	J2	地		円形	0.32	－	0.12		
1743	J2	地		不整円形	0.22	－	0.16		
1744	J2	地		不整楕円形	0.78	0.45	0.31		
1745	J2	地		不整円形	0.70	－	0.17		
1746	J2	地		不明	0.38	(0.32)	0.25		
1751	I3	iii		不整楕円形	0.57	0.50	0.18		
1752	I3	iii		不整楕円形	(0.60)	0.47	0.47		
1753	I3	iii		不明	0.29	(0.21)	0.49		
1754	I3	iii		不整形	0.26	0.22	0.14		
1755	I3	iii		不整楕円形	0.40	0.35	0.36		
1756	I3	iii		不整円形	0.46	－	0.30		
1757	I3	iii	V	不整楕円形	0.63	0.46	0.58		
1758	I3	iii		不整円形	0.18	－	0.11		
1759	I3	iii		不整形	(0.72)	0.62	0.44		
1760	I3	iii		不整円形	(0.42)	－	0.19		
1761	I3	iii		不整形	0.33	0.25	0.24		
1762	I3	iii		不明	0.31	(0.25)	0.52		
1763	I3	iii		不整円形	0.19	－	0.19		
1764	I3	iii		不整円形	0.15	－	0.09		
1765	I3	iii		不整楕円形	0.24	0.20	0.13		
1766	I3	iii		不整形	0.79	(0.64)	0.52		
1767	I3	iii		不明	(0.66)	0.28	0.50		
1768	I3	iii		不明	(0.33)	0.11	0.23		
1769	I3	iii		不明	0.51	0.48	0.62		
1770	I3	iii		不整楕円形	0.33	0.22	0.17		
1771	I3	iii		不整円形	0.26	－	0.17		
1772	I3	iii		不明	(0.37)	0.33	0.09		
1773	I3	iii		不整形	0.40	0.40	0.47		
1774	I3	iii		不明	(0.25)	0.29	0.11		
1775	I3	iii		不整円形	0.21	－	(0.15)		
1776	I3	iii		楕円形	0.24	0.19	(0.20)		
1777	I3	iii		不明	(0.48)	(0.23)	0.47		
1778	I3	iii		―	－	－	0.70	プランなし　南壁	
1779	I3	iii		―	－	－	0.47	プランなし　南壁	
1780	I3	iii		―	－	－	0.60	プランなし　南西壁	
1781	I3	iii		―	－	－	0.30	プランなし　西壁	
1782	I3	iii		―	－	－	0.18	プランなし　南壁	
1783	I3	iii		円形	0.22	－	0.04	SK393床	
1784	I3	iii		円形	0.09	－	0.05	SK393床	
1785	I3	iii		円形	0.11	－	0.03	SK393床	
1786	I3	iii		不整円形	0.16	－	0.07	SK393床	
1787	I3	iii		楕円形	0.18	0.12	0.20	SK393床	
1788	I3	iii		不整形	0.13	0.09	0.04	SK393床	
1789	I3	iii		不整楕円形	0.19	0.14	0.12	SK393床	

図版１（鷺山市場遺跡）



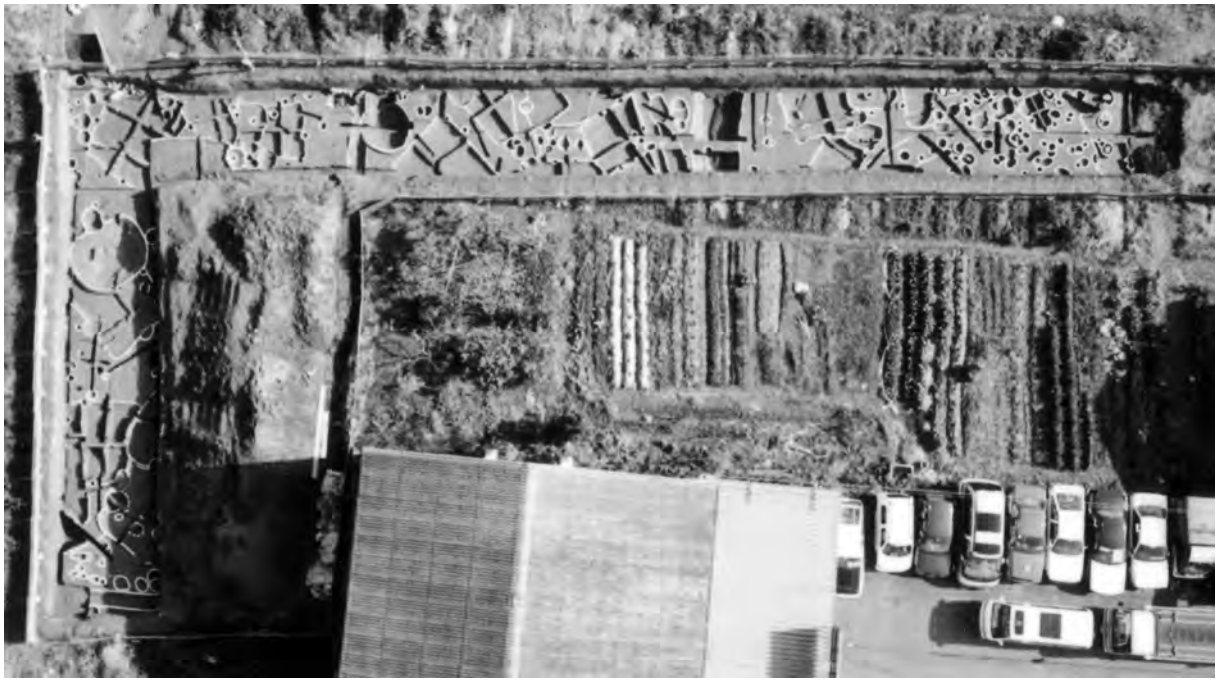
Ｂ１区北半・Ｈ１区全景（左が北）

Ｂ１区南半全景（左が北）

Ｄ区西半全景（上が北）

Ｄ区東半全景（上が北）

図版２（鷺山市場遺跡）



Ｂ２・Ｆ１区全景（左が北）

Ｃ１・Ｇ２区全景（上が北）

図版３（鷺山市場遺跡）

Ｅ１・Ｈ３区全景（上が北）

Ｅ２・Ｊ１区全景（上が北）

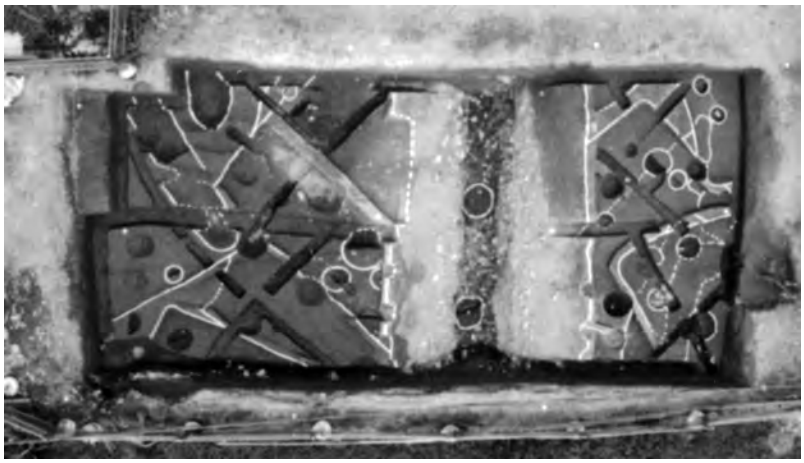
図版４（鷺山市場遺跡）

Ｅ３・Ｆ３区全景（上が北）

Ｆ２区全景（上が北）

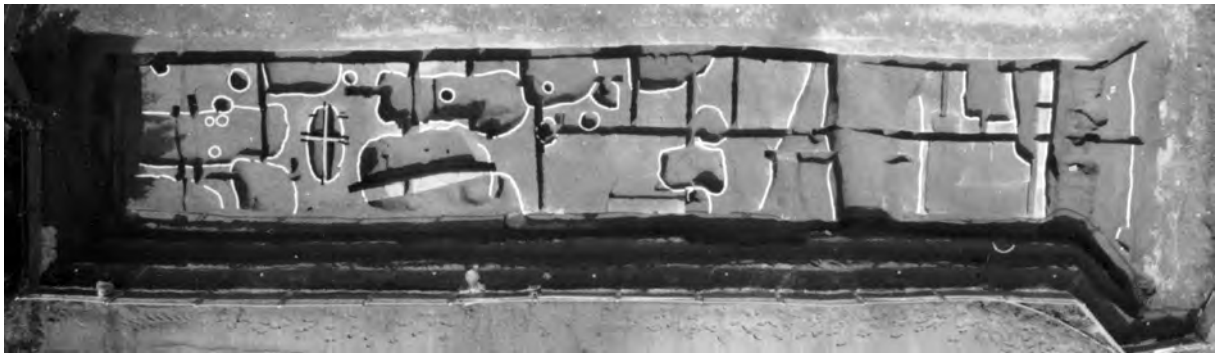
Ｇ１区西部全景（上が北）

Ｇ１区東部全景（上が北）

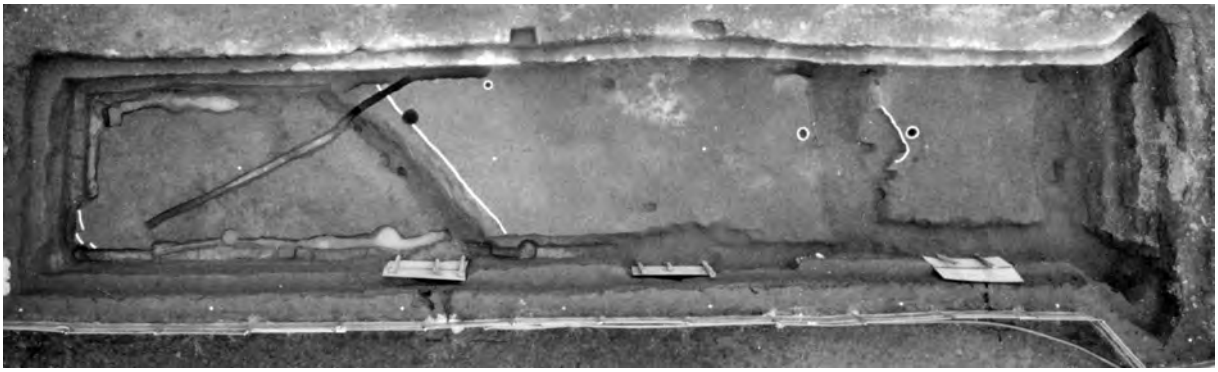


Ｇ３区全景（上が北）

Ｉ１区全景（上が北）



Ｉ３区全景（上層遺構面　上が北）



Ｉ３区全景（下層遺構面　上が北）

Ｊ２区全景（左が北）

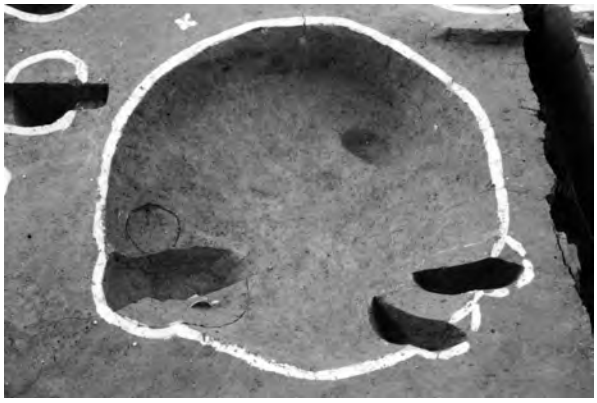
図版６（鷺山市場遺跡）

Ｂ１・Ｈ１区調査前（北東から）

Ｂ１区ＳＢ３（南から）

Ｂ１区ＳＤ 29（東から）

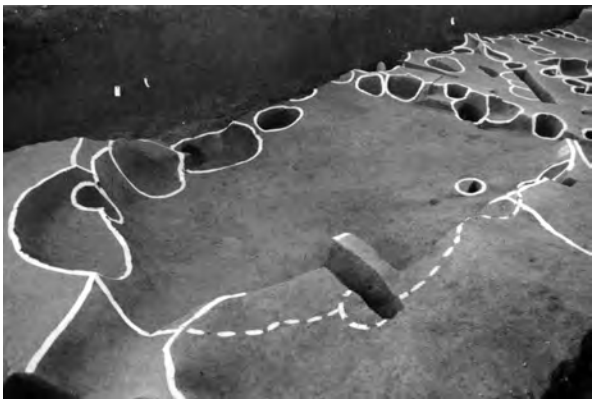
Ｂ１区ＳＤ 29，ＳＫ 58（南から）



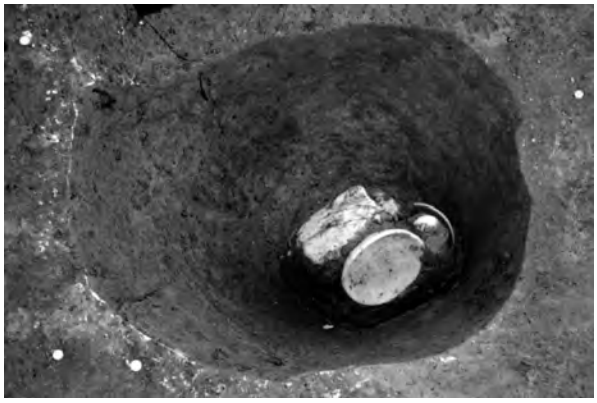
Ｂ１区ＳＫ 16（東から）

Ｂ１区ＳＫ 18（東から）

Ｂ１区ＳＫ 46（西から）



Ｂ１区ＳＫ 56（南東から）



Ｂ１区Ｐ 63（東から）

Ｈ１区ＳＢ１カマド（南東から）

Ｈ１区ＳＢ１（東から）

Ｂ２区調査前（南から）

Ｃ１・Ｇ２区調査前（北から）

Ｆ１・Ｇ２区調査前（東から）

Ｂ２区ＳＢ 39, 53（東から）

図版８（鷺山市場遺跡）

Ｂ２区ＳＢ 41（西から）

Ｂ２区ＳＢ 42（西から）

Ｂ２区ＳＢ 43（北東から）

Ｂ２区ＳＢ 44（北東から）

Ｂ２区ＳＢ 47（東から）

Ｂ２区ＳＢ 53（北東から）

Ｂ２区ＳＤ 43（東から）

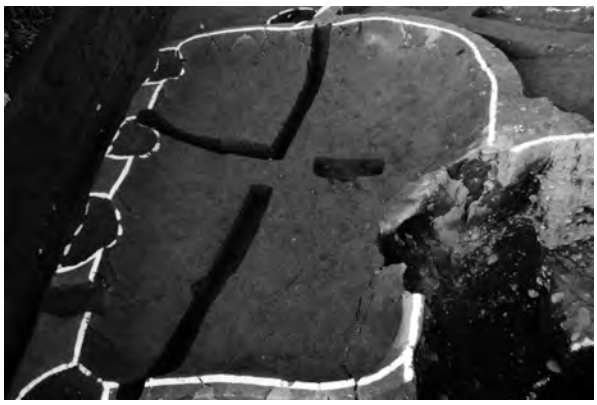
Ｂ２区ＳＤ 45（北西から）

Ｂ２区ＳＫ 115 掘削状況（東から）

Ｂ２区ＳＫ 115 重機掘削状況（南東から）

Ｂ２区ＳＫ 125（西から）

Ｂ２区ＳＫ 127（東から）



Ｃ１区ＳＢ 54（南から）

Ｃ１区ＳＢ 12 遺物出土状況（北から）

Ｃ１区ＳＢ 14 遺物出土状況（南東から）

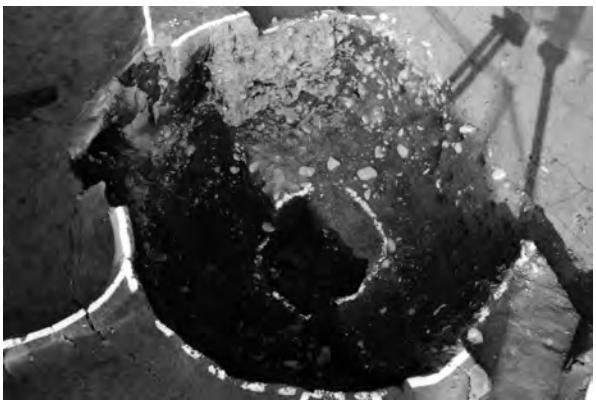
Ｃ１区ＳＢ 15（南東から）

図版 10（鷺山市場遺跡）

Ｃ１区ＳＢ 16（南東から）

Ｃ１区ＳＢ 19（南から）

Ｃ１区ＳＢ 20（南から）



Ｃ１区ＳＥ１（南西から）

Ｃ１区ＳＥ１（西から）

Ｃ１区ＳＥ１底部桶（西から）

Ｃ１区ＳＤ 34（北から）

Ｃ１区ＳＫ 67, 68（北から）

Ｆ１区ＳＢ 38（北西から）

Ｆ１区ＳＤ 48（西から）

Ｆ１区ＳＫ 120（南から）

Ｇ２区ＳＢ 21, 22（東から）

Ｇ２区ＳＢ 22 遺物出土状況（北から）

Ｇ２区ＳＫ 81（東から）

図版 12（鷺山市場遺跡）

Ｇ２区ＳＫ 84, 85 掘削状況（西から）

Ｄ区調査前（西から）

Ｇ２区（奥から）Ｐ 514, 281, 311, 321（西から）

Ｄ区ＳＤ 55（東から）

Ｄ区ＳＤ 55（手前は　西から）

Ｅ１・Ｈ３区調査前（北西から）

Ｅ１区ＳＢ 109（北から）

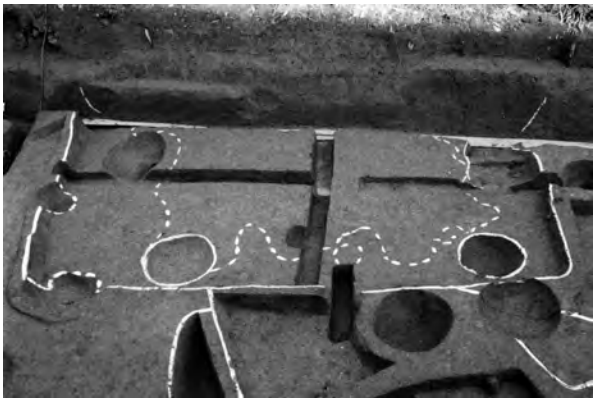
Ｅ１区ＳＢ 121 － 123（南東から）

Ｅ１区ＳＢ 130（南東から）

Ｅ１区ＳＢ 131（北東から）

Ｅ１区ＳＢ 145, 146, 151（南東から）

Ｈ３区ＳＢ 101（北西から）



Ｈ３区ＳＢ 102（南から）

図版 14（鷺山市場遺跡）

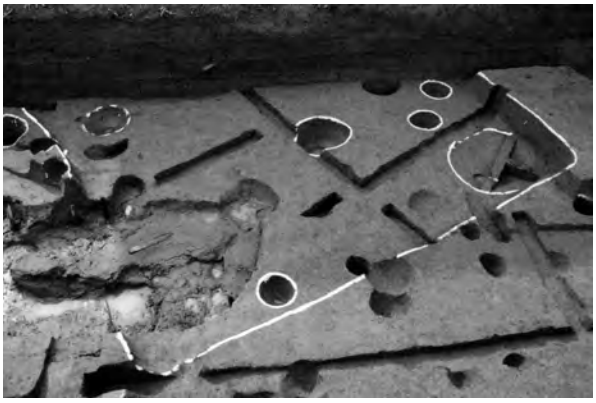
Ｈ３区ＳＢ 102 カマド付近遺物出土状況（東から）

Ｈ３区ＳＢ 103（北から）

Ｈ３区ＳＢ 104 遺物出土状況（南から）

Ｈ３区ＳＢ 105（北東から）

Ｈ３区ＳＢ 125, 129, 134（北西から）



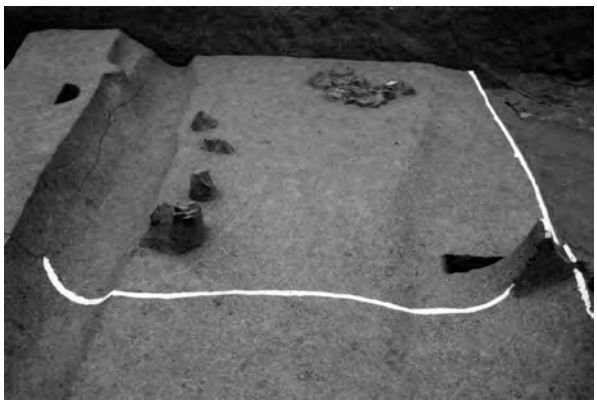
Ｈ３区ＳＢ 128（北から）

Ｈ３区ＳＢ 128 遺物出土状況（北西から）

Ｈ３区ＳＢ 135, 143（北西から）

Ｈ３区ＳＢ 140 炭検出状況（北西から）

Ｈ３区ＳＢ 140 遺物出土状況（西から）



Ｈ３区ＳＢ 143（北から）

Ｈ３区ＳＢ 149（北東から）

Ｈ３区ＳＤ 94（南西から）

Ｈ３区ＳＤ 95 － 98, 102（北東から）

Ｈ３区ＳＤ 101（南から）

図版 16（鷺山市場遺跡）

Ｈ３区ＳＤ 105（北から）

Ｈ３区ＳＫ 228（東から）

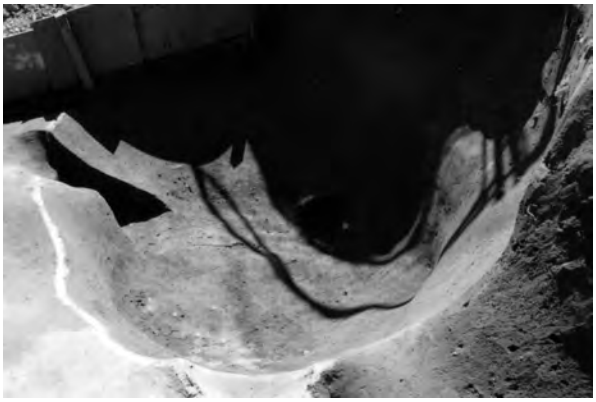
Ｅ２区調査前（北から）

Ｅ２区ＳＢ 165（東から）

Ｅ２区ＳＢ 166（南東から）

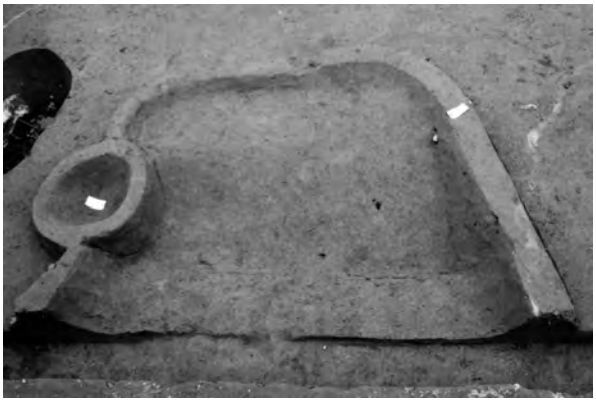
Ｅ２区ＳＫ 276（東から）

Ｅ３区調査前（北から）



Ｅ３区ＳＢ 192（北から）

Ｅ３区ＳＢ 210（北から）



Ｅ３区ＳＫ 306（東から）

Ｅ３区ＳＢ 314（北から）

Ｆ２区調査前（北西から）

Ｆ２区ＳＢ 80, 81，ＳＫ 200（北西から）

Ｆ２区ＳＢ 80 カマド（東から）

Ｆ２区ＳＢ 90（北から）

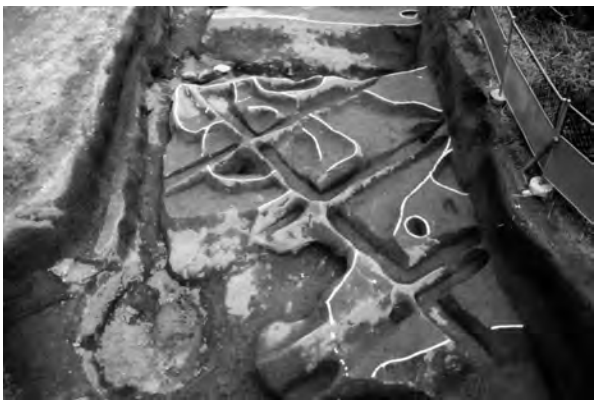
Ｆ２区ＳＢ 90 遺物出土状況（南東から）

図版 18（鷺山市場遺跡）

Ｆ３区調査前（東から）

Ｆ３区ＳＢ 193, 194, 203，ＳＸ 14（東から）

Ｆ３区ＳＢ 198（北から）



Ｆ３区ＳＢ 2047，ＳＸ 15 など（西から）

Ｆ３区ＳＢ 213 遺物出土状況（北から）

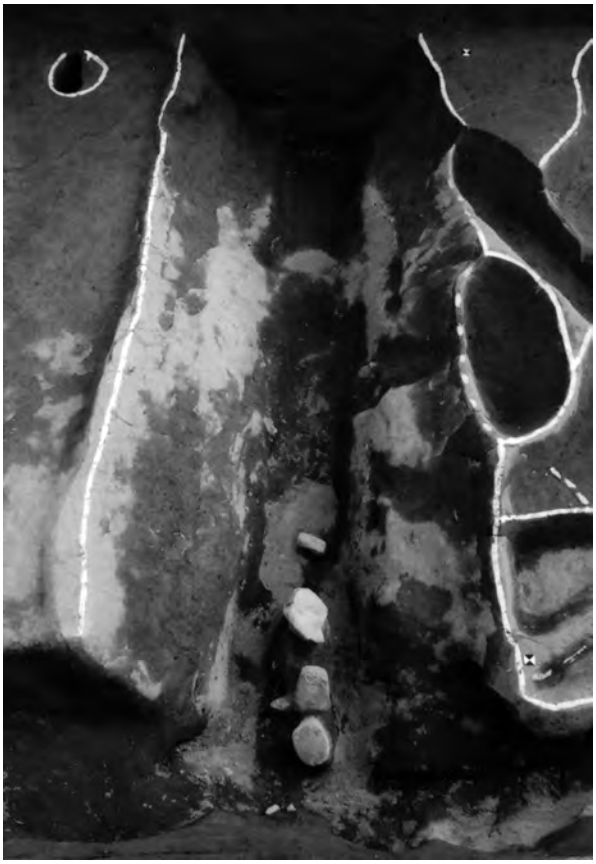
Ｆ３区ＳＢ 213 完掘状況（北から）

Ｆ３区ＳＤ 128（北から）

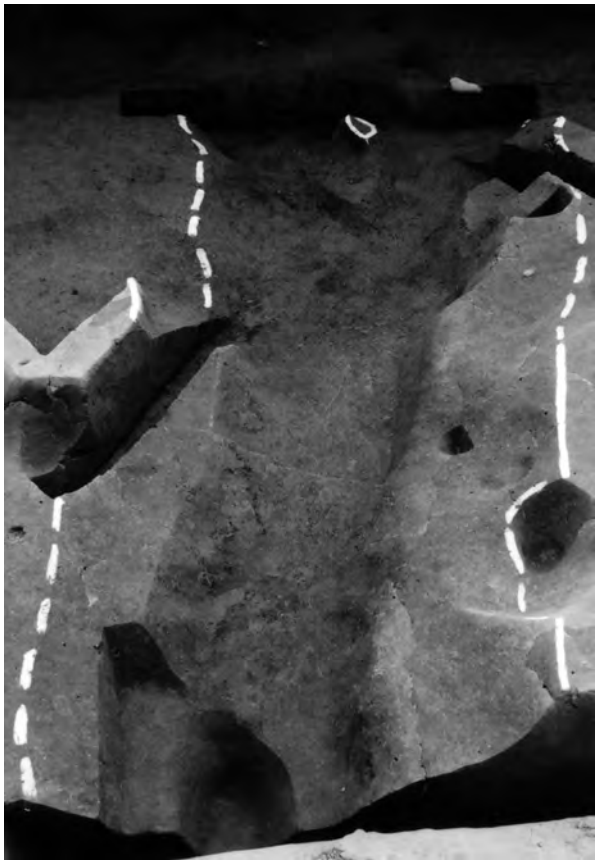
Ｆ３区ＳＤ 128 断面（南から）

Ｆ３区ＳＤ 128 礫出土状況（西から）

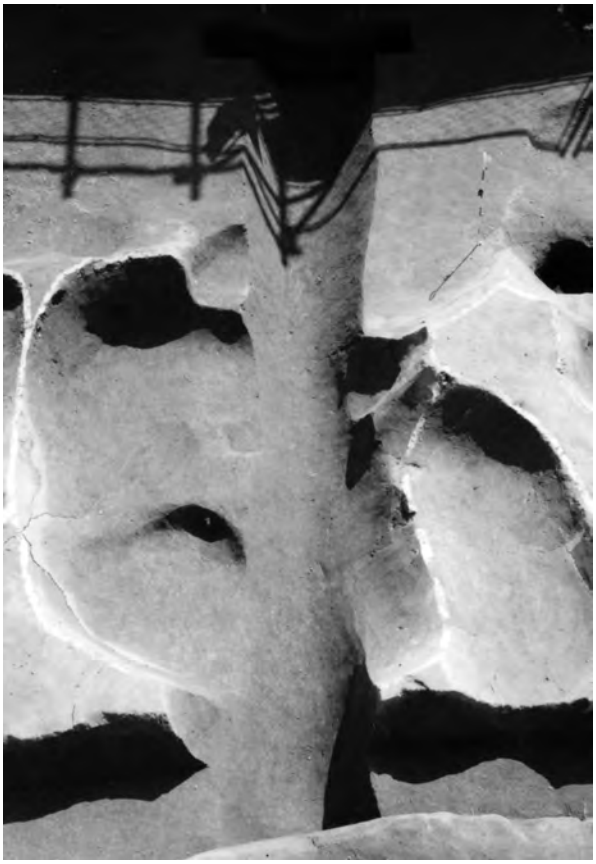
Ｆ３区ＳＤ 126 断面（北から）



Ｆ３区ＳＤ 126, 127（北から）



Ｆ３区ＳＤ 130（北から）



Ｆ３区ＳＤ 129（北から）

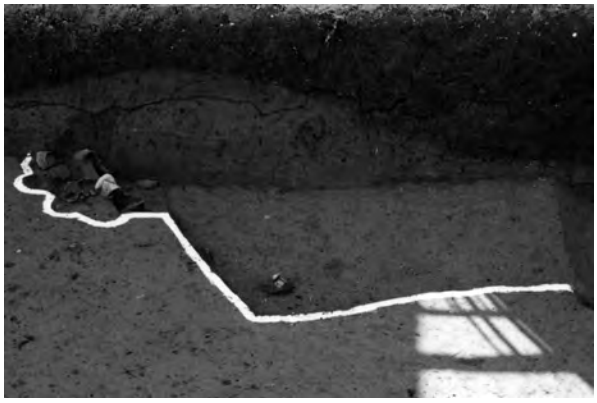
図版 20（鷺山市場遺跡）

Ｆ３区ＳＫ 352（北東から）

Ｆ３区ＳＸ 12 検出状況（北西から）

Ｆ３区ＳＸ 12 完掘状況（東から）

Ｇ１区調査前（西から）



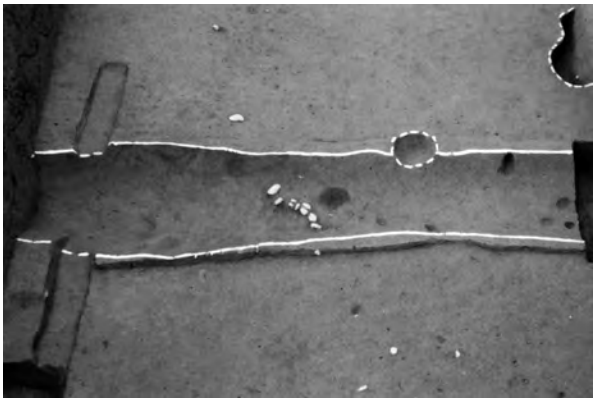
Ｇ１区ＳＢ９（北から）

Ｇ１区ＳＢ９カマド遺物出土状況（西から）

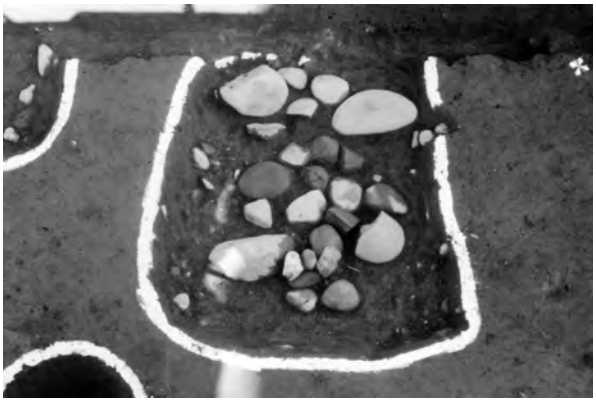
Ｇ１区ＳＢ９カマド完掘状況（西から）

Ｇ１区ＳＤ１作業状況（北西から）

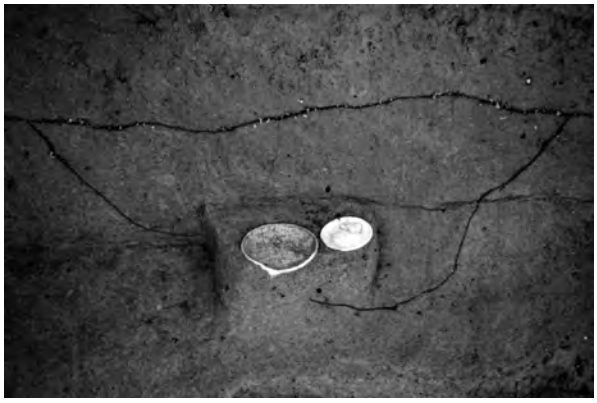
Ｇ１区ＳＤ１（南から）



Ｇ１区ＳＤ 28（西から）



Ｇ１区ＳＫ４（南から）



Ｇ１区ＳＫ６遺物出土状況（北から）

Ｇ１区ＳＫ６銅鏡出土状況（北から）

Ｇ１区ＳＫ６銅鏡確認状況

Ｇ１区ＳＫ 39 遺物出土状況（北から）

図版 22（鷺山市場遺跡）

Ｇ１区Ｐ 30, 32（西から）

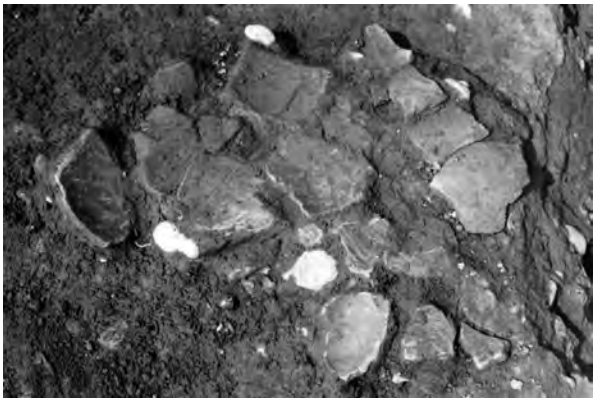
Ｇ３区調査前（南東から）

Ｇ３区ＳＤ 120（北から）

Ｇ３区ＳＤ 120 底部（北から）

Ｇ３区ＳＢ 180（東から）

Ｇ３区ＳＢ 184（南西から）

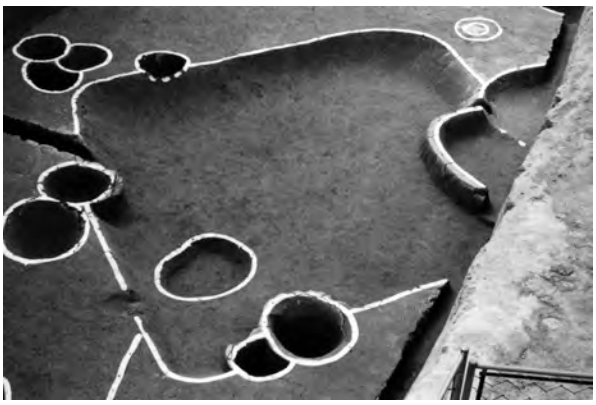


Ｇ３区ＳＢ 184 遺物出土状況（南から）

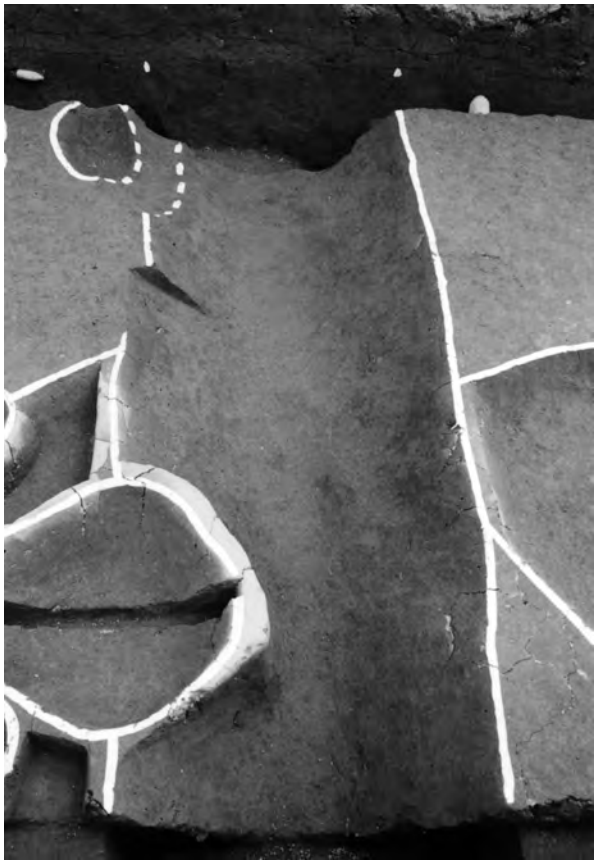
Ｇ３区ＳＢ 186（南から）

Ｉ１区調査前（西から）

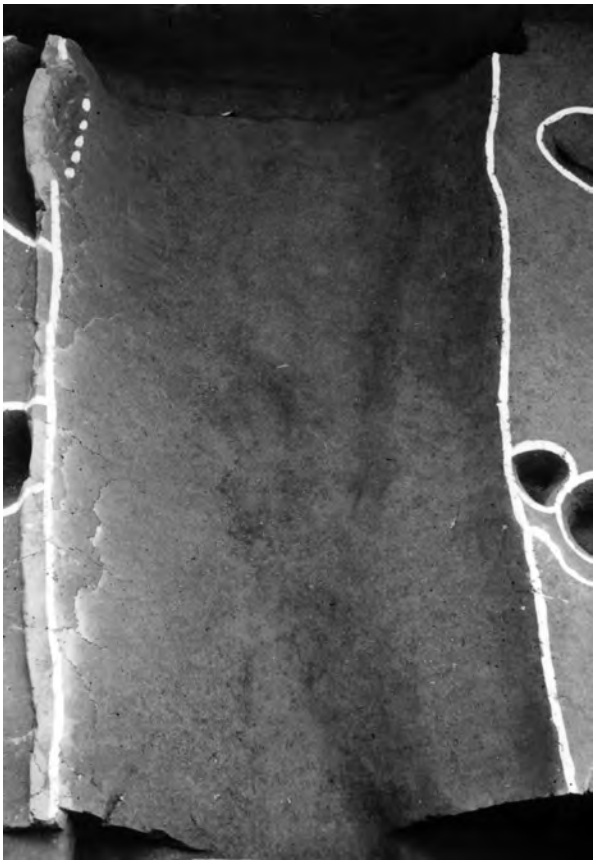
Ｉ１区ＳＢ 61-64，ＳＫ 187（西から）



Ｉ１区ＳＢ 68（北東から）



Ｉ１区ＳＤ 71（北から）



Ｉ１区ＳＤ 73（北から）

図版 24（鷺山市場遺跡）

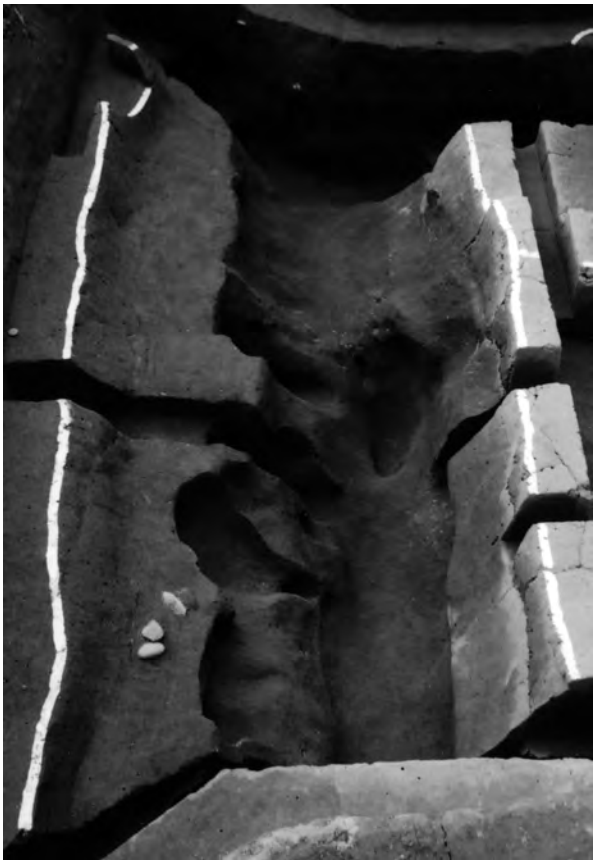
Ⅰ１区ＳＤ 72（北から）

Ⅰ１区ＳＤ 74（南東から）

Ⅰ１区ＳＫ 193（南から）

Ⅰ３区調査前（東から）

Ⅰ１区ＳＤ 75（東から）



Ⅰ３区ＳＤ 141（北から）

Ⅰ３区ＳＤ 142 礫出土状況（北から）

Ⅰ３区ＳＤ 142（北から）

Ⅰ３区ＳＤ 143（北から）

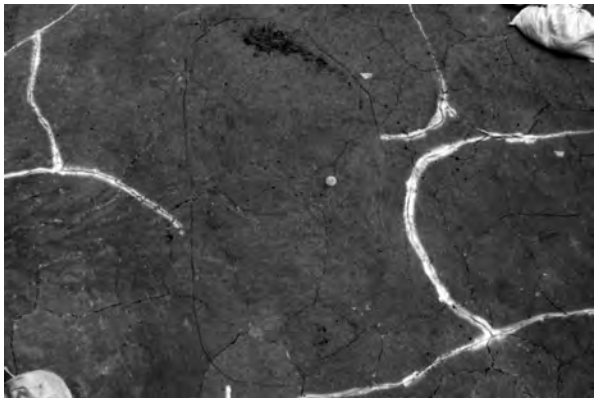
Ⅰ３区ＳＤ 146（北から）

Ⅰ３区ＳＤ 146 断面（南東から）

Ⅰ３区ＳＫ 391（西から）

Ⅰ３区ＳＫ 391 遺物出土状況（西から）

図版 26（鷺山市場遺跡）



Ⅰ３区ＳＫ 392 検出状況（北から）

Ⅰ３区ＳＫ 392 南北断面（東から）

Ⅰ３区ＳＫ 392 掘削状況（北から）

Ⅰ３区ＳＫ 392 東西断面（北から）

Ⅰ３区ＳＫ 392 遺物出土状況（東から）

Ⅰ３区ＳＫ 392 完掘状況（北から）

Ⅰ３区ＳＫ 392 底部検出小穴（南から）

Ⅰ３区ＳＫ 393 炭化材出土状況（北から）

Ⅰ３区ＳＫ 393 完掘状況（東から）

Ⅰ３区ＳＫ 393 出土炭化材（北から）

Ⅰ３区ＳＫ 393 炭化材堆積状況（北から）

Ⅰ３区ＳＫ 396 遺物出土状況（西から）

Ⅰ３区ＳＫ 404 掘削状況（東から）

図版 28（鷺山市場遺跡）

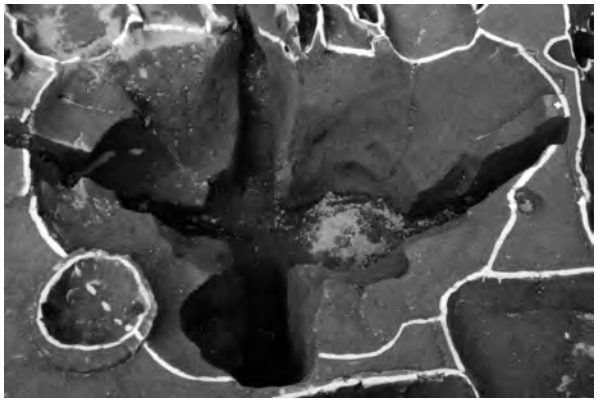
Ｊ１区調査前（北から）

Ｊ１区ＳＢ 161（北西から）

Ｊ１区ＳＢ 162（西から）

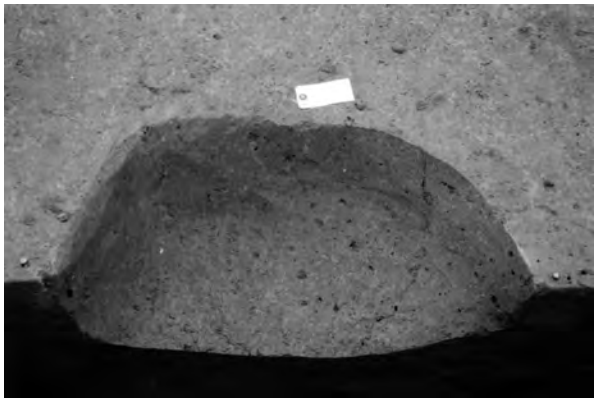
Ｊ１区ＳＢ 163（南から）

Ｊ１区ＳＢ 161-163（南から）



Ｊ１区ＳＸ８（南から）

Ｊ１区ＳＤ 111（南から）



Ｊ２区ＳＫ 381（北から）

Ｊ２区ＳＸ 33（東から）

鷺山市場遺跡内で工事中に確認した区画溝（北から）

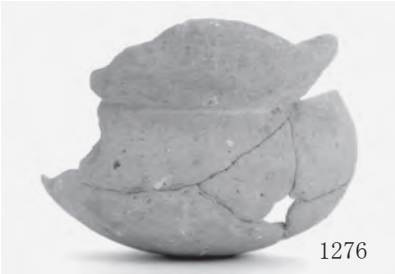
現地公開の様子（平成 19 年度　正明寺城之前遺跡）

図版 30（鷺山市場遺跡）

109

137

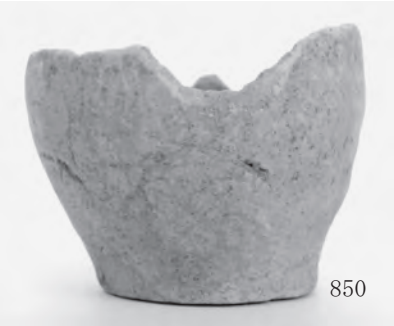
809


1276

851

157

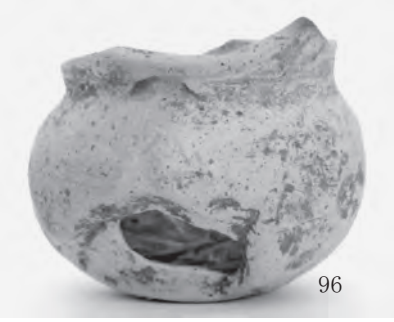
227


850

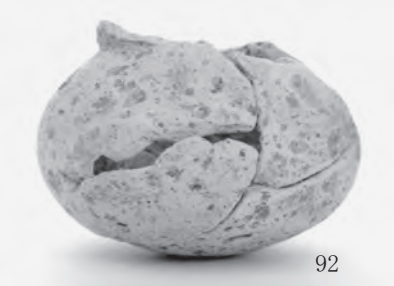
1316

86

100


96

1315


92

283

87

178

134

111

1271

91

139

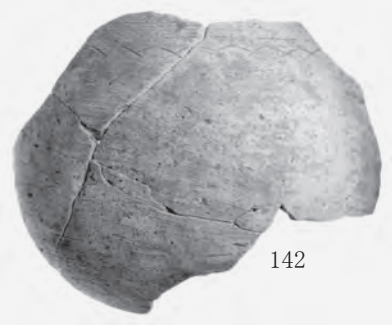
150

273

74

1178

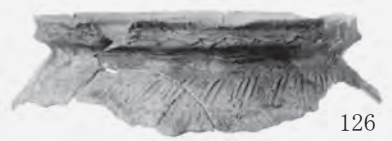
90


142

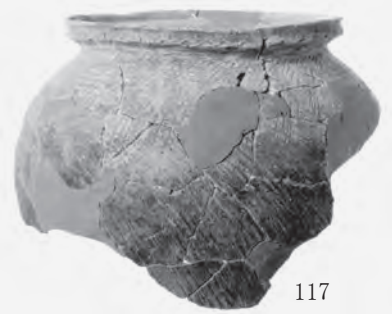
149

127

95


126

152


117

図版 32（鷺山市場遺跡）

93

94

1075

223

153

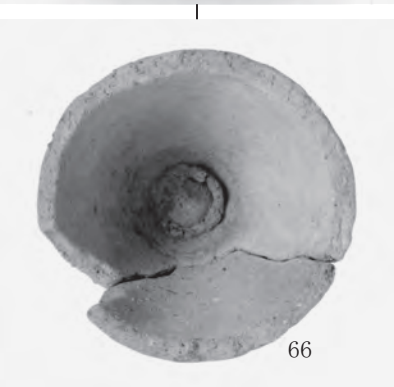
1317

1318

154

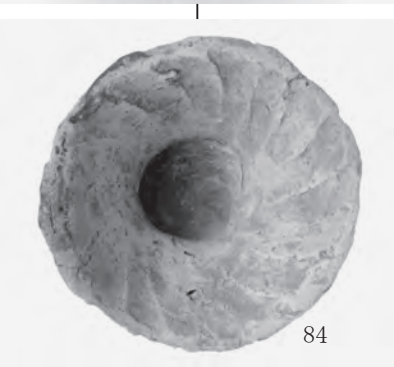
365

66

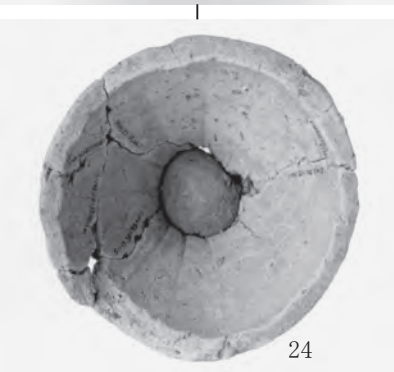

66

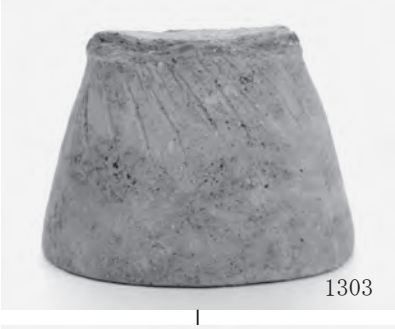
151

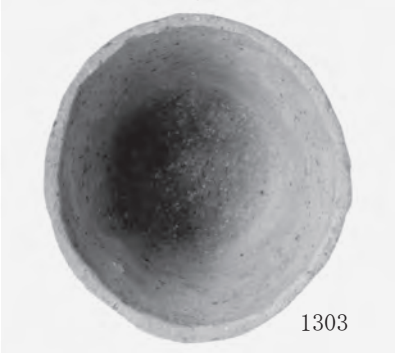
84


84

24


24


1303


1303

482

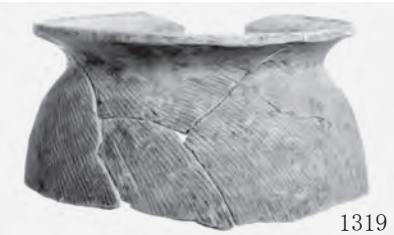
310

268

204

264

202


1319

192

265

191

205

1218

図版 34（鷺山市場遺跡）

1084

514

269

457

270

307

77

114

1280

198

319

22

276

515

262

582

488

311

1245

1099

562

263

308

309

496

430

431

332

331

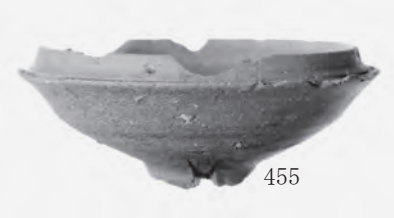
472

483

484

1321

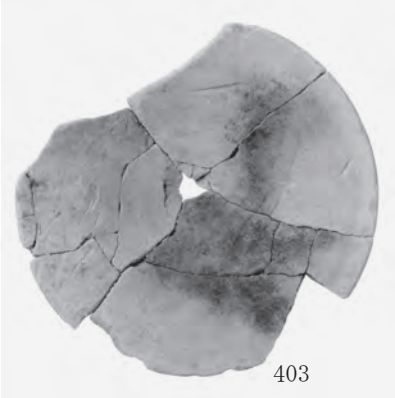
440


455

1320

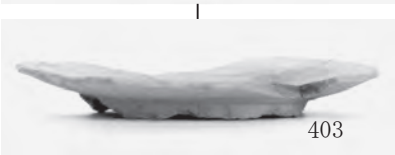
323

1223


403

222

583


403

1053

436

図版 36（鷺山市場遺跡）

1183

203

297

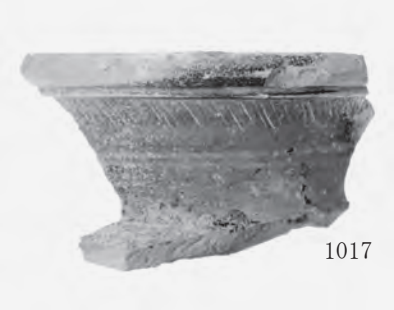
922

1051

450

299

298


1017

287

217

389

388

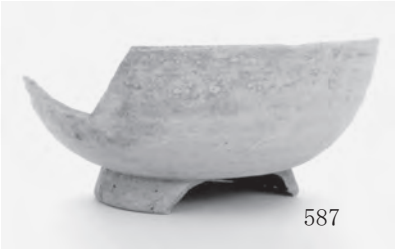
300

603

611

718

510


587

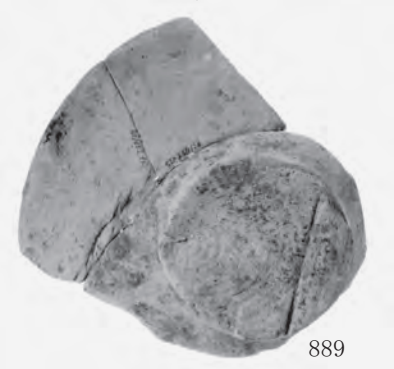
572

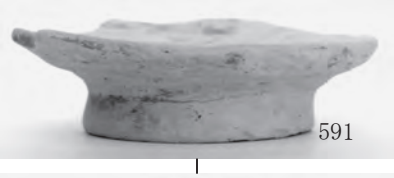
1199

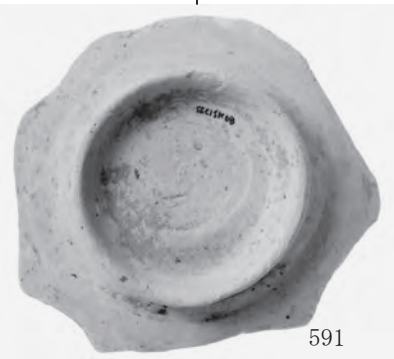
1206

261

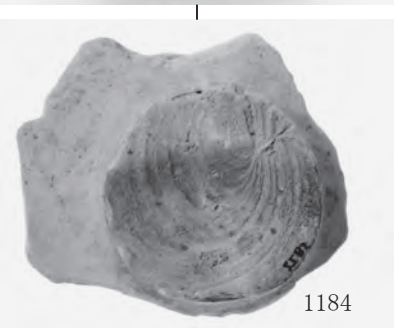
889


889


591

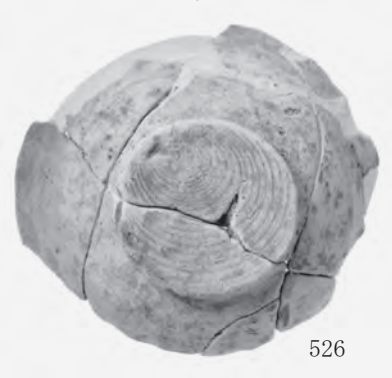

591

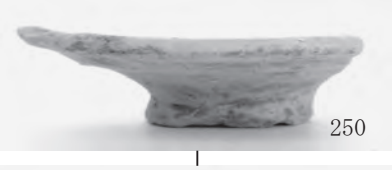
1184

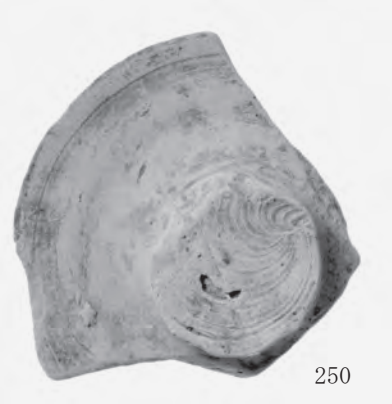

1184

1146

526


526


250


250

731

693

897

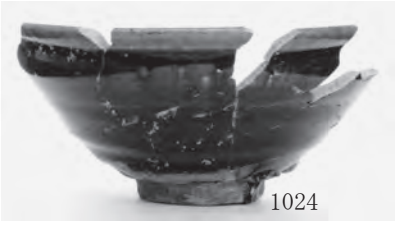
936

図版 38（鷺山市場遺跡）

681

682

683

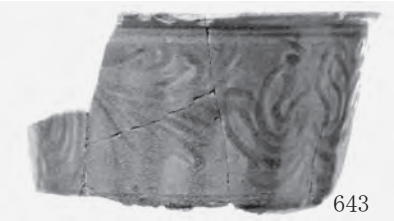

1024

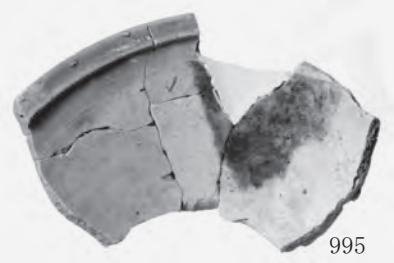
678

820

896

771


643

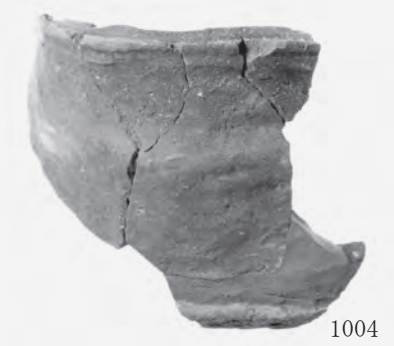

995

679

895

657

676

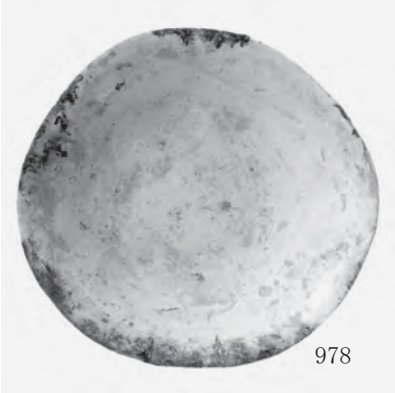

1004

953

791

672

777


978

978

735

1225

710

711

709

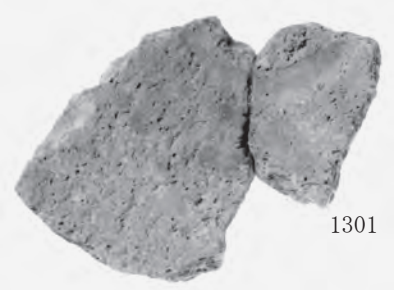
1003

620

1306

1306

858


1301

336

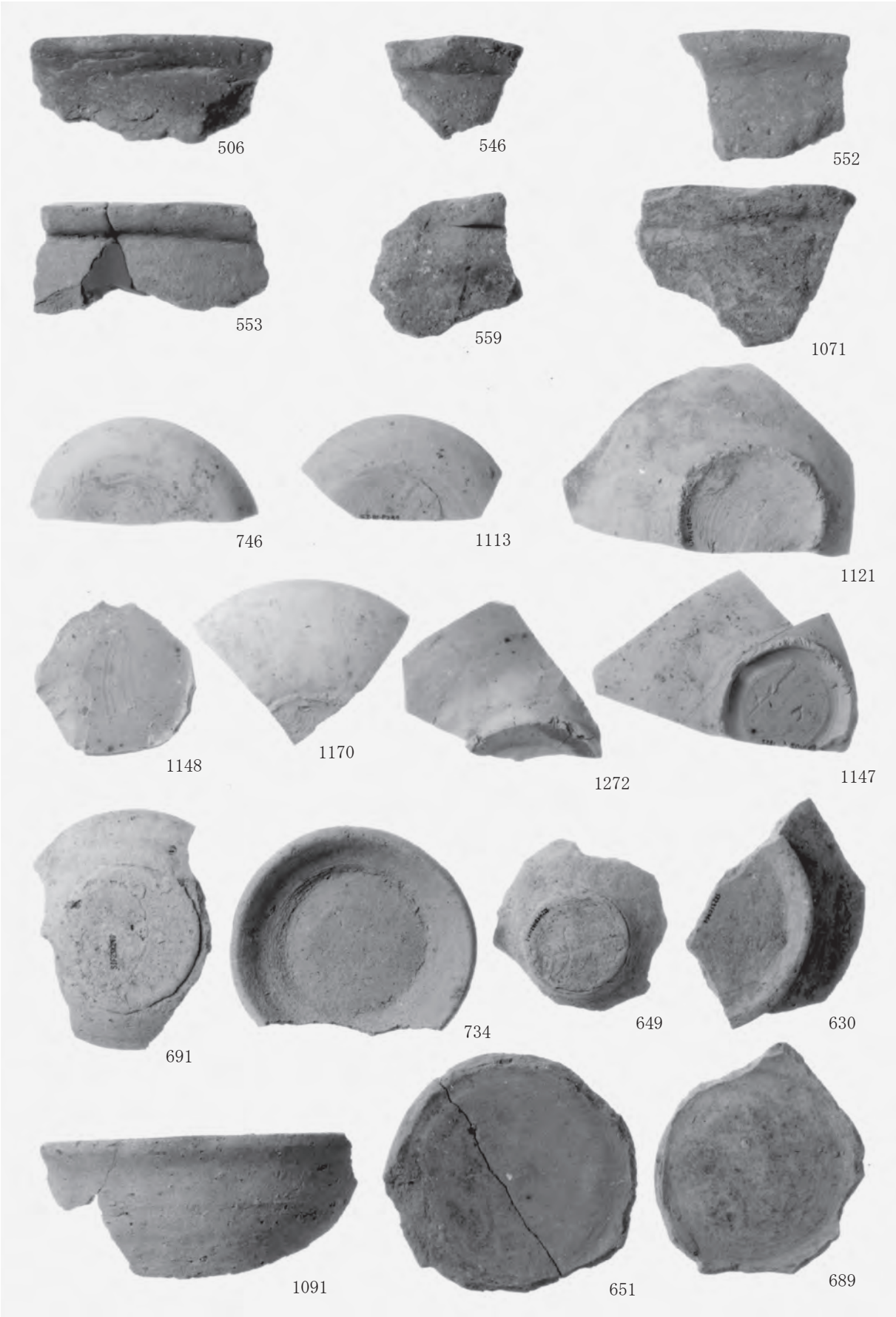
662

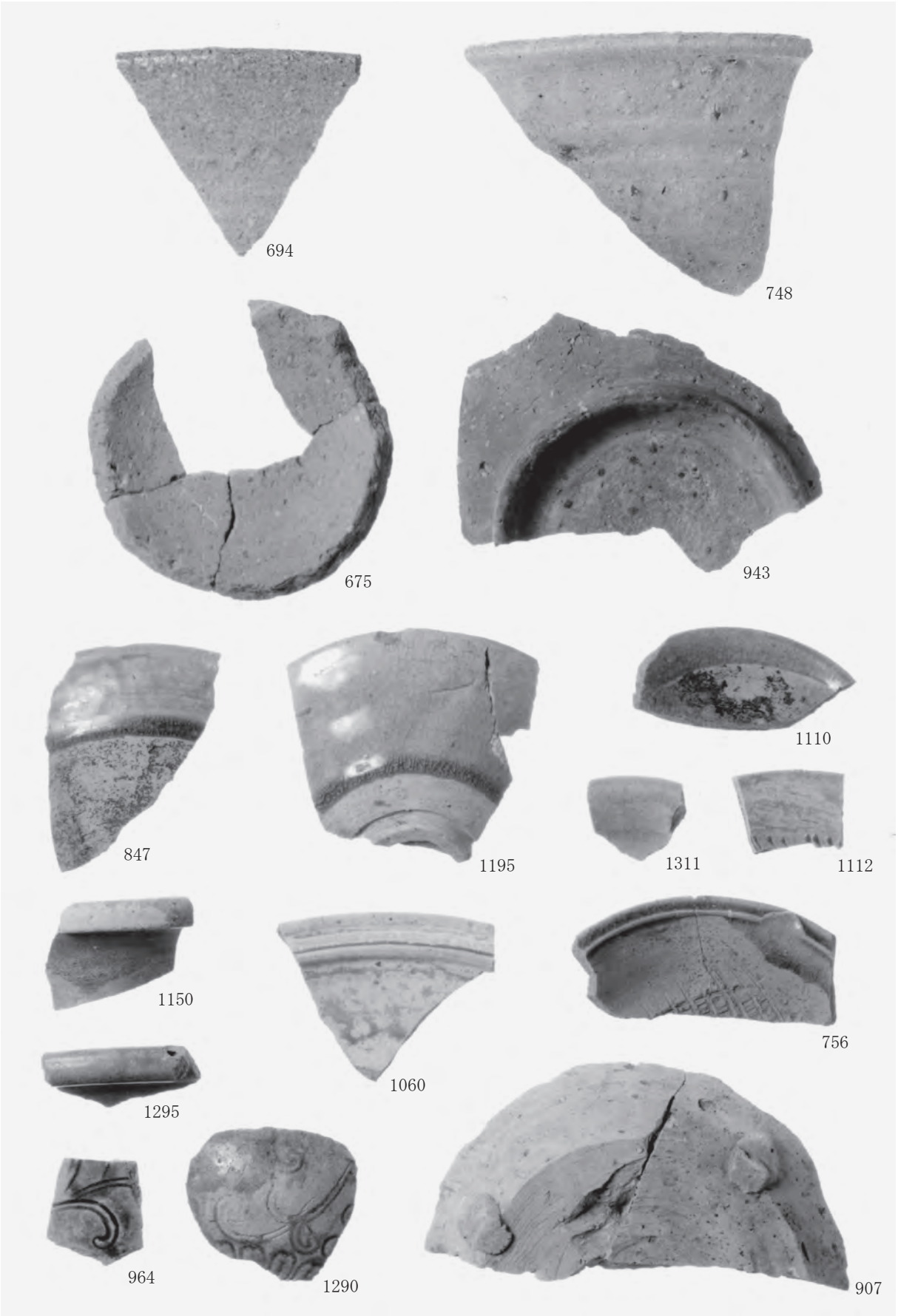
772

684

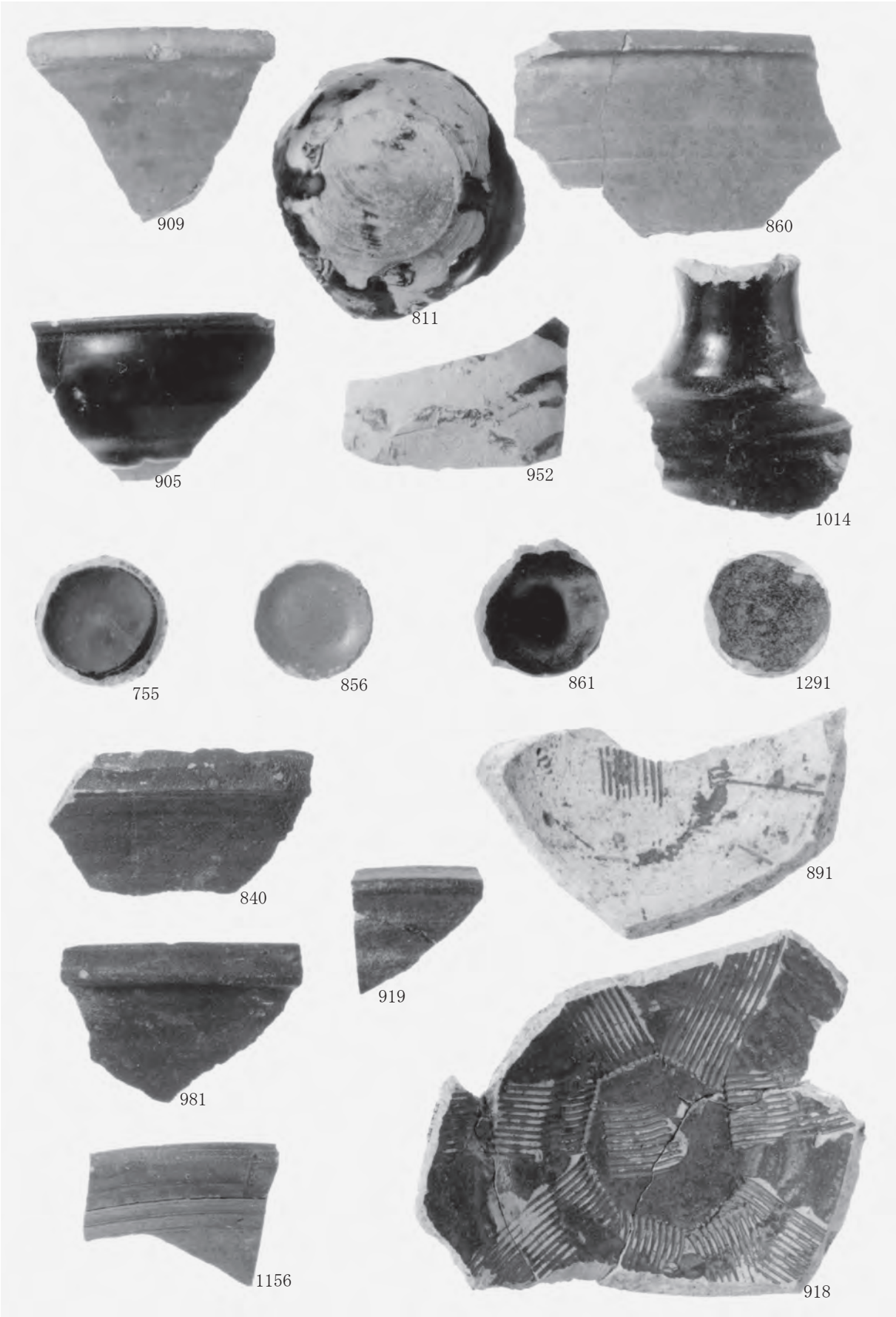
944

図版 40（鷺山市場遺跡）

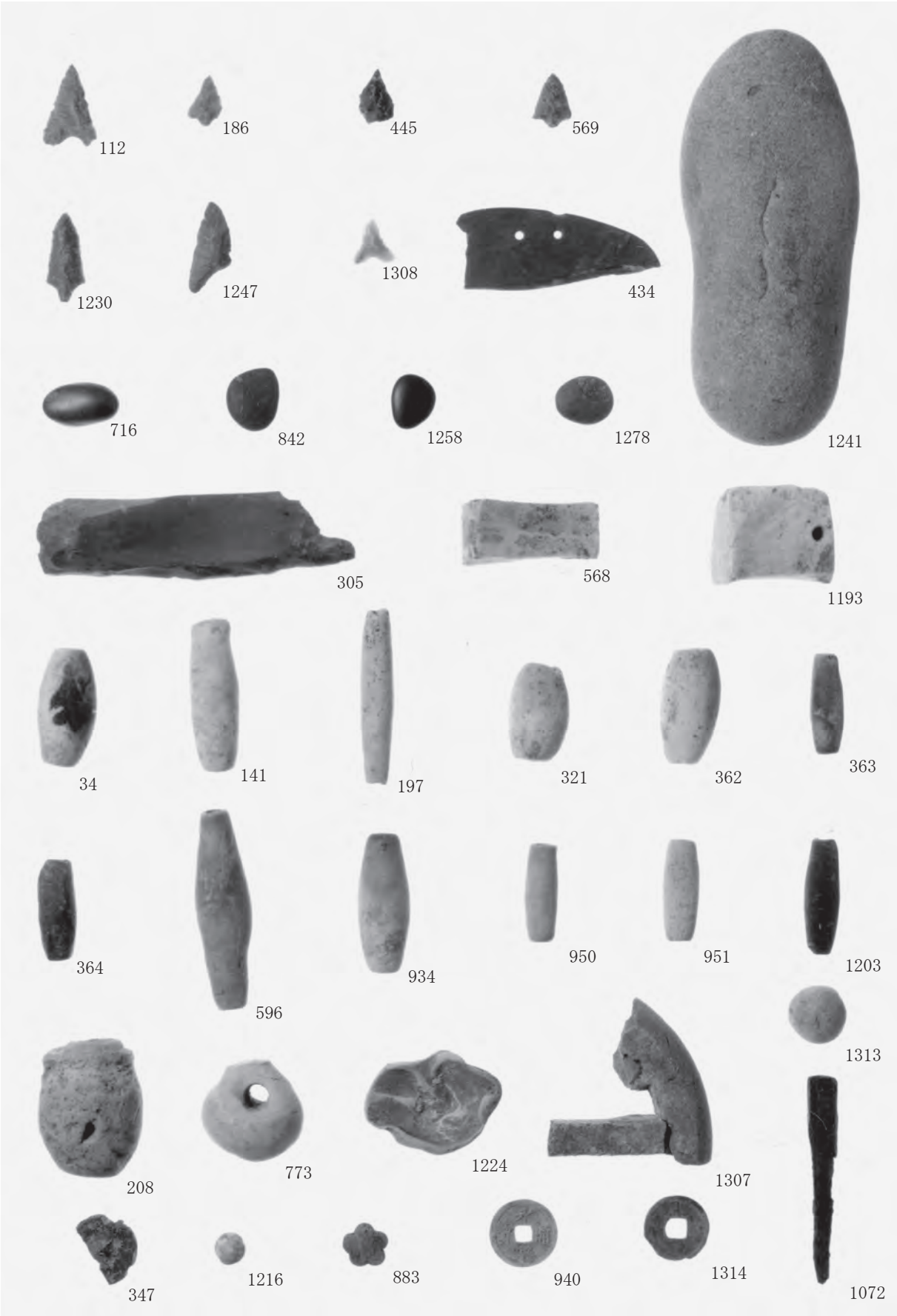

506
546
552
553
559
1071
746
1113
1121
1148
1170
1272
1147
691
734
649
630
1091
651
689


694
748
675
943
847
1195
1110
1311
1112
1150
1060
756
1295
964
1290
907

図版 42（鷺山市場遺跡）


909
811
860
905
952
1014
755
856
861
1291
840
891
919
981
1156
918

図版 43（鷺山市場遺跡）


112
186
445
569
1230
1247
1308
434
716
842
1258
1278
1241
305
568
1193
34
141
197
321
362
363
364
596
934
950
951
1203
1313
208
773
1224
1307
347
1216
883
940
1314
1072

報告書抄録

フリガナ	さぎやまいせきぐん　だい４ぶんさつ　さぎやまいちばいせき
書名	鷺山遺跡群　第４分冊　鷺山市場遺跡
副書名	岐阜市都市計画事業鷺山・下土居土地区画整理事業における区画道路建設に伴う緊急発掘調査
巻次	
シリーズ名	(公財)岐阜市教育文化振興事業団報告書
シリーズ番号	第 19 集
編著者名	梅村大輔・高木　晃・業天唯正
編集機関	公益財団法人　岐阜市教育文化振興事業団　埋蔵文化財調査事務所
所在地	〒501-3133　岐阜市芥見南山３－１０－１
発行年月日	平成 24 年３月２日

所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査面積	調査期間	調査原因
		市町村	遺跡番号					
鷺山市場遺跡	岐阜市鷺山字市場ほか	21201	07184	35°26’50”	136°45’21”	3324 ㎡	20010104～20010327 20010917～20011031 20011031～20011217 20011218～20020325 20020722～20020909 20020812～20021028 20031125～20040302 20040614～20040726 20040621～20041001 20050627～20051003 20061101～20070226 20070717～20071003	道路建設

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
鷺山市場遺跡	集落	弥生時代末期～古墳時代前期	竪穴住居・土坑	土師器	調査区の中央部を中心として、住居跡が密集する。
	集落	古墳時代後期	竪穴住居・土坑・溝	須恵器・土師器	調査区の中央部を中心として、住居跡が密集するが、その範囲は拡大する。
	集落か	平安時代	土坑	灰釉陶器・土師器	遺跡北端の地区に極端に密集して遺構が検出された。遺構は竪穴住居跡状の土坑が多い。
		中世前期	土坑・溝・墓？	山茶碗・土師器皿・銅鏡・鏡箱	調査区の東端に遺構が密集するほか、小規模な溝が散在する。鏡箱に納められた状態の銅鏡が出土した。
		中世後期	溝・土坑	山茶碗・古瀬戸製品・土師器皿	調査の南東に溝が多く確認された。
	城下町	戦国期	区画溝・土坑・掘立柱建物・井戸	古瀬戸～大窯製品・土師器皿	大規模な区画溝が多く確認された。掘立柱建物や井戸・土坑などが検出された区画は限られている。

要約

縄文・弥生時代は少ないながらも遺物の出土・極少量の遺構は確認される。古墳時代前期にかけては、多くの竪穴住居が検出され、密集した集落が形成される。一度減少するものの、古墳時代後期に再度集落が形成される。他の４遺跡にはこの時期の遺構は多くなく、当遺跡の特徴といえる。以後遺構数の増加と減少を繰り返すが、平安時代と中世前期に多く利用される。戦国期の直前頃から遺構が増え始め、戦国期までには溝による大規模な整然とした区画が成立する。区画内には遺構も多く検出されており、屋敷地と推定される。

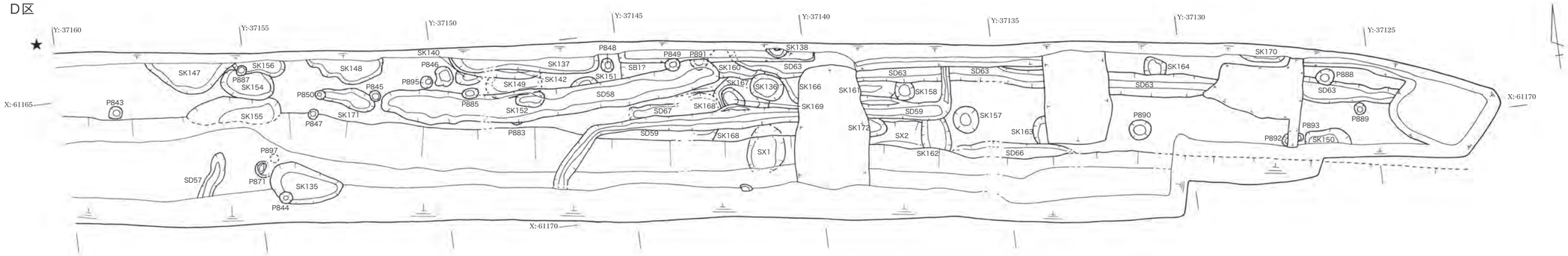
鷺山遺跡群　第４分冊　鷺山市場遺跡

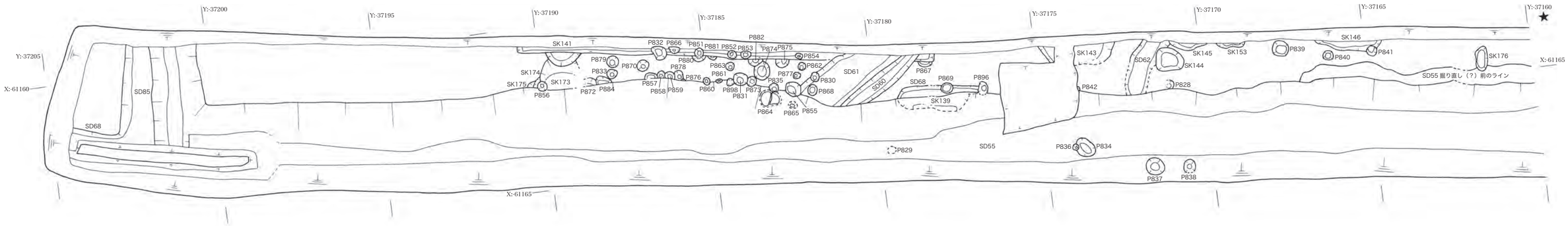
－岐阜市都市計画事業鷺山・下土居土地区画整理事業における区画道路建設に伴う緊急発掘調査－

平成 24 年３月

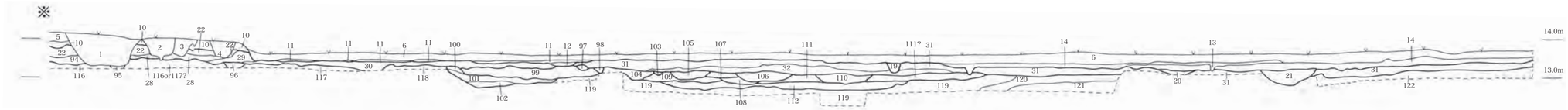
発行　（公財）岐阜市教育文化振興事業団
埋蔵文化財調査事務所
岐阜市芥見南山 3-10-1

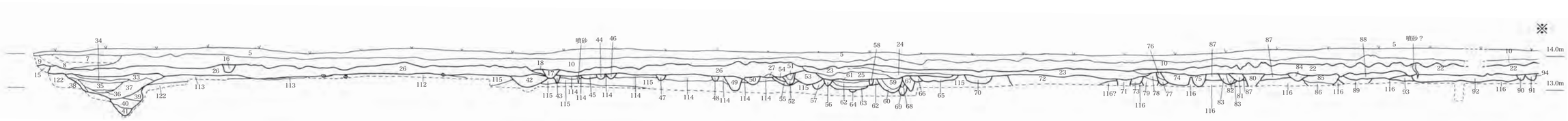
D区

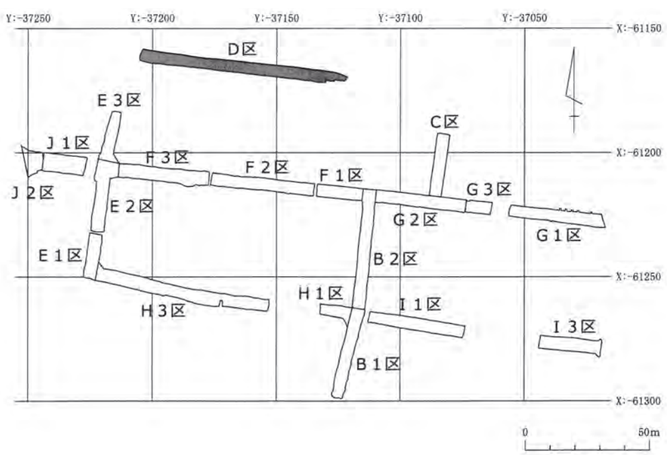




D区北壁セクション







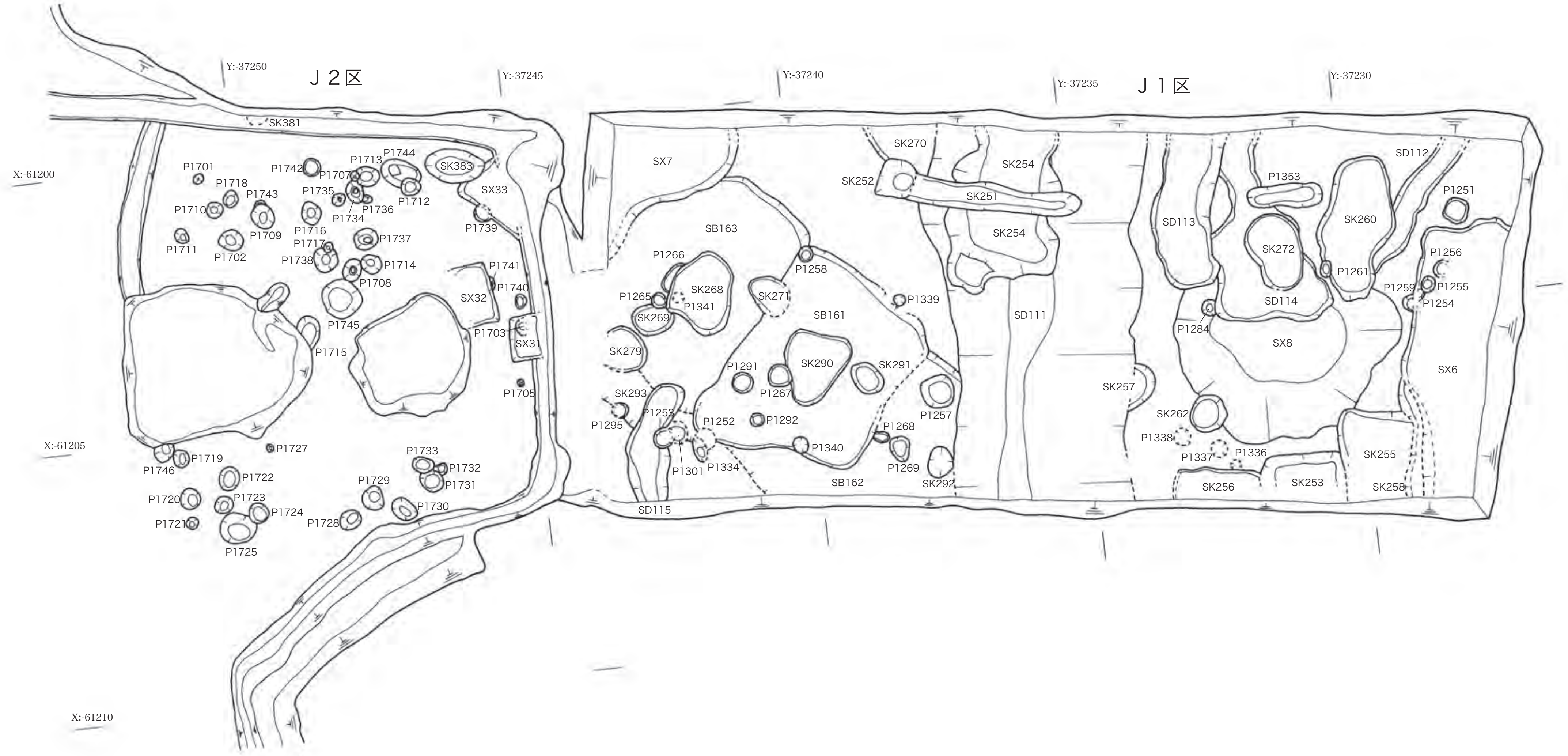
＜D区北壁土層名＞

1　撹乱
2　撹乱
3　撹乱
4　撹乱
5　暗茶褐色土
6　青灰色シルト　炭わずかに含む
7　観察なし
8　淡橙色土
9　暗茶褐色土　２～４㎝の礫混じる
10　茶褐色土
11　暗灰褐色砂質シルト　しまる
12　灰黄褐色砂質土　ややしまる
13　灰褐色砂質土　やや粘性あり
14　茶褐色砂質土　粘性あり
15　観察なし
16　茶褐色土　焼土わずかに含む
17　茶褐色砂質シルト　炭わずかに含む
18　茶褐色砂質シルト　黄褐色土ブロック混じる
19　茶褐色砂質土
20　黄茶褐色砂質土
21　（ＳＫ171）
22　淡茶褐色砂質土
23　淡青灰色砂質シルト
24　青灰色砂質シルト
25　観察なし
26　茶褐色シルト　１～２㎝の小礫混じる　炭少量含む
27　観察なし
28　淡青灰色砂質シルト
29　茶褐色土
30　灰色砂質土～灰褐色砂質シルト
31　黄茶褐色砂質土　小礫混じる
32　黄茶褐色砂質土　やや粘性あり
33　茶褐色シルト　１～２㎝の小礫混じる　炭少量含む
34　灰色シルト
35　灰黄褐色シルト
36　灰黄褐色シルト
37　淡茶褐色シルト　炭わずかに含む
38　青灰色シルト
39　淡灰褐色粘土
40　淡灰褐色粘土　３～10㎝の礫混じる　炭わずかに含む
41　灰色粘土
42　茶褐色砂質シルト　炭わずかに含む
43　暗褐色シルト　砂混じる
44　茶褐色砂質シルト
45　茶褐色シルト
46　淡茶褐色砂質シルト
47　茶褐色シルト
48　茶褐色シルト
49　茶褐色シルト　砂混じる　炭わずかに含む
50　淡茶褐色砂質シルト
51　淡茶褐色土
52　淡茶褐色シルト
53　茶褐色土
54　淡茶褐色シルト
55　茶褐色土
56　淡白黄色砂質土
57　淡黄色砂質土
58　観察なし
59　暗茶褐色シルト
60　淡黄灰色シルト
61　観察なし
62　観察なし
63　観察なし
64　観察なし
65　灰白褐色砂質シルト
66　淡黄褐色シルト　砂混じる
67　淡黄茶褐色砂質シルト
68　暗灰褐色シルト
69　茶褐色砂質シルト
70　灰白褐色砂質シルト
71　青灰～茶褐色砂質土
72　灰白褐色シルト
73　淡青灰色砂質土　わずかにシルト混じる
74　淡茶色土
75　茶褐色砂質シルト
76　灰褐色砂質土
77　茶灰色砂質土　黄褐色、灰色シルトブロック混じる
78　観察なし
79　茶褐色砂質シルト
80　淡茶褐色土
81　淡茶褐色砂質土
82　淡黄褐色砂質土
83　褐色土
84　茶褐色砂質土　黄褐色砂質ブロック混じる
85　黄褐色砂質シルト
86　茶褐色土　黄褐色土ブロック混じる
87　淡茶褐色土
88　淡茶褐色砂質土
89　茶褐色土
90　茶褐色砂質土　黄褐色砂質ブロック混じる
91　茶褐色砂質土　シルト混じる　炭わずかに混じる
92　茶褐色砂質土
93　観察なし
94　観察なし
95　暗灰褐色砂質土
96　灰色シルト　粘性あり
97　やや暗い黄茶褐色砂質土
98　やや暗い黄茶褐色砂質土
99　灰褐色砂質土
100　観察なし
101　灰黄褐色砂質シルト　ややしまる
102　灰黄褐色砂質シルト　ややしまる
103　やや暗い灰黄褐色砂質土　やや粘性あり
104　黄褐色砂質土　やや粘性あり
105　灰褐色砂質シルト
106　灰黄褐色砂質シルト
107　黄茶褐色砂質土
108　灰褐色砂質シルト
109　明黄褐色砂質土　粘性あり
110　黄茶褐色砂質土　やや粘性あり
111　明黄褐色砂質土
112　茶褐色砂質土　粘性あり　しまる
113　淡黄褐色砂
114　淡茶褐色砂質シルト
115　淡黄褐色砂質シルト
116　淡茶褐色砂質土
117　淡青灰色砂質土
118　暗灰褐色砂質土　わずかにシルト混じる
119　灰茶褐色砂質シルト　粘性あり　粒子細かい
120　黄茶褐色砂質土
121　黄茶褐色砂質土　120より粒子細かい
122　砂礫

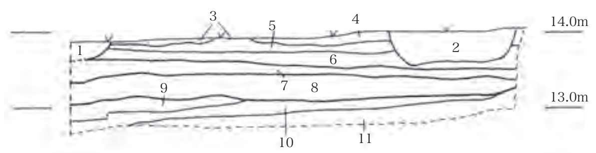
１～９：ⅰ層　10～14：ⅱ層　15,16：遺構
17：ＳＤ56　18～20：遺構　21：ＳＫ170
22～32：ⅲ層　33～41：ＳＤ85　42～58：遺構
59,60：ＳＤ60　61～96：遺構　97,98：遺構
99：ＳＫ137　100～102：ＳＫ142　103,104：遺構
105：ＳＤ58？　106：ＳＤ63　107：遺構
108：ＳＫ160　109：ＳＢ60　110～112：遺構
113～122：ⅳ層（地山）

0　5m

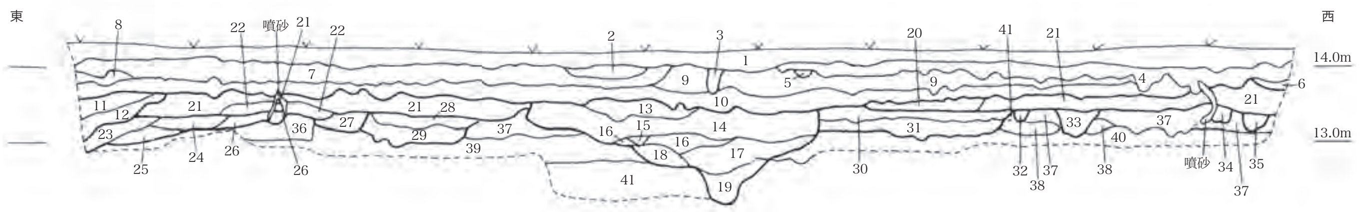
別添図１　鷲山市場遺跡Ｄ区全体図



Ｊ２区北壁セクション



Ｊ１区南壁セクション



＜Ｊ２区北壁土層名＞

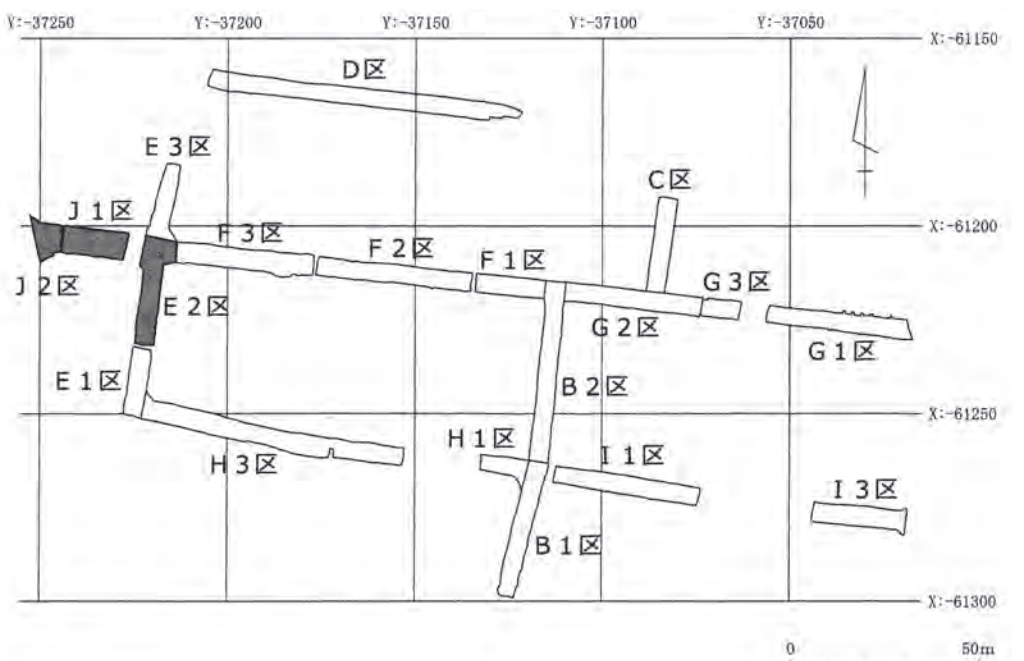
1	撹乱			
2	撹乱			
3	オリーブ褐色極細砂			
4	にぶい黄褐色極細砂			
5	暗褐色シルト		炭わずかに含む	
6	褐色シルト		炭わずかに含む	
7	褐色シルト	硬くしまる	にぶい黄褐色粘質土ブロックわずかに混じる	炭・焼土わずかに含む
8	褐色粘質土	しまる	にぶい黄褐色粘質土ブロックわずかに混じる	炭・焼土わずかに含む
9	にぶい黄褐色粘質土		灰黄褐色粘質土まだらに混じる	
10	にぶい黄褐色粘質土			
11	褐色細砂			

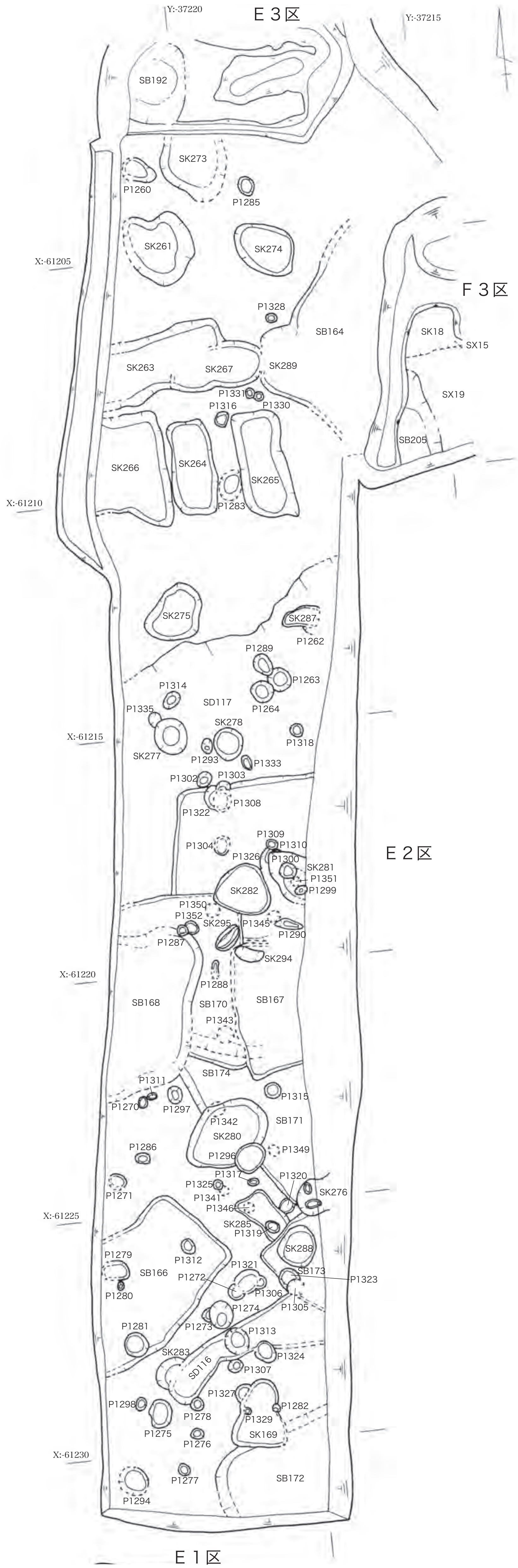
１～５：ｉ層　６：ⅱ層　７：ⅳ層　８：ｖ層　９～11：ⅶ層

＜Ｊ１区南壁土層名＞

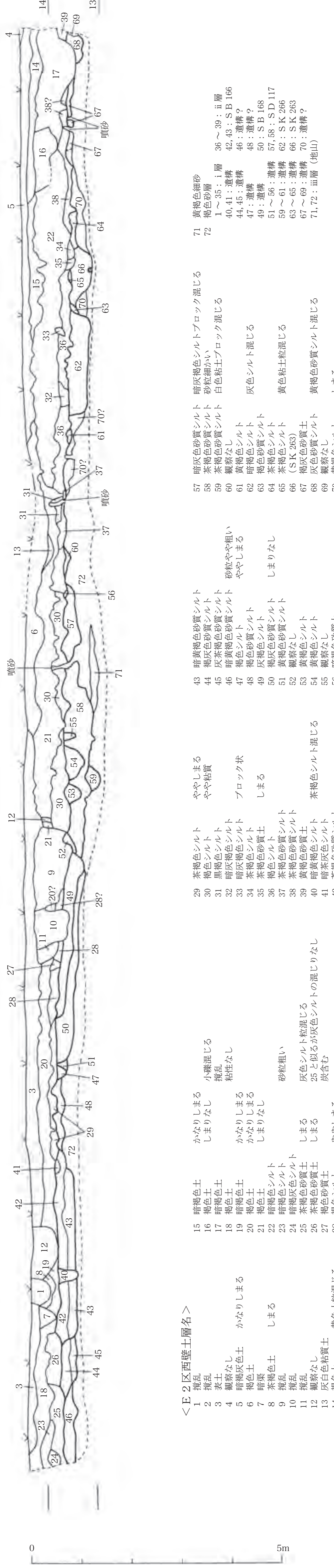
1	黒褐色砂質土	しまりなし	炭少量含む
2	黒褐色砂質土	しまりなし	炭多量に含む
3	観察なし		
4	黒灰色砂質土	しまりなし	炭少量含む
5	観察なし		
6	灰褐色砂質土		赤褐色粘質土ブロック混じる
7	淡灰褐色砂質土		粘性あり
8	黒褐色砂質土	しまりなし	
9	灰褐色砂質土	しまりなし	赤褐色粘質土まだらに混じる
10	黒褐色砂質土	しまりなし	炭少量含む
11, 12	（ＳＸ６）		
13	黒褐色砂質土		
13～19	（ＳＤ 111）		
20	灰褐色砂質土	しまる	
21	茶褐色砂質土	硬くしまる	淡灰褐色砂質土まだらに含む
22	黒褐色砂質土	硬くしまる	灰褐色粘質土ブロック混じる
23～25	（ＳＫ 258）		
26	（ＳＫ 255）		
27	（ＳＫ 253）		
28, 29	（ＳＫ 256）		
30, 31	（ＳＢ 162）		
32	黒褐色シルト		灰色粘質土、黒色砂多量にまだらに混じる
33	黒褐色シルト	硬くしまる	黒色砂多量に混じる　炭少量含む
34	黒褐色細砂	しまりなし	
35	灰褐色砂質土	しまりなし	
36	黒色粗砂		黄褐色粗砂少量混じる
37	灰褐色シルト		
38	黄褐色砂質土	しまりなし	黒色砂多量に混じる
39	淡灰褐色砂質土		赤褐色粘質土多量に混じる
40	黄褐色細砂	しまりなし	淡灰褐色細砂ブロック混じる
41	観察なし		

１～９：ｉ層　10：ⅱ層　11, 12：ＳＸ６
13～19：ＳＤ 111　20～22：ⅲ層　23～25：ＳＫ 258
26：ＳＫ 255　27：ＳＫ 253　28, 29：ＳＫ 256
30, 31：ＳＢ 162　32～35：遺構　36～41：ⅳ層（地山）





Ｅ２区西壁セクション

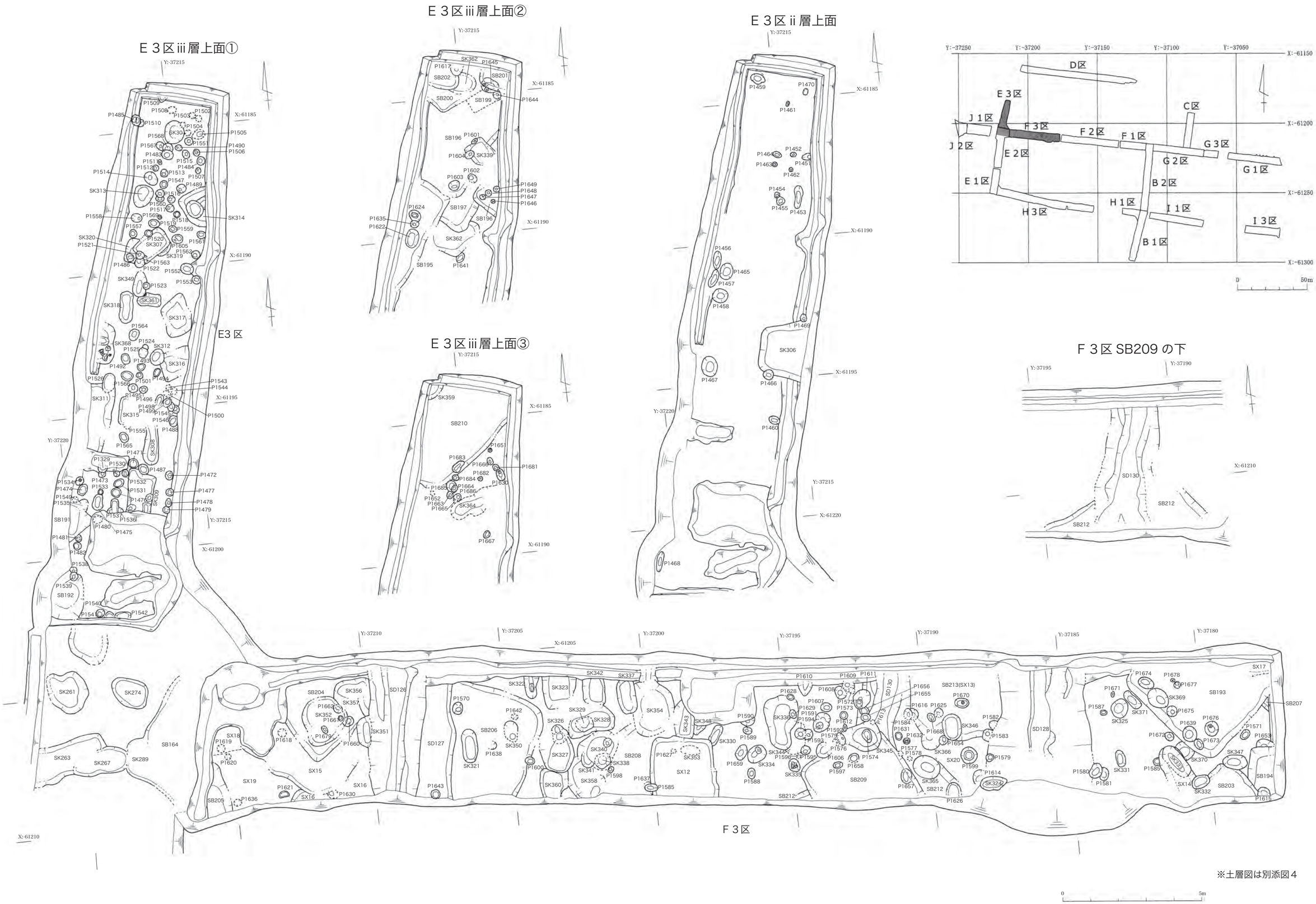


＜Ｅ２区西壁土層名＞

1	撹乱		
2	撹乱		
3	表土		
4	観察なし		
5	暗褐灰色土	かなりしまる	
6	褐色土		
7	暗渠		
8	茶褐色土	しまる	
9	撹乱		
10	撹乱		
11	撹乱		
12	観察なし		
13	灰白色粘質土		
14	褐色土		黄色土粒混じる
15	暗褐色土	かなりしまる	
16	褐色土	しまりなし	小礫混じる
17	暗褐色土		撹乱
18	褐色土		粘性なし
19	暗褐色土	かなりしまる	
20	褐色土	かなりしまる	
21	褐色土	しまりなし	
22	暗褐色シルト		
23	暗褐色シルト		砂粒粗い
24	暗褐灰色シルト		
25	茶褐色砂質土	しまる	灰色シルト粒混じる
26	茶褐色砂質土	しまる	25 と似るが灰色シルトの混じりなし
27	褐色砂質土		炭含む
28	褐色シルト	ややしまる	
29	茶褐色シルト	ややしまる	
30	褐色シルト	やや粘質	
31	黒褐色シルト		
32	暗灰褐色シルト		
33	暗灰褐色シルト	ブロック状	
34	茶褐色シルト		
35	茶褐色砂質土	しまる	
36	褐色シルト		
37	茶褐色砂質シルト		
38	茶褐色砂質シルト		
39	黄褐色砂質土		
40	暗黄褐色シルト		茶褐色シルト混じる
41	暗茶灰色シルト		
42	茶褐色砂質シルト		
43	暗黄褐色砂質シルト		
44	褐灰色砂質シルト		
45	灰茶褐色砂質シルト		
46	暗黄褐色砂質シルト	砂粒やや粗い	
47	褐色シルト	ややしまる	
48	褐色砂質シルト		
49	灰褐色シルト		
50	褐灰色砂質シルト	しまりなし	
51	黄褐色砂質シルト		
52	観察なし		
53	黄褐色シルト		
54	黄褐色シルト		
55	観察なし		
56	暗褐色砂質土		
57	暗灰色砂質シルト		暗灰褐色シルトブロック混じる
58	褐色砂質シルト		砂粒細かい
59	茶褐色砂質シルト		白色粘土ブロック混じる
60	観察なし		
61	黄褐色シルト		
62	暗褐色シルト		灰色シルト混じる
63	褐色砂質シルト		
64	茶褐色シルト		
65	茶褐色シルト		黄色粘土粒混じる
66	（ＳＫ 263）		
67	褐灰色砂質土		
68	灰色砂質シルト		黄褐色砂質シルト混じる
69	観察なし		
70	黄褐色シルト	しまる	
71	黄褐色細砂		
72	褐色砂層		

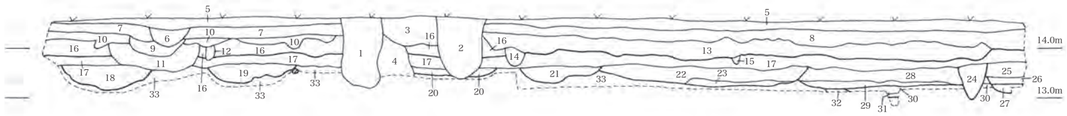
１～35：ｉ層　36～39：ⅱ層
40, 41：遺構　42, 43：ＳＢ 166
44, 45：遺構　46：遺構？
47：遺構　48：遺構？
49：遺構　50：ＳＢ 168
51～56：遺構　57, 58：ＳＤ 117
59～61：遺構　62：ＳＫ 266
63～65：遺構　66：ＳＫ 263
67～69：遺構　70：遺構？
71, 72：ⅲ層（地山）

別添図２　鷺山市場遺跡Ｅ２・Ｊ１・Ｊ２区全体図



別添図３　鷺山市場遺跡Ｅ３・Ｆ３区全体図

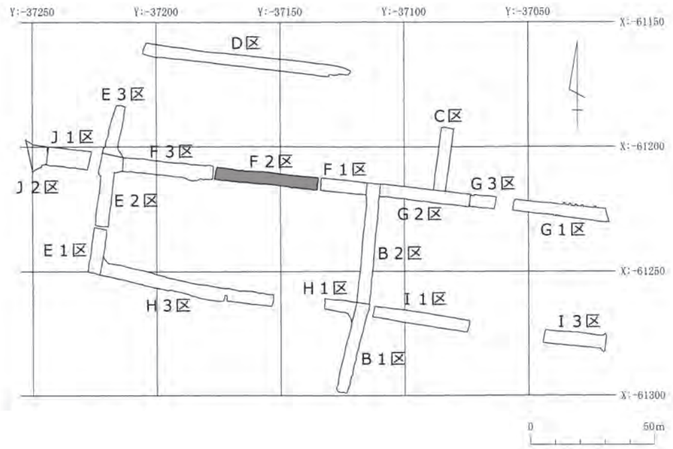
Ｅ３区西壁セクション



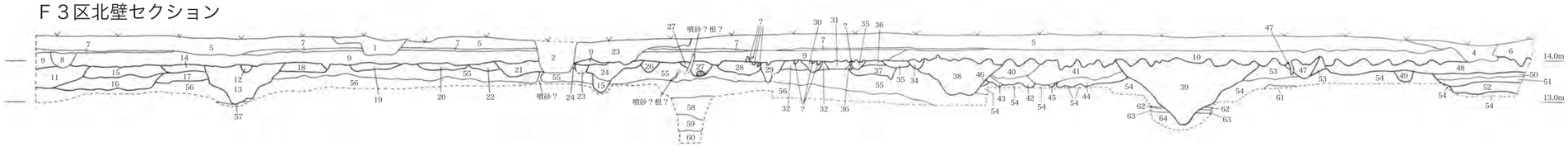
＜Ｅ３区西壁土層名＞

1	撹乱		
2	淡灰褐色粘砂質土	しまりなし	
3	撹乱		
4	撹乱？		
5	礫		
6	撹乱		
7	明褐色土	硬くしまる	砂岩多量に含む
8	褐色砂質土	しまりなし	礫混じる
9	撹乱		
10	暗褐色土	硬くしまる	礫混じる　炭少量含む
11	撹乱		
12	オリーブ灰褐色砂質土	しまりなし	
13	褐色砂質土	しまる	礫多量に混じる
14	暗褐色細砂	しまりなし	円礫含む
15	暗褐色砂質土	しまる	炭若干含む
16	黄褐色砂質土	硬くしまる	礫多量に混じる
17	暗褐色砂質土	しまる	小礫多量に含む
18	暗褐色シルト質砂質土		
19	暗褐色砂質土	しまる	褐色細砂ブロック混じる
20	暗褐色砂質土	しまる	鉄分混じる　炭少量含む
21	暗褐色砂質土	しまる	礫少量混じる　黄褐色細砂ブロック混じる
22	暗褐色砂質土	硬くしまる	やや粘性あり
23	暗褐色砂質土	硬くしまる	黄褐色砂質土ブロック混じる
24	黒褐色粘質土	硬くしまる	
25	黒褐色粘質土	硬くしまる	
26	黒褐色粘質土	硬くしまる	炭若干含む
27	暗褐色粘質土	硬くしまる	黄色粘質土ブロック混じる
28	黒褐色粘質土	硬くしまる	
29	黒褐色粘質土	硬くしまる	黄色粘質土ブロック混じる
30	暗褐色粘質土	硬くしまる	
31	黄褐色粘質土	硬くしまる	暗灰褐色粘質土ブロック混じる
32	黄色粘質土	硬くしまる	
33	褐色砂質土	しまる	

１～15：ⅰ層　16：ⅱ－１層　17：ⅱ－２層
18：ＳＢ 192　19：ＳＢ 191　20：ＳＫ 311
21：ＳＫ 368　22, 23：ＳＢ 195　24：Ｐ 1485
25, 26：ＳＢ 202　27：ＳＫ 359　28, 29：ＳＢ 196
30, 31：ＳＢ 210　32, 33：ⅲ層（地山）



Ｆ３区北壁セクション

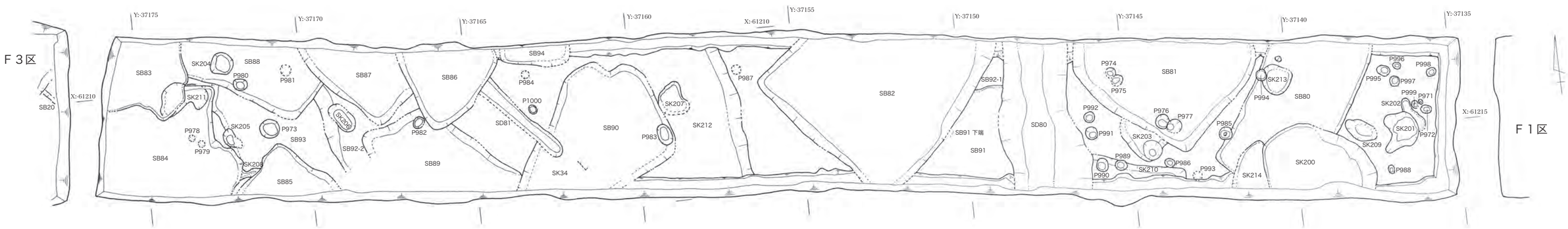


＜Ｆ３区北壁土層名＞

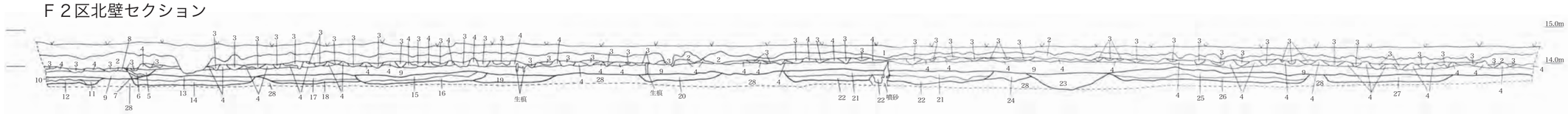
1	撹乱		
2	撹乱		
3	撹乱		
4	撹乱		
5	明褐色土	硬くしまる	砂岩多量に混じる
6	褐色砂質土	しまりなし	小礫混じる
7	灰色シルト質細砂	硬くしまる	
8	観察なし		
9	暗褐色砂質シルト	硬くしまる	小礫混じる　炭わずかに含む
10	褐色砂質土	しまりなし	小礫混じる　炭少量含む
11	暗褐色砂質土	硬くしまる	
12	褐色砂質土	しまりなし	小礫混じる
13	（ＳＤ 126）		
14	褐色砂質土	しまりなし	
15	黒褐色砂質土	硬くしまる	小礫混じる
16	褐色砂質土	硬くしまる	
17	暗褐色砂質土	硬くしまる	
18	黒褐色砂質土	硬くしまる	
19	黒褐色砂質土	硬くしまる	焼土少量含む
20	暗茶褐色砂質土	硬くしまる	炭少量含む
21	暗茶褐色砂質土	しまる	
22	暗褐色砂質土	硬くしまる	炭少量含む
23	黒褐色砂質土	しまりなし	炭、焼土多量に含む
24	暗褐色砂質土	硬くしまる	褐色細砂ブロック混じる
25	暗褐色シルト質細砂	硬くしまる	
26	暗褐色～黒褐色砂質土	しまる	
27	暗褐色砂質土	しまる	底に石あり
28	暗茶褐色砂質土	硬くしまる	小礫多量に混じる
29	暗褐色砂質土	硬くしまる	褐色細砂ブロック混じる
30	黒褐色粘砂質土	硬くしまる	炭少量含む
31	黒褐色粘質土	硬くしまる	炭少量含む
32	黒褐色粘砂質土	硬くしまる	炭、焼土少量含む
33	黒褐色粘砂質土	硬くしまる	灰褐色シルトブロック混じる
34	黒褐色粘砂質土	しまりなし	炭、焼土非常に多量に混じる
35	黒褐色粘砂質土	硬くしまる	灰褐色細砂帯状に混じる
36	暗褐色粘砂質土	硬くしまる	
37	褐色粘砂質土	硬くしまる	暗褐色粘質土ブロック混じる
38	（ＳＤ 130）		
39	（ＳＤ 128）		
40	褐色砂質土	硬くしまる	
41	黒色砂質土	硬くしまる	
42	暗褐色砂質土	硬くしまる	灰褐色細砂ブロック混じる
43	暗灰褐色細砂質土	しまる	暗褐色砂質土ブロック混じる
44	褐色砂質土	しまる	暗褐色砂質土ブロック混じる
45	暗褐色砂質土	しまる	
46	暗褐色砂質土	しまる	
47	黒褐色砂質土	しまる	褐色細砂ブロック混じる
48	黒褐色粘砂質土	しまる	褐色細砂ブロック混じる
49	暗褐色砂質土	しまる	
50	暗褐色砂質土	しまる	炭含む
51	暗褐色砂質土	しまる	黄褐色細砂ブロック混じる
52	褐色粘砂質土		暗褐色砂質土ブロック混じる
53	褐色粘砂質土	硬くしまる	
54	褐色細砂	しまる	
55	褐色砂質土		
56	褐色粗砂		
57	褐色粗砂		礫混じる
58	褐色粗砂	硬くしまる	細砂混じる
59	褐色粗砂	しまりなし	
60	砂礫		
61	観察なし		
62	茶褐色粘砂質土	しまる	
63	褐色粘砂質土	しまる	
64	褐色粘質土	しまる	

１～６：ⅰ層　７：ⅱ－１層？　８：遺構？
９, 10：ⅱ－２層　11：ＳＸ 18　12：遺構？
13：ＳＤ 126　14, 15：遺構　16：ＳＢ 204
17：ＳＸ 15　18：ＳＤ 127　19：遺構
20：ＳＫ 322　21：ＳＫ 342　22：ＳＫ 323
23：遺構　24, 25：ＳＤ 129　26 ～ 37：遺構
38：ＳＤ 130　39：ＳＤ 128　40 ～ 45：ＳＢ 213
46：遺構？　47：遺構　48：ＳＢ 193
49：遺構　50, 51：ＳＢ 209　52：ＳＸ 17
53 ～ 64：ⅲ層（地山）

Ｆ２区



Ｆ２区北壁セクション



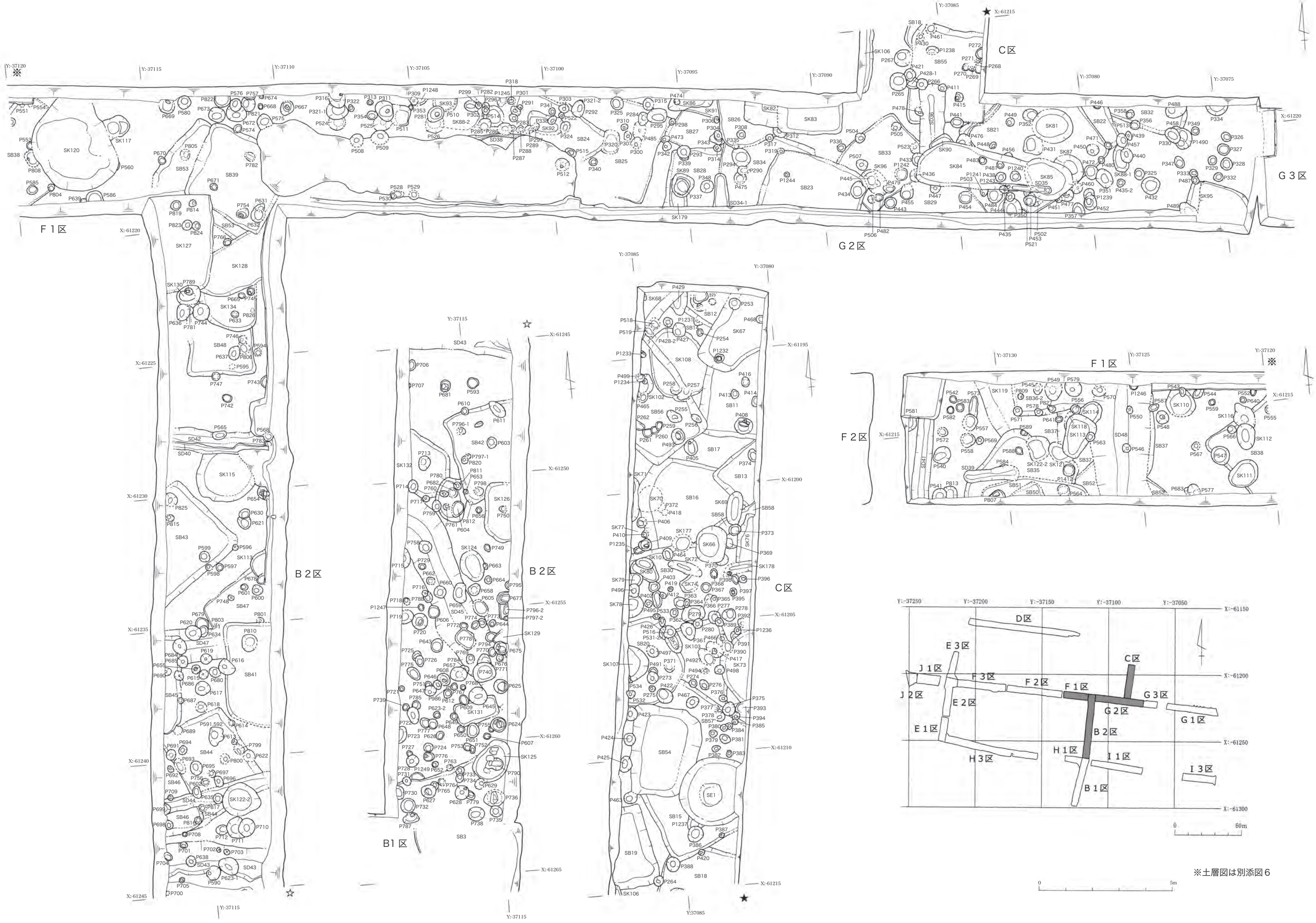
＜Ｆ２区北壁土層名＞

1	黄褐色シルト混細砂～中粒砂	小礫わずかに含む
2	黄褐色シルト混極細砂～細砂	
3	黄褐色シルト混極細砂～細砂	茶褐色シルト混極細砂ブロック混じる
4	茶褐色シルト混極細砂	小礫わずかに混じる
5	暗褐色シルト混極細砂	鉄分混じる
6	茶褐色シルト混細砂	炭、焼土多量に含む
7	茶褐色シルト混細砂	炭、焼土わずかに含む
8	茶褐色シルト混極細砂	小礫わずかに含む
9	暗褐色シルト混極細砂	鉄分混じる
10 ～ 12	（ＳＢ 83）	
13, 14	（ＳＢ 88）	
15, 16	（ＳＢ 86）	
17, 18	（ＳＢ 87）	
19	（ＳＢ 94）	
20	（ＳＫ 12）	
21, 22	（ＳＢ 82）	
23	（ＳＤ 80）	
24	（遺構）	
25, 26	（ＳＢ 81）	
27	（ＳＢ 80）	
28	黄灰色細砂～中粒砂	

１～３：ⅰ層
４～９：ⅱ層
28：ⅲ層（地山）

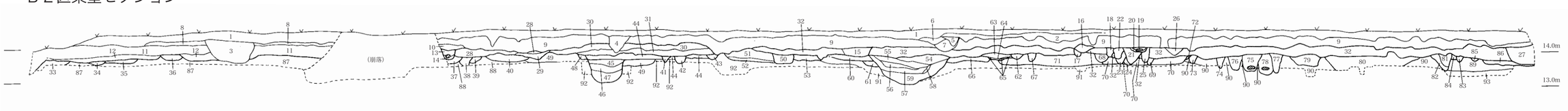
0　5m

別添図４　鷲山市場遺跡Ｅ３・Ｆ３区土層図・Ｆ２区全体図



別添図５　鷲山市場遺跡Ｂ２・Ｃ・Ｆ１・Ｇ２区全体図

Ｂ２区東壁セクション

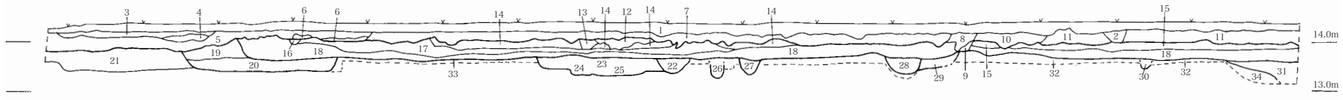


＜Ｂ２区東壁土層名＞

1	表土	
2	暗茶褐色土	ややしまりなし　炭わずかに含む
3	暗茶褐色土	しまりなし
4	淡茶褐色砂質シルト	しまりなし
5	灰黒色土	しまりなし
6	淡茶褐色砂質シルト	しまりなし
7	淡灰褐色砂	しまりなし
8	観察なし	
9	暗茶褐色砂質シルト	ややしまりなし
10	淡茶褐色砂	しまりなし
11	観察なし	
12	茶褐色砂質シルト	しまる　淡青灰色シルト斑
13	茶褐色土	ややしまる
14	淡茶褐色砂	しまりなし
15	茶褐色粘質土	ややしまりなし　粘性強い
16	茶褐色シルト	ややしまる
17	茶褐色シルト	しまる
18	茶褐色シルト	しまる
19	茶褐色シルト	しまる
20	淡茶褐色シルト	しまる
21	淡茶褐色砂質シルト	しまる
22	淡茶褐色砂質シルト	しまる
23	淡茶褐色砂質シルト	
24	茶褐色土	しまる
25	茶褐色シルト	しまる　粘性やや強い
26	茶褐色シルト	しまる
27	暗茶褐色土	しまる
28	淡茶褐色土	しまる
29	淡茶褐色土	しまる
30	淡茶褐色土	しまる
31	茶褐色砂質シルト	しまる
32	茶褐色シルト	しまる　砂混じる
33	（ＳＢ 53）	
34	暗茶褐色砂質シルト	しまる
35	（ＳＫ 128）	
36	茶褐色土	しまる
37	茶灰色砂質シルト	ややしまる
38	暗茶灰色砂質シルト	ややしまる
39	茶灰色砂質シルト	ややしまる
40	茶褐色砂質シルト	しまる
41	淡灰褐色砂質シルト	しまる
42	茶褐色土	しまる
43	淡茶褐色砂質シルト	しまる
44	（ＳＢ 41）	
45	茶褐色土	しまる
46	茶褐色土	しまる
47	茶褐色砂質シルト	しまる　粘性やや強い
48	茶褐色粘質土	しまる
49	（ＳＢ 47）	
50	茶褐色シルト	しまる
51	茶褐色土	しまる
52	茶褐色土	しまる
53	茶褐色シルト	しまる　砂混じる
54	茶褐色砂質シルト	しまる
55	茶褐色土　しまる	
56	茶褐色砂質シルト	しまる
57	茶褐色砂	ややしまる
58	茶褐色砂	しまりなし　砂粒やや粗い
59	淡茶褐色砂質シルト	しまる
60	暗茶褐色土	しまる
61	淡茶褐色砂質シルト	しまる
62	茶灰色シルト	しまる
63	淡茶褐色土	しまる
64	灰色砂質シルト	しまる
65	灰橙褐色シルト	非常に硬くしまる
66	茶褐色土	しまる
67	茶褐色シルト	しまる
68	茶褐色シルト	しまる
69	（ＳＢ 42）	
70	淡茶褐色砂質シルト	しまる
71	褐色シルト	しまる　淡黄褐色斑
72	茶褐色シルト	しまる
73	淡茶褐色シルト	しまる
74	暗茶褐色シルト	しまる
75	暗茶褐色土	しまる　75 より明るい　茶褐色土ブロック混じる　炭、焼土含む
76	暗茶褐色土	しまる　茶褐色土ブロック混じる　炭、焼土含む
77	茶褐色土	しまる
78	暗茶褐色土	しまる　茶褐色土ブロック混じる　炭、焼土含む
79	暗茶褐色土	しまる　75 より明るい　茶褐色土ブロック混じる　炭、焼土含む
80	茶褐色シルト	しまる
81	暗茶褐色土	しまる　茶褐色土ブロック混じる　炭、焼土含む
82	観察なし	
83	淡茶褐色土	しまる
84	観察なし	
85	淡茶褐色土	しまる
86	（ＳＢ 3）	
87	茶褐色砂質シルト	ややしまる
88	淡茶褐色シルト	ややしまりなし　砂混じる
89	淡黄褐色砂質シルト	しまる
90	茶褐色砂質シルト	しまる
91	淡茶褐色砂質シルト	
92	淡茶褐色砂質シルト	しまる　やや粘性あり
93	茶褐色粗砂	しまりなし

1～9：ⅰ層　10～12：ⅱ層　13,14：Ｐ 654
15～27：遺構　28～32：ⅲ層　33：ＳＢ 53
34：遺構　35：ＳＫ 128　36～43：遺構
44：ＳＢ 41　45～47：ＳＤ 47　48：遺構
49：ＳＢ 47　50：ＳＤ 44　51～53：遺構
54～59：ＳＤ 43　60～70：遺構　71：ＳＢ 42
72～79：遺構　80：ＳＤ 54　81～85：遺構
86：ＳＢ 3　87～93：ⅳ層（地山）

Ｃ１区西壁セクション

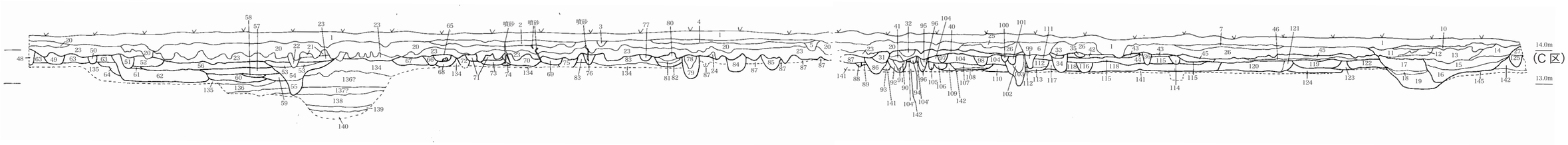


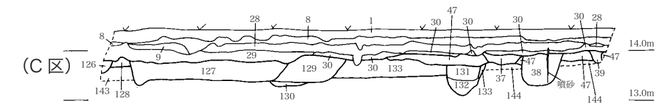
＜Ｃ１区西壁土層名＞

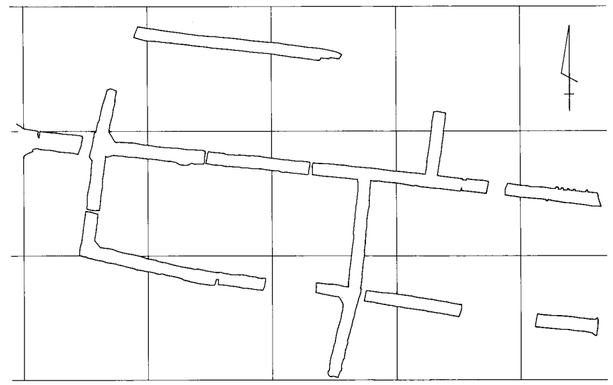
1	灰色土	小礫多量に混じる
2	灰茶褐色土	ややしまる　小礫少量混じる
3	暗灰色土	ややしまりなし
4	茶褐色砂質土	黄褐色砂質土ブロック混じる
5	茶褐色砂質土	しまる　灰色土まだらに混じる　小礫混じる
6	淡茶褐色砂質土	灰白色土まだらに混じる
7	灰茶褐色土	ややしまる　淡茶褐色砂質土、小礫少量混じる
8	灰茶褐色土	ややしまる　淡茶褐色砂質土、小礫少量混じる　暗青灰色多め
9	淡茶褐色砂質土	しまる　青灰色弱粘質土、灰色砂質土まだらに混じる
10	灰茶褐色土	ややしまる　淡茶褐色砂質土、小礫少量混じる
11	灰茶褐色土	ややしまる　小礫少量混じる
12	茶褐色砂質土	黄褐色砂質土まだらに混じる
13	暗灰色砂質土	しまりなし　灰少量混じる
14	淡茶褐色砂質土	暗青灰色弱粘質土ブロック混じる
15	淡茶褐色砂質土	しまる　灰色砂質土まだらに混じる
16	暗灰色砂質土	しまりなし
17	暗茶褐色砂質土	青灰色砂質土ブロック混じる
18	青灰色弱粘質土	茶褐色砂質土、鉄分混じる
19	暗茶褐色弱粘質土	灰色土まだらに、小礫少量混じる
20	暗茶褐色弱粘性砂質土	灰色土まだらに、小礫多量に混じる
21	黒褐色弱粘質土	しまる　小礫多量に、灰色土まだらに混じる
22	観察なし	
23	観察なし	
24	観察なし	
25	暗茶褐色粘性砂質土	焼土、炭やや多量に混じる
26	観察なし	
27	観察なし	
28	黒褐色弱粘質土	しまる　茶褐色弱粘質土ブロック混じる　炭、焼土含む
29	暗茶褐色弱粘質土	しまる　茶褐色弱粘質土混じる
30	観察なし	
31	黒褐色弱粘質土	しまる　黄褐色弱粘質土ブロック混じる
32	暗茶褐色弱粘質土	しまる　灰色土まだらに混じる
33	黄茶褐色砂質土	灰色砂質土混じる
34	灰黄褐色砂質土	しまる　茶褐色砂質土混じる

1～4：ⅰ層　5～11：ⅱ層　12～18：ＳＤ 33
19,20：ＳＢ 19？　21～30：遺構　31：ＳＫ 68
32～34：ⅳ層（地山）

Ｆ１・Ｇ２区北壁セクション







＜Ｇ２・Ｆ１区土層名＞

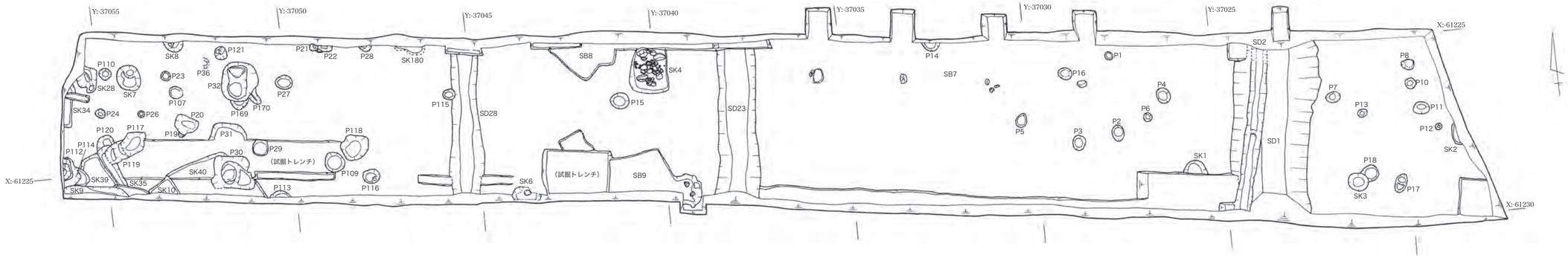
1	茶褐色土	しまりなし
2	淡茶褐色土	しまる
3	淡茶褐色土	しまる
4	茶褐色土	ややしまりなし
5	淡茶褐色土	しまる
6	茶灰色砂質シルト	しまりなし　粘性強い
7	観察なし	
8	暗茶褐色土	ややしまる　1より暗い
9	暗茶褐色土	しまりなし
10	茶灰色土	しまりなし　灰色土斑
11	茶褐色土	ややしまりなし　灰色土斑
12	淡茶灰色土	ややしまりなし　灰色土斑
13	淡灰褐色土	しまりなし　灰色土斑
14	灰色砂質シルト	しまる　灰色砂ブロック状に混じる
15	暗青灰色シルト	ややしまる　暗灰色砂ブロック混じる　炭含む
16	暗青灰色シルト	しまる
17	灰色砂質シルト	ややしまる
18	灰色シルト	しまる
19	灰色砂	しまりなし
20	茶褐色土	ややしまる
21	茶褐色土	しまる
22	茶灰色土	しまる　灰白色土斑
23	淡明茶褐色土	しまる　灰白色土斑　炭、焼土含む
24	暗茶褐色土	しまる　炭、焼土含む
25	茶褐色土	しまりなし
26	茶褐色土	しまりなし　焼土含む
27	淡茶灰色土	しまる　灰白色土斑
28	茶褐色砂質シルト	しまる　炭含む
29	淡茶褐色土	しまる
30	淡茶褐色土	しまる
31	茶褐色砂質シルト	しまる
32	茶褐色シルト	しまる　砂混じる
33	茶褐色砂	ややしまる　炭、焼土多量に含む
34	茶褐色土	しまる　焼土わずかに含む
35	茶灰色土	しまる
36	観察なし	
37	暗茶褐色土	しまる　炭含む
38	淡茶褐色砂質シルト	しまりなし
39	茶褐色土	ややしまる
40	淡茶褐色土	しまる　灰色砂斑　炭、焼土多量に含む
41	茶褐色土	しまる
42	淡茶灰色土	しまる
43	淡茶褐色土	しまる
44	観察なし	
45	茶灰色土	しまりなし　灰色土斑
46	茶灰色土	しまる
47	淡茶褐色土	しまる
48	茶褐色砂質シルト	しまる
49	茶褐色砂質シルト	しまる
50	茶褐色土	しまる
51	茶褐色土	しまる
52	茶褐色土	しまる
53	茶褐色砂質シルト	しまる　炭含む
54	暗茶灰色砂	ややしまる　炭含む
55	暗茶褐色砂	ややしまりなし　青灰色砂ブロック混じる
56	暗茶灰色土	しまる
57	暗茶褐色砂質シルト	しまる　炭わずかに含む
58	暗茶褐色土	しまる　炭わずかに含む
59	淡灰褐色砂	ややしまる　シルト混じる
60	淡灰黄色砂	ややしまる　シルト混じる
61	茶褐色土	しまる
62	暗茶褐色砂質シルト	しまる　炭含む
63	茶褐色土	しまる　炭、焼土含む
64	茶褐色砂質シルト	しまる
65	茶灰色土	ややしまる　炭わずかに含む
66	茶灰色砂質シルト	しまる
67	茶灰色砂質シルト	しまる
68	茶褐色砂質シルト	しまる
69	茶褐色土	しまる
70	暗茶褐色土	しまる　暗灰褐色シルトブロック混じる
71	茶褐色土	しまる
72	暗茶褐色土	しまる
73	淡茶褐色砂質シルト	しまる
74	茶灰色土	しまる
75	暗茶褐色土	しまる　淡茶褐色シルトブロック混じる
76	淡茶褐色砂質シルト	しまる
77	茶褐色土	しまる
78	茶褐色土	炭、焼土多量に含む
79	茶褐色土	ややしまる
80	茶褐色土	しまる　炭、焼土含む
81	暗灰褐色砂質シルト	しまる
82	茶褐色砂質シルト	ややしまる　暗灰褐色シルトブロック混じる
83	暗茶灰色砂質シルト	しまる
84	茶褐色土	しまる　暗灰褐色シルトブロック混じる　灰白色土斑
85	暗茶褐色土	しまる　炭、焼土含む　灰白色土斑
86	茶褐色砂質シルト	しまる
87	茶褐色土	ややしまる　灰白色土斑
88	茶褐色砂	しまる
89	茶灰色砂	しまる
90	淡茶褐色砂質シルト	ややしまる
91	暗黄褐色砂質シルト	しまる
92	暗灰褐色砂質シルト	ややしまる
93	茶褐色砂質シルト	しまる
94	暗茶灰色砂質シルト	しまる
95	暗茶褐色砂質シルト	しまる
96	暗茶灰色砂質シルト	しまる
97	暗茶褐色砂質シルト	しまる　灰色シルト斑
98	茶褐色砂質シルト	しまる
99	暗茶灰色砂質シルト	しまる　炭、焼土わずかに含む
100	茶褐色土	しまる　焼土わずかに含む
101	茶褐色砂質シルト	しまる
102	茶褐色砂質シルト	しまる
103	淡茶褐色砂質シルト	しまる　黄褐色砂質シルトブロック混じる
104	茶灰色砂質シルト	しまる
104'	茶褐色砂質シルト	しまる
105	暗茶灰色砂質シルト	しまる
106	暗茶灰色砂質シルト	しまる
107	灰褐色砂質シルト	しまる
108	淡茶灰色砂質シルト	しまる
109	暗茶灰色砂質シルト	しまる
110	暗茶褐色砂質シルト	しまる　黄褐色砂質シルトブロック混じる
111	茶褐色砂質シルト	しまる
112	淡茶灰色砂質シルト	しまる
113	灰褐色シルト	しまる
114	暗茶褐色土	しまる
115	淡茶褐色土	しまる
116	灰褐色シルト	しまる
117	茶灰色砂質シルト	しまる
118	暗茶褐色砂質シルト	しまる　淡茶褐色砂質シルトブロック混じる
119	茶褐色シルト	しまる
120	淡茶灰色シルト	しまる
121	淡灰白褐色砂質シルト	しまる
122	茶灰色シルト	しまる
123	灰褐色シルト	しまる
124	茶褐色シルト	しまる
125	茶褐色土	しまる
126	（ＳＢ 11）	
127	（ＳＢ 21）	
128	暗茶褐色土	非常にしまる
129	（ＳＢ 22）	
130	暗灰褐色砂質シルト	しまりなし　粘性やや強い
131	暗茶褐色砂質シルト	しまる　粗砂、黄褐色シルトブロック混じる
132	灰色砂質シルト	ややしまる　黄褐色シルトブロック混じる　やや粘性強い
133	茶褐色砂質シルト	しまる　黄褐色、灰色砂質シルト斑
134	淡茶褐色砂	しまりなし　シルト混じる
135	茶褐色砂	ややしまりなし
135'	暗茶褐色砂質シルト	しまる
136	暗黄灰色砂	しまりなし　やや砂粒粗い
137	茶灰色砂質シルト	ややしまりなし
138	暗黄灰色砂	しまりなし　やや砂粒粗い
139	観察なし	
140	観察なし	
141	茶褐色砂質シルト	ややしまりなし
142	淡茶褐色砂質シルト	ややしまる
143	茶褐色砂質シルト	しまる
144	茶褐色砂	ややしまる
145	砂礫	

1～10：ⅰ層　11～16：ＳＫ 82　17～19：ＳＫ 83
20～30：ⅱ層　31～39：遺構　40～47：ⅲ層
48：遺構　49：ＳＤ 41　50～52：遺構
53～55：ＳＤ 48　56～61：遺構　62：ＳＫ 119
63～77：遺構　78,79：Ｐ 580　80～82：Ｐ 669？
83：遺構　84：Ｐ 822　85：Ｐ 757
86：Ｐ 316　87～103：遺構　104：ＳＢ 24
105～117：遺構　118：ＳＢ 25　119：ＳＫ 86
120,121：遺構　122：ＳＢ 26　123：ＳＫ 92
124,125：遺構　126：ＳＢ 11　127：ＳＢ 21
128：遺構　129：ＳＢ 22　130,131：遺構
132：遺構　133：ＳＢ 31　134～145：ⅳ層（地山）

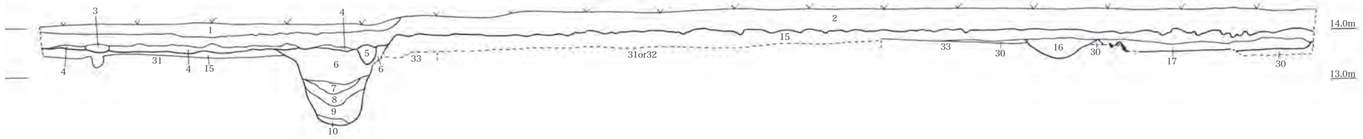
0　5m

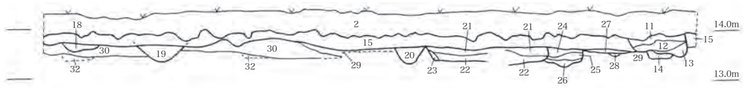
別添図６　鷺山市場遺跡Ｂ２・Ｃ１・Ｇ２・Ｆ１区土層図

Ｇ１区



Ｇ１区南壁セクション



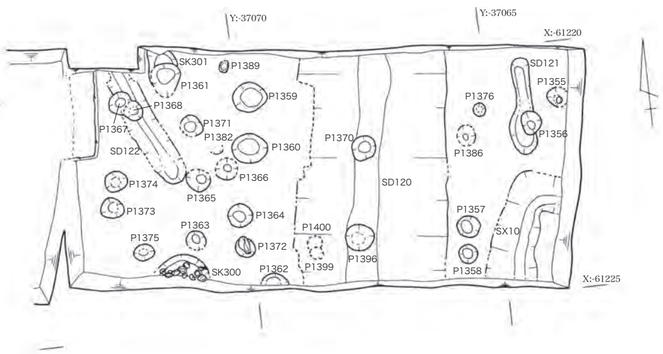


＜Ｇ１区南壁土層名＞

1	観察なし	12	礫	23	黒褐色土	１，２：ⅰ層	３，４：ⅱ層
2	暗灰色土	13	茶褐色砂質土　小礫混じる	24	暗茶褐色土	５：ＳＤ２	６～10：ＳＤ１
3	観察なし	14	黄褐色粘質土	25	黒褐色土　茶褐色粘質土	11～13：遺構	14：ＳＫ39
4	観察なし	15	黄褐色砂質土	26	観察なし	15：ⅲ層	16：ＳＤ23
5	（ＳＤ２）	16	暗褐色土　やや粘質	27	暗茶褐色粘質土	17：ＳＢ９	18：ＳＫ６
6	灰色砂質土	17	褐色土　やや粘質	28	暗褐色粘質土	19：遺構	20：Ｐ113
7	黄色砂	18	暗褐色土	29	黄色粘質土	21～23：ＳＫ40	24～26：ＳＫ10
8	灰色粘質土　礫混じる	19	茶褐色土　やや粘質	30	暗茶褐色砂質土	27：ＳＫ35	28：遺構
9	茶褐色砂礫	20	暗褐色粘質土	31	黄色赤砂質土	29～33：ⅳ～ⅵ層（地山）	
10	褐色粘土	21	茶褐色土　黒色土ブロック混じる	32	黄色砂質土		
11	暗茶褐色土　やや粘質	22	黄色砂質土　黒色土ブロック混じる	33	礫		

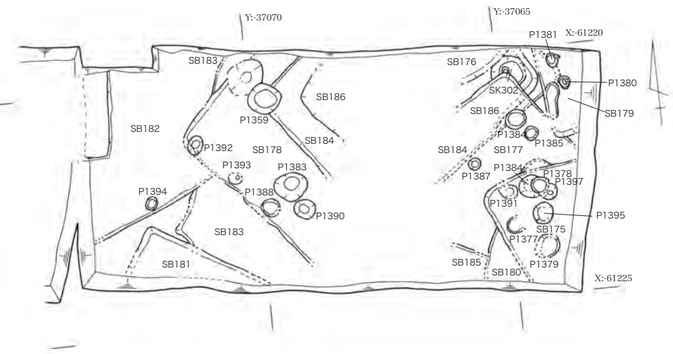
Ｇ３区ⅲ層上面

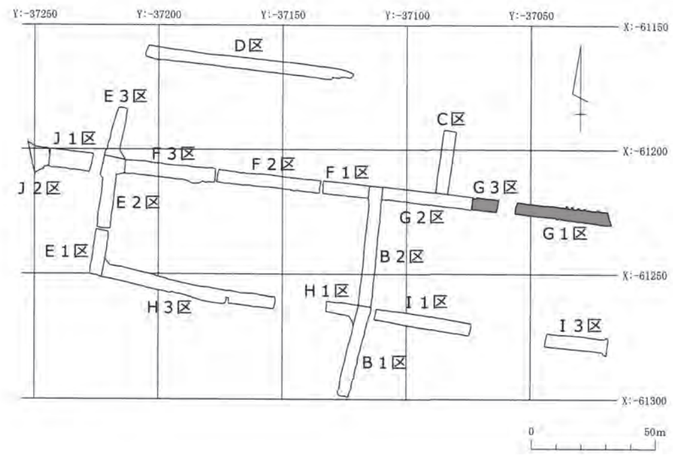
Ｇ２区



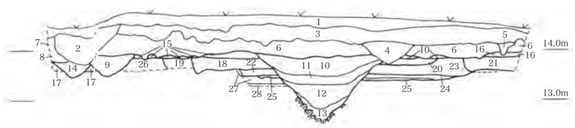
Ｇ３区ⅳ層上面

Ｇ２区





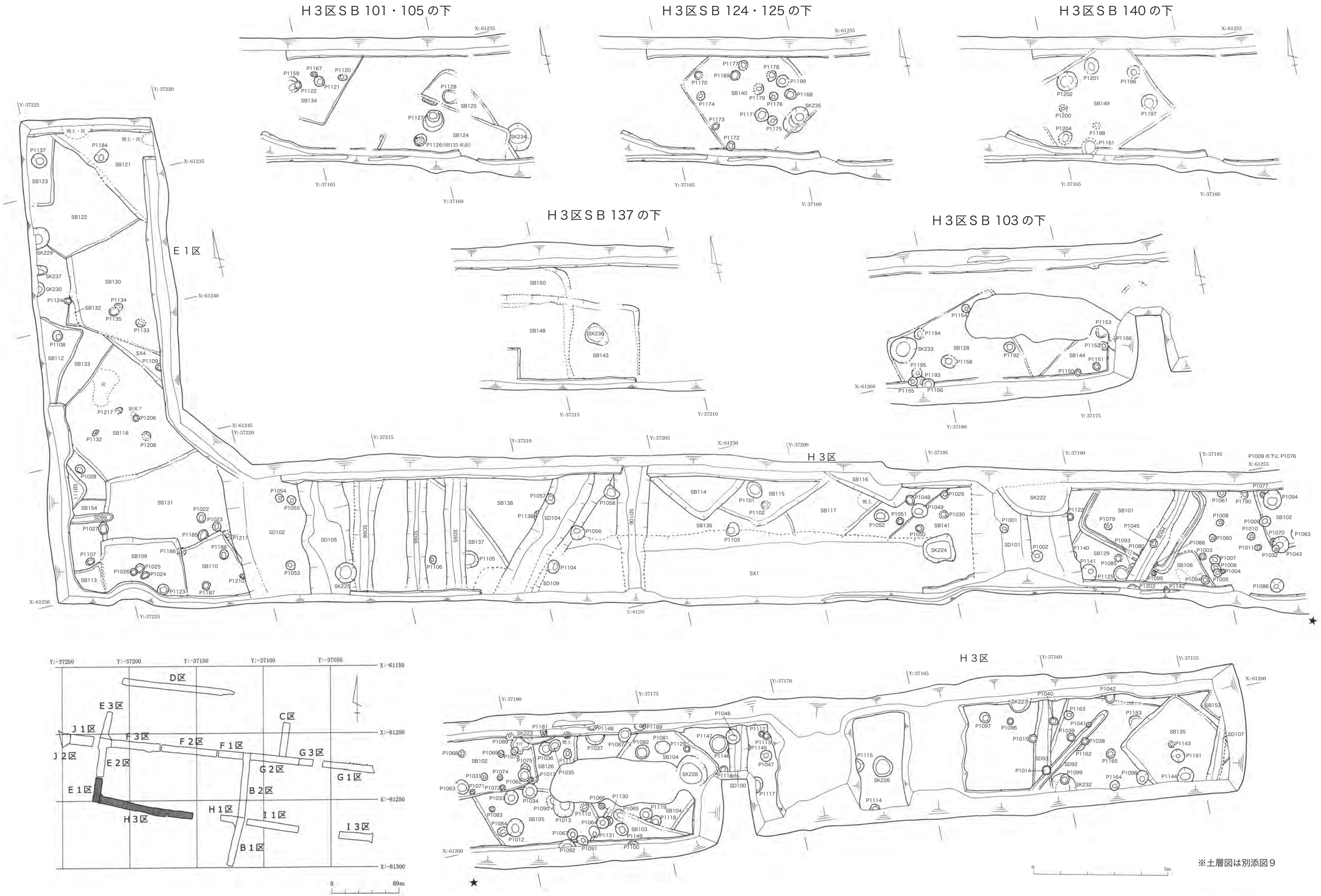
Ｇ３区北壁セクション



＜Ｇ３区北壁土層名＞

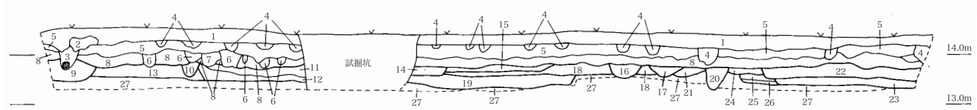
1	チャート角礫			18	褐色シルト質細砂	硬くしまる	黄色粒状ブロック混じる　焼土含む
2	撹乱			19	黄褐色シルト質細砂	しまる	灰黄色不明瞭斑文
3	黄褐色細砂	非常に硬くしまる		20	黄褐色シルト質細砂	硬くしまる	
4	黄褐色シルト質細砂	硬くしまる	灰黄色粒まばらに含む	21	茶褐色細砂	硬くしまる	黄色不明瞭粒状斑文　暗褐色小粒斑文少量
5	黄褐色シルト質細砂	硬くしまる	灰黄色粒まばらに含む	22	灰暗茶褐色シルト質細砂	硬くしまる	礫混じる　焼土含む
6	灰黄褐色細砂	しまる		23	褐色シルト質細砂	硬くしまる	黄色シルトブロック混じる　灰色斑文　炭含む
7	灰黄褐色細砂	硬くしまる	橙色粒状斑文	24	灰色、褐色のシルト質細砂層状	硬くしまる	
8	褐色シルト質細砂	しまる		25	黄色シルト質細砂		灰黄褐色、褐色、黄色のまだら
9	灰黄褐色砂質シルト		礫混じる	26	灰褐色シルト質細砂	しまる	灰色粒状斑文
10	褐色砂質シルト	しまる	炭、焼土若干含む	27	黄色砂		
11	10に似るがやや灰色味帯びる			28	褐色シルト質砂礫		
12	褐灰色シルト	しまる	黄褐色斑文	29	砂礫		礫混じる
13	褐灰色シルト		砂礫多量に混じる		1～5：ⅰ層　6～8：ⅱ層　9：ＳＫ301		
14	灰茶褐色シルト	ややしまる			10～13：ＳＤ120　14：ＳＤ122　15,16：ⅲ層		
15	灰褐色シルト質細砂	しまる	炭わずかに含む		17：ＳＢ182　18：ＳＢ178　19：ＳＢ183		
16	灰黄褐色シルト質細砂	硬くしまる	炭含む		20：ＳＢ176　21：ＳＢ179　22,23：ＳＢ184		
17	灰黄褐色シルト質細砂	ややしまる			24,25：ＳＢ186　26～29：ⅳ層（地山）		

別添図７　鷺山市場遺跡Ｇ１・Ｇ３区全体図



別添図８　鷲山市場遺跡Ｅ１・Ｈ３区全体図

Ｅ１区西壁セクション

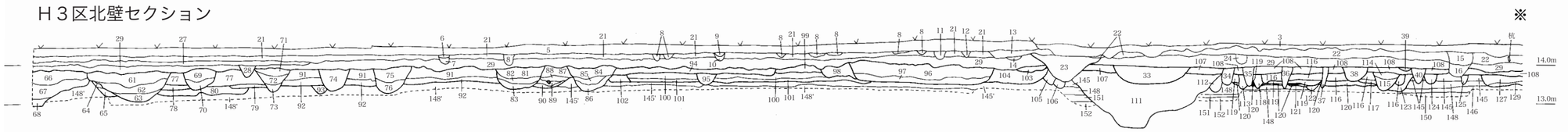


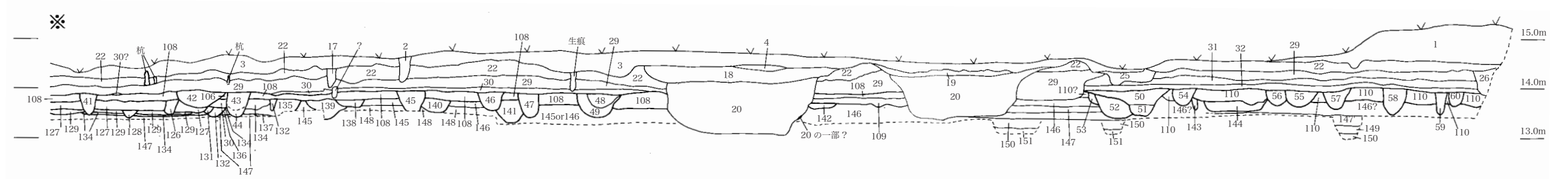
＜Ｅ１区西壁土層名＞

1	黄褐色砂質土		礫混じる
2	青灰色粘質土		
3	褐灰色粘質土		
4	褐灰色砂質土		鉄分、礫混じる　炭含む
5	灰黄褐色砂質土		鉄分混じる　炭含む
6	淡灰褐色砂質土		マンガン混じる
7	淡灰褐色砂質土	６より褐色強い	マンガン混じる
8	灰褐色砂質土	ややしまりなし	マンガン、鉄分混じる
9	黄褐色砂質土		マンガン混じる
10	にぶい黄褐色砂質土		
11	灰褐色砂質土	やや粘質	マンガン混じる
12	灰黄褐色砂質土		マンガン混じる
13	黄褐色砂質土		
14	灰黄褐色砂質土	にぶい黄褐色シルトブロック混じる	マンガン、鉄分混じる
15	黄褐色砂質土	マンガン、鉄分混じる	
16	にぶい黄褐色粘質土	マンガン、鉄分混じる	
17	灰黄褐色粘質土	マンガン、鉄分混じる	
18	灰黄褐色砂質土	マンガン、鉄分混じる	
19	明灰黄褐色砂質土	にぶい黄褐色粘質土	
20	明黄褐色砂質土	にぶい黄褐色シルトブロック混じる	
21	黄褐色砂質土	マンガン、鉄分混じる	褐色強い
22	にぶい黄褐色粘質土	マンガン、鉄分混じる	炭含む
23	黄褐色砂質土	マンガン、鉄分混じる	
24	にぶい黄褐色砂質土	マンガン混じる	炭含む
25	黄褐色砂質土	灰黄褐色シルトブロック混じる	
26	黄灰色シルト質細砂	炭含む	
27	黄褐色細砂	鉄分、マンガン混じる	

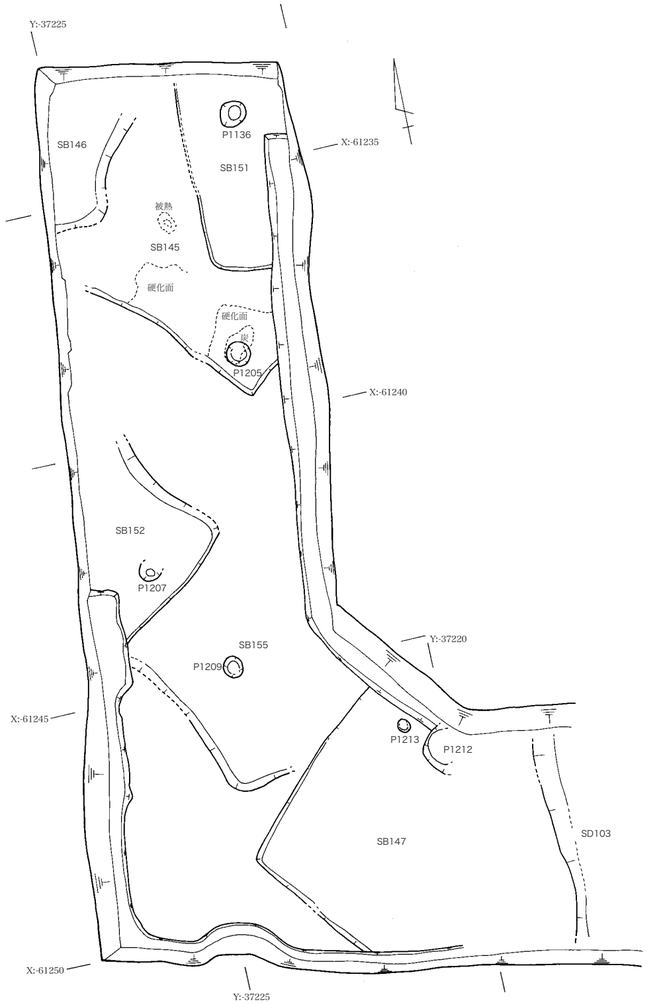
１～７：ⅰ層　８：ⅱ層　９：ＳＢ 113
10：ＳＤ 99　11, 12：ＳＢ 111　13：ＳＢ 154
14：遺構　15：ＳＢ 112　16：ＳＫ 230
17：ＳＫ 237　18：ＳＢ 133　19：ＳＢ 152
20：ＳＫ 229　21：遺構　22：ＳＢ 123
23：ＳＢ 146　24：ＳＢ 122　25、26：ＳＢ 145
27：ⅲ層（地山）

Ｈ３区北壁セクション





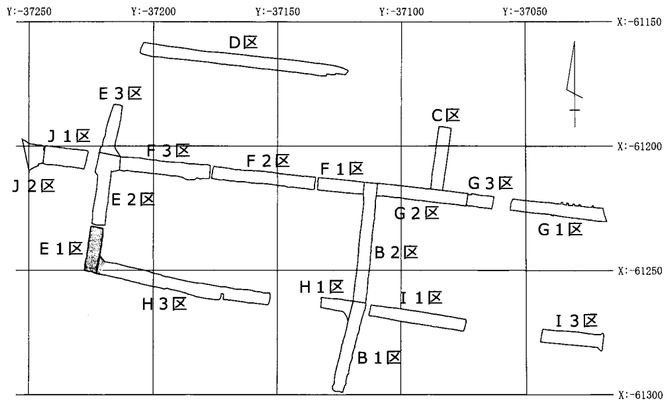
Ｅ１区ＳＢ 121 ～ 123 等の下



＜Ｈ３区北壁土層名＞

1	サバ土		
2	褐灰色砂		
3	灰褐色砂質土		
4	灰褐色砂質土		
5	耕作土		
6	薄い黄灰色砂質土	しまりなし	
7	炭多量に含む		
8	褐灰色砂質土		礫混じる　炭含む
9	灰色砂質土		砂粒粗い　炭含む
10	黄灰褐色砂質土		砂粒粗い　炭含む
11	青灰色シルト質細砂		鉄分含む
12	薄い褐灰色砂質土		鉄分含む
13	薄い褐灰色砂質土	しまりなし　やや粘質	マンガン、鉄分混じる
14	白灰色砂質土	やや粘質　砂粒細かい	鉄分混じる
15	暗渠		
16	灰褐色砂質シルト	しまりなし	
17	褐灰色シルト質砂		
18	灰黄褐色砂質土	硬くしまる	暗褐色小粒斑
19	灰黄褐色砂	しまる	黄色、灰色まだら、暗褐色小粒斑
20	軟質砂岩角礫		
21	灰黄褐色砂質土		炭含む
22	灰黄褐色細砂		灰色雲状斑
23	灰色砂質シルト		褐色斑
24	暗渠		
25	灰褐色細砂		褐色斑
26	褐色砂質土		灰色斑
27	包含層		
28	灰黄褐色粘質土	しまりなし　やや砂質帯びる	マンガン混じる
29	灰褐色シルト質細砂		灰色粒状斑
30	褐灰色粘質シルトと砂のまだら		
31	灰褐色シルト質細砂		
32	黄褐色砂質土		
33	褐色砂質シルト		褐色シルト、黄色砂不明瞭まだら
34	灰褐色砂質シルト	しまる	褐色斑、暗褐色小粒斑
35	灰褐色シルト質細砂		灰色斑、暗褐色小粒斑
36	灰褐色砂質シルト	しまる	灰色斑、暗褐色小粒斑
37	灰褐色シルト質砂	ややしまる	
38	灰褐色砂質シルト	ややしまる	
39	褐灰色砂質シルト	しまりなし	
40	暗灰色砂質シルト	しまりなし	
41	灰黄褐色シルト質細砂		灰色斑、暗褐色小粒斑
42	灰褐色シルト質細砂		灰色斑　暗褐色小粒斑
43	灰褐色シルト質細砂	ややしまる	灰色斑、暗褐色小粒斑
44	灰黄色細砂		褐色斑、暗褐色小粒斑
45	暗褐色砂質シルト	しまる	黄褐色細砂小ブロック混じる
46	黄褐色細砂	硬くしまる	灰黄色粒状斑、炭まばらに含む
47	黄褐色細砂	硬くしまる	灰色、黄色粒状斑
48	褐灰色細砂	しまる	
49	黄褐色シルト質細砂	堅くしまる	褐色斑、暗褐色小粒斑
50	灰黄褐色砂質土	硬くしまる	褐色、黄色、灰色土の大小ブロックまだら
51	灰黄褐色砂質シルト	しまる	灰褐色シルトブロック混じる　暗褐色小粒斑
52	灰暗褐色砂質シルト	しまる	暗褐色シルト大ブロック　黄色、褐色、灰色粒状まだら　炭含む
53	黄褐色砂質土	しまる	灰褐色シルトブロック混じる　暗褐色小粒斑
54	灰黄褐色砂質土	硬くしまる	黄色シルトブロック混じる　暗褐色小粒斑
55	灰褐色細砂		暗褐色小粒斑
56	黄褐色砂質シルト		灰褐色シルトブロック混じる
57	褐色シルト質細砂	しまる	暗褐色小粒斑
58	黄褐色シルト質細砂	しまる	淡灰色粒状斑　暗褐色小粒斑
59	黄褐色砂質シルト	しまる	暗褐色小粒斑
60	黄褐色シルト質細砂	しまる	暗褐色小粒斑
61	にぶい黄褐色砂質土		マンガン混じる
62	灰褐色粘質土		黄褐色細砂、マンガン混じる　炭少量含む
63	黄褐色細砂		にぶい黄褐色砂質土ブロック混じる
64	にぶい黄褐色粘質土		マンガン、鉄分多く混じる
65	褐灰色細砂質シルト		マンガン多量に混じる
66	褐灰色シルト		マンガン混じる
67	灰褐色細砂質シルト		マンガン多量に混じる
68	にぶい黄褐色砂質土		マンガン混じる
69	褐灰色シルト		マンガン、鉄分混じる
70	薄い褐灰色シルト質細砂		マンガン、鉄分多量に混じる
71	黄褐色中砂　砂粒粗い		マンガン、鉄分混じる
72	褐灰色シルト質細砂	硬くしまる	マンガン混じる
73	薄い灰色シルト	硬くしまる	マンガン混じる
74	にぶい黄褐色シルト		マンガン混じる　焼土下部に少量含む
75	灰黄褐色粘質土		マンガン、鉄分混じる
76	黄褐色砂質土		マンガン、鉄分混じる
77	にぶい黄褐色シルト質細砂		マンガン、鉄分混じる
78	灰黄褐色粘質土	やや砂質	マンガン、鉄分混じる
79	黄灰褐色シルト質細砂		マンガン、鉄分混じる
80	黄褐色シルト質細砂	やや砂質強い	マンガン主ばらに混じる
81	薄い灰黄褐色シルト質細砂		マンガン、鉄分含む　炭少量含む
82	薄い灰黄褐色シルト		マンガン、鉄分含む　炭少量含む
83	淡い黄褐色砂質土	やや粘質	マンガン、鉄分含む　炭少量含む
84	にぶい黄褐色シルト質細砂		マンガン、鉄分含む
85	にぶい黄褐色粘質土		マンガン、鉄分含む　褐灰色シルトブロック混じる
86	灰褐色砂質土		マンガン、鉄分含む
87	うすい黄褐色シルト		マンガン混じる
88	灰色細砂質シルト		マンガン、鉄分混じる
89	灰褐色シルト質細砂		マンガン、鉄分含む
90	褐灰色シルト質細砂		マンガン、鉄分含む
91	黄褐色シルト質細砂		マンガン、鉄分多量に混じる　炭少量含む
92	明黄褐色砂質土	やや粘質	マンガン、鉄分混じる
93	にぶい黄褐色シルト		マンガン、鉄分混じる　灰色砂質土ブロック混じる
94	うすい黄褐色細砂質シルト		マンガン、鉄分含む
95	にぶい黄褐色粘質土		褐灰色シルトブロック混じる
96	にぶい黄褐色シルト		マンガン、鉄分混じる
97	にぶい黄褐色シルト質細砂		マンガン、鉄分含む　褐灰色シルトブロック混じる
98	うすい黄褐色シルト質細砂		マンガン、鉄分混じる
99	灰黄褐色細砂質シルト		マンガン、鉄分混じる
100	薄い褐灰色細砂質シルト		マンガン、鉄分混じる
101	薄い黄灰褐色粘質土	やや砂質	マンガン、鉄分含む
102	にぶい黄褐色シルト質細砂		マンガン、鉄分含む
103	白灰色粘質土	しまりなし	マンガン、鉄分含む
104	明黄褐色砂質土		マンガン、鉄分多量に混じる
105	灰褐色シルト質細砂		マンガン、鉄分混じる
106	にぶい黄褐色細砂質シルト		マンガン、鉄分含む
107	黄褐色砂質土	硬くしまる	
108	黄褐色砂質土		灰色粒状斑、暗褐色小粒斑
109	黄褐色砂質土		
110	褐色粘質シルト		
111	（ＳＤ 101）		
112	灰黄褐色シルト質砂	しまる	灰色斑、暗褐色小粒斑
113	褐灰色砂質シルト		褐色斑、暗褐色小粒斑
114	灰褐色シルト	しまる	
115	灰褐色砂質シルト	しまる	黄褐色少量まばらに含む
116	灰褐色砂質シルト		黄色、褐色不明瞭小ブロックまだら
117	褐灰色シルト		灰褐色小粒含む
118	褐灰色シルト質砂	しまる	暗褐色小粒斑
119	黄褐色砂質シルト		灰色粒状斑
120	黄褐色砂質シルト		灰褐色不明瞭斑
121	観察なし		
122	灰黄褐色シルト質細砂	しまる	暗褐色小粒斑、灰褐色シルト小ブロック、灰色斑
123	褐灰色シルト質細砂	しまる	黄色小粒混じる　暗褐色小粒斑
124	灰黄褐色シルト質細砂	しまる	暗褐色小粒斑
125	観察なし		
126	灰黄褐色シルト質砂	ややしまる	灰色斑、暗褐色小粒斑
127	灰黄褐色砂質シルト		灰色粒状斑、暗褐色小粒斑
128	褐灰色シルト質砂		褐色斑　暗褐色小粒斑
129	黄褐色砂質シルト		灰褐色斑、暗褐色小粒斑
130	灰褐色砂質シルト		
131	灰黄褐色細砂		黄色まだら　暗褐色小粒斑
132	灰色シルト質細砂		褐色斑、暗褐色小粒斑
133	黄褐色細砂	しまる	焼土少量含む
134	灰褐色砂質シルト		炭、焼土まばらに含む
135	灰黄褐色砂質シルト		褐色、黄色小粒まだら　炭、焼土まばらに含む
136	黄褐色砂質シルト		灰褐色砂質シルト、暗褐色小粒斑　硬くしまる
137	黄褐色細砂		シルト小ブロック混じる
138	灰褐色細砂	しまる	灰色斑、暗褐色小粒斑
139	灰褐色細砂	しまる	黄褐色シルトブロック混じる
140	黄褐色シルト	ややしまる	褐色シルト不明瞭ブロック混じる　灰色斑
141	褐色シルト質細砂		炭まばらに含む
142	黄褐色細砂	硬くしまる	灰褐色斑　暗褐色小粒斑
143	灰褐色シルト質細砂	しまりなし	黄色小粒混じる
144	灰黄色シルト質細砂		
145	黄色砂質シルト		
145'	明黄褐色細砂		
146	褐色シルト質細砂		
147	観察なし		
148	黄色シルト質細砂		褐色斑
148'	黄褐色中砂		
149	黄褐色細砂		
150	観察なし		
151	黄色細砂		
152	砂		

１～26：ⅰ層　23：ＳＤ 91　27 ～ 32：ⅱ層
28：ＳＤ 97　33：ＳＫ 222　34 ～ 40：遺構
41：Ｐ 1214　42：ＳＫ 223　43, 44：Ｐ 1181
45：Ｐ 1189　46, 47：遺構　48, 49：ＳＤ 100
50, 51：ＳＤ 93　52：ＳＫ 227　53 ～ 60：遺構
61 ～ 63：ＳＤ 105　64, 65：ＳＤ 103　66 ～ 68：ＳＤ 102
69, 70：ＳＤ 98　71 ～ 73：ＳＤ 96　74：ＳＤ 95
75, 76：遺構　77：ＳＢ 142　78：ＳＢ 142
79：ＳＢ 138 ?　80：ＳＢ 150　81 ～ 83：ＳＤ 104
84 ～ 86：ＳＤ 106　87 ～ 90：ＳＤ 109　91, 92：ＳＢ 138
93：遺構　94：ＳＢ 114　95：遺構
96, 97：ＳＢ 116　98, 99：遺構　100, 101：ＳＢ 115
102：ＳＫ 238　103 ～ 106：遺構　107 ～ 110：ⅱ層
111：ＳＤ 101　112, 113：遺構　114, 115：ＳＤ 94
116, 117：ＳＢ 101　118：遺構　119：ＳＢ 134
120：ＳＢ 140　121：ＳＢ 149　122：遺構
123 ～ 126：遺構　127, 129：ＳＢ 102　128：遺構
130 ～ 133：遺構　134 ～ 136：ＳＢ 126　137：遺構
138：Ｐ 1180　139：ＳＢ 104　140：遺構
141：遺構　142：遺構　143：ＳＢ 153
144：ＳＢ 156　145 ～ 148：ⅳ層（地山）



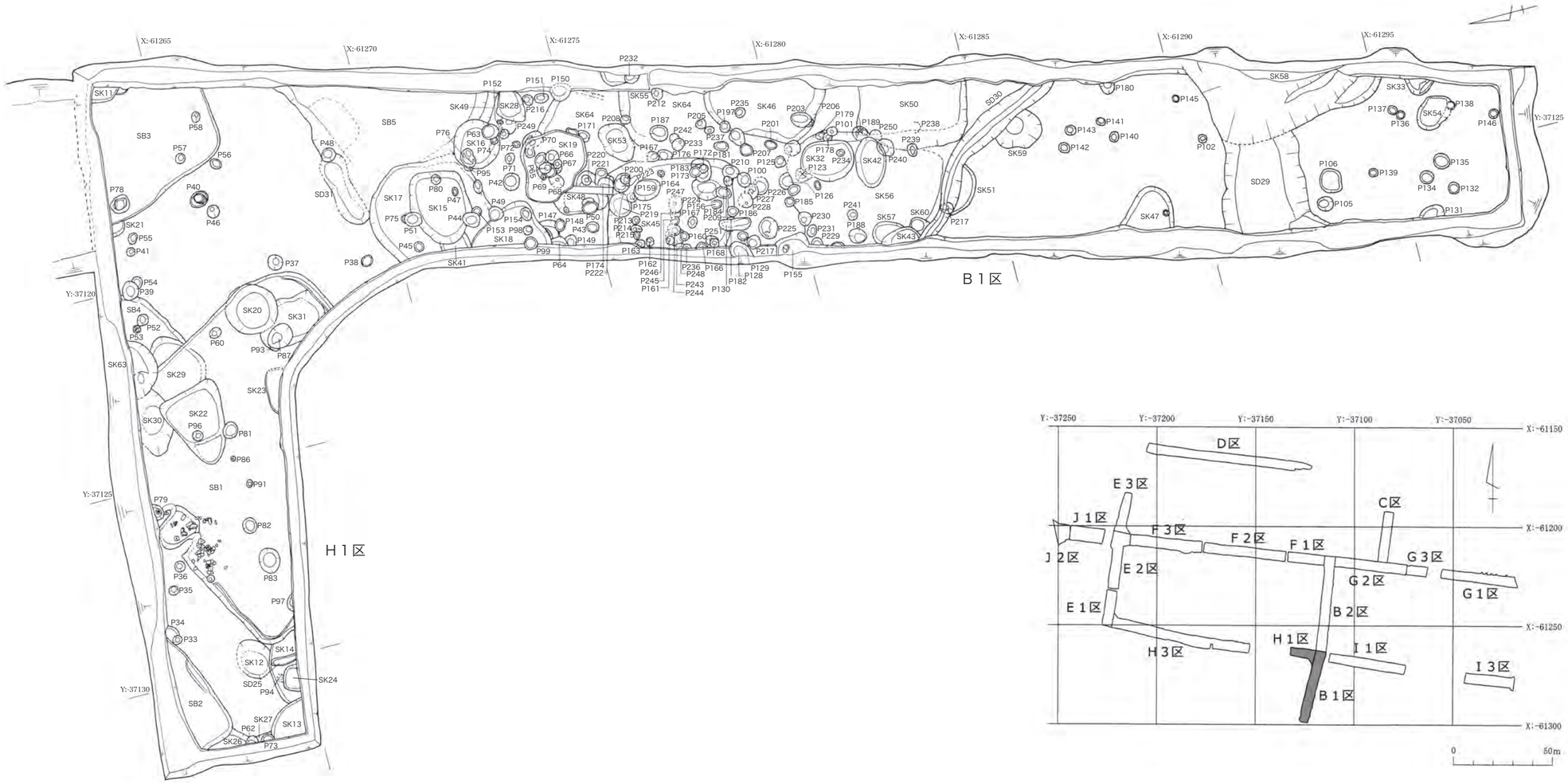
別添図９　鷲山市場遺跡Ｅ１区全体図・Ｅ１・Ｈ３区土層図

H１区北壁セクション

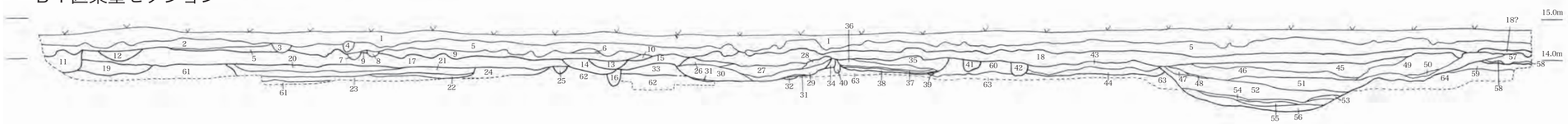
＜H１区北壁土層名＞
1 茶褐色砂質土　しまりなし
2 淡茶褐色砂質土　しまりなし
3 淡茶褐色砂質土　しまりなし
4 樹根土
5 茶褐色砂質土　しまる
6 茶褐色砂質土
7 淡茶褐色砂質シルト　ややしまる

8 淡茶褐色砂質シルト　ややしまる
9 淡褐色砂質シルト　ややしまりなし
10 茶褐色砂質シルト　しまる
11 暗茶褐色砂質シルト　しまる
12 暗茶褐色砂質シルト　しまる
13 暗茶褐色シルト　ややしまる
14 暗茶褐色シルト　ややしまる

15 暗灰褐色シルト　ややしまりなし
16 淡褐色シルト　ややしまる
17 淡黄褐色シルト　しまる
1～4：i層　5：SK11　6：ii層
7，8：SD2　9：遺構　10：SB4
11：SB3　12～16：遺構　17：遺構（地山）



B１区東壁セクション



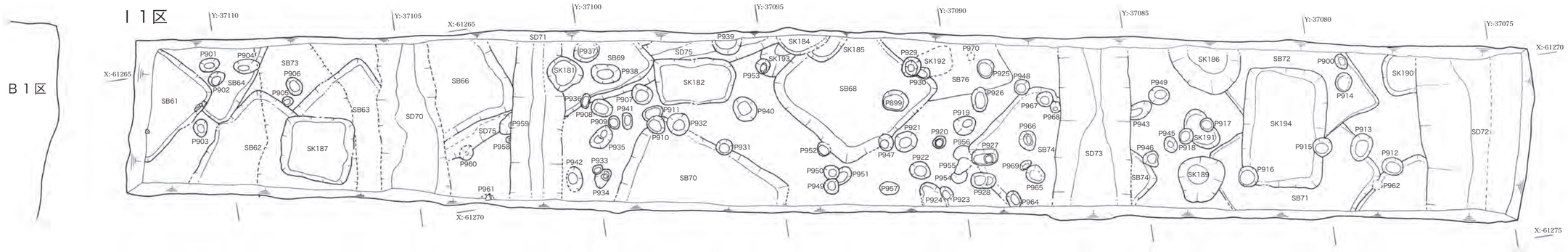
＜B１区東壁土層名＞

1	茶褐色砂質土	しまりなし	13	淡灰色シルト	しまる	25	淡茶褐色シルト	しまる	37	暗灰褐色砂質シルト	しまる　炭、焼土含む	49	茶灰色シルト	ややしまりなし　淡黄褐色シルトブロック多量に混じる	61	淡黄褐色シルト	ややしまる
2	淡茶褐色砂質土	しまりなし	14	淡青灰色シルト	しまる　炭、焼土含む	26	暗灰色砂質シルト	しまる	38	灰黄褐色砂質シルト	非常に硬くしまる	50	暗茶褐色シルト	ややしまる	62	淡灰褐色砂質シルト	ややしまりなし
3	淡茶褐色砂	しまりなし	15	観察なし		27	案茶褐色砂質シルト	ややしまる	39	灰色シルト	ややしまる	51	淡茶灰色砂質シルト	ややしまる	63	淡茶灰色砂	ややしまりなし
4	淡灰褐色砂	ややしまりなし	16	暗青灰色シルト	ややしまる　炭、焼土含む	28	淡青灰色砂	しまる	40	暗茶褐色砂質シルト	しまる	52	褐色砂質土	非常に硬くしまる	64	暗茶灰色砂質シルト	しまる
5	淡茶褐色砂	ややしまりなし	17	茶褐色砂質土	しまる	29	暗茶褐色砂質シルト	しまる	41	暗茶褐色シルト	しまる	53	褐色砂質土	炭多量に含む		1～10：i層	11：SK11　12～16：遺構
6	淡茶褐色砂質シルト	ややしまる	18	観察なし		30	暗灰色砂質シルト	しまる	42	暗茶褐色砂質シルト	しまる　炭含む	54	青灰色粘土	炭含む		17,18：ii層	19：SB3　20～23：SB5
7	茶褐色砂質土	しまる	19	暗茶褐色砂質シルト	しまる	31	黄褐色砂	非常に硬くしまる	43	暗茶褐色砂質シルト	しまる	55	青灰色粘砂質土			24,25：遺構	26～31：SK46　32～34：遺構
8	茶褐色砂質シルト	しまる	20	観察なし		32	灰色砂質シルト	ややしまる	44	淡黄褐色シルト	しまる	56	暗灰色粘土			35～38：SK50	39～41：遺構　42：SD30？
9	淡茶灰色砂質シルト	しまる	21	観察なし		33	灰色砂質シルト	ややしまる	45	淡茶灰色砂質シルト	しまる	57	観察なし			43,44：遺構	45～58：SK58　59：SK58？or地山
10	淡灰褐色砂	ややしまりなし	22	暗淡褐色砂質シルト	ややしまりなし	34	暗茶褐色砂	しまる	46	淡茶灰色シルト	しまる	58	観察なし			60：遺構or地山　61～64：ii層（地山）	
11	灰褐色砂質シルト	ややしまる	23	淡黄褐色砂質シルト	ややしまりなし	35	灰褐色砂質シルト	しまる	47	淡茶灰色砂	ややしまる	59	暗茶褐色砂質土				
12	淡灰褐色シルト	しまる	24	淡茶褐色砂質シルト	ややしまる	36	暗灰褐色砂質シルト	しまる　炭、焼土含む	48	淡黄褐色粘土	ややしまる	60	淡茶褐色砂質シルト	しまる			

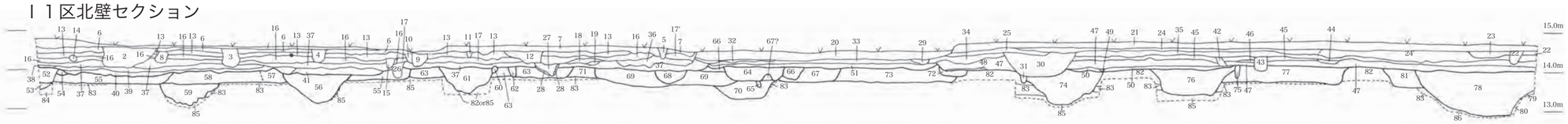
0　5m

別添図 10　鷲山市場遺跡Ｂ１・Ｈ１区全体図

Ｉ１区



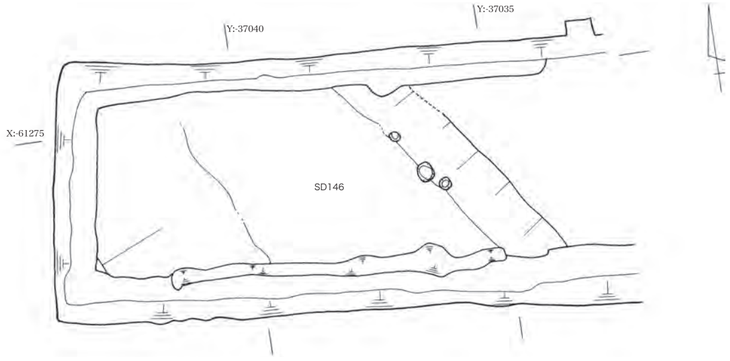
Ｉ１区北壁セクション



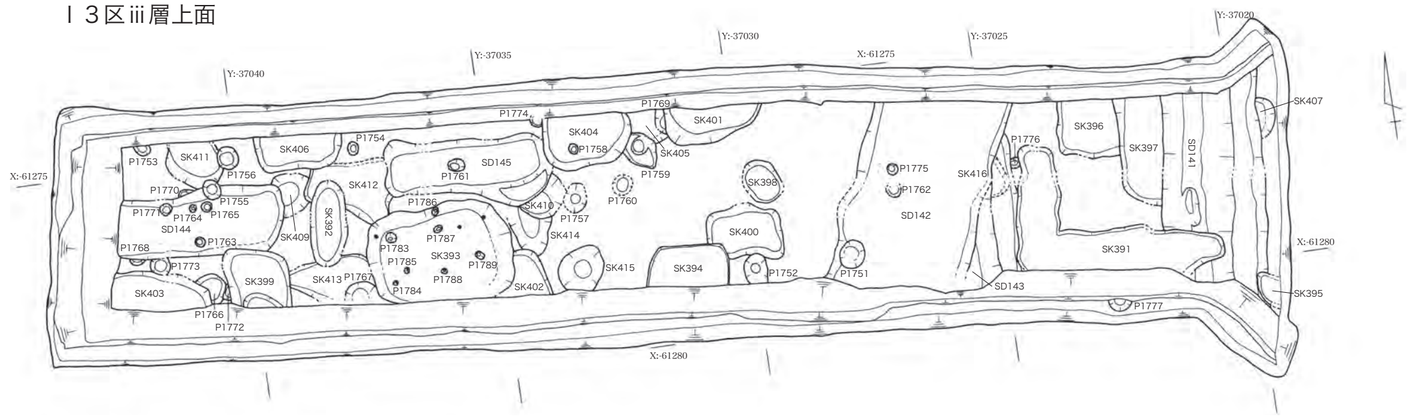
＜Ｉ１区北壁土層名＞

1　茶褐色シルト　しまりなし
2　褐色シルト　しまりなし
3　褐色シルト　しまりなし　やや砂混じる
4　褐色シルト　しまりなし
5　褐色シルト　しまる
6　茶褐色シルト　ややしまる　やや砂質
7　茶褐色土　やや砂質
8　褐色シルト　しまりなし
9　暗褐色シルト
10　茶褐色シルト　しまる
11　暗褐色シルト　硬くしまる
12　茶褐色砂質シルト　しまる
13　褐色シルト　しまる
14　褐色シルト　しまりなし
15　黄褐色砂質シルト　しまりなし
16　茶褐色砂質シルト　しまりなし
17　灰褐色シルト　やや砂質
17'　灰褐色シルト　やや茶色強い　やや砂質
18　茶褐色粘質シルト　しまる
19　茶褐色砂質シルト　しまりなし
20　暗褐色土　しまりなし
21　黄褐色土　硬くしまる
22　暗灰色砂質シルト
23　灰色砂質シルト
24　暗黄褐色シルト
24'　灰色シルト　硬くしまる
25　茶色シルト　硬くしまる
26　灰色シルト　しまりなし
27　暗灰茶色砂質シルト　しまりなし
28　暗黄白色粘質シルト
29　暗褐色シルト　硬くしまる
30　茶褐色シルト　しまりなし
31　暗黄褐色シルト
32　暗灰白色砂質シルト
33　茶褐色砂質シルト　しまりなし
34　茶褐色砂質シルト
35　黄褐色シルト
36　褐色砂質シルト　硬くしまる
37　暗黄褐色シルト　しまりなし　やや砂質
38　茶褐色シルト
39　灰褐色シルト　しまりなし
40　茶褐色シルト　灰色シルトまだらに混じる
41　灰色シルト　しまりなし
42　灰褐色砂質シルト
43　礫
44　茶褐色シルト　砂粒大きい
45　茶褐色砂質シルト　しまりなし
46　灰褐色シルト　しまりなし　やや粘質強い
47　茶褐色シルト　ややしまる　やや砂質
48　茶褐色砂質シルト　しまりなし
49　暗褐色砂質シルト
50　褐色砂質シルト
51　茶褐色砂質シルト　ややしまる
52　（ＳＢ 61）
53　褐色砂質シルト
54　暗褐色シルト
55　（ＳＢ 64）
56　（ＳＫ 188）
57　（ＳＢ 66）
58　（ＳＢ 73）
59　（ＳＤ 74）
60　暗黄灰色シルト　しまりなし
61　（ＳＤ 71）
62　茶褐色シルト
63　（ＳＢ 69）
64　（ＳＫ 184）
65　暗褐色シルト
66　（ＳＫ 185）
67　（ＳＢ 687）
68　（Ｐ 939）
69　（ＳＤ 75）
70　（ＳＫ 193）
71　観察なし
72　観察なし
73　（ＳＢ 76）
74　（ＳＤ 73）
75　暗灰褐色粘質シルト
76　（ＳＫ 186）
77　（ＳＢ 72）
78　（ＳＤ 77）
79　暗黄褐色シルト
80　茶色砂質土
81　（ＳＫ 190）
82　茶褐色シルト
83　褐色シルト
84　黄褐色シルト　やや砂質
85　褐色砂質土
86　黄褐色砂質土
1～31：ⅰ層　32～51：ⅱ層
52：ＳＢ 61　53, 54：遺構
55：ＳＢ 64　56：ＳＫ 188
57：ＳＢ 66　58：ＳＢ 73
59：ＳＤ 74　60：遺構
61：ＳＤ 71　62：遺構
63：ＳＢ 69　64：ＳＫ 184
65：遺構　66：ＳＫ 185
67：ＳＢ 68 ?　68：Ｐ 939
69：ＳＤ 75　70：ＳＫ 193
71, 72：遺構　73：ＳＢ 76
74：ＳＤ 73　75：遺構
76：ＳＫ 186　77：ＳＢ 72
78：ＳＤ 77　79, 80：ＳＤ 72
81：ＳＫ 190　82～86：ⅲ層（地山）

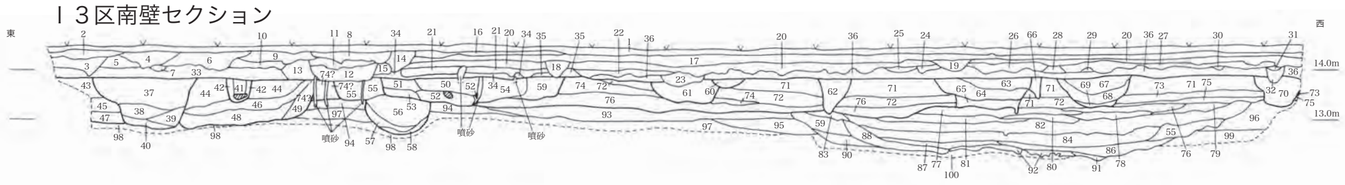
Ｉ３区ⅳ層上面



Ｉ３区ⅲ層上面



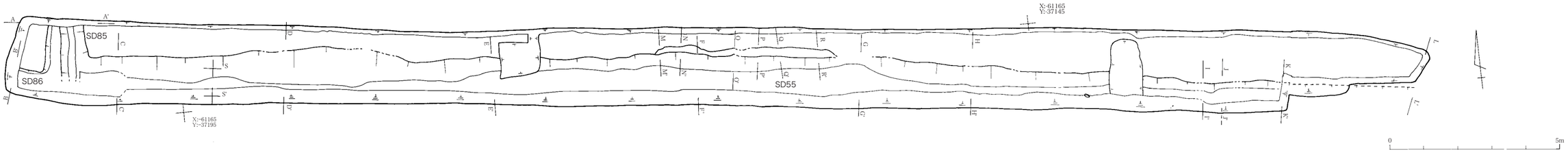
Ｉ３区南壁セクション

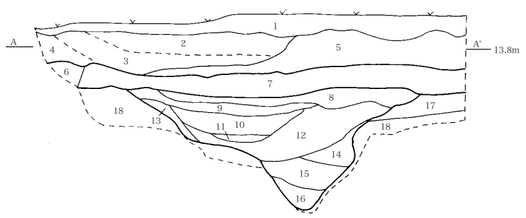


＜Ｉ３区南壁土層名＞

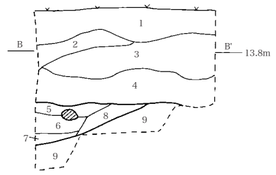
1　暗茶褐色砂質土
2　茶褐色砂質土　しまる
3　灰茶色砂質土　しまる　炭多量に含む
4　暗褐色砂質シルト　ややしまる
5　暗茶色砂質土
6　灰茶色砂質土　しまる　炭少量含む
7　茶灰色シルト　ややしまる
8　灰褐色砂礫
9　茶褐色砂質土　しまる　炭少量含む
10　灰茶色砂質土　しまる　砂質土混じる
11　茶褐色シルト　ややしまる
12　淡灰色土ブロック
13　茶灰色シルト　しまる
14　暗褐茶色砂質土　しまる　鉄分、マンガン少量混じる
15　茶褐色シルト　しまる　炭わずかに含む
16　暗茶褐色砂質土　しまる
17　暗褐色シルト　しまる　マンガン、砂若干混じる　炭若干含む
18　暗褐色シルト　ややしまる
19　灰黄茶色砂質土　ややしまりなし　橙色土粒わずかに含む
20　褐灰色シルト　ややしまる　橙色土粒わずかに含む　炭若干含む
21　暗茶色砂質土　しまる　マンガン、鉄分わずかに混じる
22　褐灰色砂質土　しまる　橙褐色土粒わずかに混じる　炭わずかに含む
23　灰茶褐色砂質土　しまる　炭少量含む
24　淡灰茶色シルト　ややしまる
25　茶灰色砂質土
26　褐灰色シルト　しまる　鉄分、マンガン混じる
27　茶灰色砂質シルト　ややしまる　鉄分、マンガン、橙色土粒わずかに混じる
28　暗茶灰色砂質土　ややしまる
29　暗褐色シルト
30　褐灰色シルト
31　灰茶色シルト　砂混じる
32　灰茶色砂質土　しまる
33　灰茶褐色砂質土　しまる　鉄分、マンガン混じる　炭少量含む
34　茶褐色シルト　しまる　橙色土粒少量混じる　炭含む
35　茶褐色シルト　しまる
36　暗褐灰色砂質シルト　しまる　炭若干含む
37　暗茶褐色シルト　しまる　マンガン若干混じる　炭若干含む
38　暗灰色砂質土　しまる　鉄分、マンガン若干混じる
39　青灰褐色砂質土　しまる
40　淡青灰褐色砂質土　ややしまりなし
41　茶褐色砂質土　しまる
42　淡茶褐色砂質土　しまる　炭少量含む
43　暗茶灰色砂質土　しまる　マンガン混じる
44　灰茶色シルト　しまる　炭わずかに含む
45　暗茶灰色砂質土　しまる　鉄分、マンガン若干混じる
46　茶褐色シルト　しまる　マンガン少量混じる
47　暗灰色砂質土　しまる　鉄分混じる
48　灰褐黄色砂質土　しまる　鉄分、マンガン少量混じる
49　暗褐灰色砂質シルト　しまる　マンガン若干混じる
50　茶褐色シルト　しまる　砂少量混じる　炭少量含む
51　茶褐色シルト　50 より砂多い
52　暗褐色砂質土　しまる　礫混じる　炭含む
53　暗茶灰色シルト　しまる　礫、マンガンわずかに混じる
54　灰茶色砂質土　しまる
55　暗茶灰色シルト　しまる　小礫、マンガン混じる
56　青灰褐色粘質土　ややしまる　小礫、鉄分、マンガンわずかに混じる
57　淡青灰褐色砂質土　しまる　鉄分、マンガン少量混じる
58　灰黄色砂質土　ややしまりなし
59　暗褐灰色シルト　しまる　炭少量含む
60　暗褐色シルト　しまる
61　暗茶灰色シルト　しまる　マンガン少量混じる　炭少量含む
62　暗茶灰色シルト　しまる　炭少量含む
63　暗茶褐色シルト　しまる
64　茶灰褐色シルト　しまる　炭少量含む
65　暗黄橙色砂質土　ややしまる　褐色土ブロック若干混じる
66　暗褐色シルト　しまる
67　暗茶色シルト　しまる　炭わずかに含む
68　暗茶褐色砂質シルト　しまる　炭少量含む
69　明茶灰色砂質土　しまる
70　暗褐灰色シルト　硬くしまる　橙色土粒若干混じる　炭少量含む
71　暗褐色シルト　しまる　橙褐色土粒混じる　炭若干含む
72　明黄灰色砂質土　しまる
73　黄灰褐色砂質土　しまる
74　暗褐色砂質シルト　しまる　マンガン混じる
75　明黄灰色砂質土　しまる
76　灰褐色砂質シルト　ややしまる　マンガン混じる
77　茶灰色シルト　しまる　鉄分、マンガン少量混じる
78　淡灰褐色砂質土　しまる　鉄分、マンガン混じる
79　淡灰褐色砂質シルト　ややしまる
80　淡茶灰色砂質土　ややしまる
81　淡灰色粘質土　ややしまる　鉄分多量に混じる
82　暗褐灰色粘質土　ややしまる　鉄分、マンガン混じる　粘性あり　炭若干含む
83　茶灰色砂質土　しまる
84　淡灰褐色粘質土　ややしまる　鉄分多く混じる
85　灰褐色粘質土　ややしまる　砂、鉄分多量に混じる
86　灰茶色粘質土　しまる　鉄分、マンガン多量に混じる　下部ほど砂多量に含む
87　淡灰褐色砂質シルト　しまる　鉄分、マンガン混じる
88　淡灰色砂質シルト　しまる
89　淡灰褐色粘質土　ややしまりなし　鉄分、マンガン多量に混じる
90　灰茶色砂質土　しまる
91　淡灰色砂質土　ややしまる　鉄分混じる
92　明茶灰色砂質土　しまる　鉄分混じる
93　茶灰色砂質土　しまる
94　茶褐色砂質シルト　しまる
95　暗褐色シルト　しまる
96　暗茶褐色シルト　しまる
97　暗灰茶色砂質土　しまる
98　黄灰色砂　砂粒粗い
99　暗褐灰色シルト　しまる　砂、マンガンわずかに混じる
100　淡青灰褐色砂質土　硬くしまる
1：ⅰ層　2～36：ⅱ層　37～40：ＳＤ 141　41, 42：Ｐ 1777　43～49：ＳＫ 408
50～54：ＳＤ 142　55～58：ＳＤ 143　59：ＳＫ 417　60：Ｐ 1782　61：ＳＫ 418
62：Ｐ 1778　63, 64：ＳＫ 419　65：ＳＫ 419　66：Ｐ 1779　67～69：ＳＫ 399
70：Ｐ 1780　71～76：ⅲ層　77～92：ＳＤ 146　93～100：ⅳ層（地山）

別添図 11　鷲山市場遺跡Ｉ１・Ｉ３区全体図

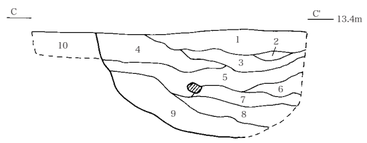




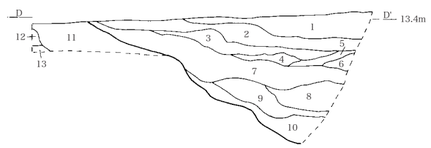
＜ＳＤ 85 土層名＞
1　暗茶褐色土
2　観察なし
3　淡橙色土
4　暗茶褐色土　小礫混じる
5　茶褐色土
6　観察なし
7　茶褐色シルト　小礫混じる　炭わずかに含む
8　茶褐色シルト　小礫混じる　炭わずかに含む
9　灰色シルト　砂混じる
10　灰茶褐色シルト　砂混じる
11　灰黄褐色シルト　粘性強い
12　淡茶褐色シルト　一部灰褐色　炭わずかに含む
13　青灰色シルト
14　淡灰褐色粘土
15　淡灰褐色粘土　小礫混じる　炭わずかに含む
16　灰色粘土
17　淡黄褐色砂層
18　砂礫
8～16：ＳＤ 85　17, 18：地山



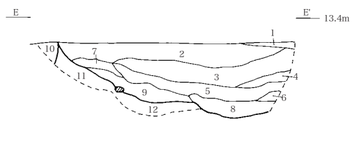
＜ＳＤ 86 土層名＞
1　暗茶褐色土　ややしまる
2　淡橙色土　ややしまりなし
3　暗茶褐色土　しまりなし
4　茶褐色シルト　しまる
5　茶褐色シルト　しまる
6　灰色シルト　ややしまる　砂混じる
7　淡灰褐色シルト　ややしまりなし　砂混じる
8　茶褐色砂　ややしまりなし
9　砂礫
5～8：ＳＤ 86　9：地山



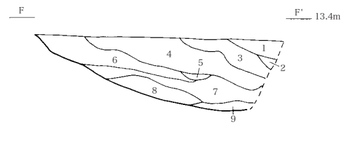
＜ＳＤ 55 土層名＞
1　茶褐色砂　ややしまる　小礫混じる
2　灰色シルト　ややしまりなし　砂混じる
3　灰色砂質シルト　ややしまる
4　灰色砂質シルト　ややしまる　粘性あり　小礫混じる
5　淡灰黄色砂質シルト　ややしまる
6　青灰色粘土　ややしまる
7　灰色砂　ややしまりなし　粘性やや強い
8　淡青灰色砂質シルト　ややしまりなし　炭含む
9　淡灰褐色砂　しまりなし　粘性やや強い　小礫混じる
10　砂礫
1～9：ＳＤ 55　10：地山



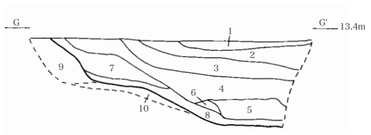
＜ＳＤ 55 土層名＞
1　茶褐色土　しまる　炭、焼土わずかに含む
2　茶褐色砂　しまる　シルト混じる　炭わずかに含む
3　茶褐色砂質シルト　しまる
4　淡灰褐色シルト　ややしまる　砂わずかに混じる
5　淡灰色シルト　しまる　やや粘性強い　砂混じる
6　淡灰色粗砂　しまりなし
7　淡灰黄色シルト　しまる　砂混じる
8　青灰色シルト　しまる　青灰色砂混じる
9　青灰色粗砂　しまりなし　青灰色シルトブロック混じる
10　青灰色粘土　しまる　粘性強い　砂混じる
11　茶褐色砂質シルト　しまる
12　茶褐色砂質シルト　しまりなし
13　暗茶褐色砂礫　しまりなし
1～10：ＳＤ 55　11：地山？　12, 13：地山



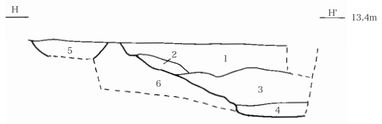
＜ＳＤ 55 土層名＞
1　灰色砂　ややしまる
2　淡灰色砂　ややしまる
3　灰色砂　しまる
4　灰色砂　ややしまりなし
5　灰褐色シルト　ややしまりなし
6　灰褐色シルト　ややしまる　砂混じる
7　灰色シルト　ややしまる　砂混じる
8　暗灰褐色シルト　ややしまる　やや粘性強い
9　灰色シルト　しまる
10　茶褐色砂質シルト　ややしまる
11　灰色シルト　しまる　暗黄褐色砂ブロック混じる
12　淡黄褐色砂　しまりなし
1～9：ＳＤ 55　10, 11：遺構　12：地山



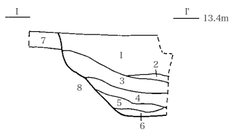
＜ＳＤ 55 土層名＞
1　淡茶褐色砂質土　しまる
2　淡茶灰色砂質土　しまる
3　茶褐色砂質土　ややしまりなし
4　淡茶灰色砂質土　ややしまりなし
5　黄茶褐色砂質土　ややしまりなし
6　淡茶灰色砂質土　ややしまる　小礫、灰色シルトブロック混じる
7　淡灰褐色砂質土　ややしまる　暗灰褐色シルトブロック混じる　小礫混じる
8　淡茶褐色砂質土　しまりなし
9　淡茶褐色シルト　しまる
1～9：ＳＤ 55



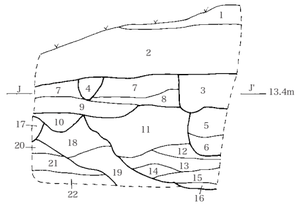
＜ＳＤ 55 土層名＞
1　灰色砂　ややしまる　粘性強い
2　灰色砂　ややしまる
3　淡灰黄色砂　ややしまる
4　淡灰黄色砂　ややしまる
5　青灰色砂　しまる　小礫混じる
6　灰色砂　ややしまる
7　淡灰黄色砂　しまりなし
8　淡灰黄褐色砂　ややしまる　灰褐色シルトブロック混じる
9　灰黄色砂　ややしまりなし
10　黄茶褐色砂　しまりなし　小礫混じる
1～8：ＳＤ 55　9, 10：地山



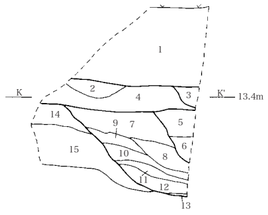
＜ＳＤ 55 土層名＞
1　黄茶褐色砂質シルト
2　黄茶褐色砂質シルト　1より砂多い
3　青灰色砂質シルト
4　青灰色砂質シルト　3より砂少ない　粘性あり
5　（ＳＤ 58）
6　明黄褐色砂質土
1～4：ＳＤ 55　6：地山



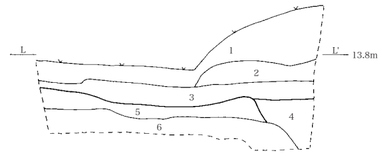
＜ＳＤ 55 土層名＞
1　やや暗い黄褐色砂質土
2　1と似るが粘性あり
3　灰黄褐色砂質シルト
4　3より粒子粗い
5　やや暗い灰褐色砂質シルト
6　黄灰褐色砂質シルト　粘性強い
7　黄褐色砂質土
8　やや暗い青灰色砂質シルト
1～6：ＳＤ 55　7：遺構？　8：地山



＜ＳＤ 55 土層名＞
1　茶褐色土
2　暗黄茶褐色土　やや粘性あり
3　灰褐色砂質シルト　礫混じる　炭少量含む
4　灰茶褐色砂質シルト　礫混じる
5　灰黄褐色砂質シルト　やや粘性あり
6　灰黄褐色砂質シルト　やや粘性あり　下部に礫多量に混じる
7　淡黄褐色土　やや粘性あり　炭少量含む
8　淡黄褐色土　ややシルト質　粘性あり
9　淡黄褐色砂質土
10　観察なし
11　淡茶褐色砂質シルト
12　茶褐色砂質シルト
13　灰褐色砂質シルト　やや粘性あり　炭含む
14　灰褐色砂質シルト　砂多量に混じる
15　灰褐色シルト　粘性あり
16　暗青灰褐色シルト　粘性強い
17　黄褐色砂質シルト　ややしまる
18　灰褐色砂質シルト　ＳＤ 55 埋土より砂多い
19　茶褐色砂質シルト　粘性あり
20　黄褐色砂
21　灰黄褐色砂　22 より粒子細かい
22　灰黄褐色砂
3：ＳＤ 65　4：遺構　5，6：ＳＤ 64
7～10：遺構　11～16：ＳＤ 55　17：ＳＫ 163
18, 19：遺構　20～22：地山

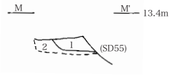


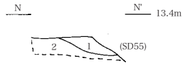
＜ＳＤ 55 土層名＞
1　茶褐色砂質土　礫多量に混じる
2　茶褐色砂質土　粘性あり
3　灰茶褐色砂質シルト
4　黄褐色砂質シルト
5　灰黄褐色砂質シルト
6　礫
7　灰黄褐色砂質シルト　やや粘性あり
8　灰黄褐色砂質シルト　7より粒子細かい
9　黄褐色砂質シルト　やや粘性あり
10　灰褐色砂質シルト　9より砂質少ない
11　灰褐色砂質シルト　10より砂多く混じる
12　青灰褐色シルト　粘性あり
13　青灰褐色シルト　粘性強い
14　黄褐色砂質土　ややシルト質　ややしまる
15　砂礫
3：ＳＤ 65　4：遺構　5，6：ＳＤ 64
7～13：ＳＤ 55　14, 15：地山

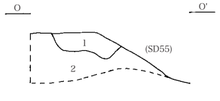


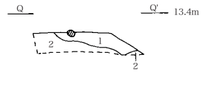
＜ＳＤ 55 土層名＞
1　炭土
2　灰黄褐色砂質土
3　茶褐色砂質土　やや粘性あり
4　黄褐色砂質シルト　砂多い　やや粘性あり
5　黄茶褐色砂質土　粘質ブロック少量混じる
6　砂礫
4：ＳＤ 55　6：地山

0　1m









＜ＳＤ 55, 87 土層名＞M～Q 共通
1　暗茶褐色砂質土
2　明黄褐色砂質土
1：ＳＤ 87　2：地山

0　1m

別添図 12　鷺山市場遺跡Ｄ区ＳＤ 55・85・86 実測図